フルカラー版

機動戦士ガンダム THE ORIGIN 16

—オデッサ編・後—

安彦良和

原案
矢立肇・富野由悠季

メカニックデザイン
大河原邦男

これまでのあらすじ

ジャブローでの戦いに勝利し、オデッサへ進撃するWB（ホワイトベース）をシャア・アズナブルが追う

宇宙世紀0079、地球から最も遠いスペースコロニー群サイド3はジオン公国を名乗り、地球連邦政府に独立戦争を挑んできた。当初劣勢と思われていたジオンだが新型兵器MS（モビルスーツ）の実戦投入により戦況は一変し、戦争は膠着状態に陥っていった。

開戦から8ヶ月ほど過ぎたころ、中立地帯であったサイド7が、突如シャア・アズナブル率いるジオン軍MS部隊の奇襲を受けて戦渦に巻き込まれる。偶然、連邦軍が極秘に開発していた新型MS〝ガンダム〟に搭乗し、これを撃破したアムロ・レイは、その戦果によりアムロはガンダムのパイロットとして強襲揚陸艦ホワイトベースに乗り込むこととなった。

地球へと降下し、連邦軍本部が位置する南米ジャブローを目指すホワイトベースに、公王末子ガルマ・ザビ配下のジオン北米方面軍、〝青い巨星〟ラ

↑←「ホワイトベースを襲うジオン軍の新型水陸両用モビルスーツ。しかしガンダムは水中での戦いにも勝利する。

ベルファストで艦を降りたカイ・シデンは女スパイ、ミハル・ラトキエと出会う

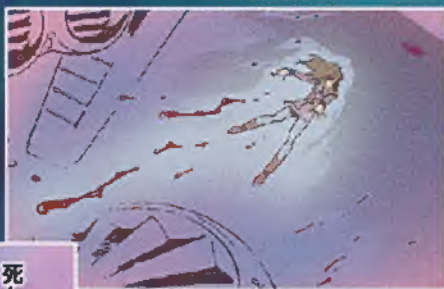
→↓戦いに嫌気がさしたカイ・シデンはホワイトベースを降り、そこで幼い兄妹と暮らす少女と心を通わせる。しかしその少女はジオン軍の女スパイだった。

ンバ・ラル、"黒い三連星"ら、ジオン軍歴戦の勇者が襲いかかる。そんな激戦と戦友や愛しき人との出会い、別れを通じてアムロとホワイトベースのクルーたちは、次第に戦士として成長していった。

そしてジオン南米方面軍とのジャブロー基地攻防戦に勝利した連邦軍は、その勢い冷めぬ間にジオン地球侵攻軍の本拠地オデッサを攻略すべく進軍を開始する。

その作戦に参加するためホワイトベースがベルファストに寄港した際、相次ぐ戦いに疲れて果てていたパイロット、カイ・シデンは、一時敵の女スパイ、ミハル・ラトキエと心を交わす。だが二人の小さな恋はホワイトベースを守ろうとしたミハルの死で終わった。誰もがやりきれない思いを胸に抱えたまま、ホワイトベースは連邦とジオンによる地上の覇権を賭けた戦いの地、オデッサに向かい進んでいくのだった……。

少女との別れ――。それぞれの思いを胸に若者達は次なる戦場へ向かう

↓←自らが送った情報が元でホワイトベースが攻撃を受けていると責任を感じたミハルはカイとともにガンペリーで出撃するが、戦場でその若い命を散らす。

機動戦士ガンダム THE ORIGIN 16 ―オデッサ編・後―

CONTENTS

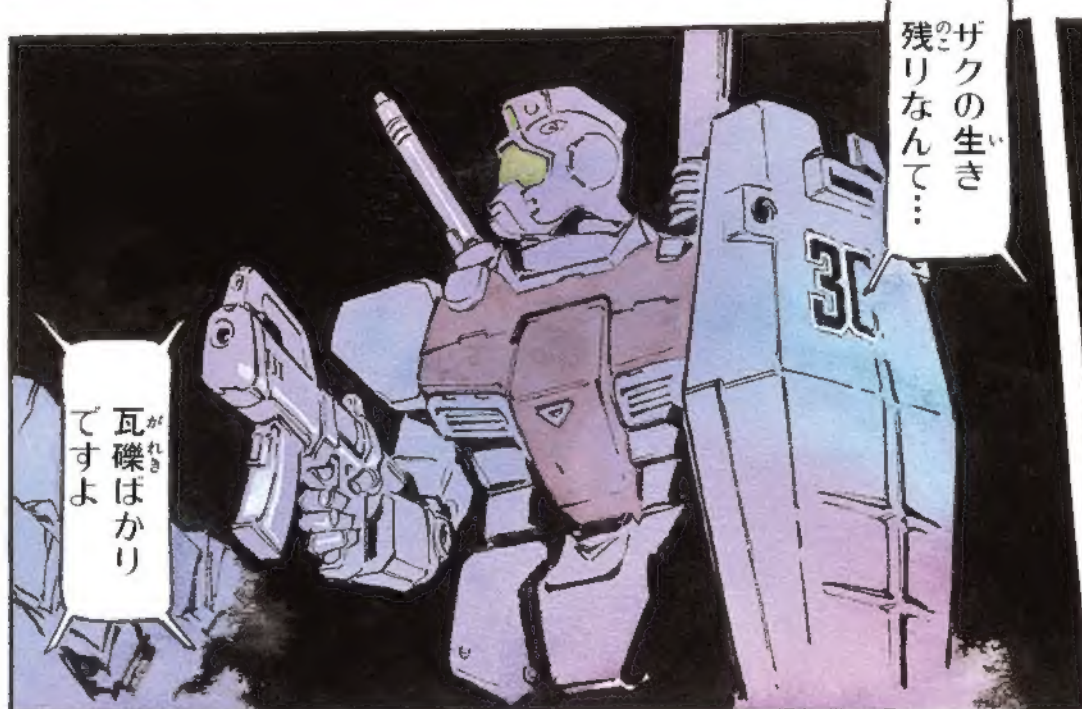
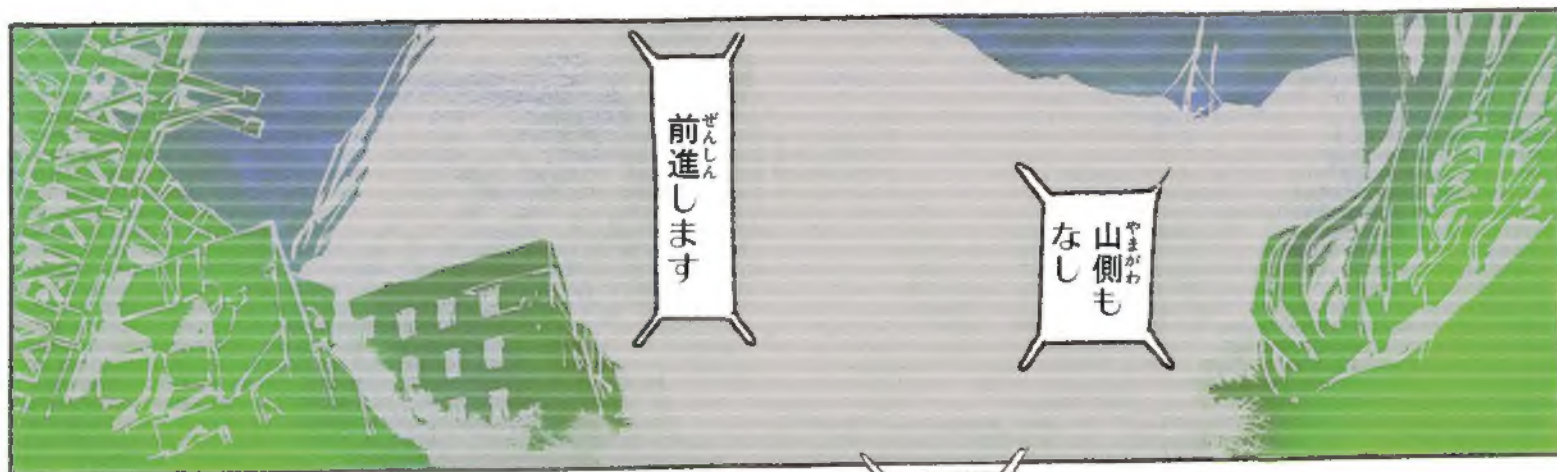
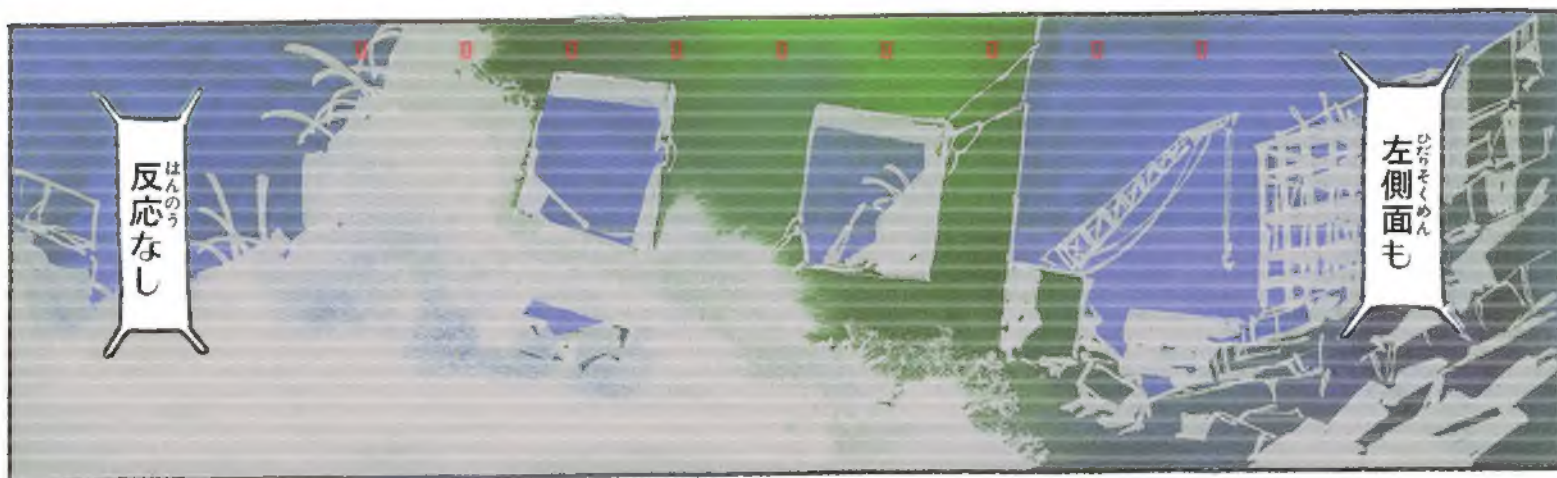
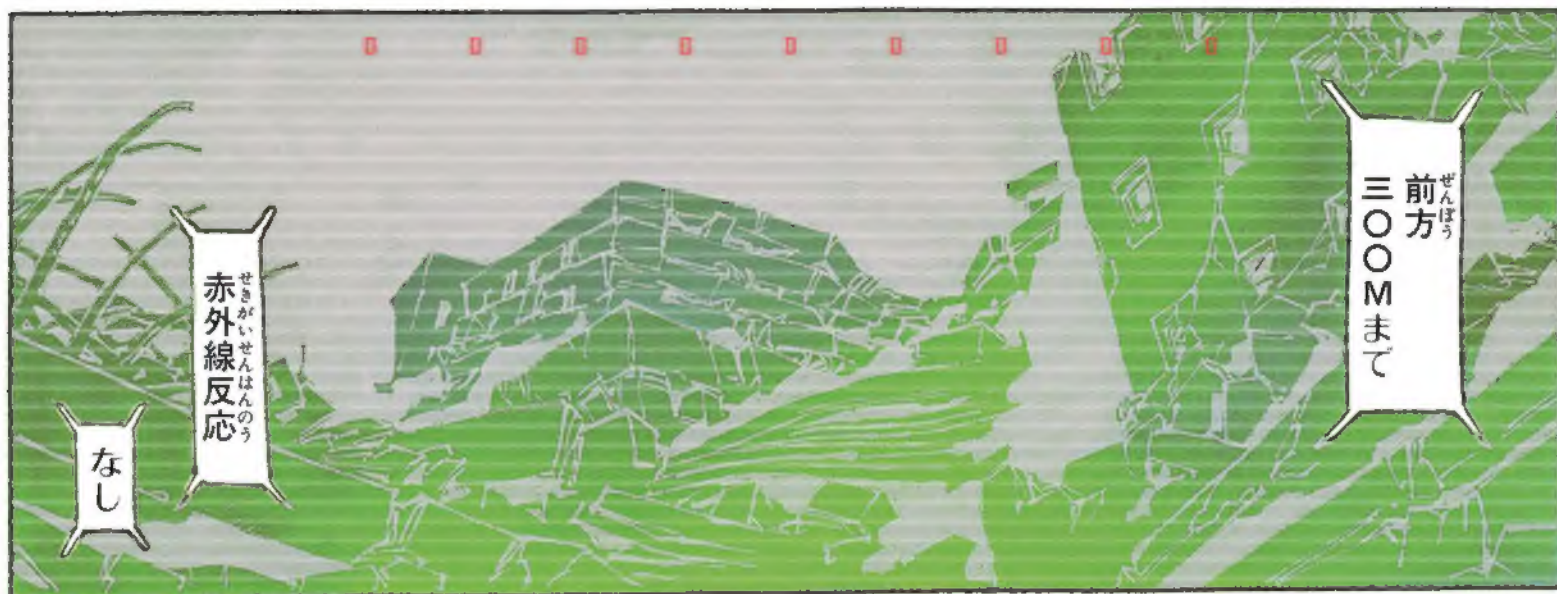
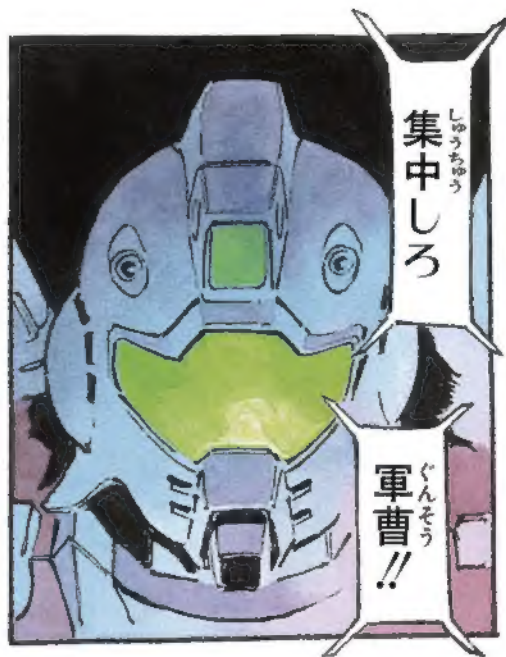
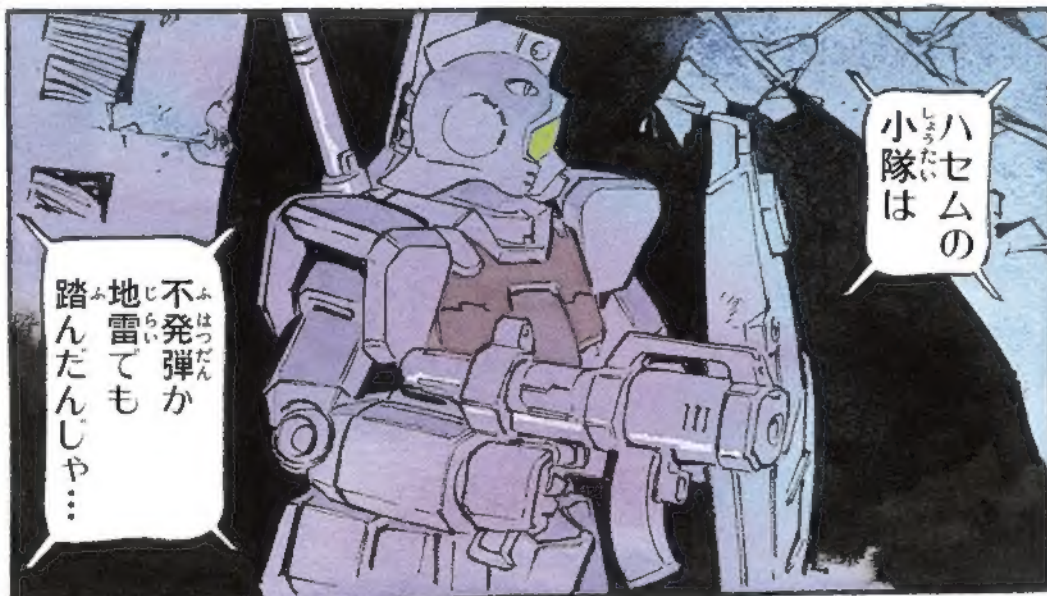
—オデッサ編・後—

SECTION VI

前方三〇〇Mまで
赤外線反応
なし

左側面も
反応なし

山側も
なし
前進します

ほんとに
いるんですかね
ザクの生き残りなんて…
瓦礫ばかりですよ

ハセムの小隊は
不発弾か地雷でも踏んだんじゃ…

集中しろ
軍曹!!

私語に無線を使うな!
索敵中だぞ!
301

不発弾や地雷でジムの小隊が全滅
することは…

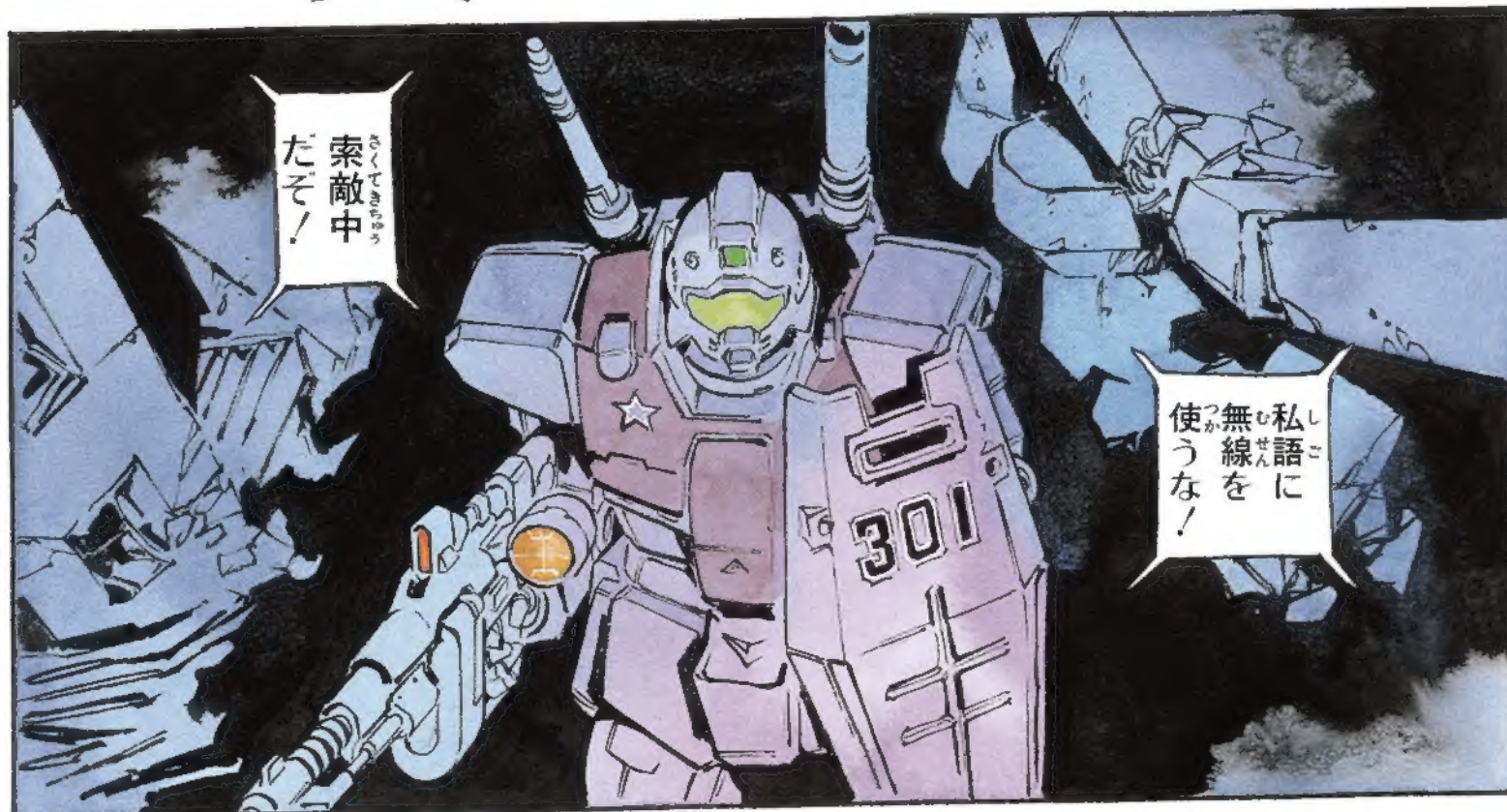
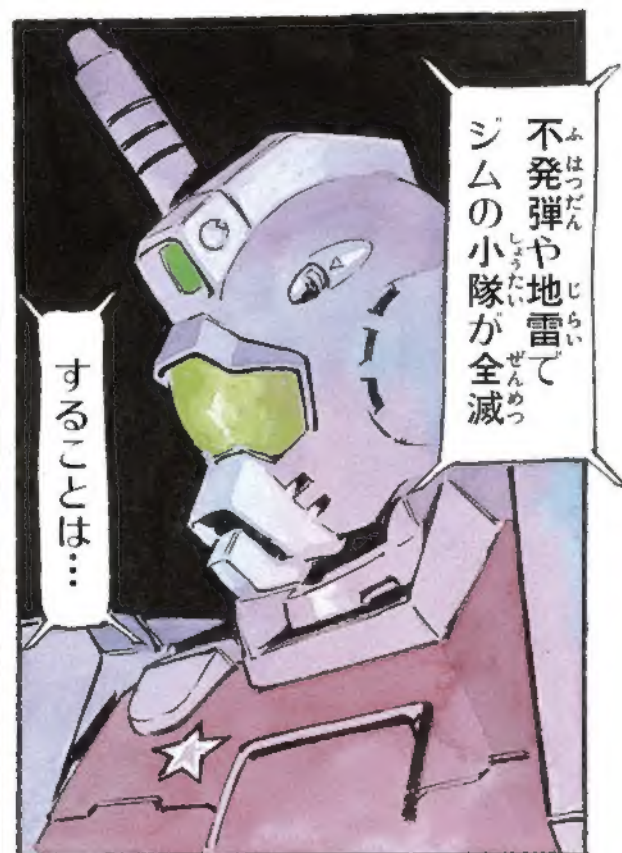
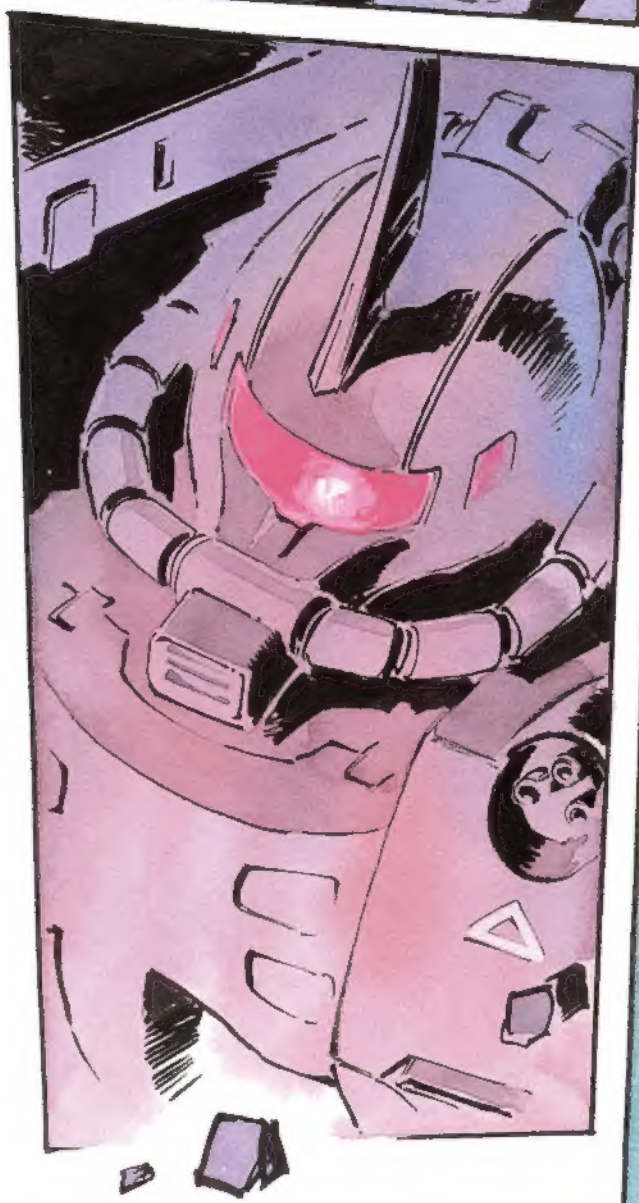
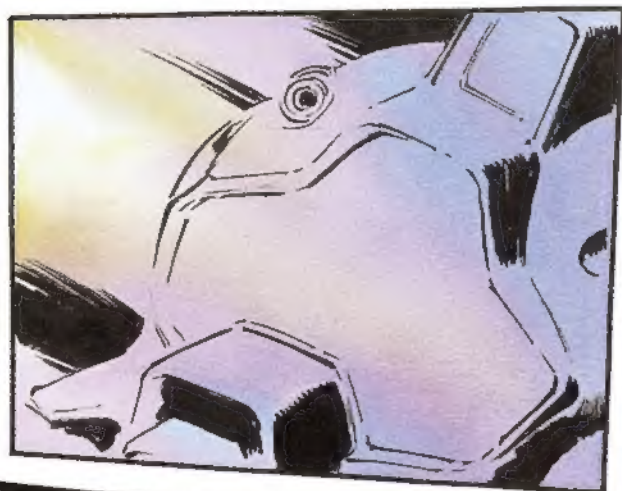
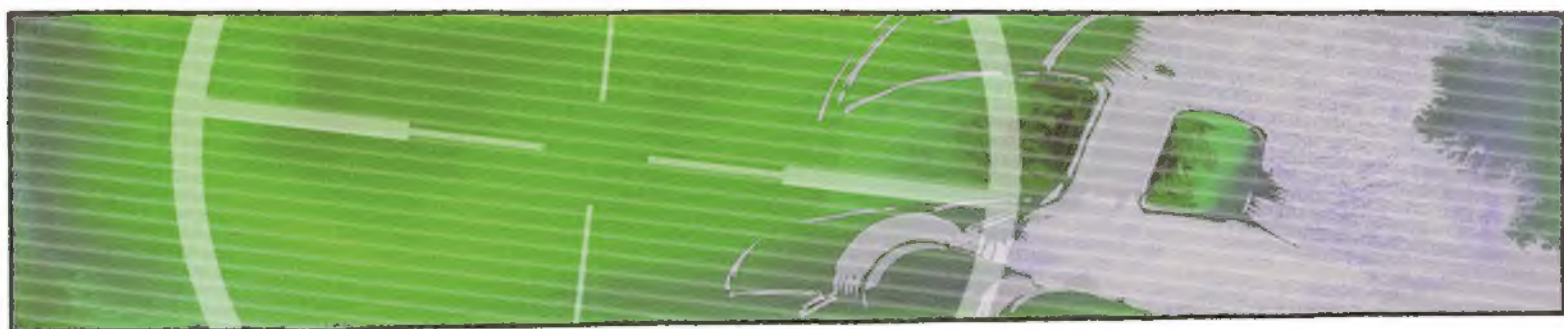
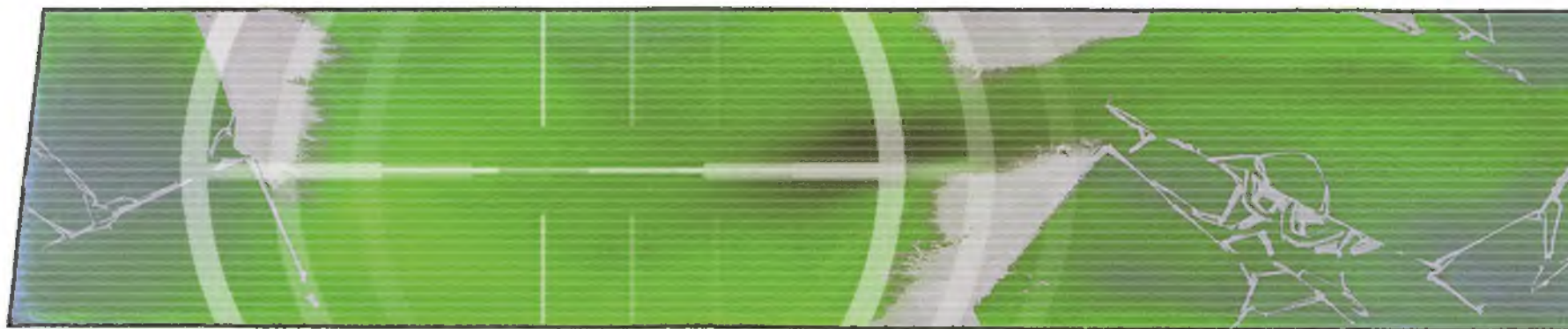
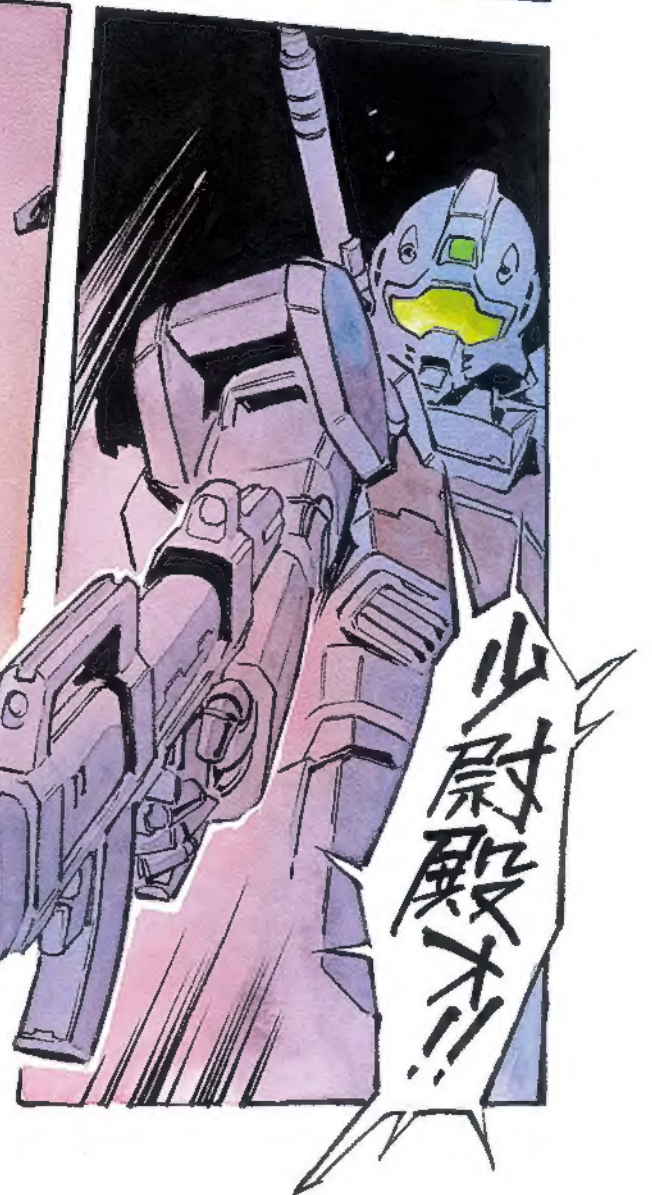
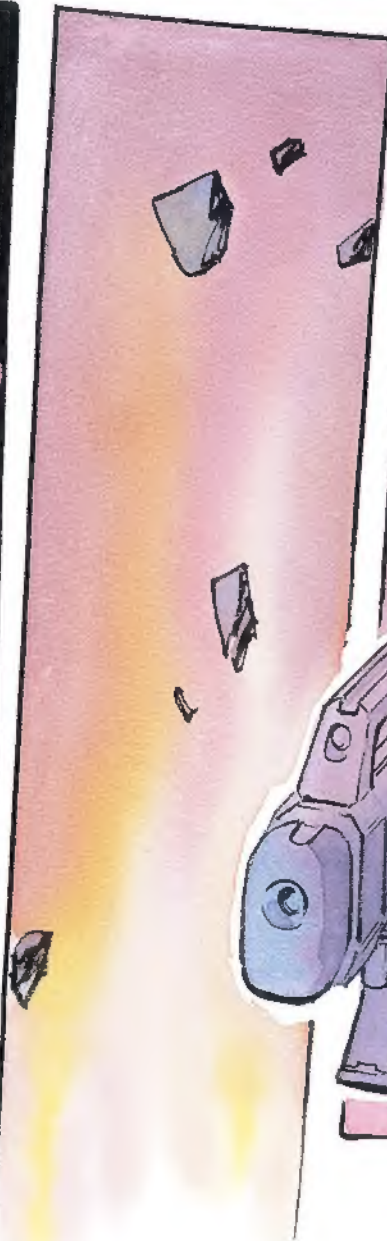
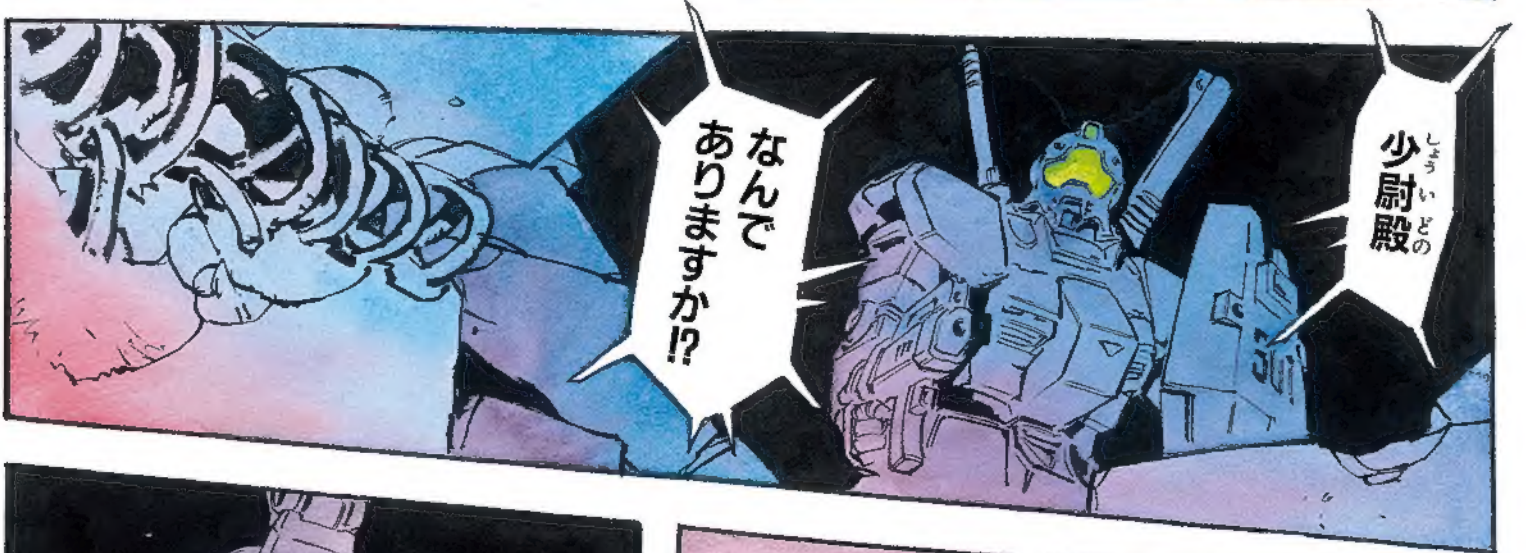
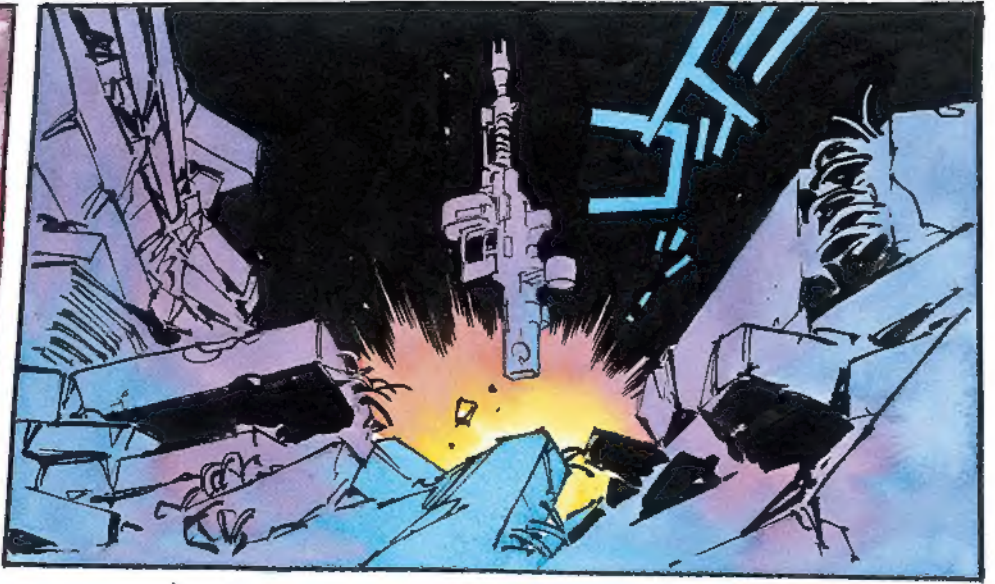
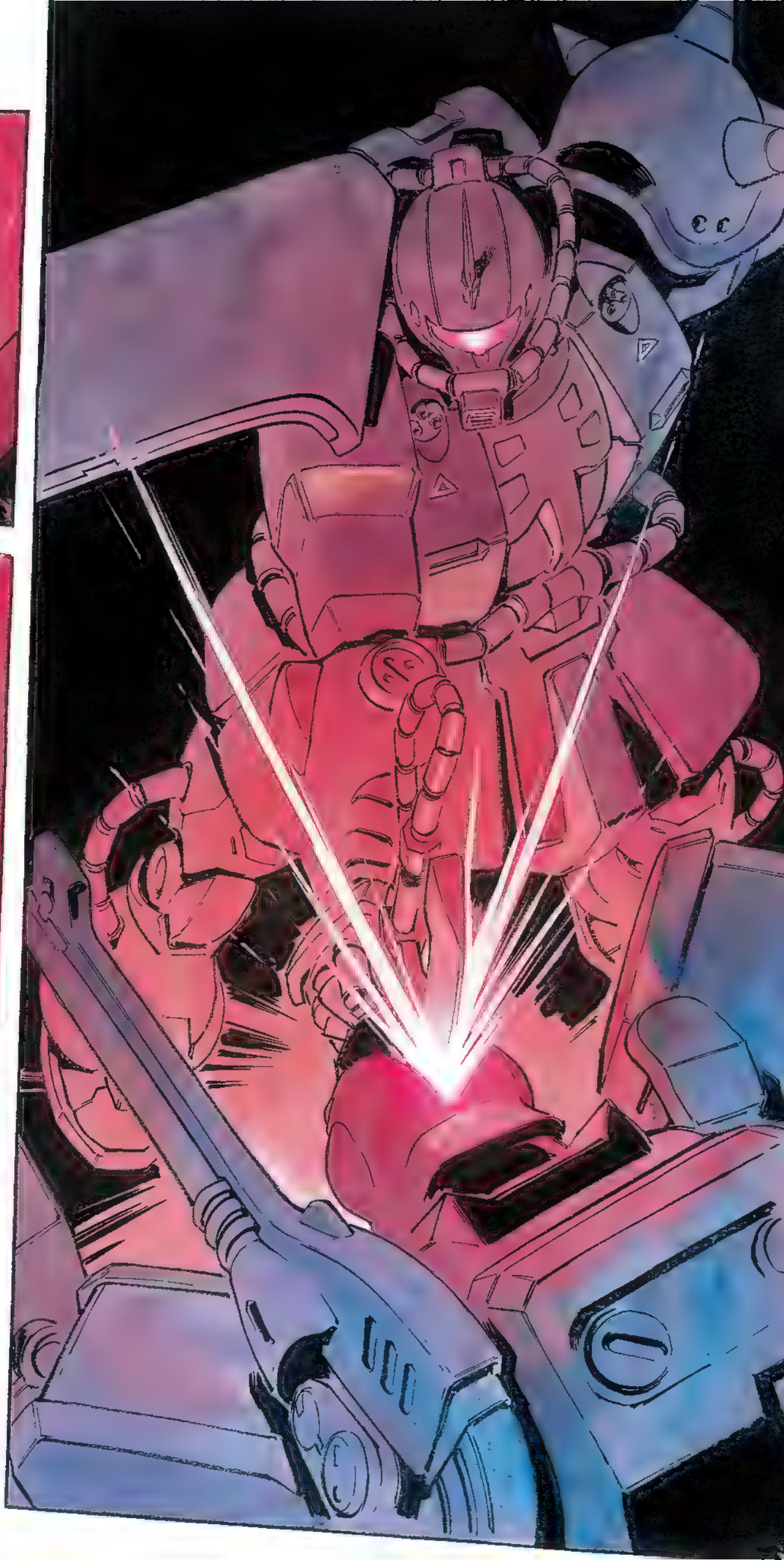
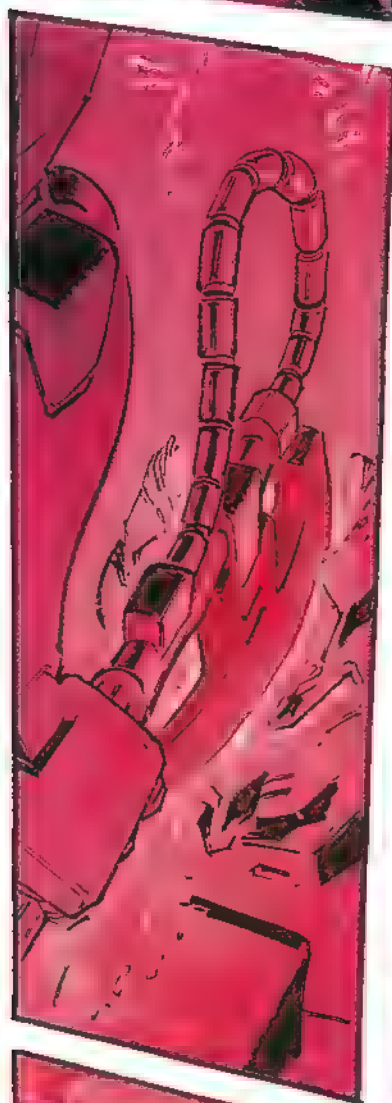
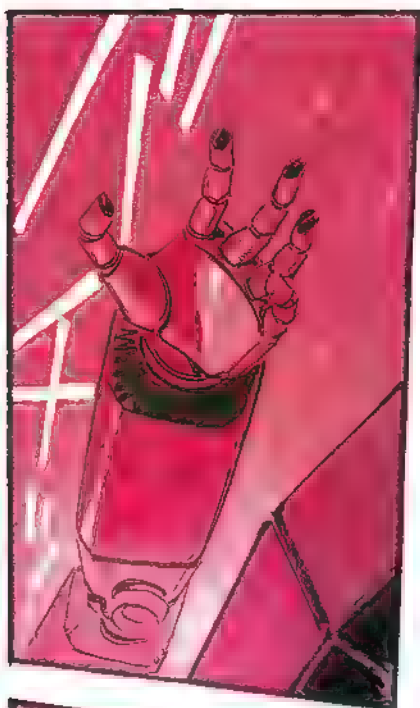
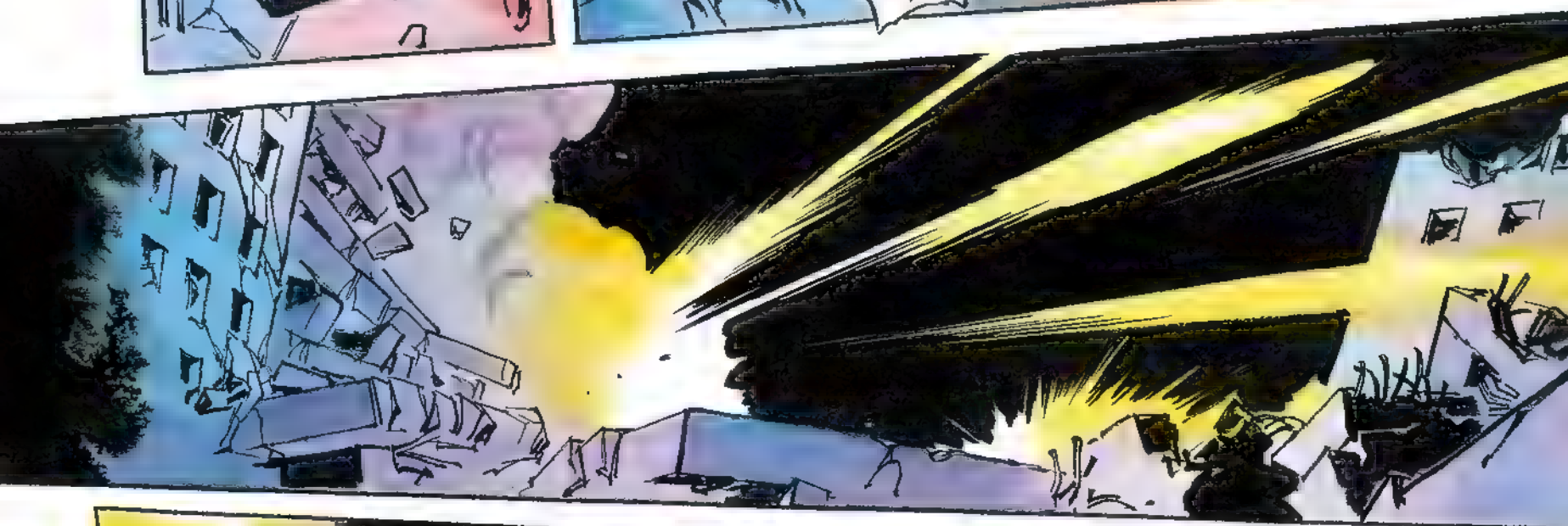
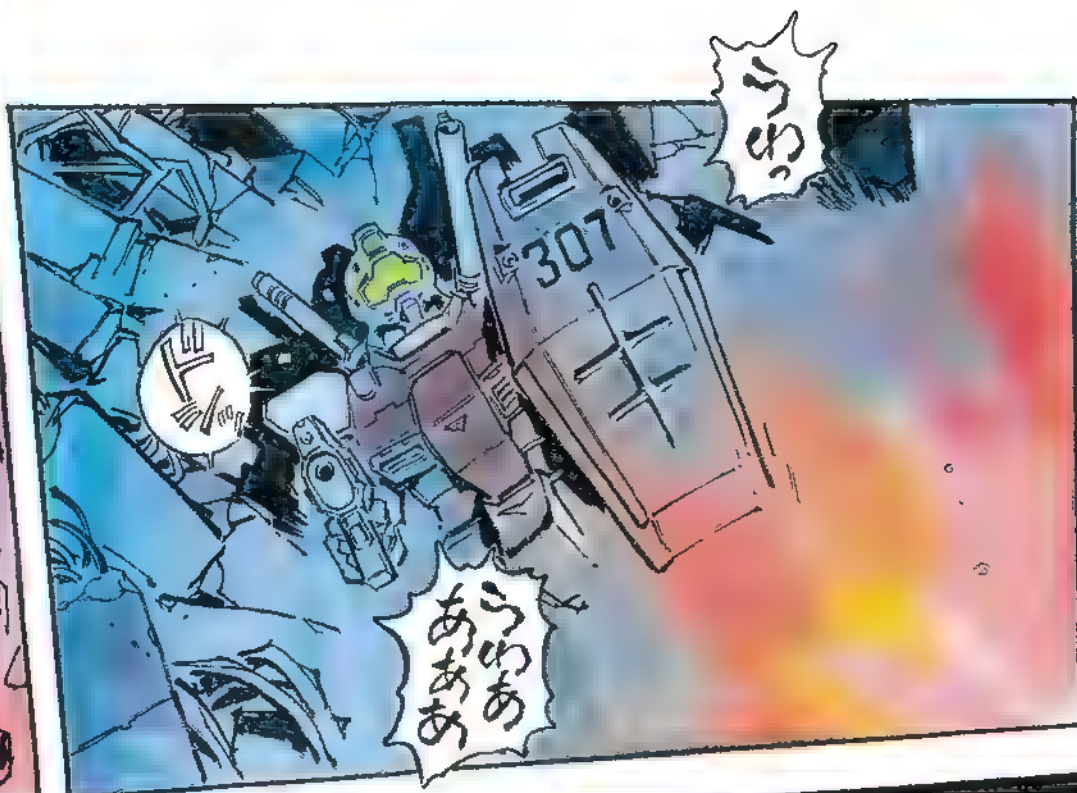
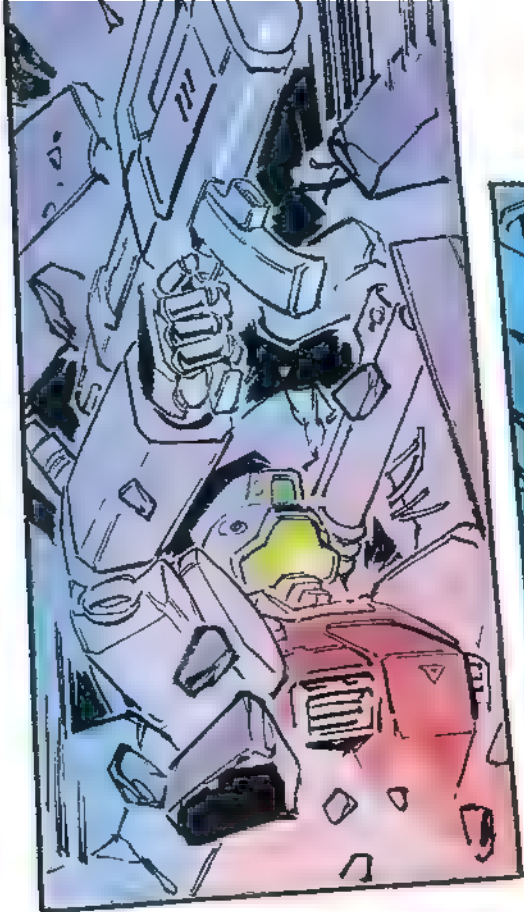
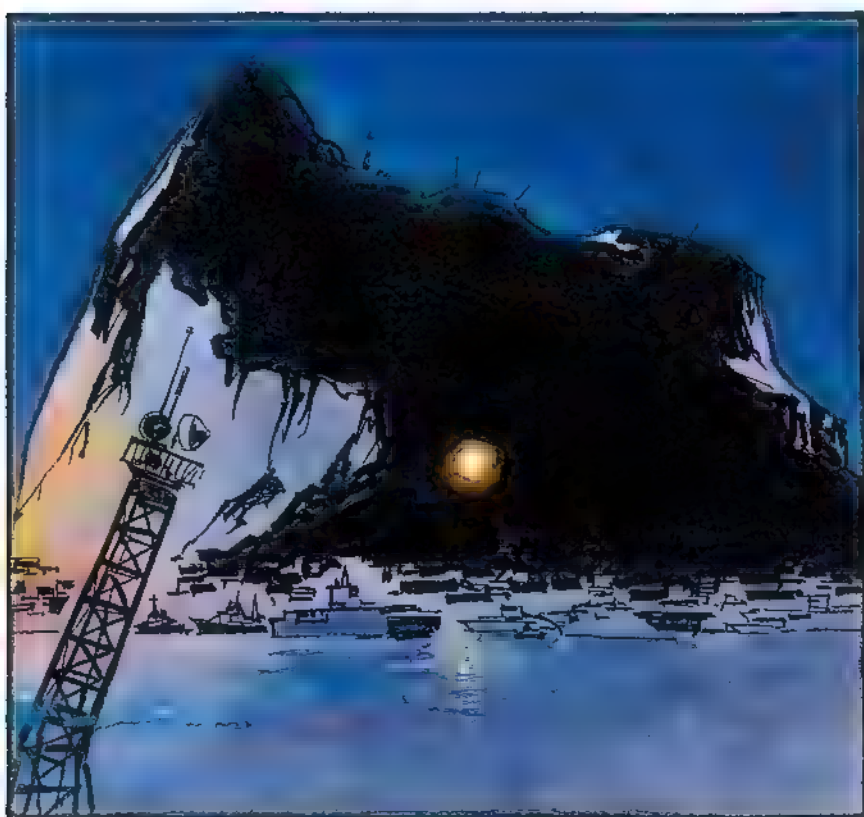
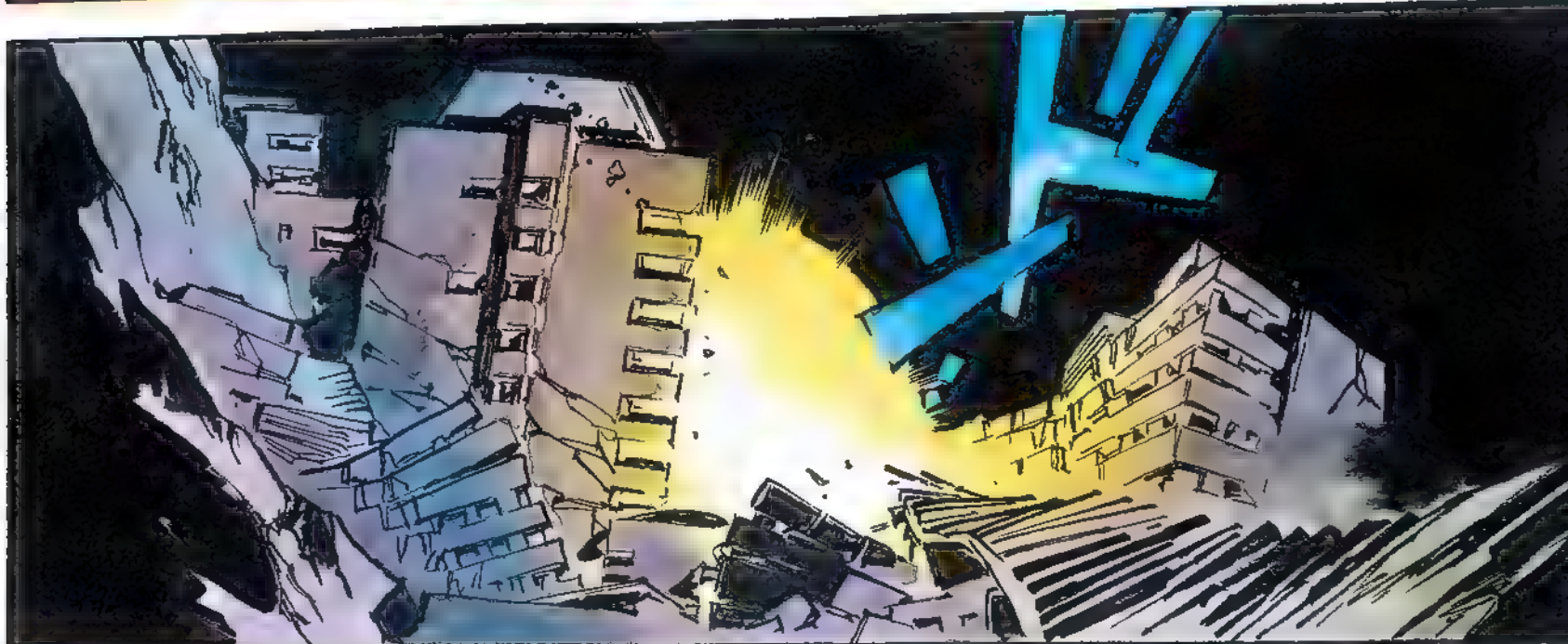
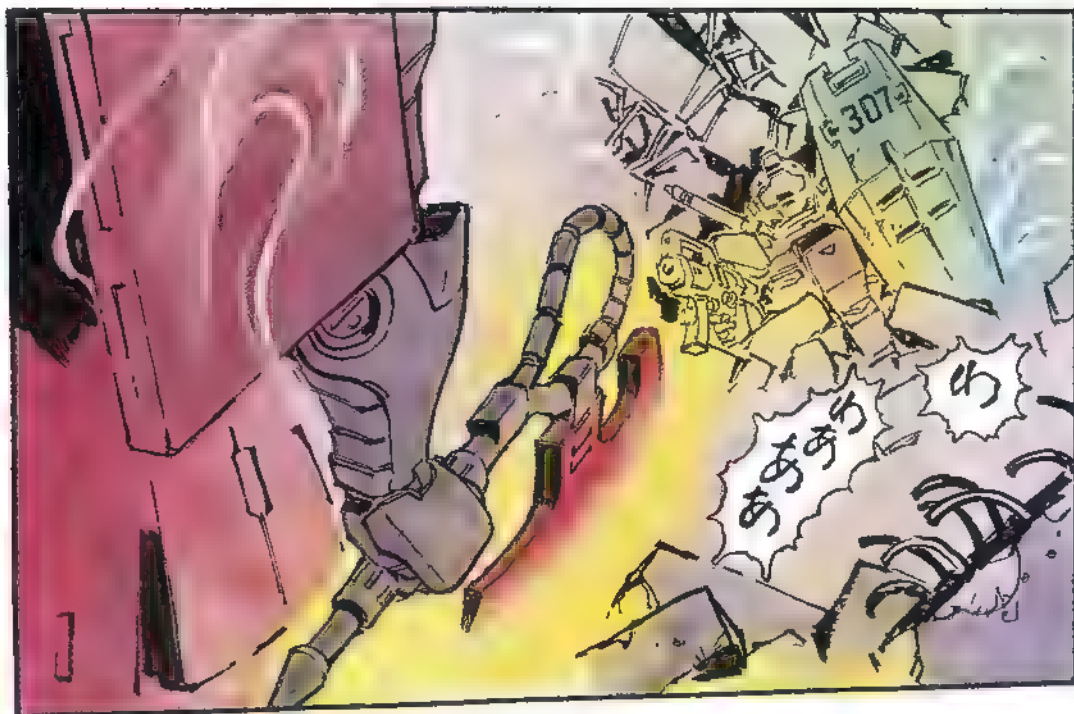
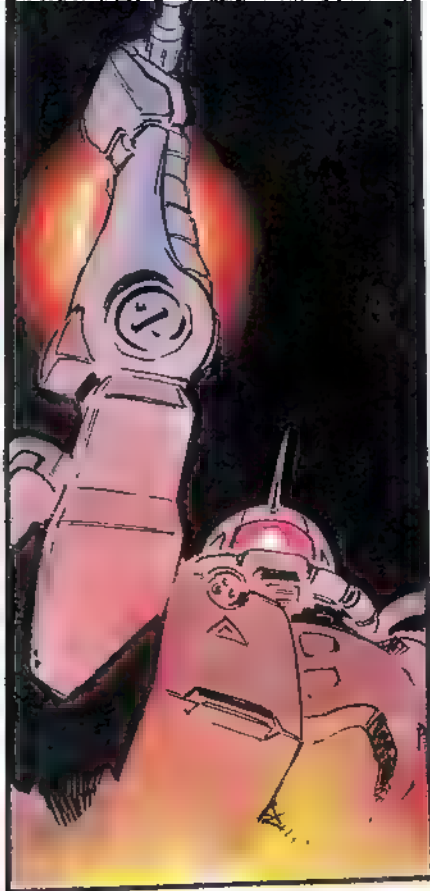
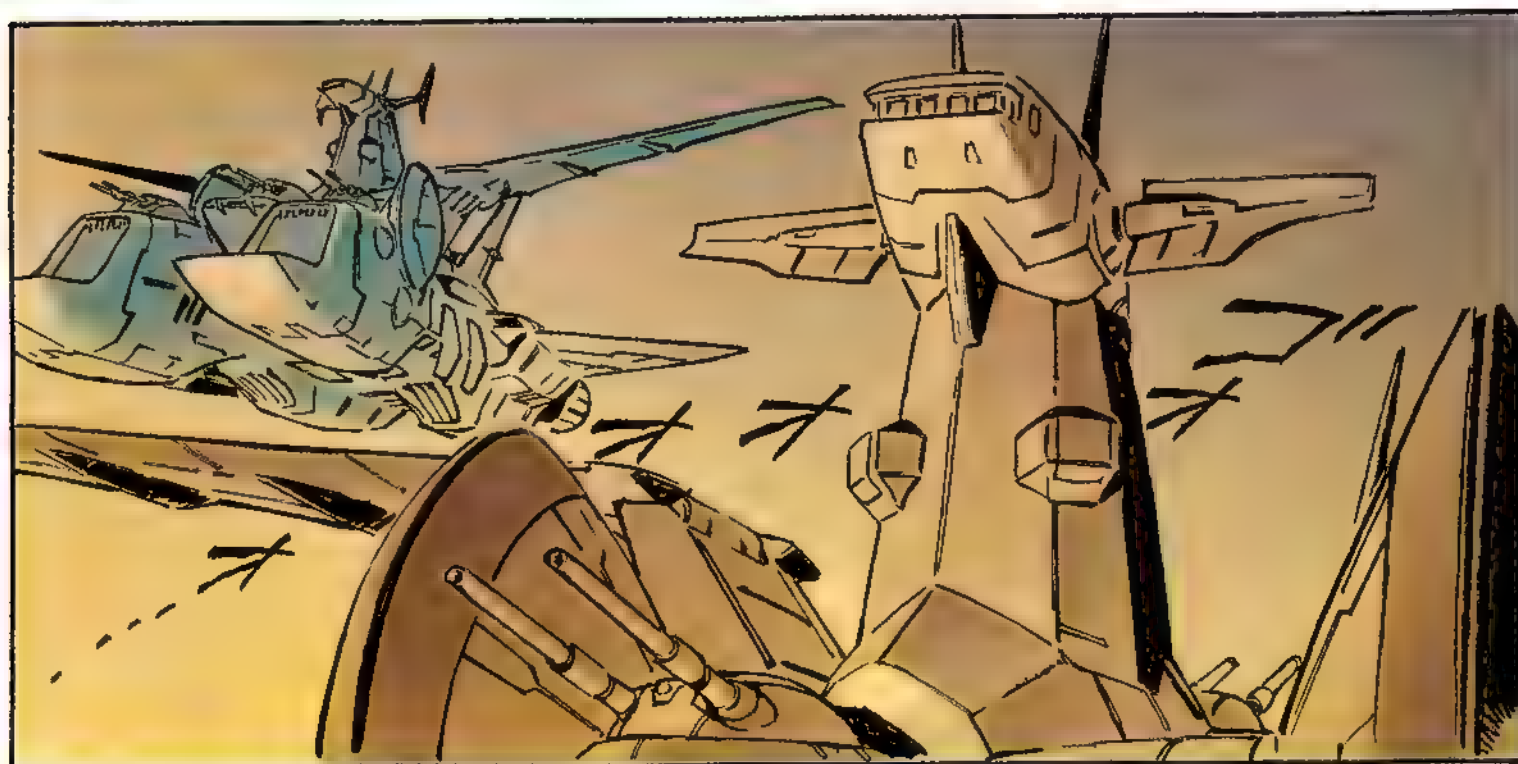
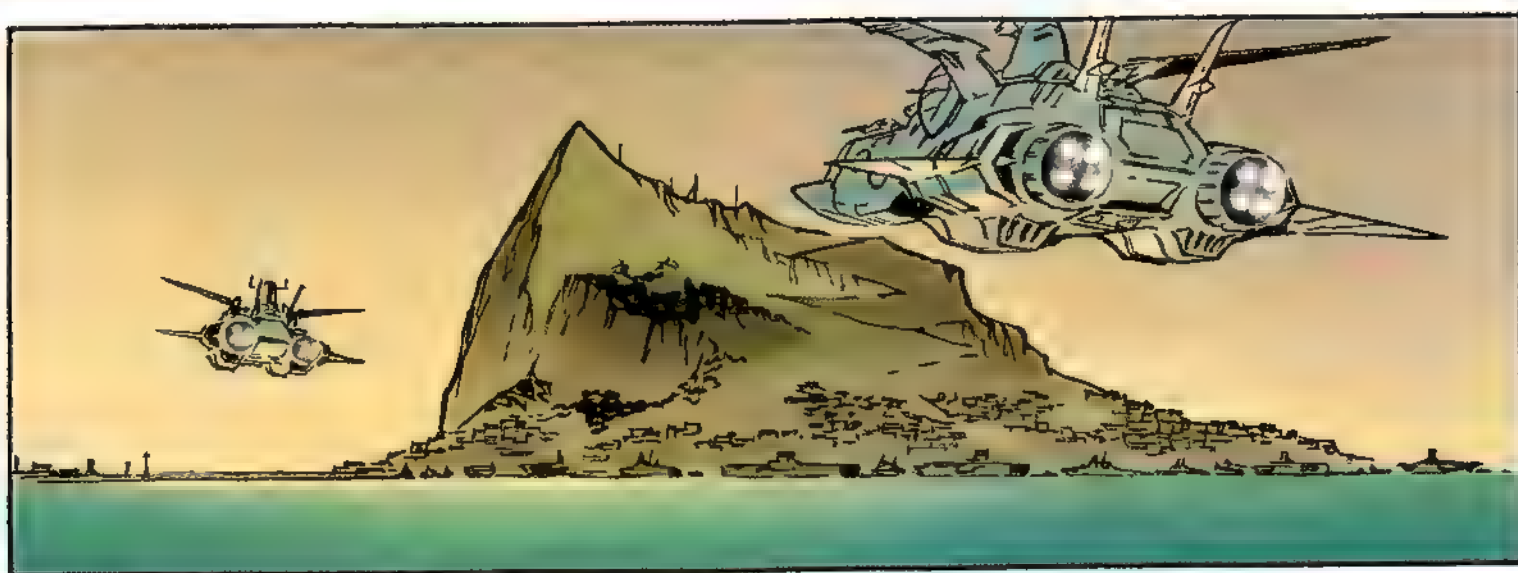
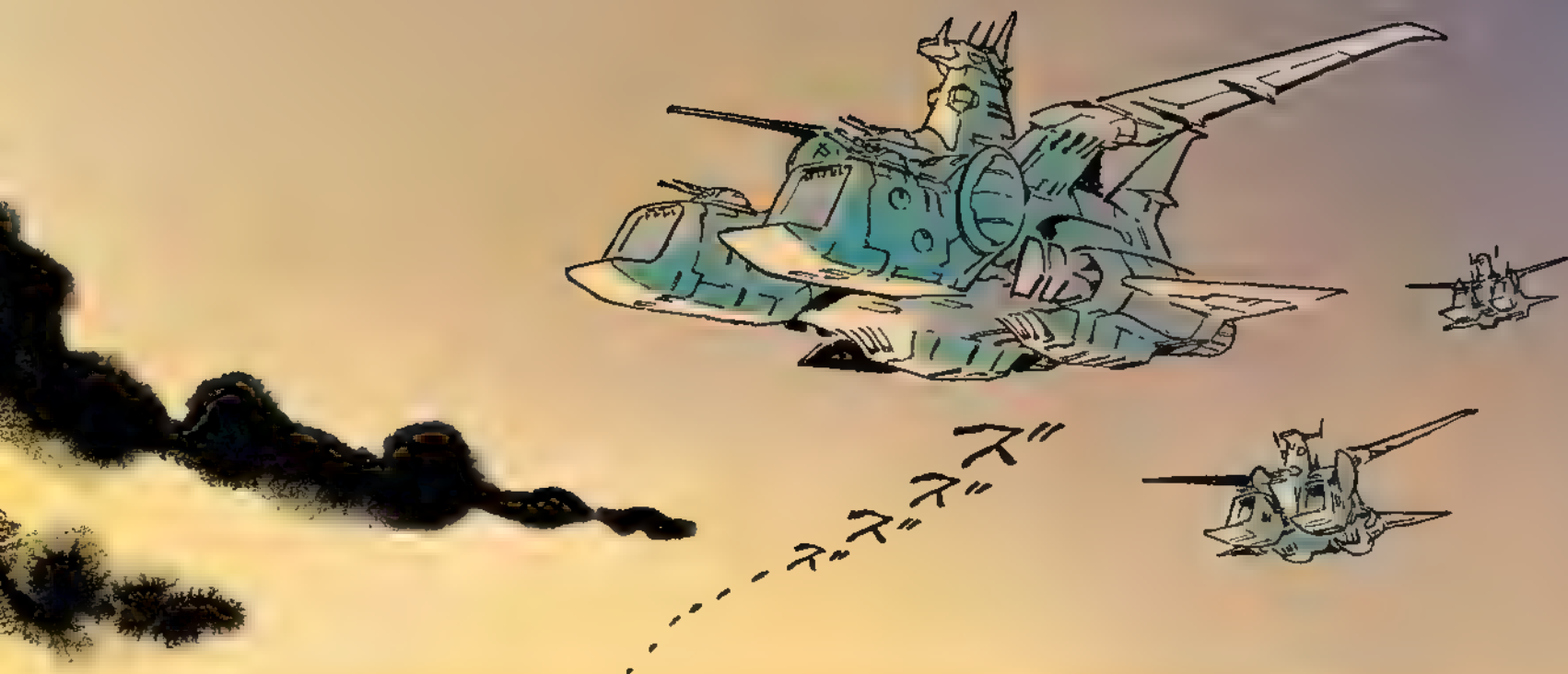
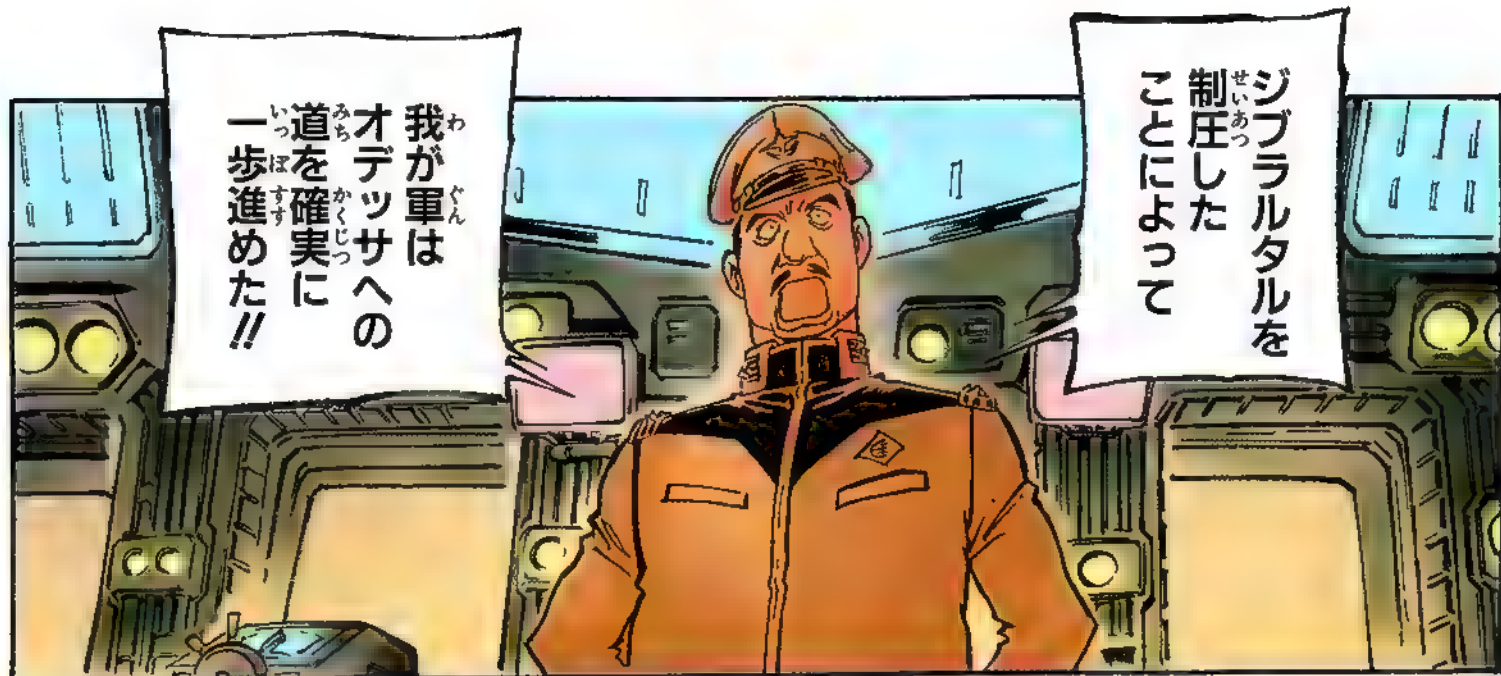
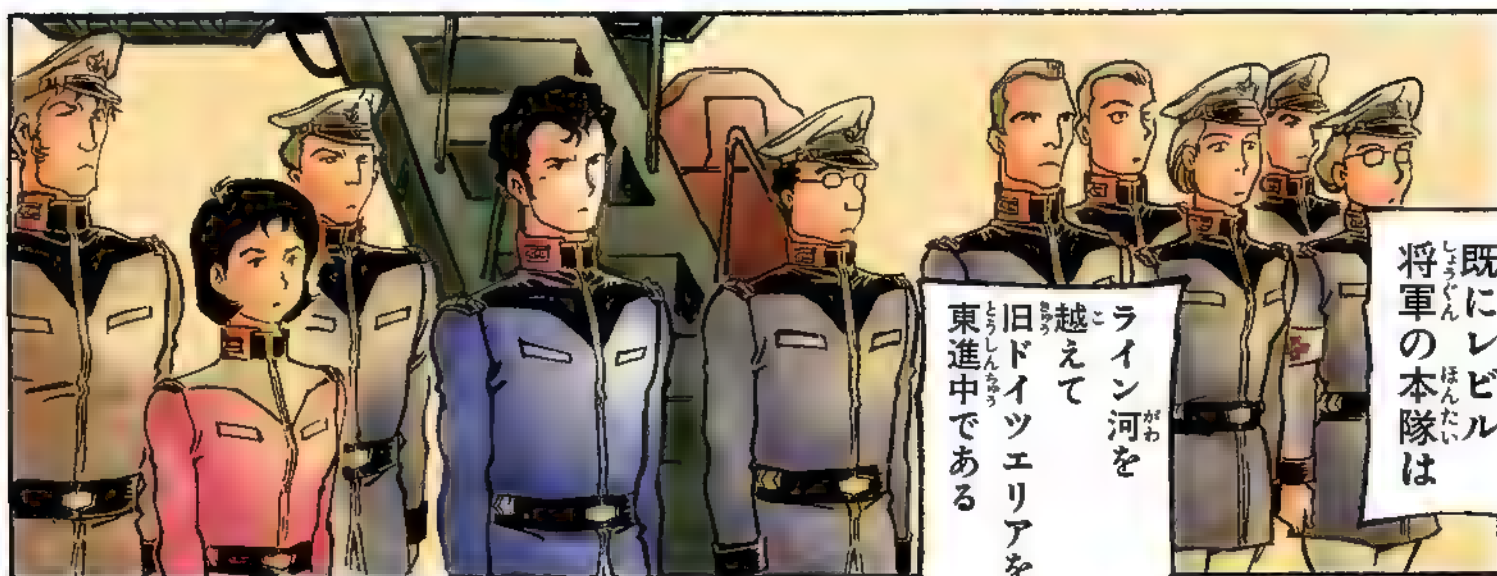
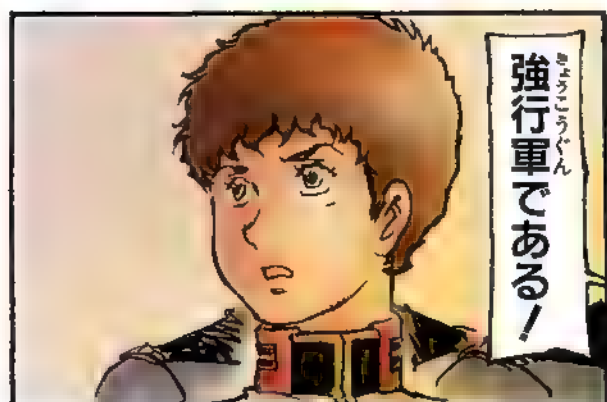
少尉殿
なんでありますか!?
少尉殿ォッ!!

うわっ
ドン
うわああああ
うわっ
うわ
わっ

307
わっ
わあああ

ド

ズズズズ・・・

ゴオオオオ・・・

ジブラルタルを制圧したことによって
我が軍はオデッサへの道を確実に一歩進めた!!

既にレビル将軍の本隊は
ライン河を越えて旧ドイツエリアを東進中である

我が軍はこれと連携し
海上部隊を援護しつつ東へ急進し
コーカサスを越えてジオンの後背に回り

強行軍である!

退路を断つ!

そこの
見習い士官！

よそ見をするな！
しっかり話を聞かんか！

オホン
であるからあ！
諸君も心して奮闘せねばならんっ!!

なんだよォ朝っぱらから訓辞だけで非常召集か
しっ
聞こえるゾ

誰ですか？
あ？
あいつか？

ジュダック中佐だ
エルラン作戦部長の腰巾着
気にするな
嫌われ者だよ

ザク退治?!
へええ
……
まだ残っていたのかい
奴等

既に被害は甚大だ

昨日と今朝未明掃討に向かったジム二個小隊六台がやられた
敵は一体らしいが

ピュー!

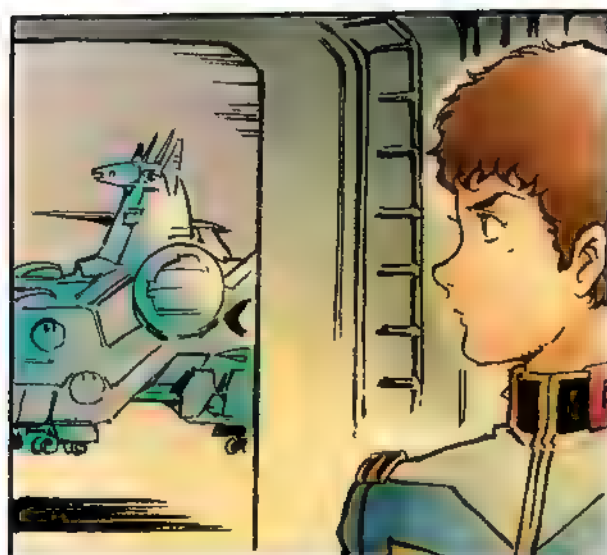
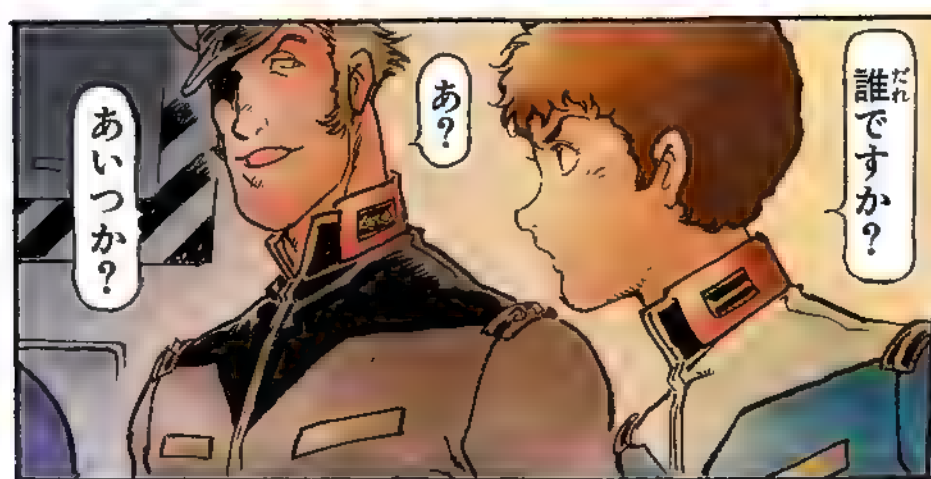
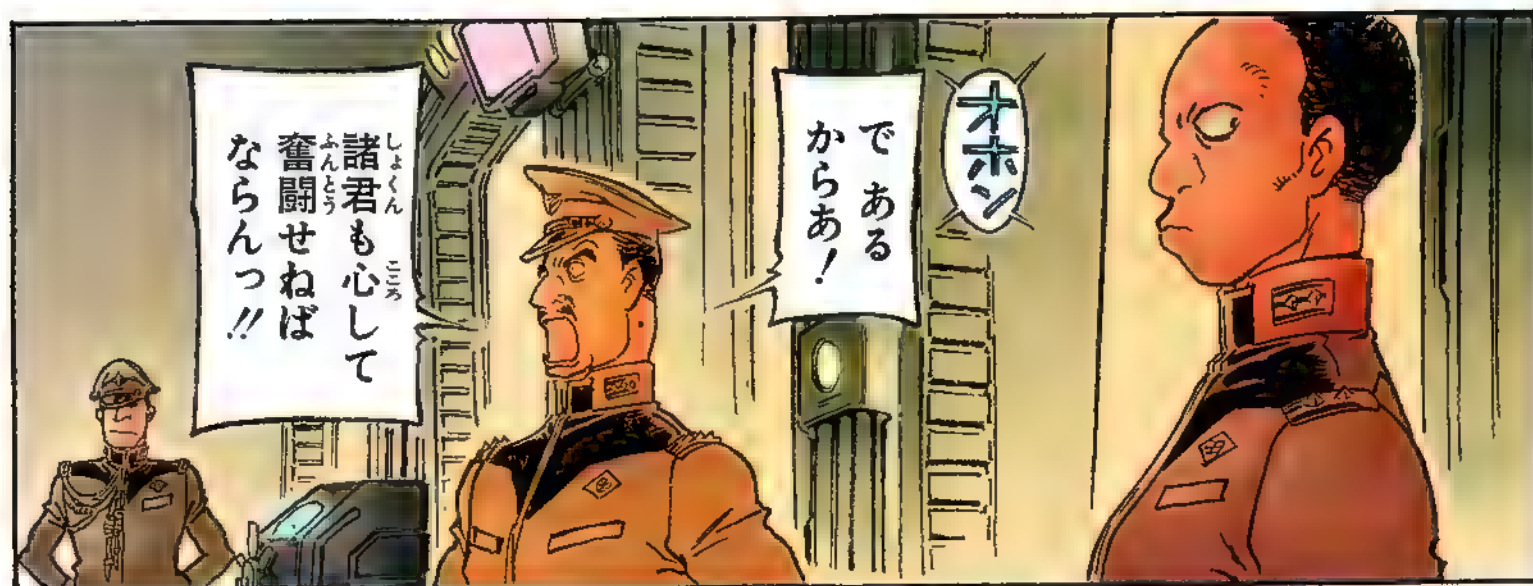
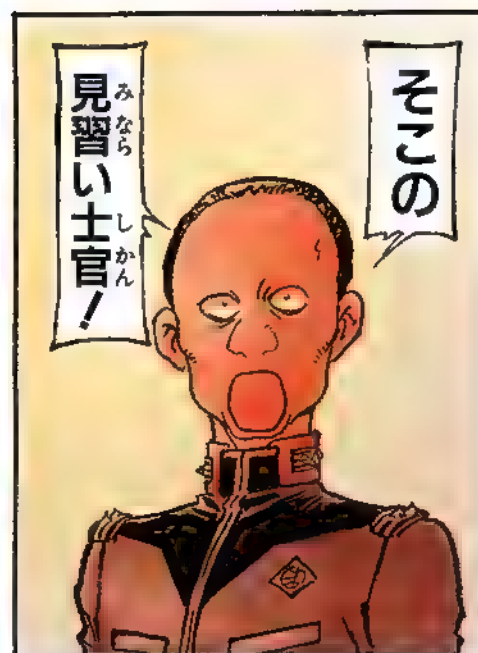
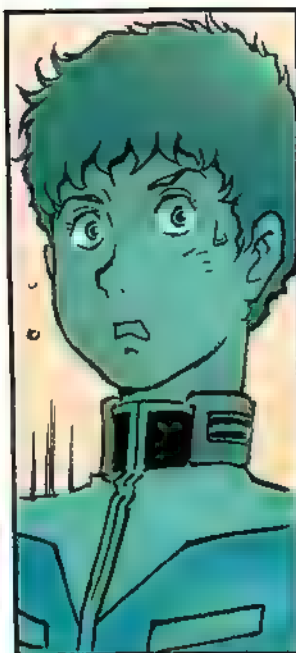
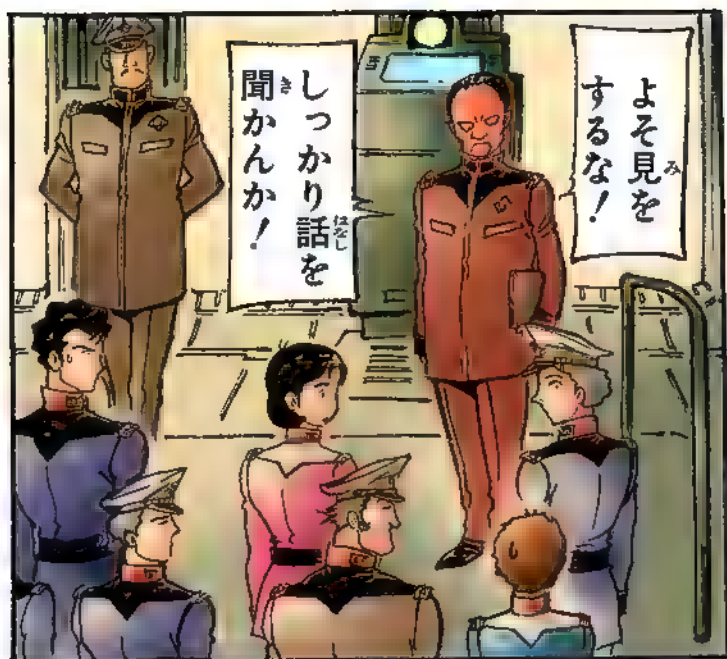
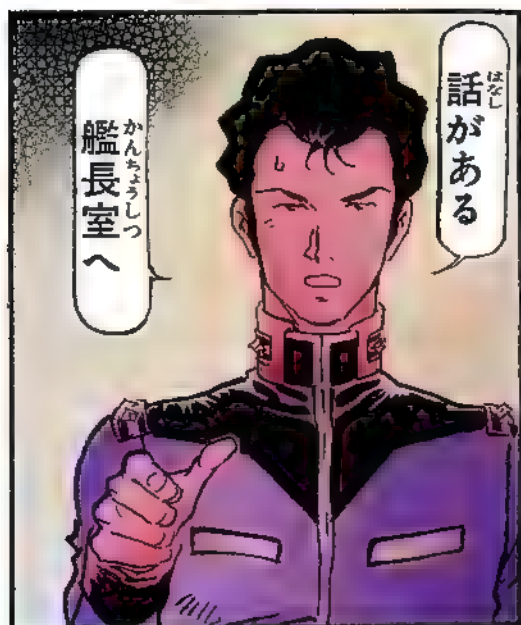
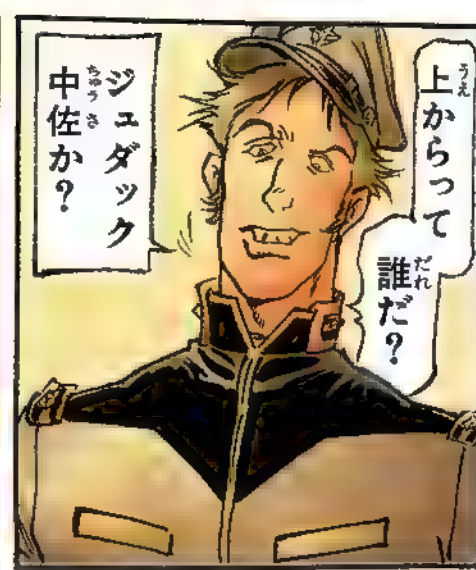
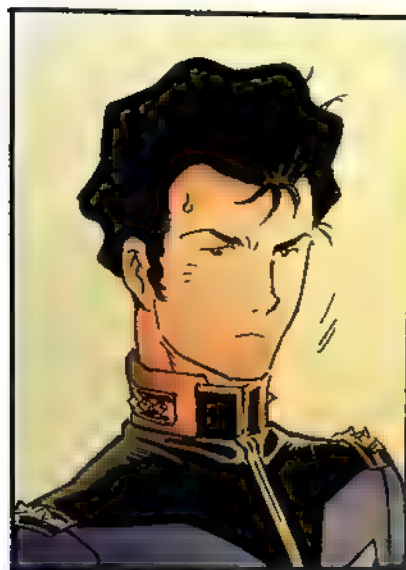
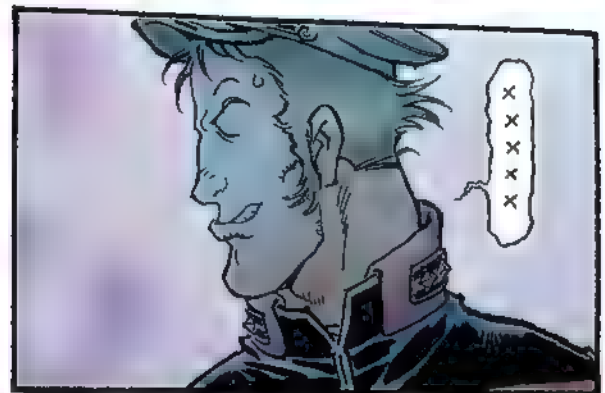
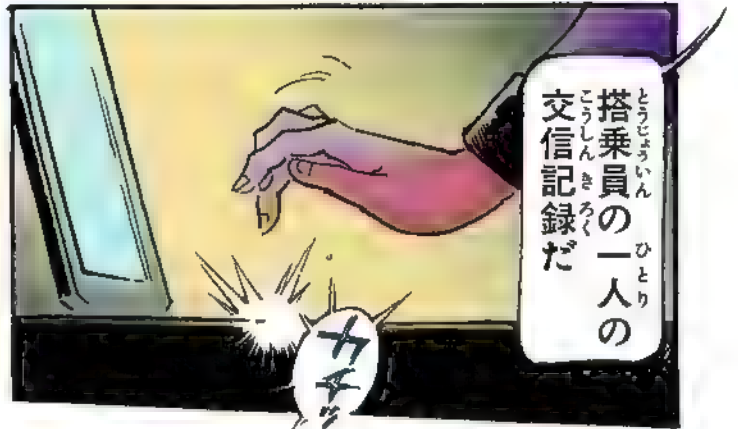
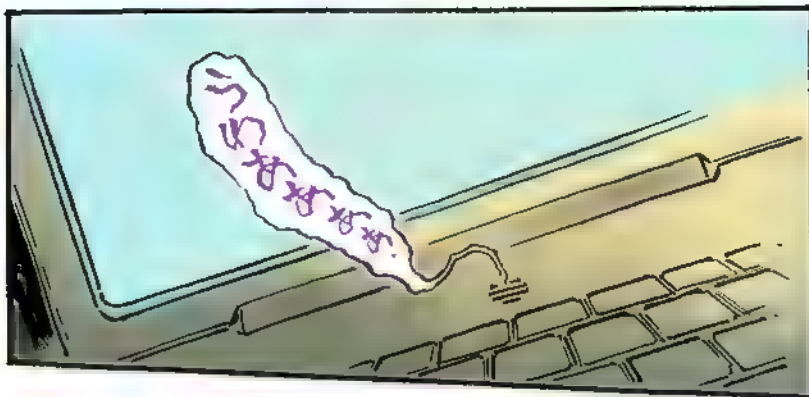
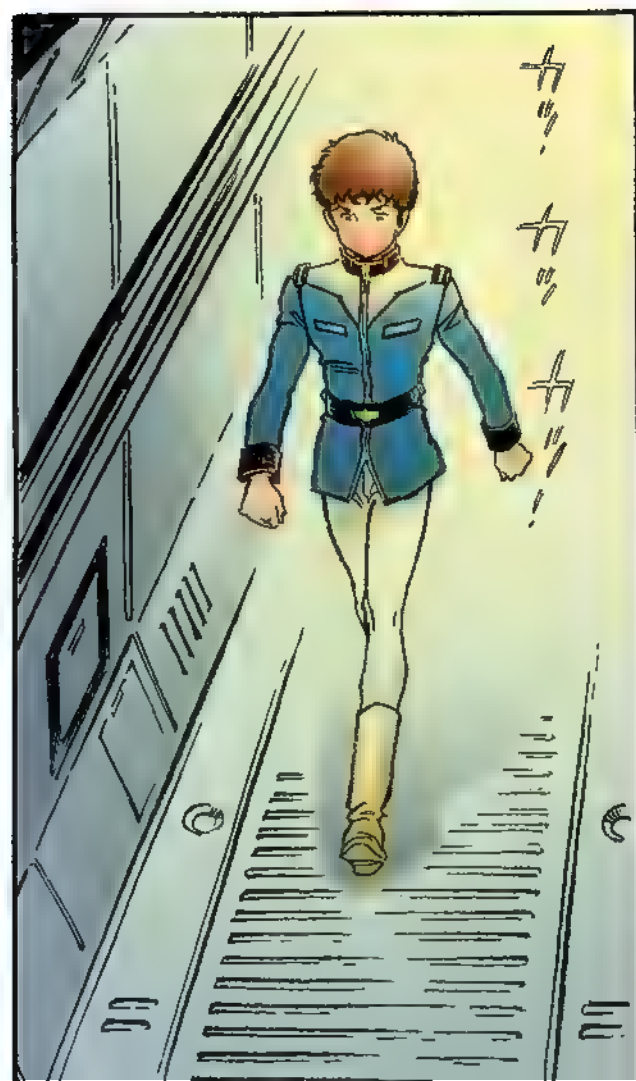
搭乗員の一人の交信記録だ
カチッ

うわあああああ

×××××

どっちであってもやらなくちゃならない!
これは上からの命令だ!

たまらんなダイイングメッセージかよ
ミステリー いや
ホラーだね艦長

上からって誰だ?
ジュダック中佐か?

ジブラルタル戦の佳境にホワイトベースは間に合わなかった
その分の埋め合わせをしろと…
…んのやろオ
ジョブ・ジョン曹長も連れていけ
カイ伍長は当分使えないから
彼をジムに馴染ませる機会にしたい
お言葉だがね
艦長
こいつはオレの部下の弔い合戦にするよ
ごめんだな
新米さんの子守は！
カッ
カッ
カツ！

わ

あっぶないナァ…
気をつけろよ
アムロこそっ！

どこ行くの？
艦橋！
セイラさんに通信技術教わるのっ

通信…
？

知らないの？大幅に人員配置が変わるんでしょ
セイラさんはコアファイターの乗員テストを受けるのっ
代役候補がわ・た・し！

アムロ聞こえて?
がんばってねアムロ
ブライトさんの御指名よっ
これからはわたしがビシバシ指示を出してあげるわね!

なにか?

いいのかな
機密事項とか暗号解読とか…

そういうのは第二艦橋で処理するんだって
わたしはもっぱらみんなのはげまし係!
ピッタリだわっ

さあさ
ハロもっ
いそがしくなるわよ
カンキョ
カンキョ

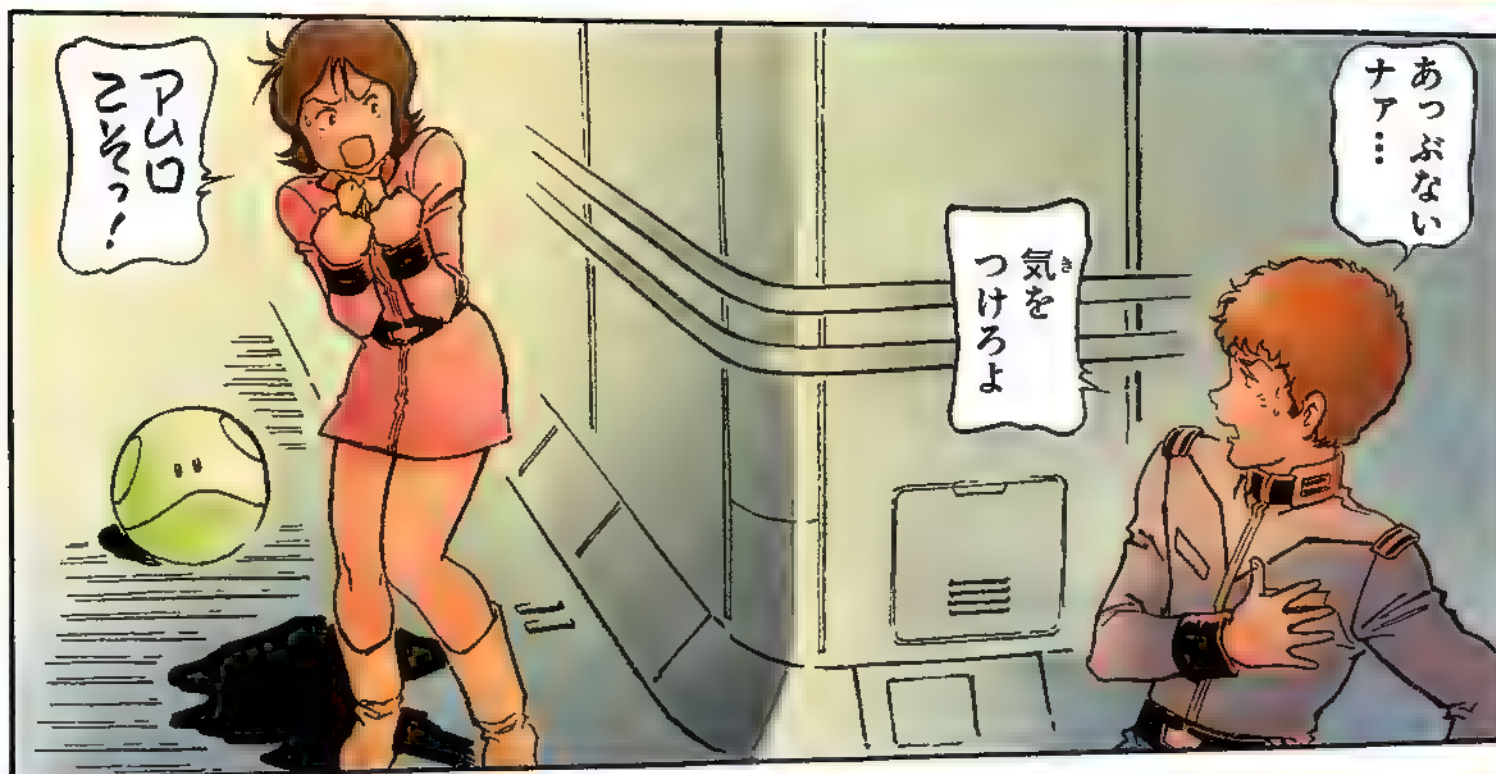
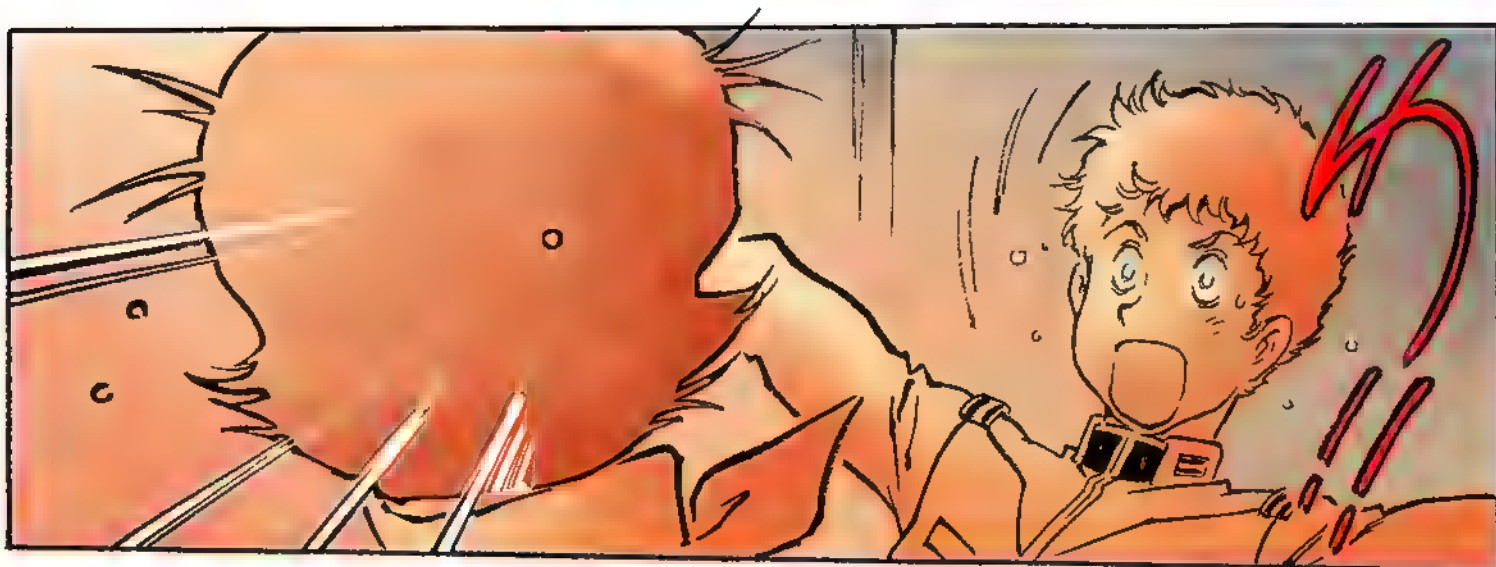
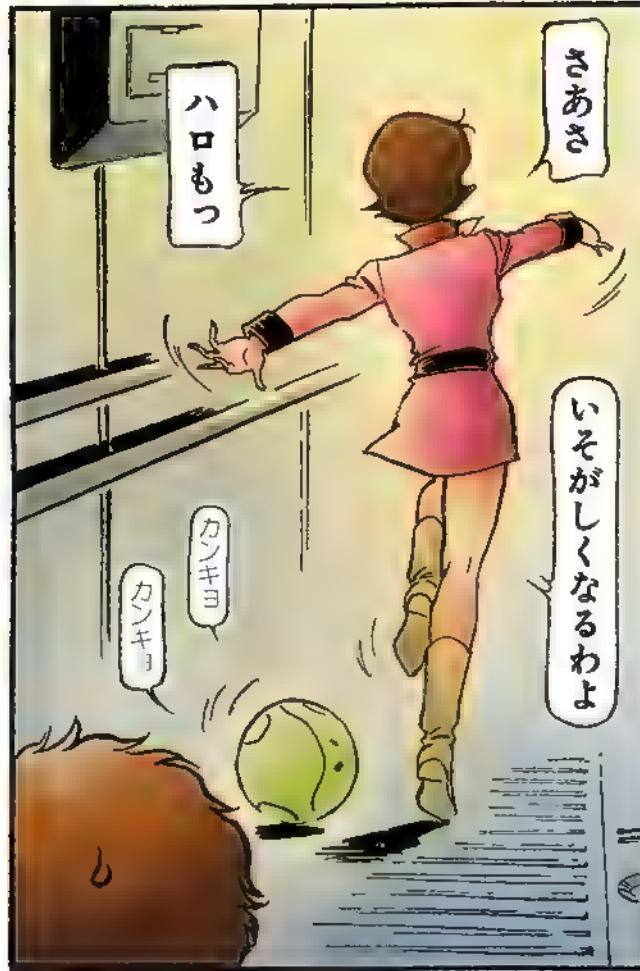
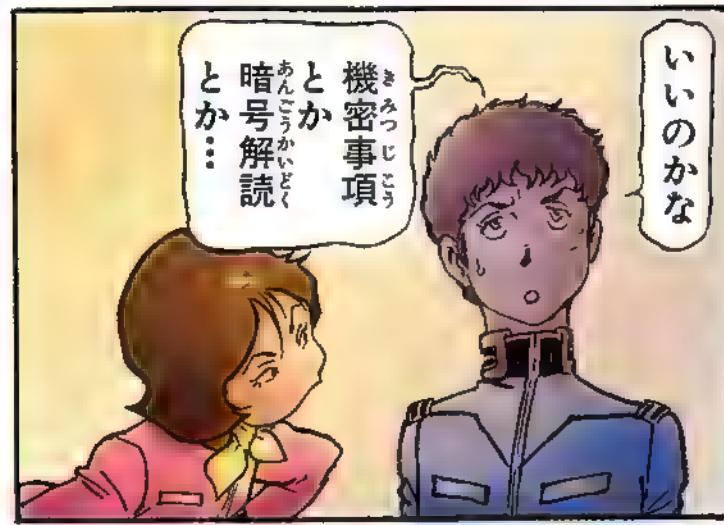
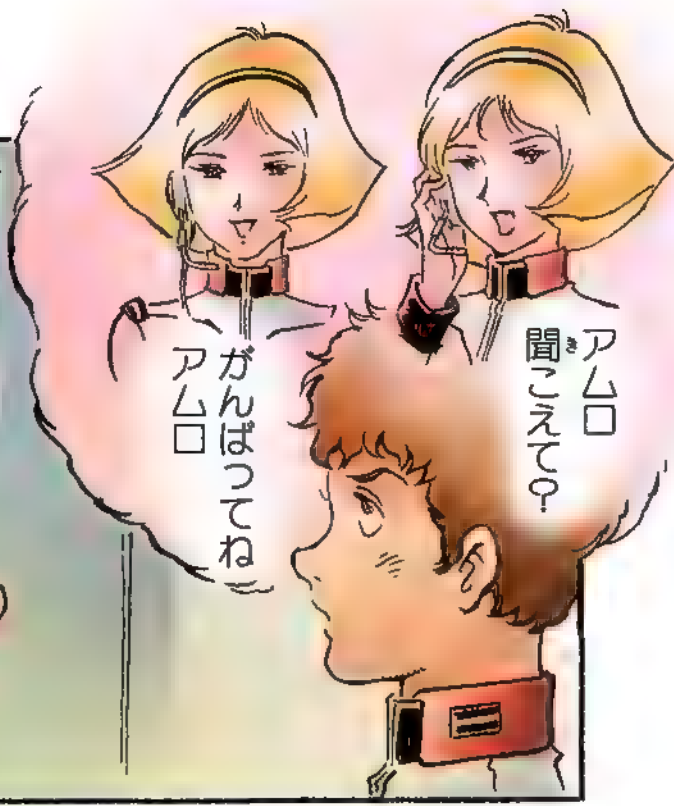
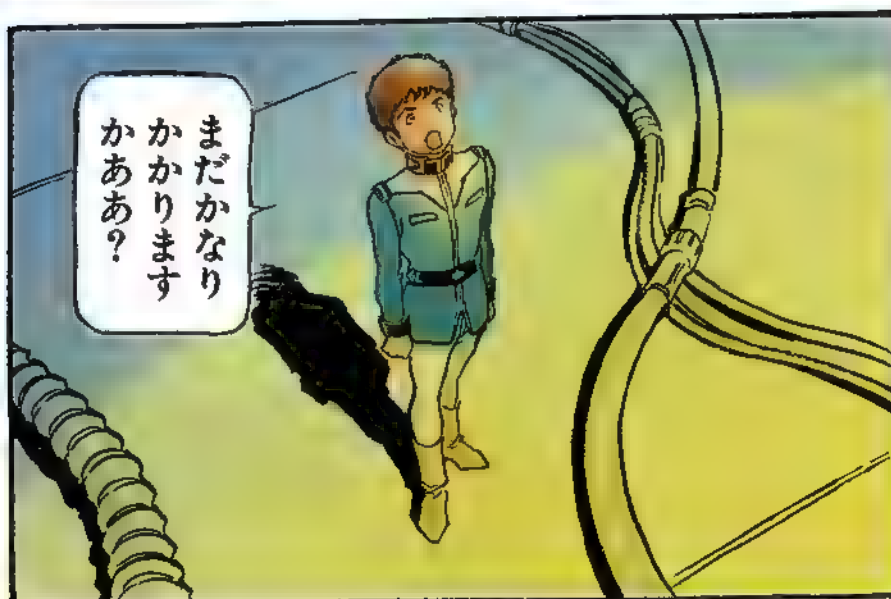
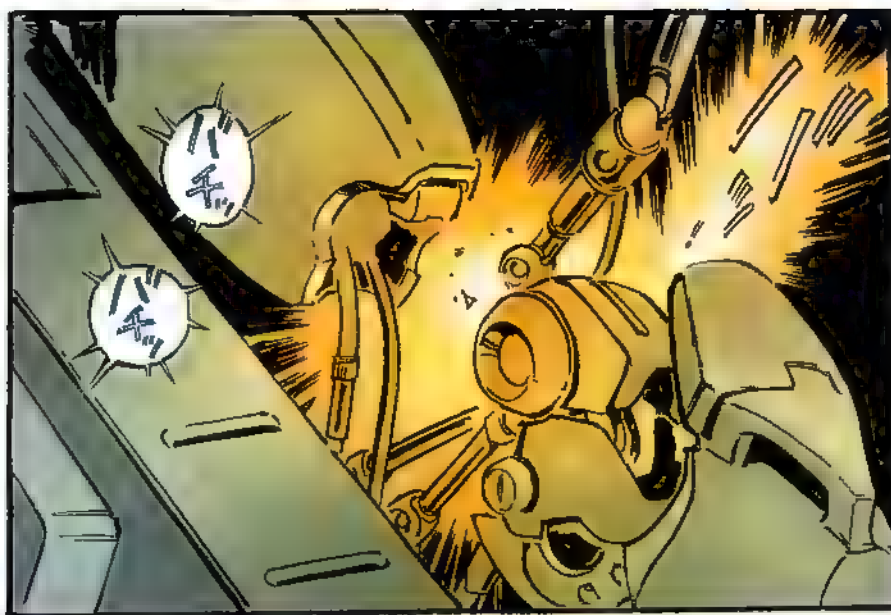
ガンバレとか
言ってくれないの?
アムロ

がんばってただろ
今までだって

ふんっ
いつもそんなふうなんだからっ
カンキョ

セイラさんがコアファイターに…
か……

バチッ
バチッ

まだかなりかかりますかああ?

准尉殿ォ
作業中の格納庫に素頭で入ってくるとキケンだよォ

っていうのは
冗談だけど
さあああ

はああい
気をつけます
オムルさあん

脚のスペアなんてのは
そう予備がないから
大事に使って
くれないかナァ
准尉殿

スペアか…
配置換え
かあ……

それって
死んだ人を補充
するってこと
なんだよナ…
じゃあ
人間のスペア?

ちがうよな
あるわけない
よナ
ガンダムの脚だって
余分はないって
いうのに…
リュウさん
だって
マチルダさん
だって
ベルファストから
乗り込んできた
あの人だって…
代わりは
いないんだ
一人だけなんだ…
いつか
死ぬんだ
なあ……
スペアの
ない部品が
壊れちゃう
みたいに
ボクも
……

オムルさん!!

どこですか?!
オムルさん!!

ビイイイ!
ビイイ
ピイイイ!
はいっ
右舷デッキですっ!!
ガンダムは出られるか!?
修理は終わっているか?!
スレッガー隊がやられた! 援護が必要だ!
ただちにガンダムの出撃準備にかかれ!
……アムロです
わかりました
そう伝えます
伝えます?
君は甲板員じゃないのか?
誰だ?
名前を言え!
なに?!

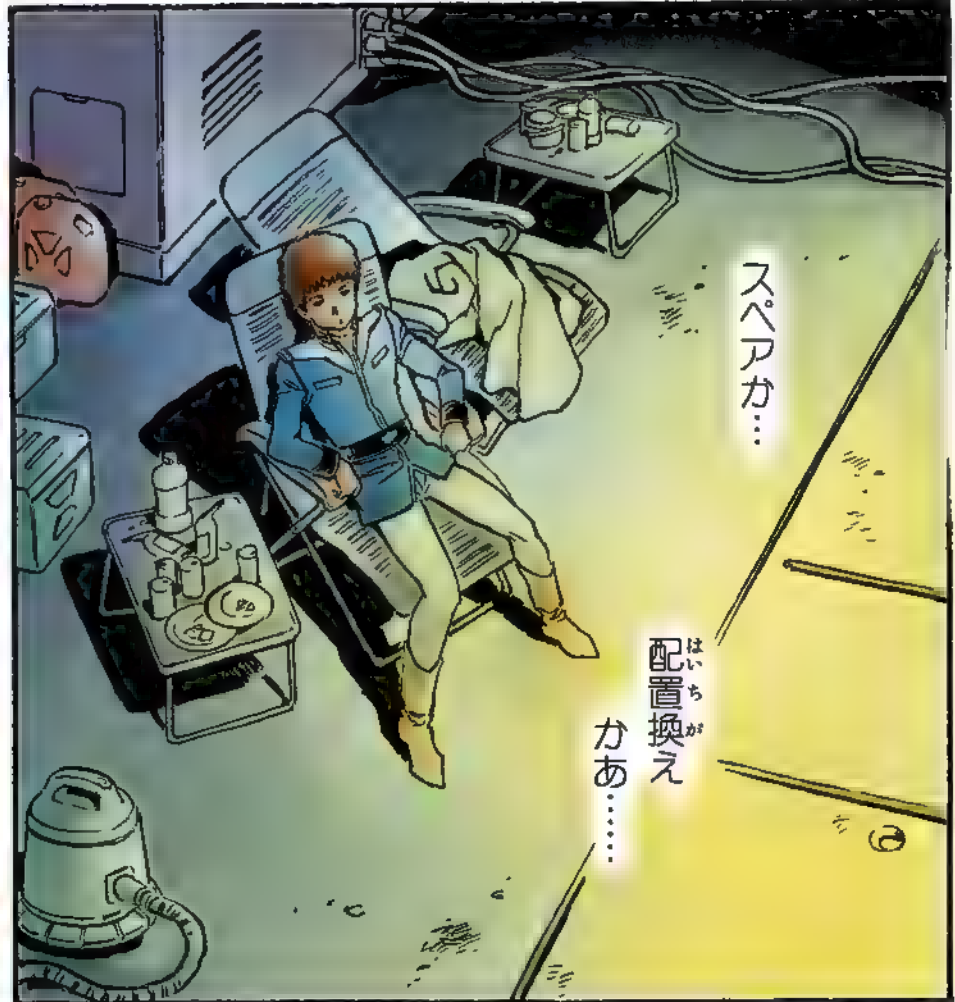
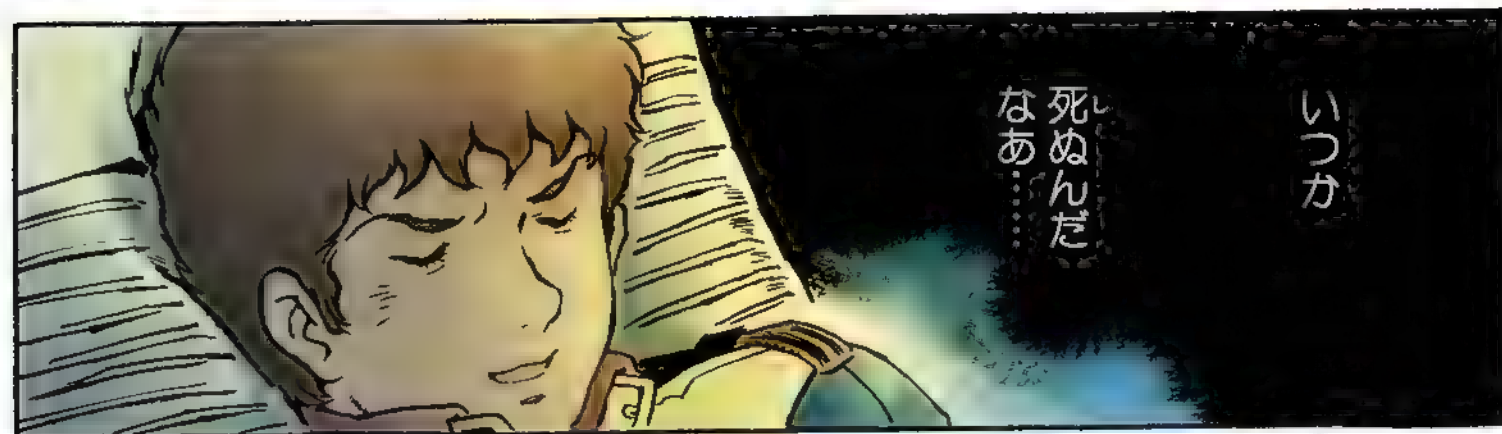
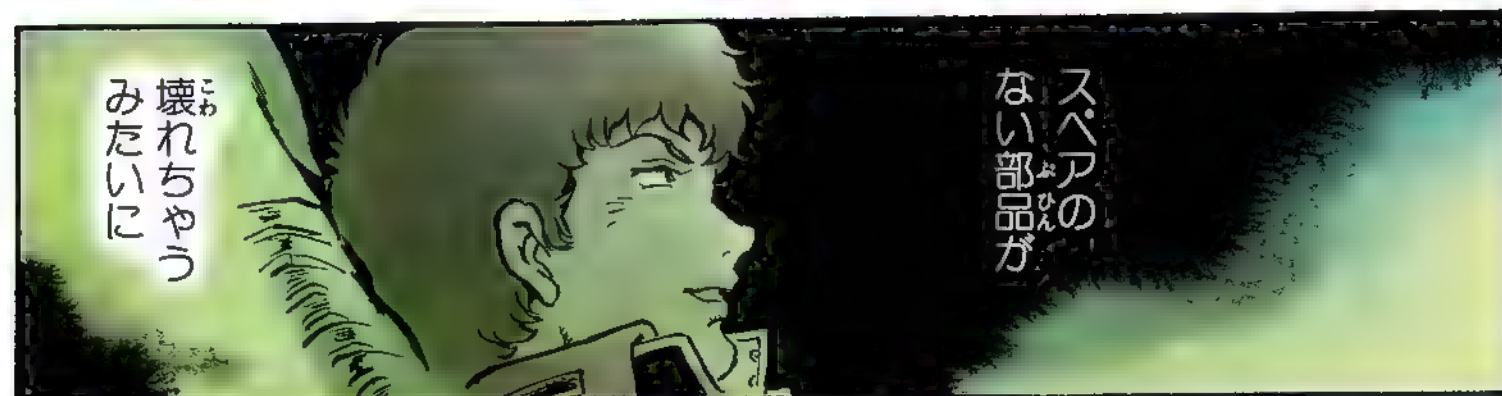
ガンダムのパイロットのアムロですっ
これからすぐに出(で)ます！

やられた…

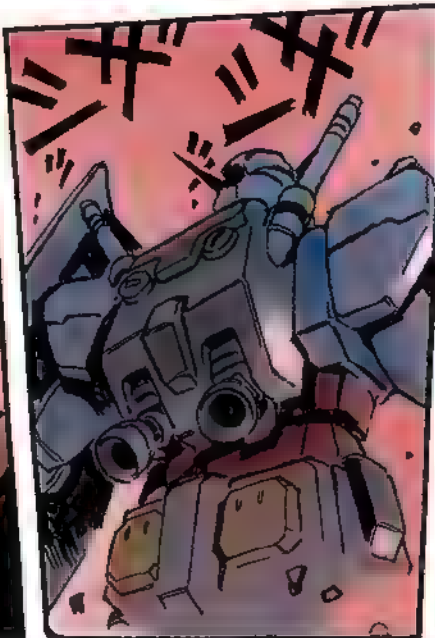
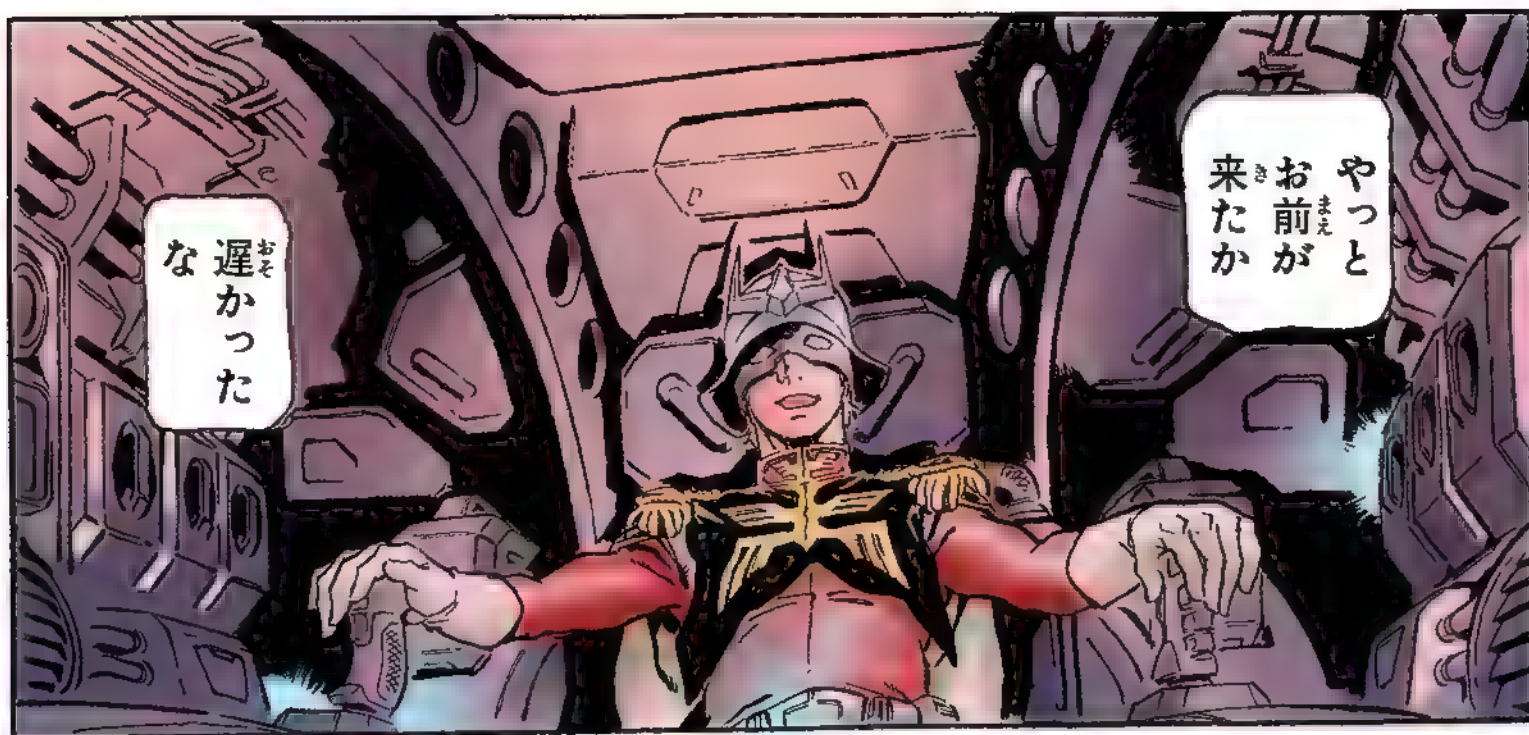
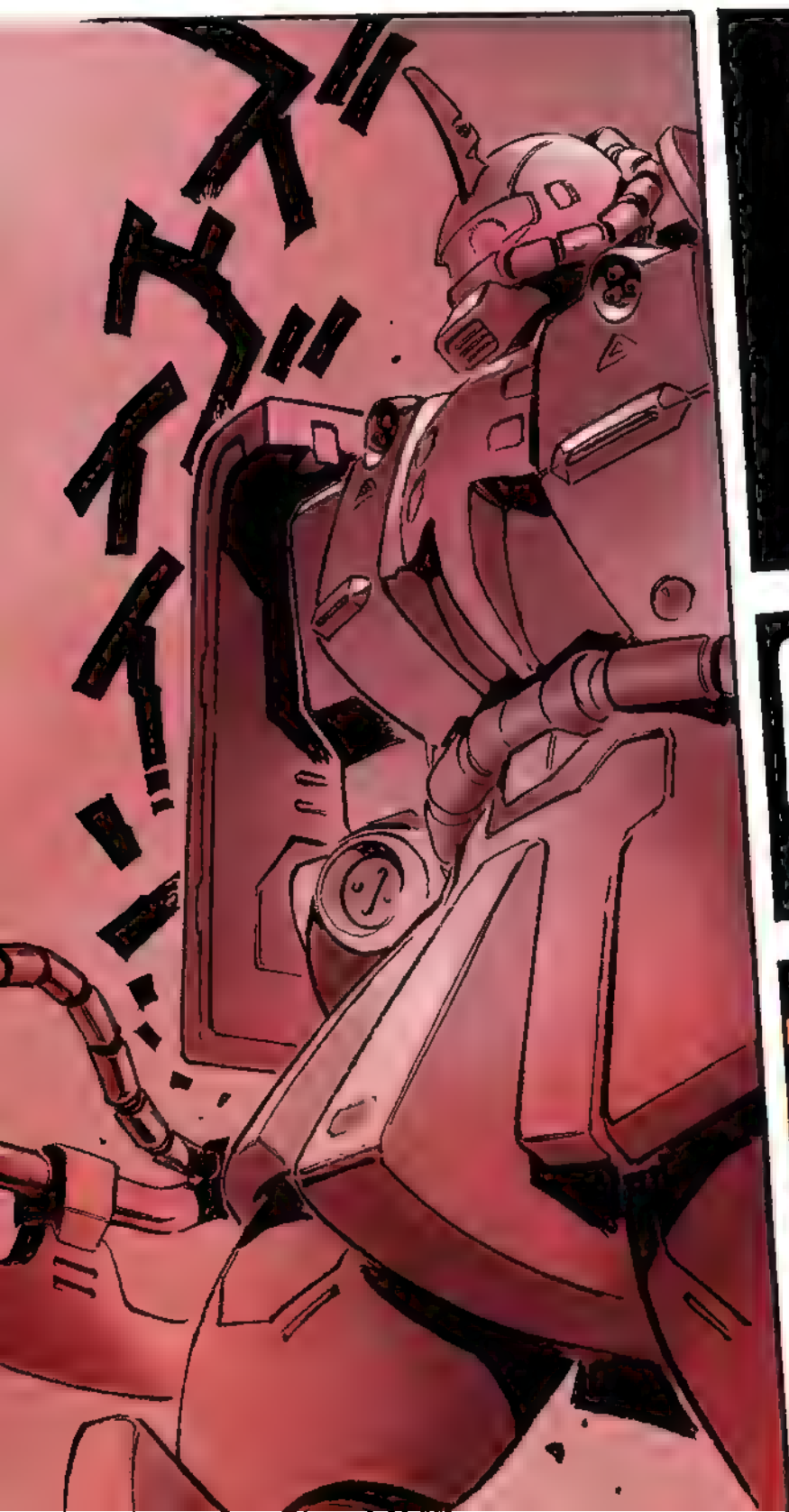
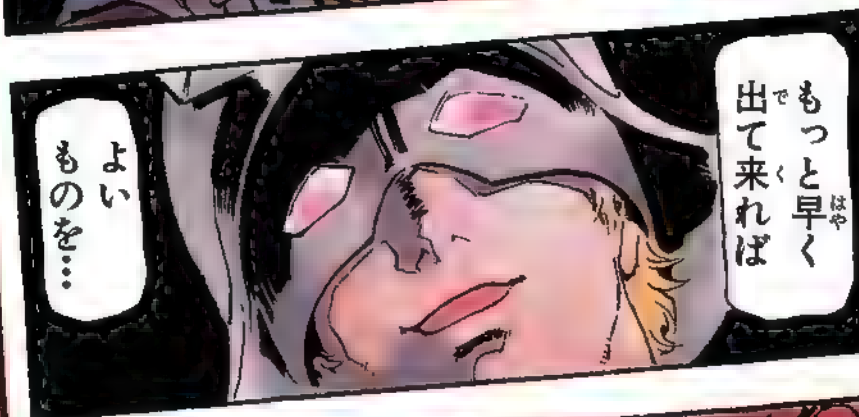
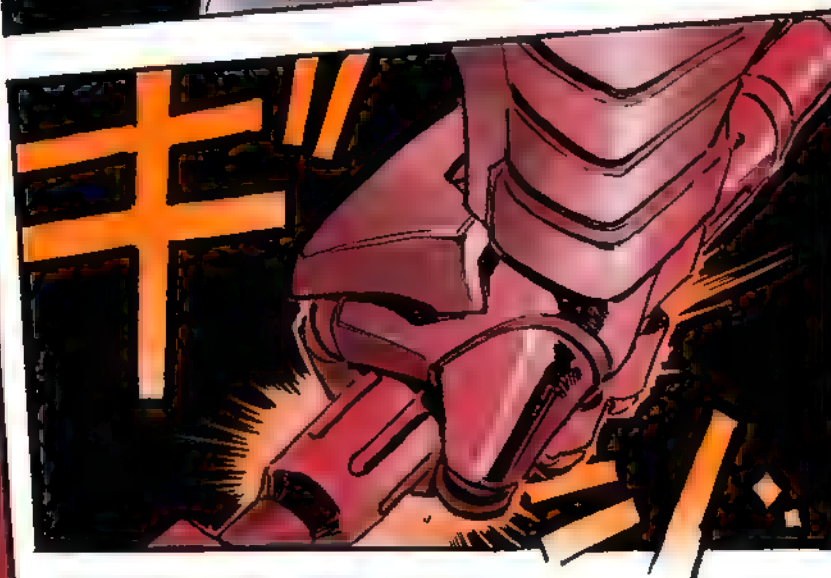
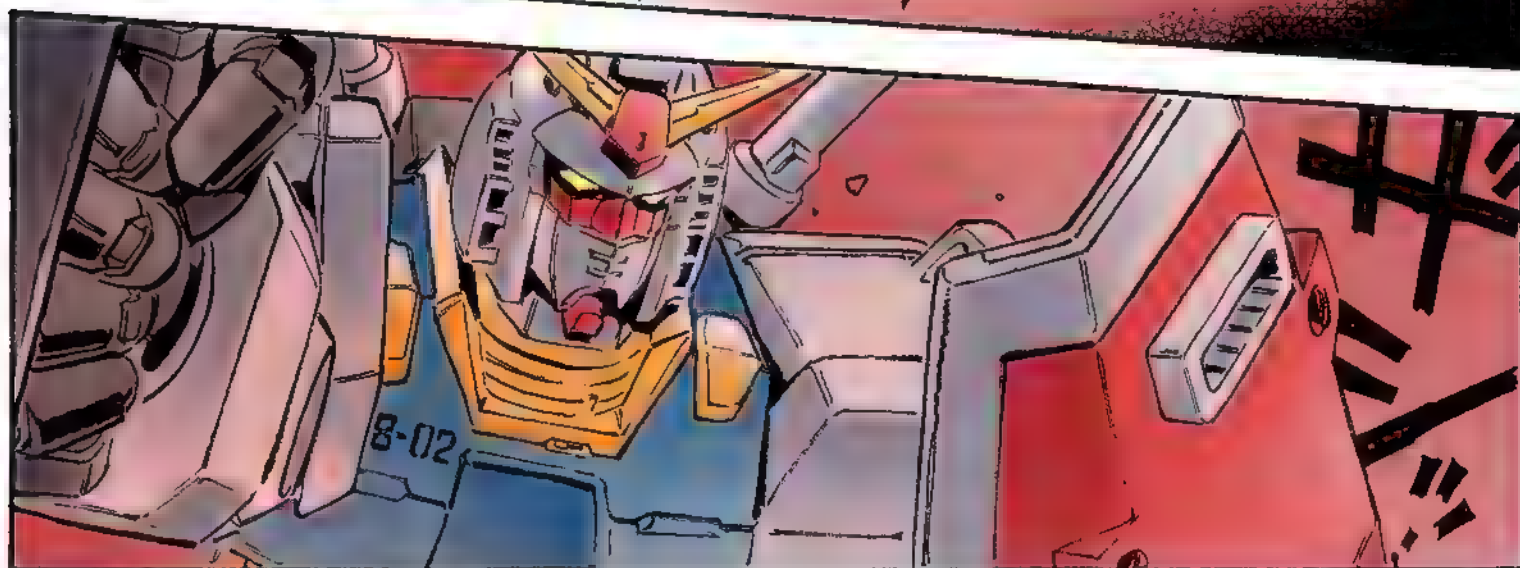
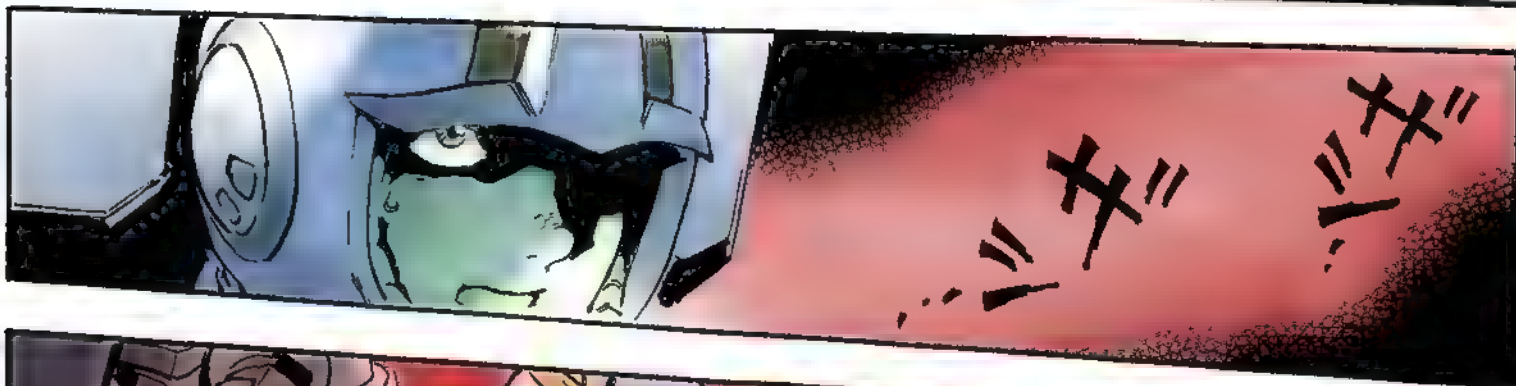
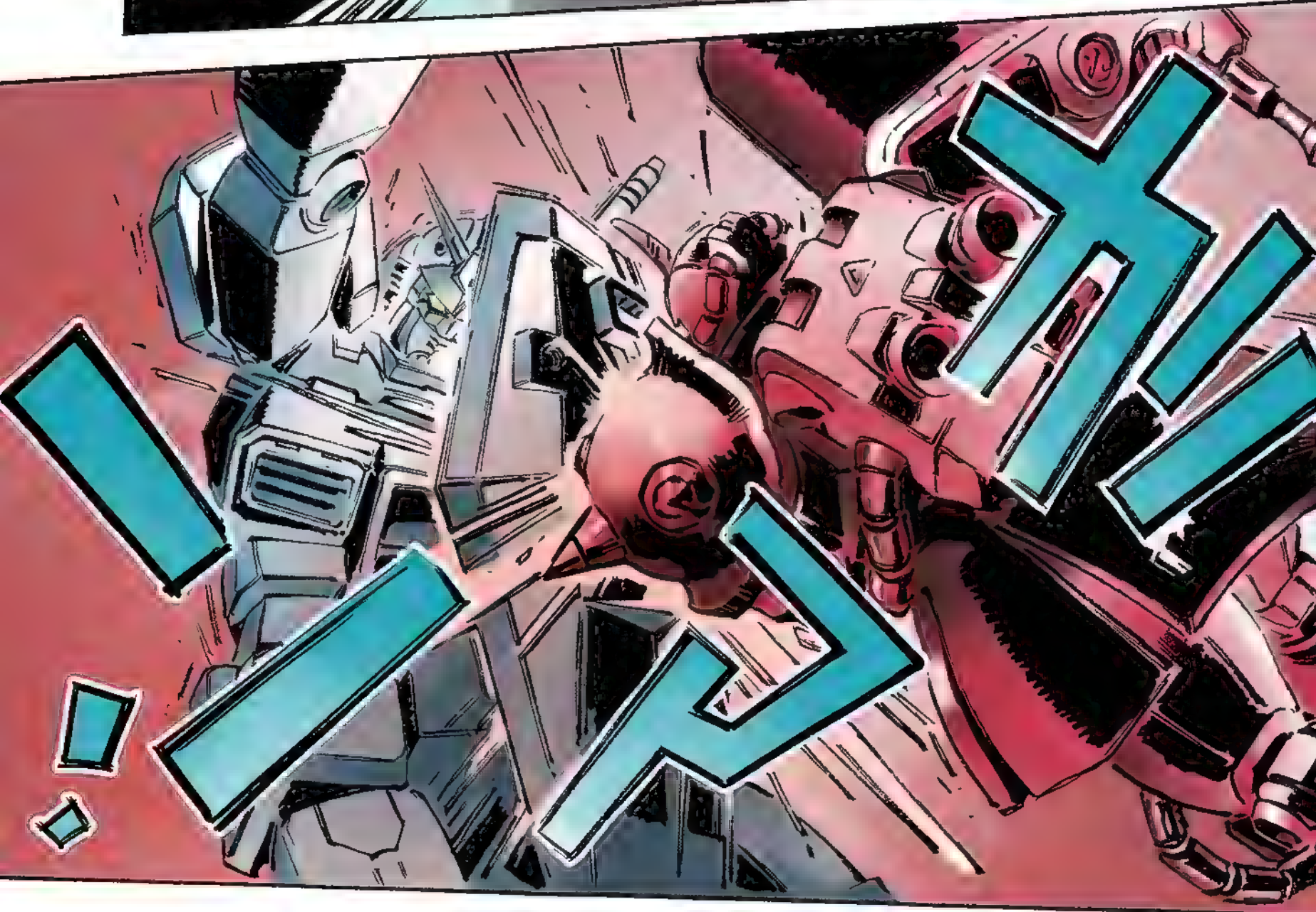
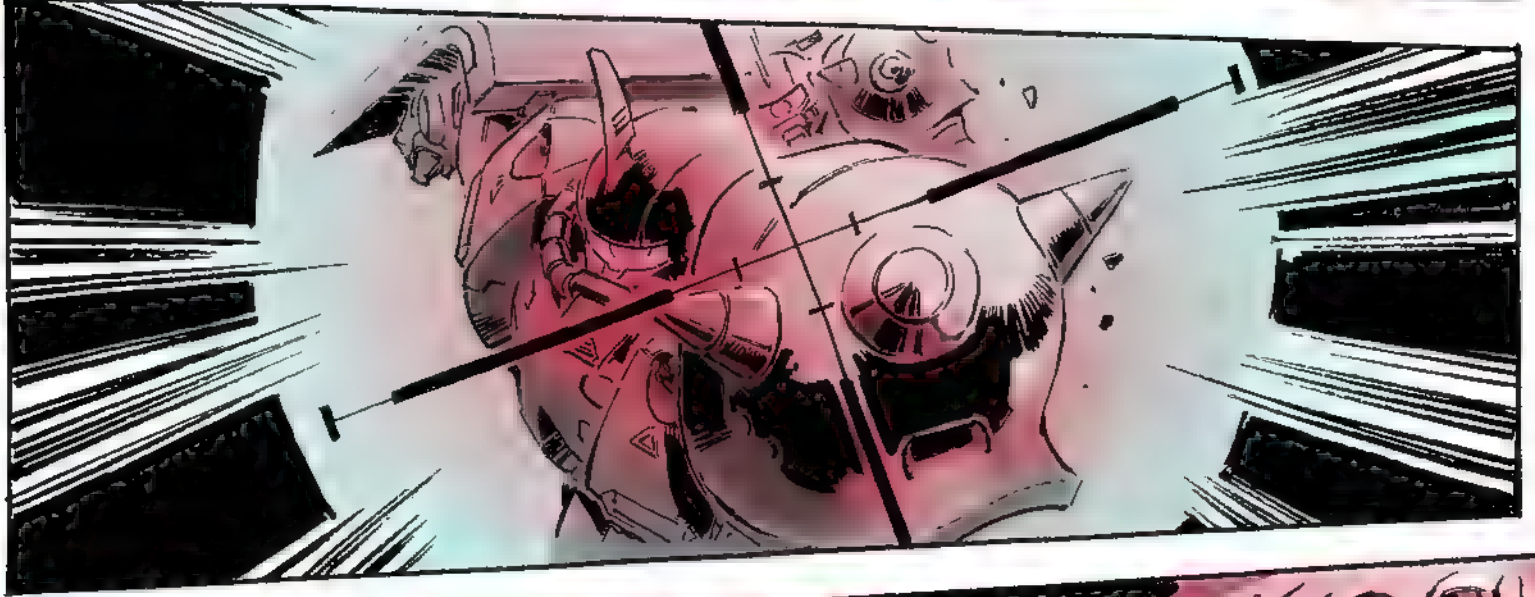
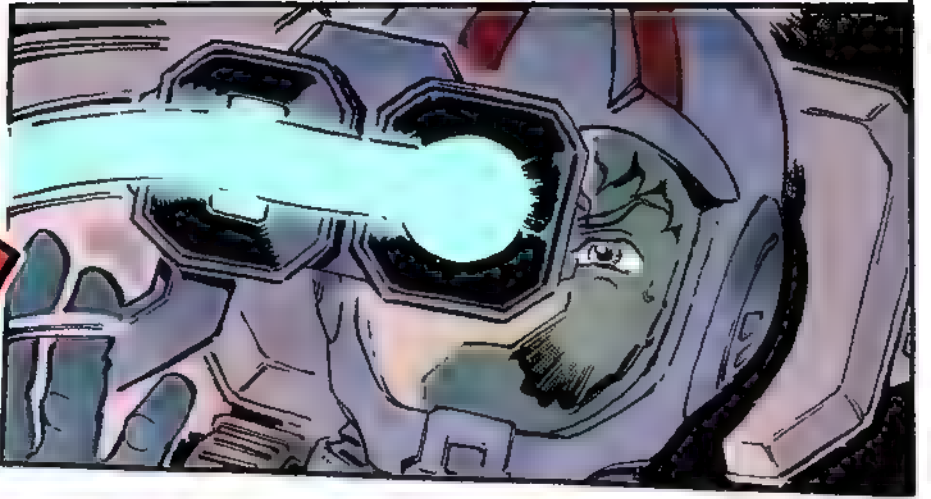
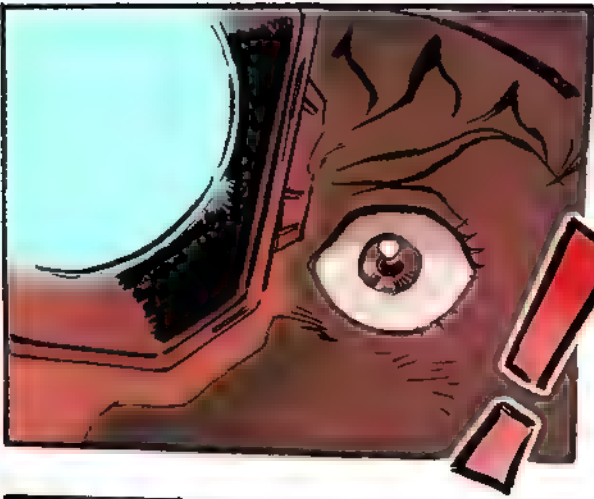
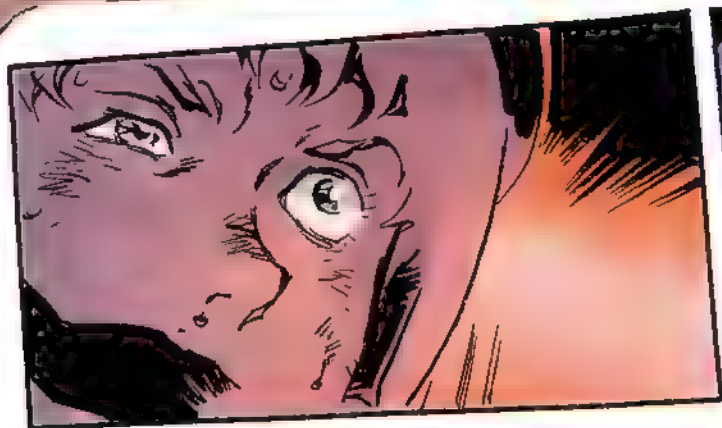
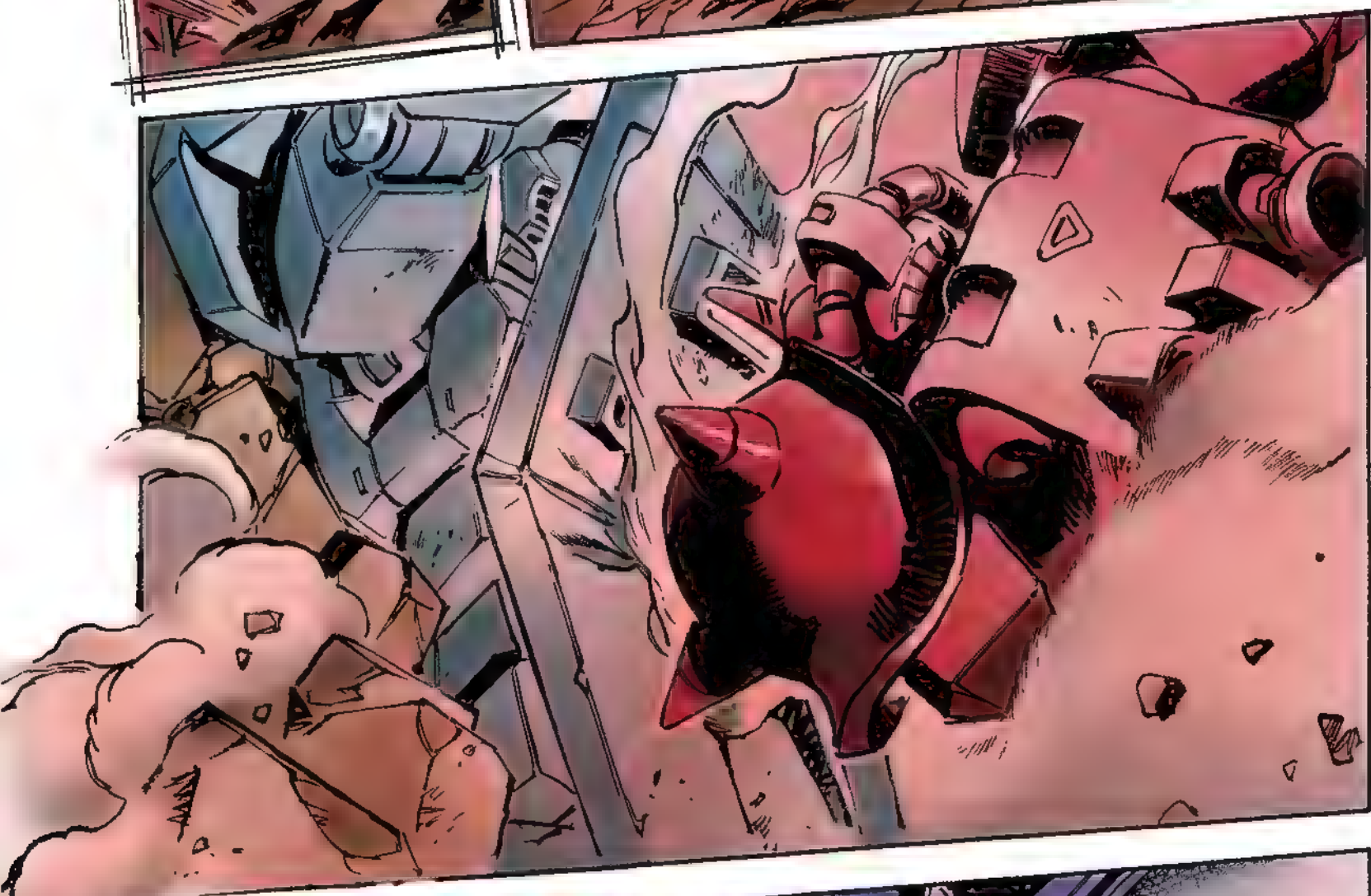
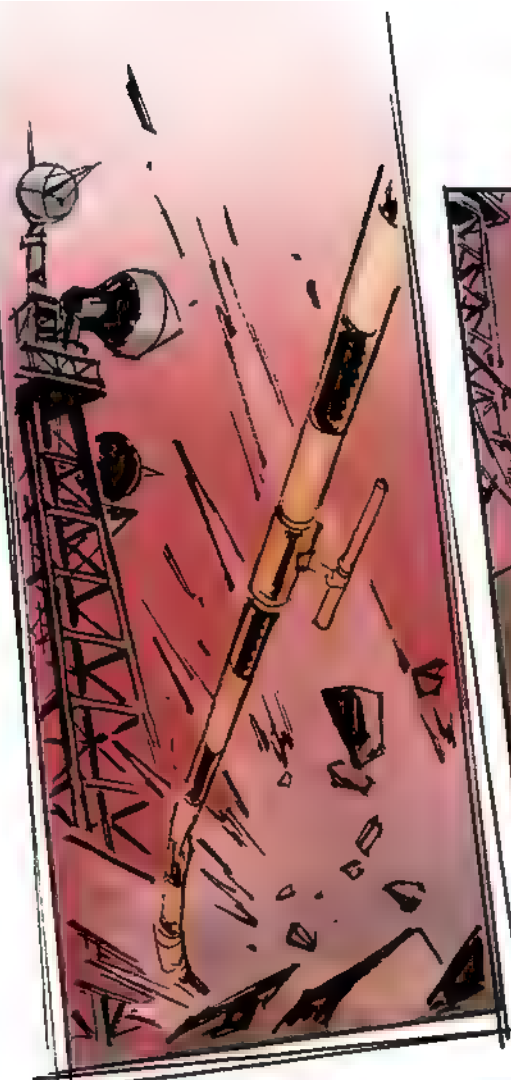
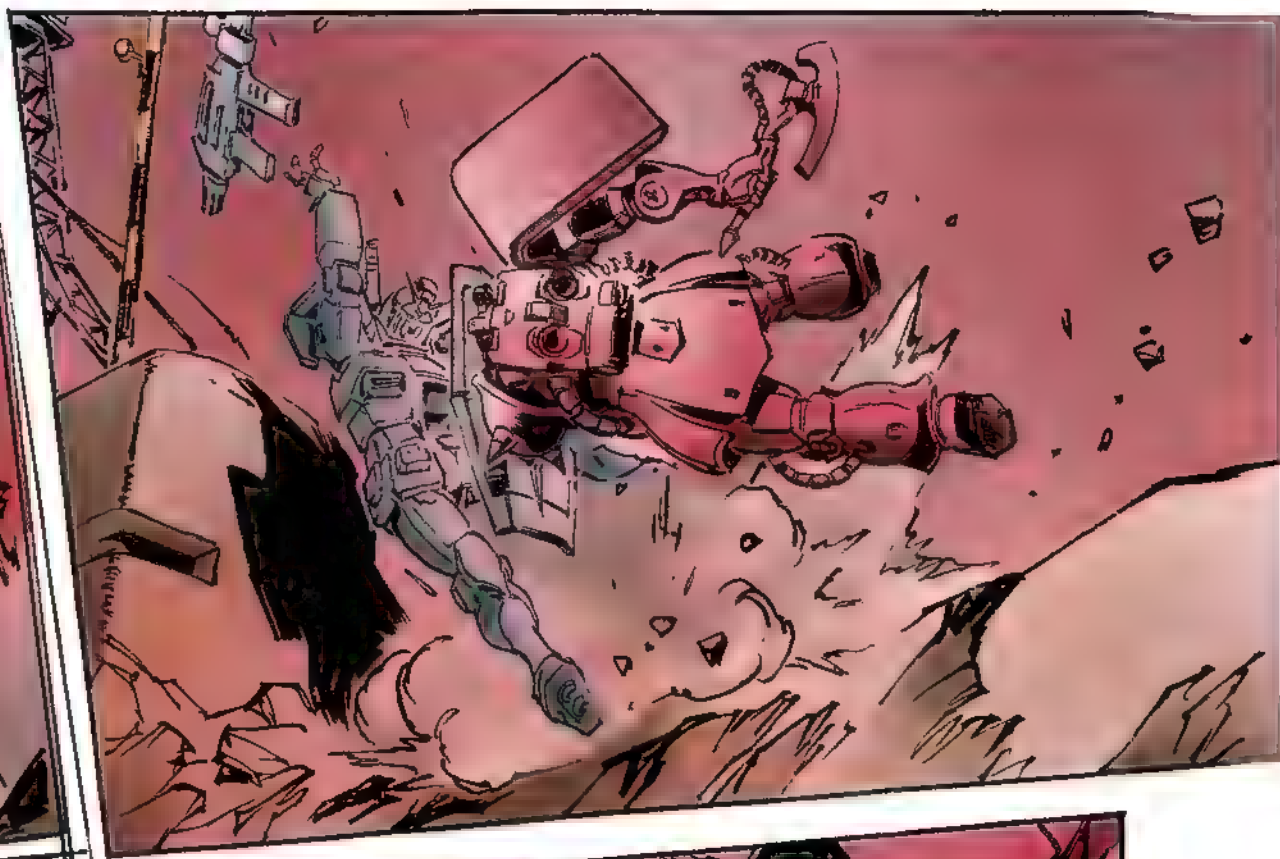
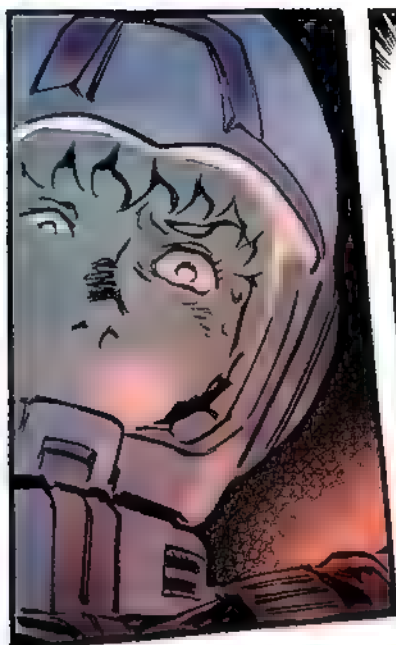
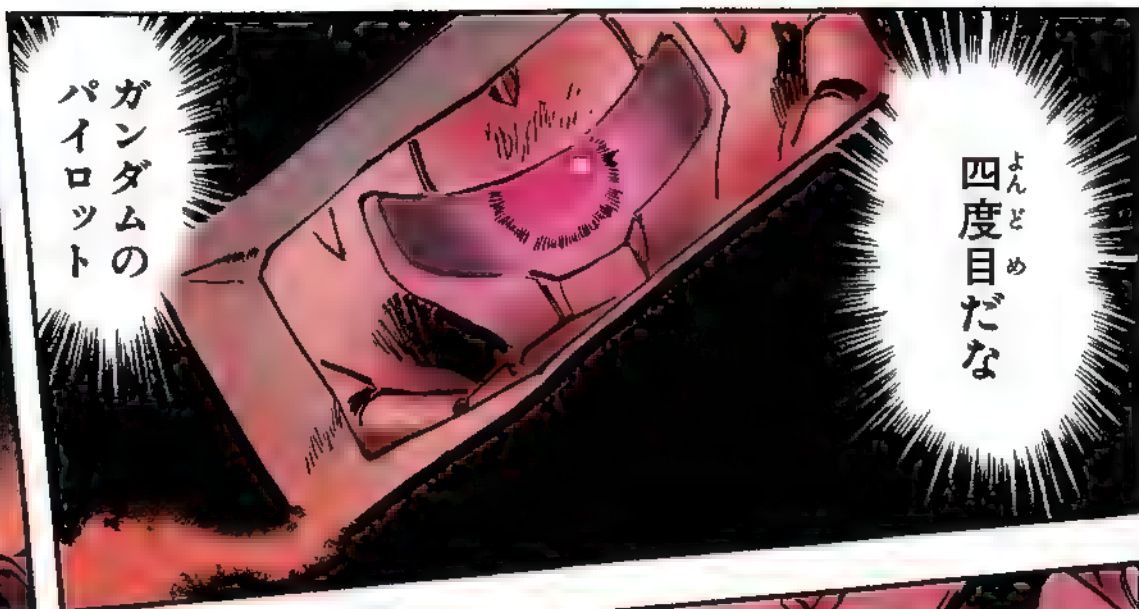
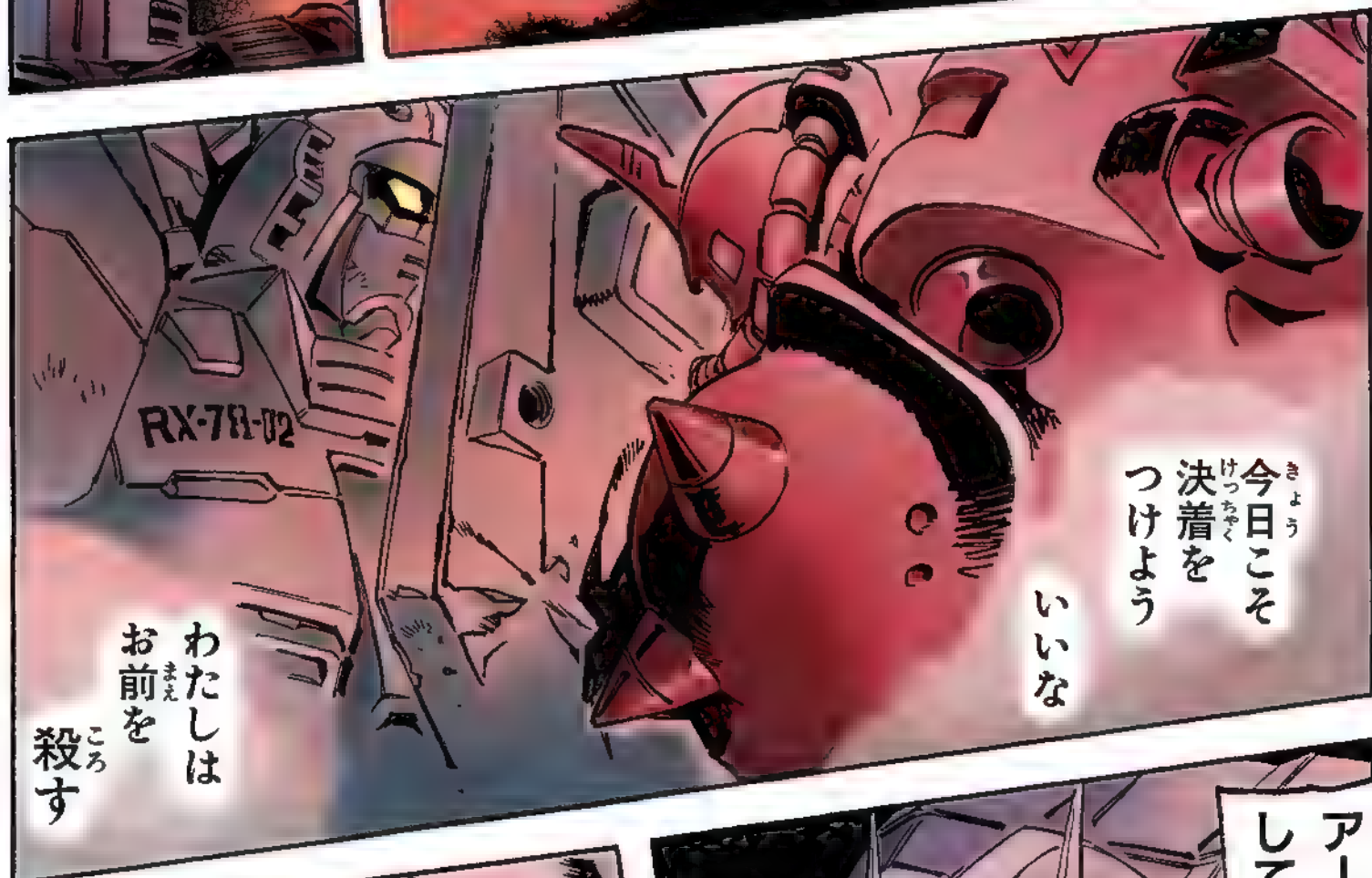
ミカエル・ロドリゴ
軍曹は死んだ
エトゥル曹長も
さっきから
応答がない……
オレかい？
お聞きのとおり
オレはまだ
――生きてる
と
いうより
生かされて
いるって
感じだね……
なぜだか
やつは
とどめを
さしに来ない
やつが
その気なら
オレはもう
死んでいるのに…
だれかこっちへ
向かっているのか？
なら気を
つけろ
やつは
例の……
あいつだ
赤い
一本ヅノの
やつだ！
ザザ…
ザザ！

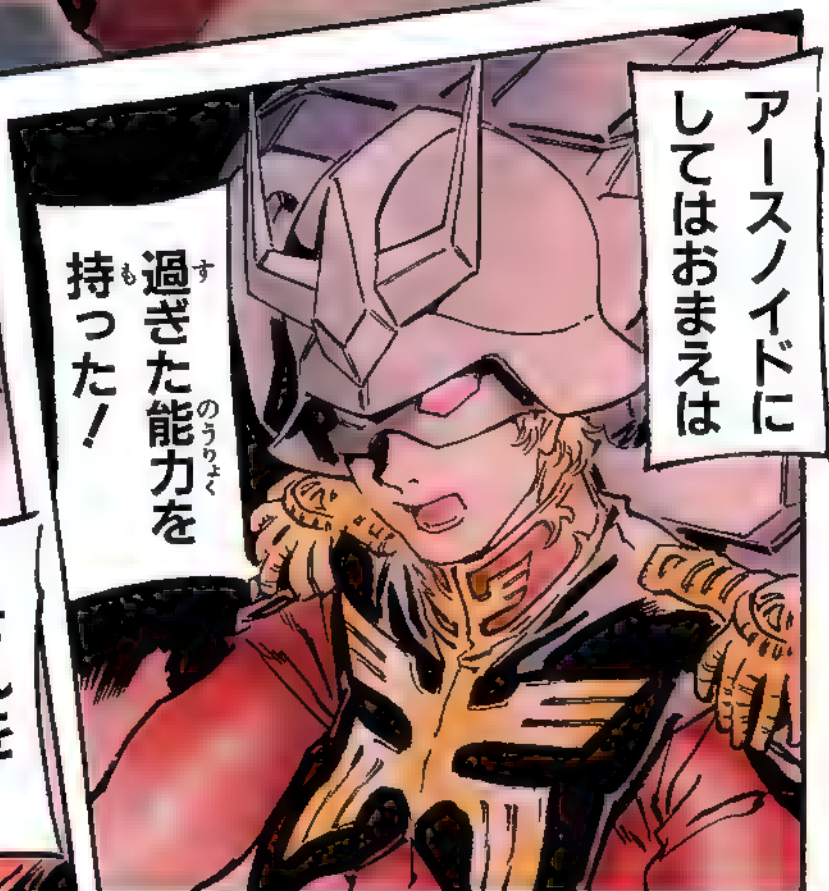
RX78-02

ボウヤか
やっぱりおまえさんが来たか…

スレッガー中尉
ジョブ・ジョンさんは？
RX78-02

無事だよ
後方に待機させていたからな
訓練を兼ねているようなヤツに
アブナイ思いをさせる気はなかった…

ありがとう
スレッガーさん

ザシ！

もともと目的は
キサマと闘うことだけだった
もっと早く出て来ればよいものを…
ズヴィイイ…!!
ギン

ギギ

四度目だな
ガンダムのパイロット
今日こそ決着をつけよう
いいな
わたしはお前を殺す
アースノイドにしてはおまえは
過ぎた能力を持った!
それを許すわけには
いかん!!

ジュッ
ビヂッ
はっ
あっ

いい！

こんなにいいパイロットが
なぜ

連邦にいる?!!

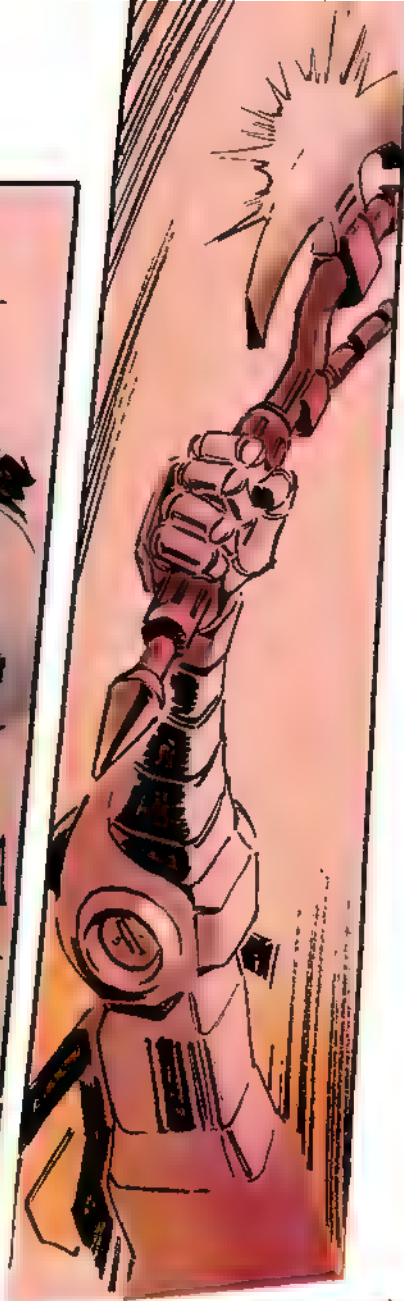
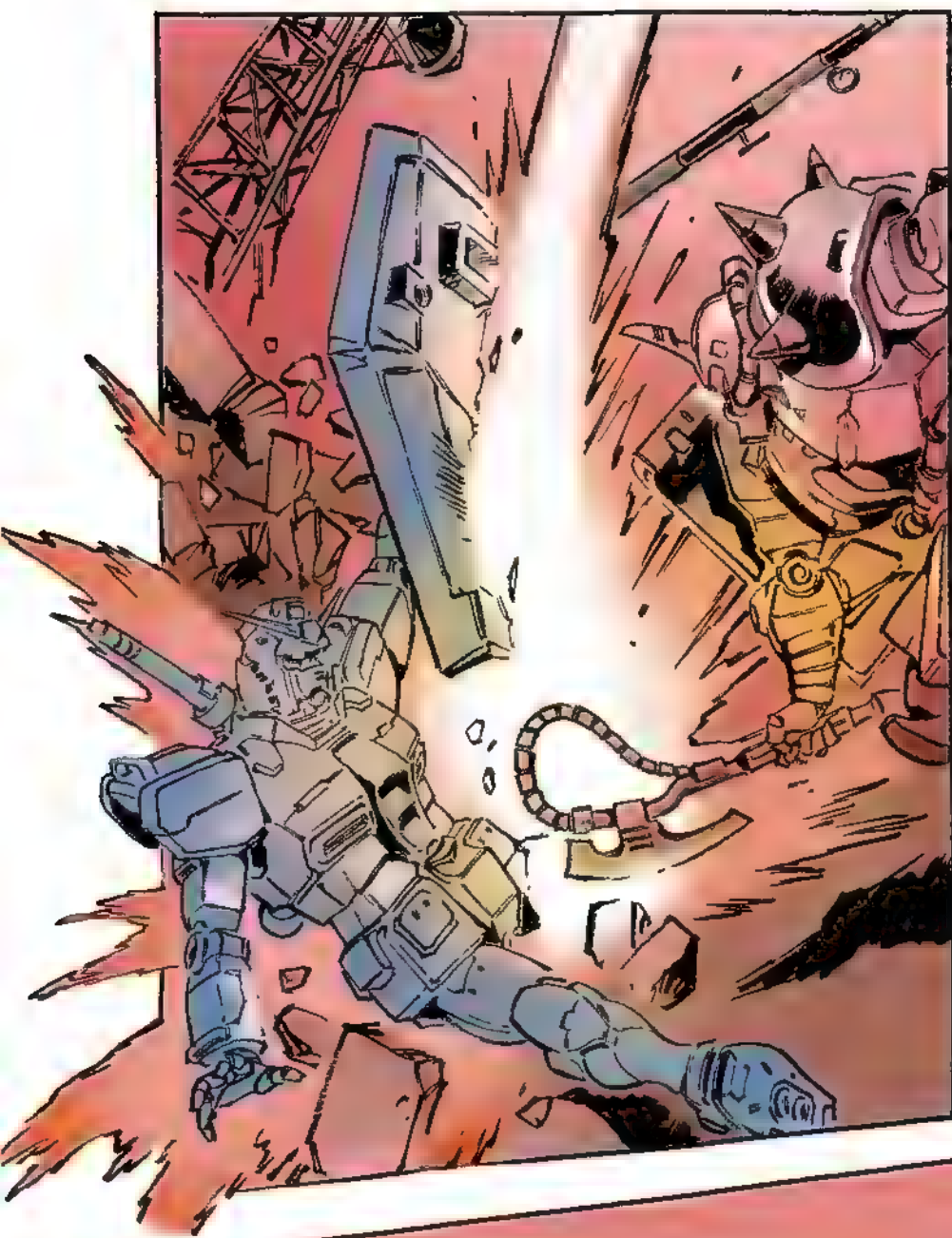
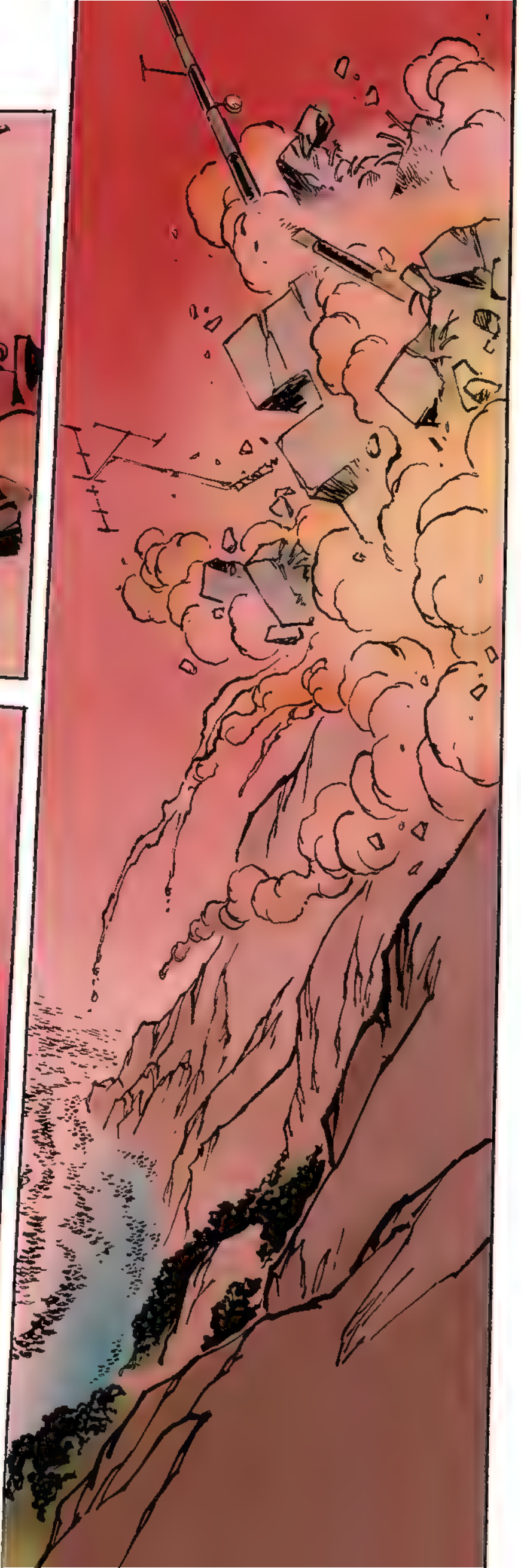
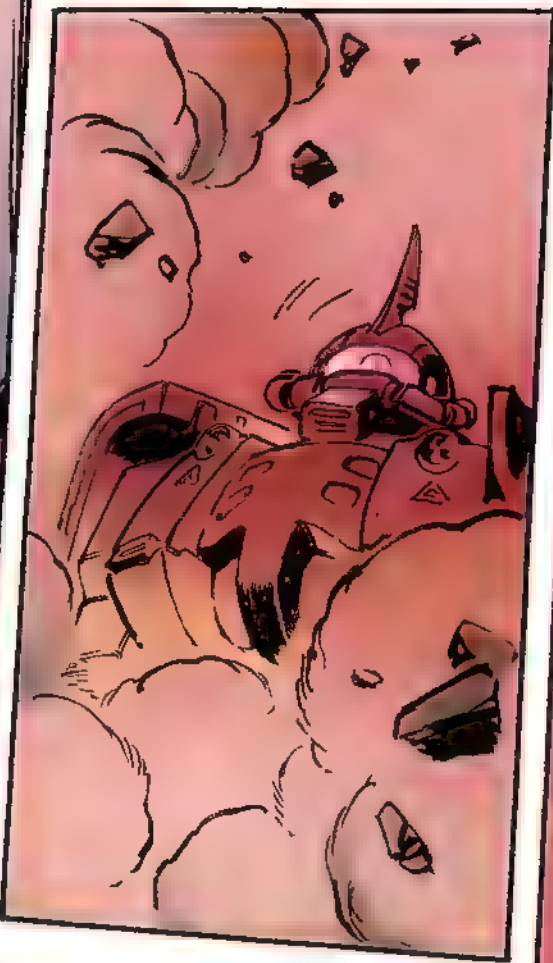
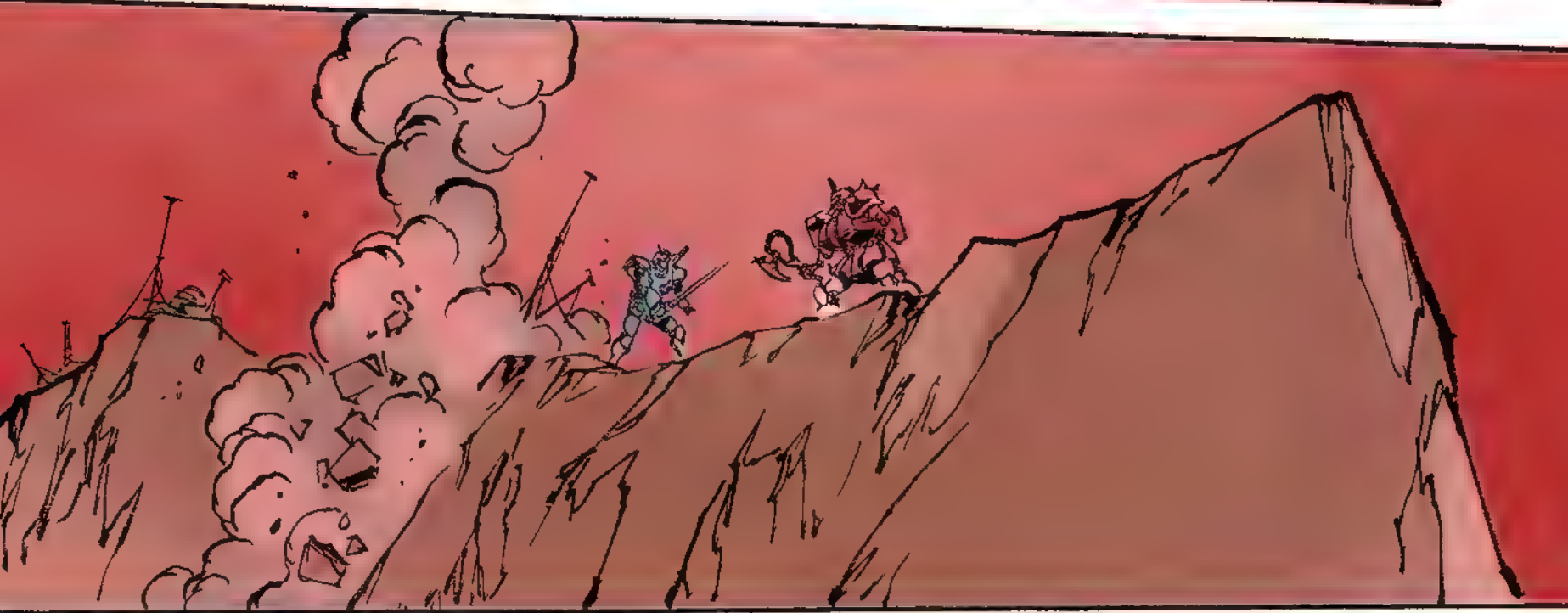
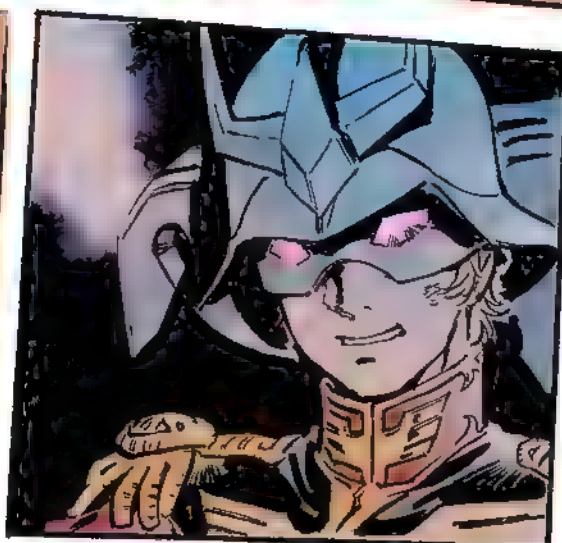
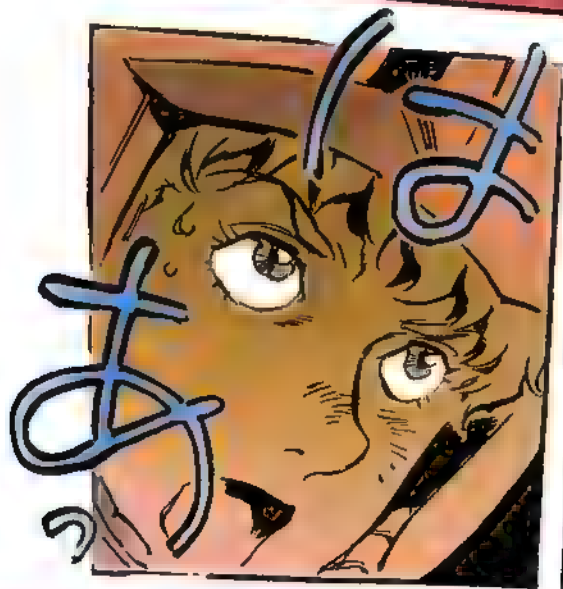
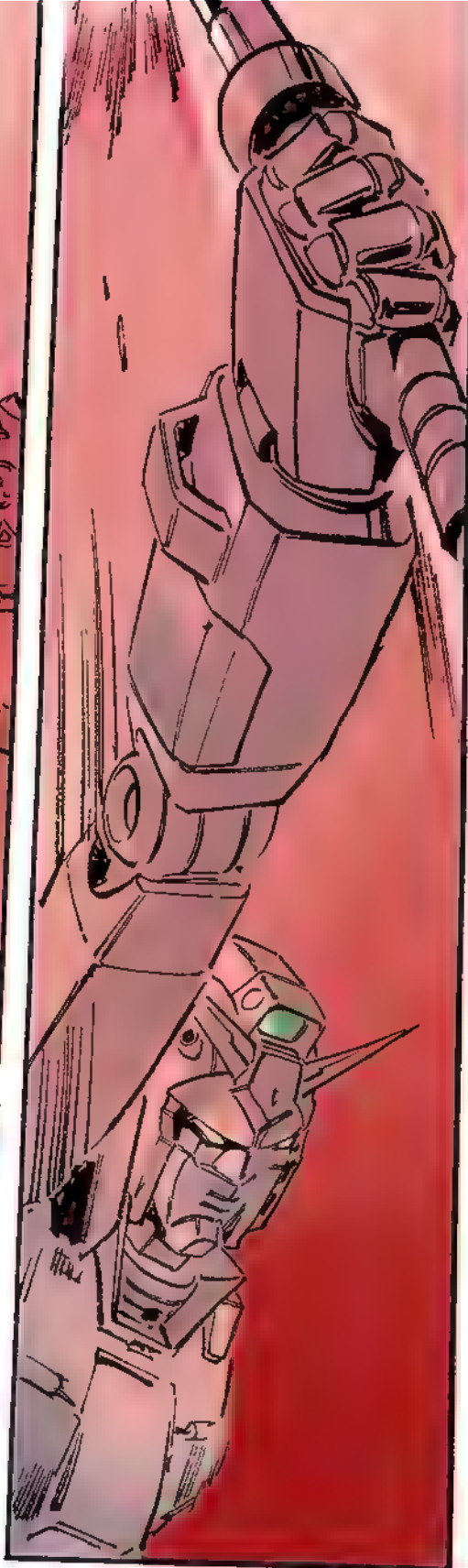
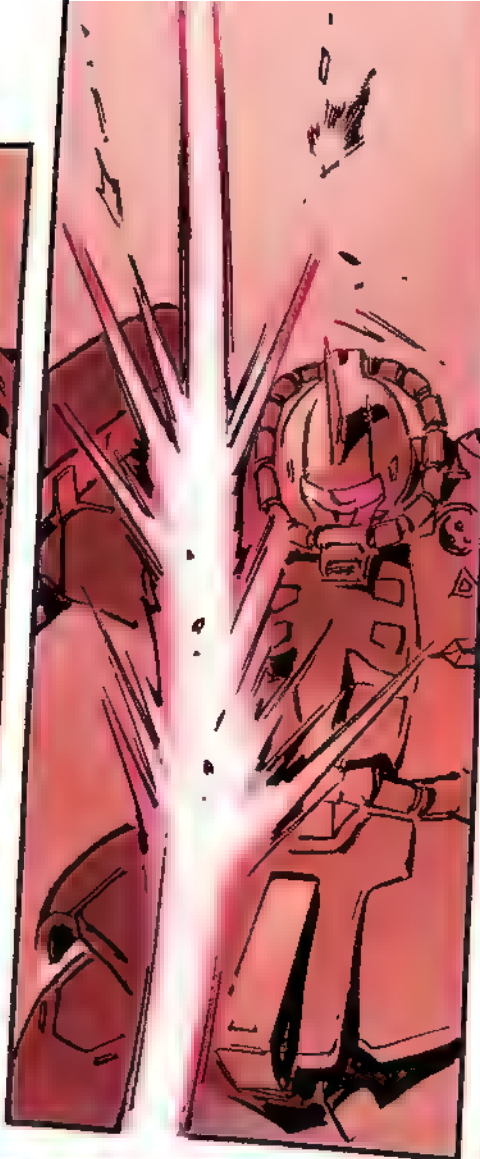
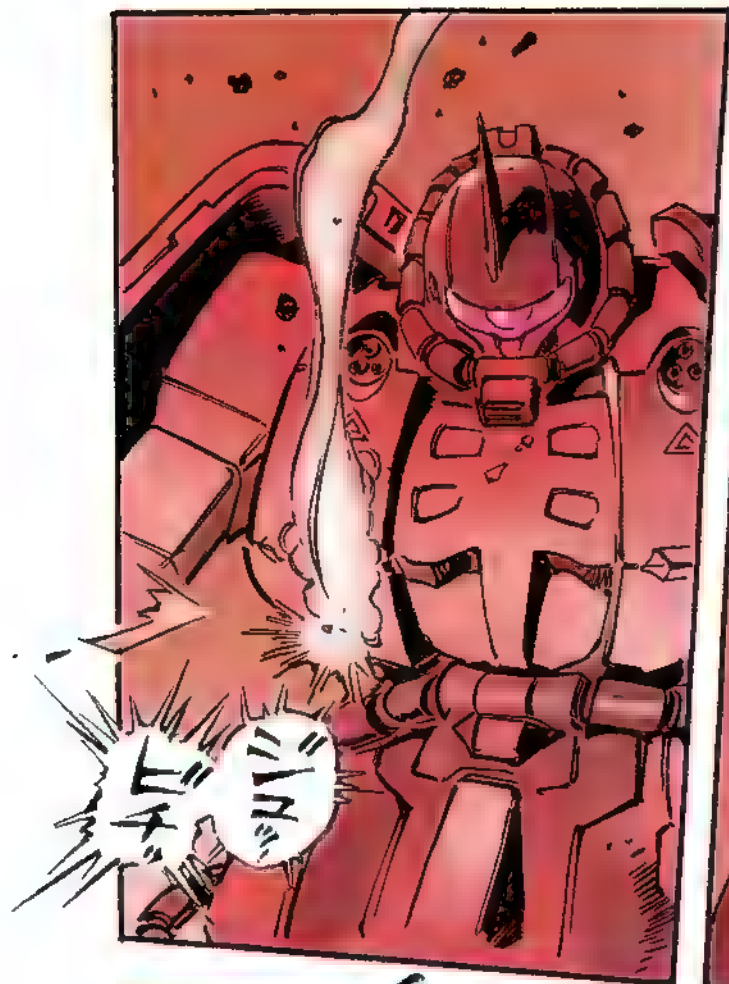
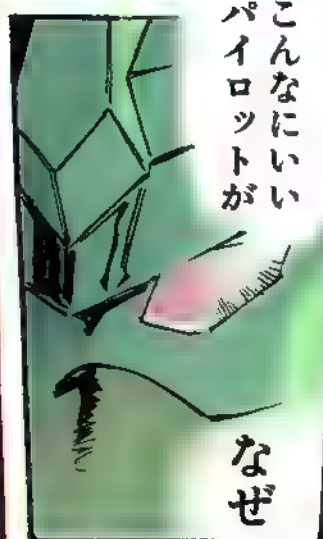
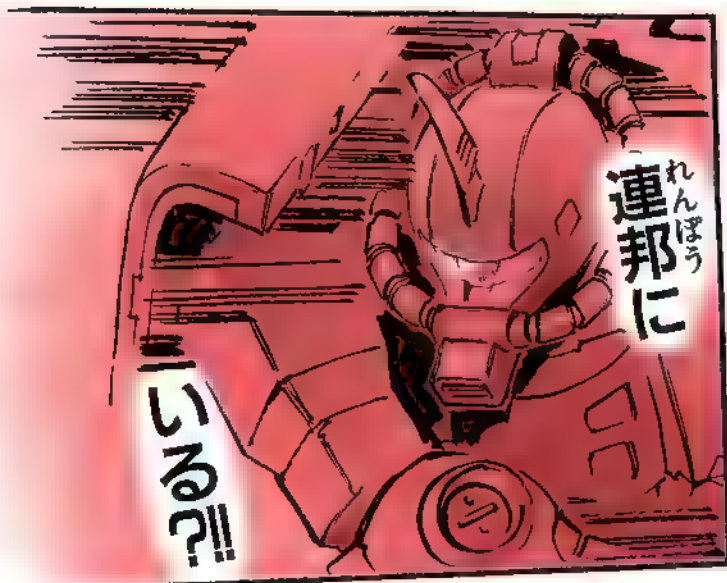
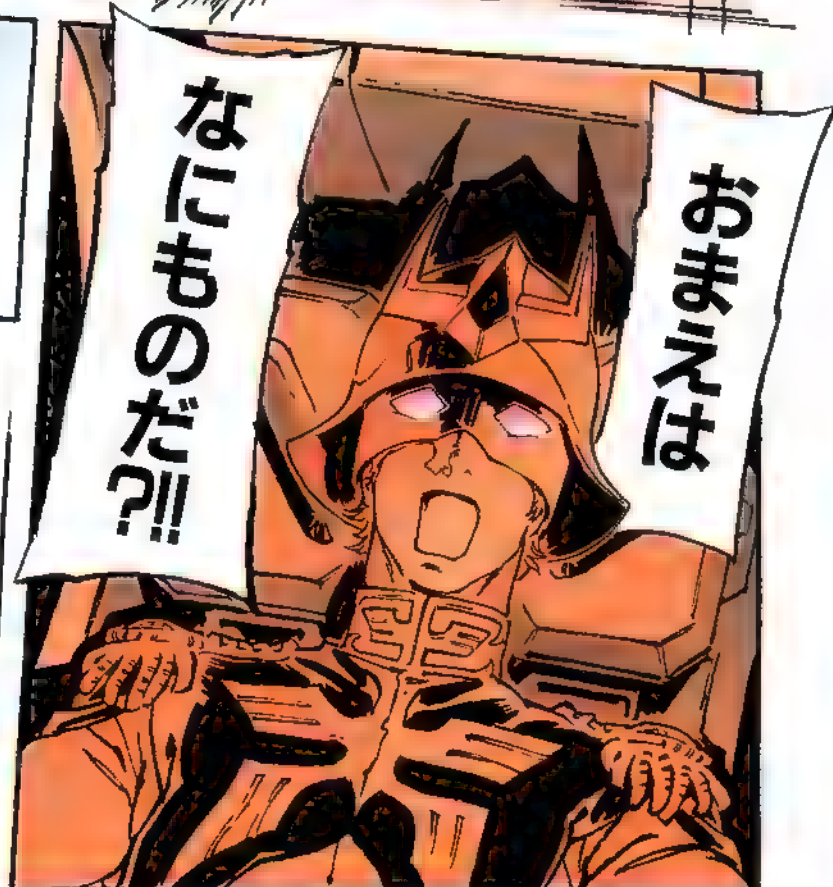
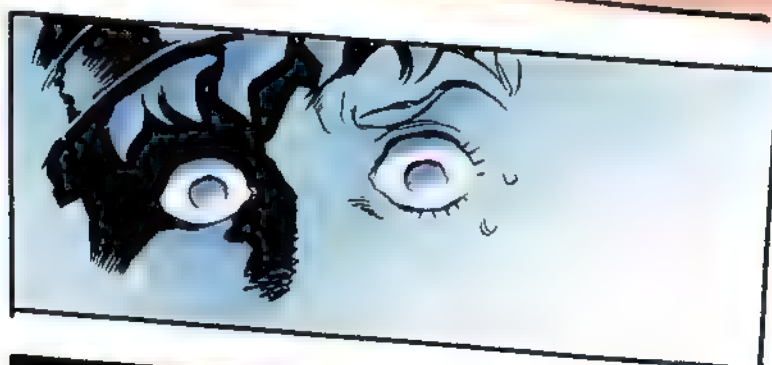
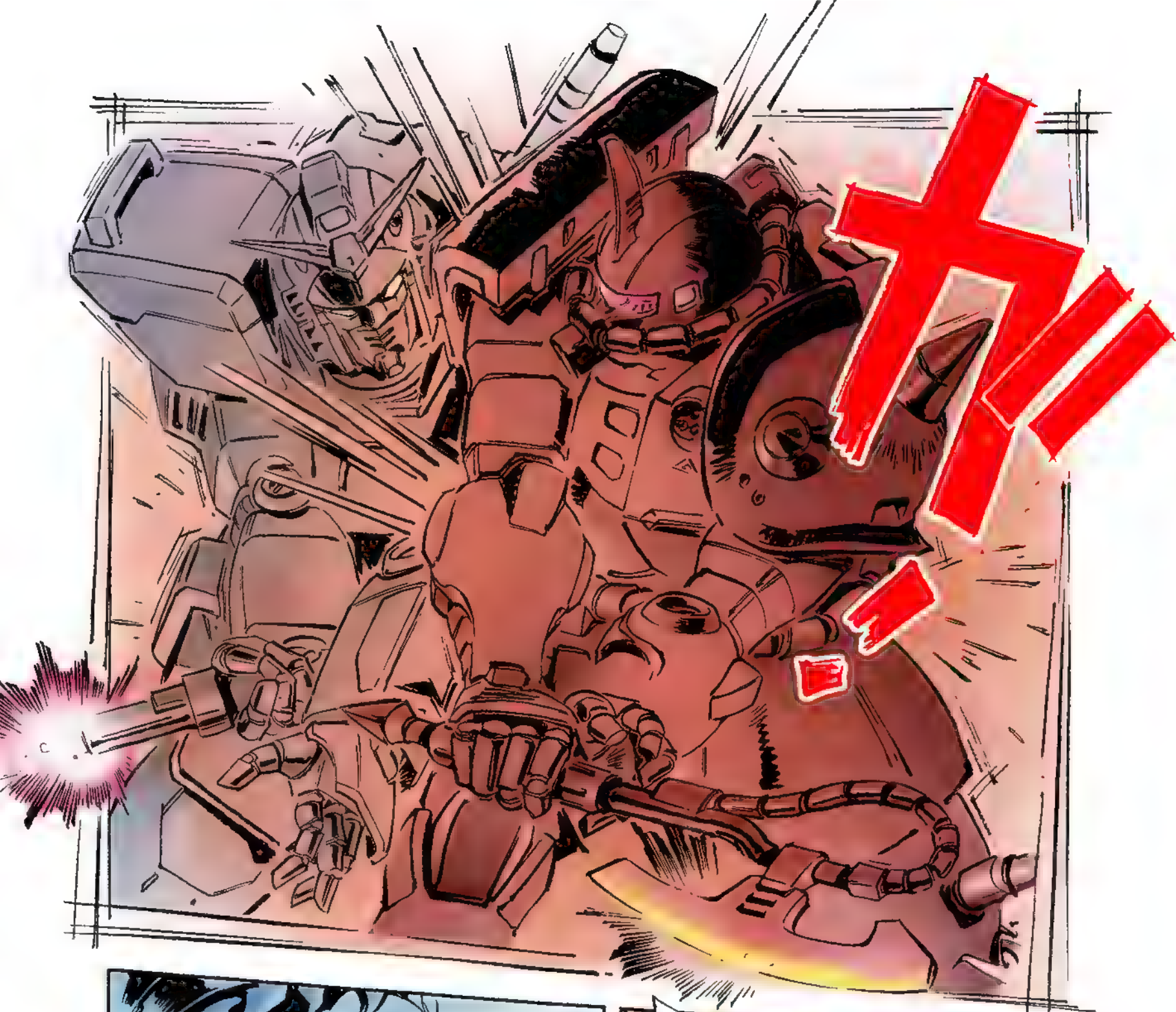
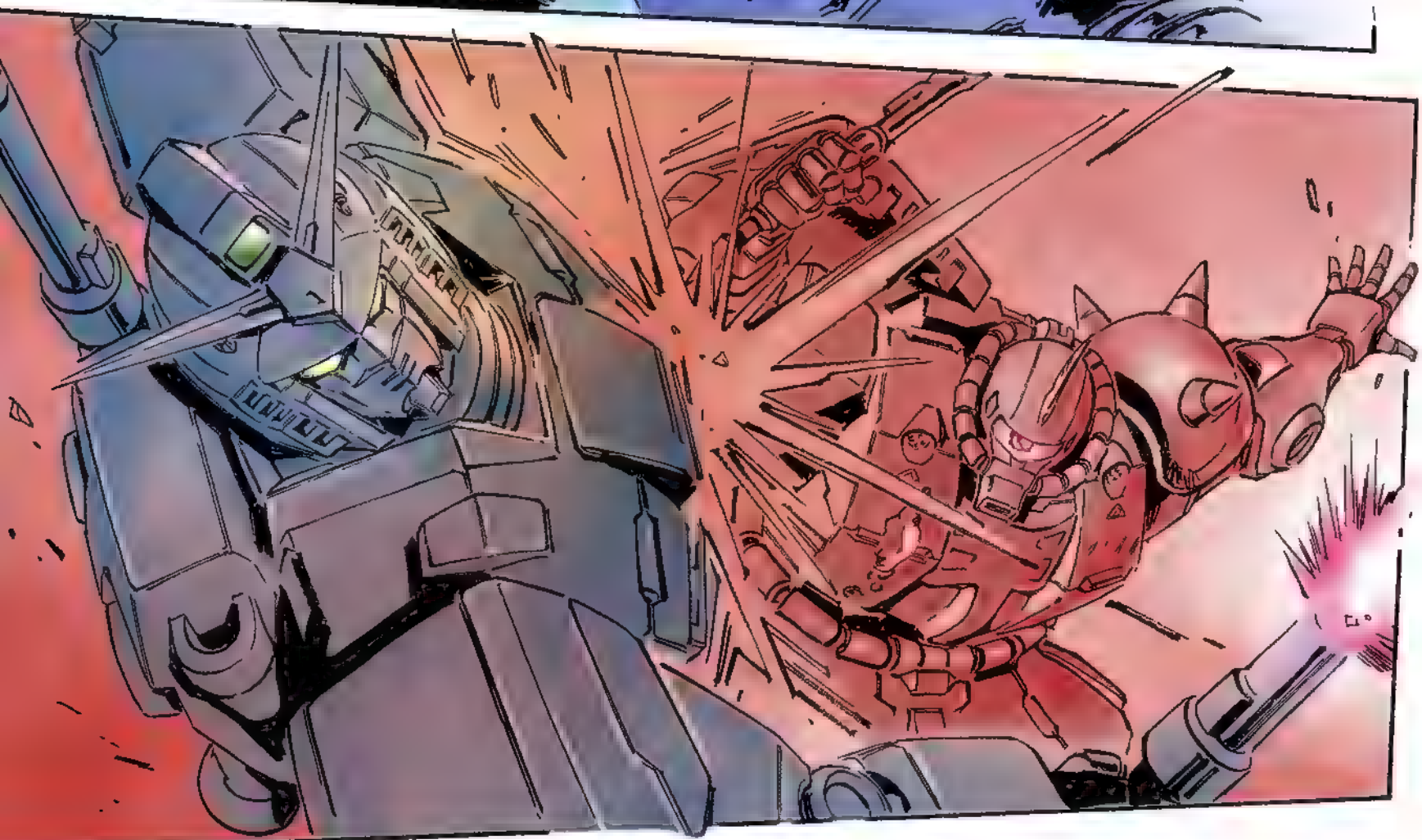
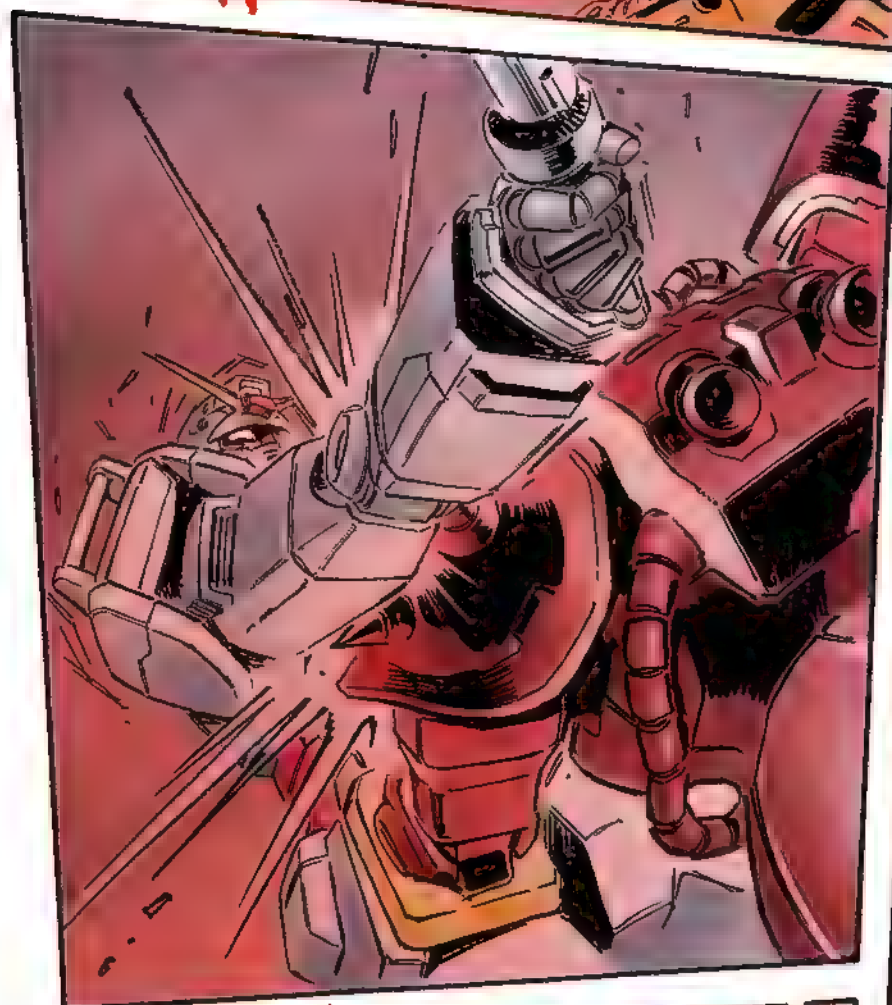
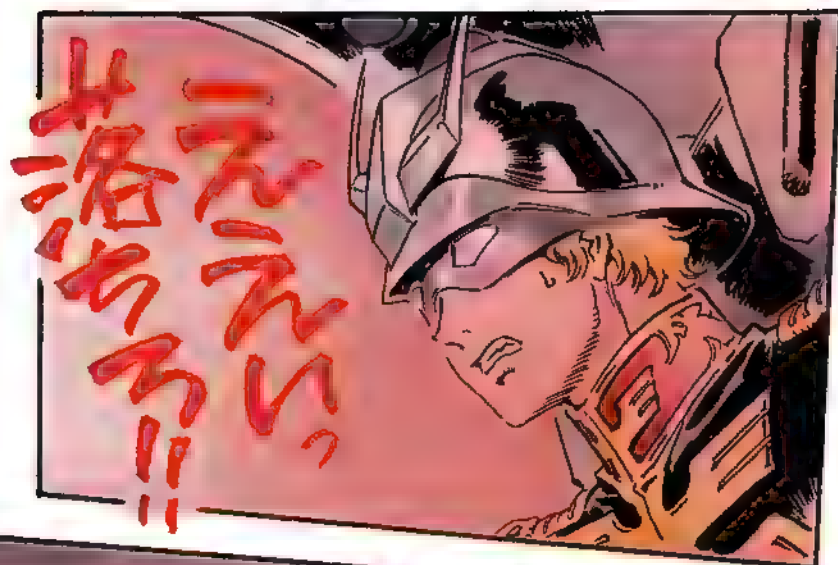
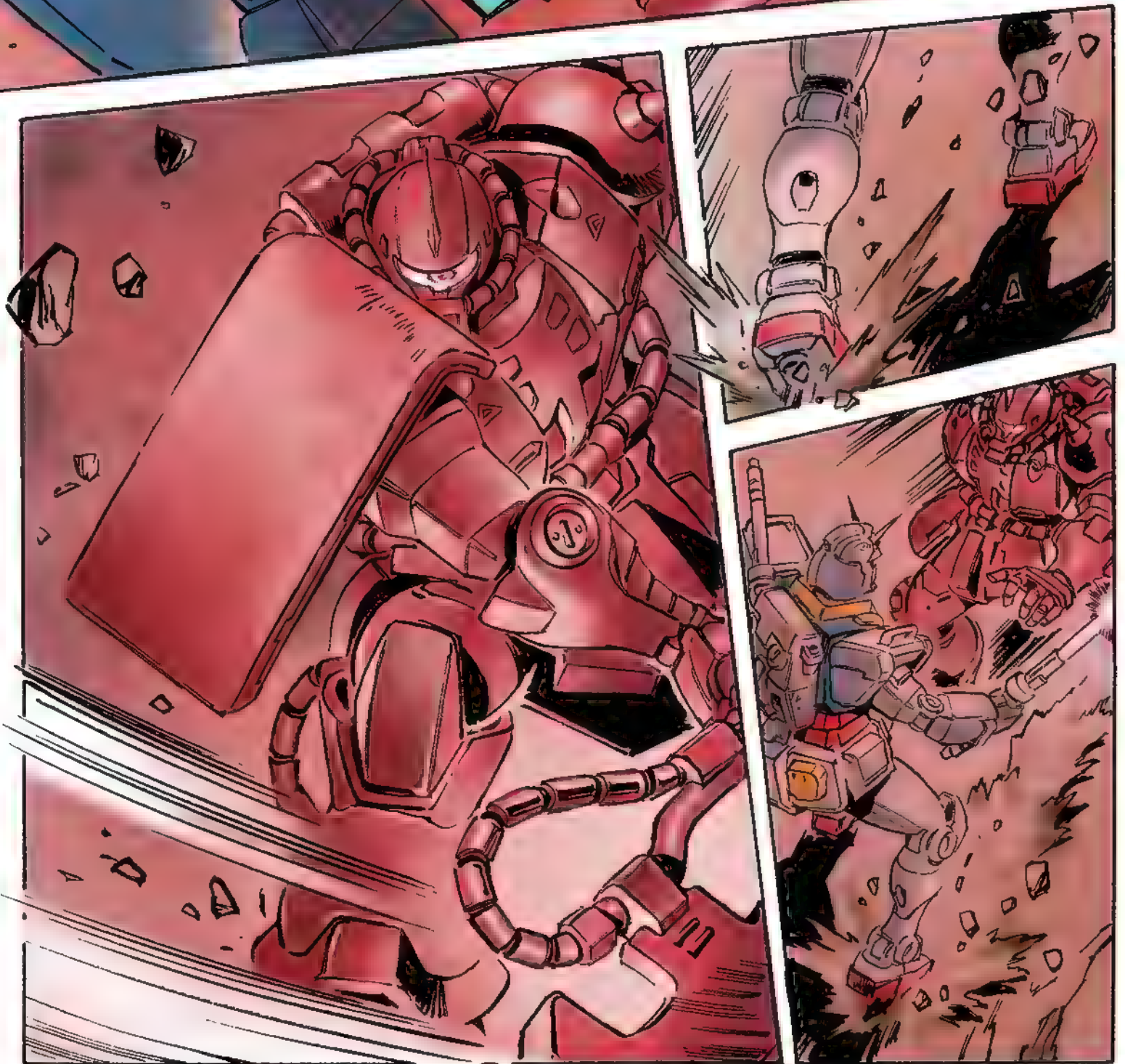
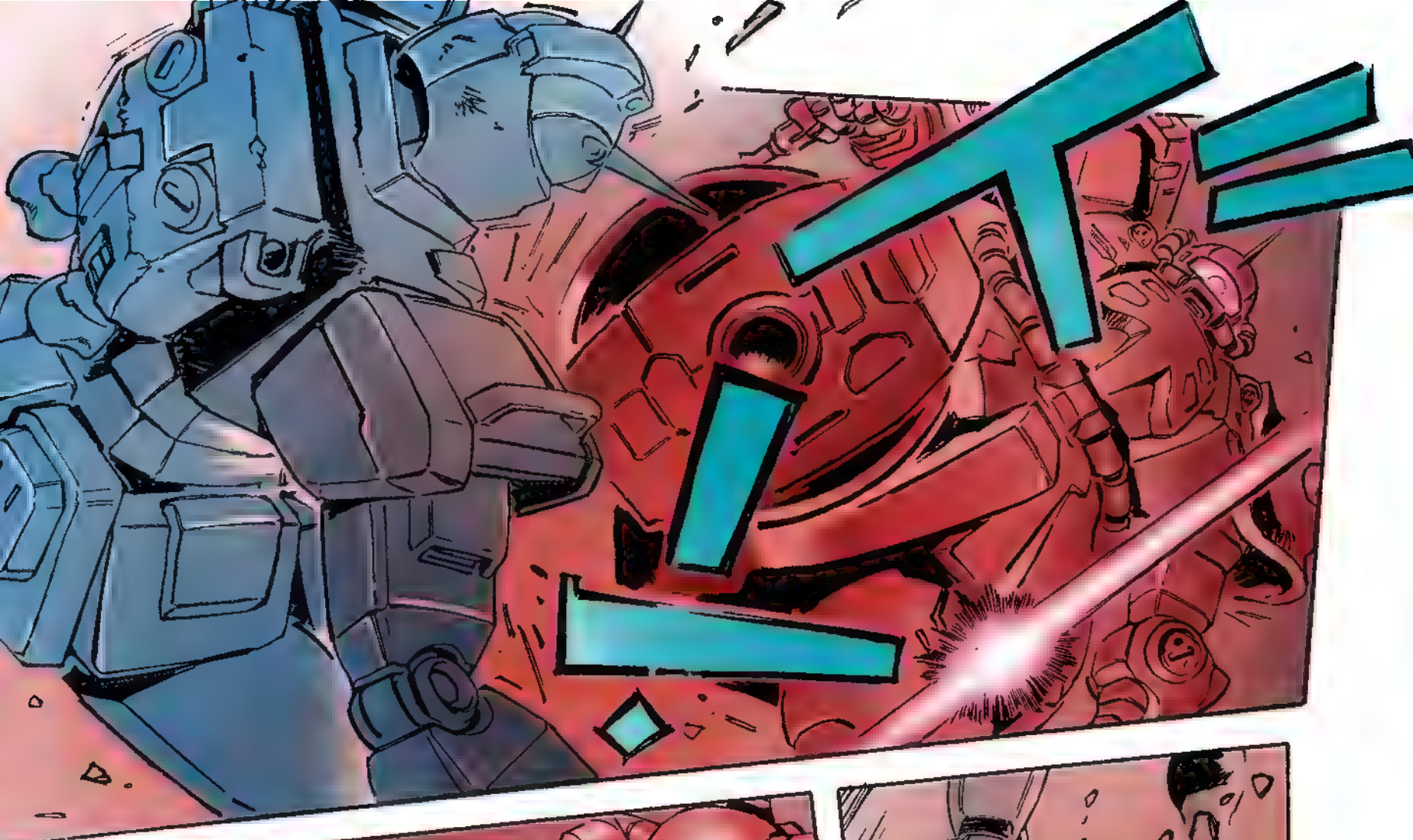
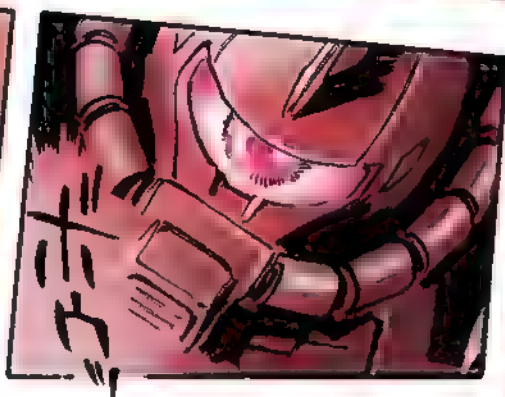
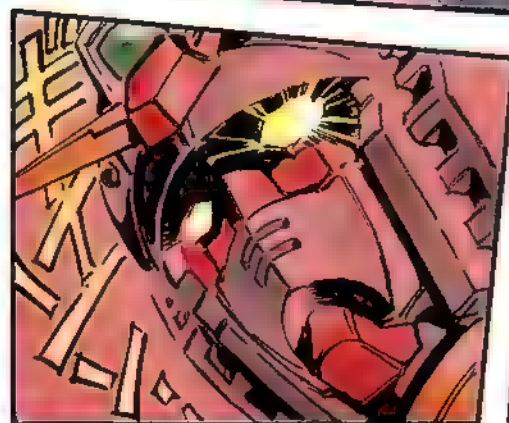
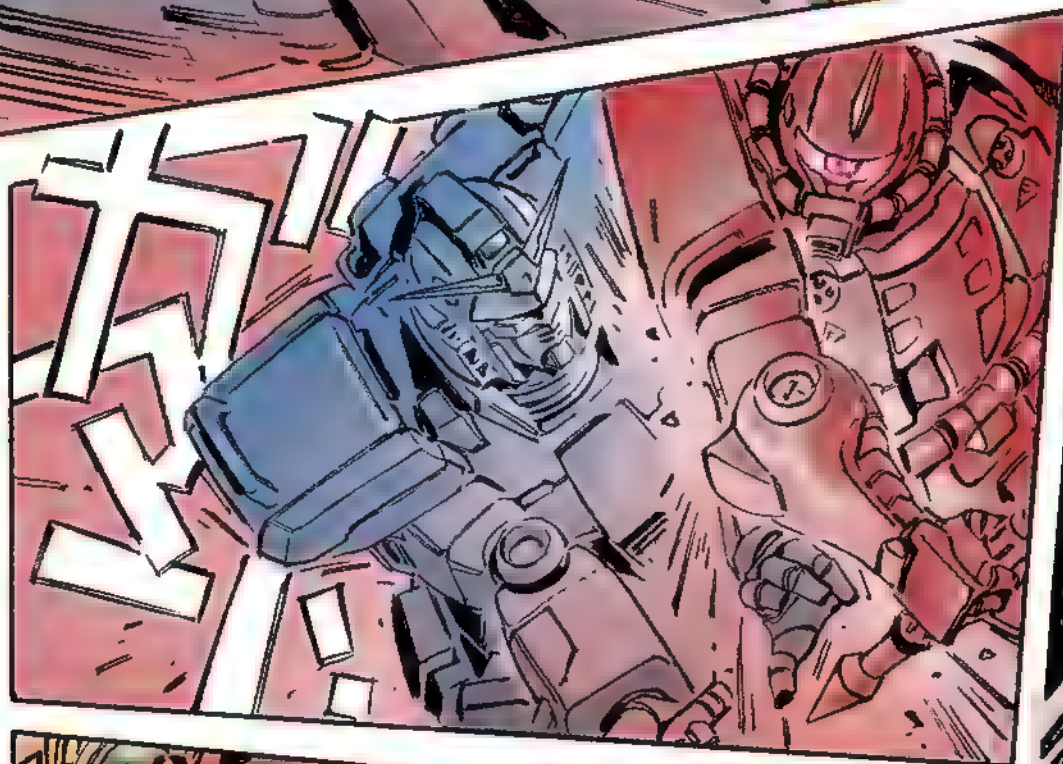
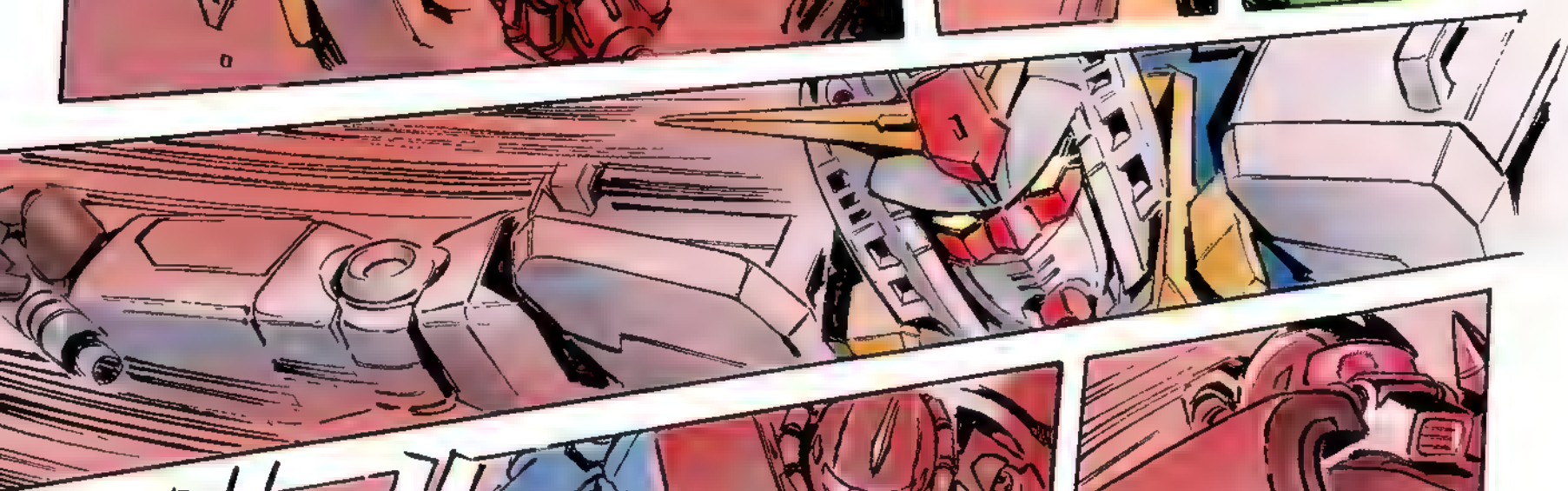
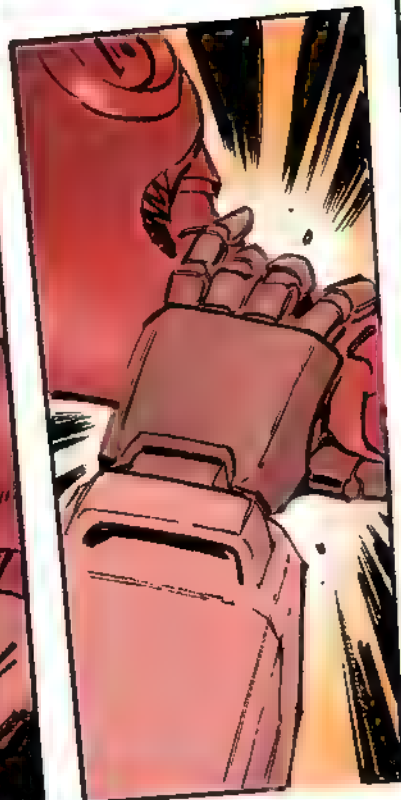
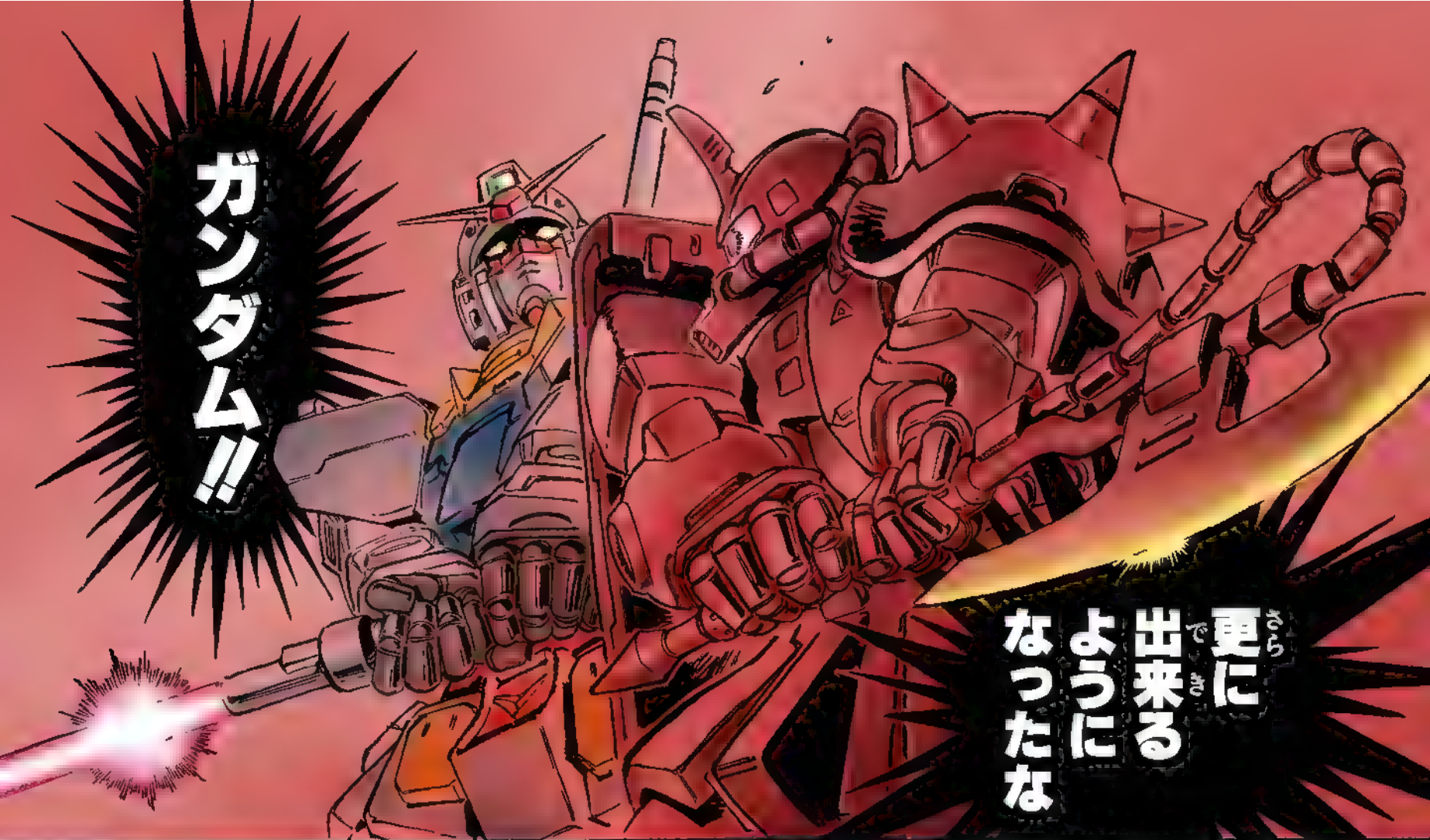
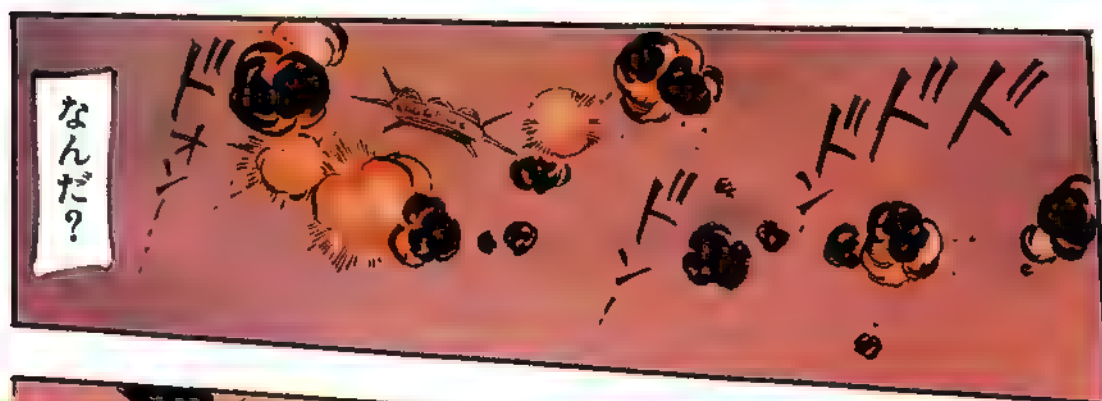
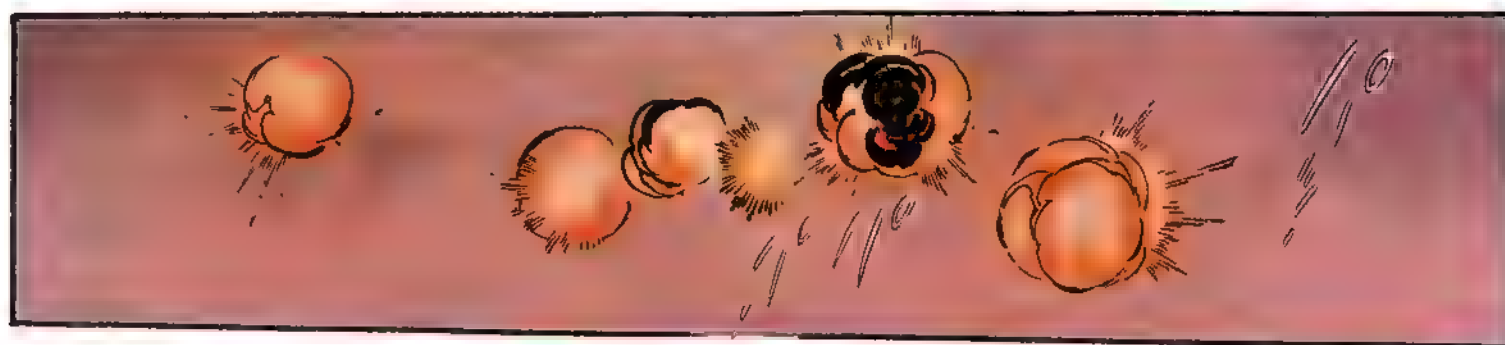
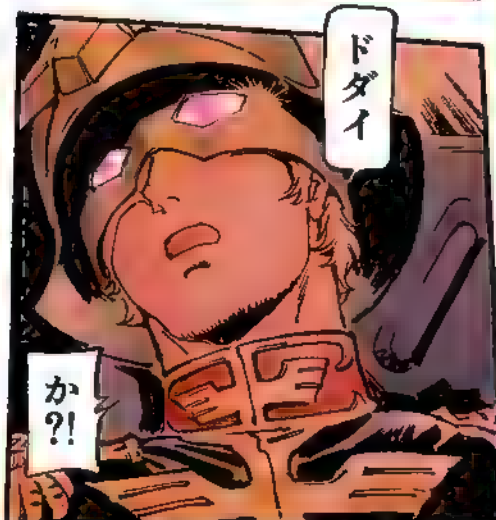
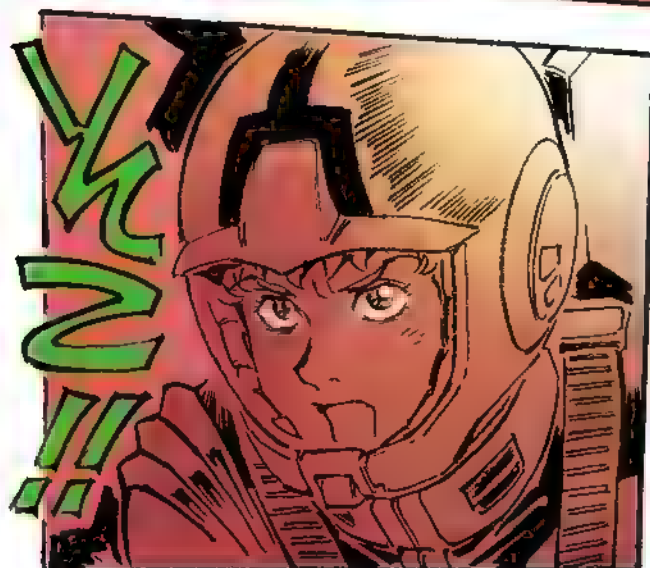
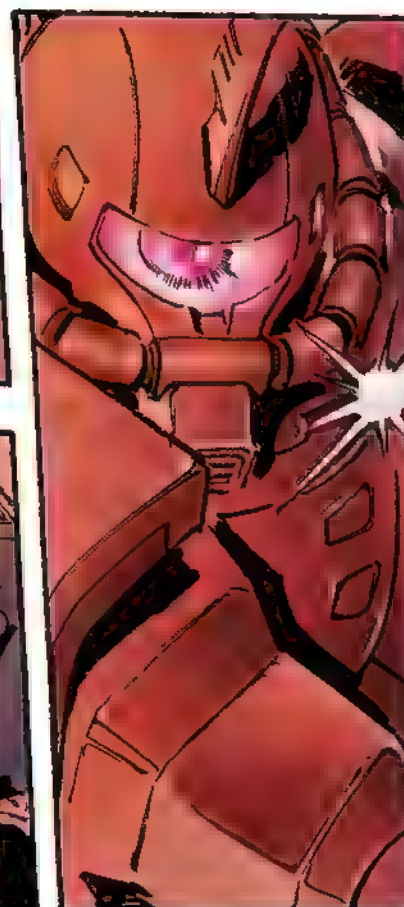
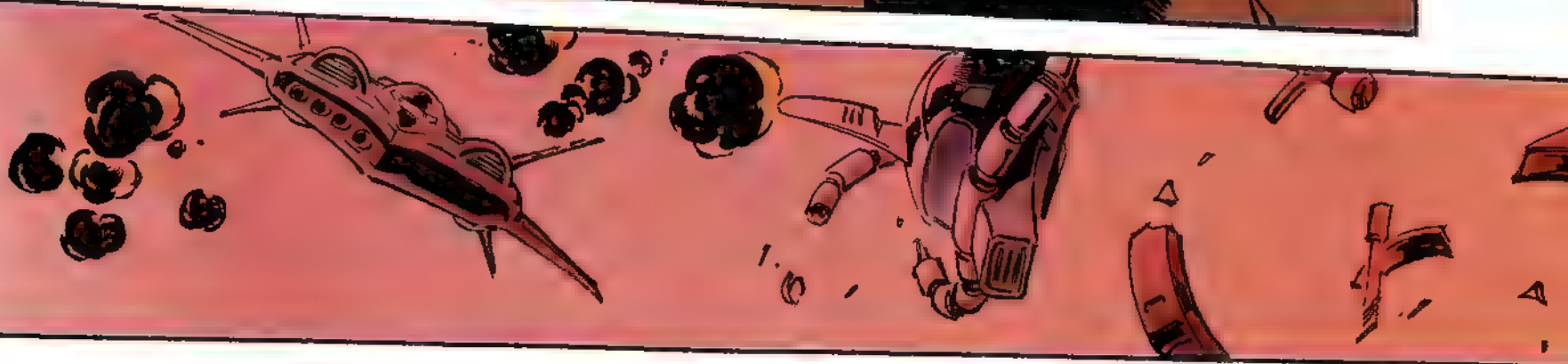
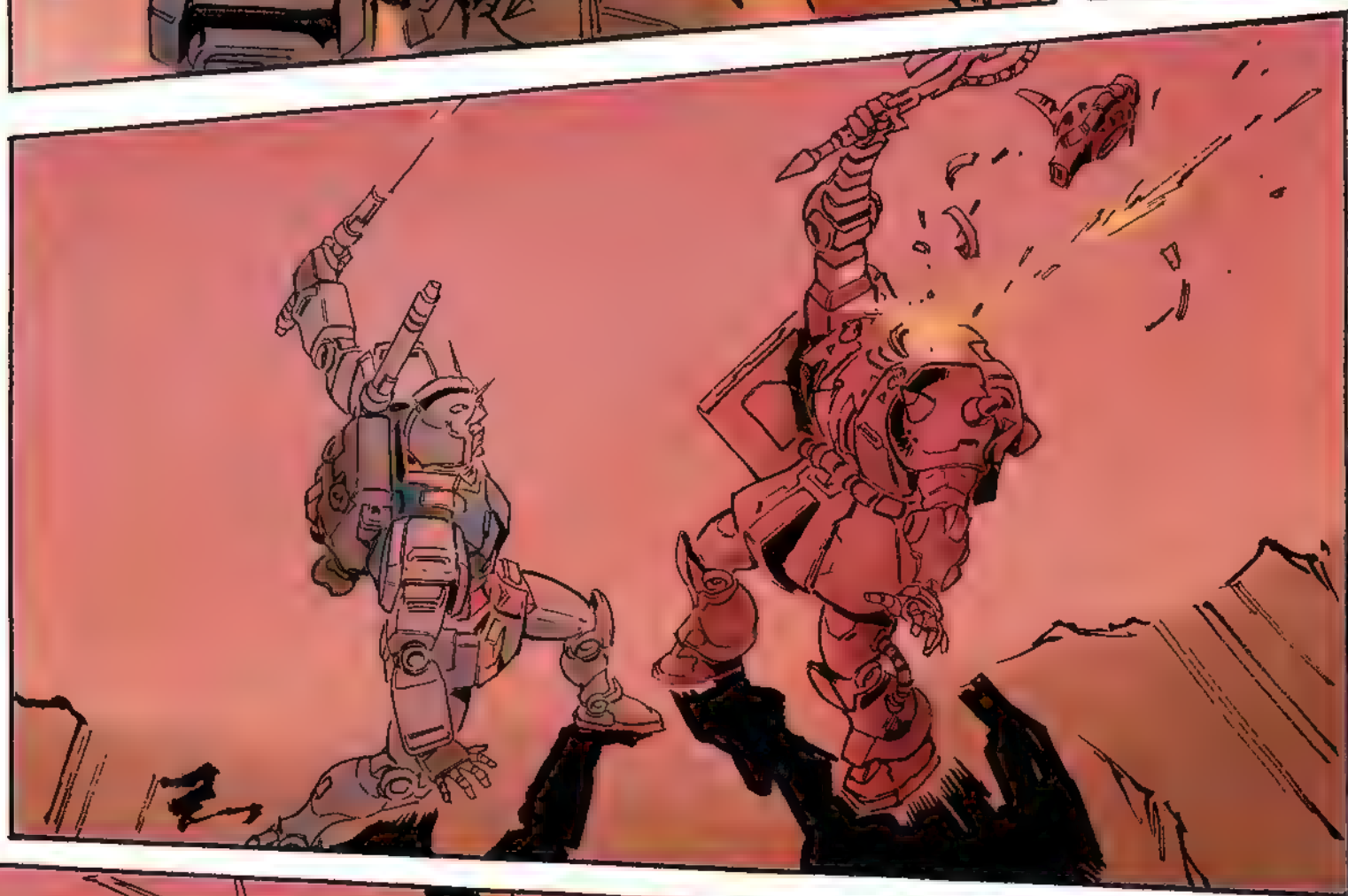
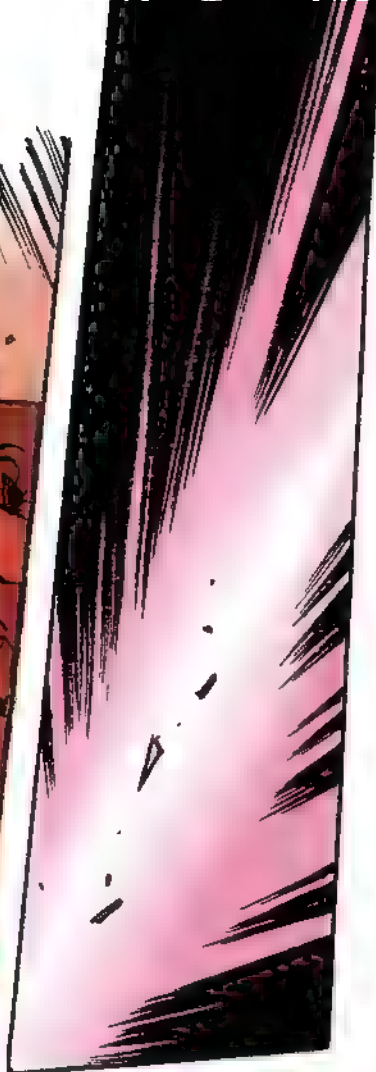
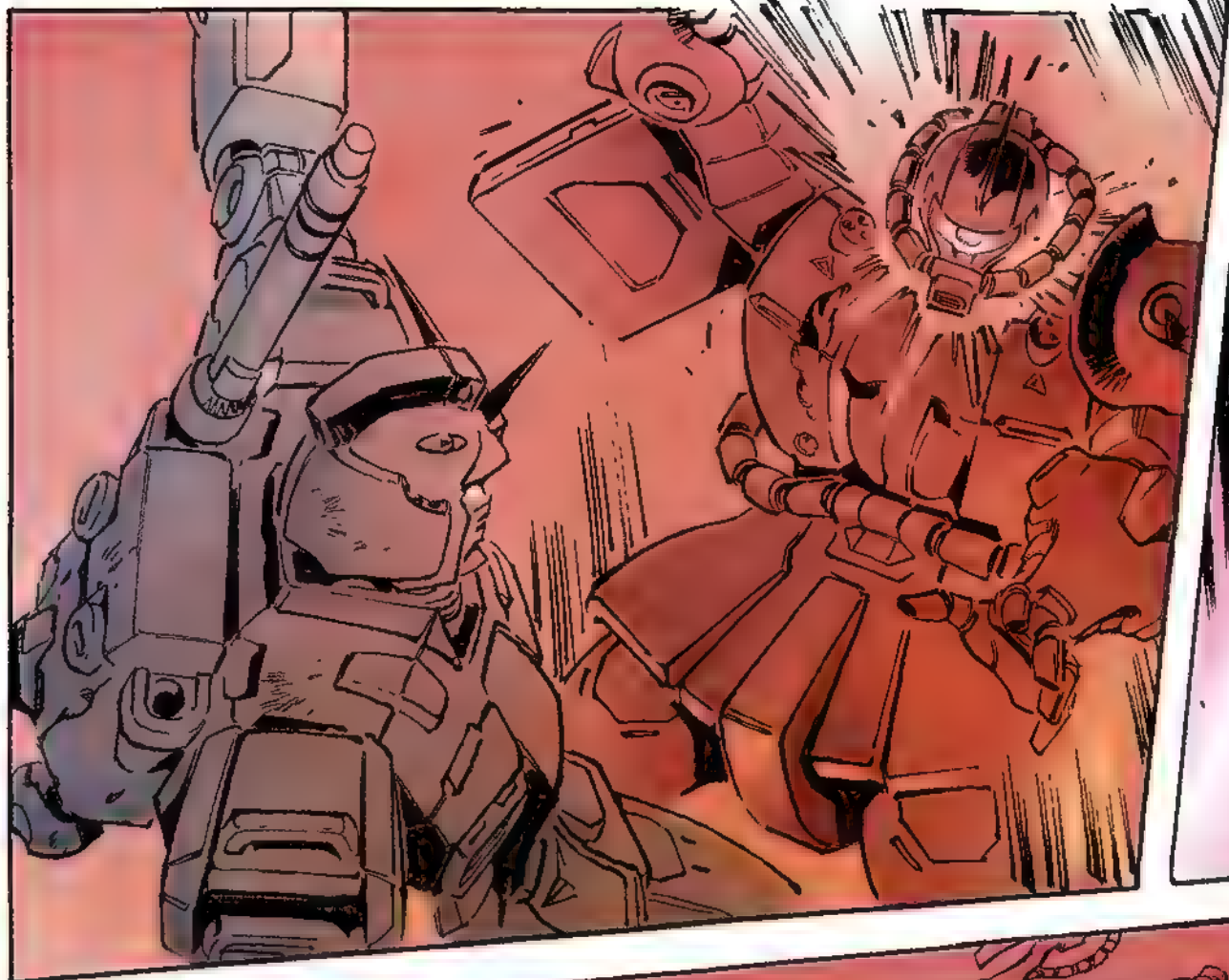
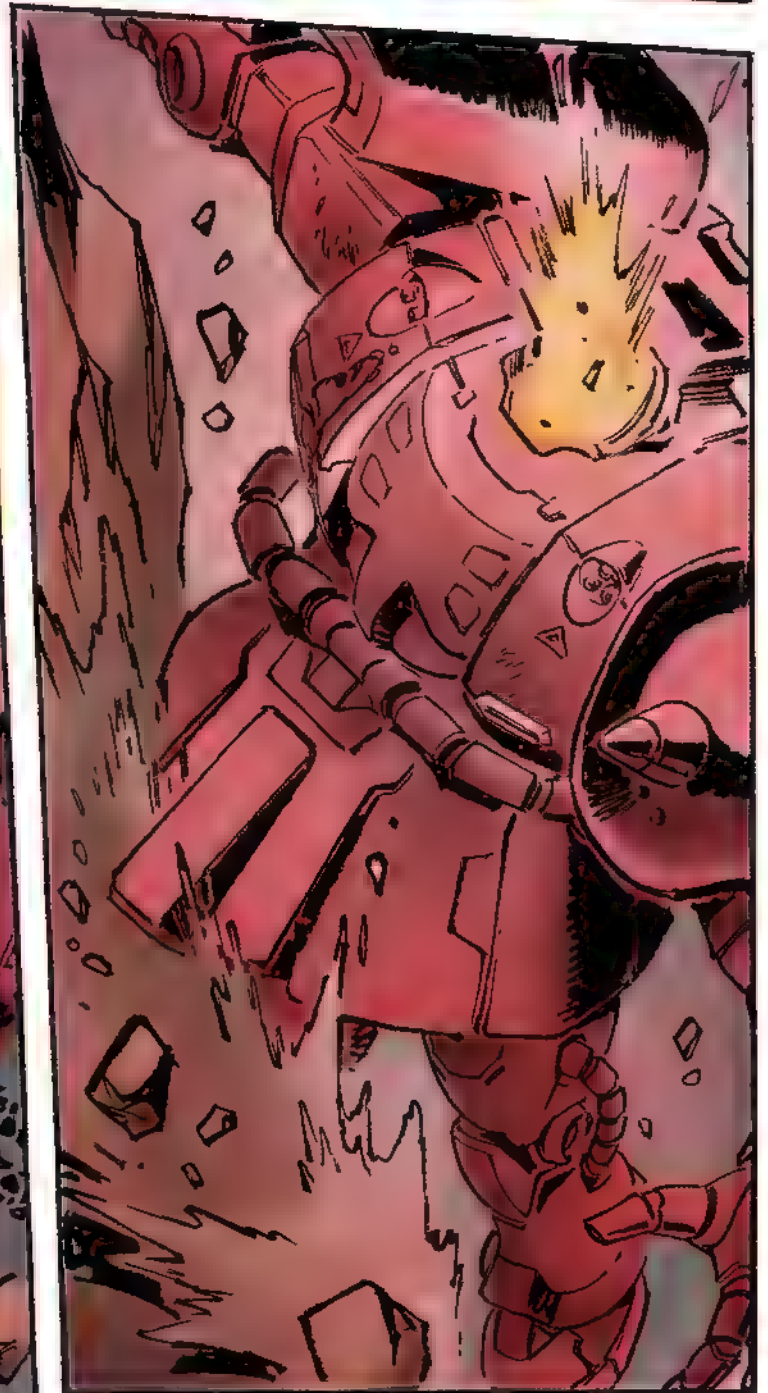
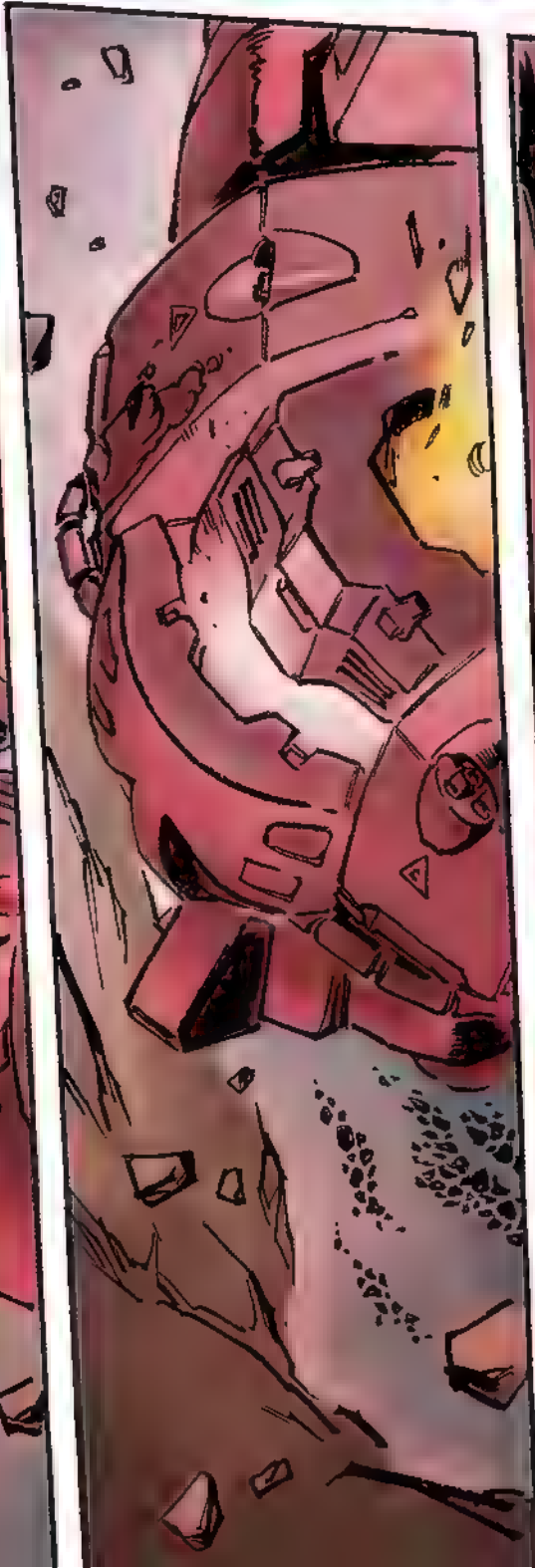
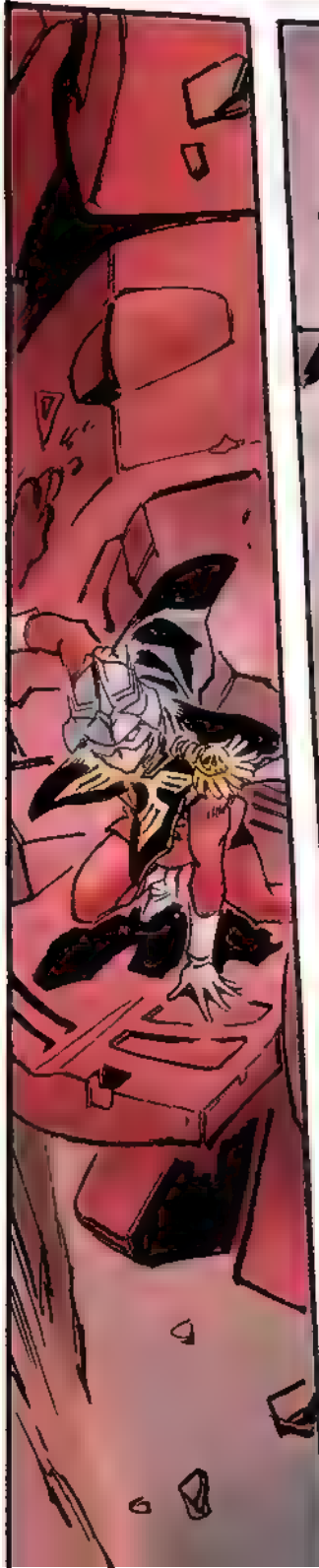
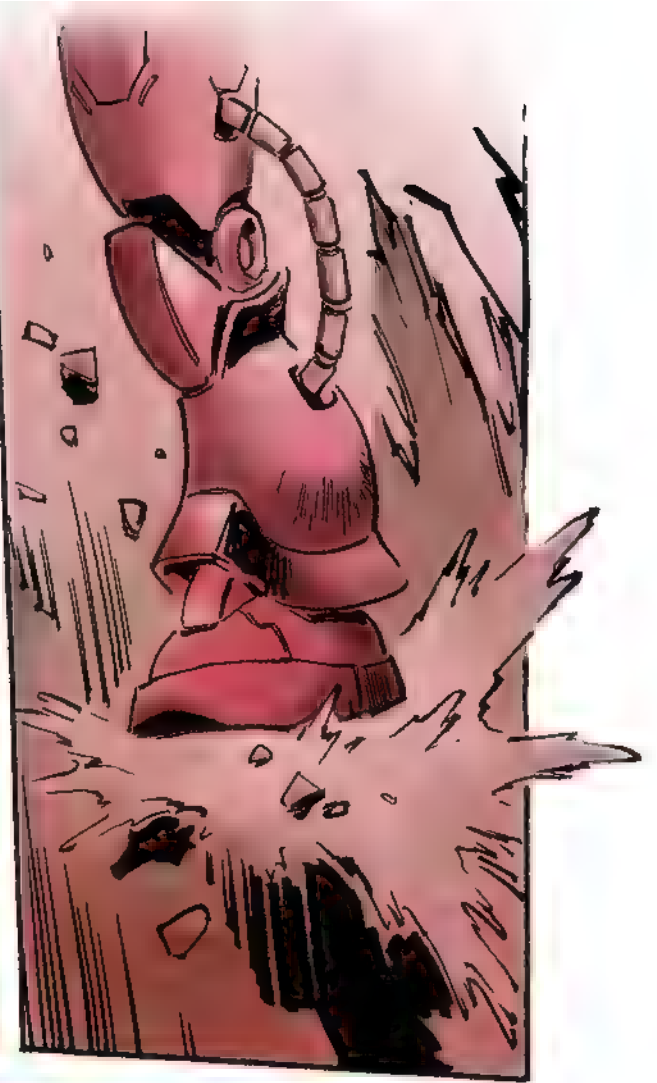
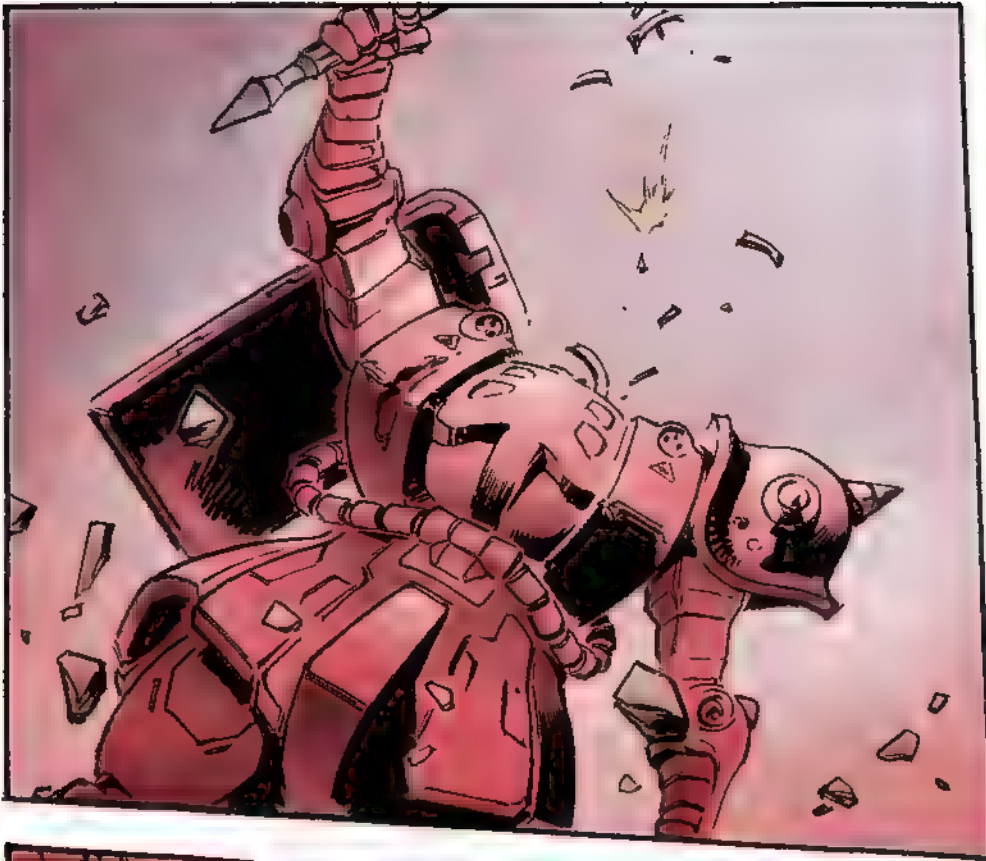
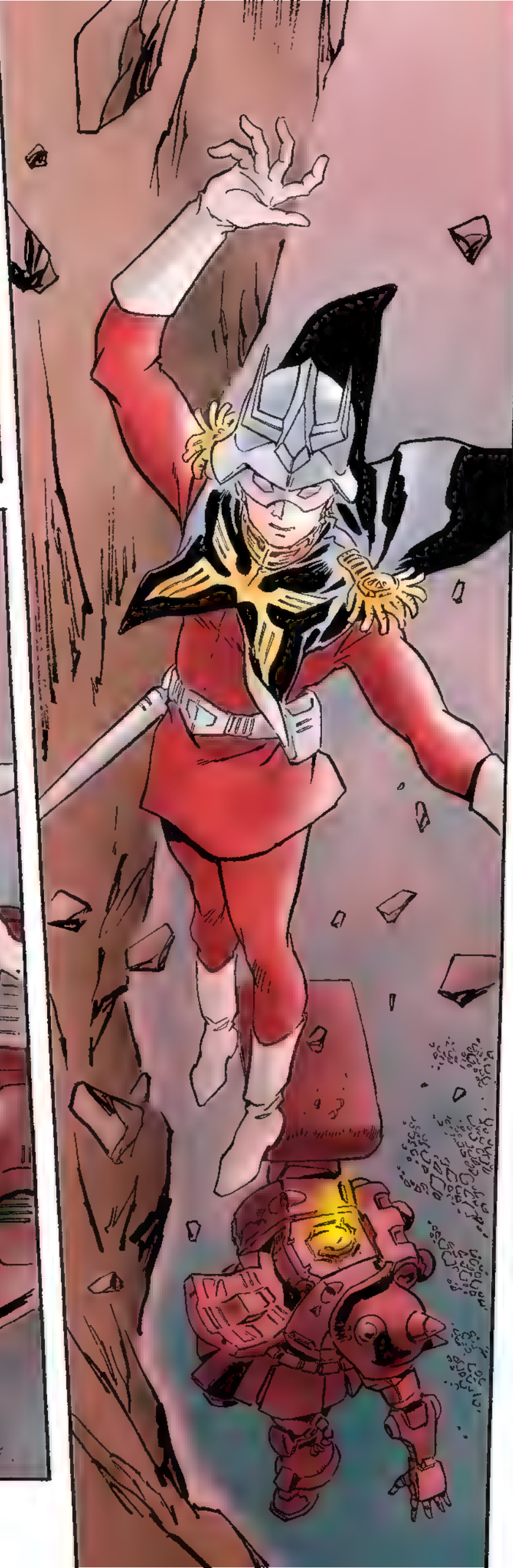
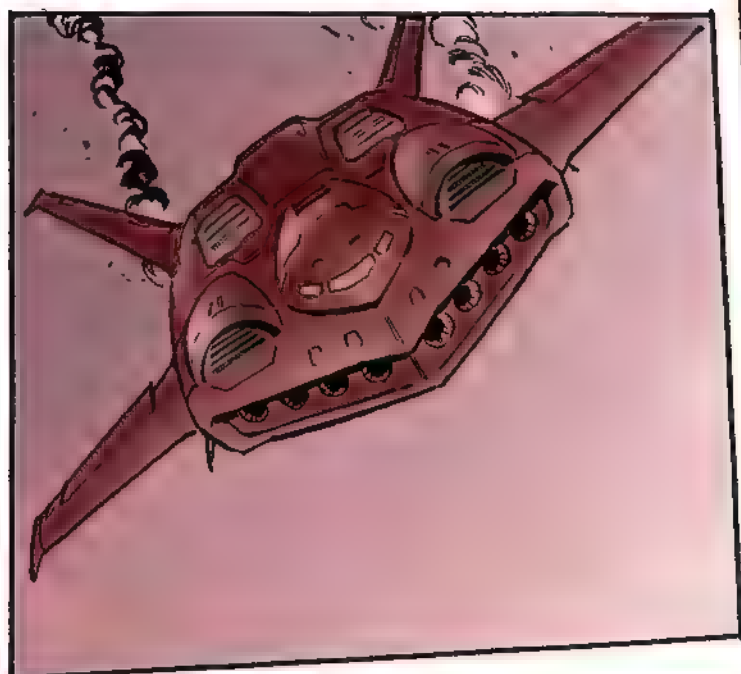
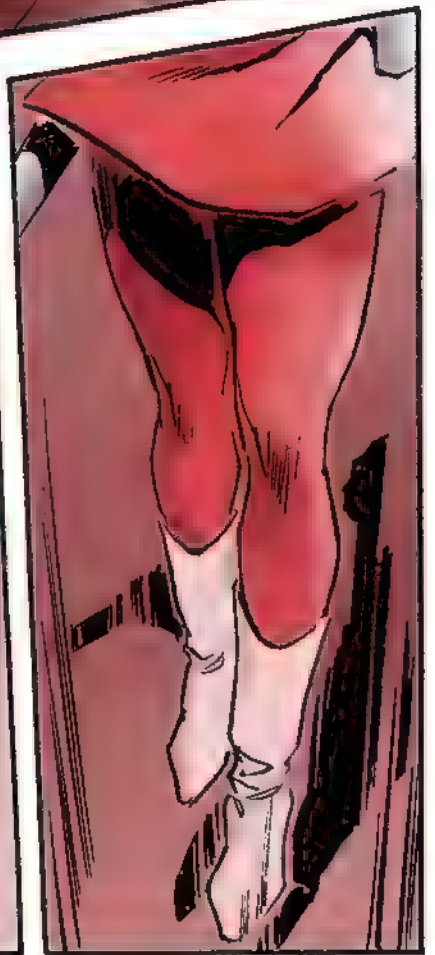
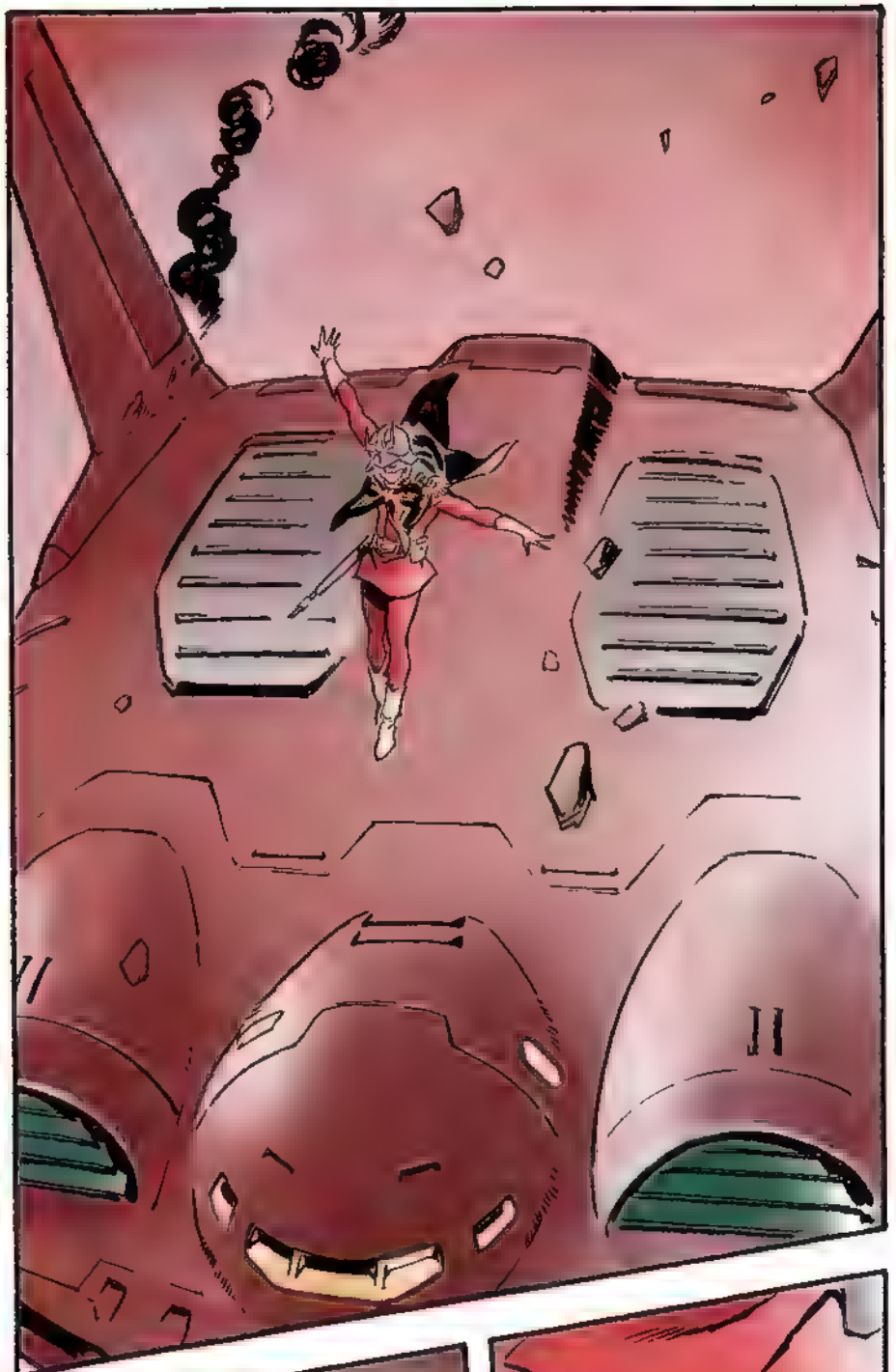
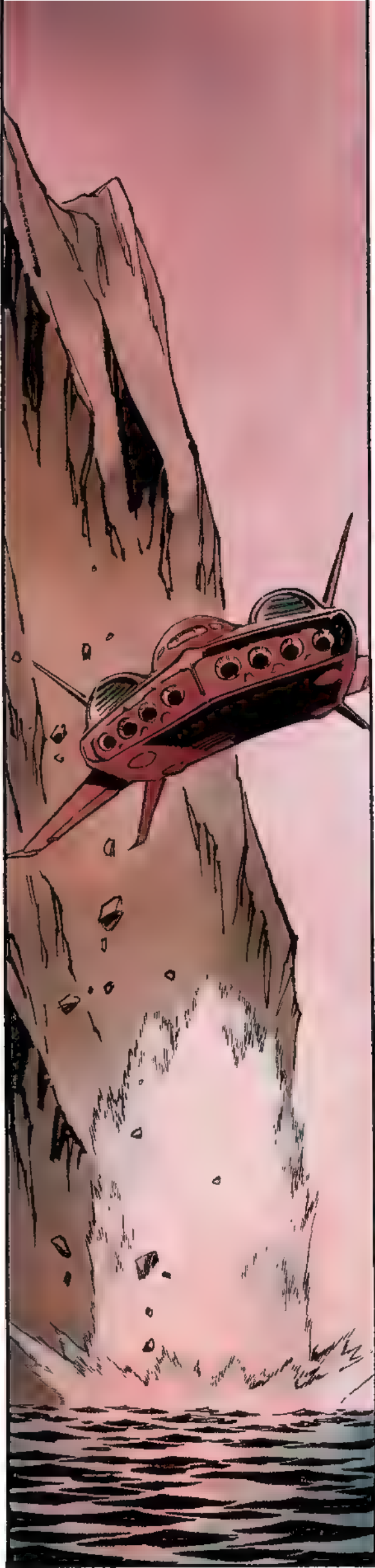
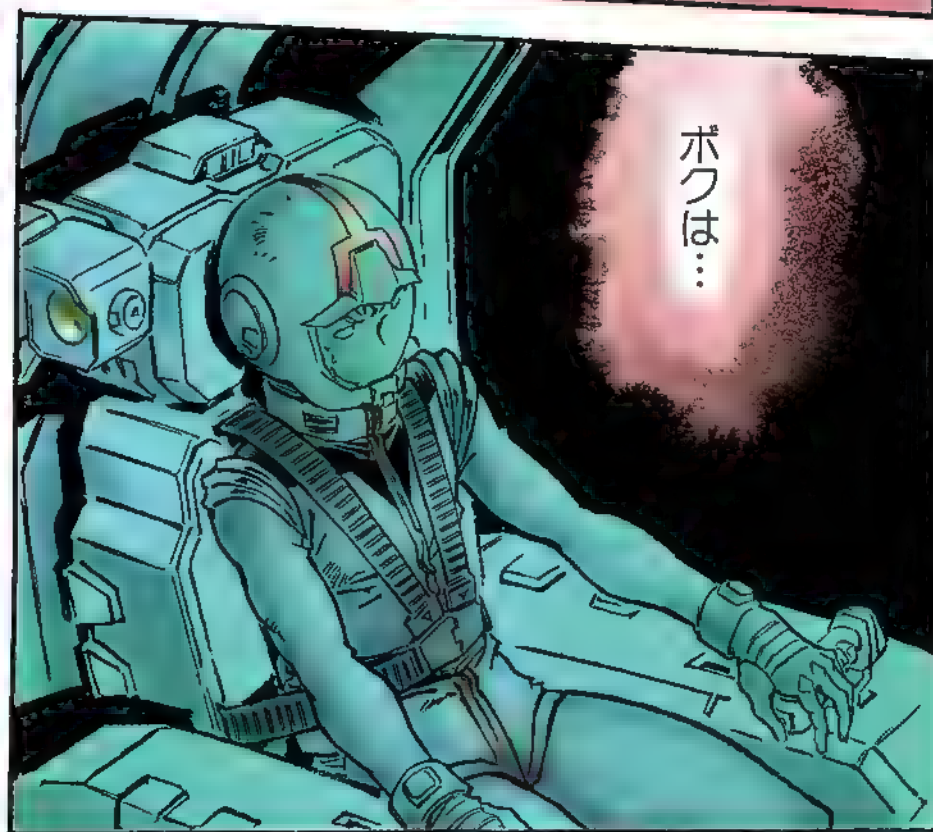
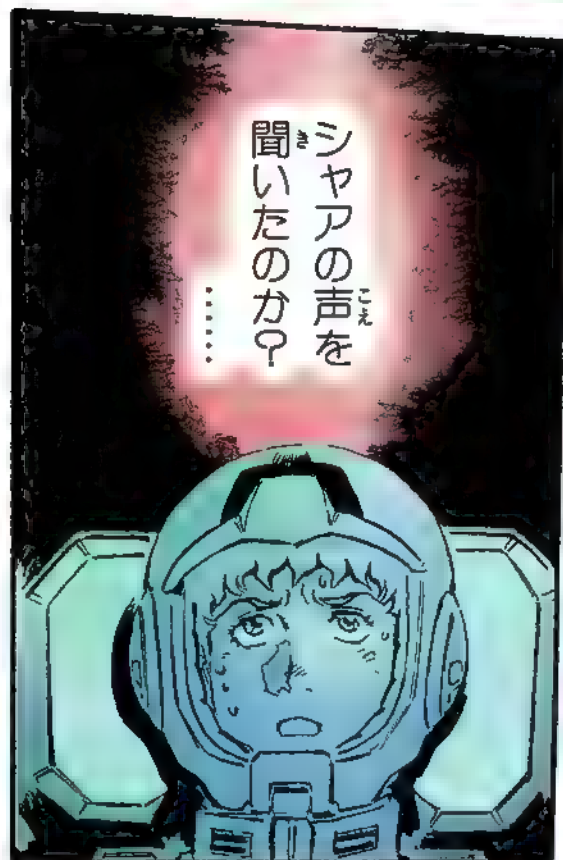
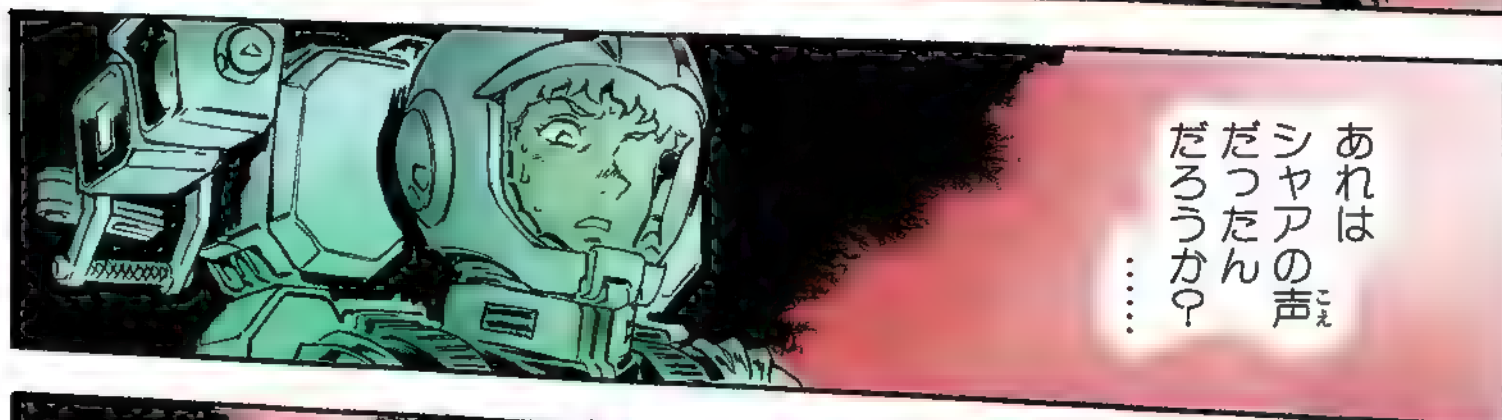
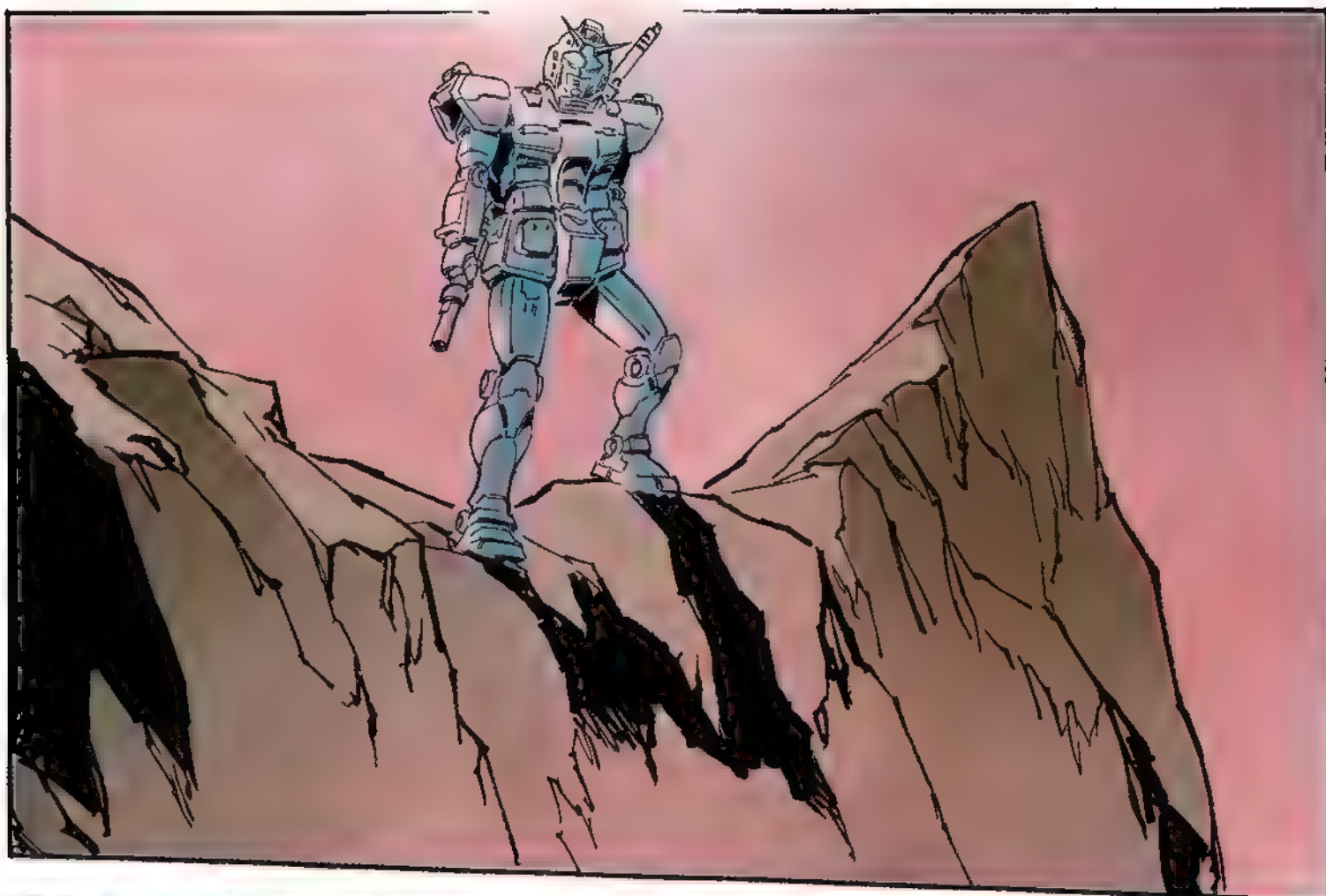
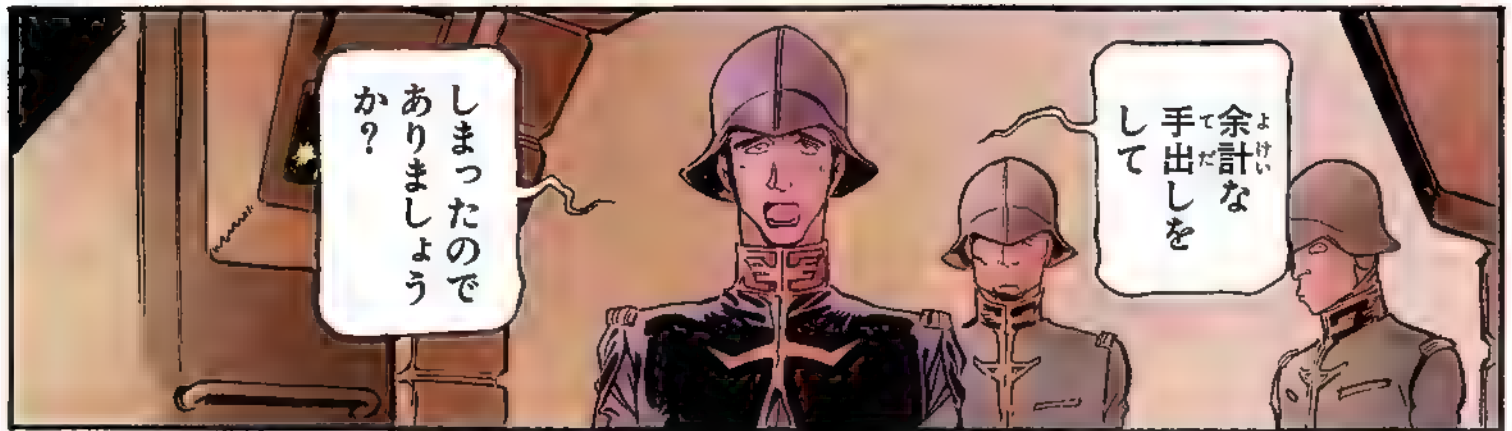
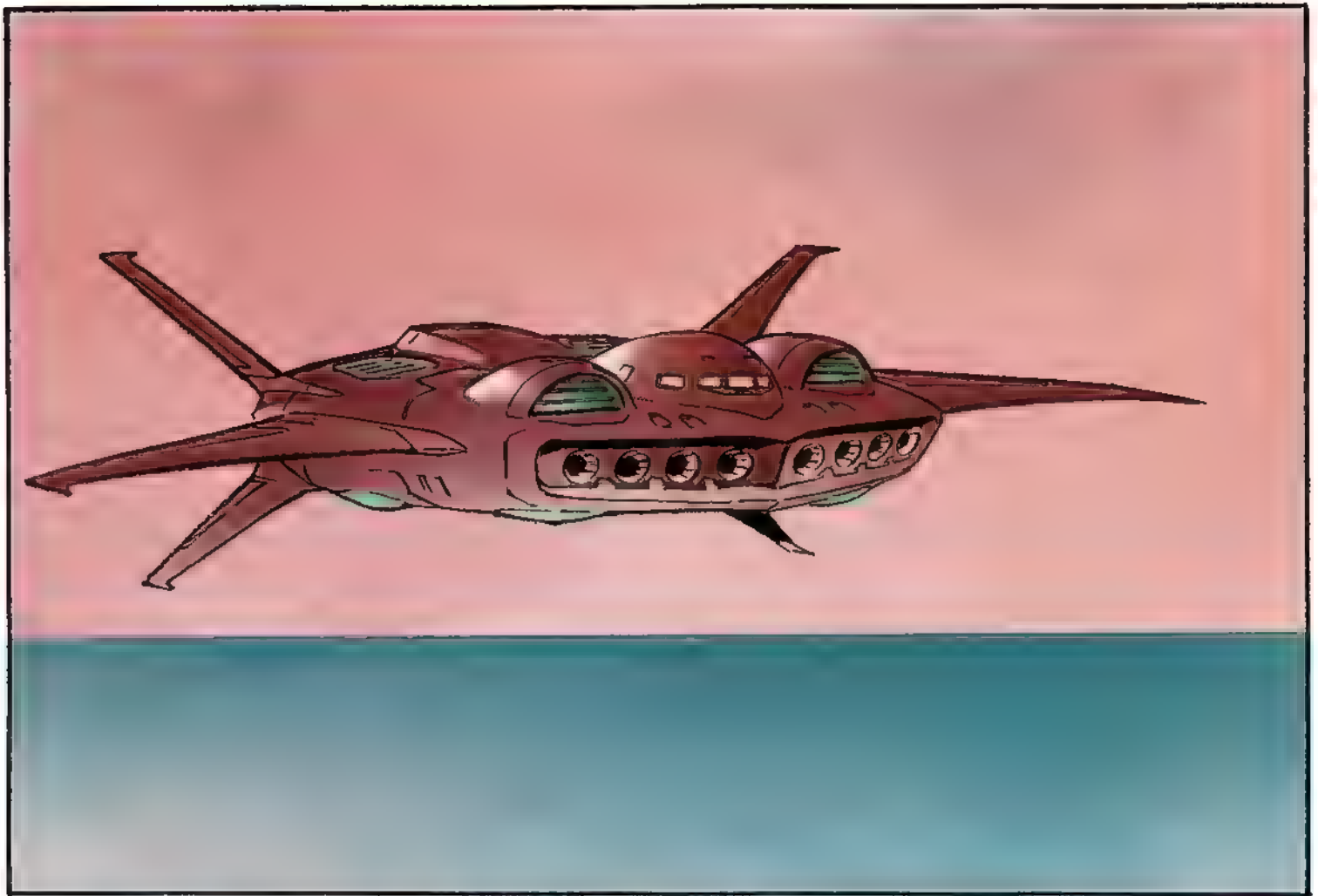
ガ!!
おまえは
なにものだ?!!
わたしを
こんな気持ちに
させる
おまえは!

おまえは
ニュータイプ
なのか?!!
ニュー
タイプ……

ええいっ 落ちろ!!
落ちて しまえええ!!

更に出来るようになったな
ガンダム!!

あれはシャアの声だったんだろうか？……

ボクは…

シャアの声を聞いたのか？……

※ヘラクレスの柱　ジブラルタルにそびえる岩山。古代からそう呼ばれている。

大佐殿がモビルスーツで敢えて地上戦に出られ
あまつさえ殿までつとめられるのはどういうことであるのか自分は理解しておりませんでした
まさか
あの白いモビルスーツにそれほどまで御執心とは

しかしっ
僭越ながら申しあげますれば
大佐殿は目前に迫ったオデッサ決戦に不可欠の大切な御身体でありますから！
もう少し自重していただきたく!!
マリガン中尉

今日のことはもういい
わたしに意見をするな

はあ？

マッドアングラー隊は解散だ
わたしから司令部にそう進言する

……
オデッサの海上防衛なら黒海の入り口を封鎖すればいいが
たぶん連邦軍にはそれを強行突破する気さえないだろう
決着は地上戦でつく

では
我々も陸地にあがって戦うべきだと…

それもいいが…
いや
いらんな

私はな 中尉
オデッサの戦は高いところからただ観戦するつもりだ

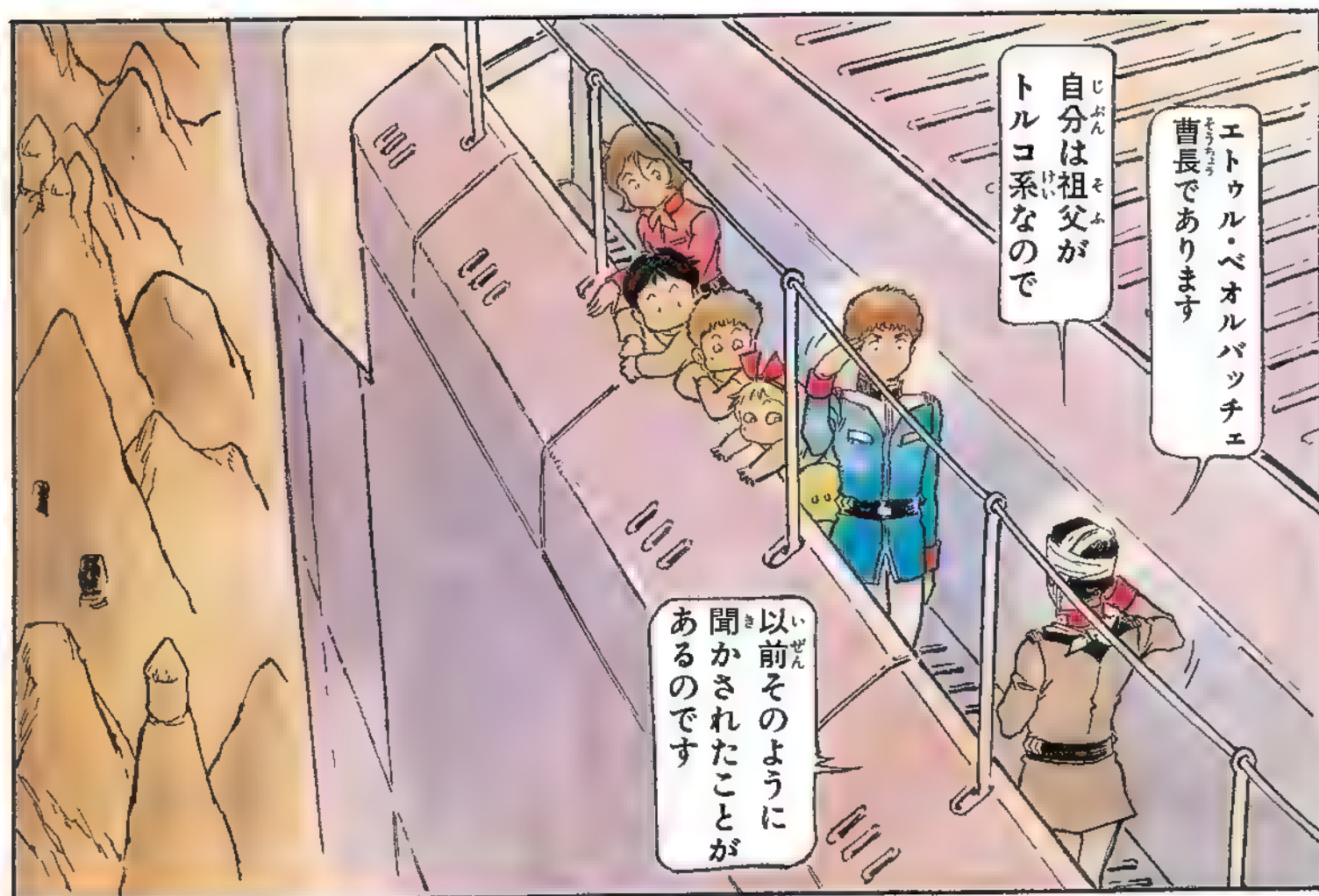
マ・クベ中将の
お手並み拝見といこうじゃないか

本国のギレン総帥とキシリア殿がどう動くかも
たぶん
いい見ものになる…

―オデッサ編・後―
SECTION
VII

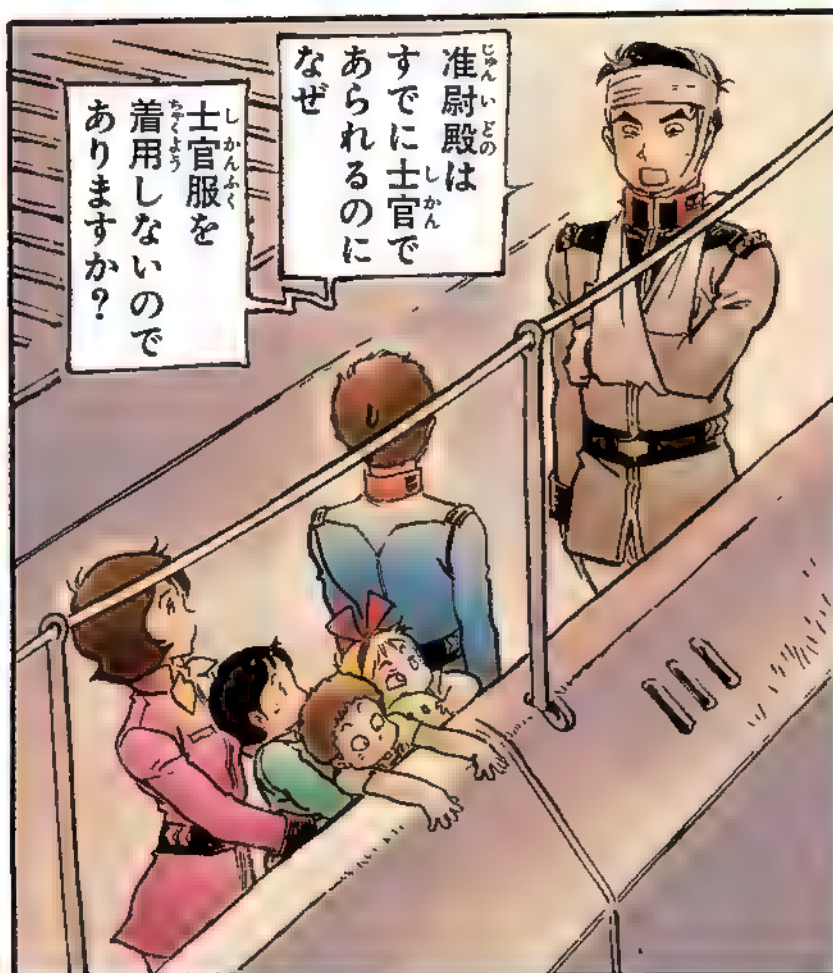
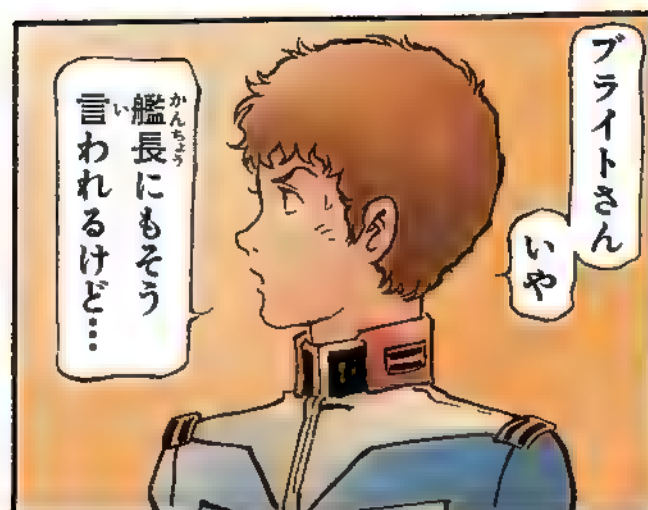
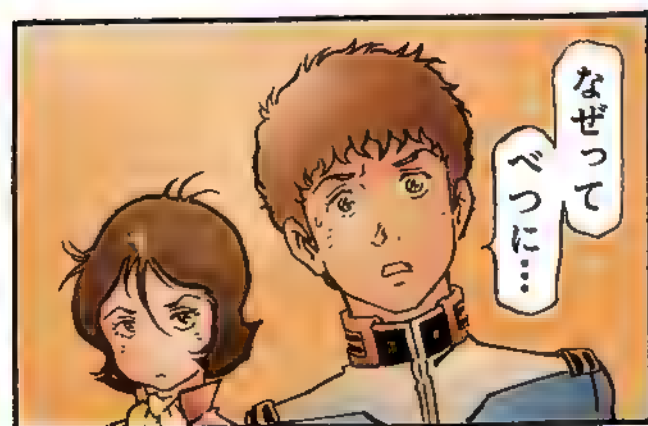
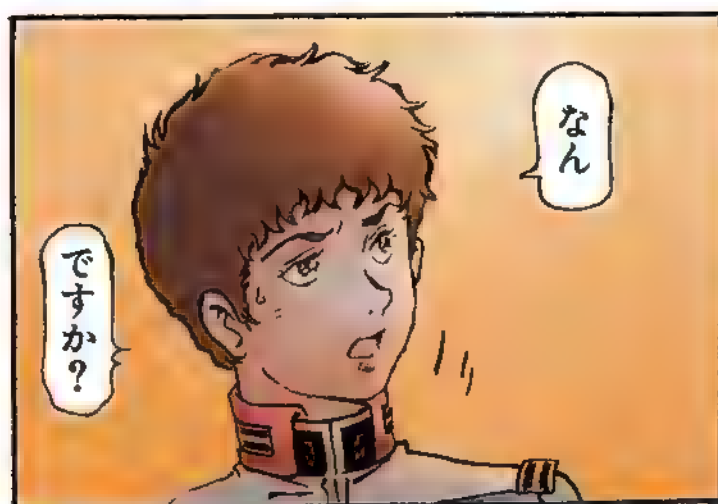
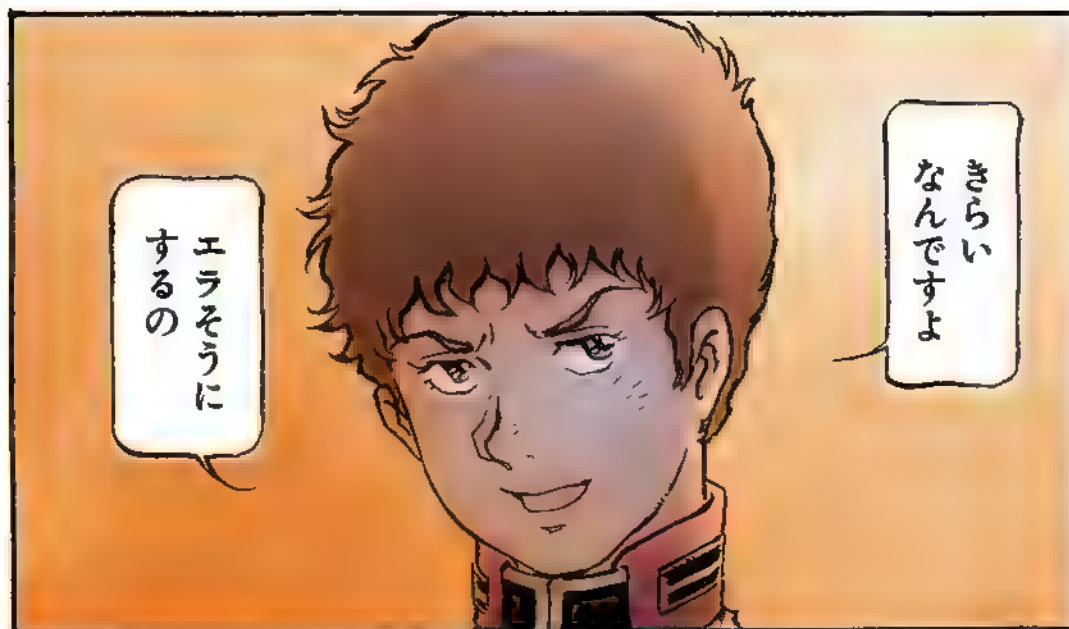
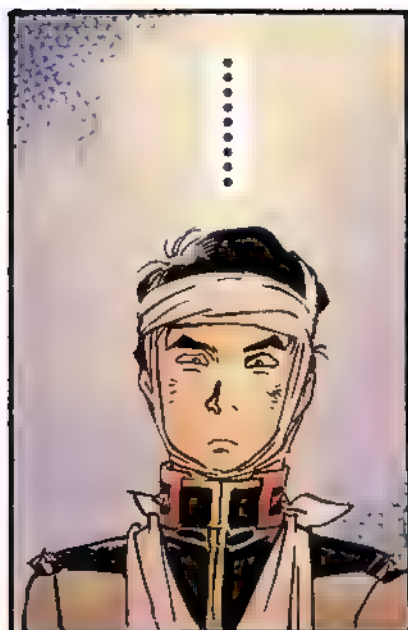
へ〜〜〜ん
なのっ
あれも
あれも
あそこの
あれも
へーん
ちくりん
カッパド
キアって
いう所
なんだよ
カッパ？
砂岩の
侵食地形で
あの穴の
あいてる
岩には昔
人が住んで
いたんだよ
へえ〜〜〜
カツって ホント
もの識りなのね
「昔」
じゃなくて
現在でも
住んでいる人が
いるはずですよ

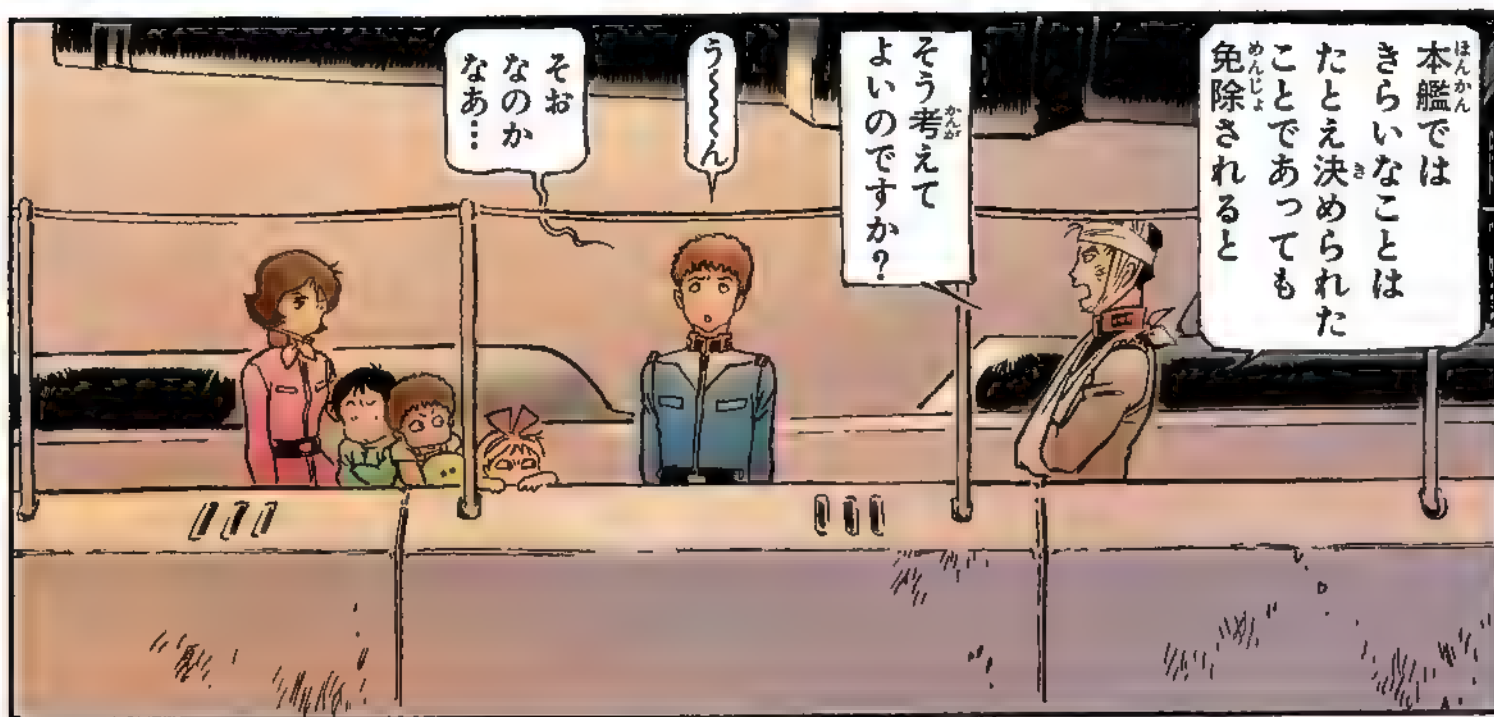
もっとも住んでいるのは人目をはばかるキリスト教徒じゃなくて
羊を飼ってるただの農民でしょうけど

よ
よく知ってますね
え…
エ
エ…

エトゥル・ベオルバッチェ曹長であります
自分は祖父がトルコ系なので
以前そのように聞かされたことがあるのです

ケガはいいんですか?
エ…
エトゥルさん

はいっ
ごく軽傷でありますから!

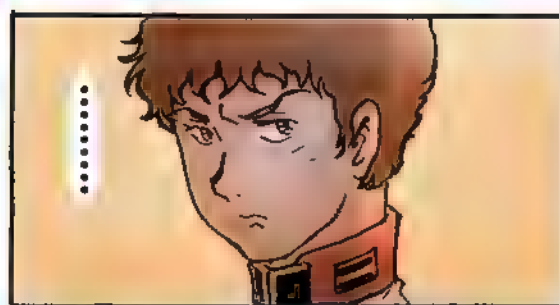
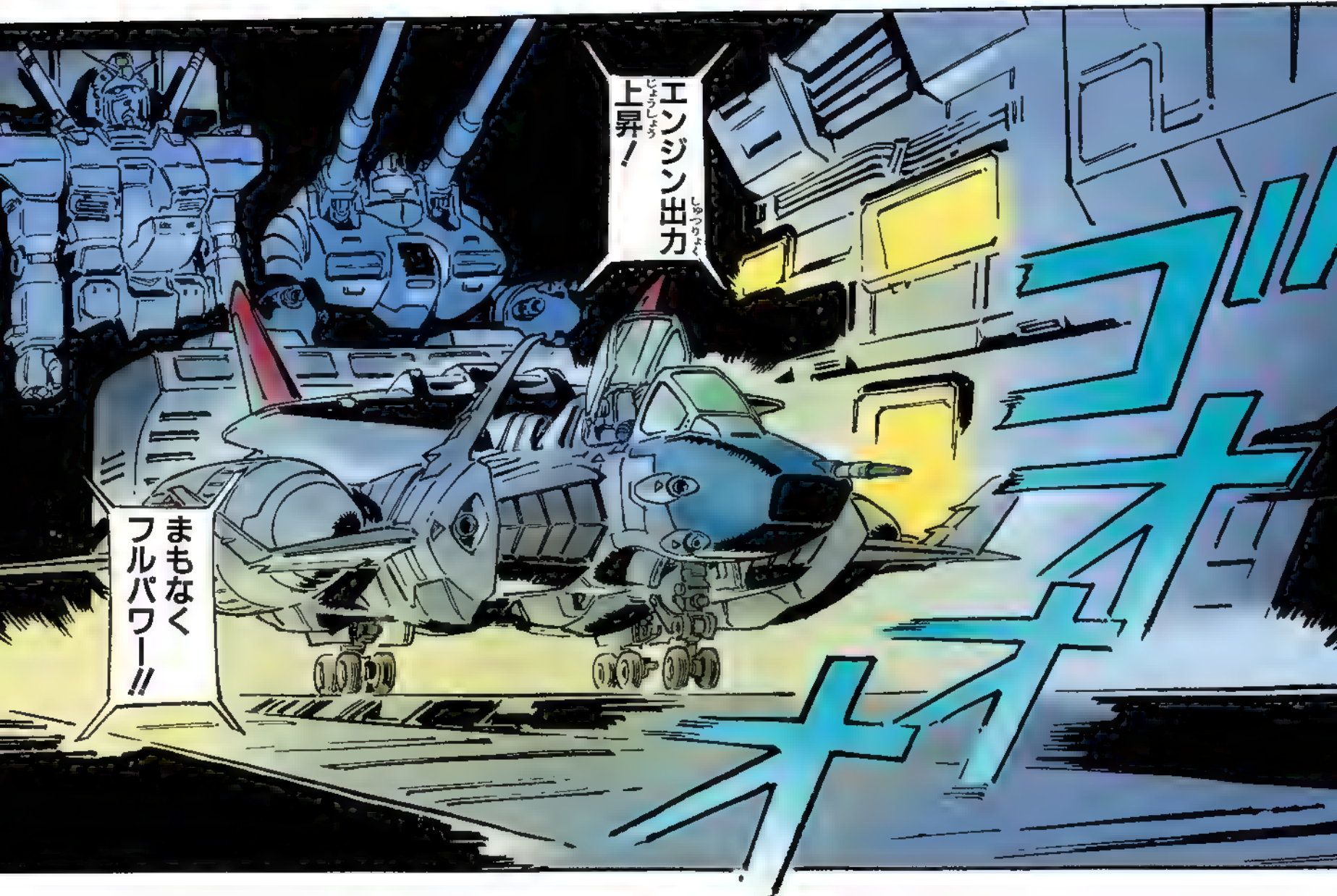
自分よりもスレッガー中尉殿のほうが重傷でありますが
中尉殿は偵察に出られるそうでありますっ
ひとつ
お尋ねしてもよろしいですか
准尉殿
なん
ですか?
准尉殿はすでに士官であられるのになぜ
士官服を着用しないのでありますか?
なぜって
べつに…
ブライトさん
いや
艦長にもそう言われるけど…

きらい なんですよ
エラそうに するの

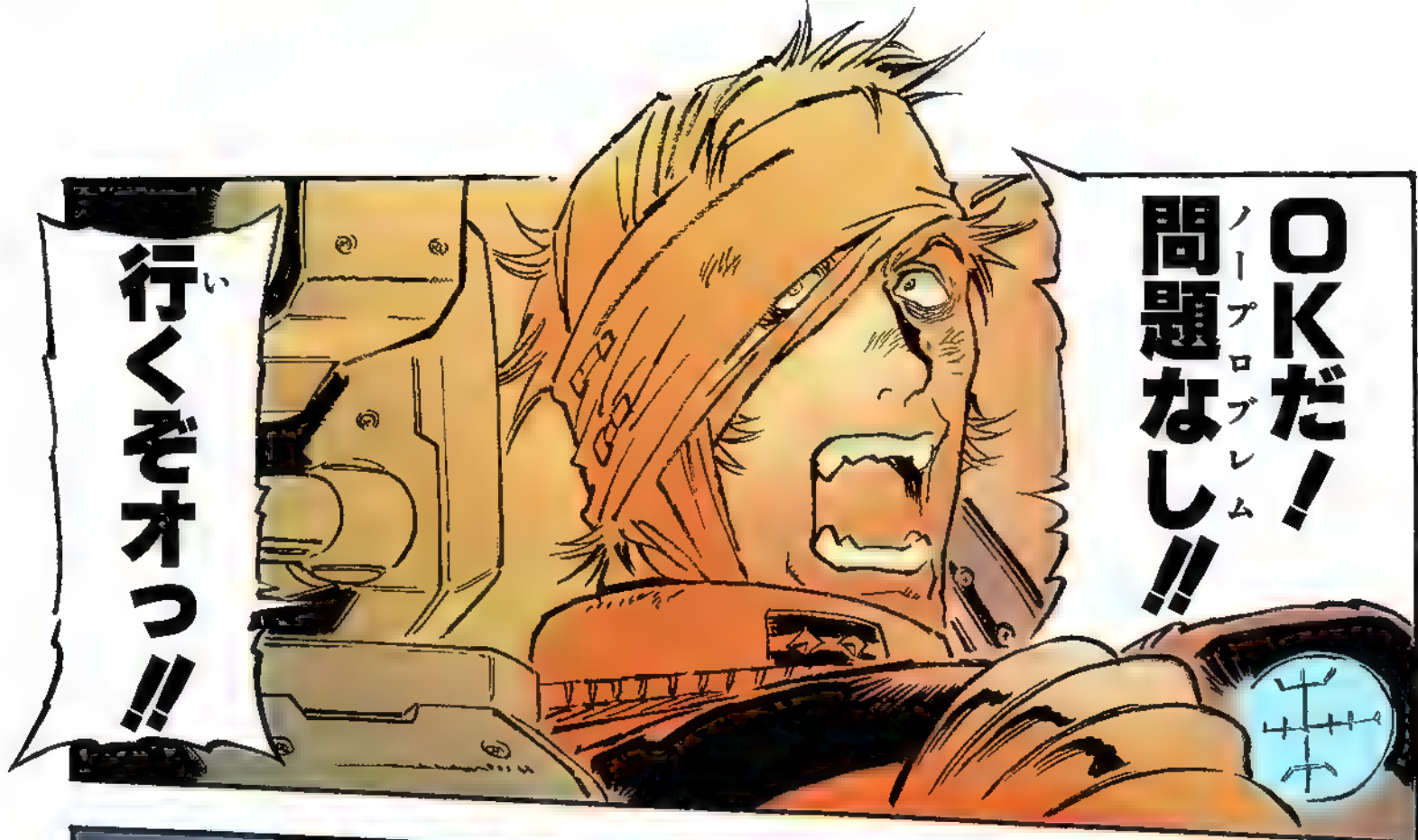
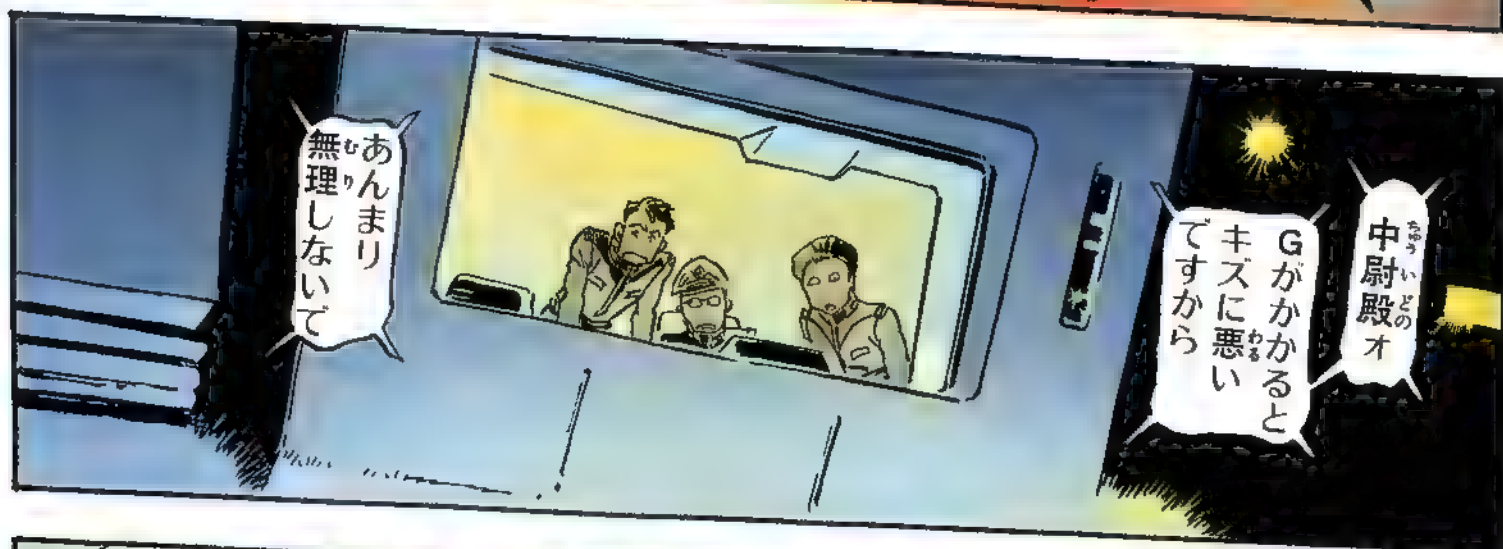
………

本艦では きらいなことは たとえ決められた ことであっても 免除されると
そう考えて よいのですか？
う〜〜〜ん
そお なのか なあ…

自分の考えでは それは軍規に 違反していると
思うので ありますが

考えが変わり ました
准尉殿は そんなふうでも 勇敢で
すばらしい技術を 持っておられる！

……

ただ一機であの赤いツノ付きを倒したのは見事です
たしかに准尉殿は連邦軍一のモビルスーツ乗りです
自分は
つまらないことにこだわっておりました

ごゆっくり我が故国の景観をお楽しみください！
失礼いたしました！

エンジン出力上昇！
まもなくフルパワー!!
ゴオオオ

OKだ！問題なし!!
行くぞオっ!!

中尉殿ォ
Gがかかるとキズに悪いですから
あんまり無理しないで

無理ィ？
ウィイイ
はい はい
御心配無用

あいにく知っちゃいないよ
そんなモノ

ド"

ではセイラさん続いて行きまァす！
訓練どおりです落ち着いて！

ミノフスキー粒子濃厚ですから有視界飛行しかできません
スレッガー中尉の機を追尾してください
了解!

敵が近くにいるとお思いになる?

ミノフスキー粒子の濃さからすると
そうだが…

だが?
考えにくいだろう
アナトリアには敵の強力な阻止線はない

迎撃があるとしたらコーカサスのむこう…
そうふんでいるがね

それでも偵察を
お出しになる

当然だろ
全くレーダーが
効かないこの
粒子の海
やみくもに進む
わけにはいかない
そうだろ？
ミライ
そうね
それは　そう
マ・クベ
中将は
策士できこえた
指揮官だから
いったいどんな手に
出てくるか…

ピュ

うまいじゃないか曹長
二〇時間足らずの飛行時間にしちゃたいしたもんだ
いいねいいね

いっしょにお茶なんてどう?
曹長殿
スレッガーさん
口数が多すぎませんこと!

ケガをなさっていても その性格は変わりませんのねっ
ほっ
そりゃどうも

この高度でも方位システムが効きませんね
どの辺りかしら
左前方を見な
曹長

アナトリア半島の東の端だ
旧トルコ領がそろそろおしまい

湖?!
ヴァン湖だよ

高い山が見えてきたろう
あれがアララト山
ノアの方舟が流れついた山だ
オレ達はいま地球人類の故郷の上を飛んでるってことさ
そして
左奥の壁みたいな山々がコーカサス
あれを越えればオデッサまで一本道ってわけだ

いっ
ドップだ!!
チッ
オレとしたことが!
つい見とれちまっていたぜ!!
下がれ曹長!
オレのうしろにつけ!!

うしろをとられんなよ!!
高度下げろ!!

ホッ
やるな

たいしたもんだ！
!!

ええい
こしゃくなまどろっこしい!!
もおっ容赦しないぜっ!!
ガシャ
ゴゴゴ
ドドド

勝負になるかっ
バカ！
モノが違うんだ!!

いかん!!
やられたのか?!!

機首をあげろ!!
メインを切れ!
落ちつけ!!
スラスター点火!!
そうだ!
腹の下の!!

全てオフ
フラップ最大!!
よしっ いいぞ そのまま!!
着水だ!!

どうした
ミライ？

?!

ごめんなさい
いま
感じたの…

二人はもう
ずいぶん
行っている筈
という
ことは
前方に当面
障害はないと
いうことだわ

ブライト
船速
上げるわ
よろしい?!

すみやかに前進した方が良くなくって?

了解した
第一船速から第三船速!

キャビンや上甲板にいる者は持ち場につけ!
准戦闘配置だ!
メインエンジンブロォ——ッ

やれやれ
なんとかなるにはなったが…

ここからはどうにもならんな
曹長オ
オオイ聞こえているか?

ガコン
ホワイトベースに一旦帰って救援を出させるから
それまでここを動くな
了解?!
そうなったのはあんたがドジだったからじゃない
オレが証人になってやるよっ
あんたは立派なエースパイロットだ

ゴオオ

ヴァン湖の東で
空戦!!
敵は木馬の
艦載機!!

情報は
正確だ!!
マッシュの
仇が討てる!!
はやるなよ
オルテガ!

ピシャ…
パシャ…

……よかった
湖の岸辺が遠浅で……

沈んで
しまわなくて…

………

ズズズズズ
ズ
ズズズズズ

コア・ブースター帰投！

早く救けに行ってあげて!!

アムロ!!

オデッサ編・後
SECTION
VIII

いよいよ来たぞ
この日が!
今日こそは木馬も
あの白いヤツも
叩き潰してやる!!!

コア・ブースター発進!!

初めてのミッションだけど これがうまくいけば
これからもたびたび活用できるな

うまくいけば？

これがうまくいかないというケースを
どうお考えなのかしら？

………

乗り心地はどうだい准尉殿
悪くないだろう？
ただし負荷は最大値だから
上で暴れたりだけはしないでいただきたいね
?!
どうした？
おいっどうしたんだぼうや！
聞いてるのか!?
あすいませんなんですかスレッガーさん
なんでもないよっ！
居眠りしていて落っこちるなって言っただけサ!!

とにかく気をつけてくれよっ

わかりました

気をつけます
スレッガーさん…

停まれ
オルテガ!!

大型機だ
木馬か!?
ちがう
重爆か輸送機か
いずれにしても木馬の艦載機だろう
…オオオオオゴ
かくれろ!
露出していてはまずい!
ゴオオオオオオオ

ゴオオオ
!!
マッシュを殺ったあの白いヤツだ!!
白いヤツだっ!!

遠くへは行かん筈だ!!

全速力で追え!!

カチ
やっぱりダメ…
カチカチ
ジオンのMS部隊のこと
早く知らせてあげなくちゃいけないんだけど…
ゴオオオオ…

姫っ
お助けに参りました
御無事な御様子でなにより
今少しの間そのまま御辛抱を
そおっと降りろよそおっと!!
オイっそおっと!!
お
おおっとっ!

ケガはしていませんか?
セイラさん

あなたい

しまったぁ
呼び寄せちまったのか!?
こいつらをっ!
キケンだ
セイラさん!

機体から
離れて!!

逃げられた?!!

ひとつ

うわぁ

ふたあつ

ぬうっ

やるな!!

ゴォオオォオォォ

ウデをあげたな
白いの…

だがっ
こっちだって
のうのうと
していた
わけでは
ないっ!!

いくぞ!!
全員攻撃(ぜんいんこうげき)

W(ダブル)ジェットストリームアタック!!

ぬおおっ

す…すまん…
みっっ!!

アムロ…

おのれええん

勝負だあっ
白いヤツ!
ガンダム!!

RX78-

あ
ああ

アムロ…

大丈夫だよ
我が軍
大勝利

すごいよ うちのエースは
艦長
姫もいや
曹長も無事だ
損耗はコアファイター一機！
軽微だよ
大戦果に較べれば

ヴァン湖にて戦闘
ODESSA
L.VAN
ドム二個中隊全滅！

Mt
敵の最右翼部隊と遭遇した模様
最右翼部隊というと…

敵は
木馬か?!
ガイア・オルテガの部隊がやられたとなると
木馬おそるべし
諸君!
動揺するな
聞き苦しいやりとりだ
軍法会議ものだぞ
そのような弱音を兵に聞かせる者は
誰であれ
我に戦略あり!
前進せよ!!
!!

ゴゴン
ギャー
ズ
ゴオーン

—オデッサ編・後—

SECTION IX

オオオン

ズズン
ズン!

ダブデが撃ってきています！
距離一〇〇！
毎時一一〇にて互いに接近中！
空戦域拡大！
ほぼ全正面で戦闘状態に入りました！
奇妙な戦いだな
エルラン君
後世の戦史研究家達はこれを何と呼ぶだろうかね
『宇宙世紀におけるアウステルリッツ』…
いや
『日本海海戦』
かな

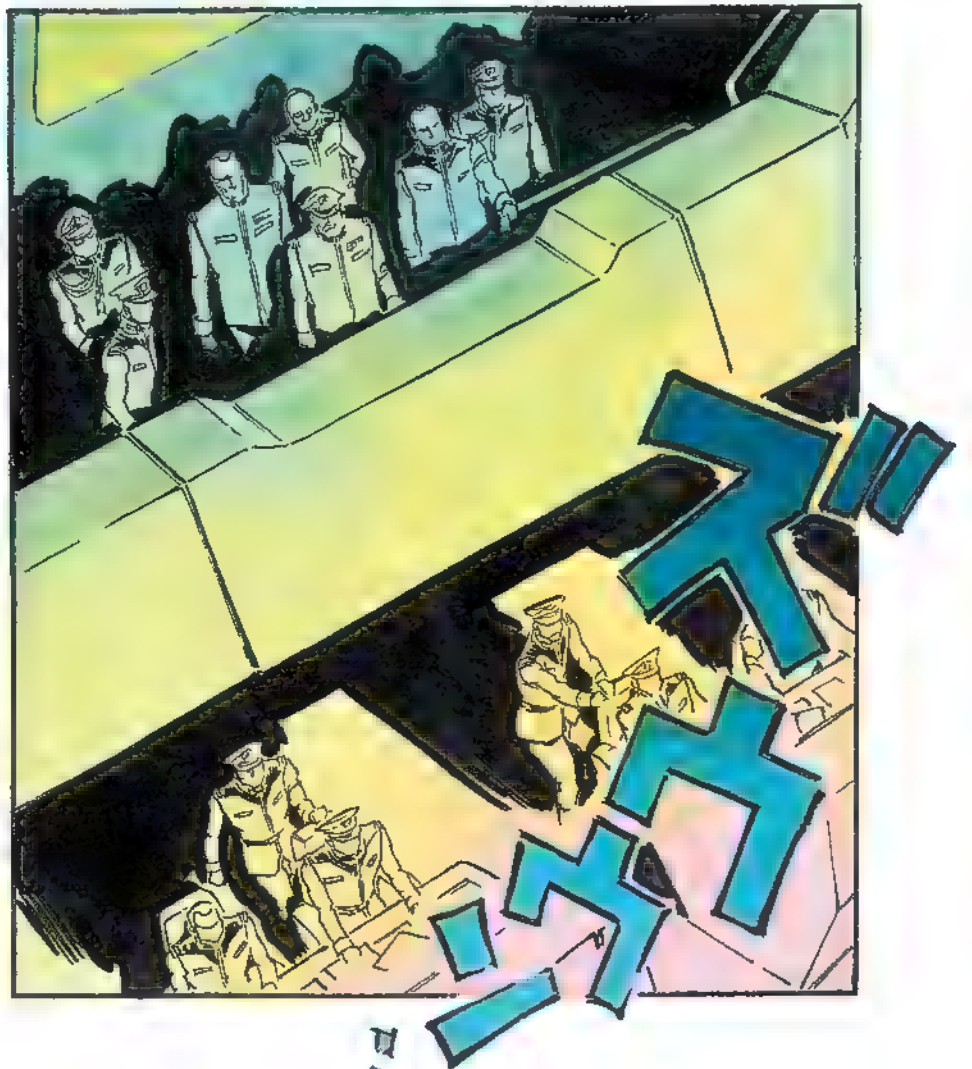
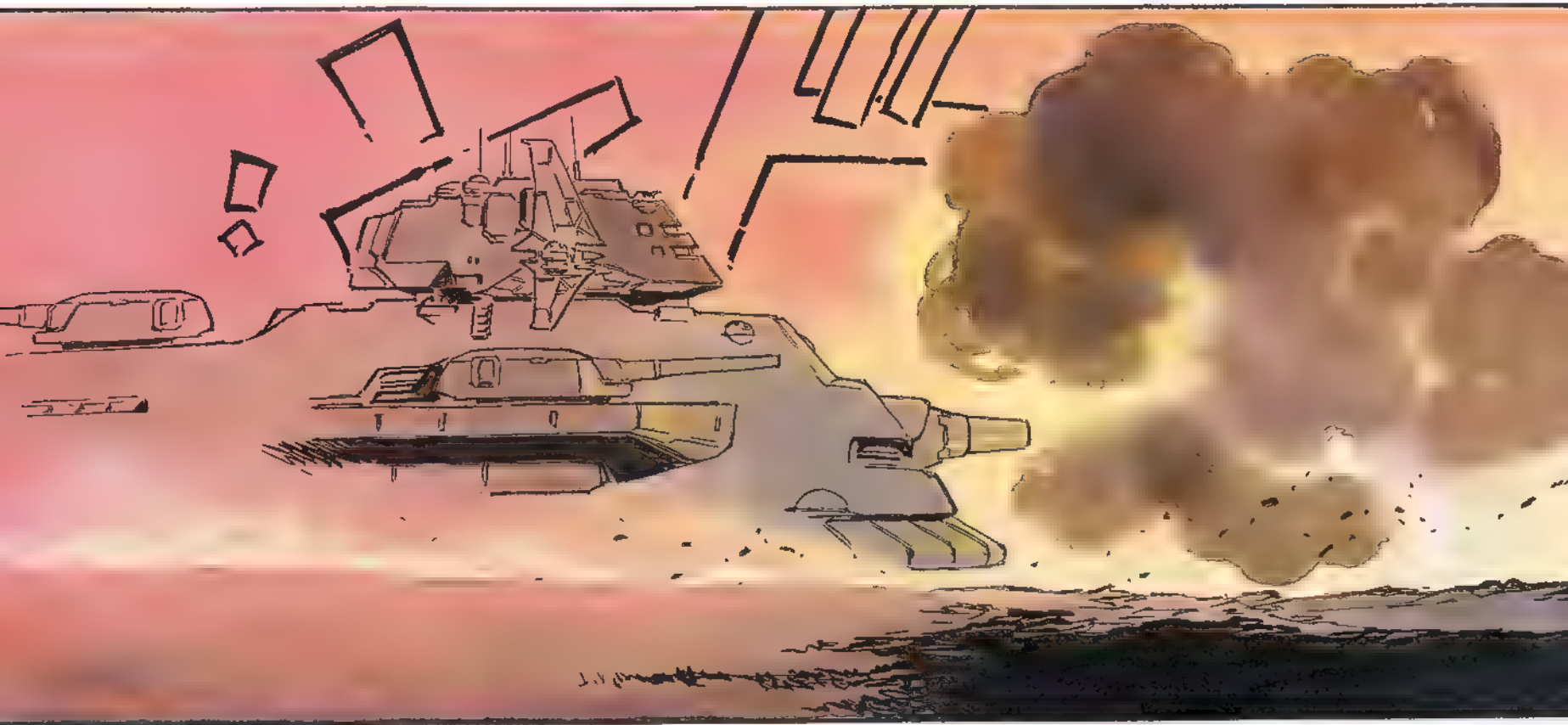
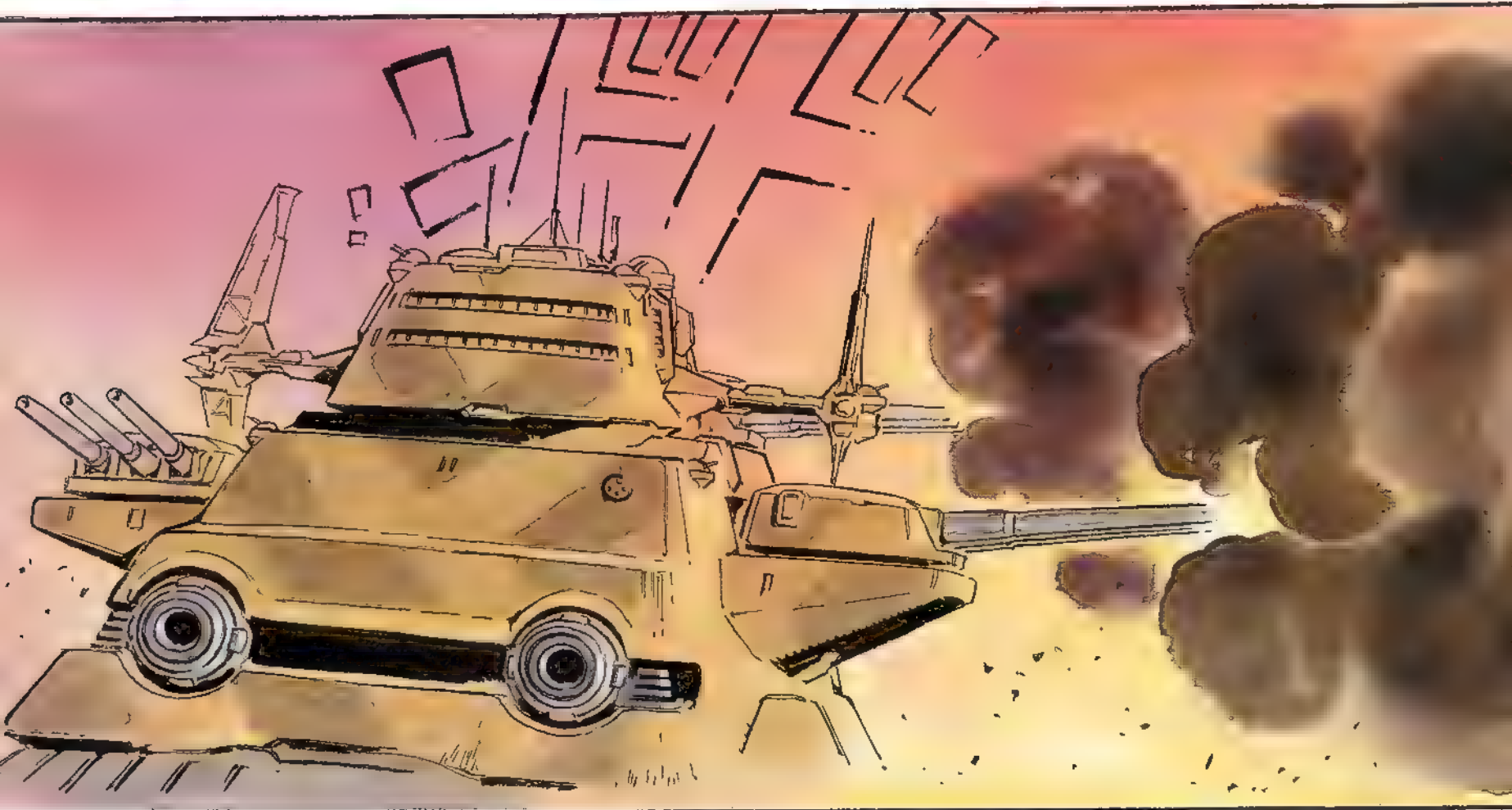
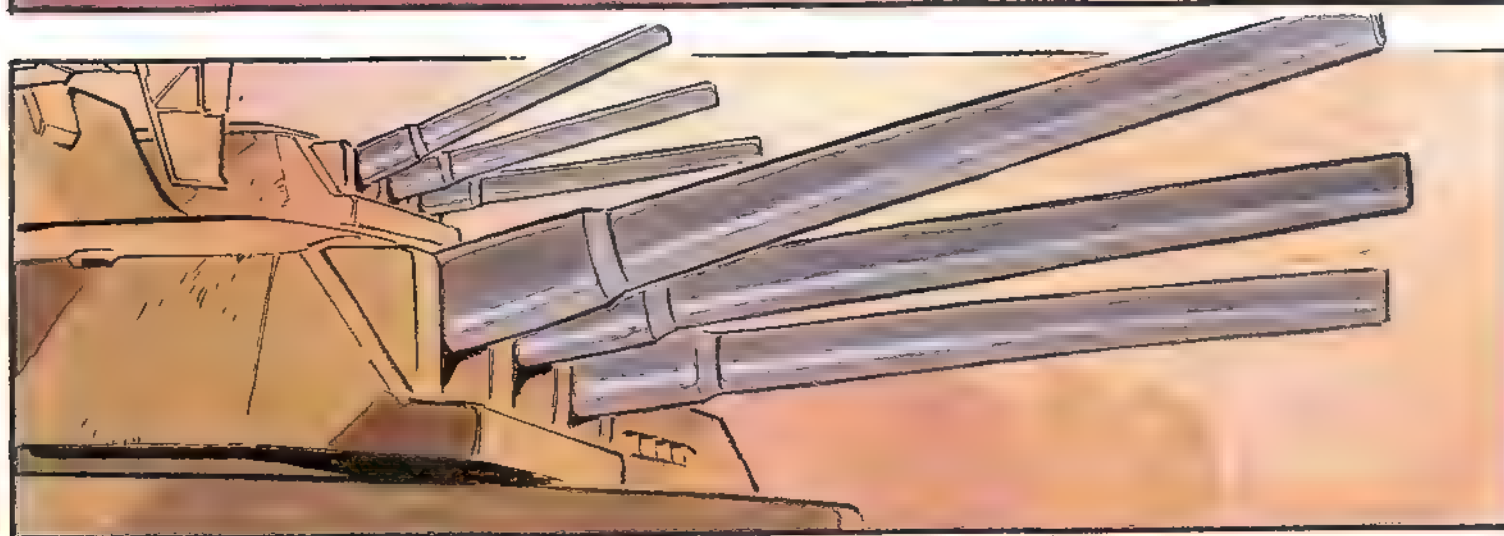
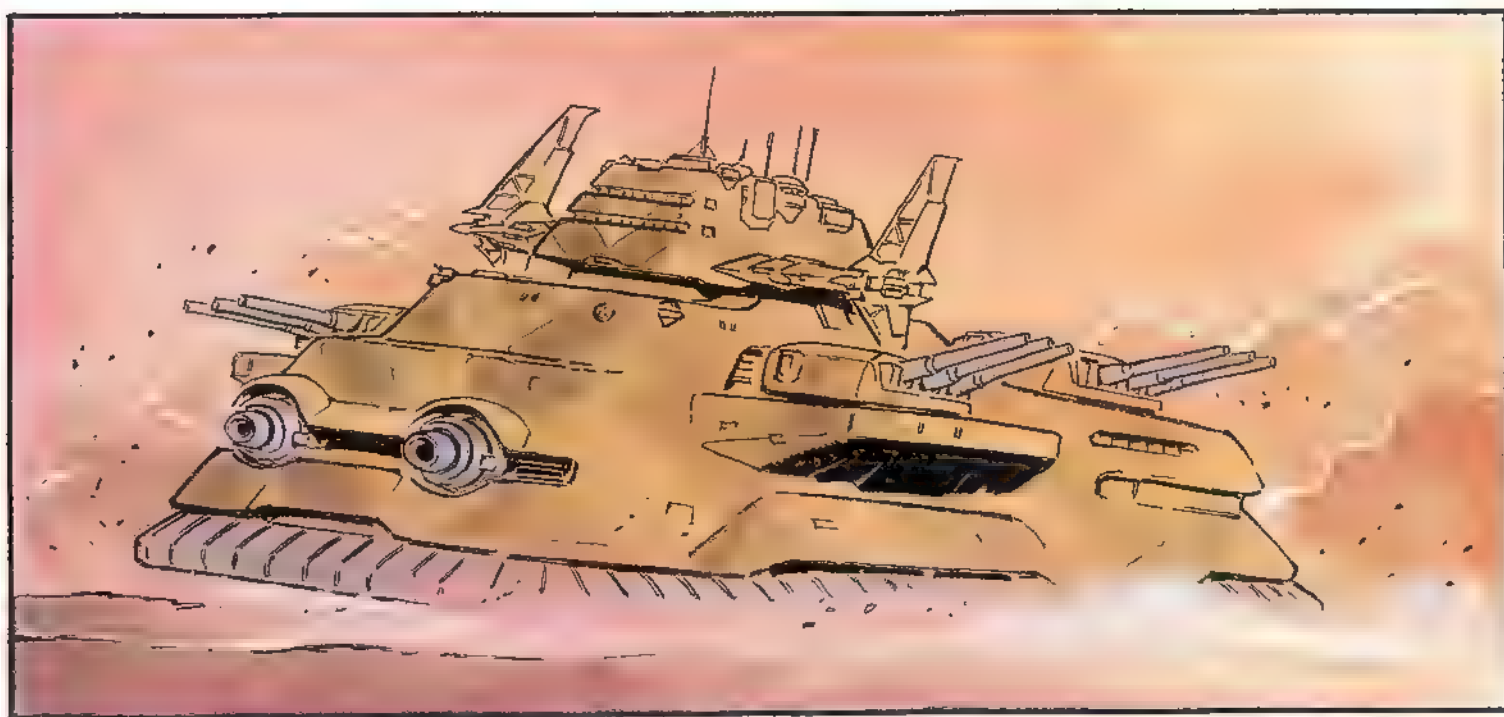
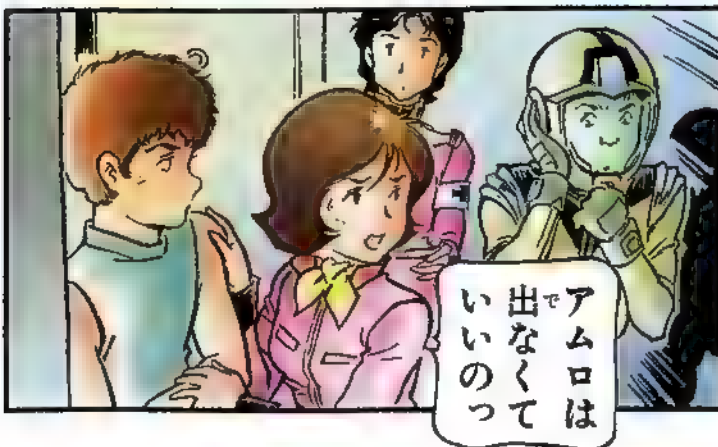
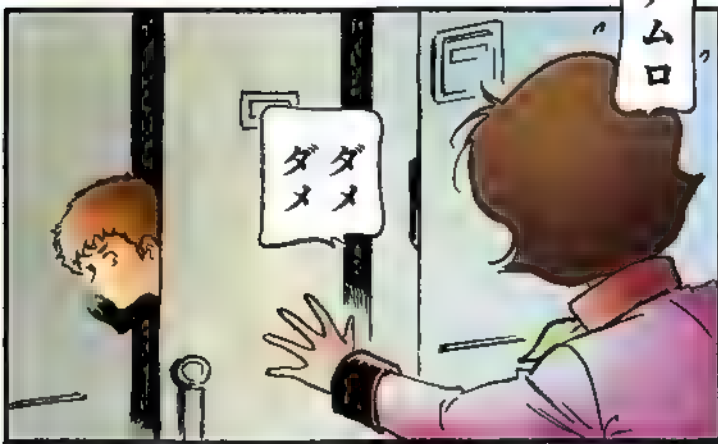
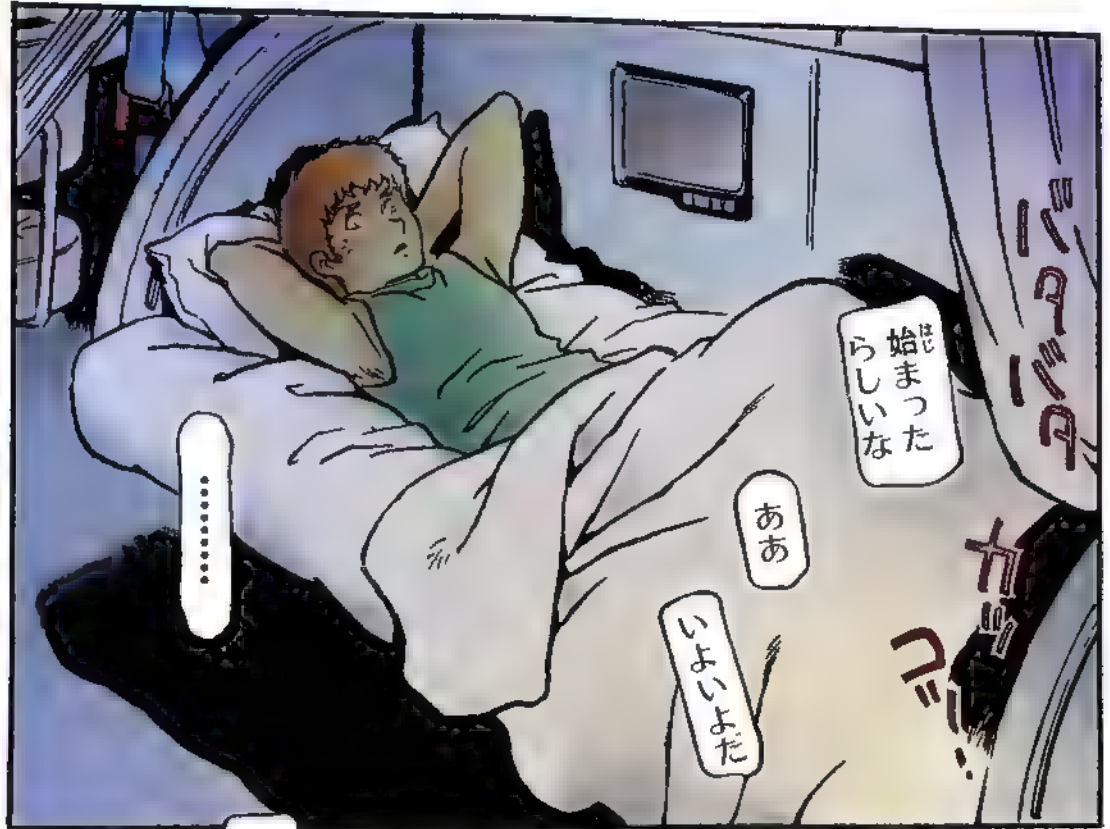
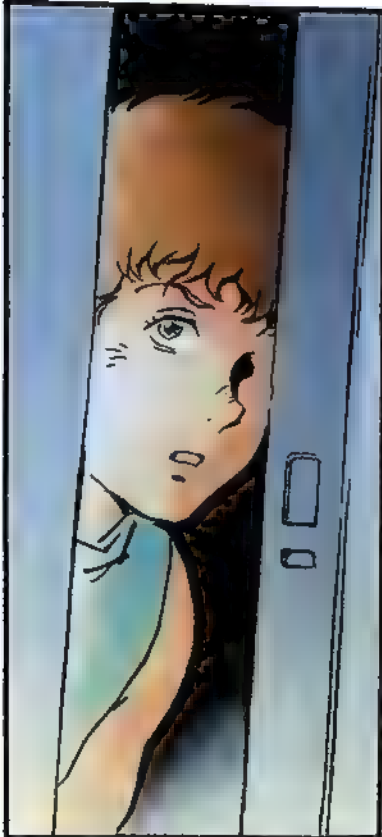
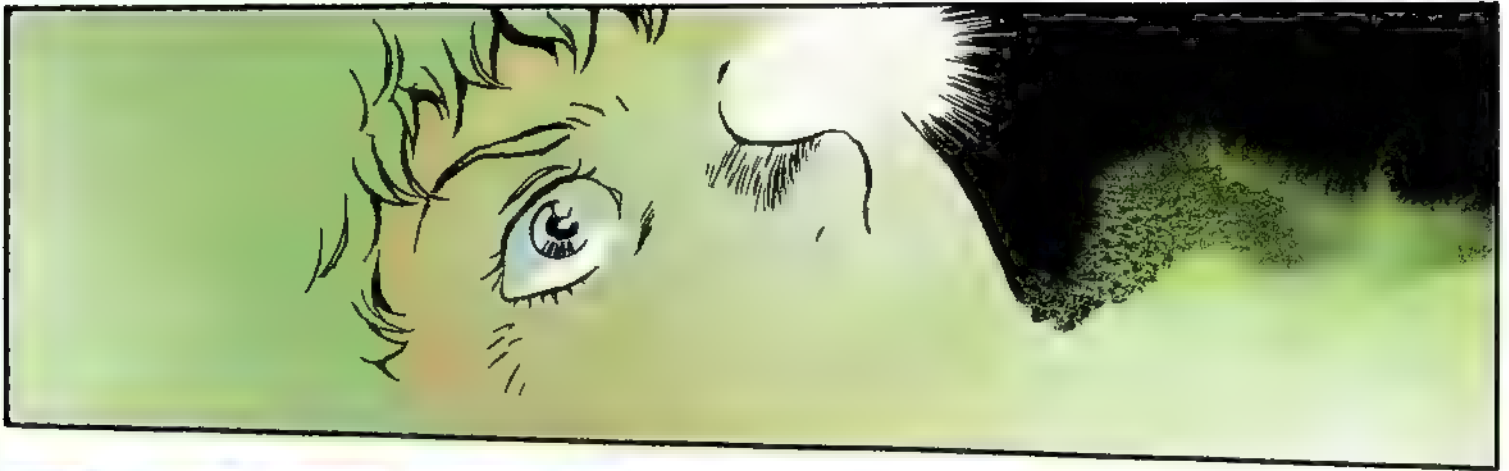
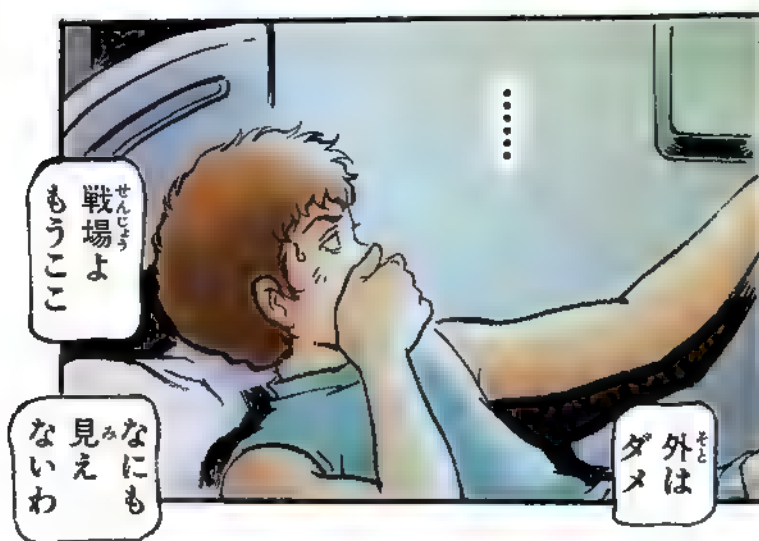
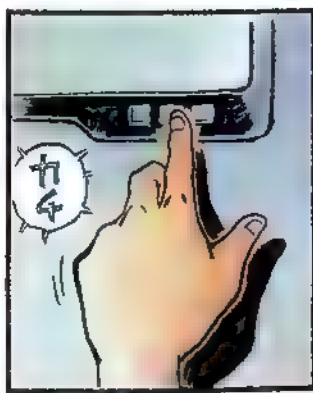
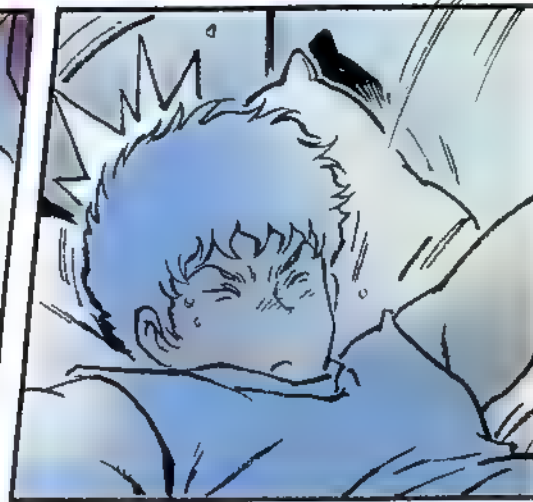
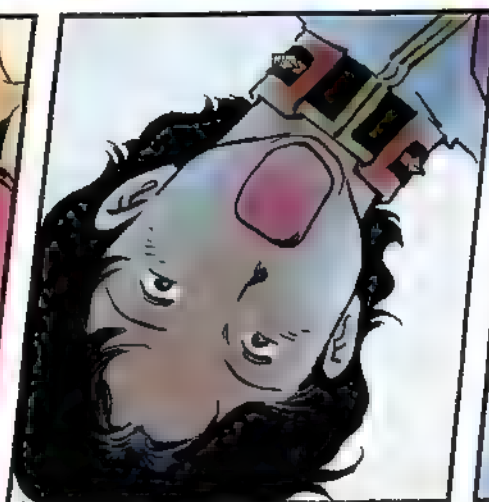
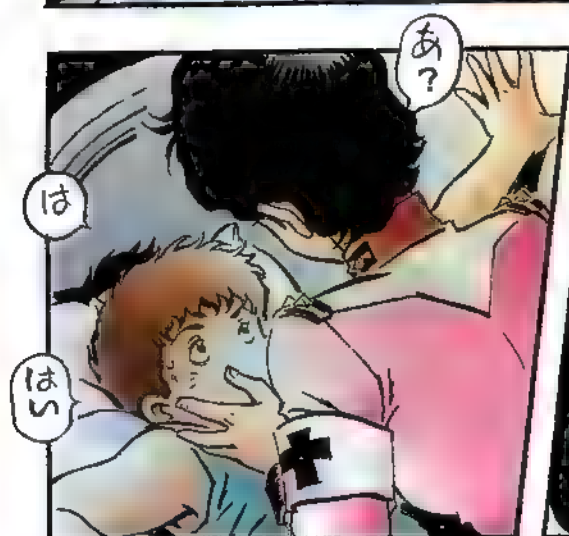
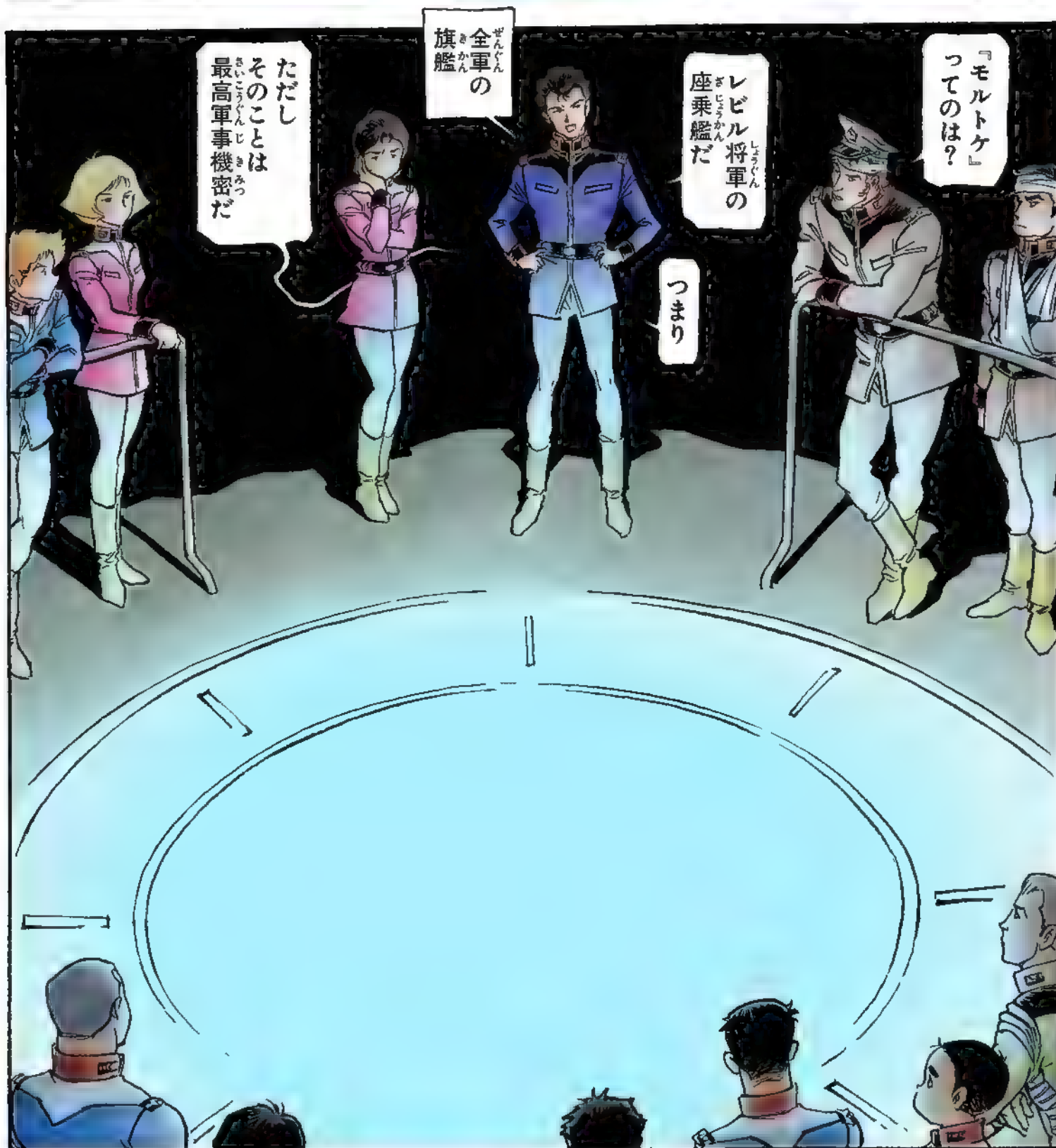
『モルトケ』にも撃たせろ！
無駄弾を盛大にな!!

ズウウン

バタバタ
始まったらしいな
ああ
いよいよだ
カッコッ
…………
アムロ
ダメダメ
主力同士が撃ち合いだって？
いきなり
らしいよ
アムロは出なくていいのっ

どこもなんともないよボクは！
まあまあまあ
マサキさんが決めることとよ
なんともないかどうかは
あ？
は
はい
ザァアア
カチ
アムロはもうじゅうぶん働いたわ
カイさんも大丈夫になったし
あ～～～ん
スレッガーさんも元気だから今後はまかせておけばいいわ
え～～～とそうねえ…ノドの赤みがまだ…
……
戦場よもうここ
外はダメ
なにも見えないわ

砲艦『モルトケ』を護衛せよという指令が来ている
エルラン作戦部長からだ

『モルトケ』ってのは？
レビル将軍の座乗艦だ
つまり
全軍の旗艦
ただしそのことは最高軍事機密だ

レビル司令官がどちらの砲艦に乗っているかはずっと伏せられてきた
ジオンの攻撃が集中するのを防ぐためだ

気にいらんな

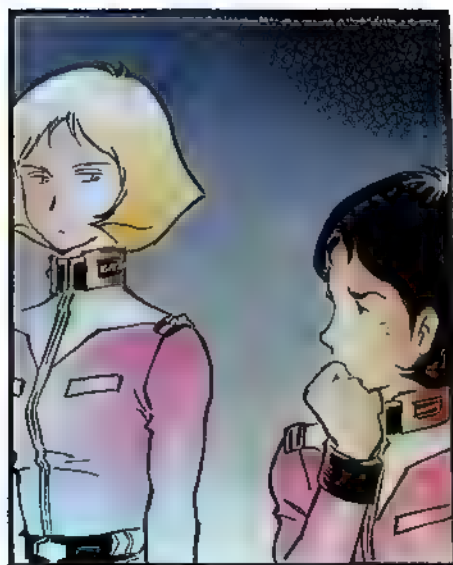
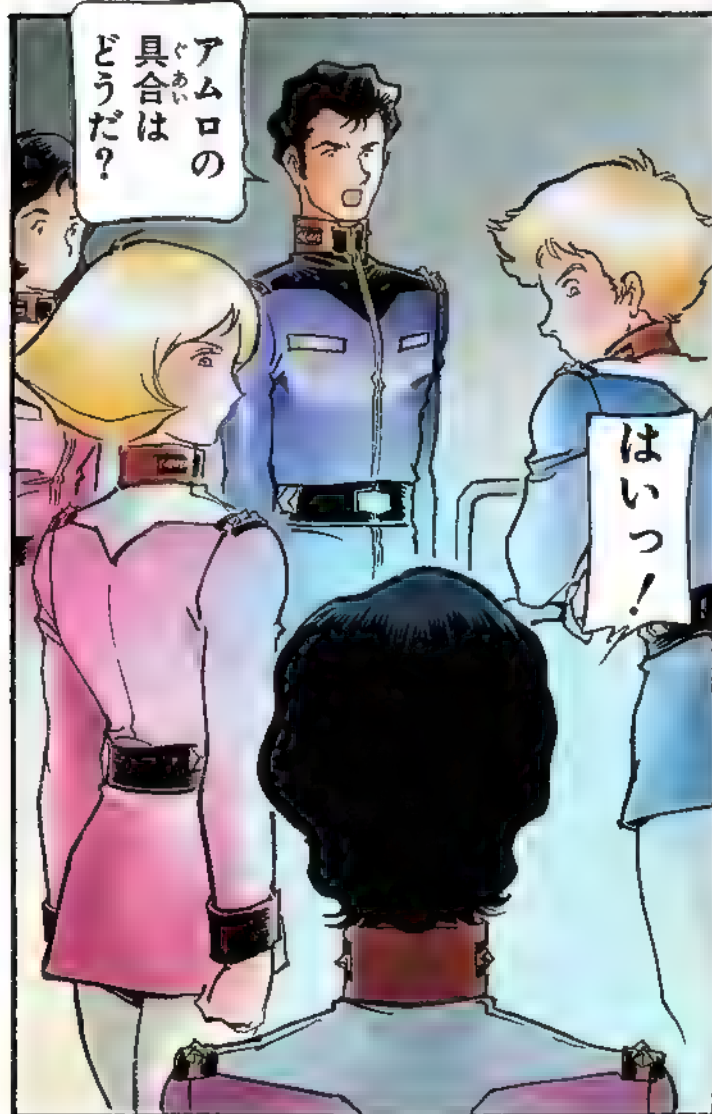
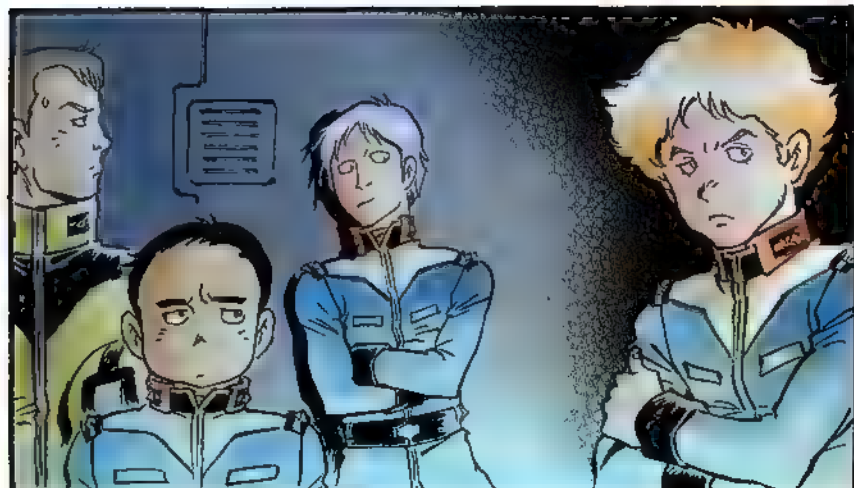
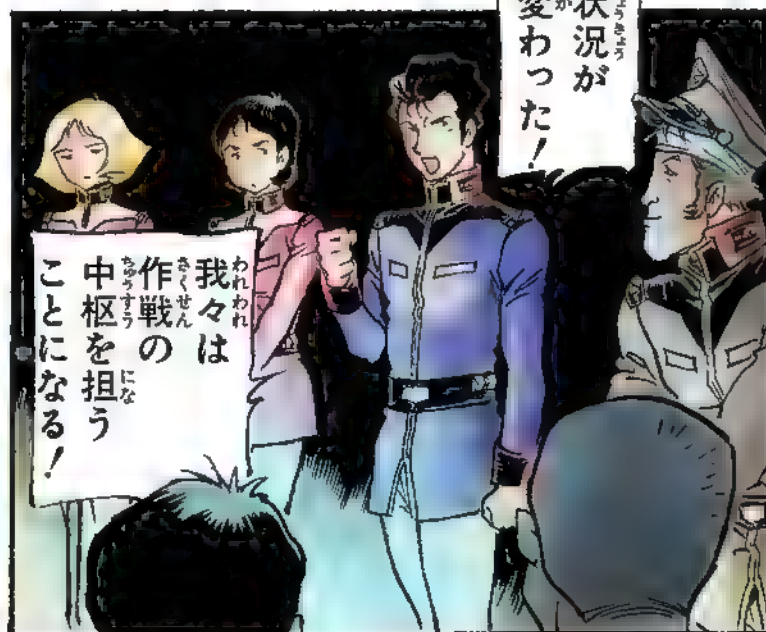
なにがだ？
中尉

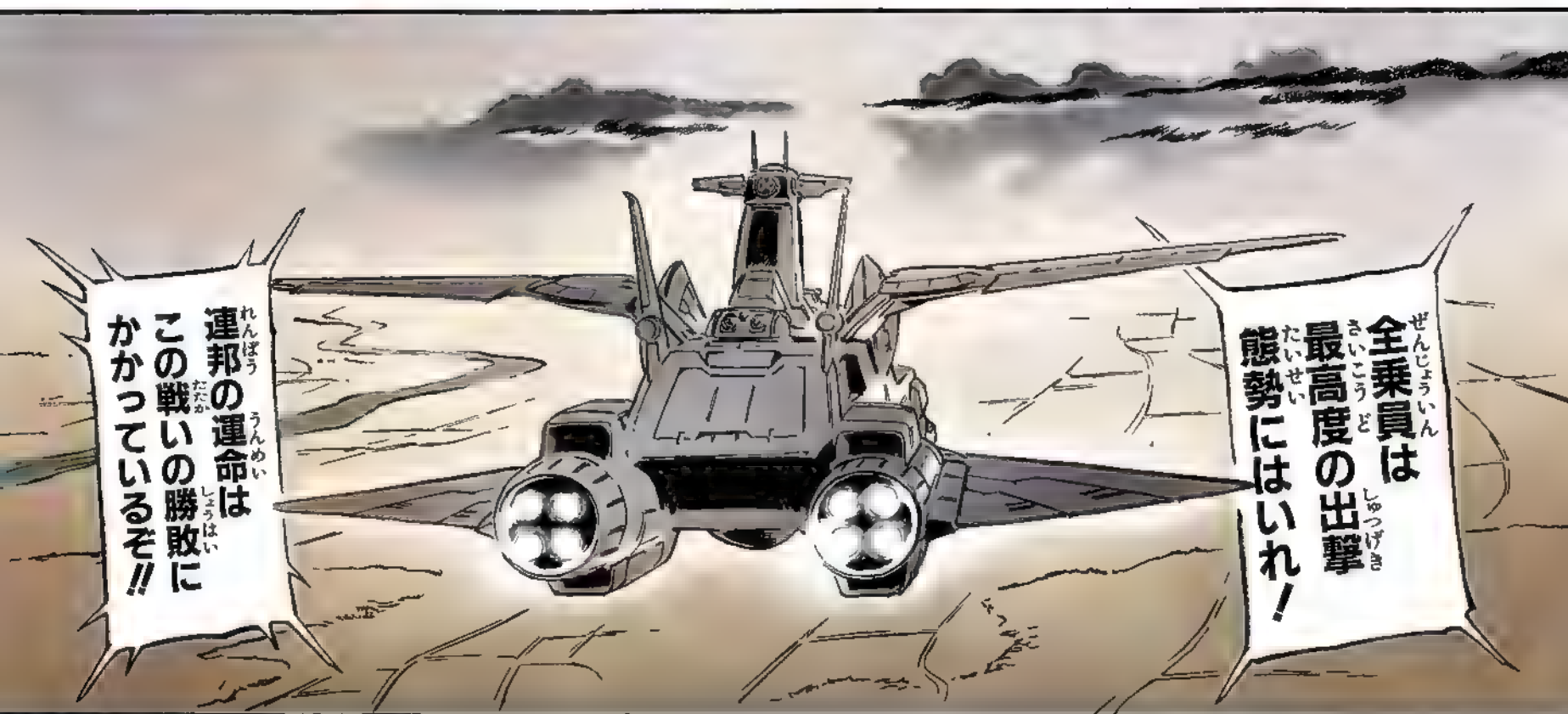
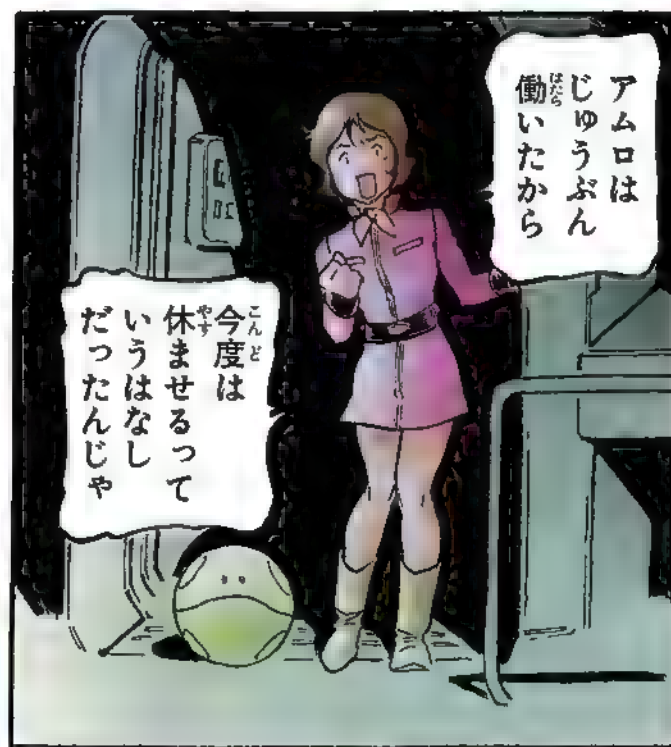
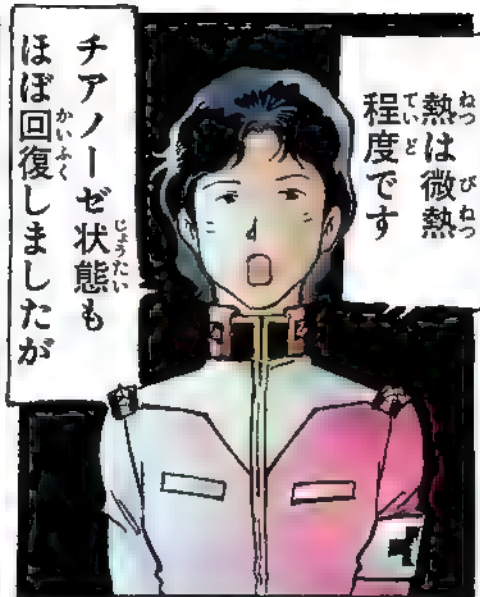
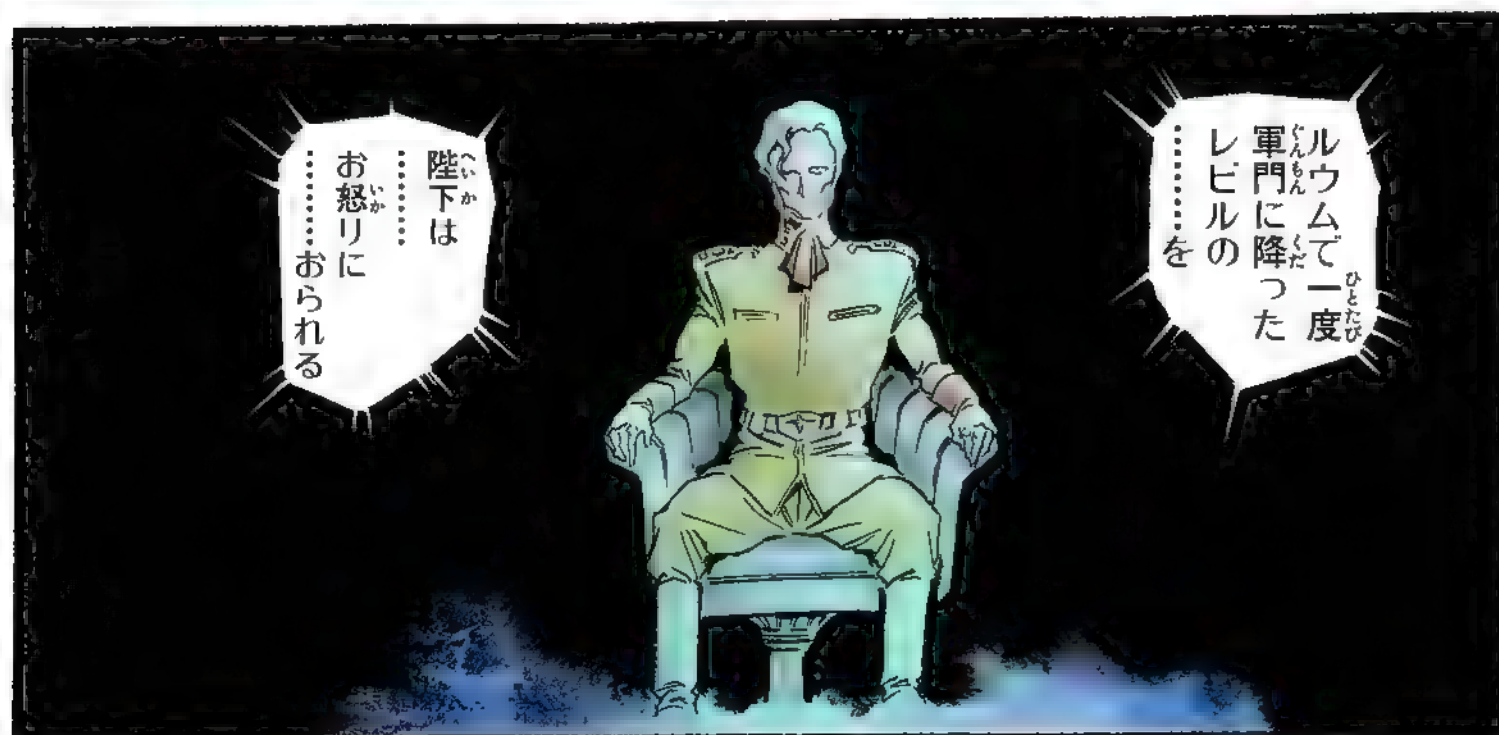
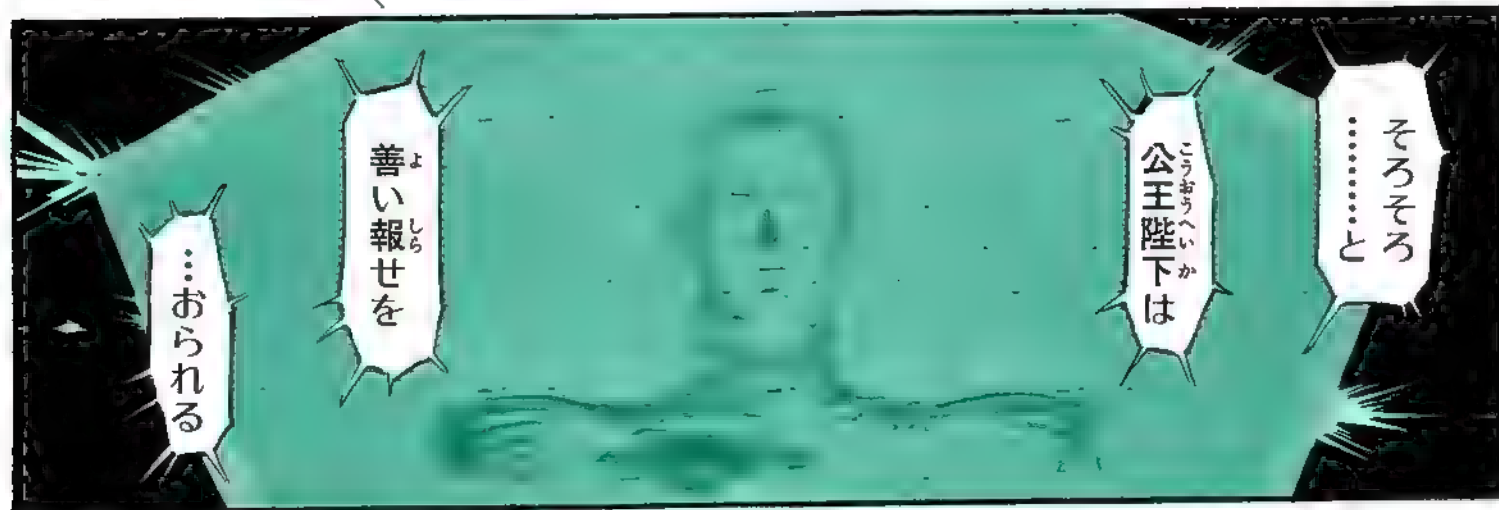
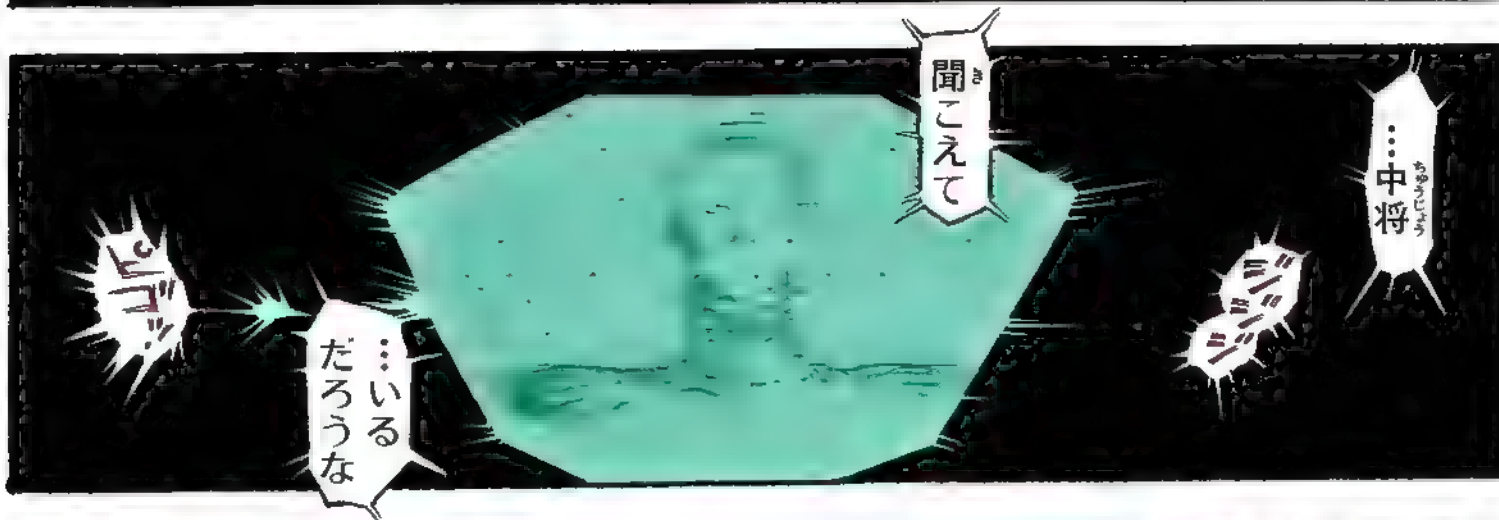
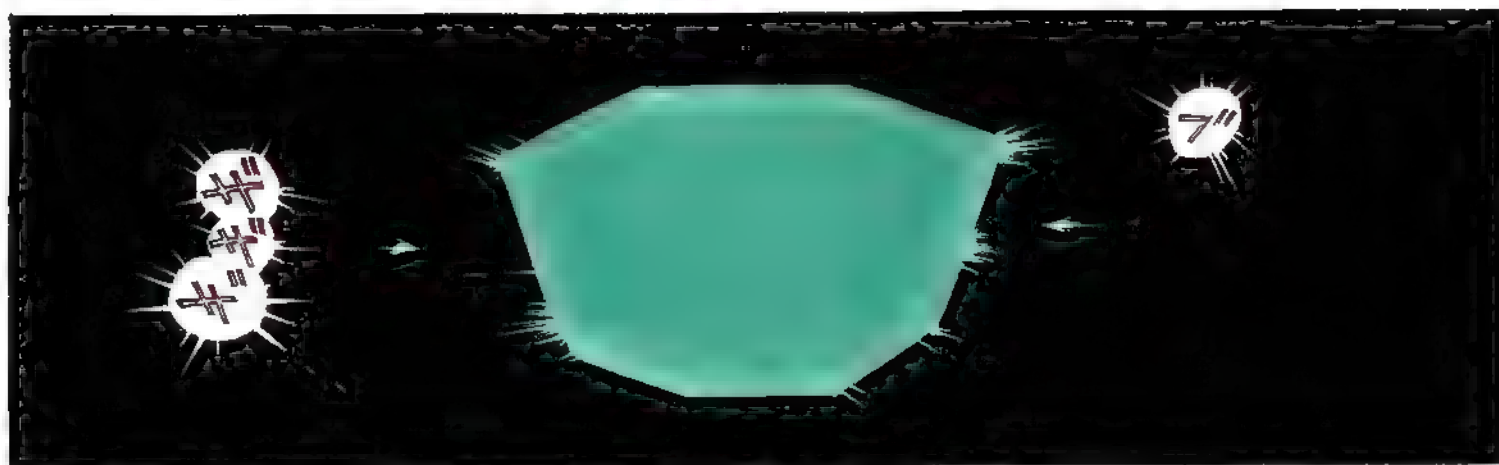
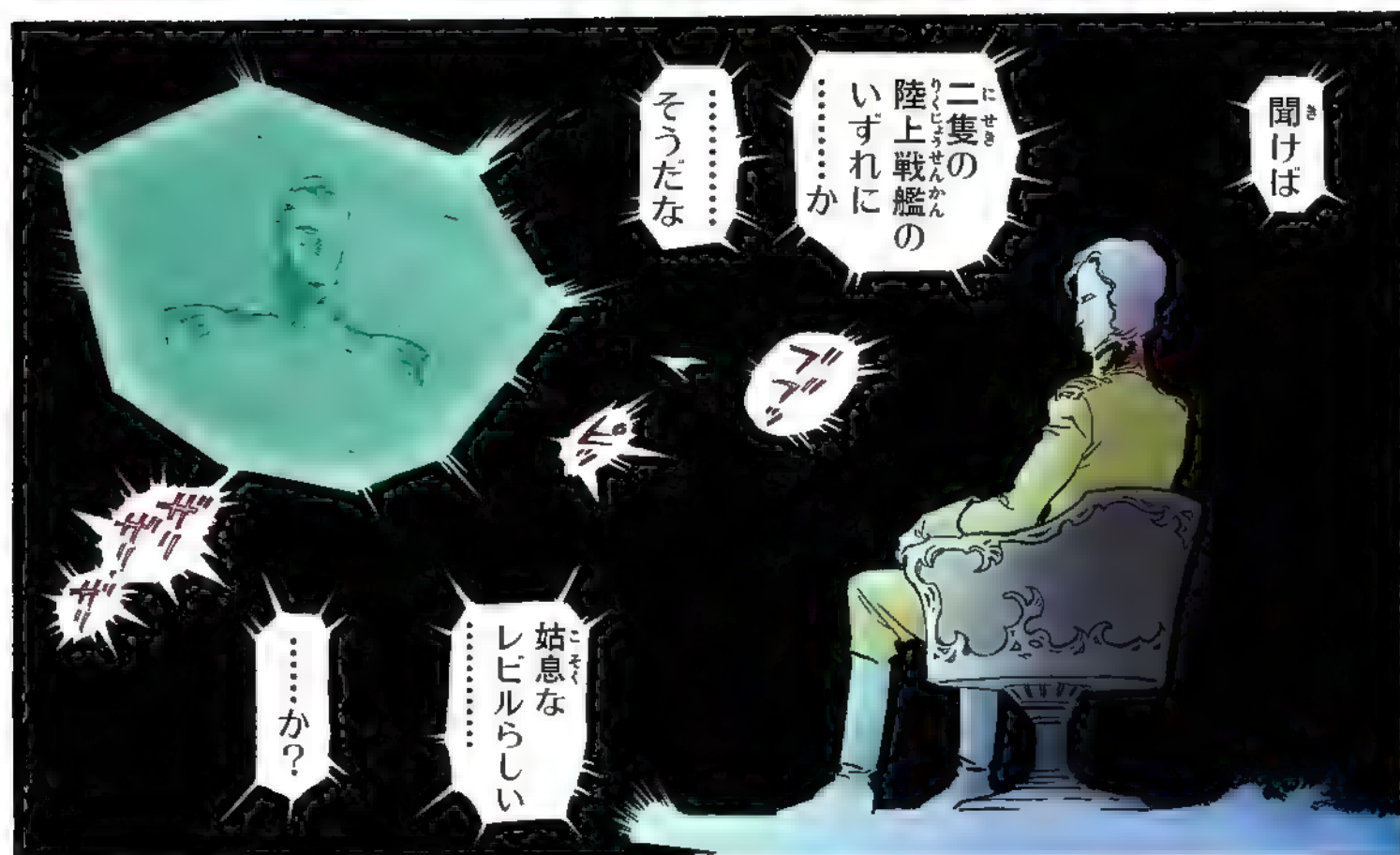
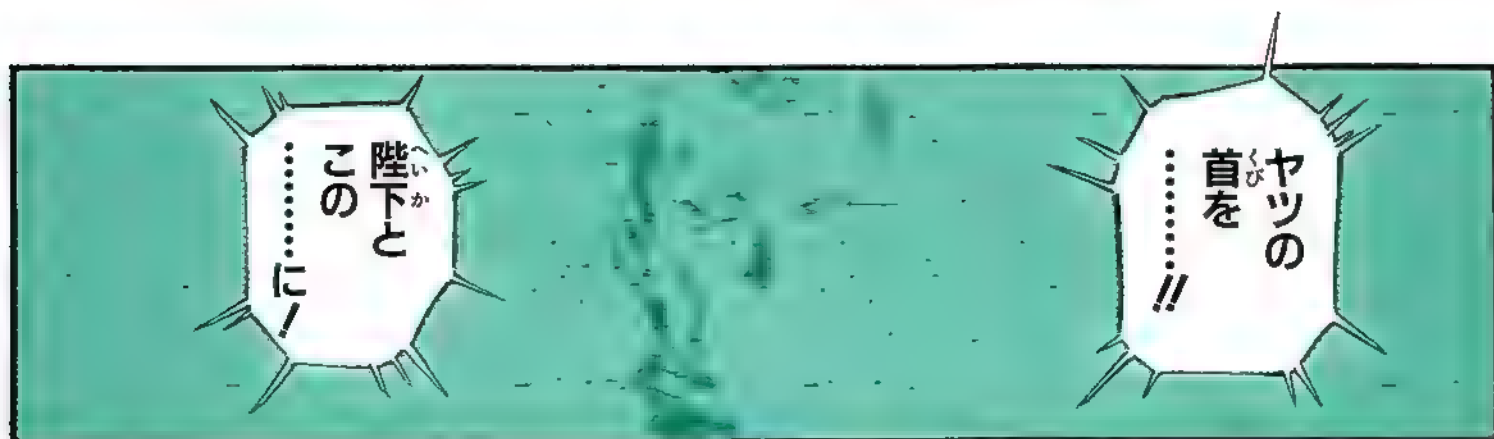
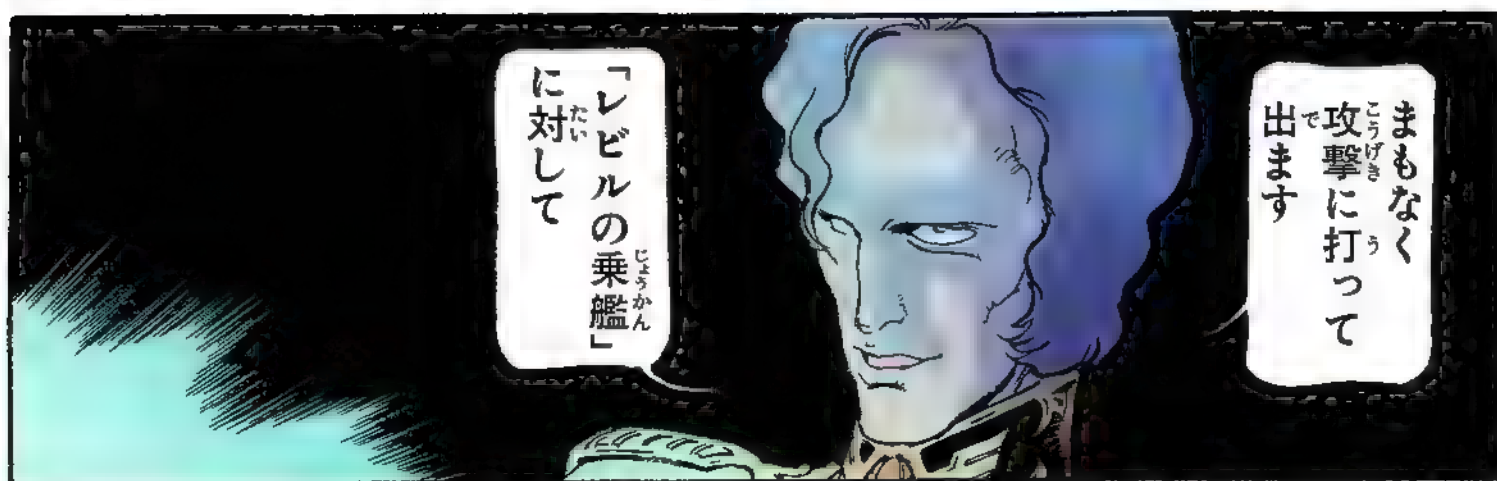
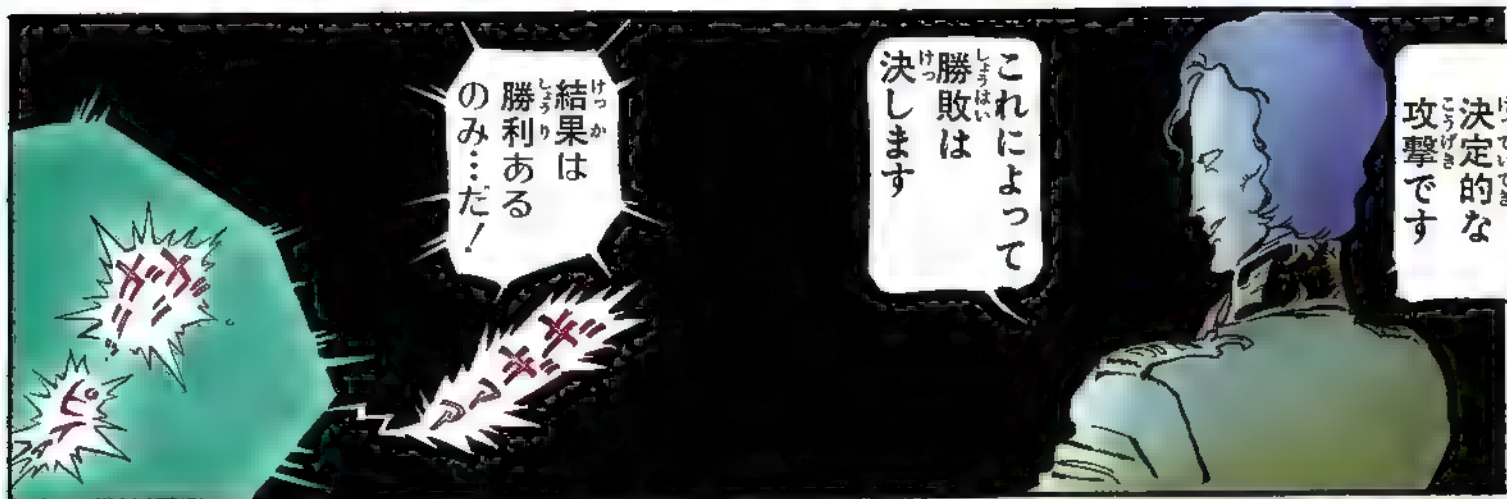
とびきり目立つホワイトベースを貼りつけたらレビル将軍はここだよと敵に教えるようなものだぜ
せっかくここまで伏せておいたものを…

オレだったら逆にするネ
将軍の乗っていない方の『バターン』を護らせて…
中尉!!

言っていることは判るが
作戦部長はキミじゃないエルラン中将だ

まあ――
そりゃあそうだわナ

作戦に異議を唱えていては
任務を遂行できない！
軍は機能しないいっ！

指令に従い我々は全力をあげて『モルトケ』を護る！
いいな!!

状況が変わった！
我々は作戦の中枢を担うことになる！

マサキ曹長！

アムロの具合はどうだ？
はいっ！

熱は微熱程度です
チアノーゼ状態もほぼ回復しましたが

カウンセリングが必要かどうかは
ちょっと…

まって！

アムロはじゅうぶん働いたから
今度は休ませるっていうはなしだったんじゃ

うううむ
そうしたい…とは思ったが…

保障の限りではないっ
軍務が優先だっ！

全乗員は最高度の出撃態勢にはいれ！
連邦の運命はこの戦いの勝敗にかかっているぞ!!

ブ
ザザザ

…中将
ジジジ
聞こえて
…いるだろうな
ピゴッ

そろそろ……と
公王陛下は
善い報せを
…おられる

ルウムで一度軍門に降ったレビルの……を
陛下は……お怒りに……おられる

ヤツの首を……!!
陛下とこの……に!
お約束します
完全なる勝利の御報告とともに
聞けば
二隻の陸上戦艦のいずれに……か
……そうだな
ブブッ
ピッ
ザッザザザッ
姑息なレビルらしい……
……か?
そのことはもう
解決済みです

まもなく攻撃に打って出ます
「レビルの乗艦」に対して

決定的な攻撃です
これによって勝敗は決します
結果は勝利あるのみ…だ!

中将
凱旋将軍の栄光の坐が用意…いるぞ
だが
敗者を容れる場所はジオンには………ないっ!

万が一の時は………どおり
………だ!!
わかっているだろうな
中将!!

我が公国の興廃は
この一戦にありっ!!
レビルを殺れ!!
かかれええ!!

でけえ!!
これが大皿野郎かあっ!

敵は〝モルトケ〟に攻撃を集中させてきています

モビルスーツ部隊降下!

およそ一〇個大隊!!

うまくいきました!

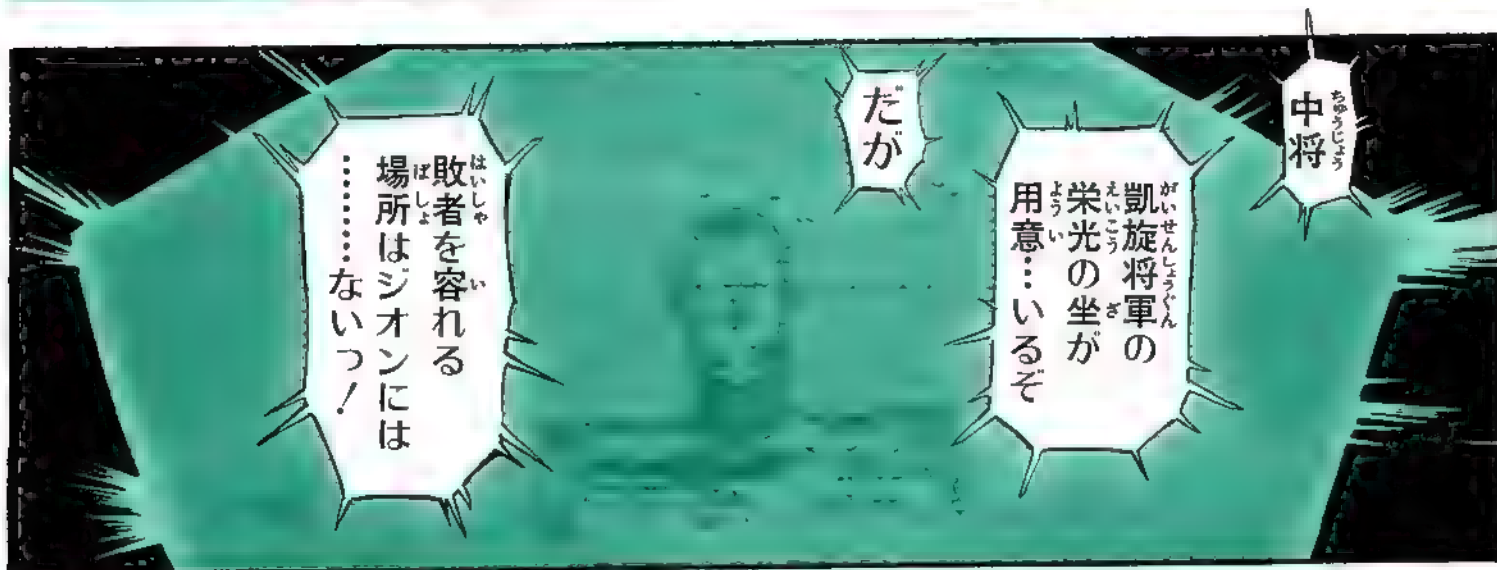
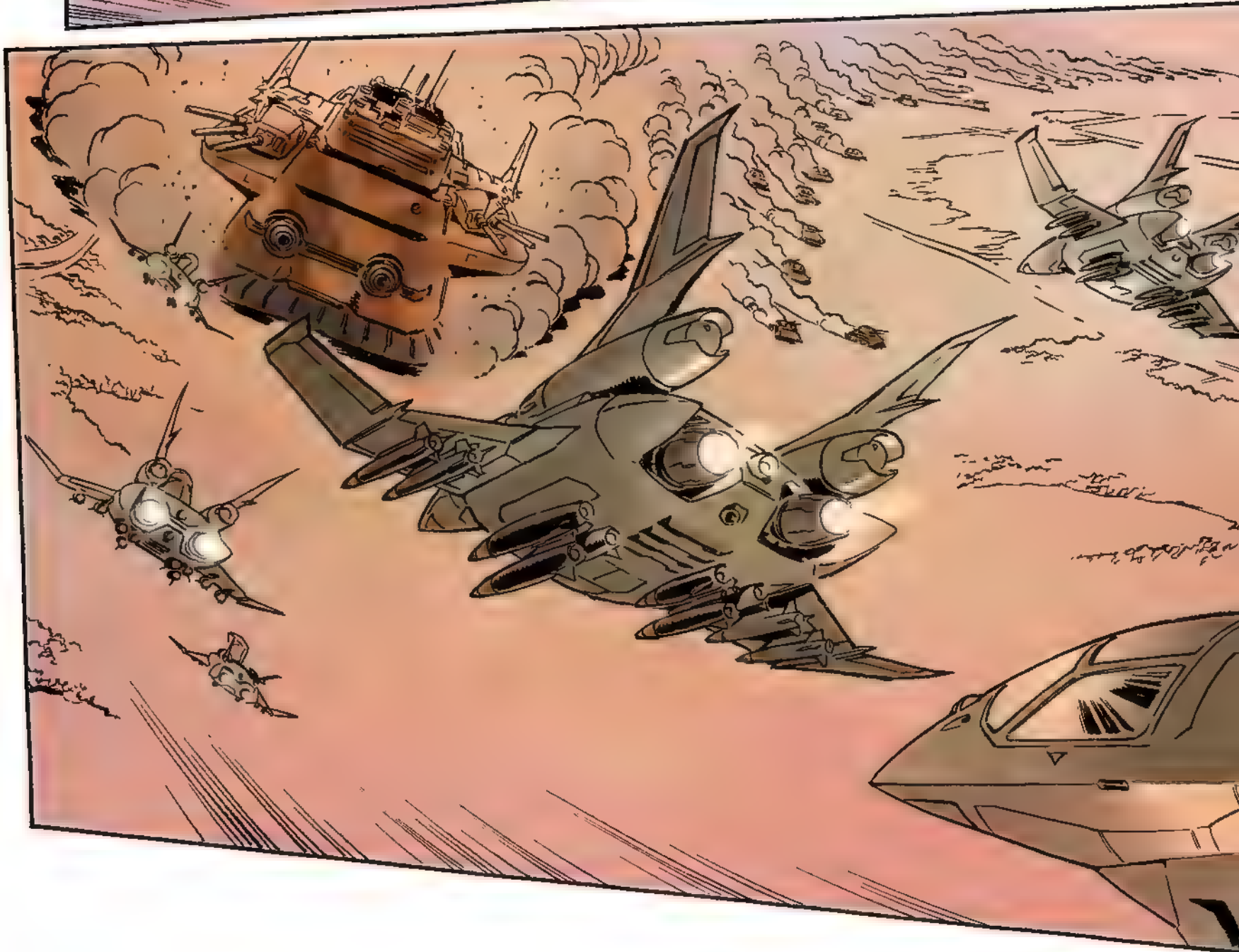
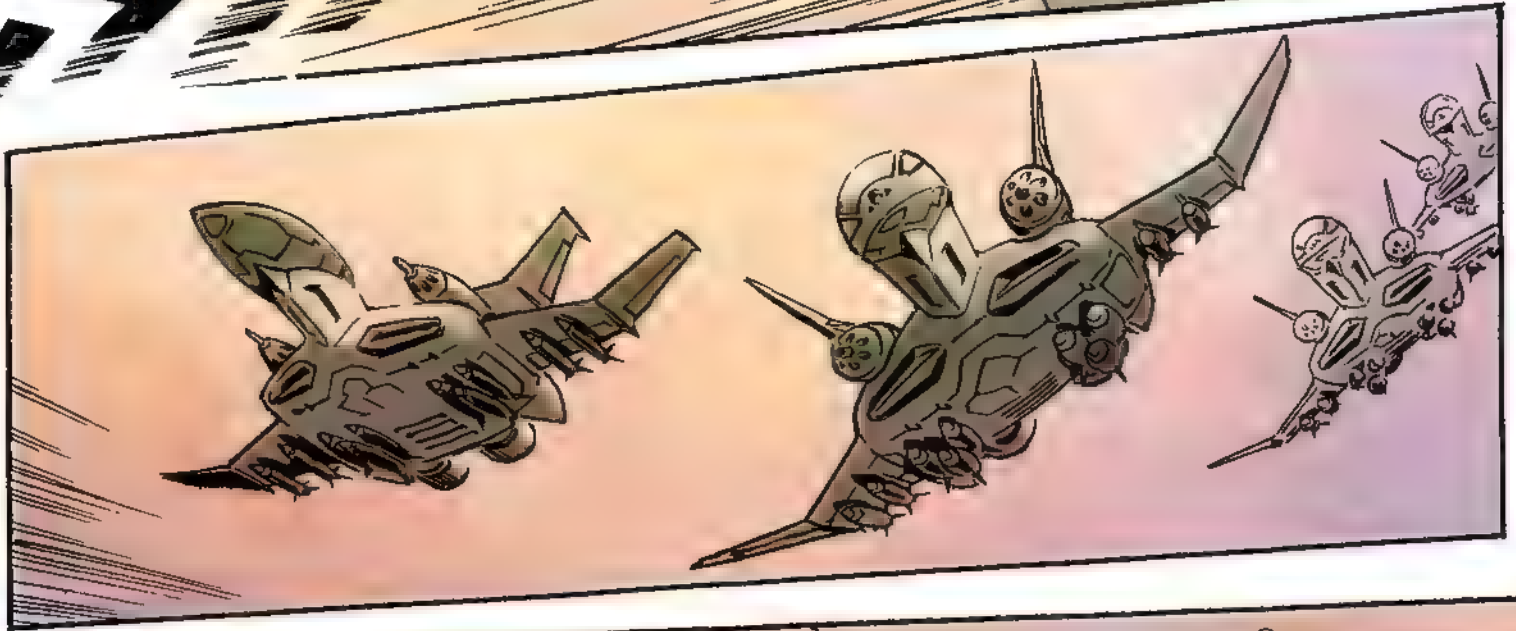
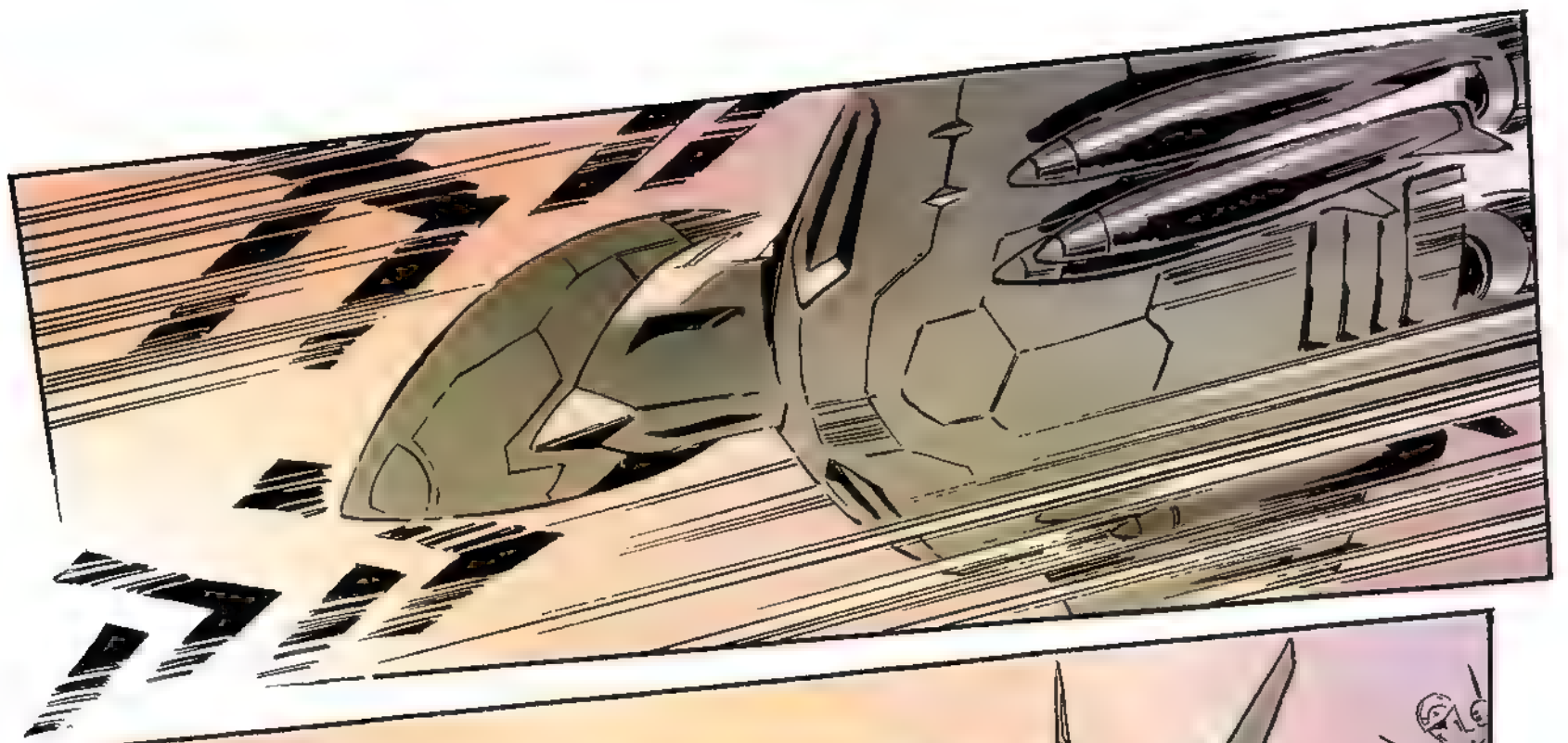
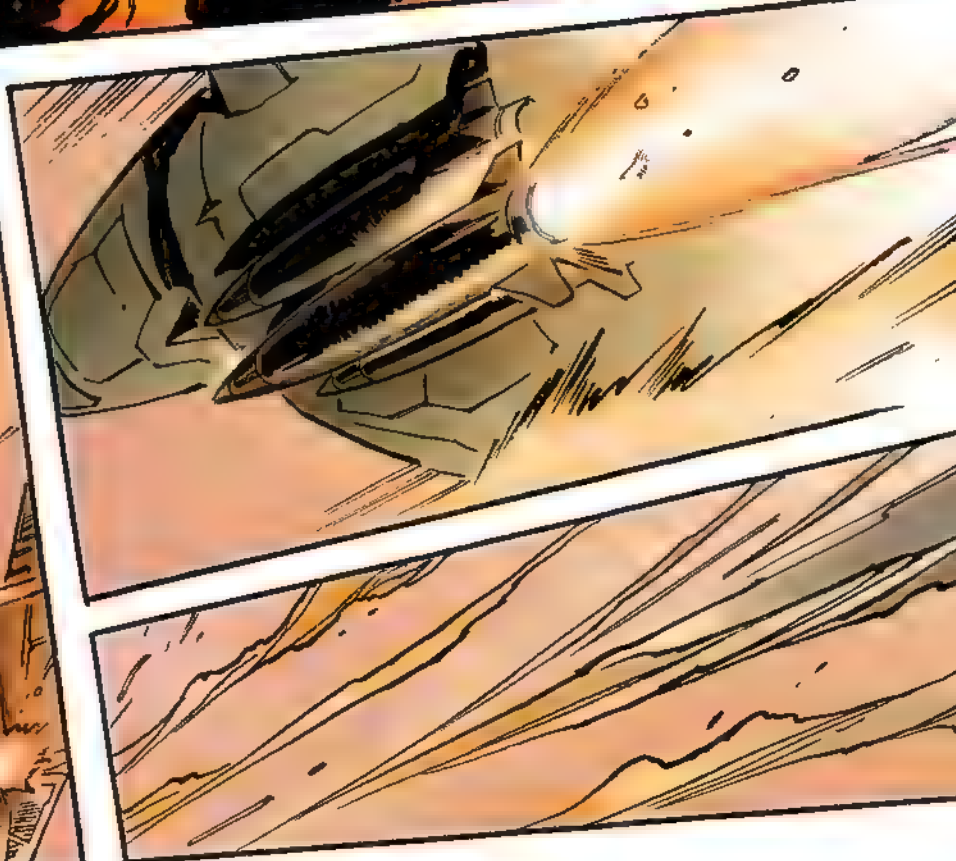
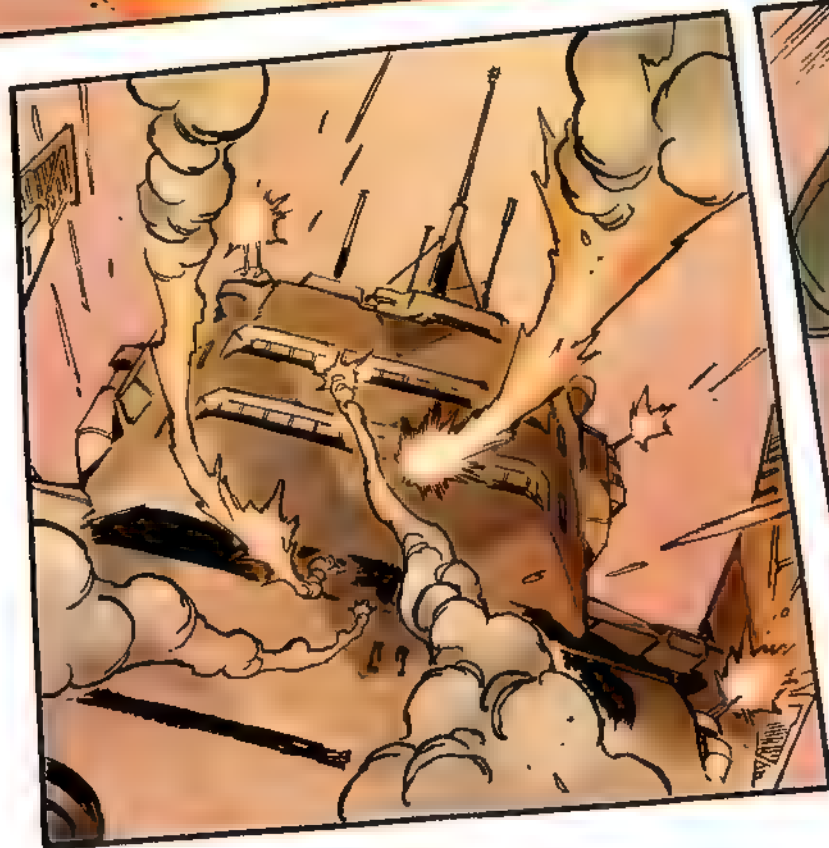
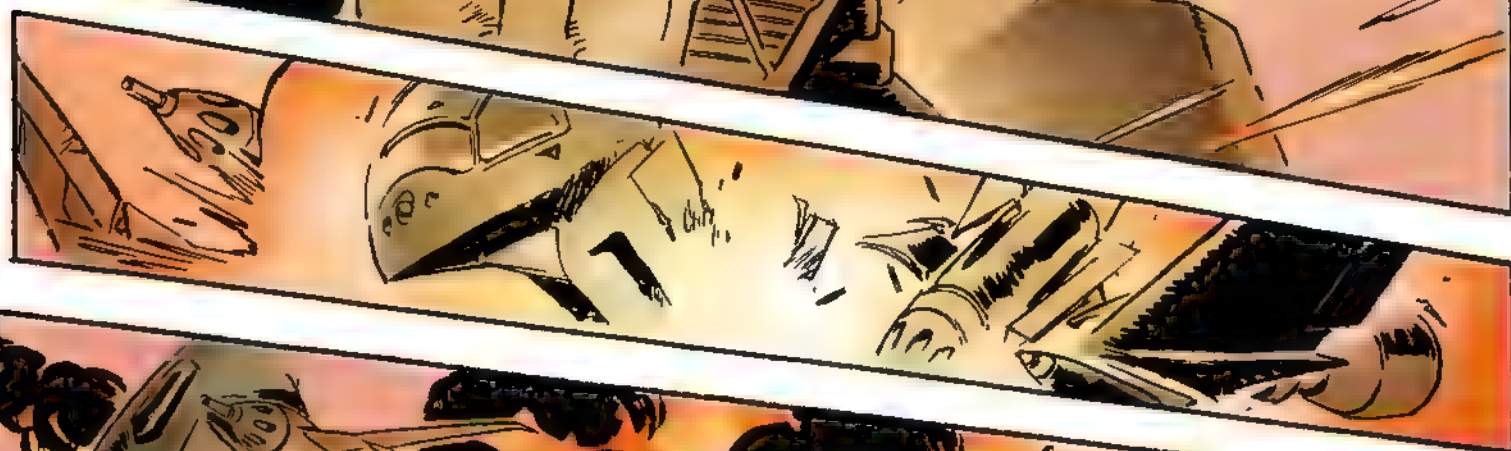
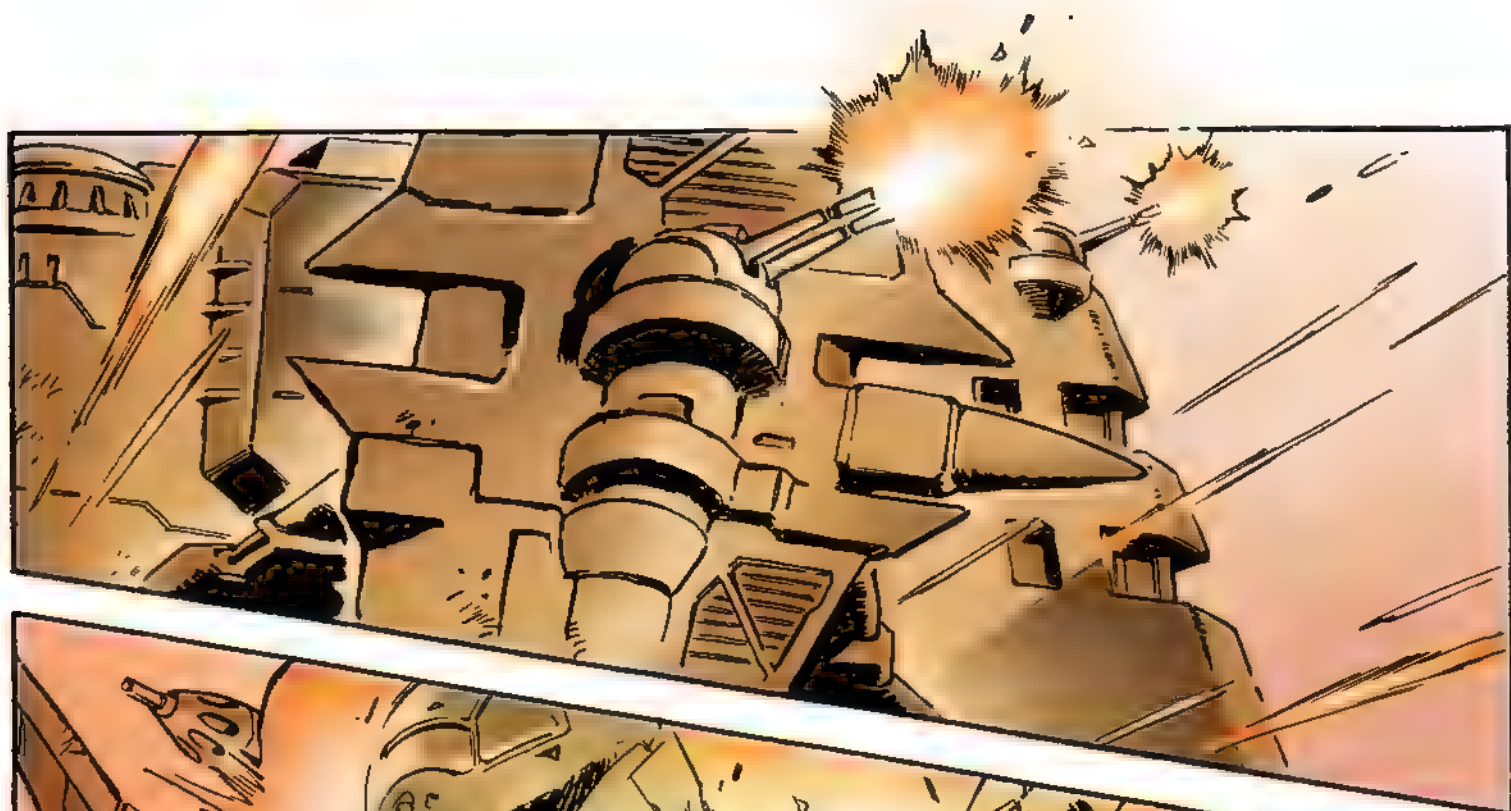
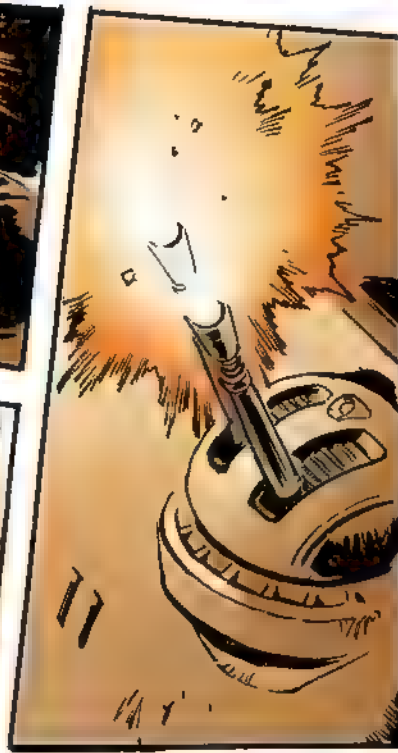
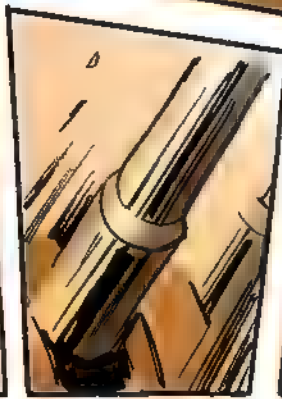
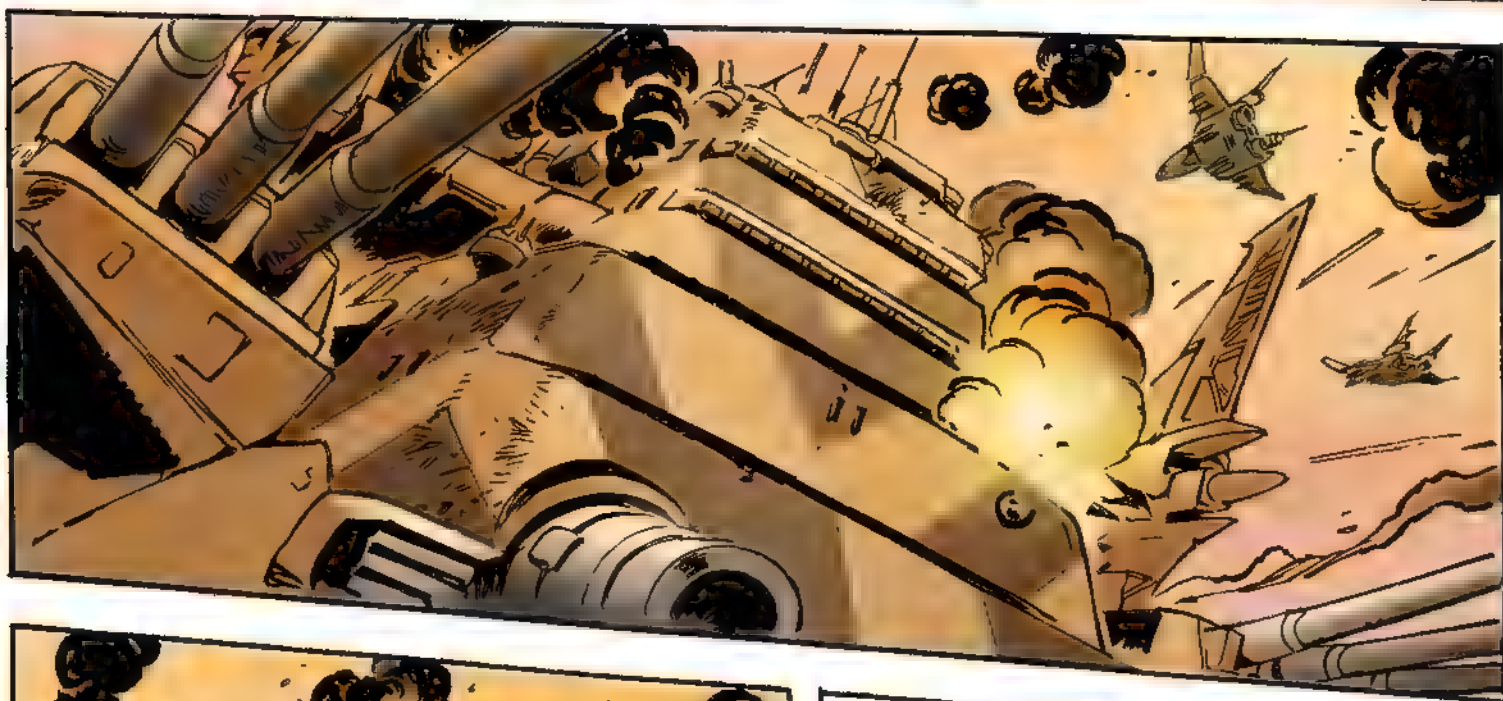
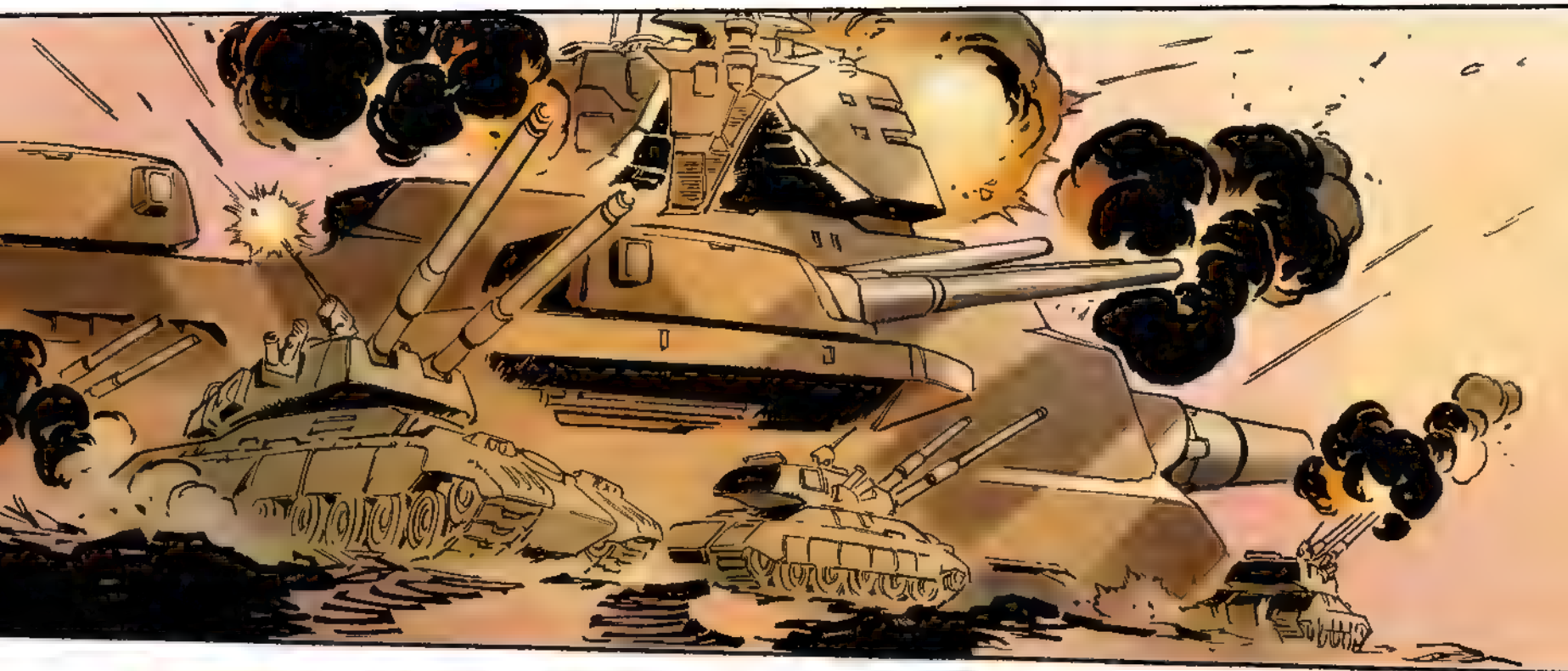
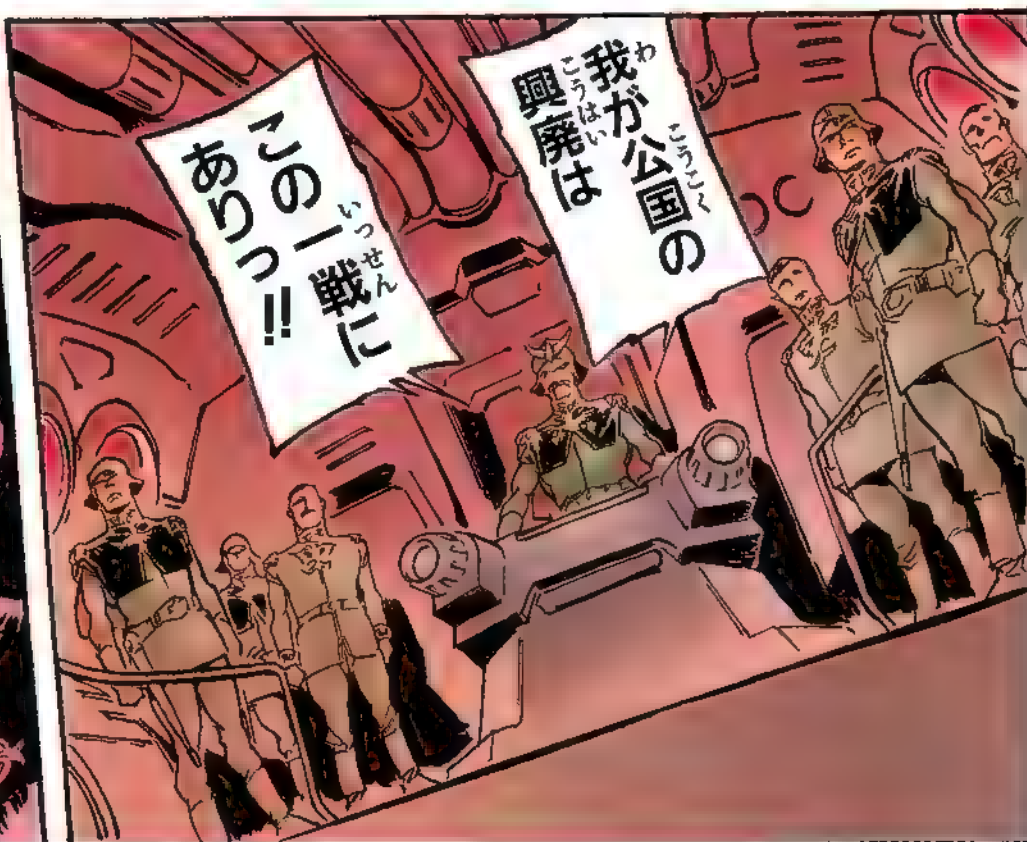
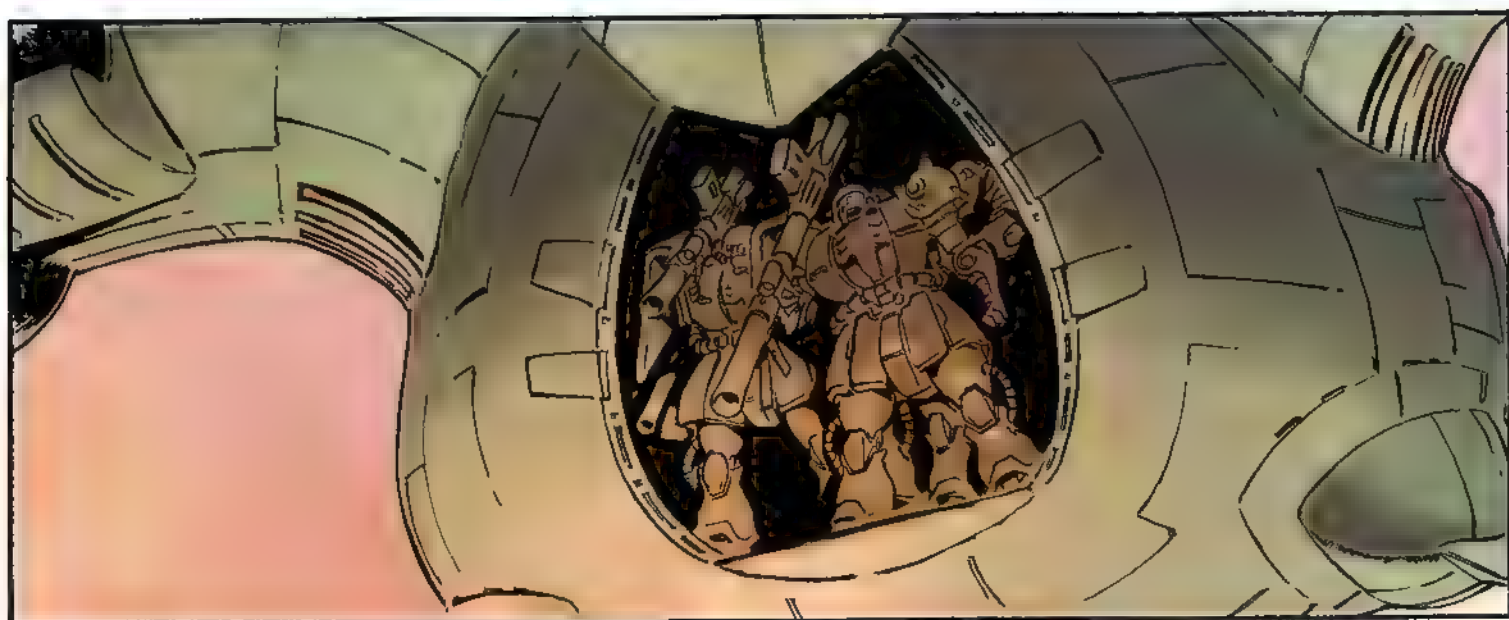
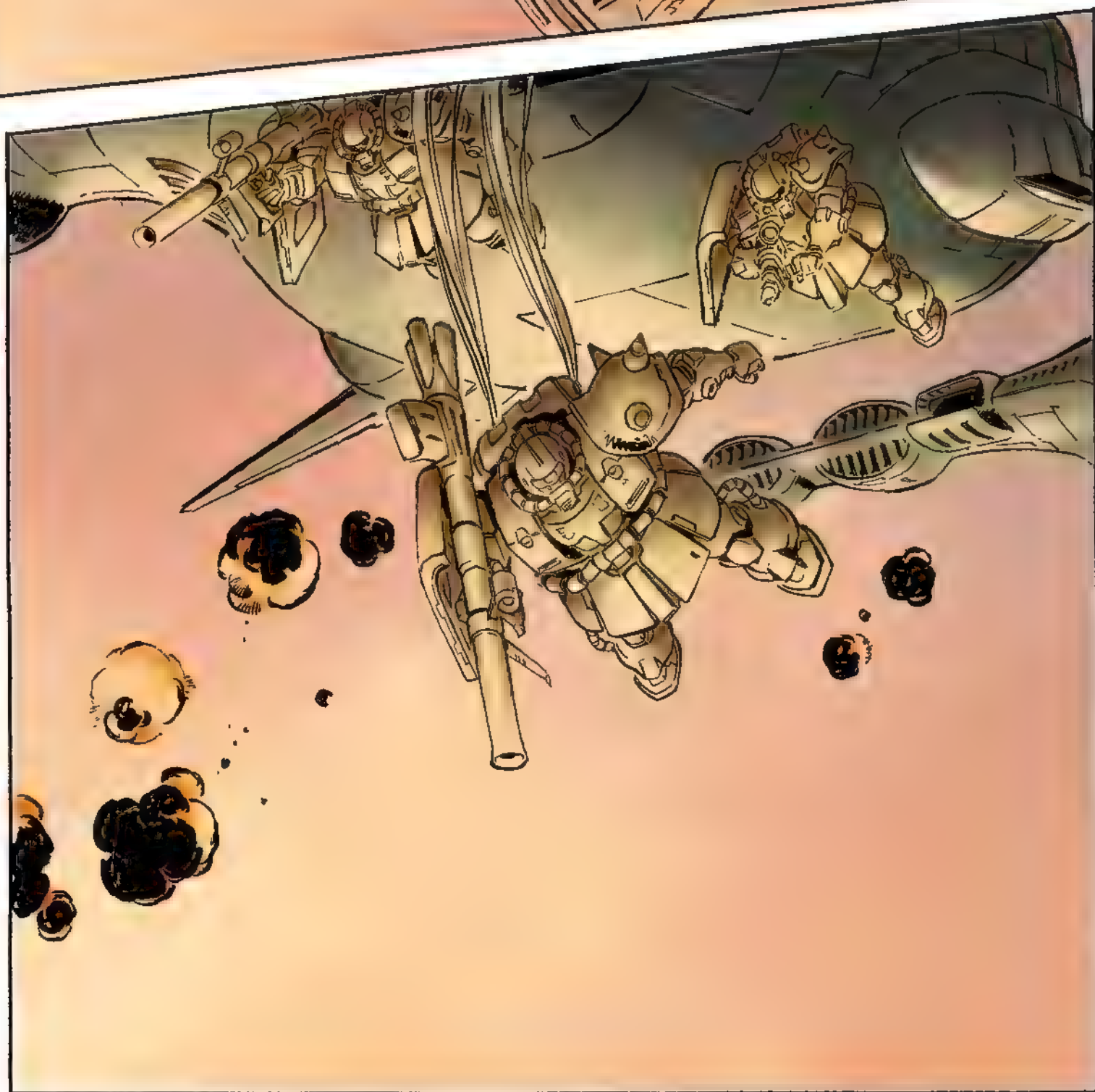
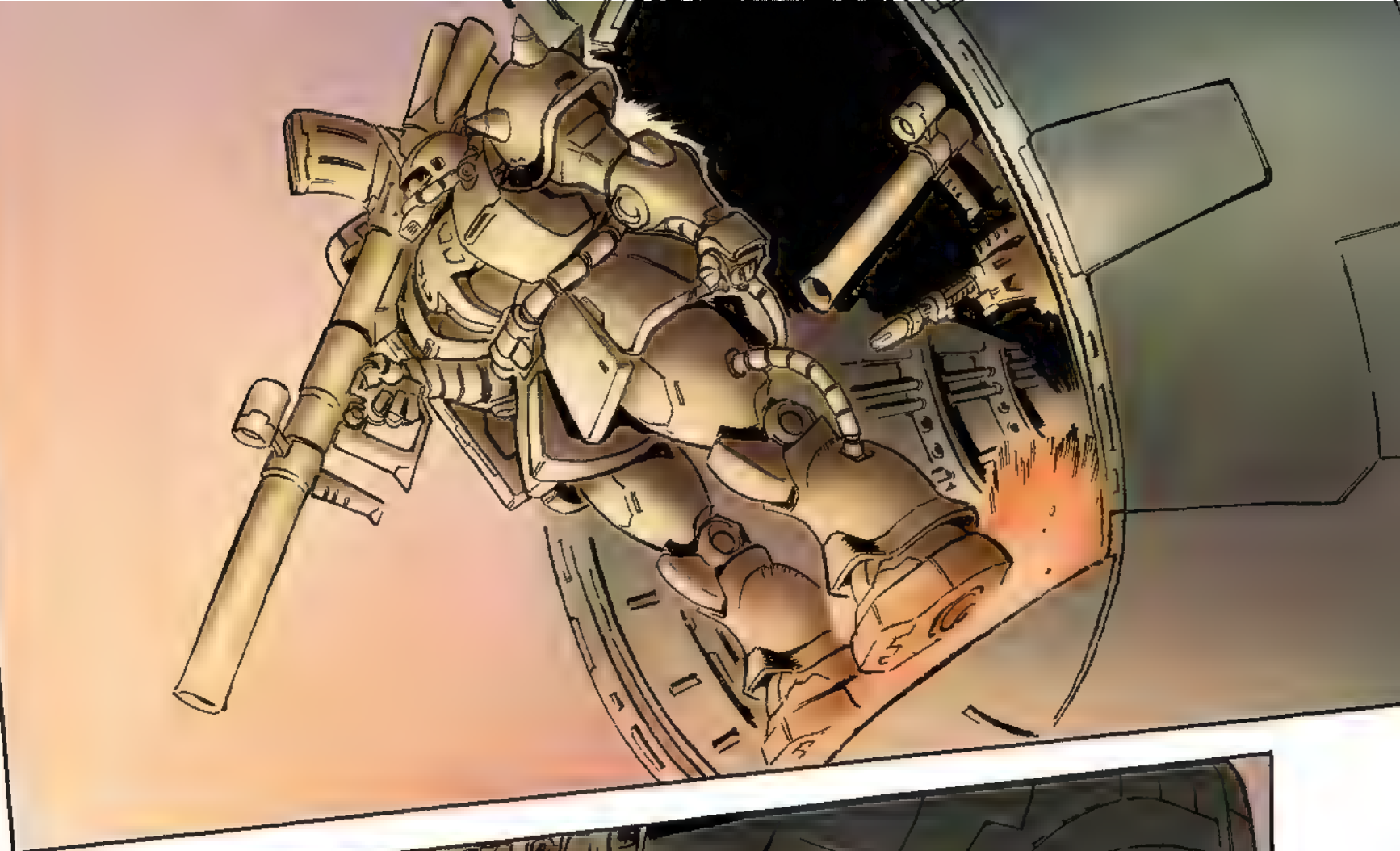
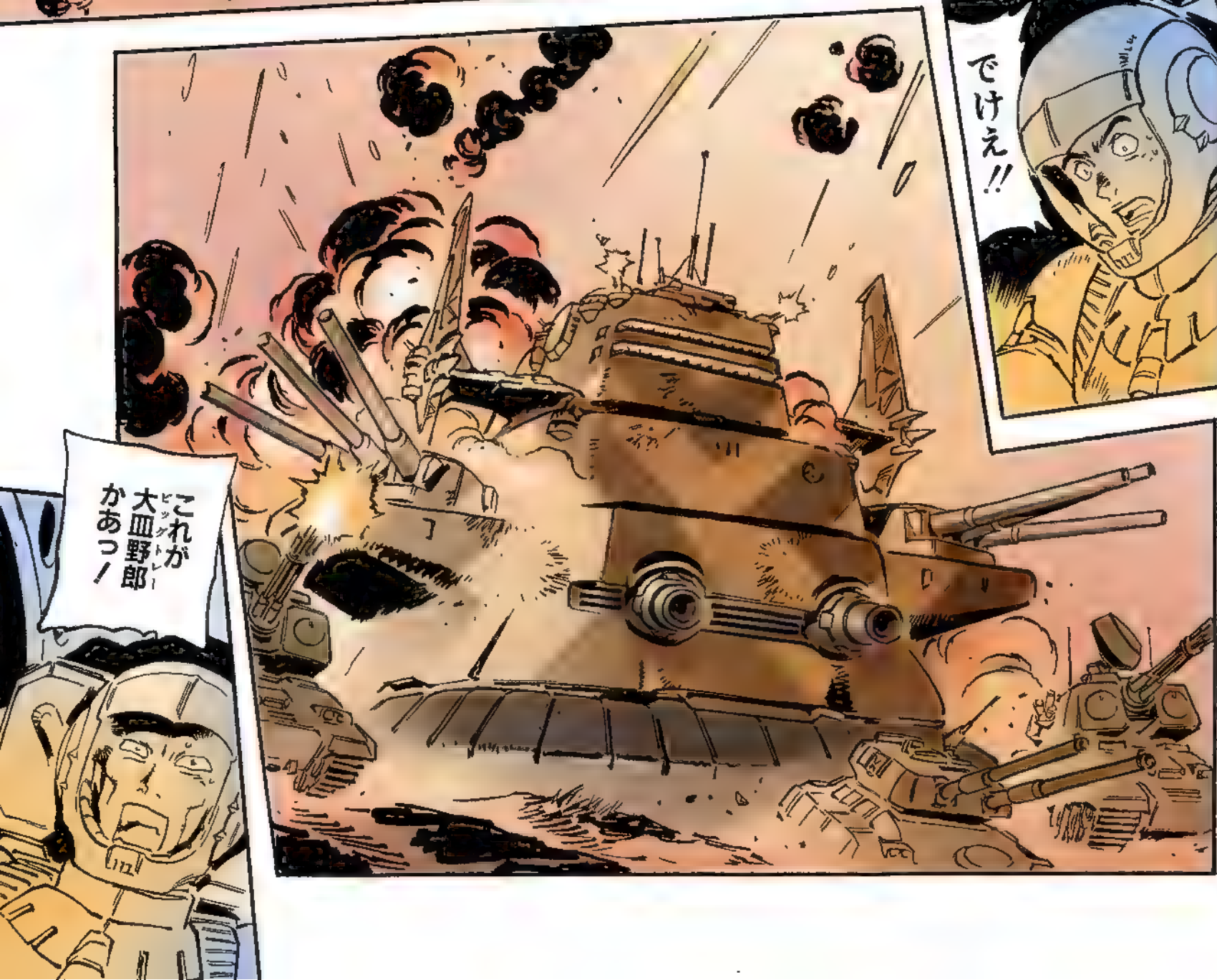
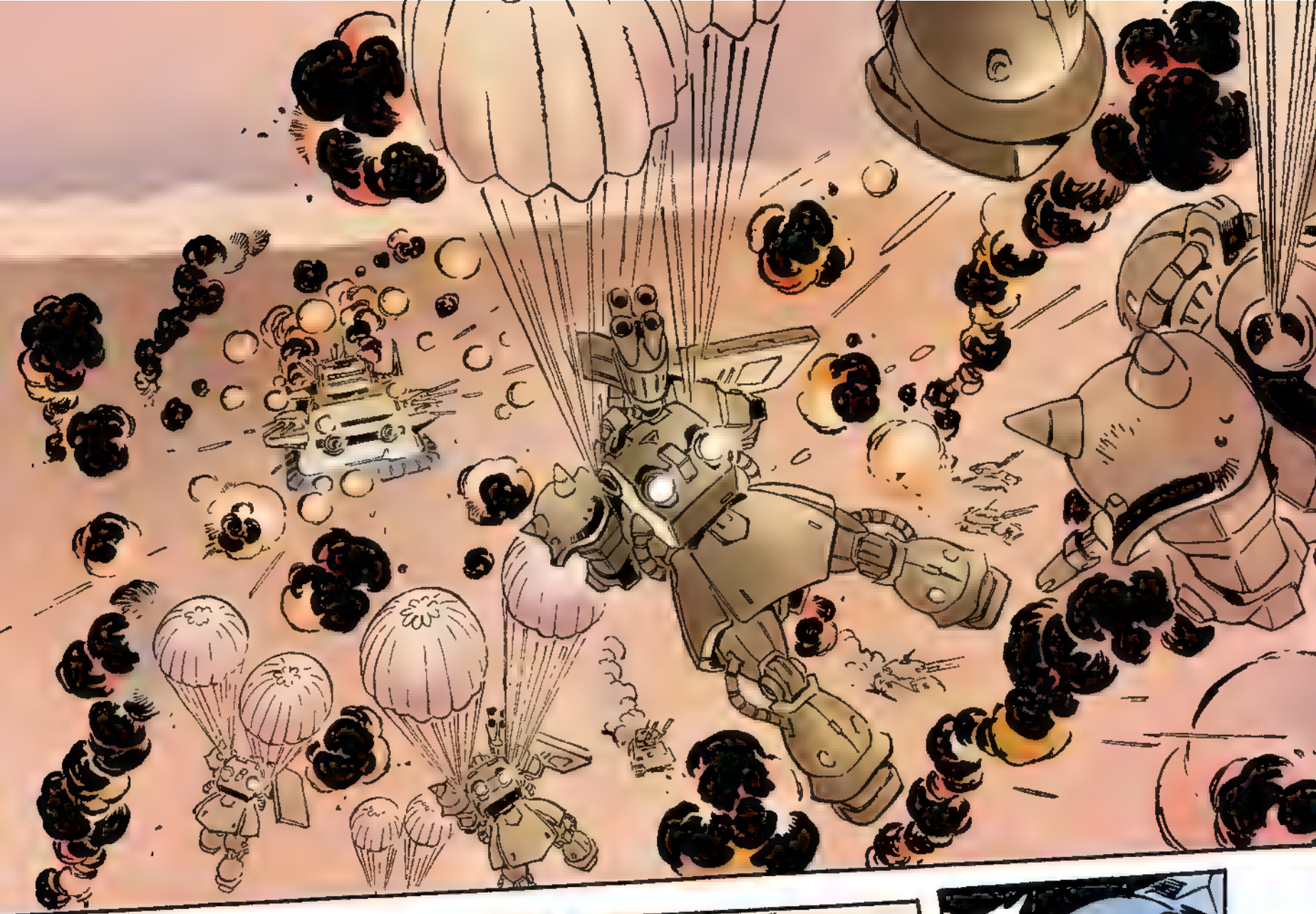
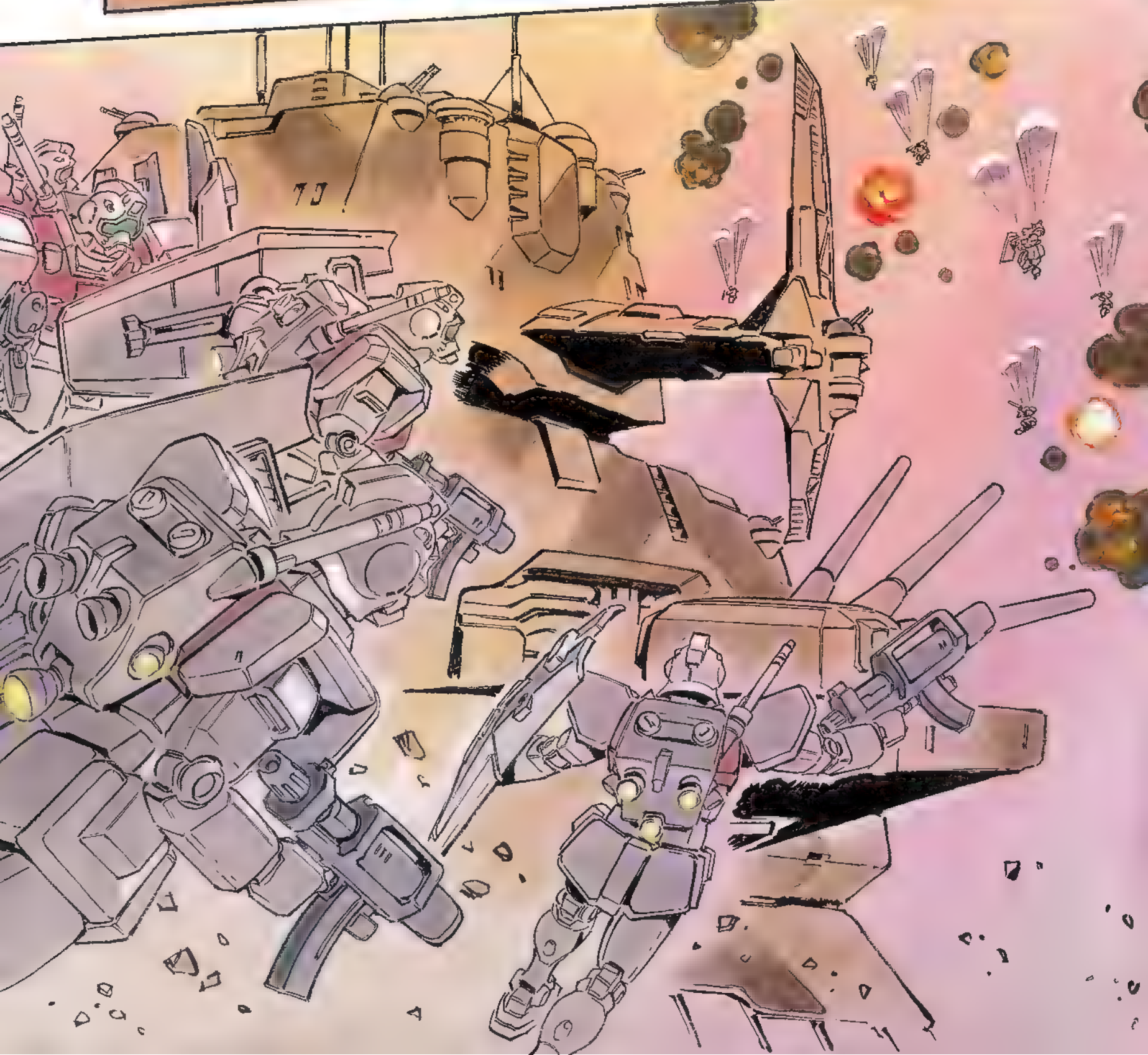
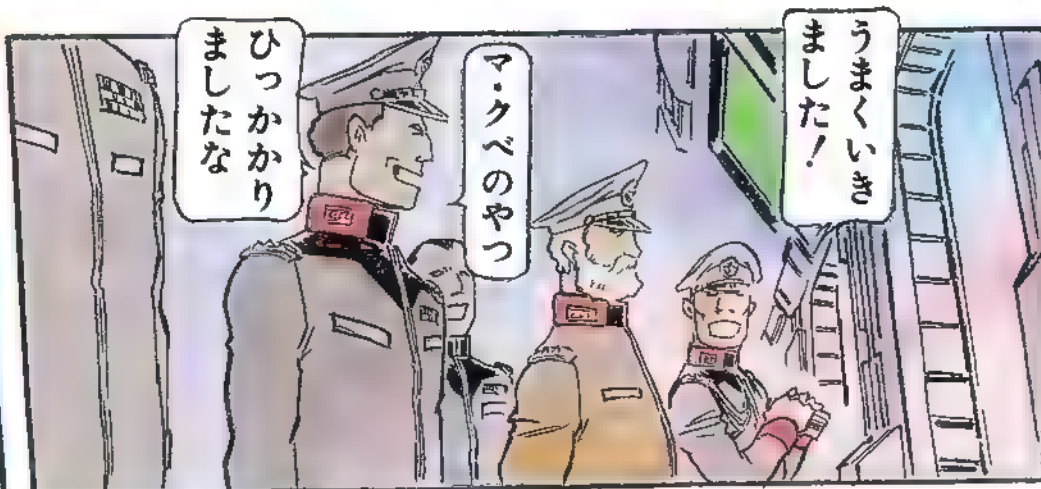
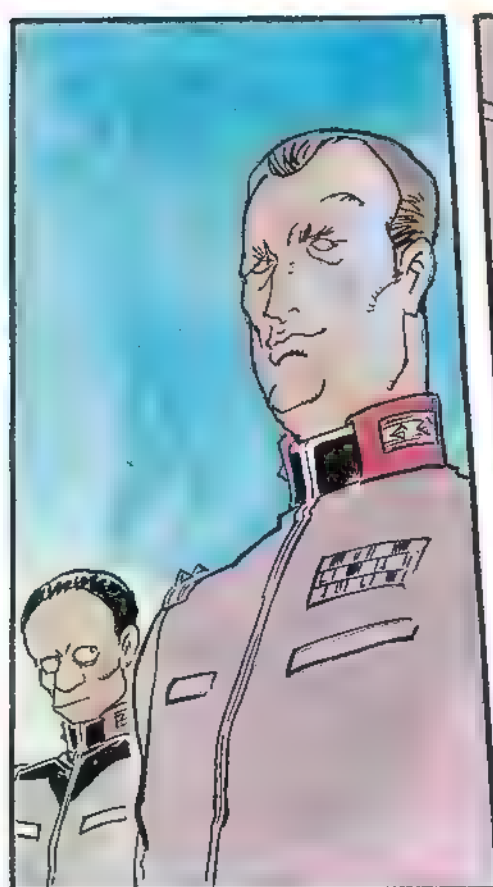
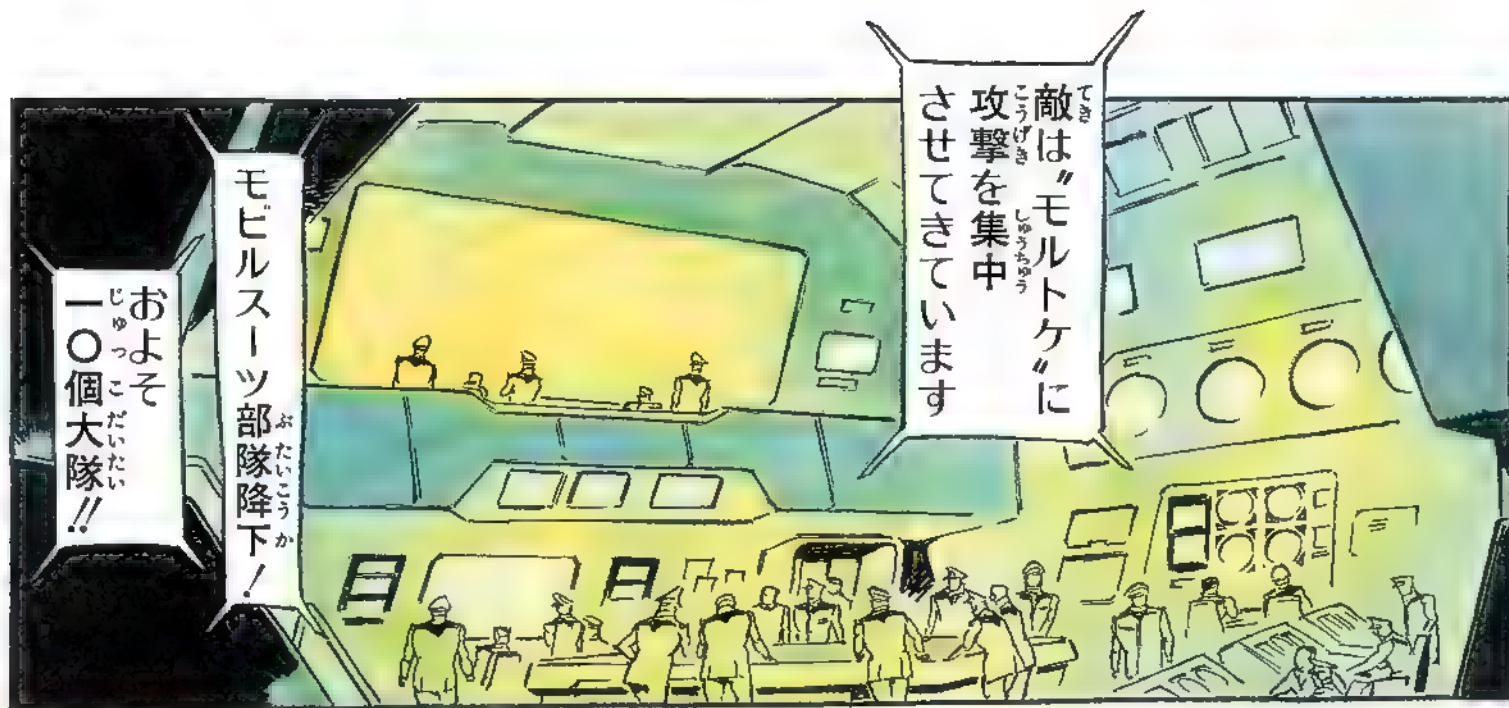
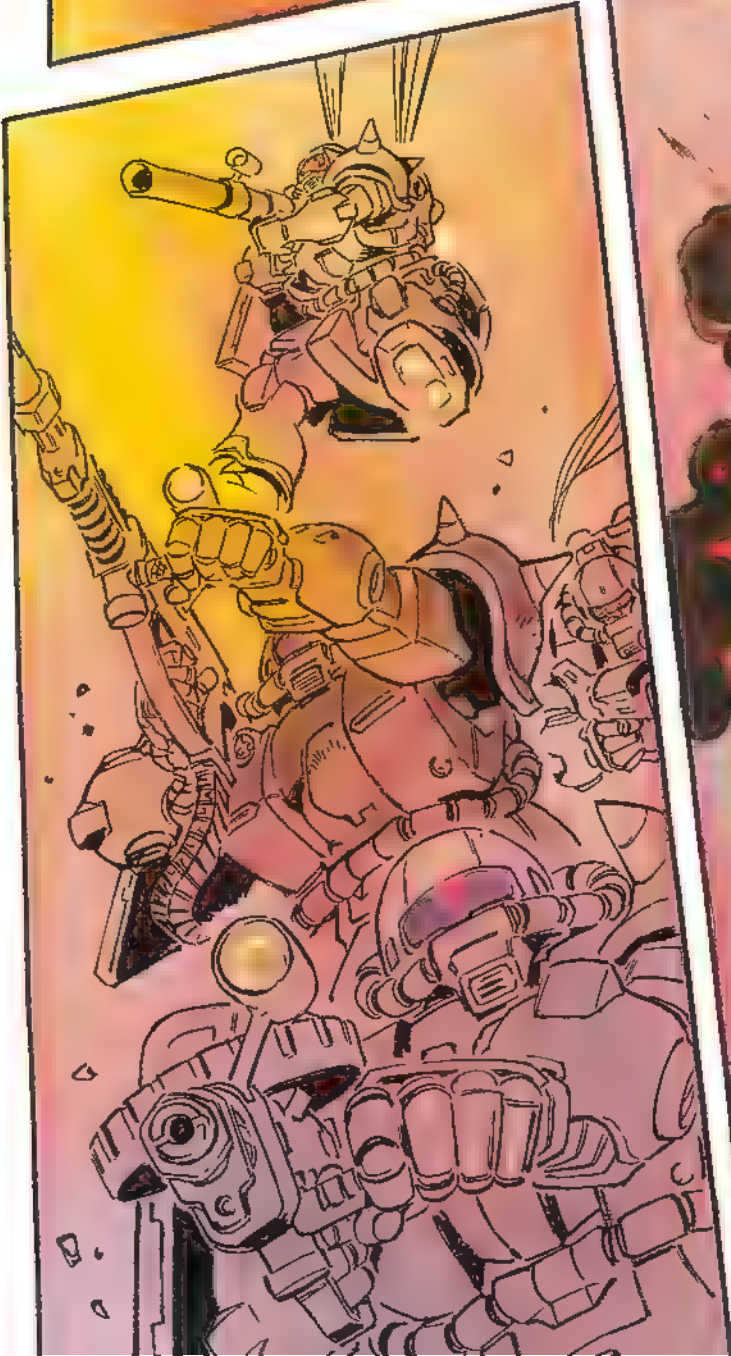
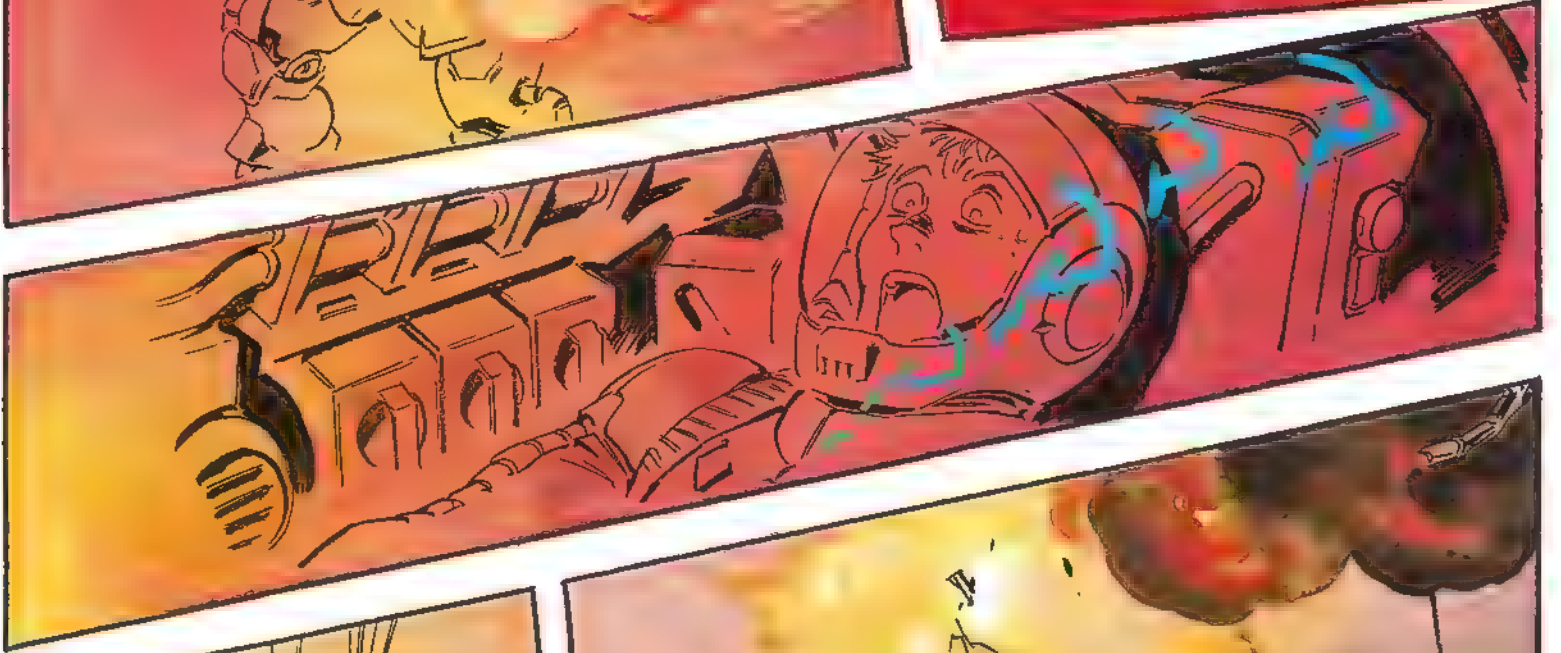
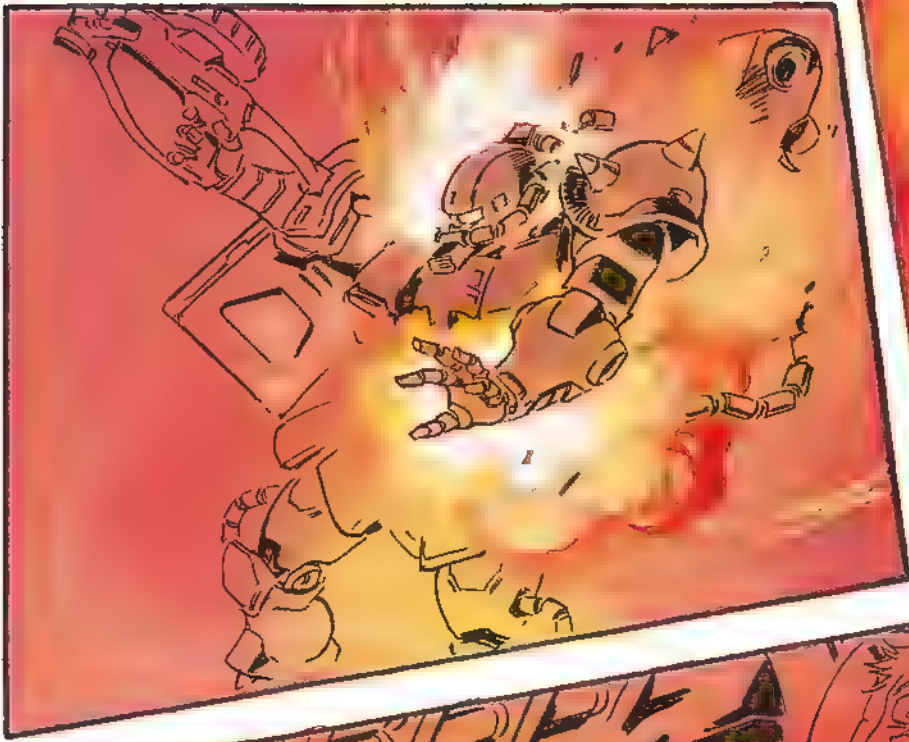
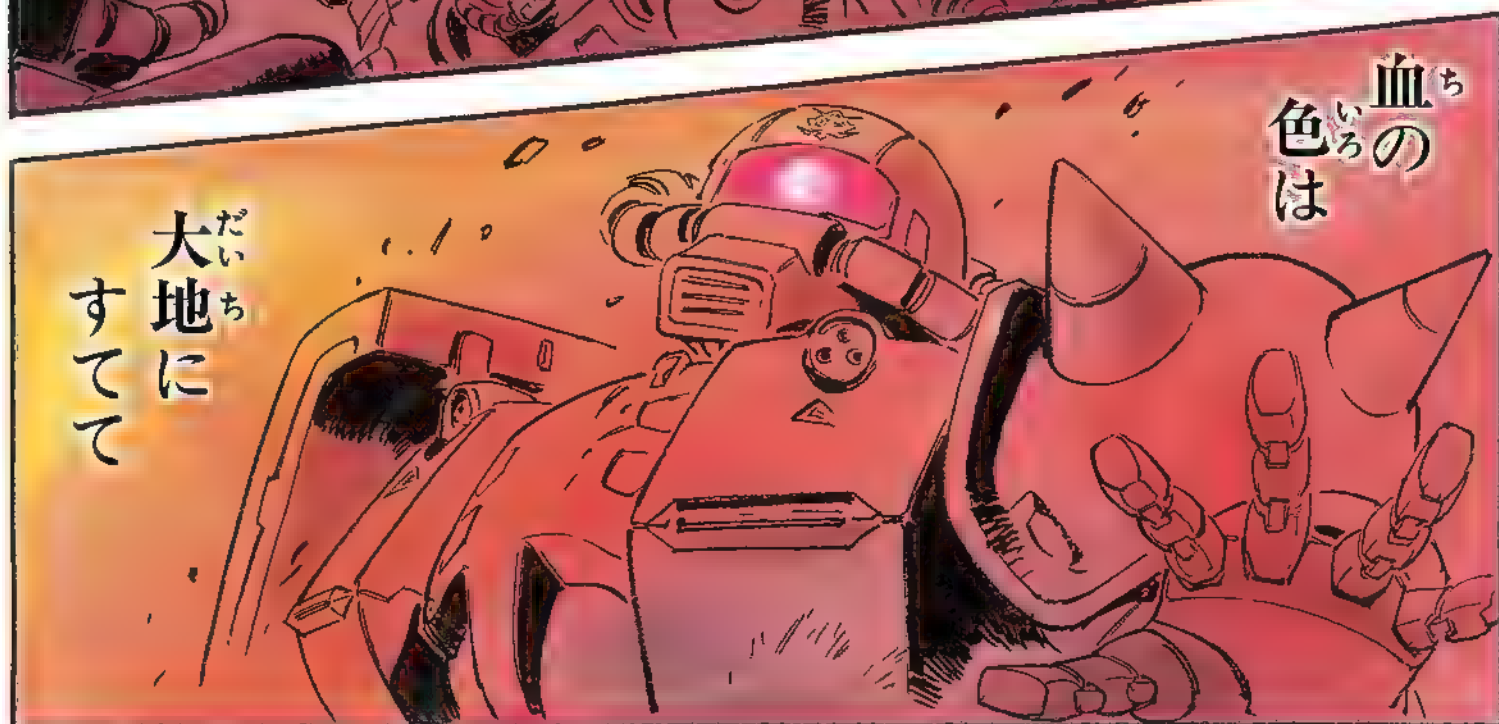
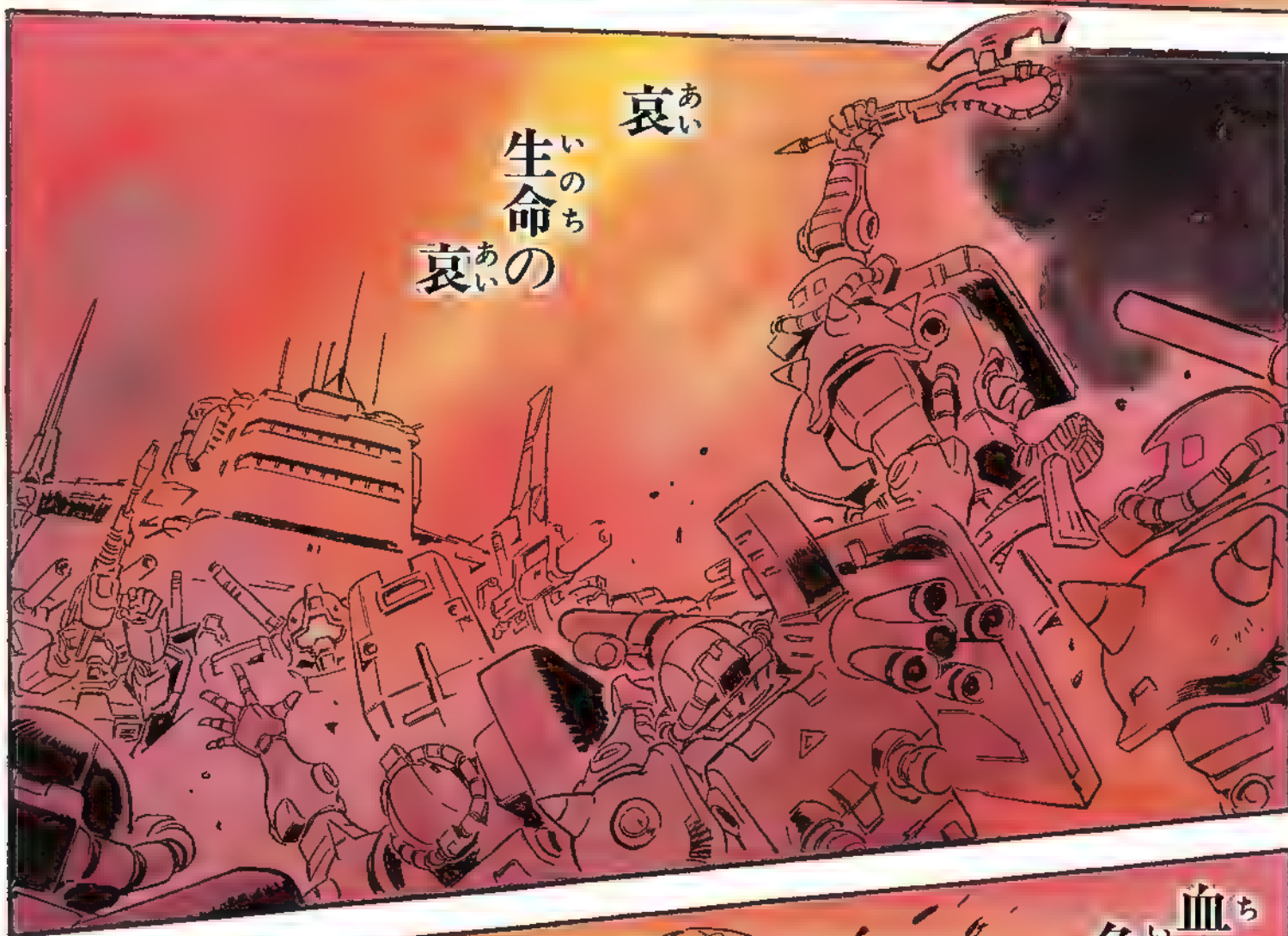
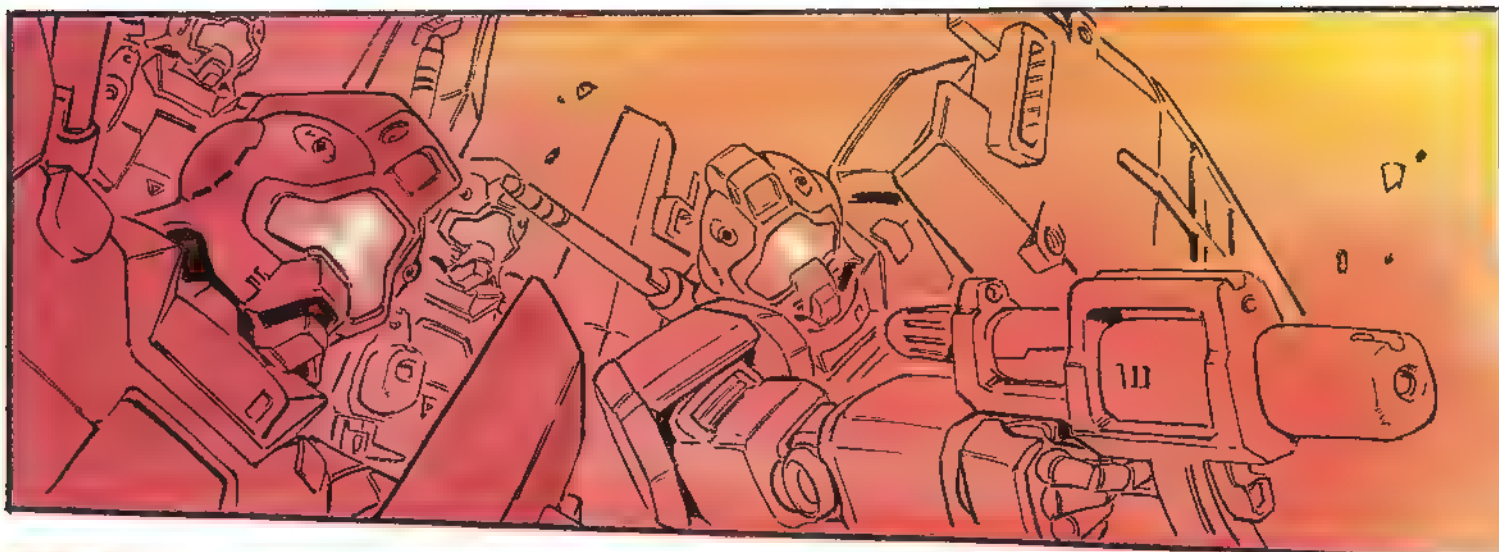
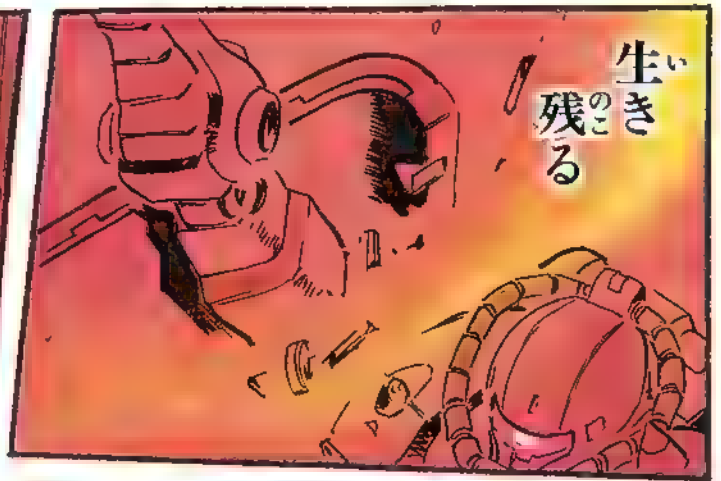
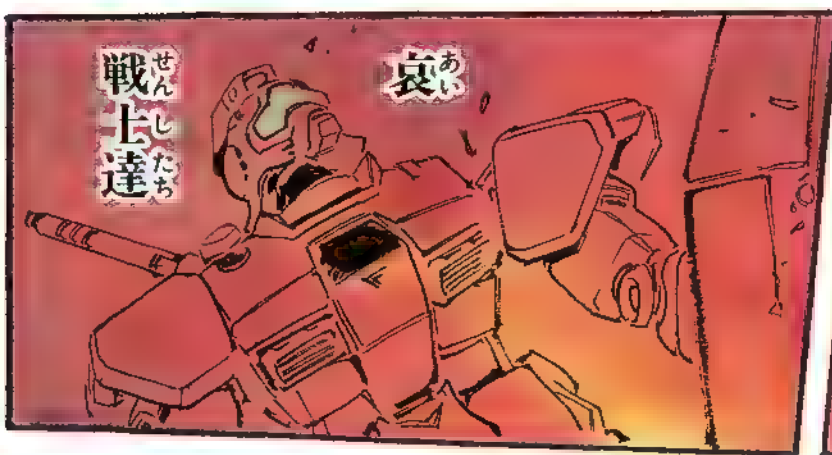
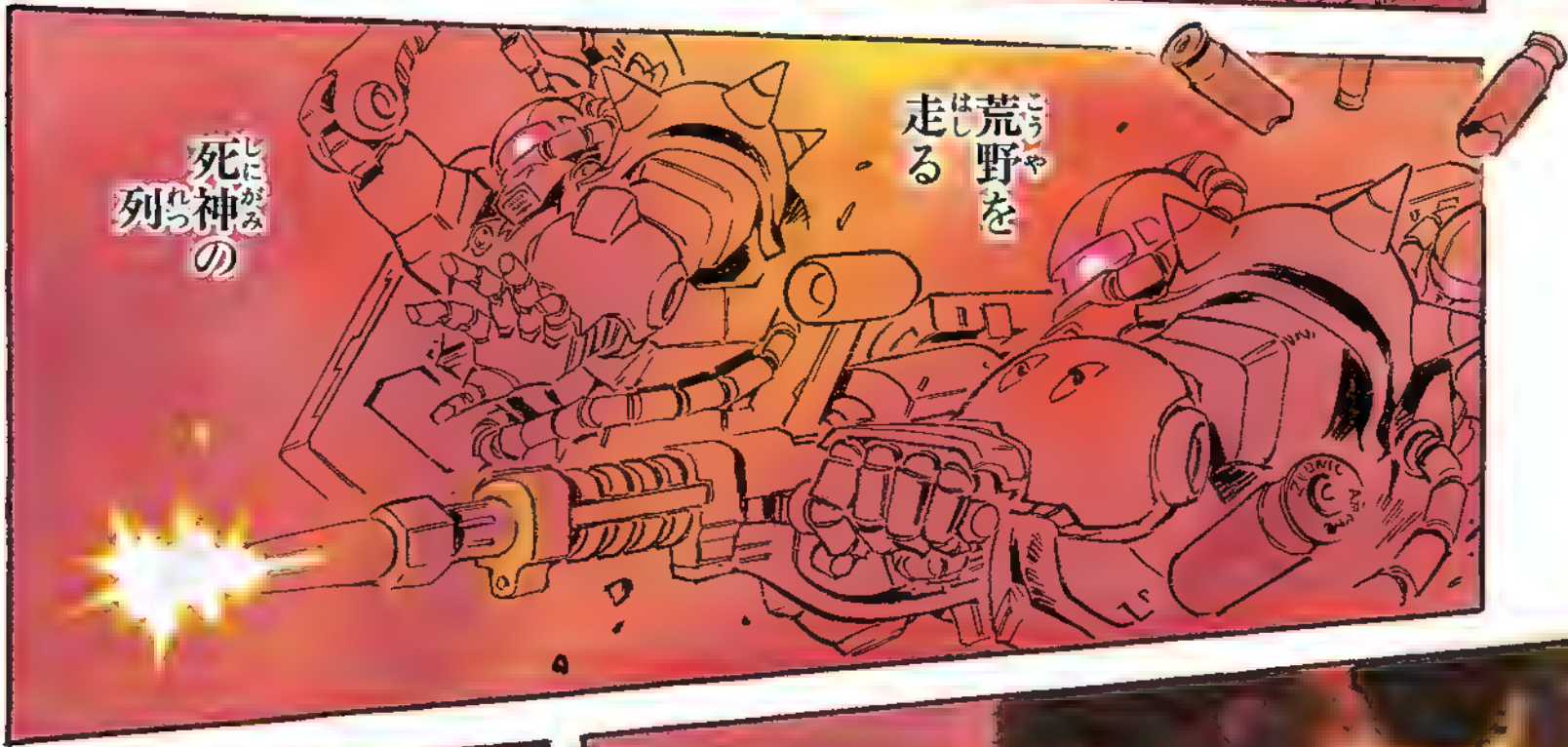
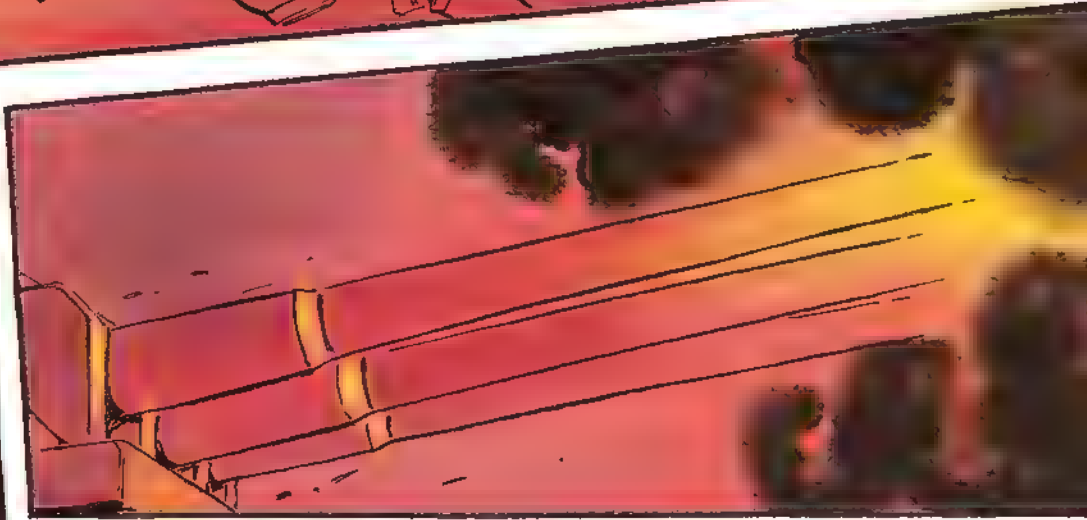
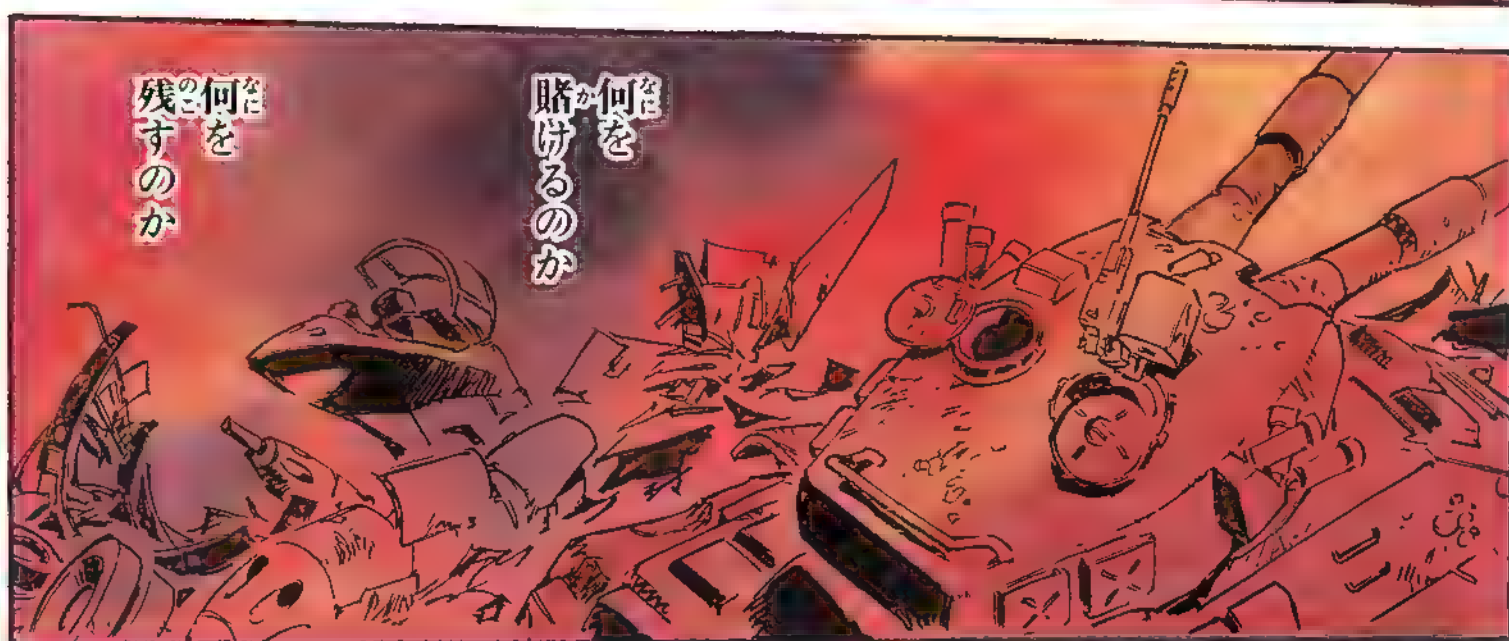
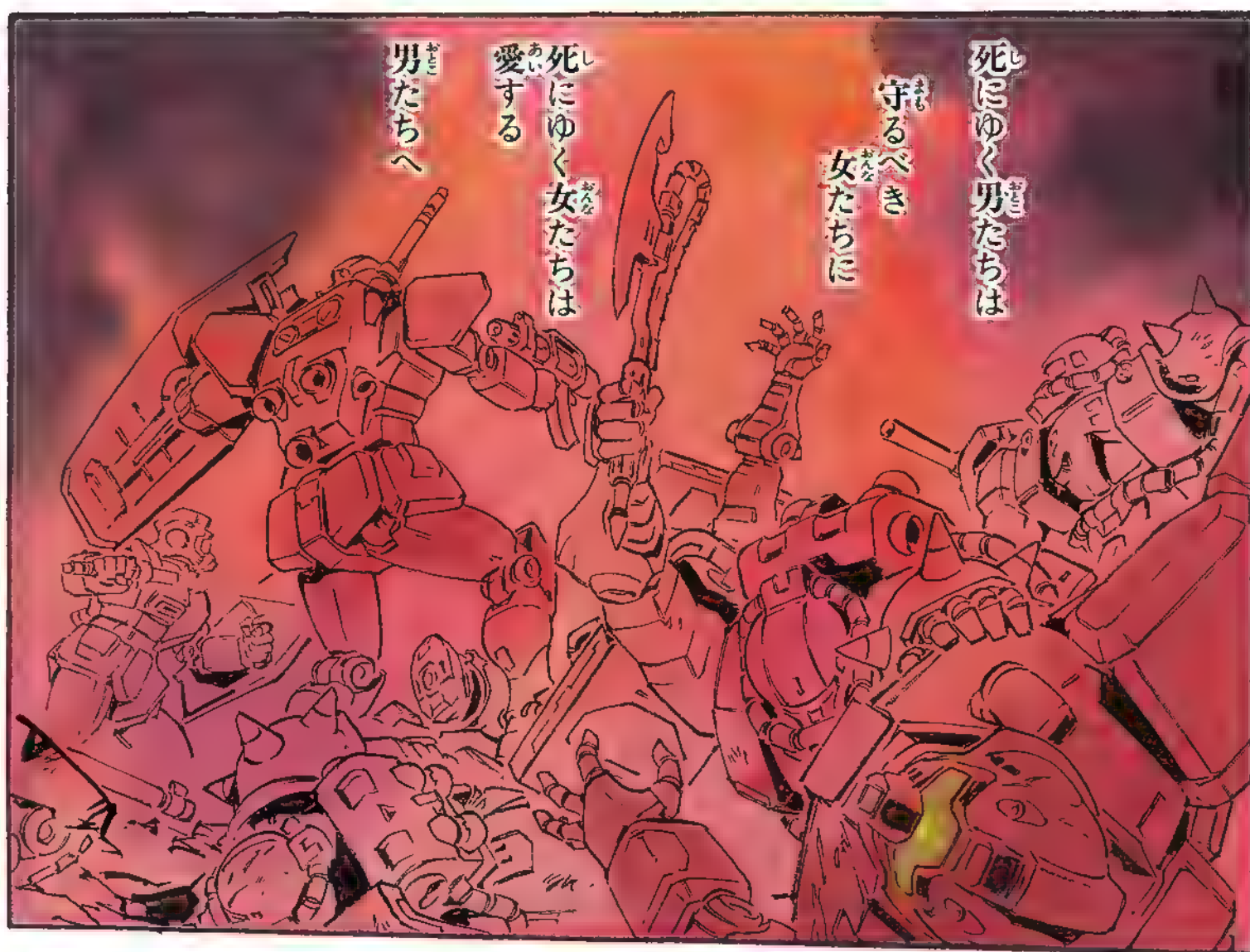
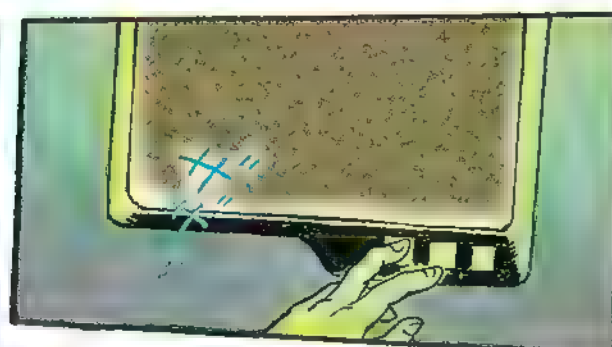
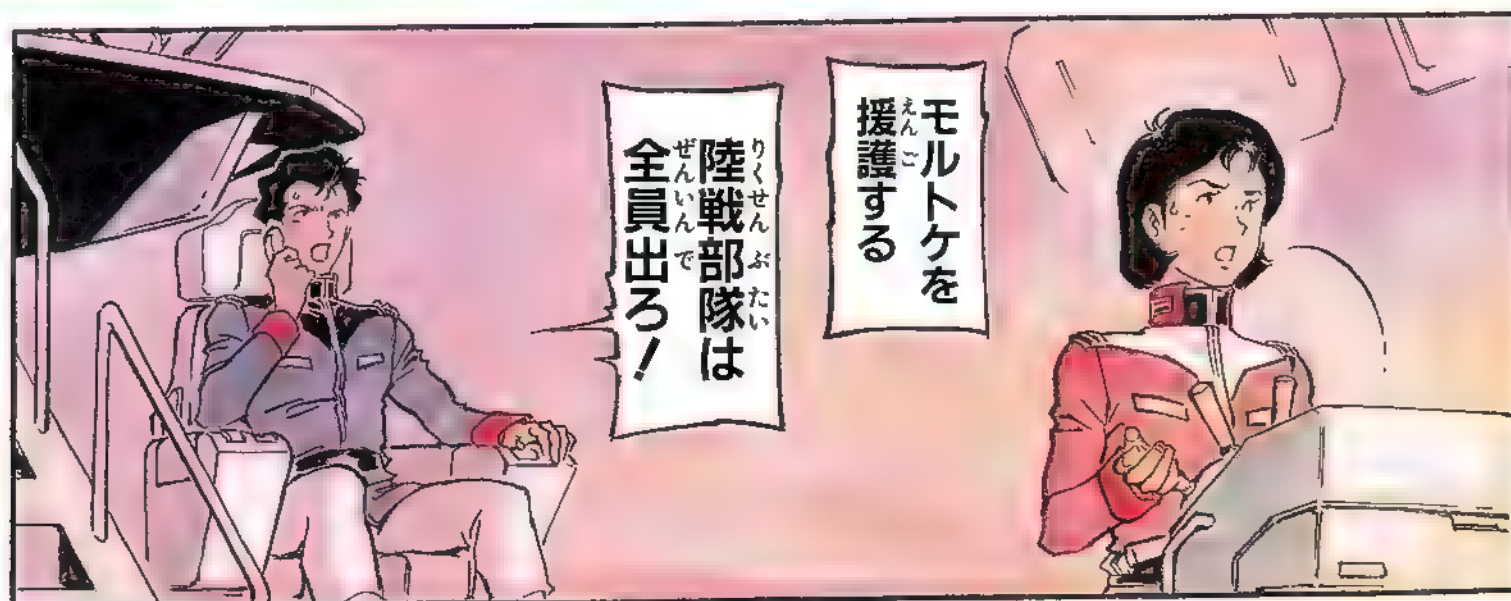
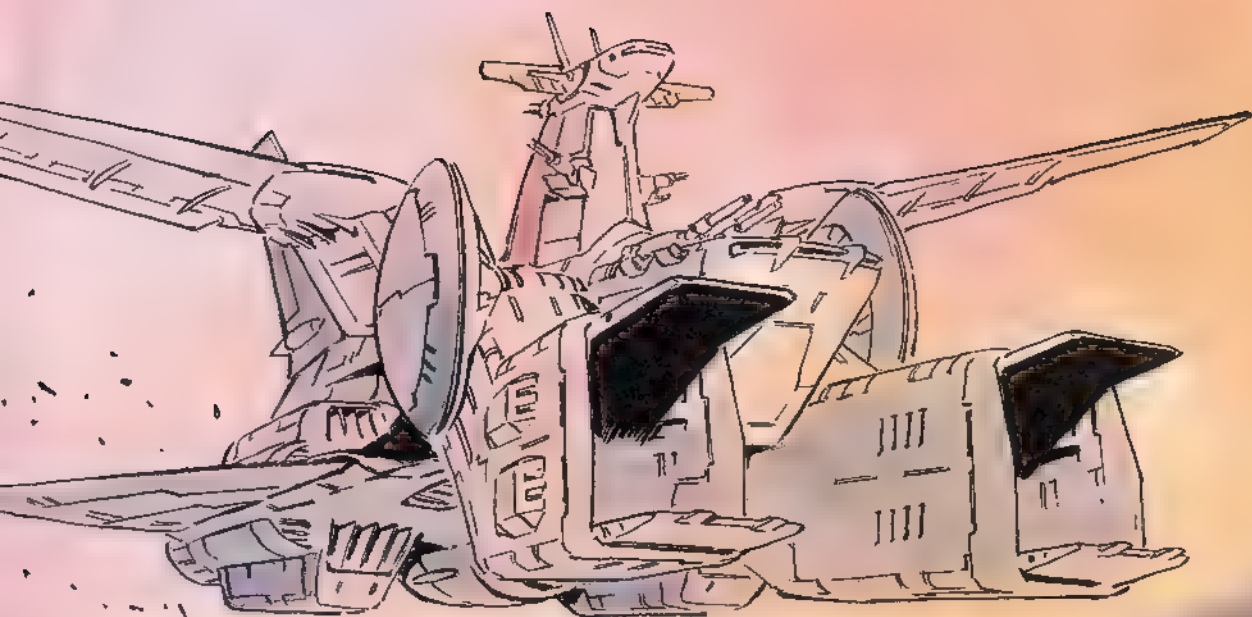
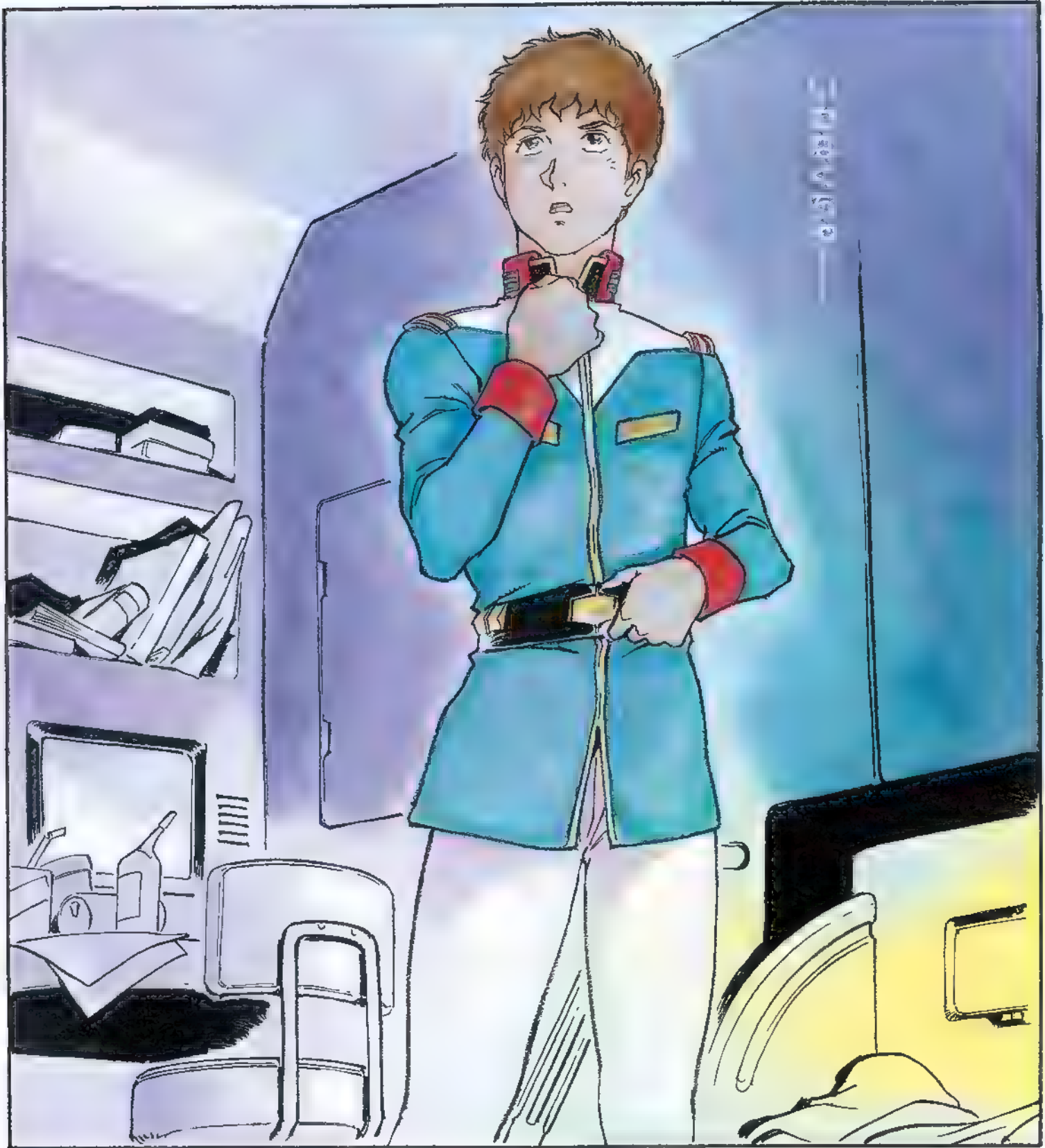
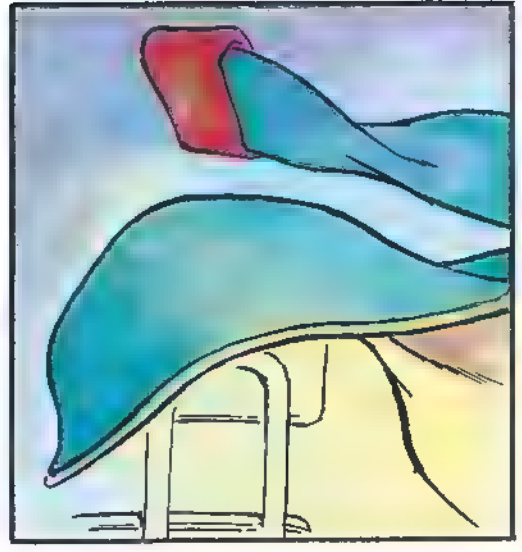
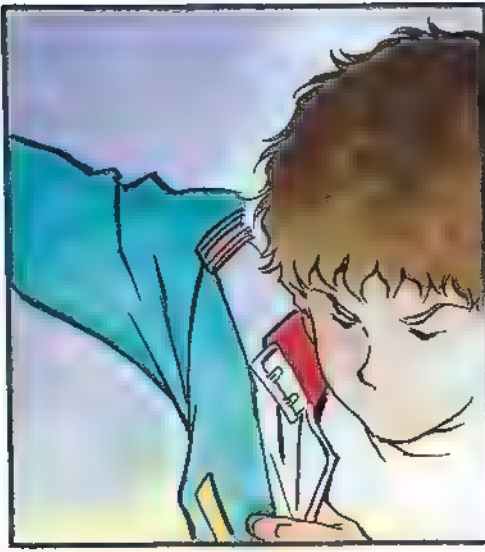
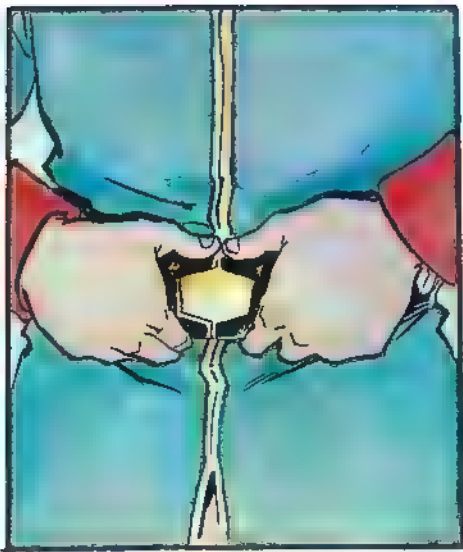
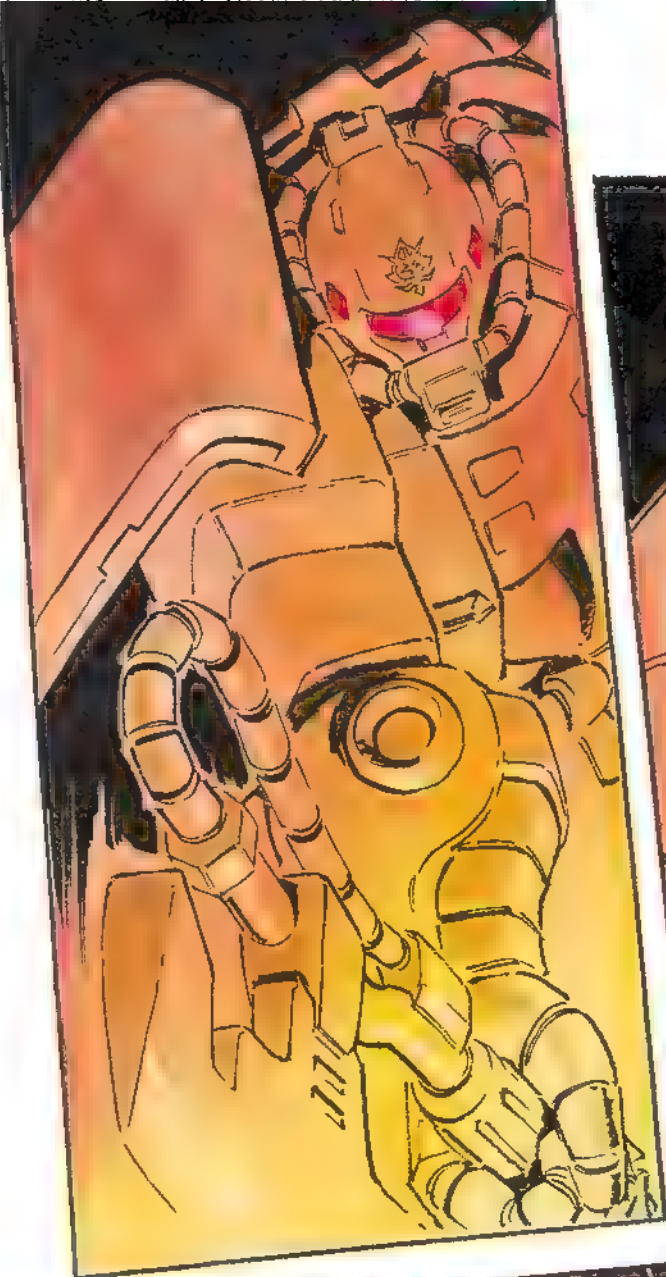
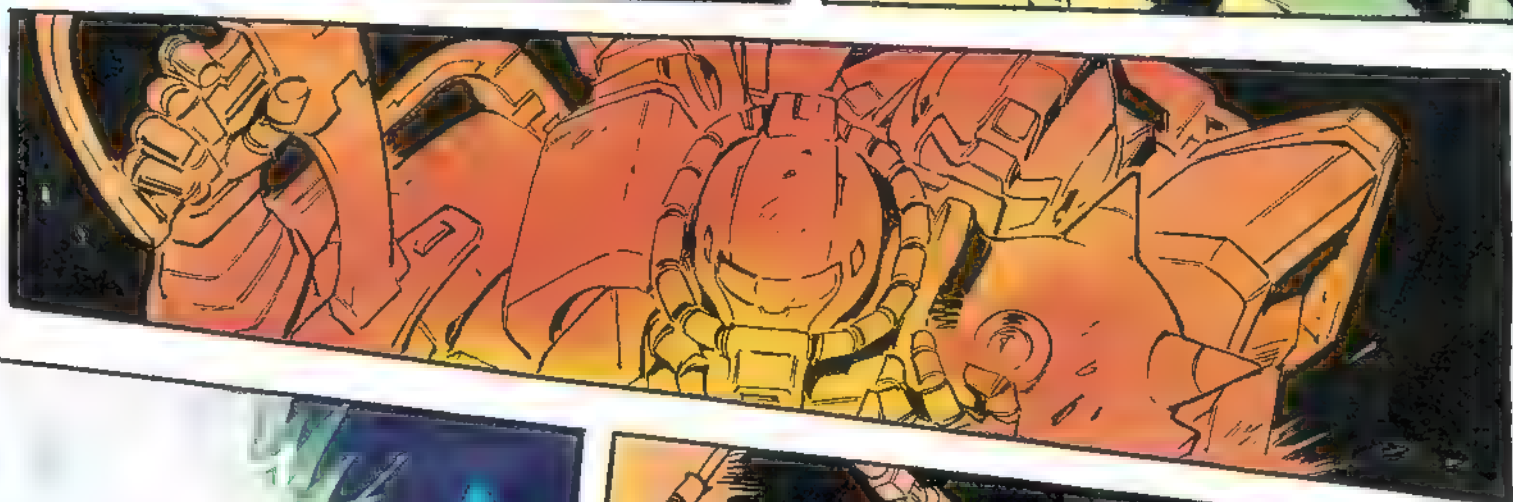
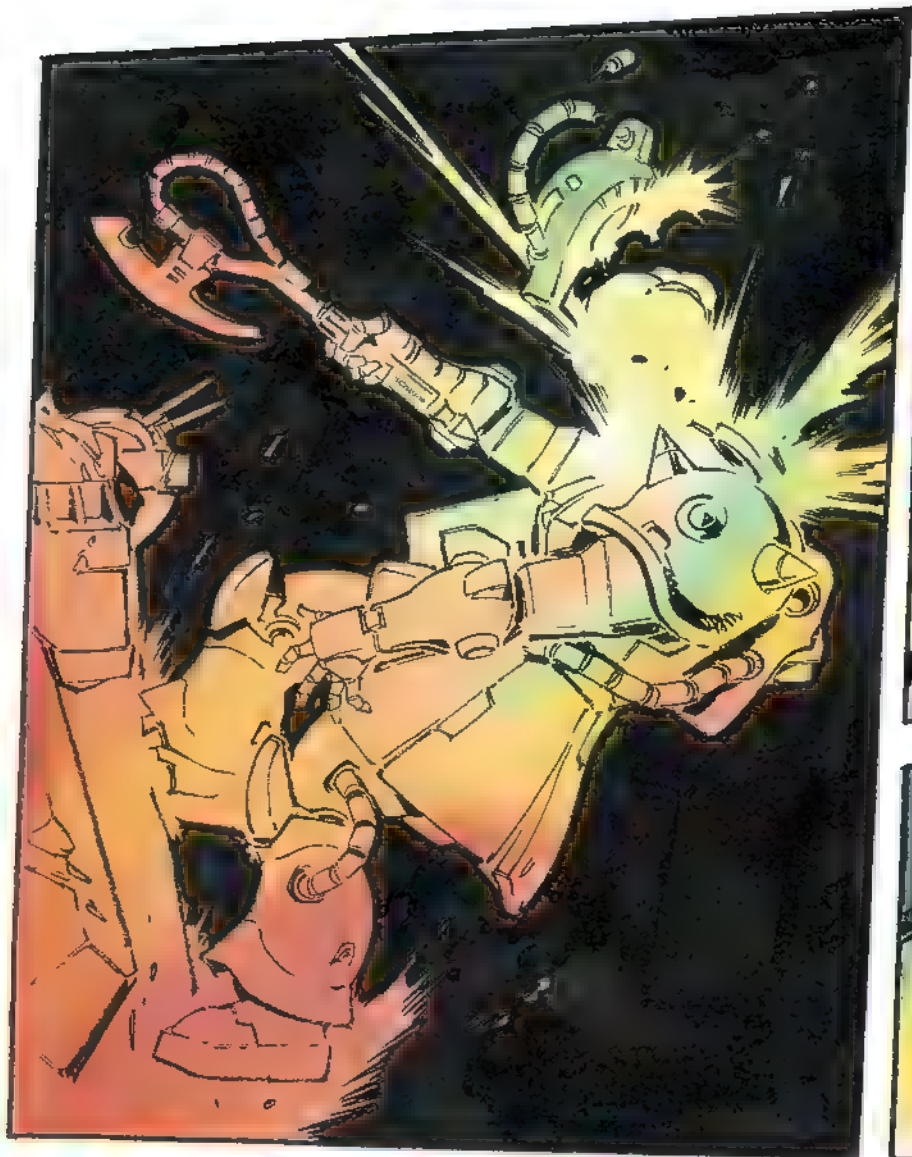
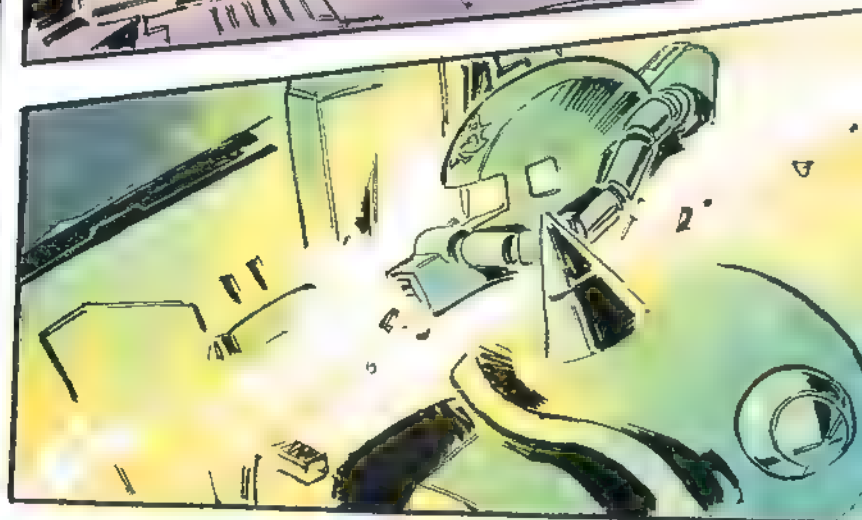
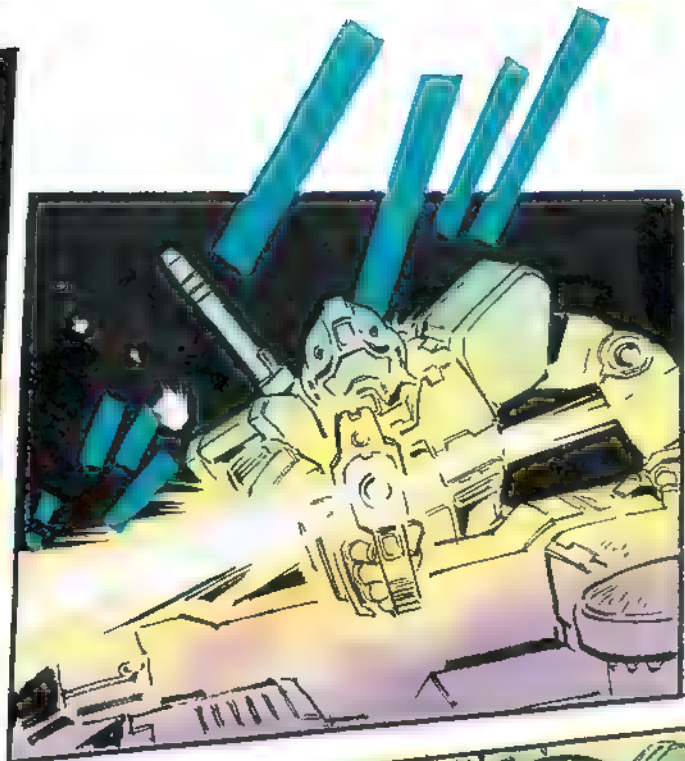
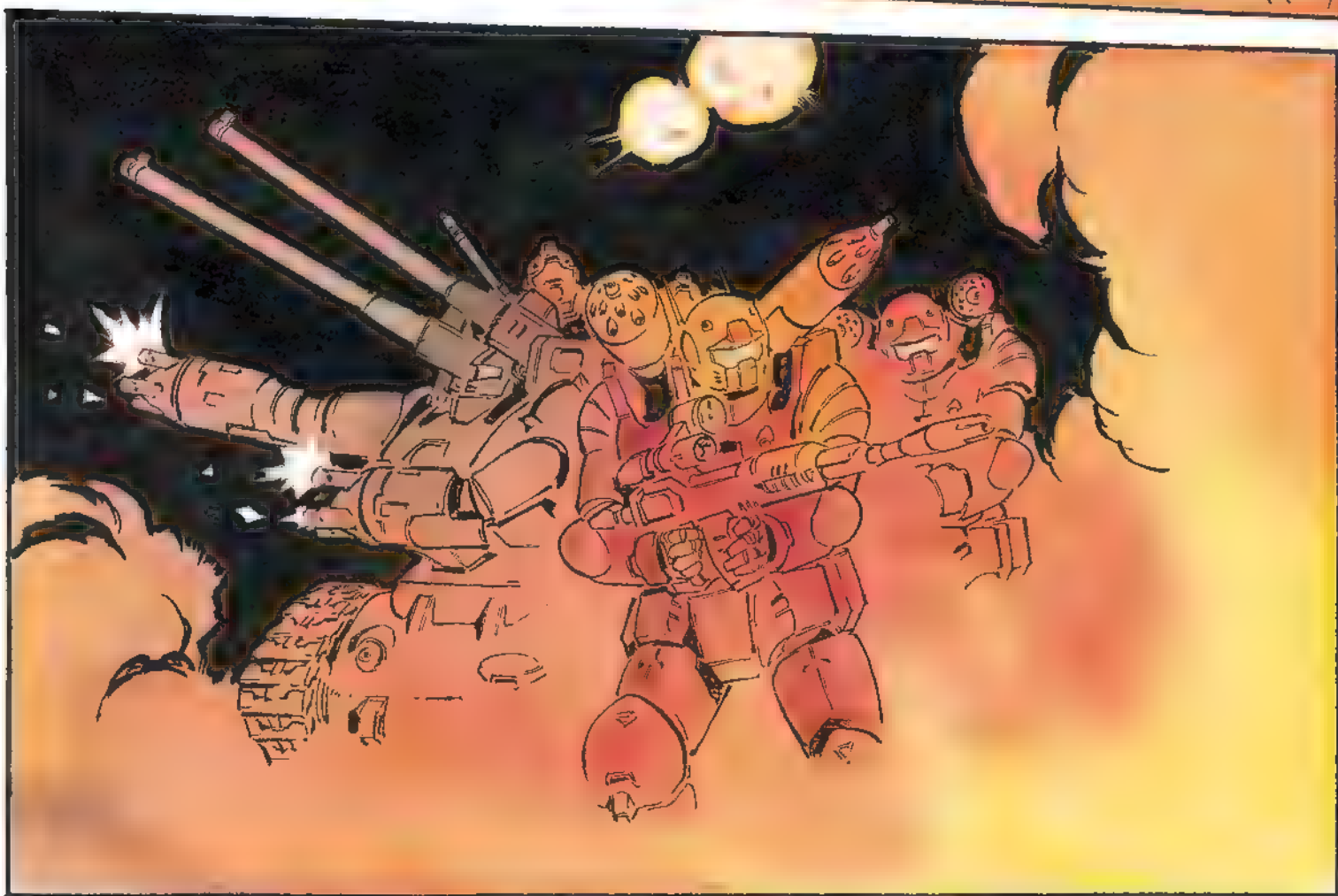
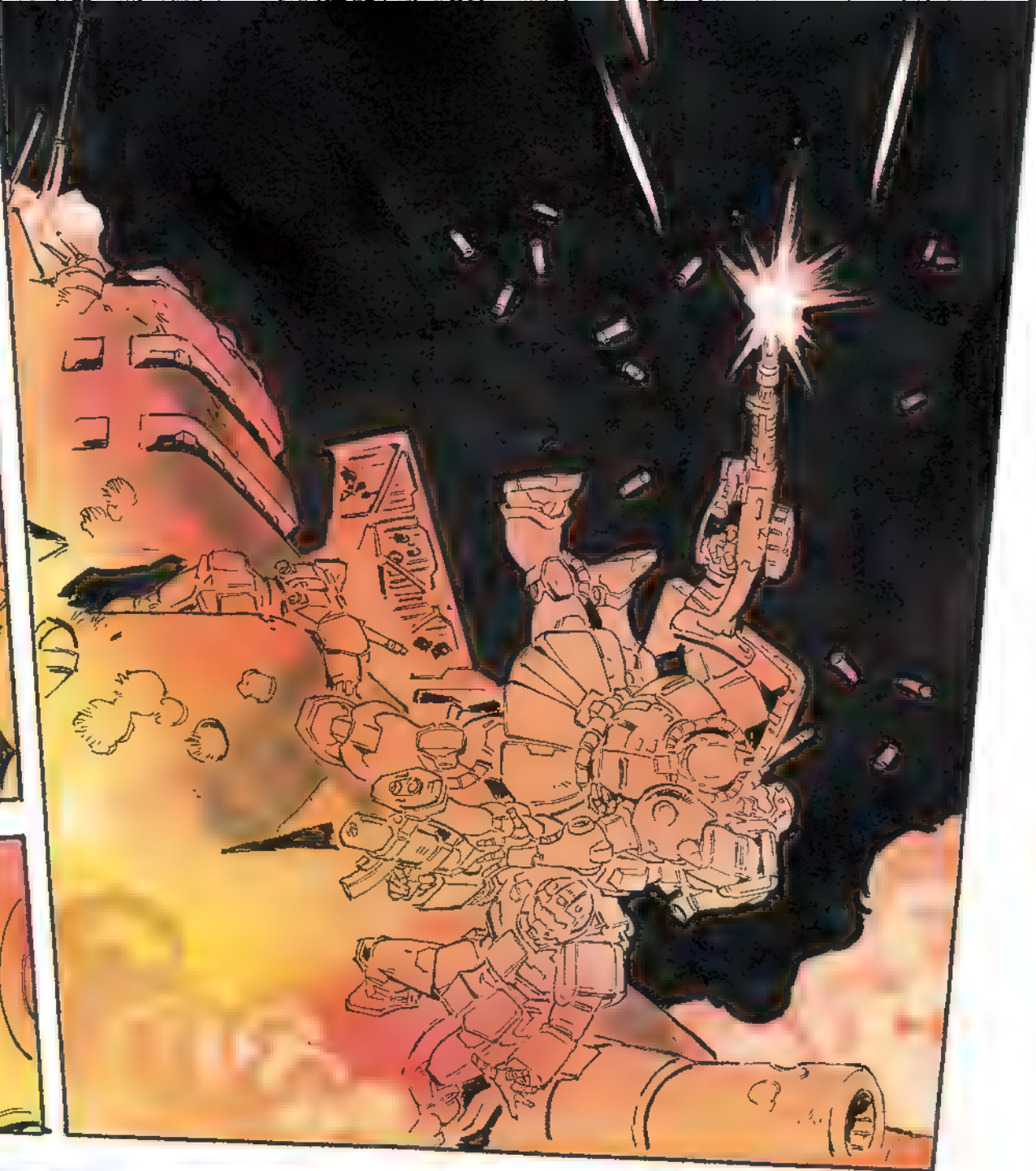
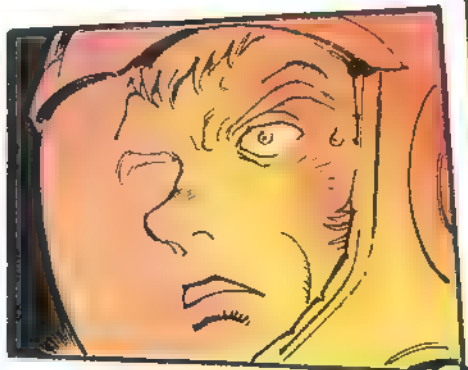
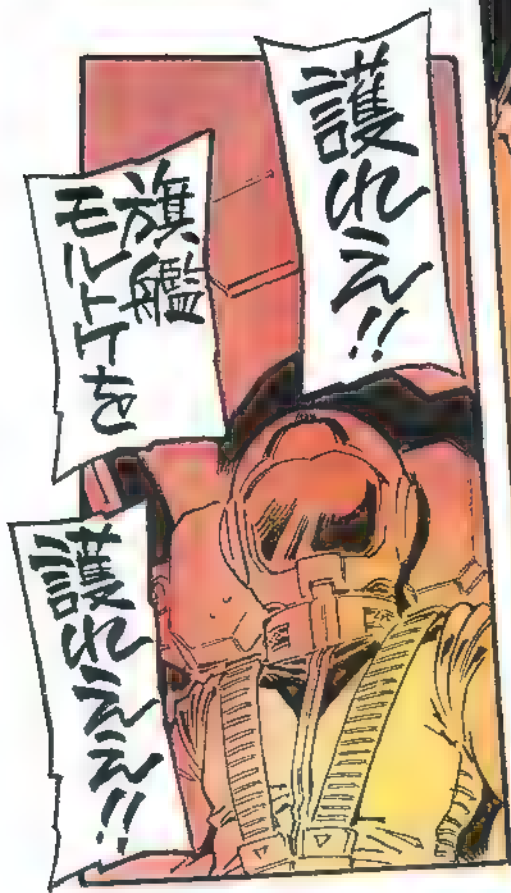
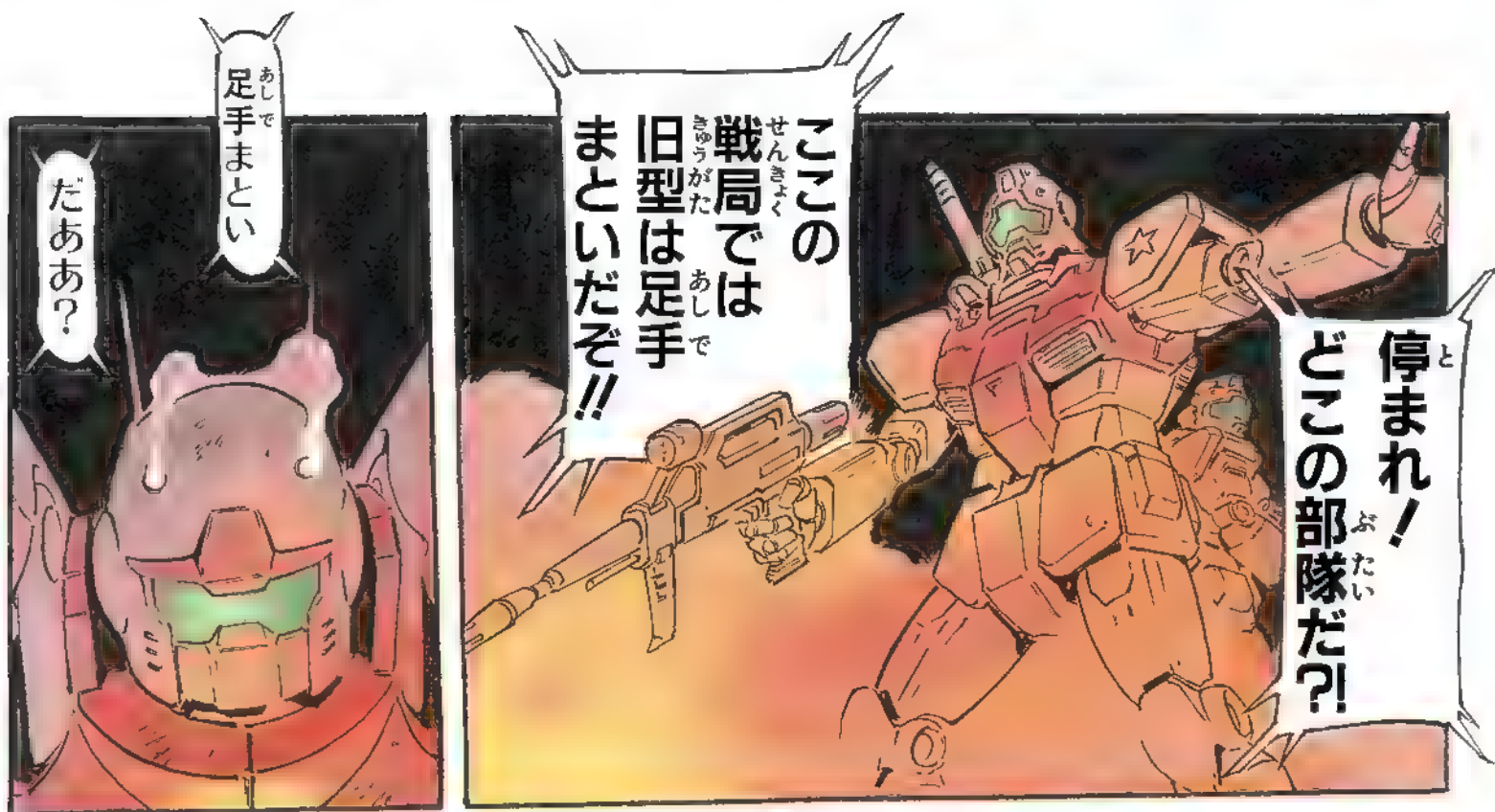
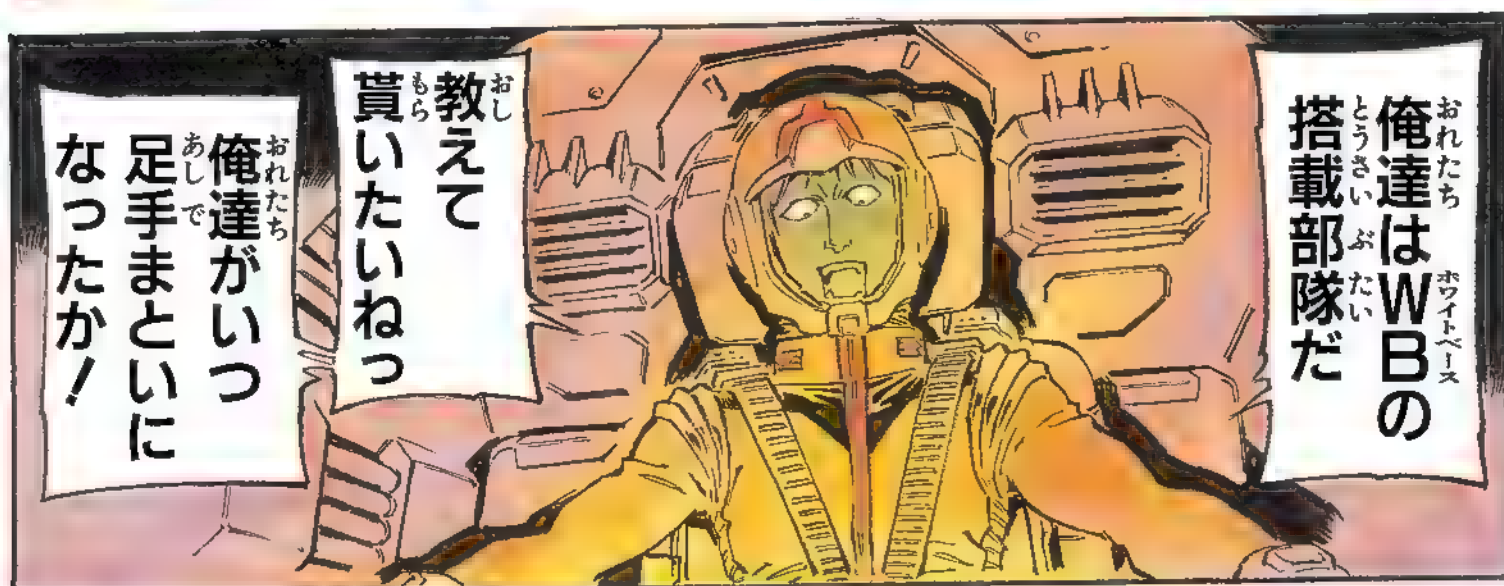
マ・クベのやつ

ひっかかりましたな

……………

哀
生命の哀
血の色は
大地にすてて

新たな
時をひらくか
哀しき
戦士達
生き残る
荒野を走る
死神の列
黒くゆがんで
真っ赤に燃える

死にゆく男たちは
守るべき
女たちに
死にゆく女たちは
愛する
男たちへ

I pray, pray to bring
near the New Day

モルトケを援護する
陸戦部隊は全員出ろ！

対空砲もすべて開け！
カチ
主砲もスタンバイ！
はじまったんだ……

—オデッサ編・後—

ドド

護れぇ!!

旗艦モルトケを
護れぇぇぇ!!

停まれ！
どこの部隊だ?!
ここの
戦局では
旧型は足手
まといだぞ!!
足手まとい
だああ?

俺達はWBの
搭載部隊だ
教えて
貰いたいねっ
俺達がいつ
足手まといに
なったか！

ホワイト
ベース?!
こいつらが
あの…

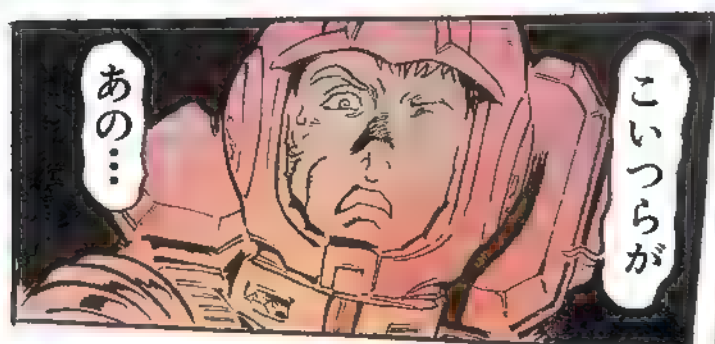
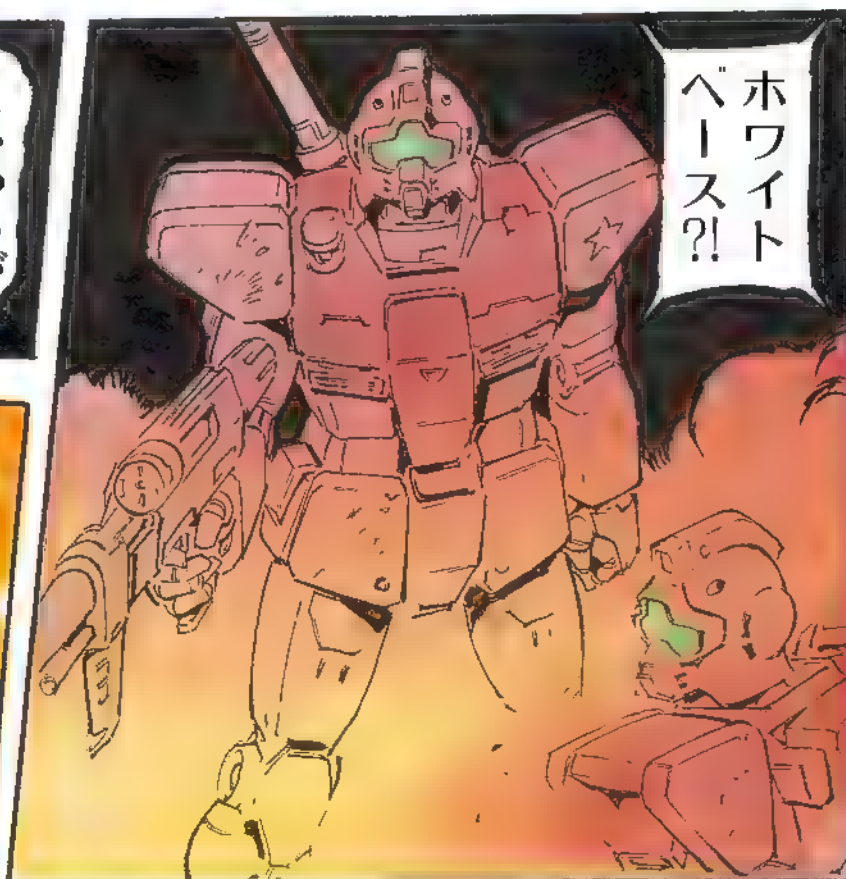
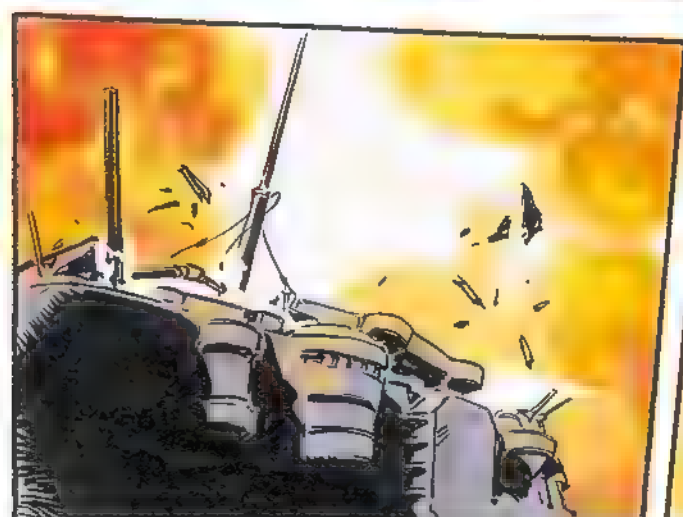
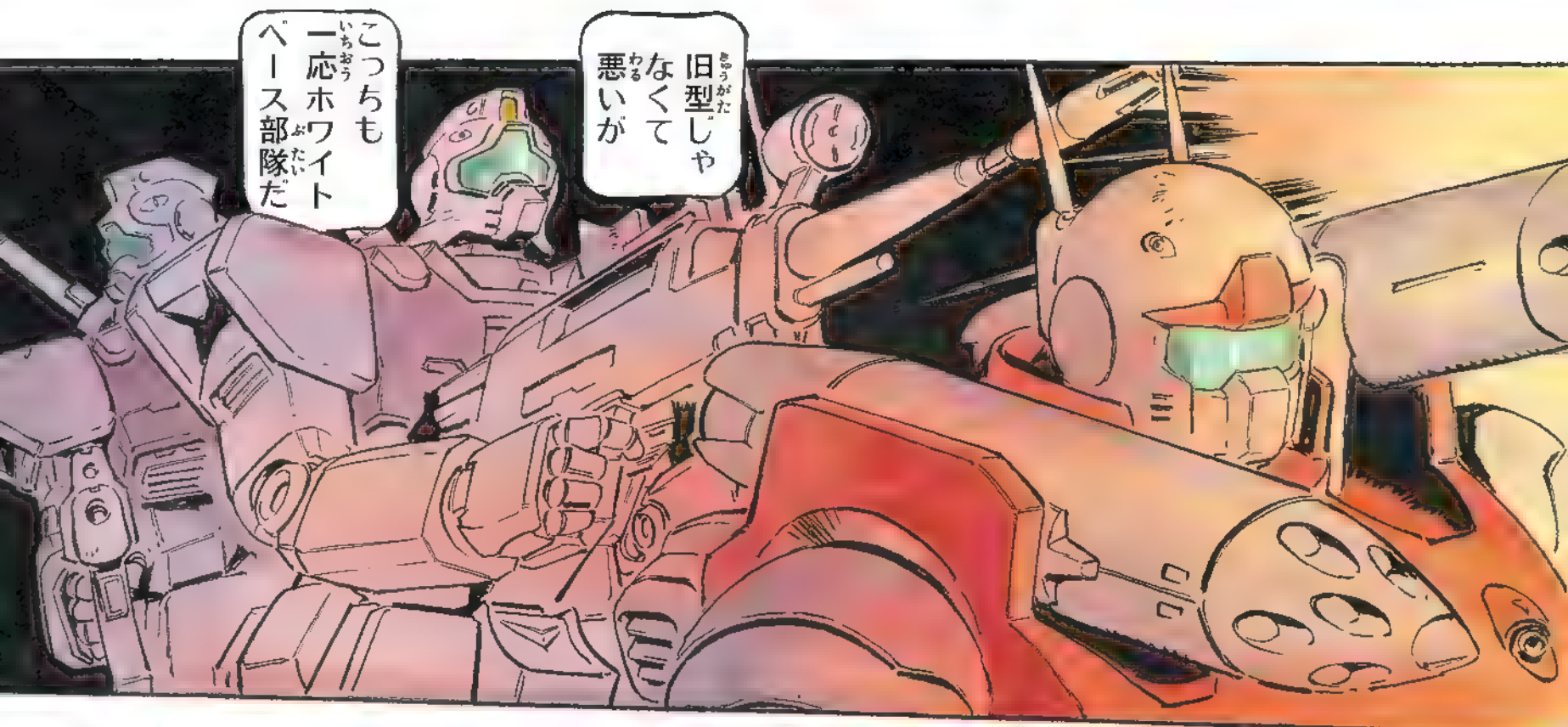
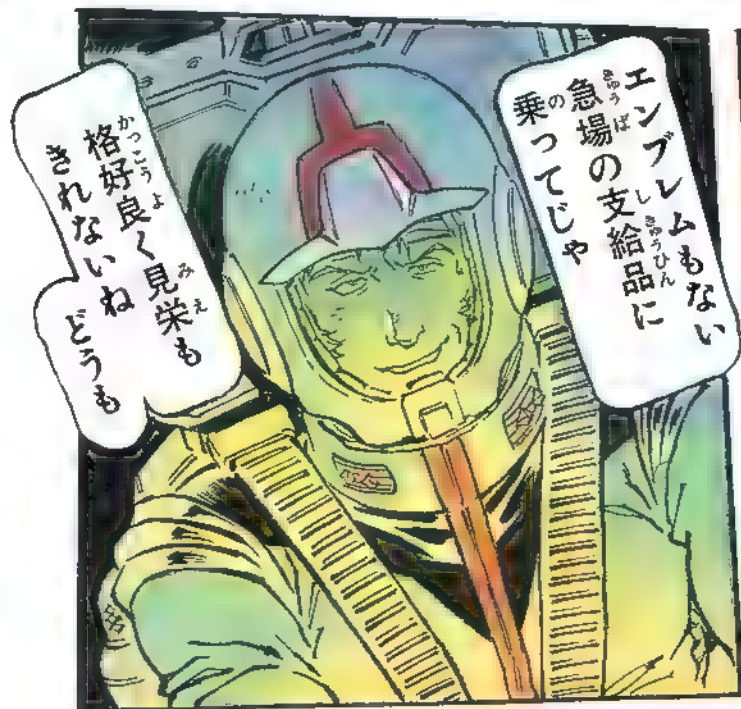
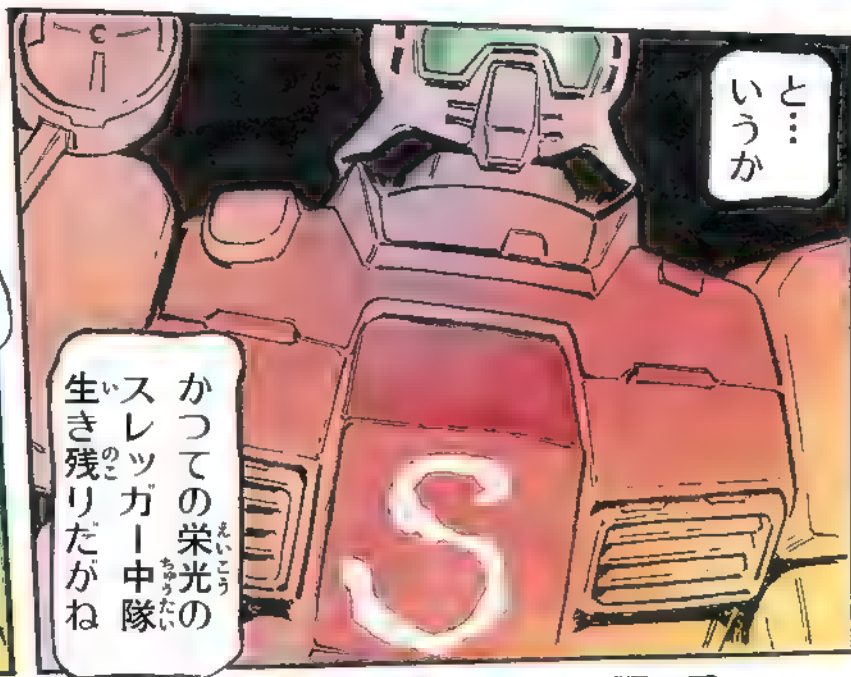
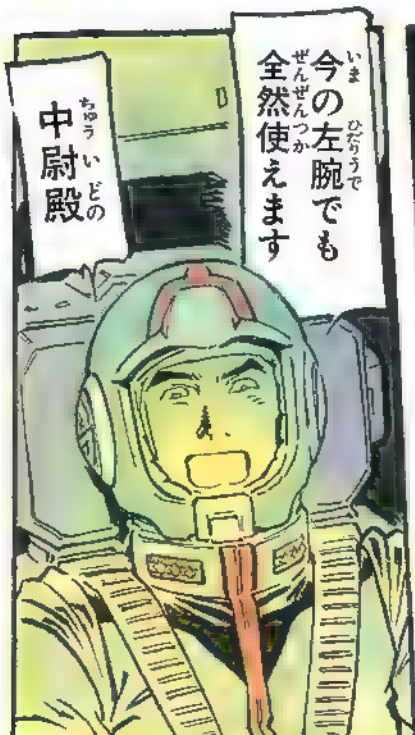
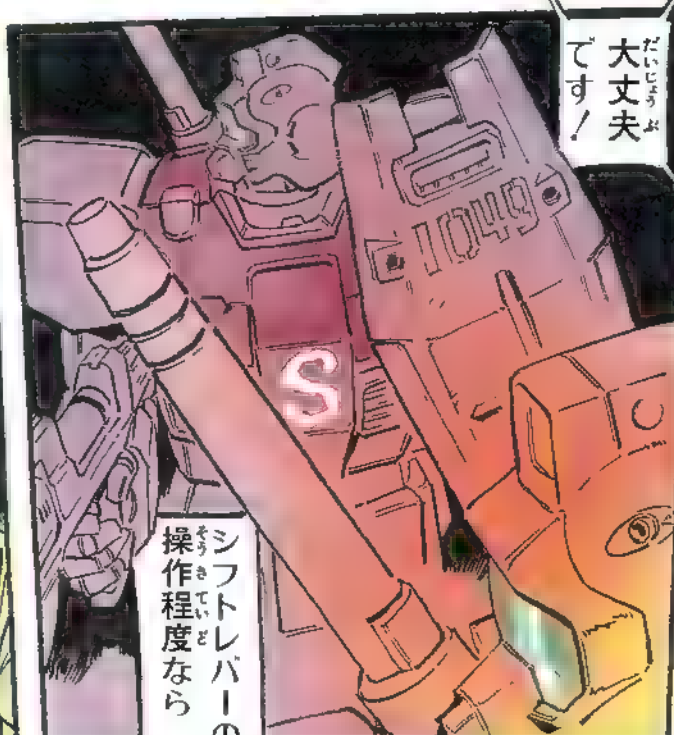
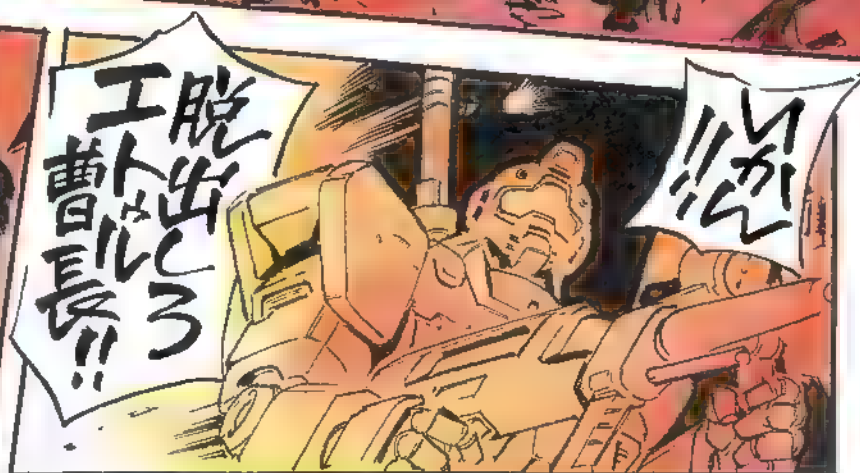
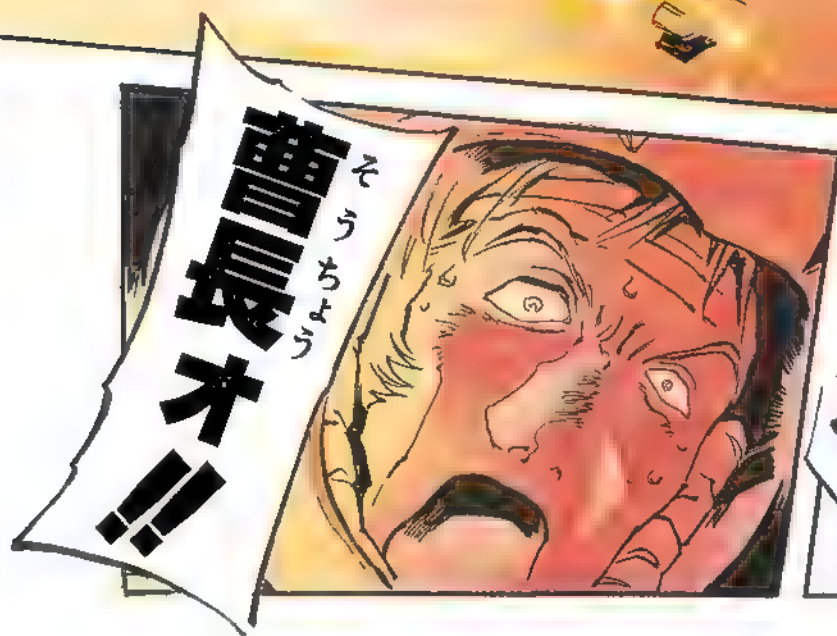
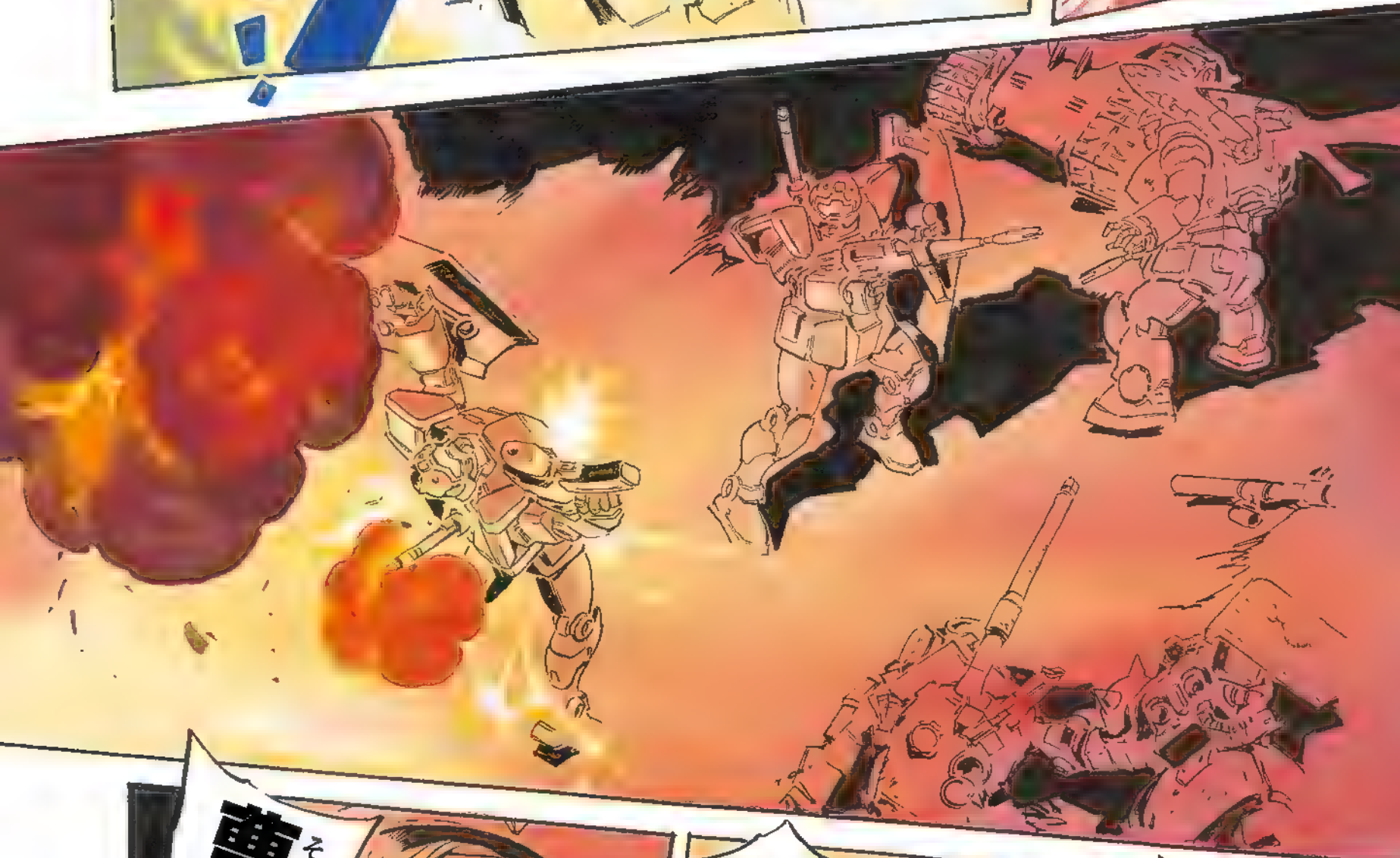
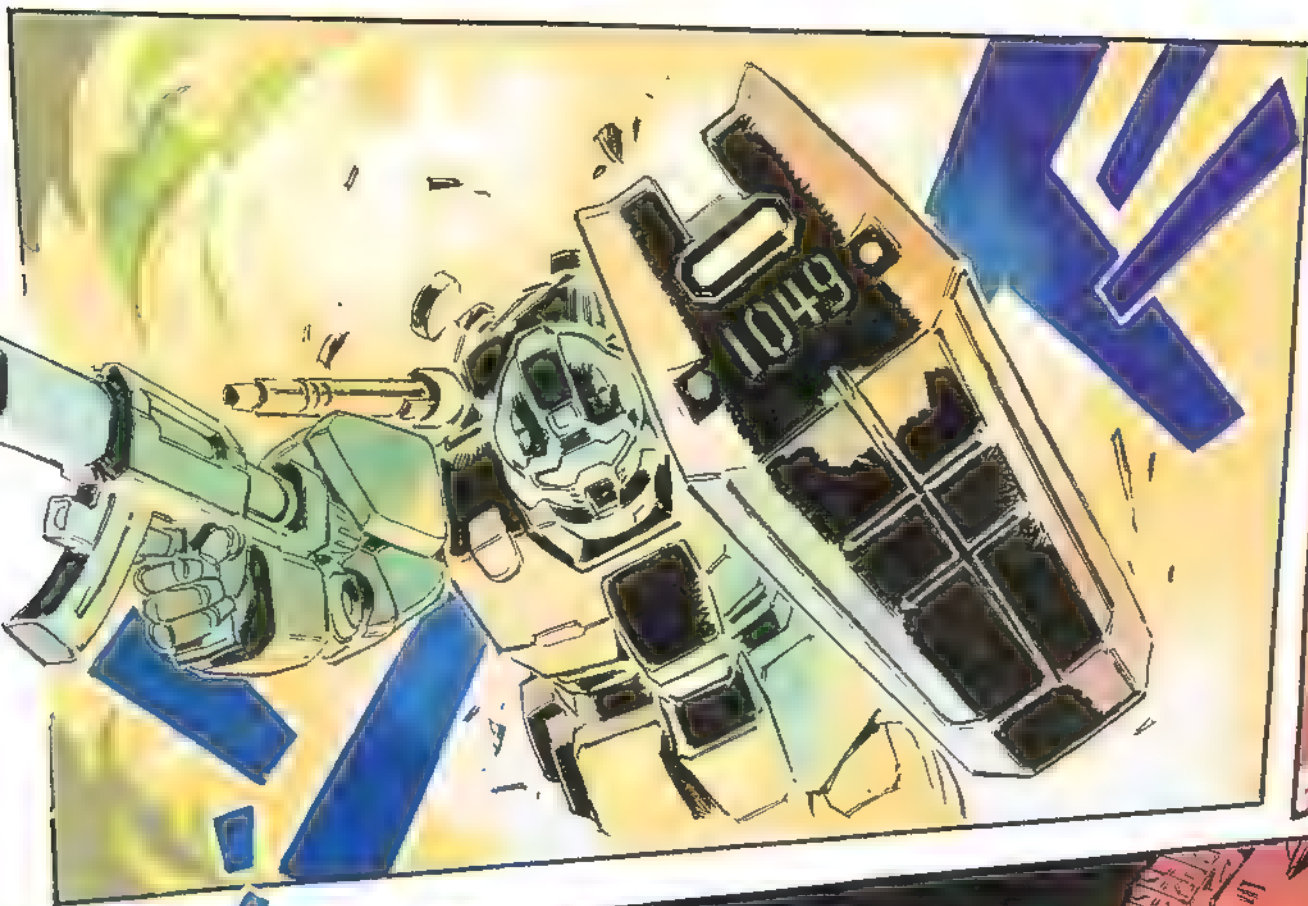
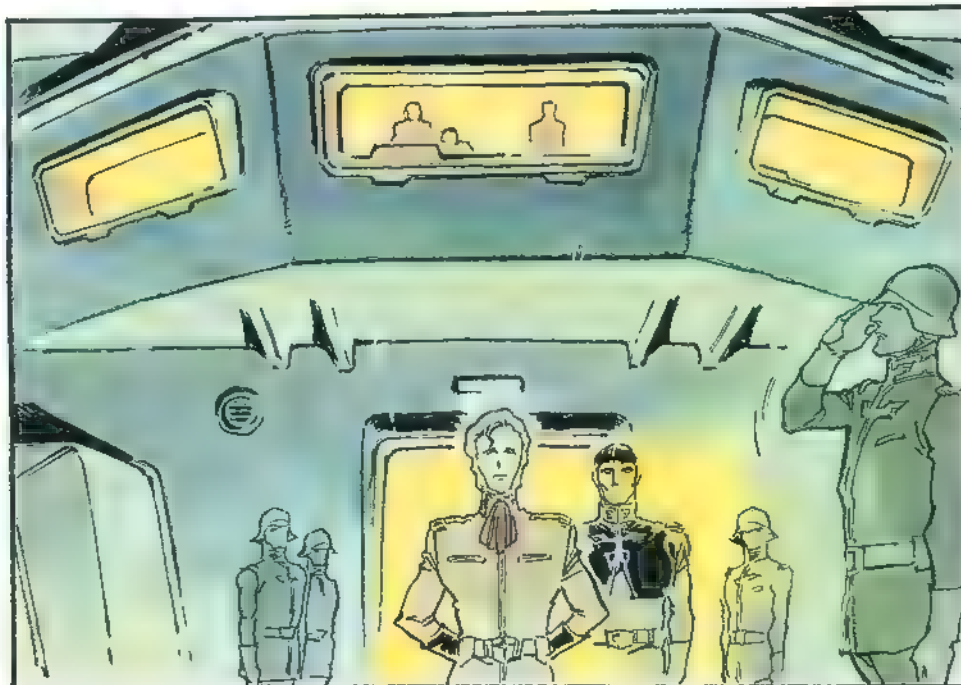
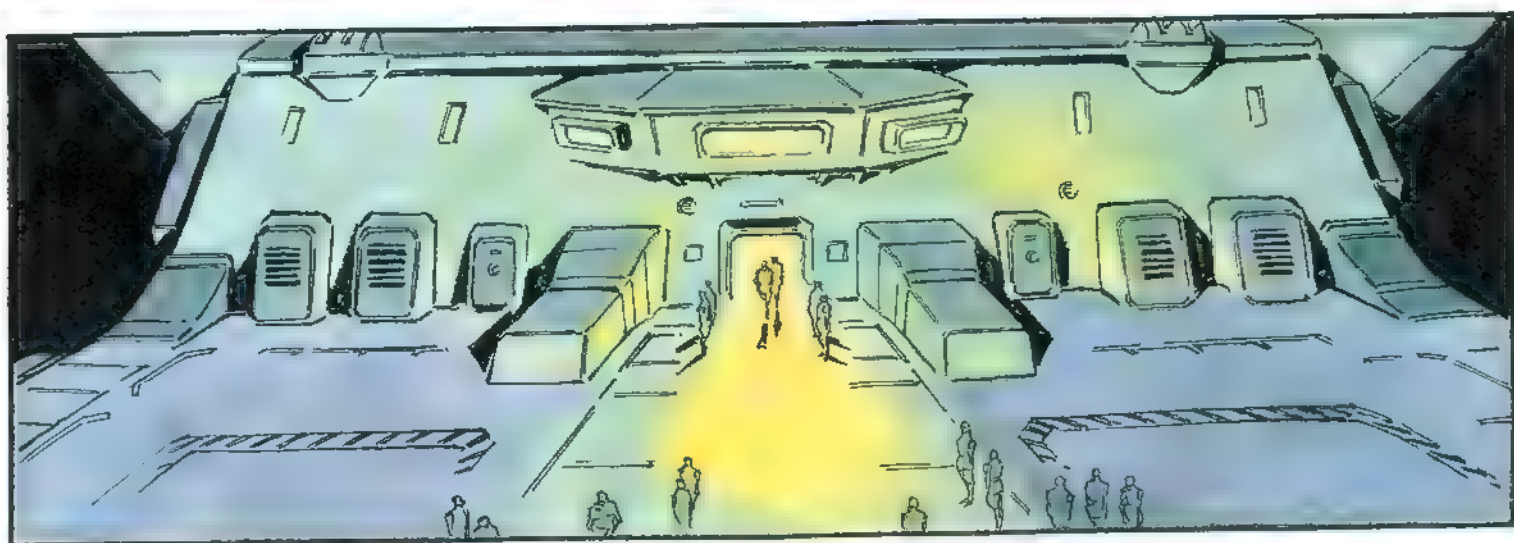
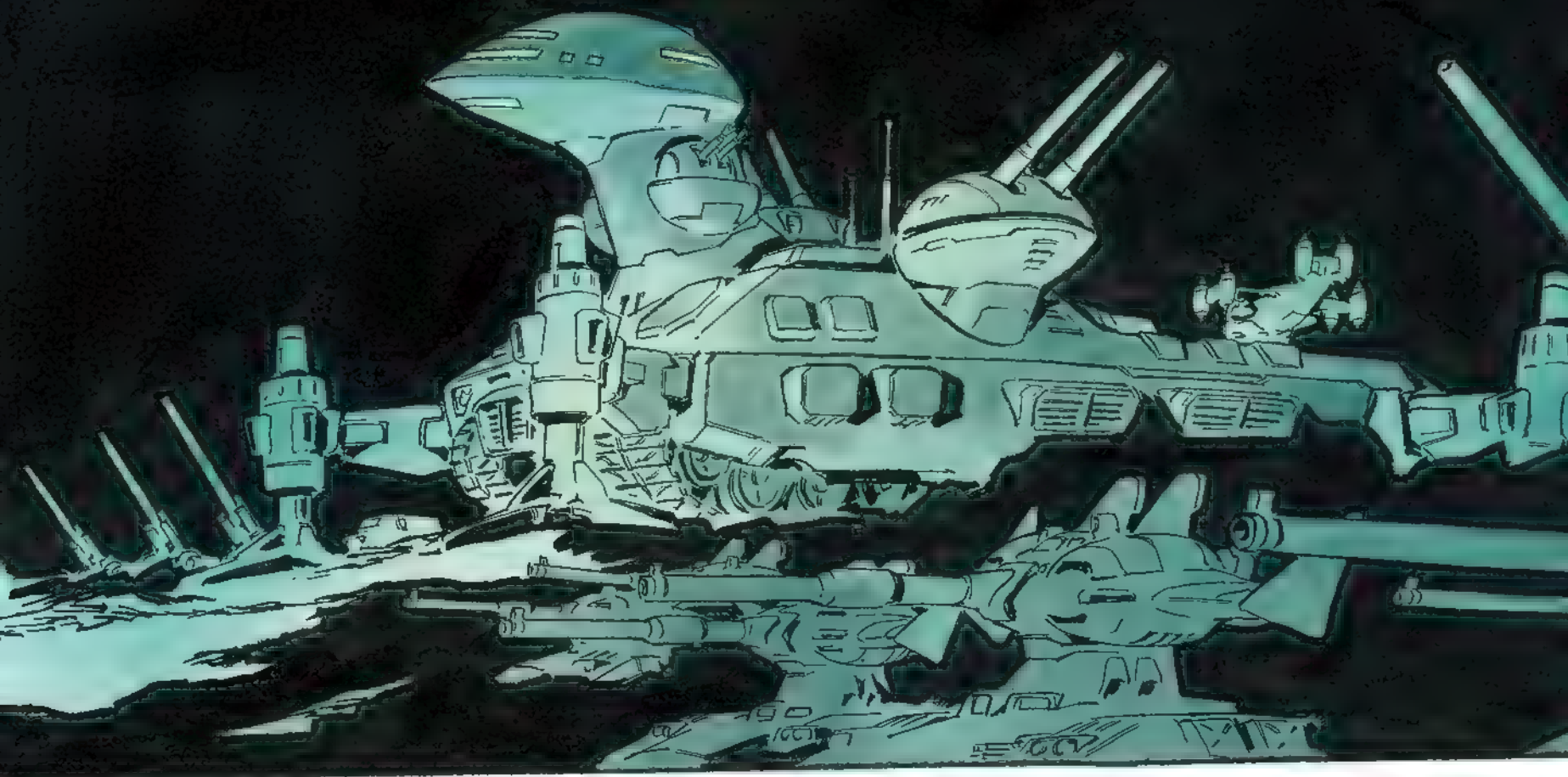
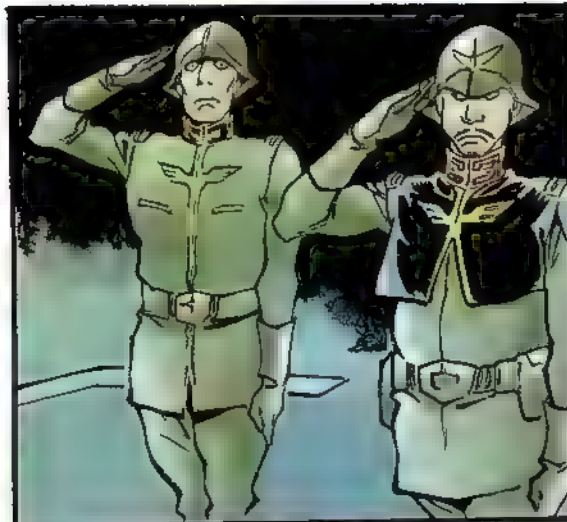
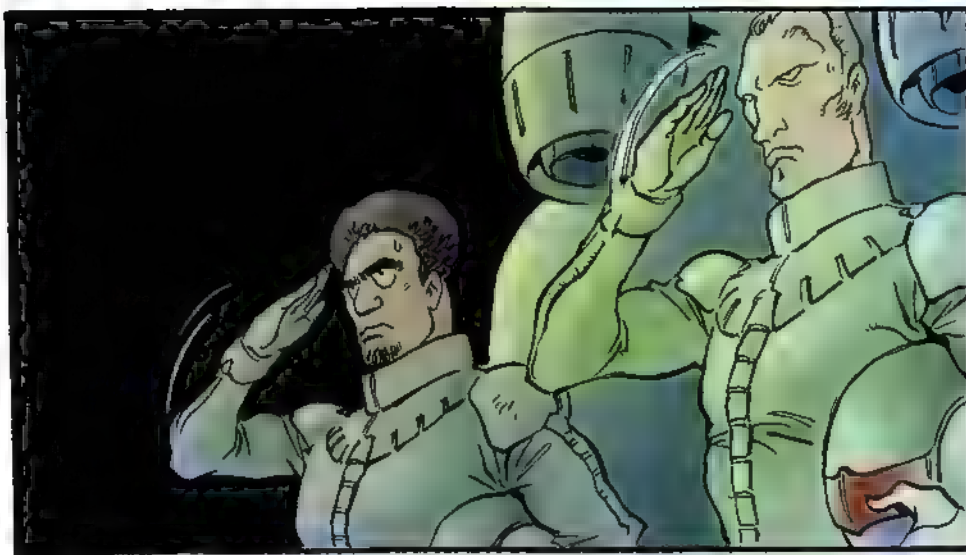
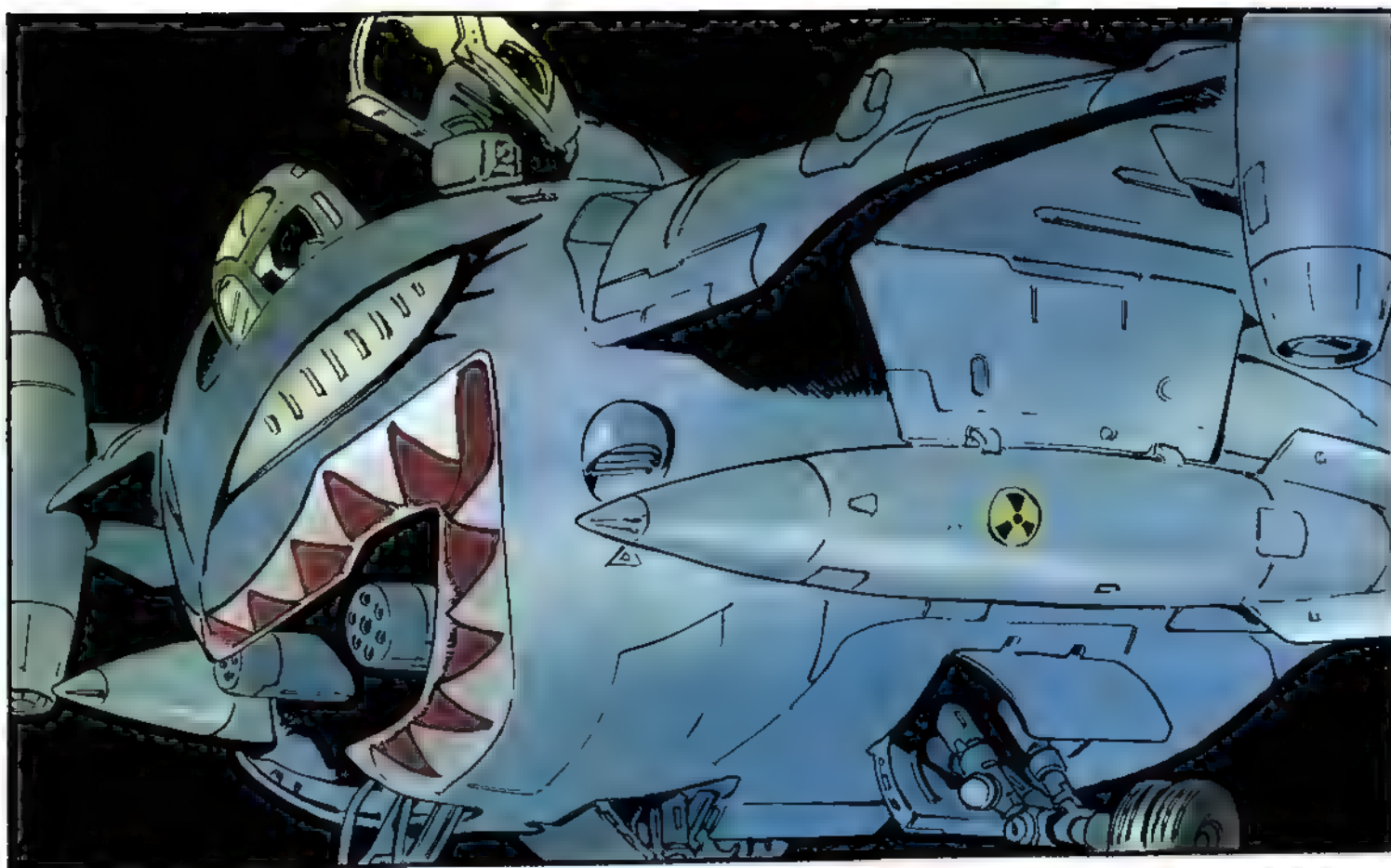
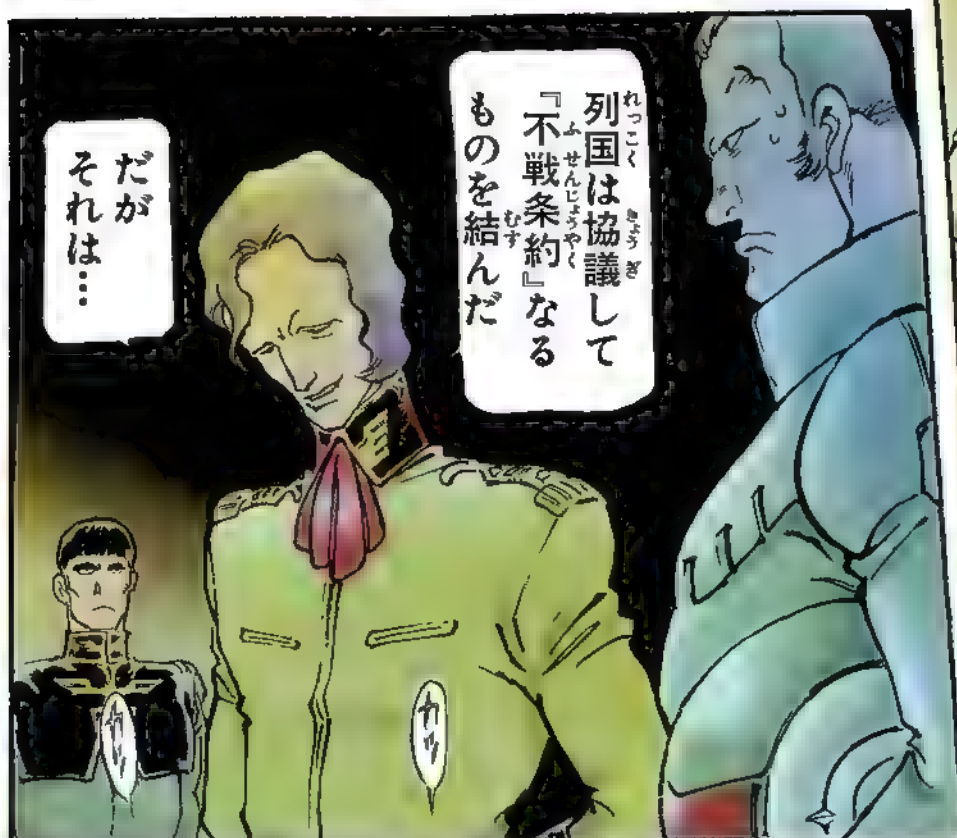
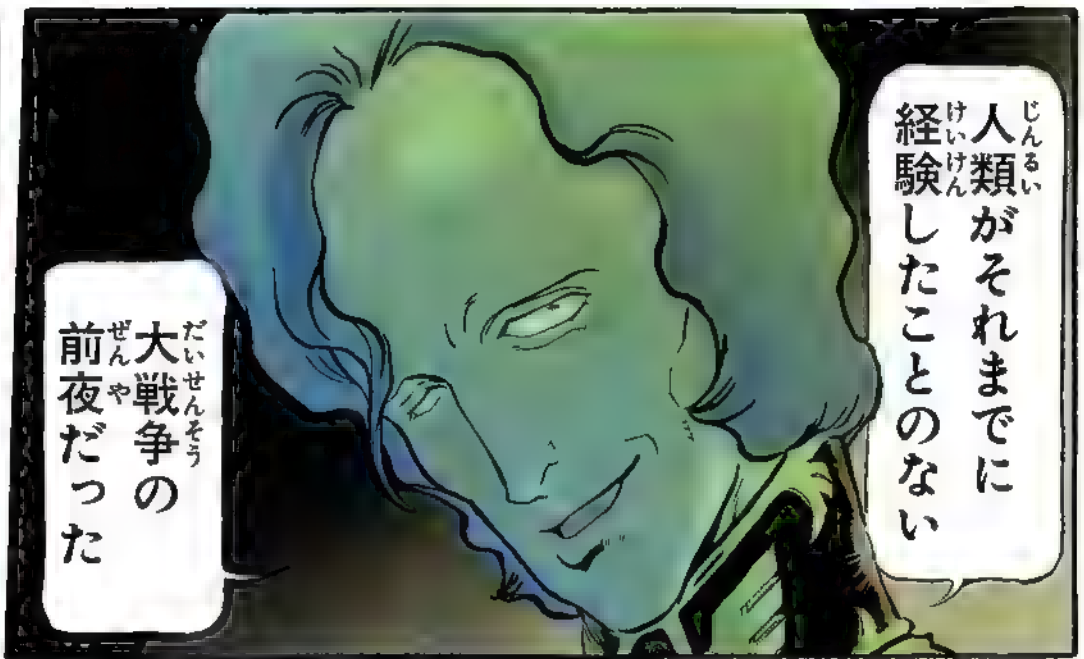
旧型じゃなくて悪いが

こっちも一応ホワイトベース部隊だ

ド
1049
いかん!!
脱出しろエトゥル曹長!!
曹長(そうちょう)オ!!

ネクラソフ少尉
オチョア曹長
「その時」が来た

諸君の攻撃が
成功した時点で
この戦いには

決着が
つく！

知っているか?
かつて人類は賢明にも
世界から戦争をなくそうとしたことがある

列国は協議して『不戦条約』なるものを結んだ
だがそれは…
カツ
カツ

人類がそれまでに経験したことのない
大戦争の前夜だった

ゴク

『南極条約』もそのようなものだ
他の誰でもない
当の条約のジオン側全権だったこの私が言うのだ
諸君は気に病むな

ヒロシマを爆撃した「エノラ・ゲイ」の乗員が
祖国の歴史に名を残し
英雄として安楽な一生を送ったように

選ばれし者にのみ許された特権が用意されている
誇りをもち栄光に向かって任務を遂行せよ
期待しているぞ

コッ！
コッ！

入りなさい

作戦は完全に成功です
レビル閣下

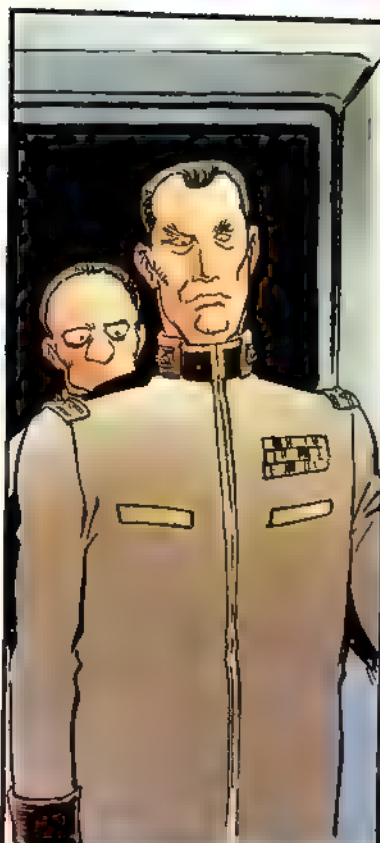
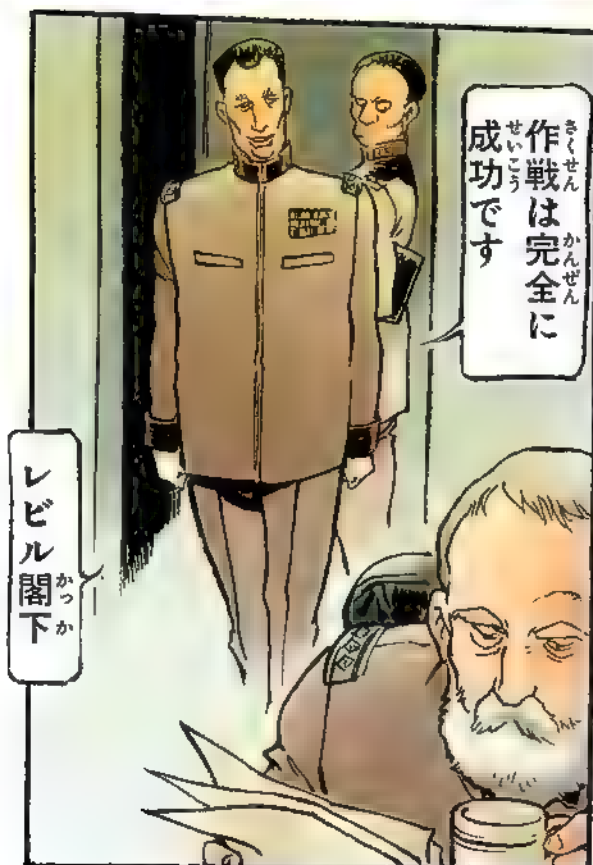
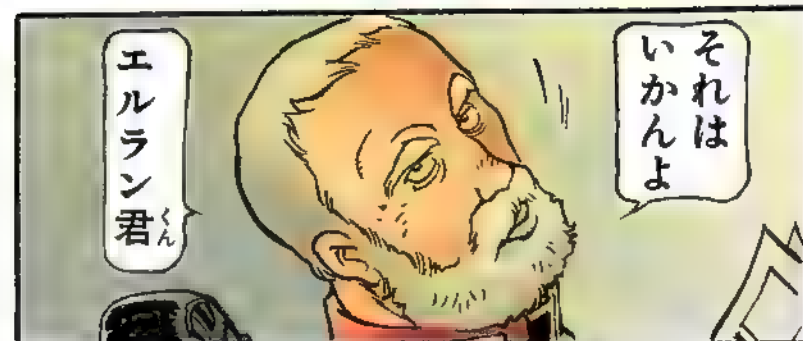
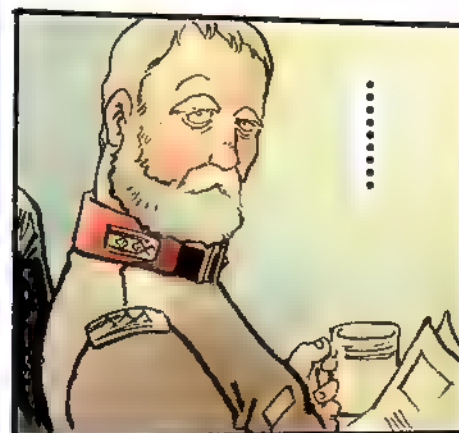
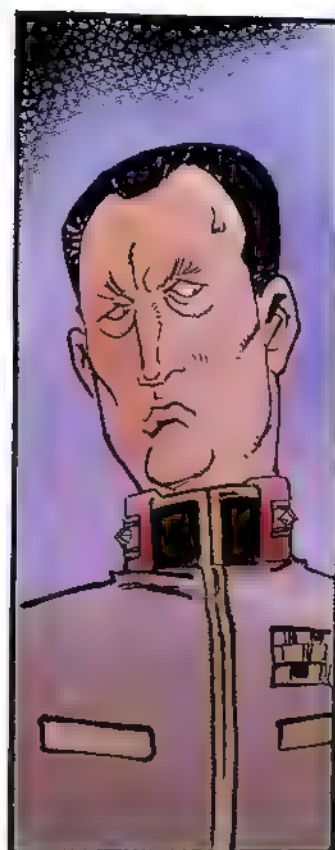
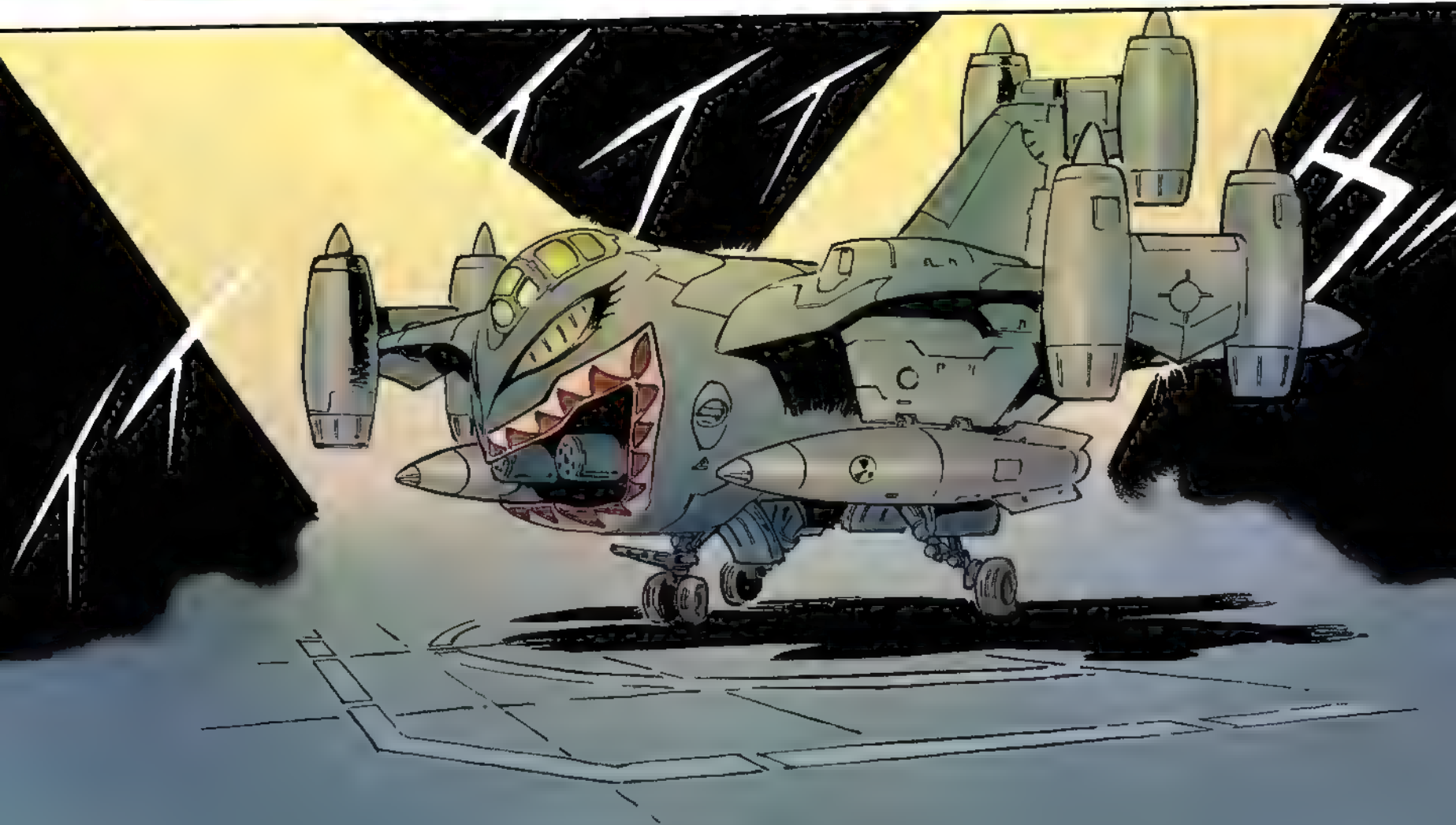
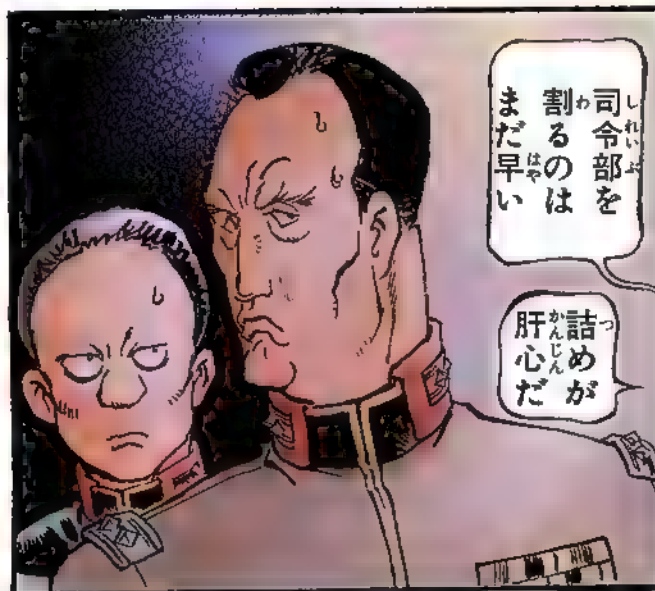
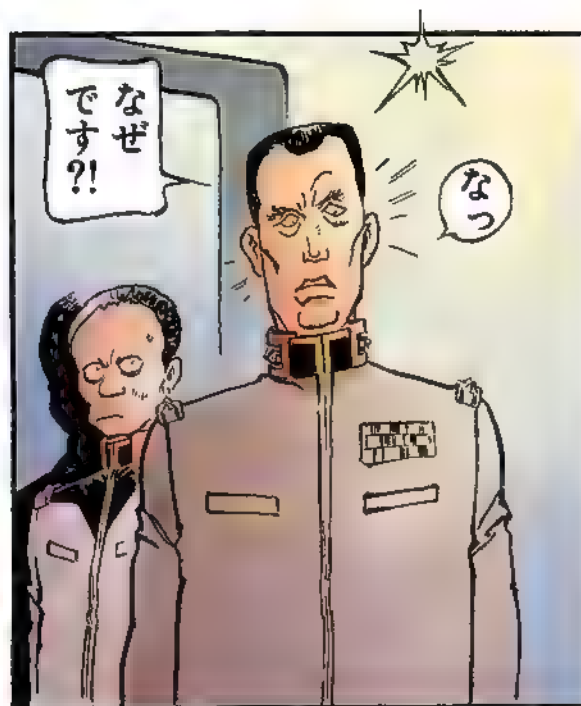
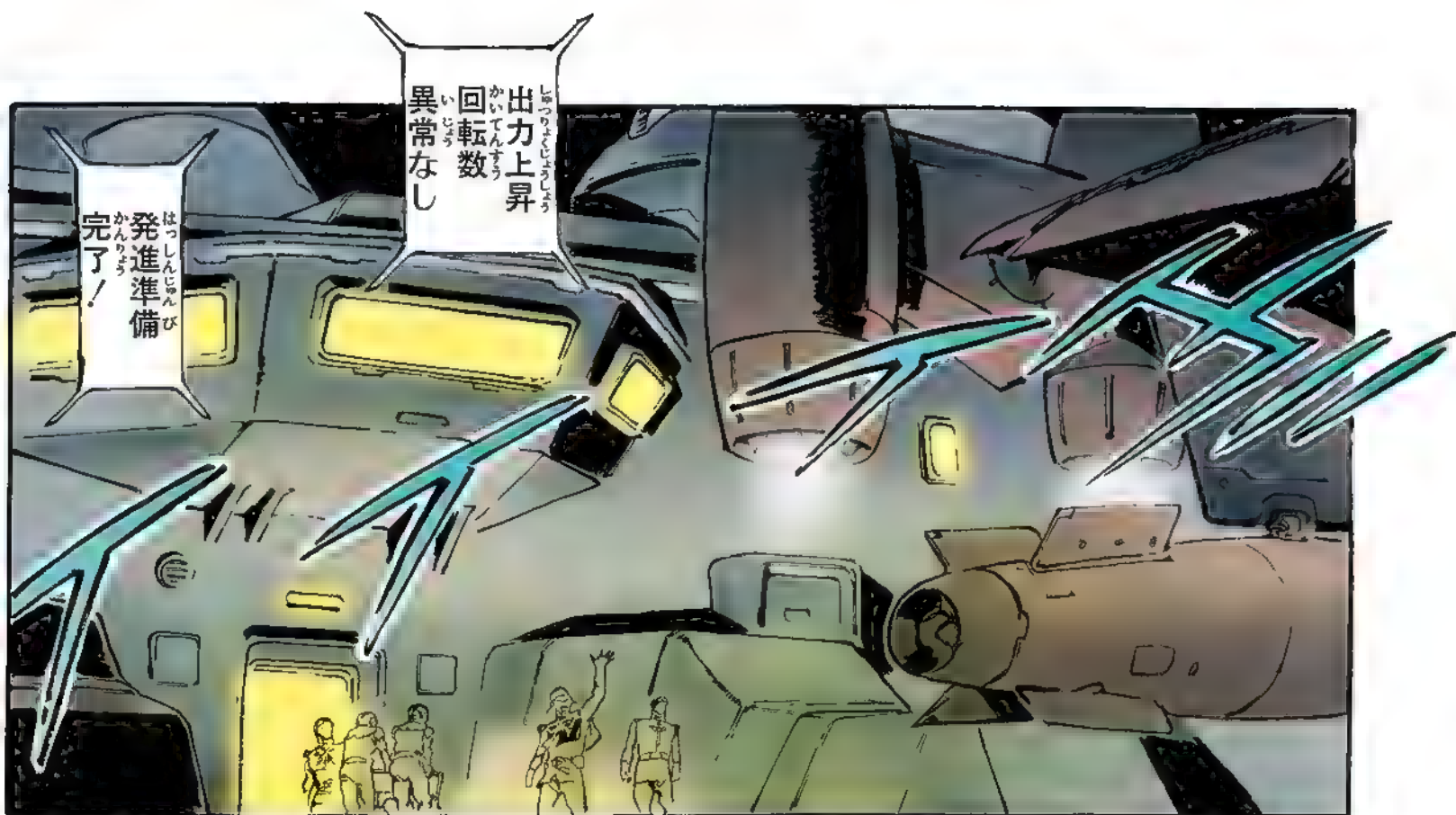
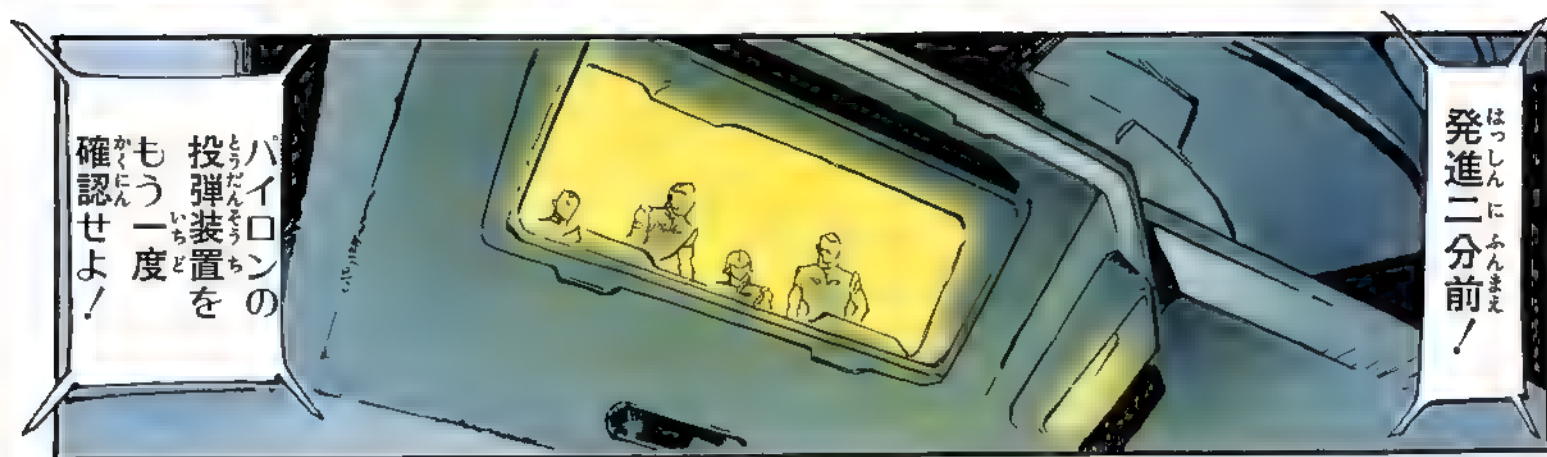
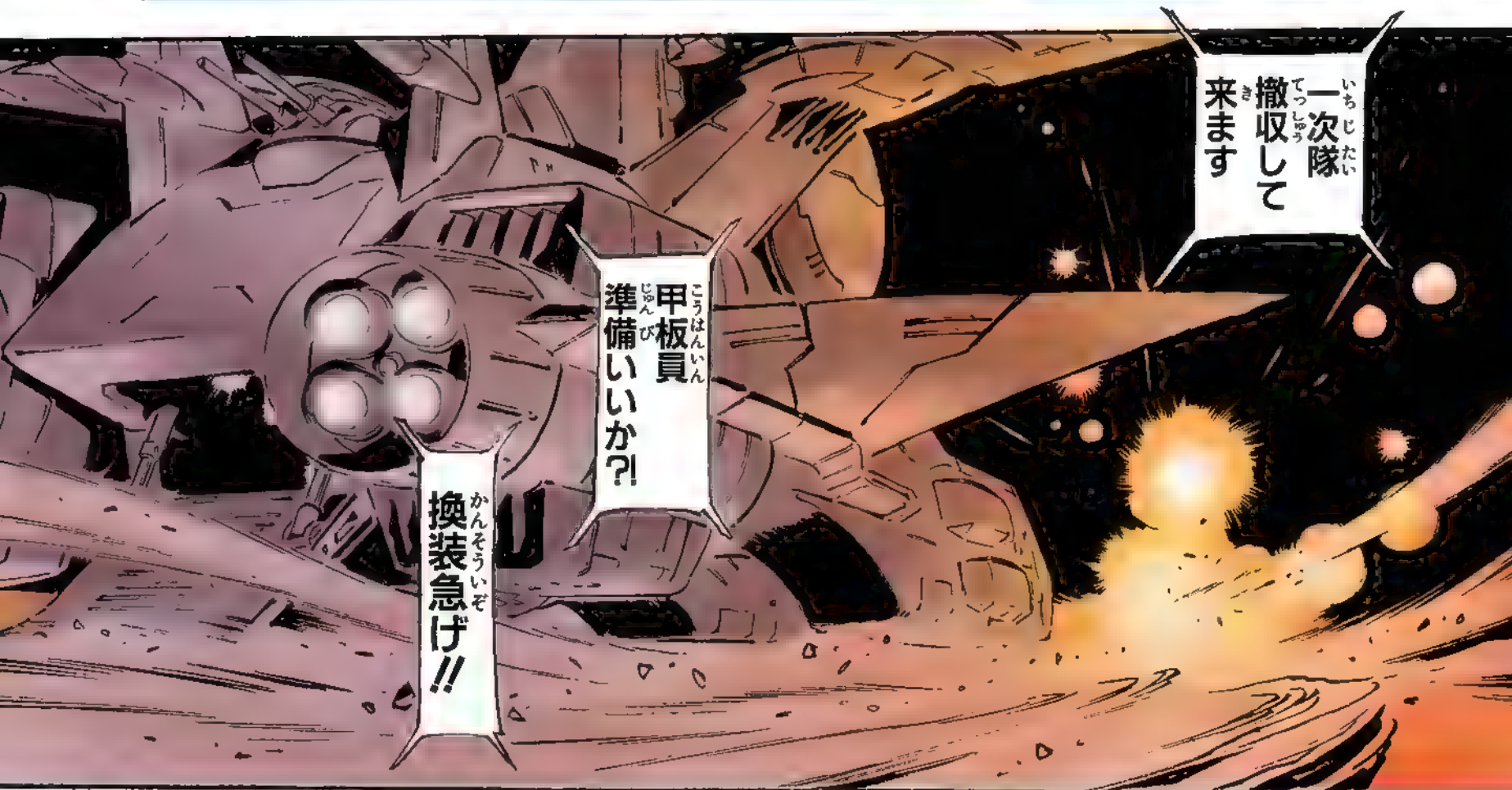
もはやオデッサに至るまでの間に我が部隊を阻止し得る勢力はありません
閣下におかれましてはこの上はすみやかにオデッサ入城を果たされ
勝利を宣言し兵と全世界市民を鼓舞されるべきです
………
ことは急を要します！
御異存がなければただちに!!
ふむ・
ふむふむ・
ではっ
僭越ながら私は閣下の名代として
本艦を出てマ・クベ本隊に対する挟撃作戦の指揮を
いや
それはいかんよ
エルラン君

なっ
なぜです?!

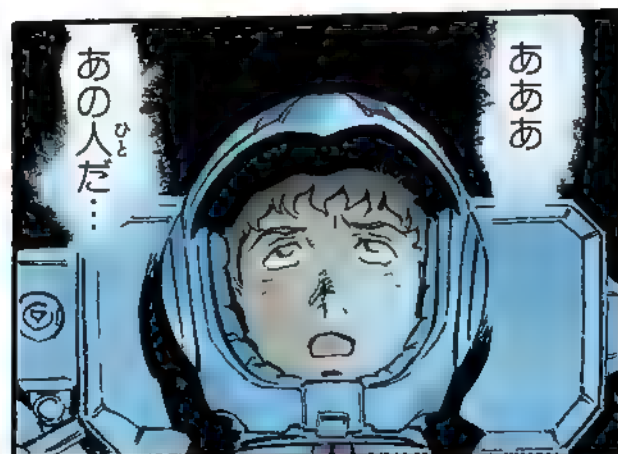
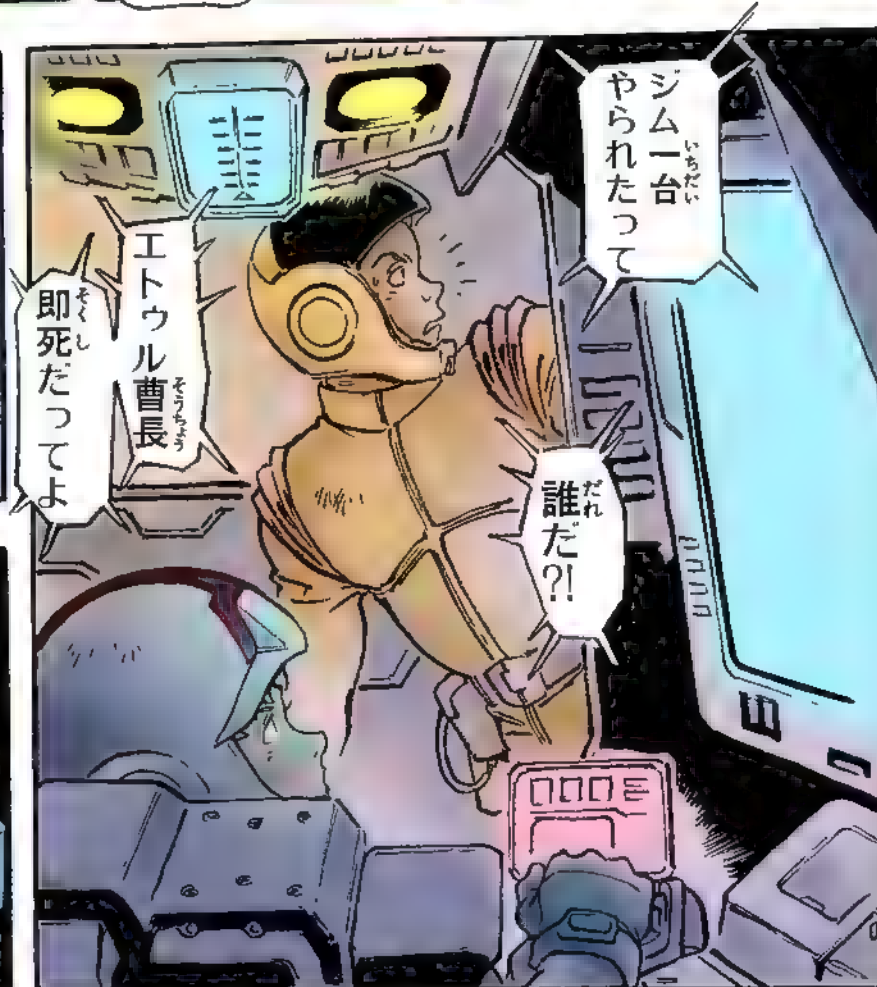
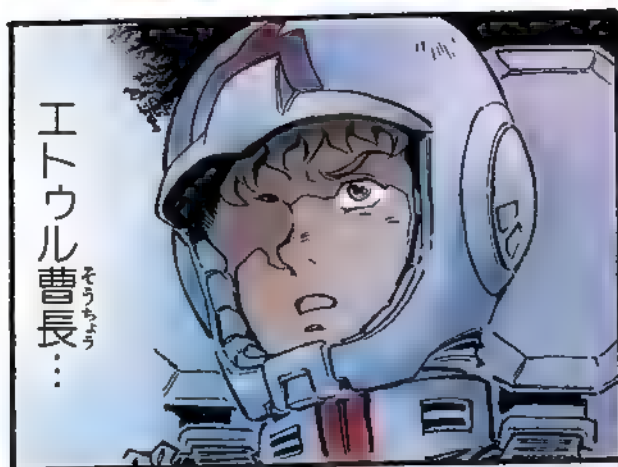
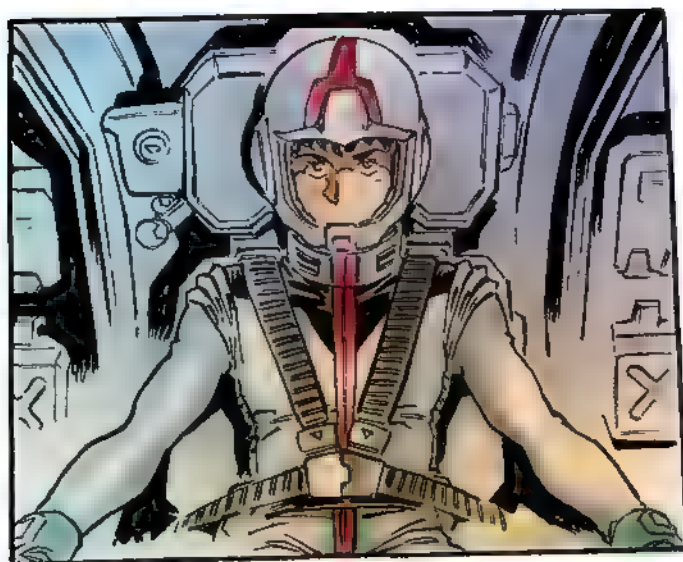
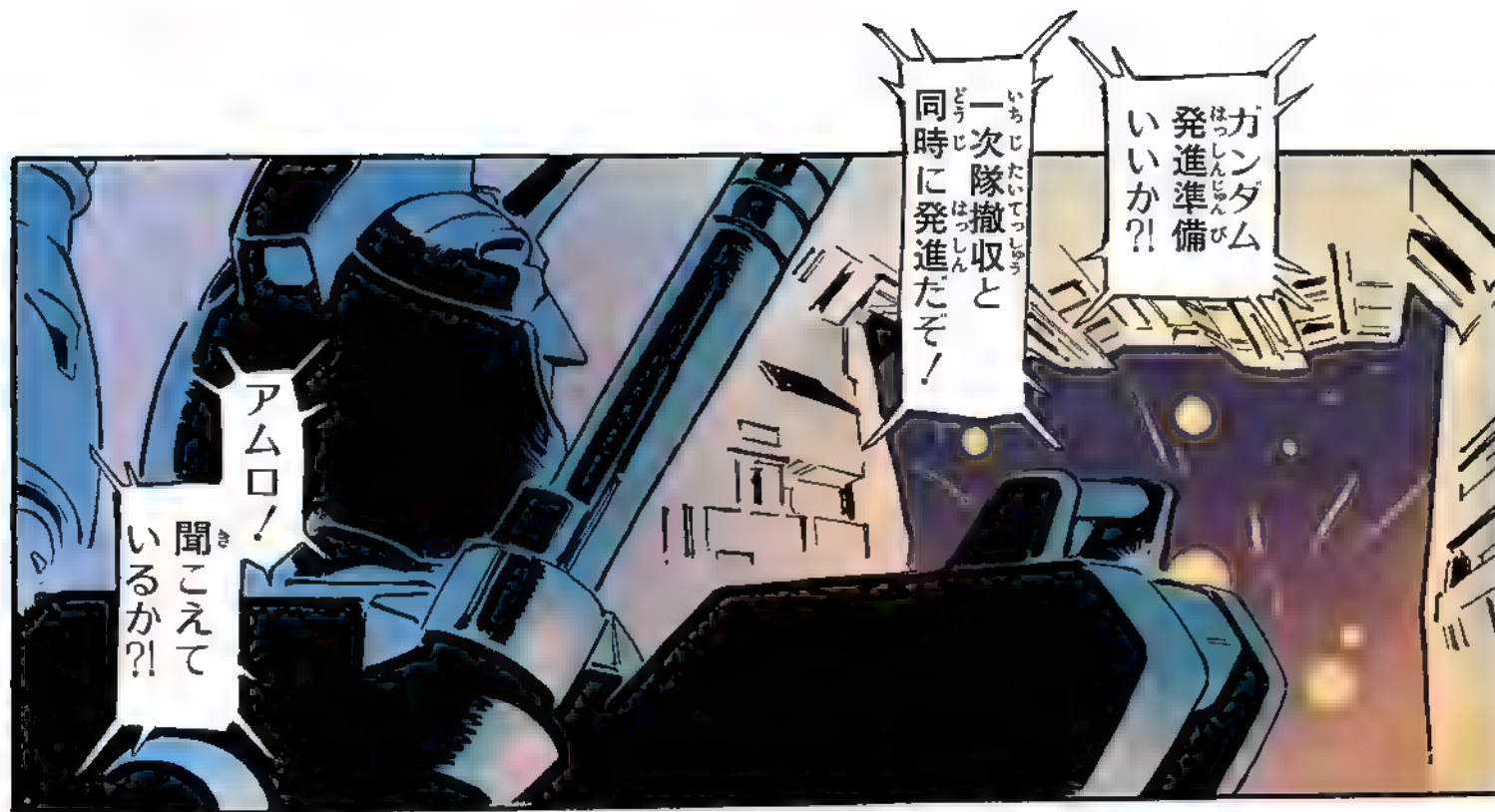
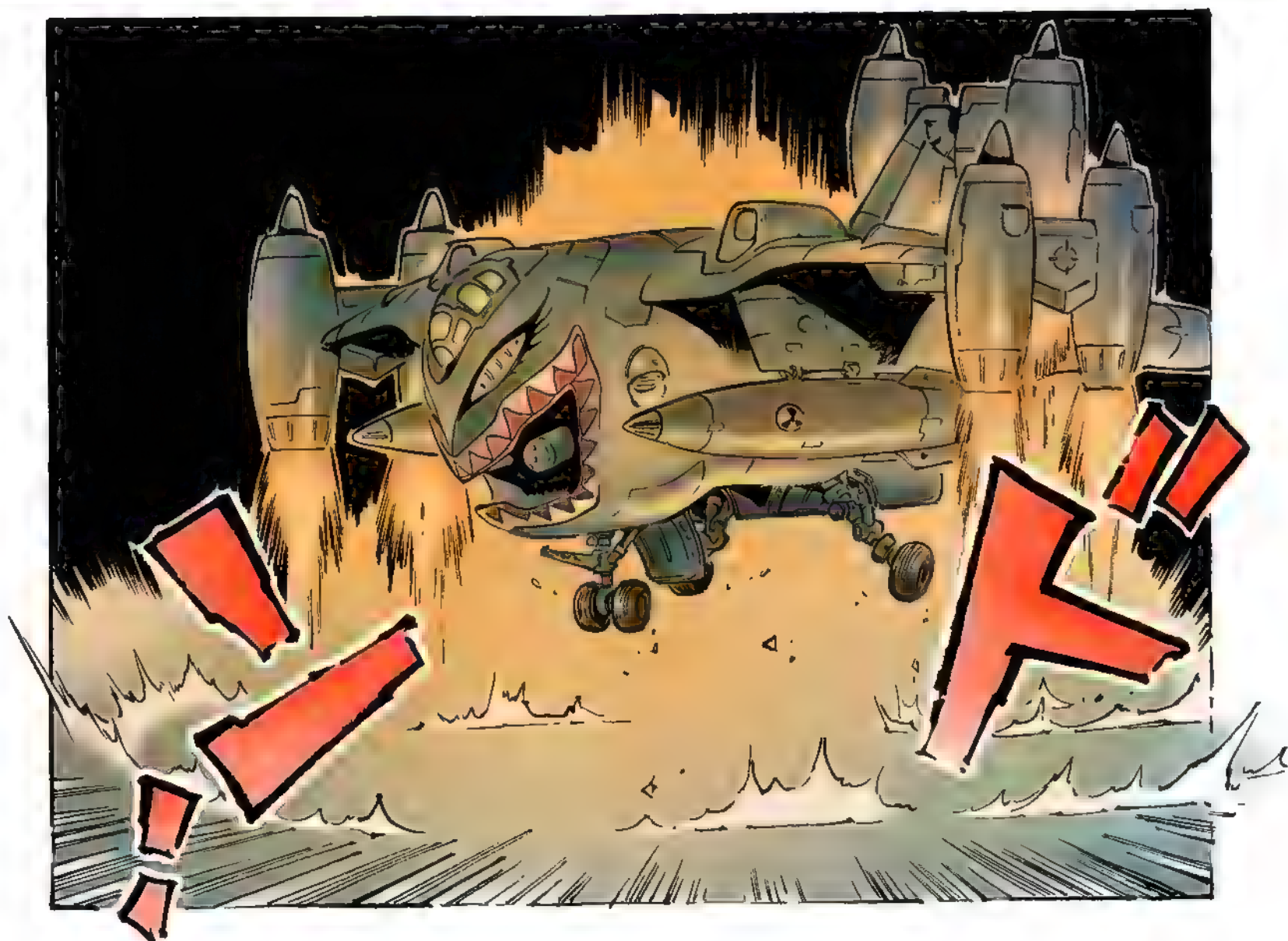
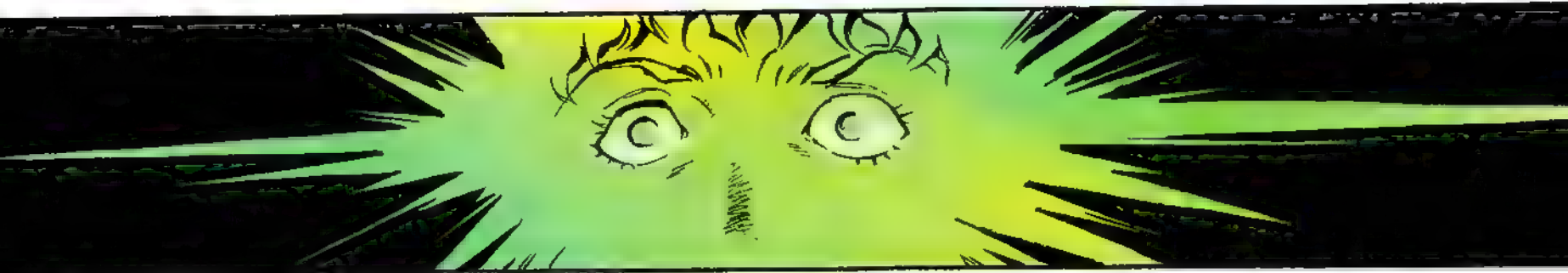
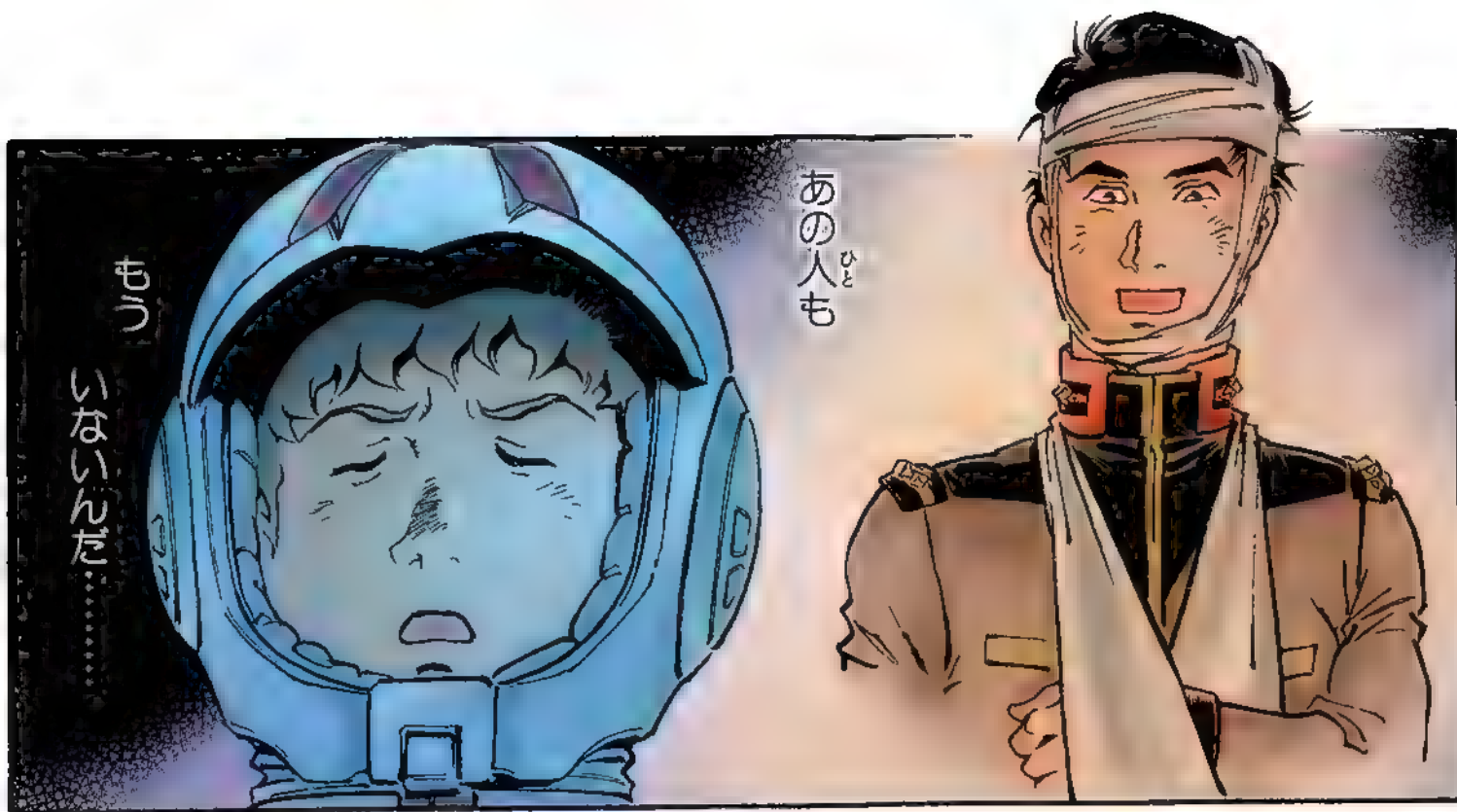
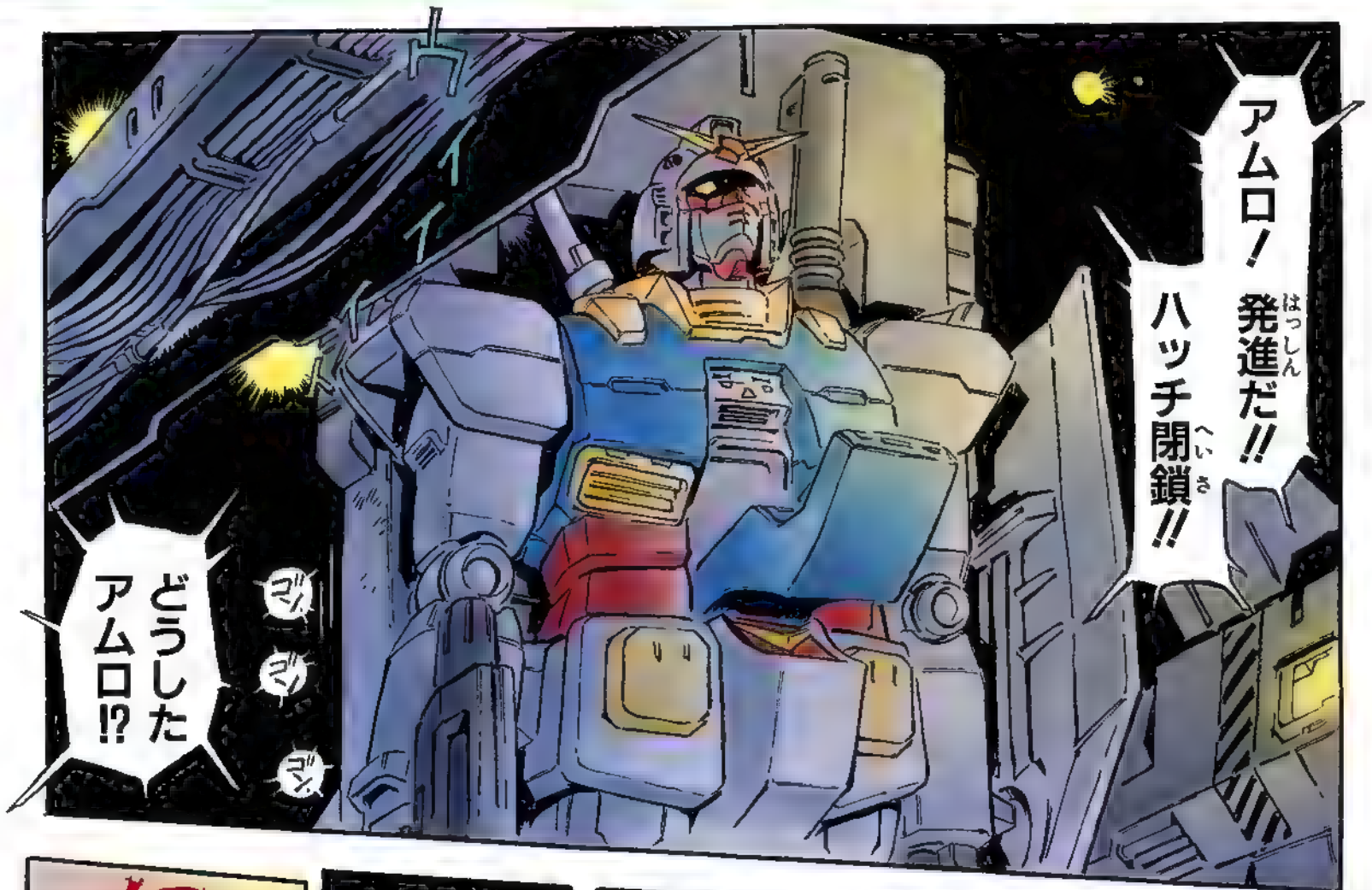
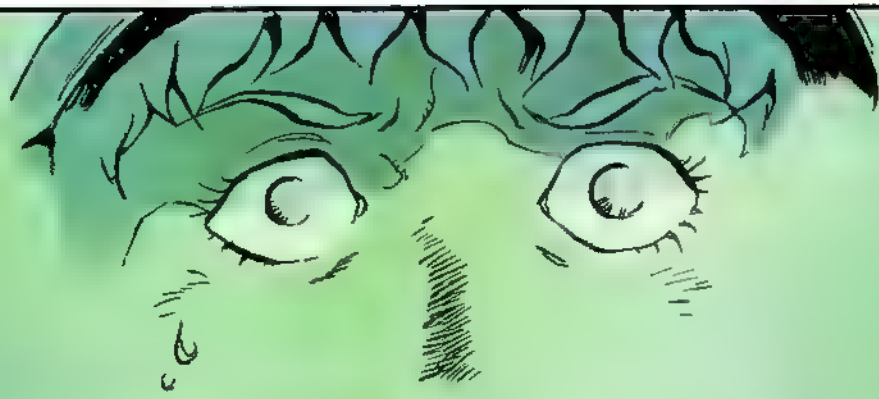
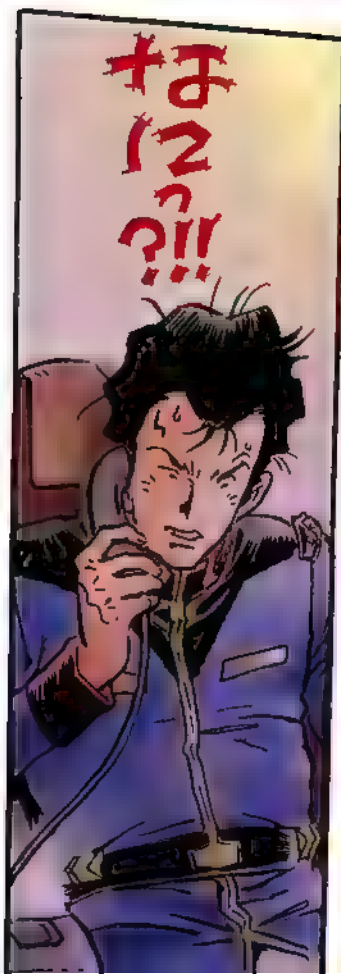
東洋の諺に云う

勝負はサンダルを履くまで
いや
「靴を履くまで」だったかな
判らんと
コトッ

司令部を割るのはまだ早い
詰めが肝心だ

閣下!!

一次隊
撤収して
来ます

甲板員
準備いいか?!

換装急げ!!

ガンダム発進準備いいか?!
一次隊撤収と同時に発進だぞ！
アムロ！聞こえているか?!

アムロ君
本当に無理はするな
ああ言ってるけれどブライトさんだって本当は
キミを出したくないんだ

ジム一台やられたって
誰だ?!
エトゥル曹長
即死だってよ

エトゥル曹長…

あああ
あの人だ…

あの人も
もう　いないんだ……

アムロ！ 発進だ!! ハッチ閉鎖!!
どうしたアムロ!?
ゴン
ゴン
ゴン

ブライトさん 訊いてもいいですか？
なんだ!?

護るのってどっちの艦でしたっけ？「モルトケ」？

それとも…………「バターン」？

なにっ?!!

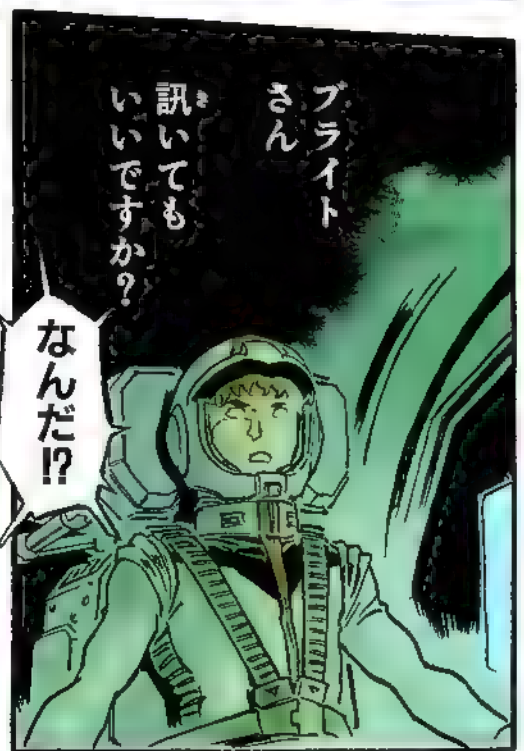
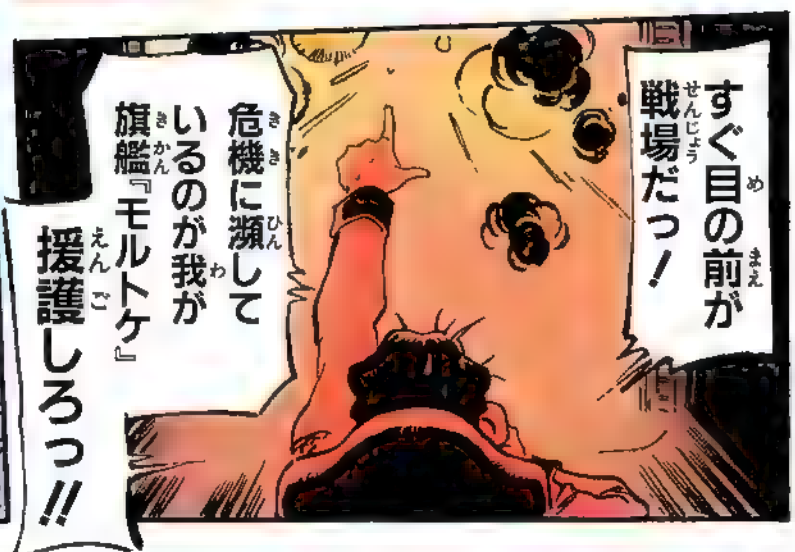
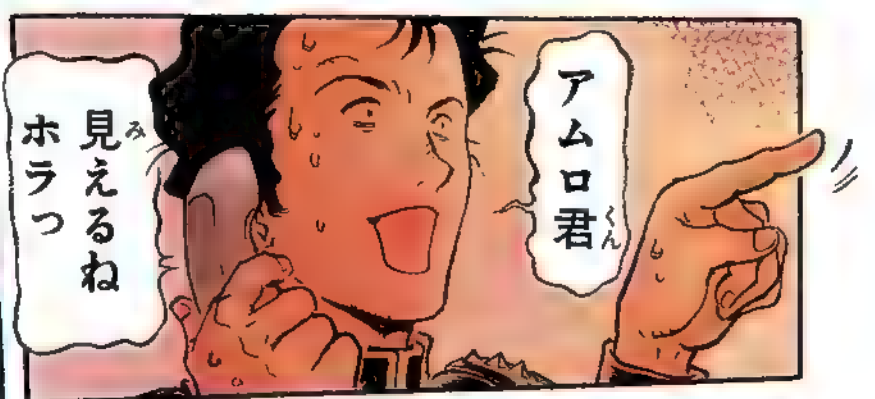
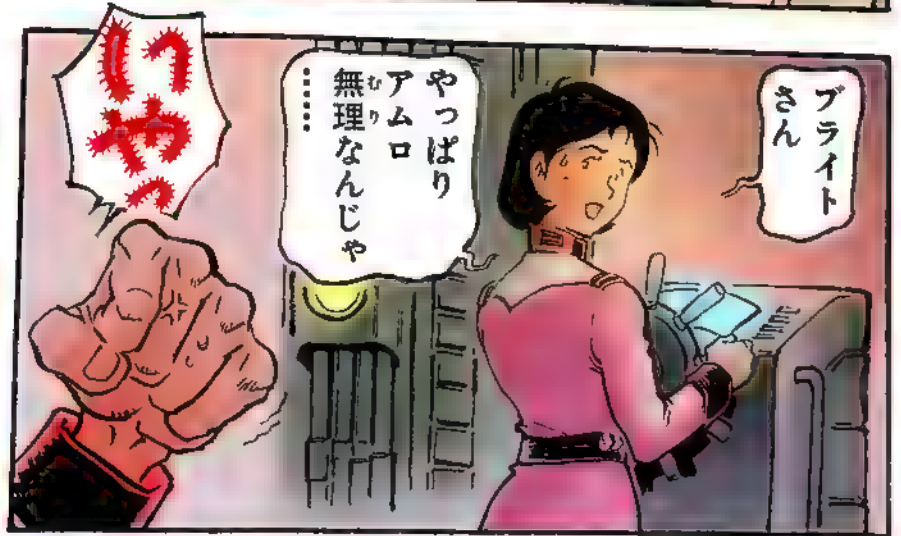
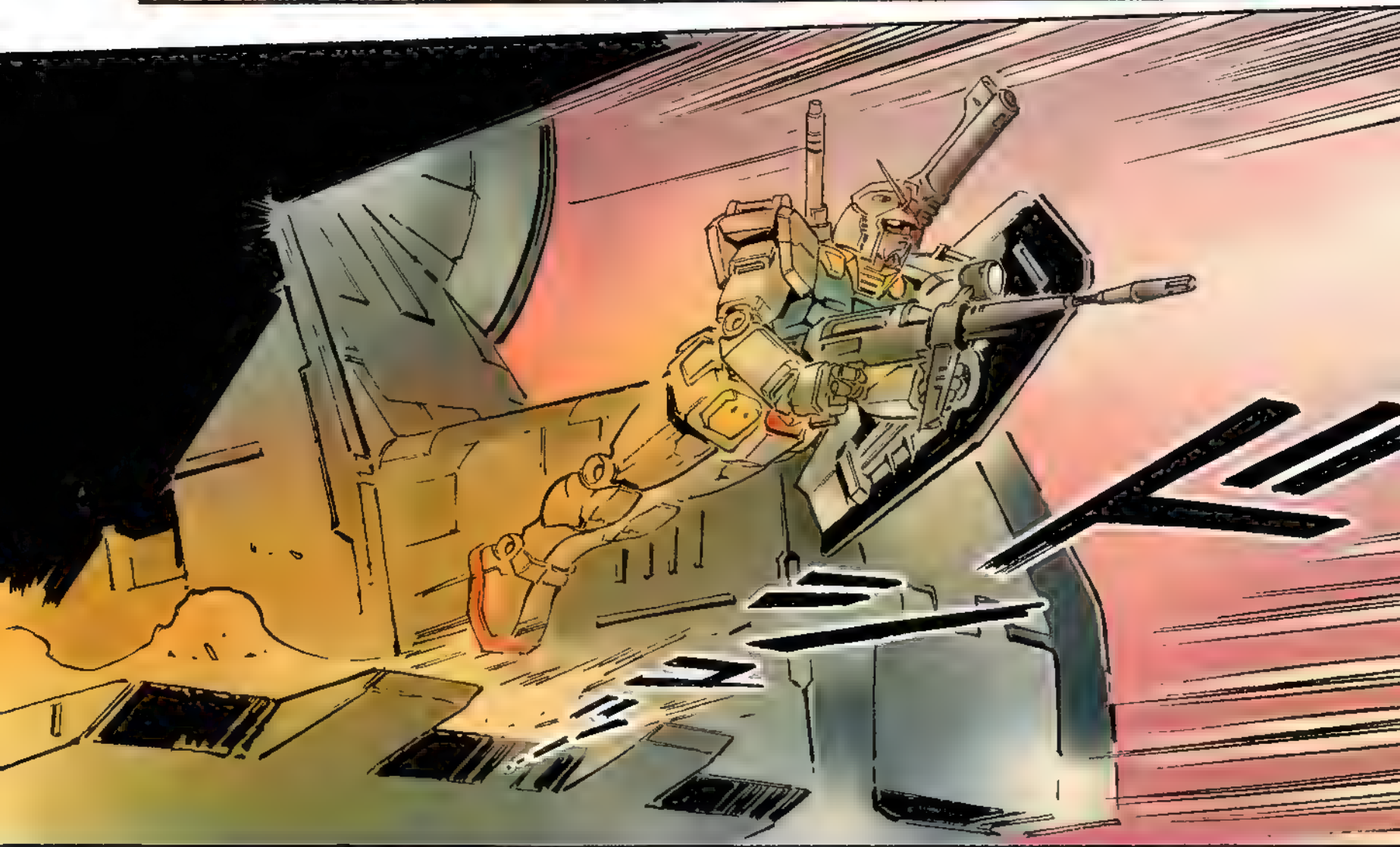
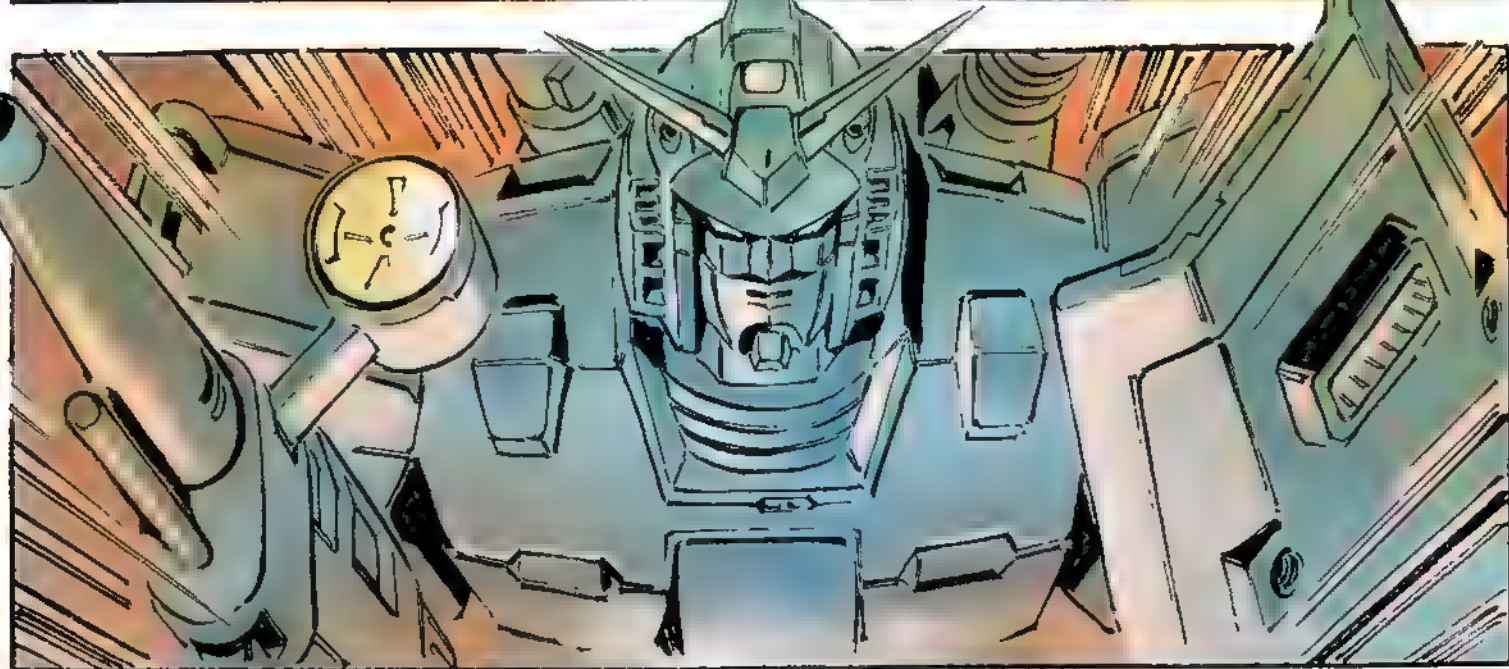
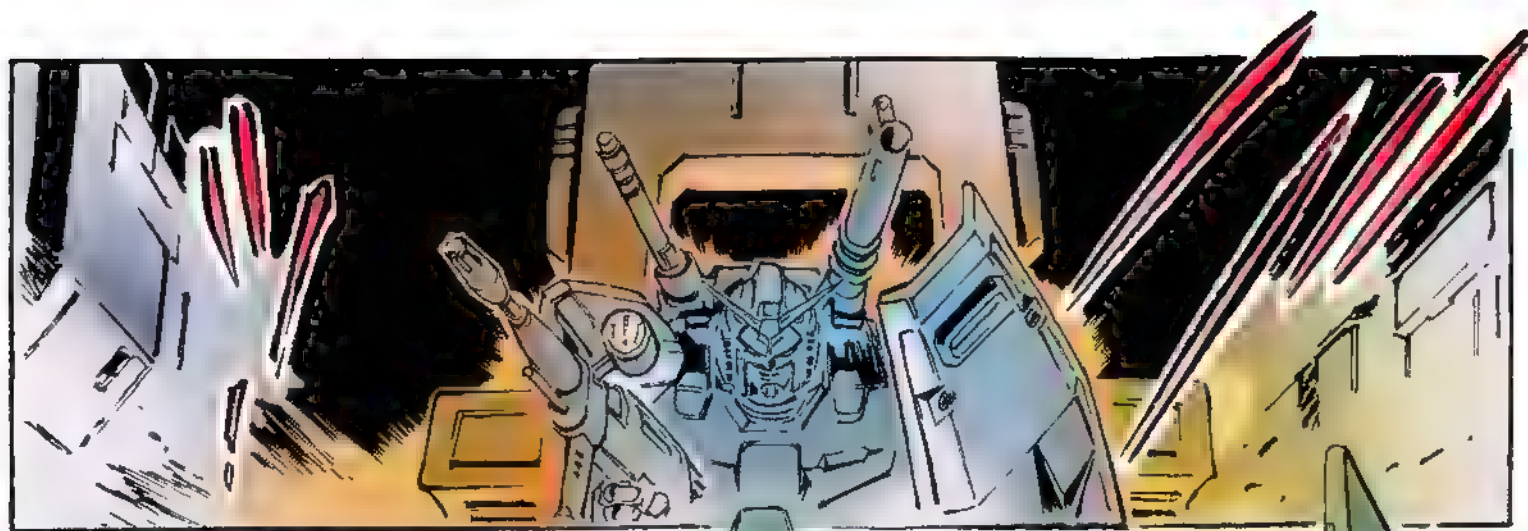
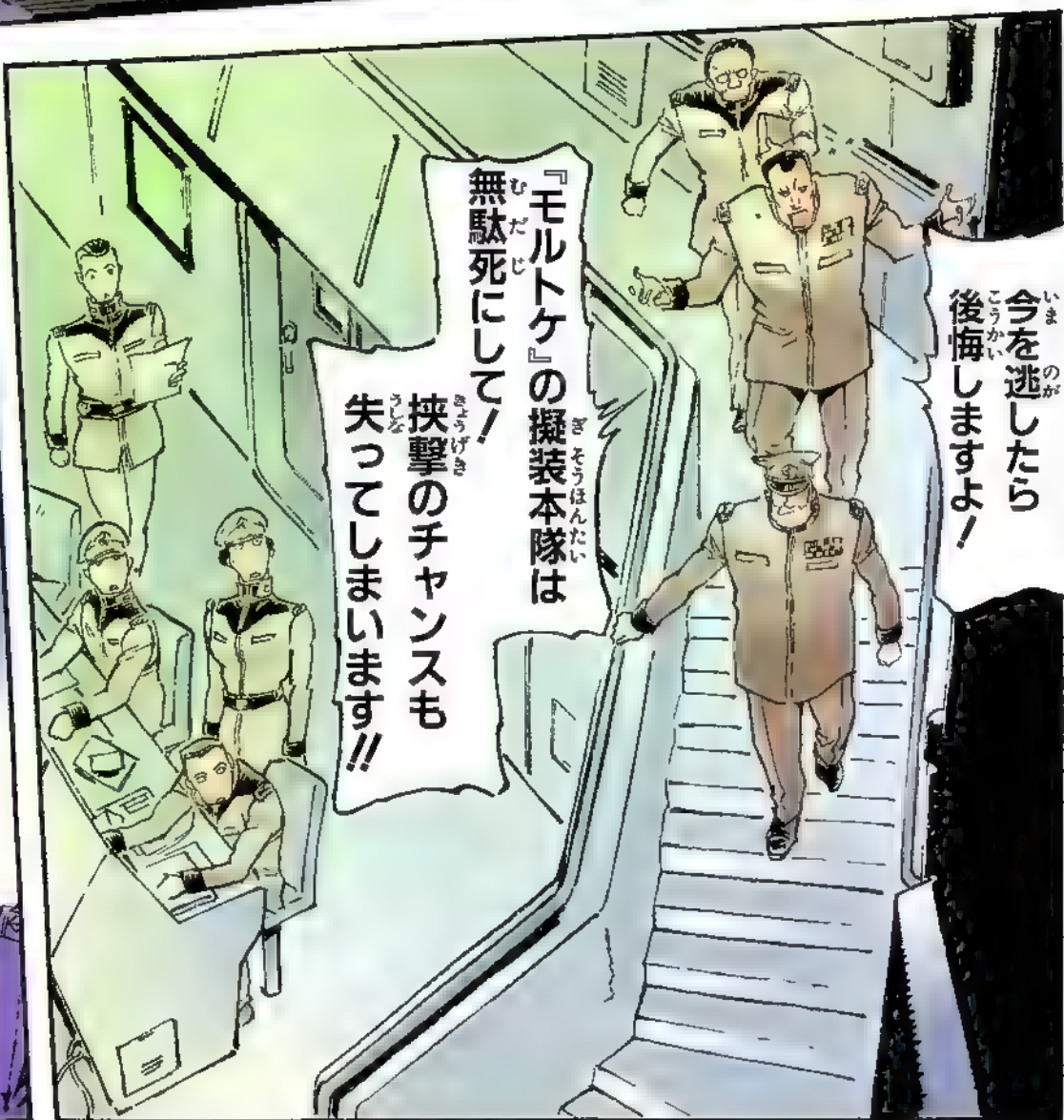
なにを寝ボケたことを言ってるんだあっ

ブライトさん
やっぱりアムロ無理なんじゃ……
いやっ

いつものアレだっ……
アイツにはよくあるんだっ

アムロ君
見えるねホラっ

すぐ目の前が戦場だっ!
危機に瀕しているのが我が旗艦『モルトケ』援護しろっ!!

わかりました!
アムロ行きますっ

今を逃したら後悔しますよ！

『モルトケ』の擬装本隊は無駄死にして！

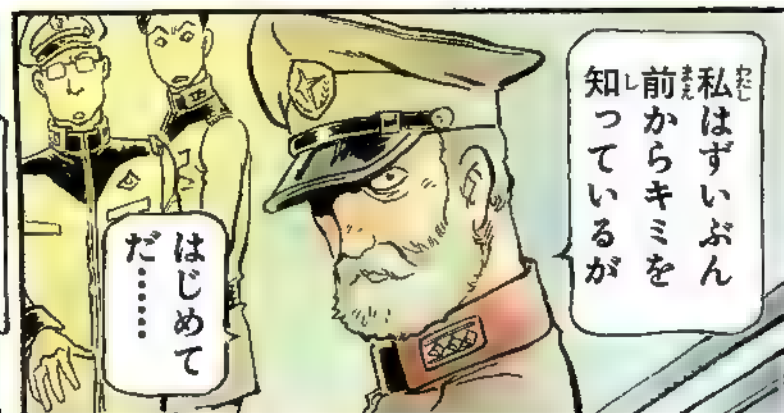
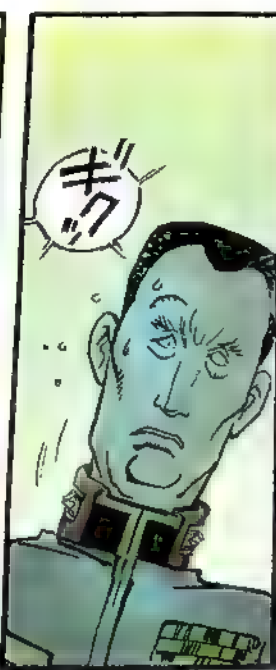
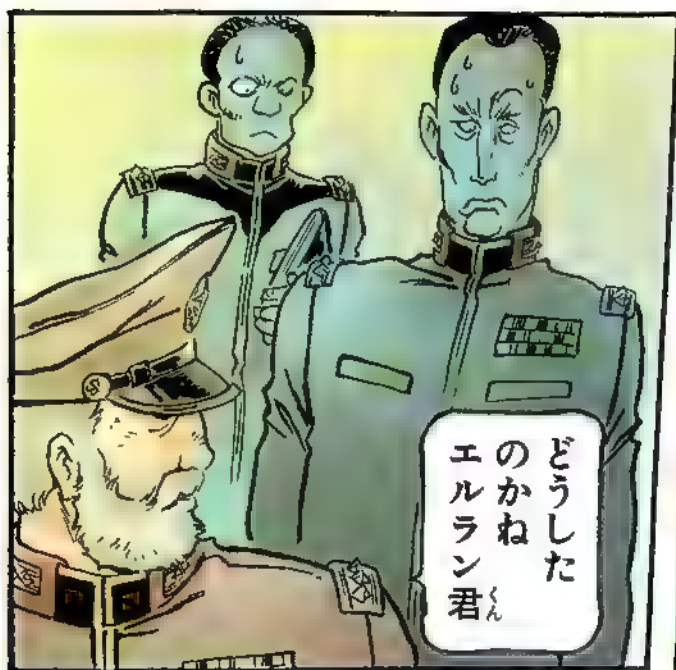
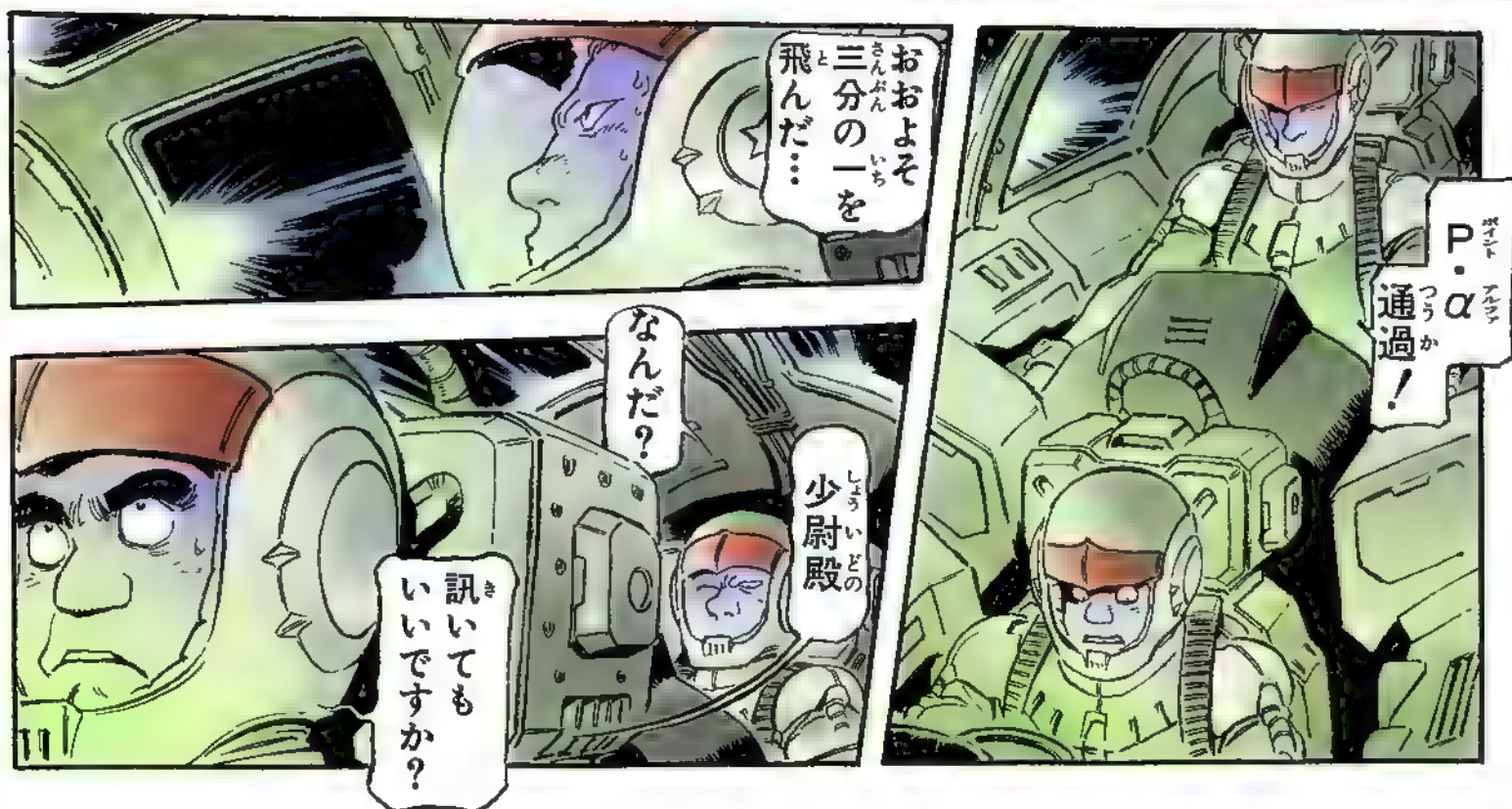
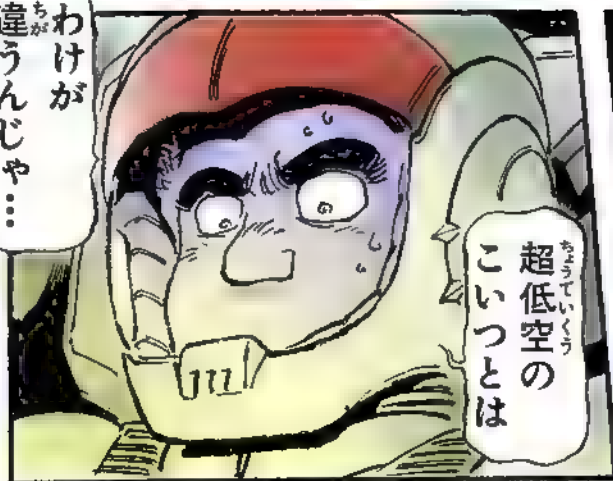
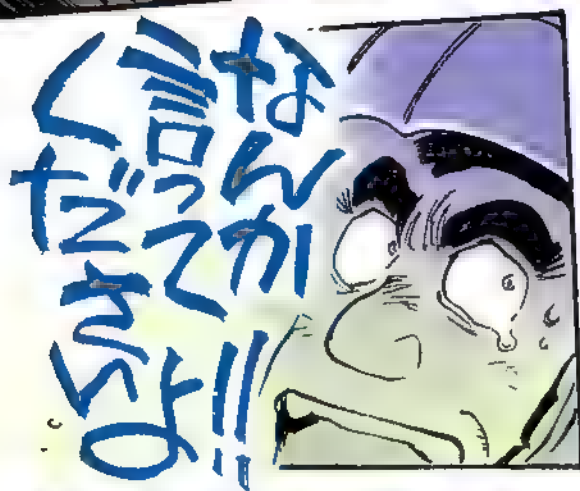
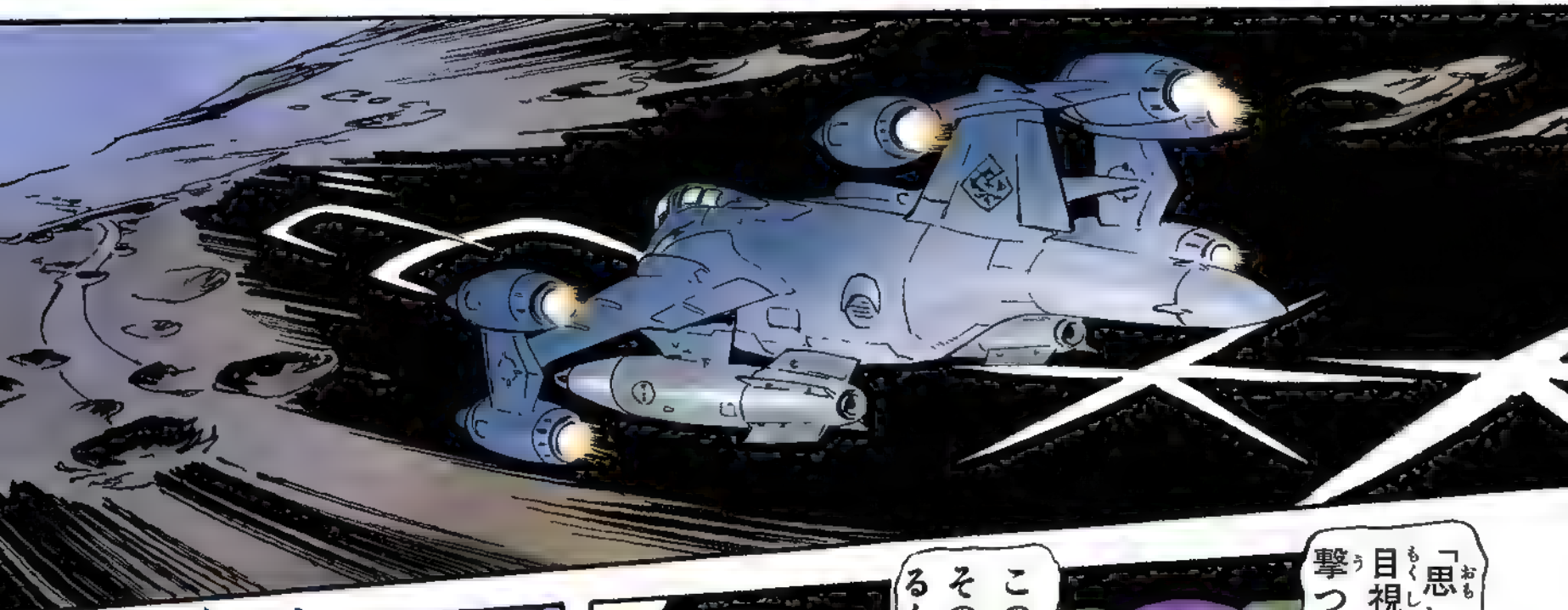
挟撃のチャンスも失ってしまいます!!

私を指揮官として出してください!!

ギクッ
どうしたのかねエルラン君
私はずいぶん前からキミを知っているが
はじめてだ……
キミがそんなに
前線に出たがるのを見るのは！
おかしいじゃないか
なにをそんなに急いでいるんだ？
なにか？

すこしでも早くこの艦を
離れたい理由でもあるのかね？

P・α通過！
おおよそ三分の一を飛んだ…
なんだ？
少尉殿
訊いてもいいですか？

「思い切り近づいて目視照準で敵を撃つ」って

この鈍足機がその後 逃げられるんですかね？

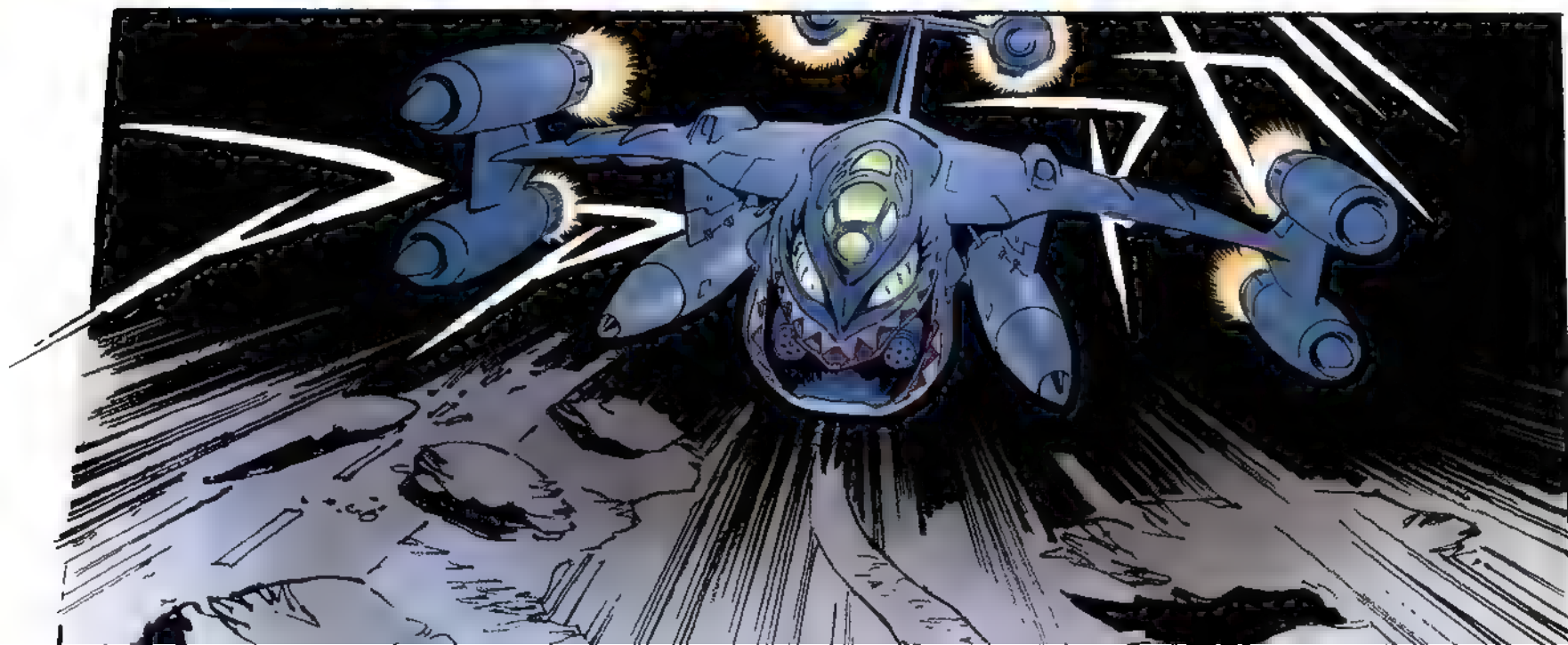
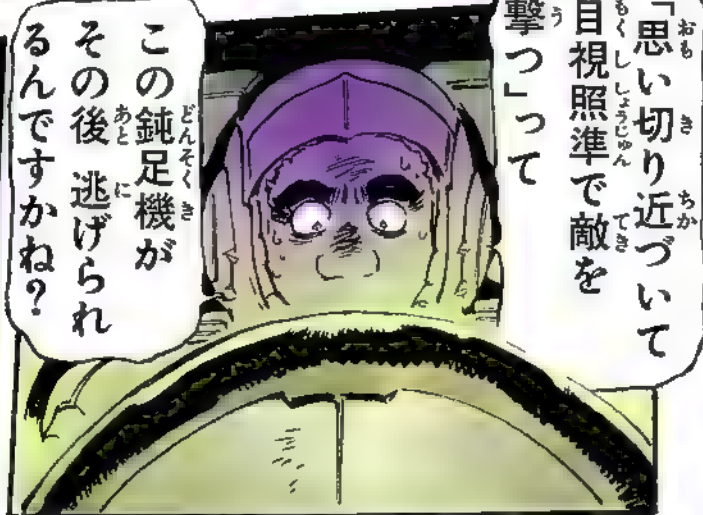
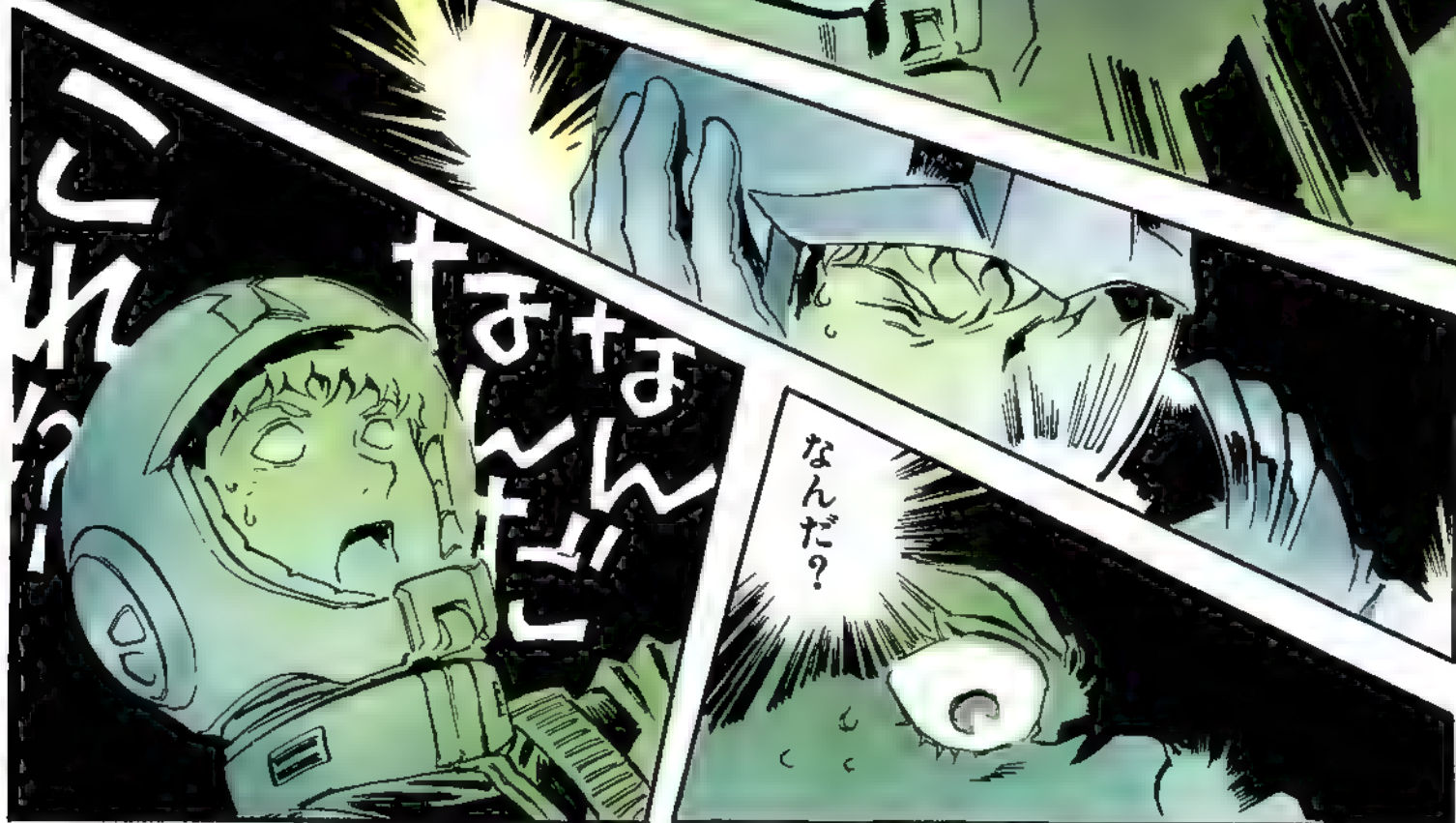
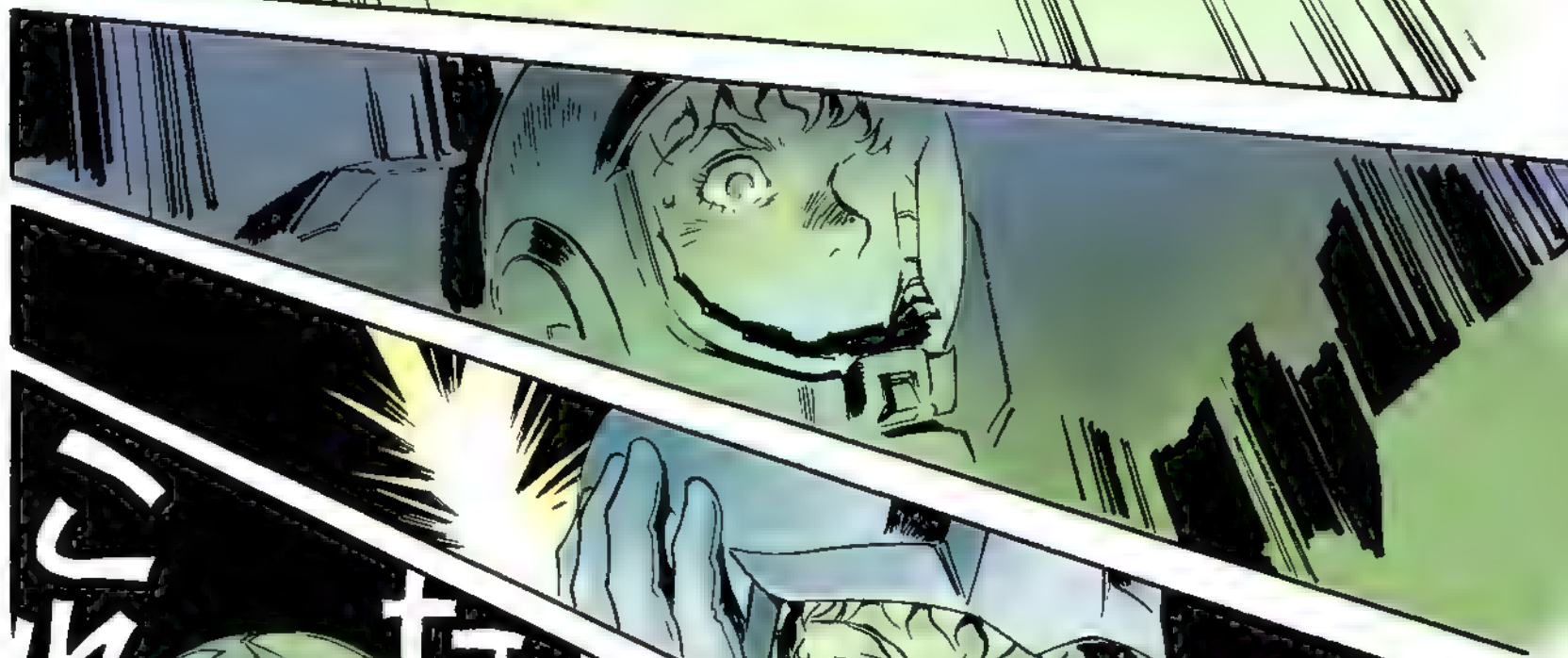
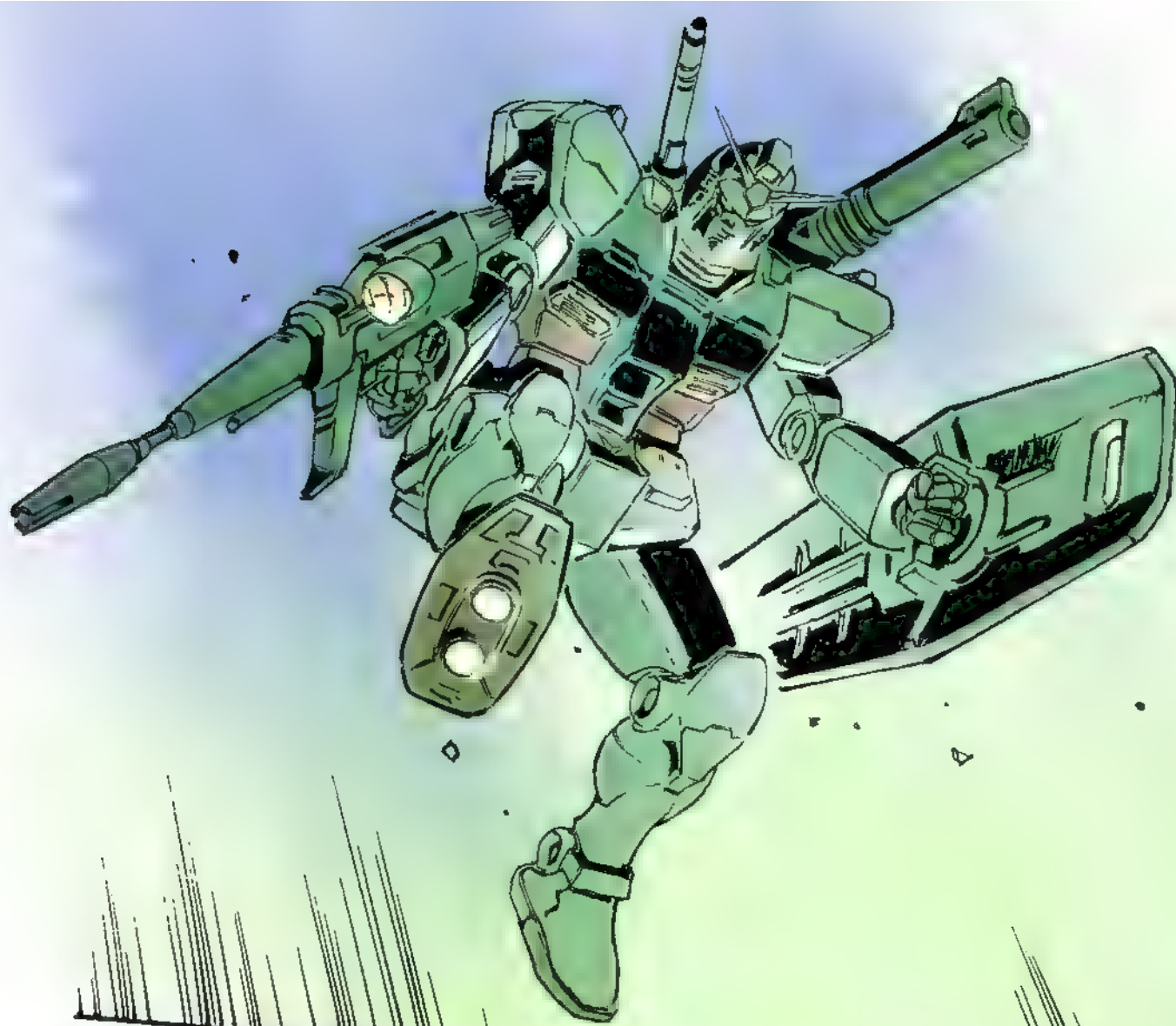
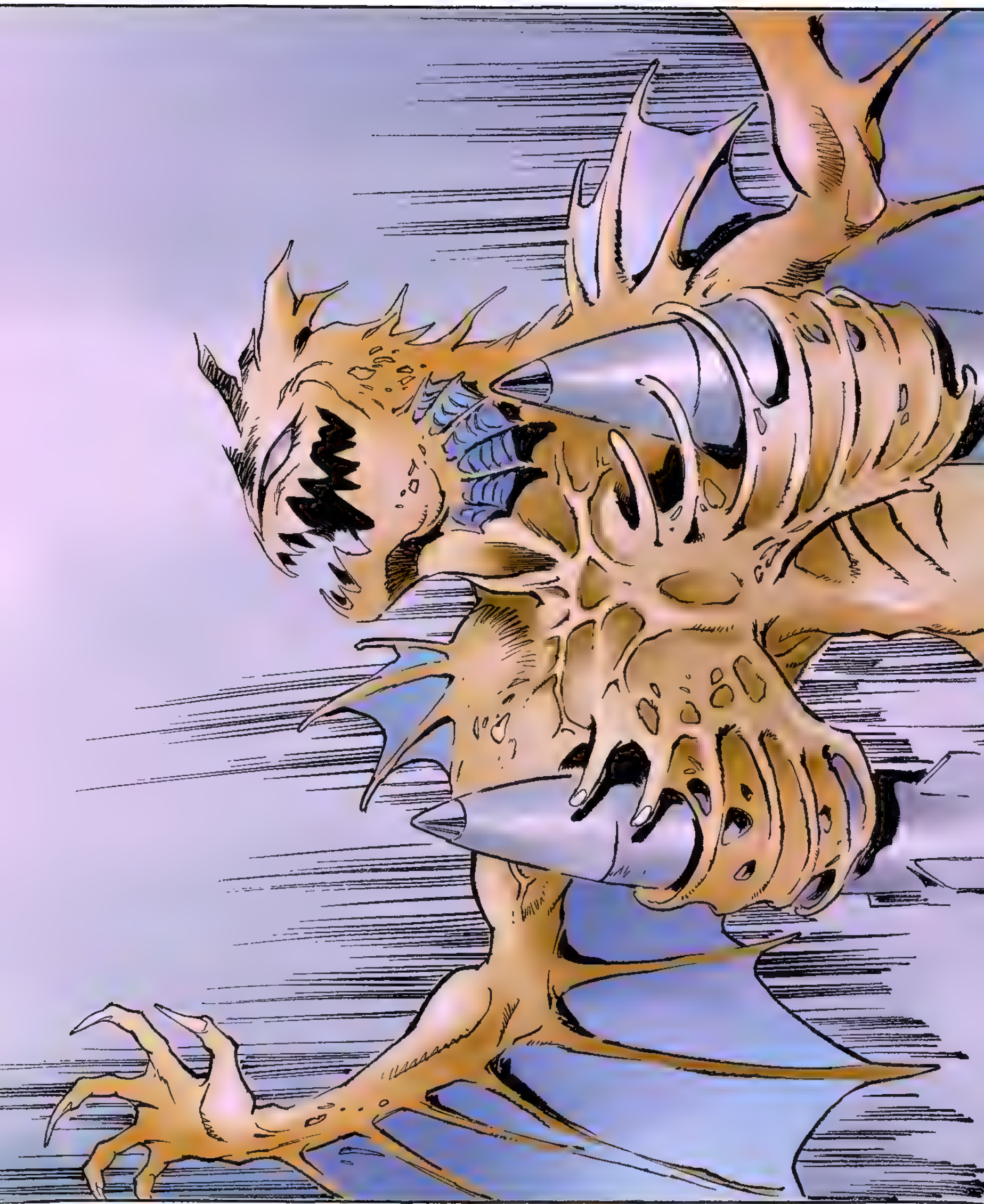
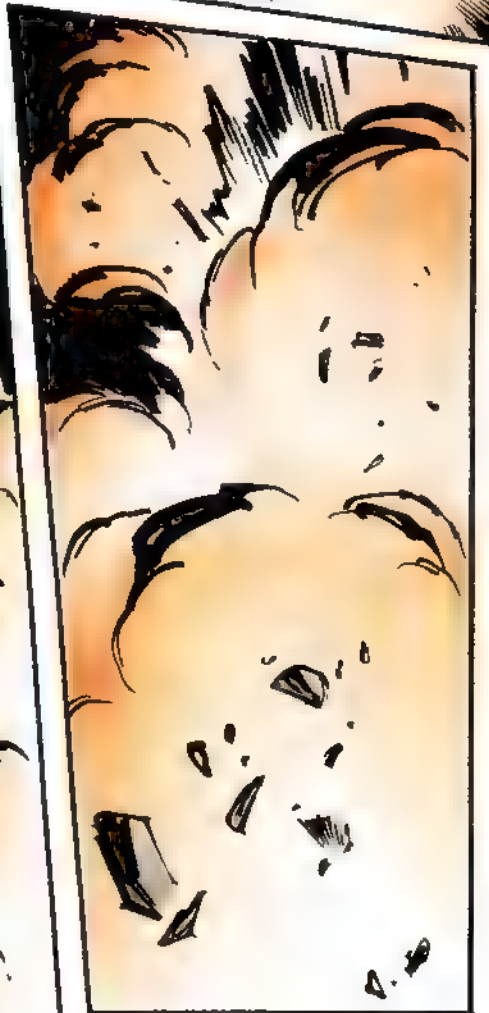
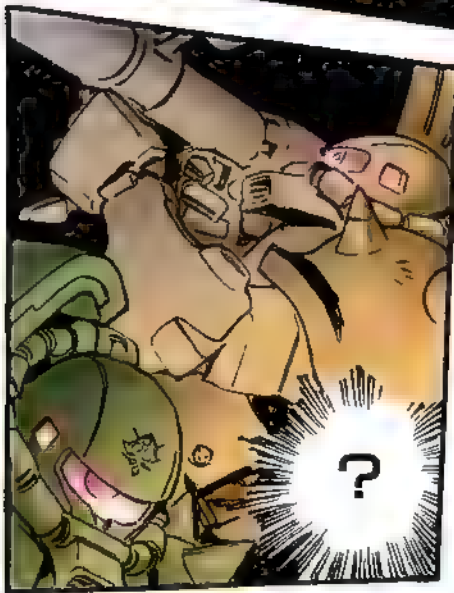
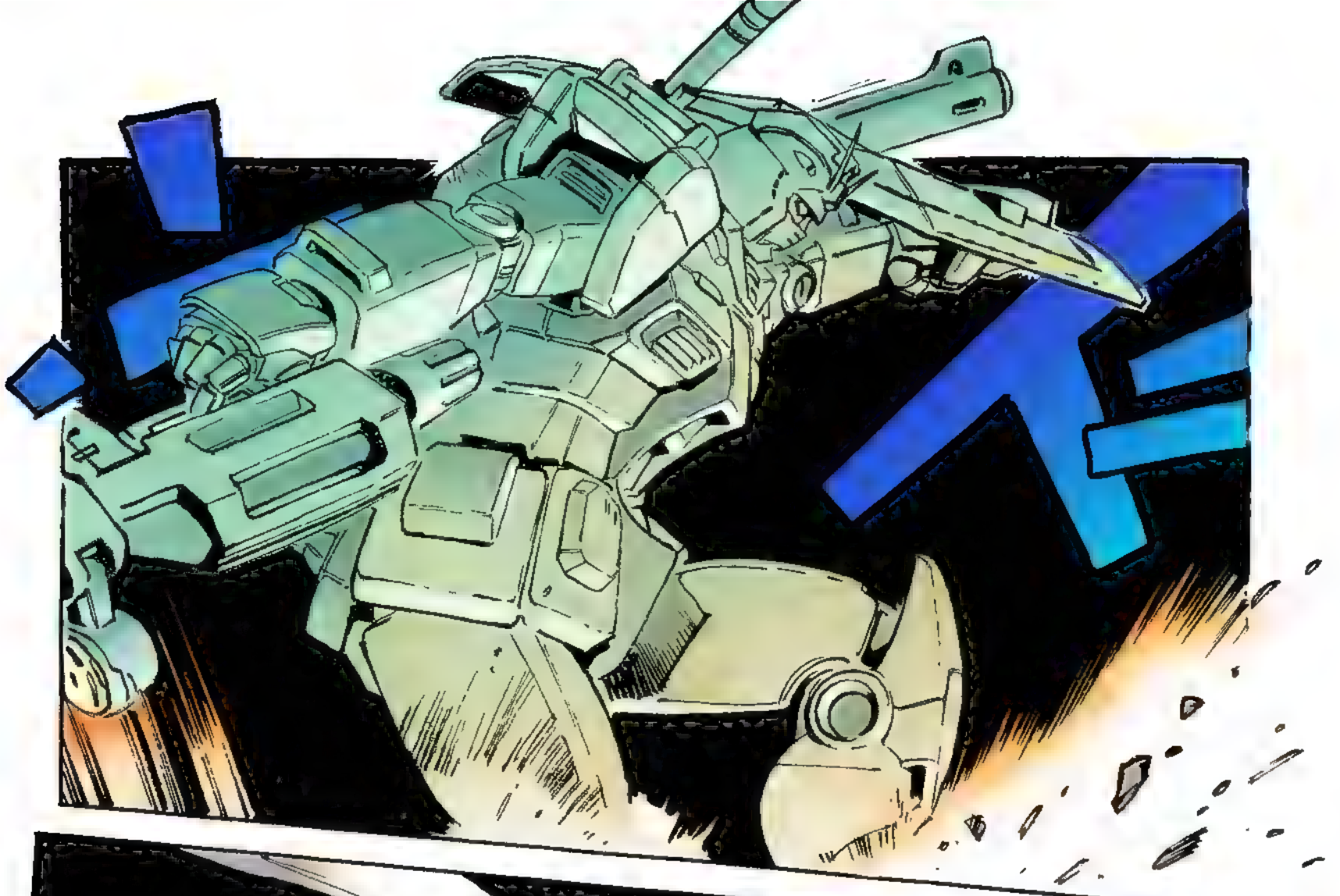
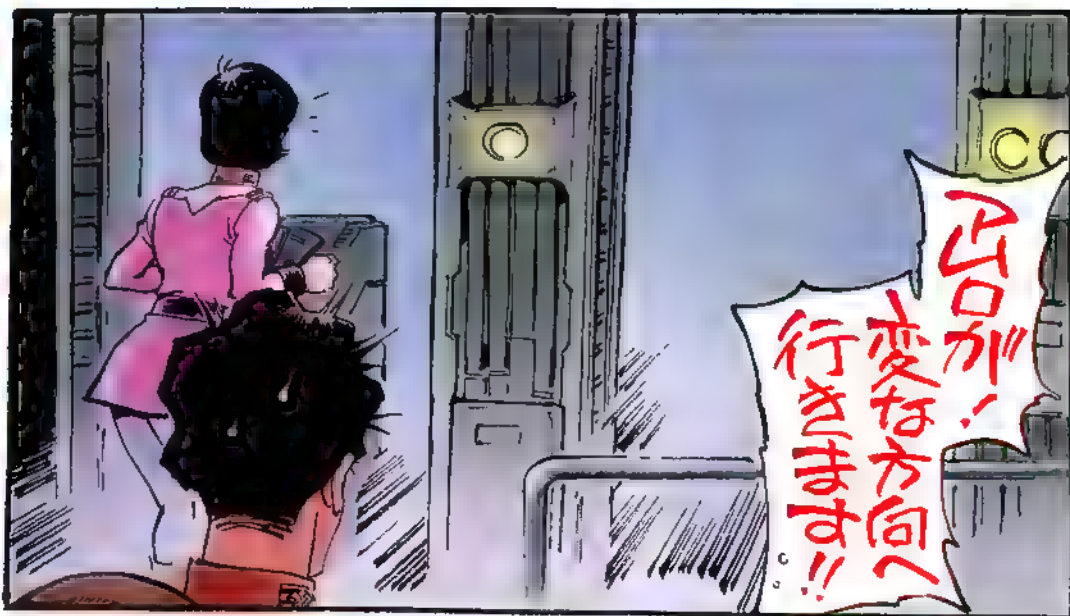
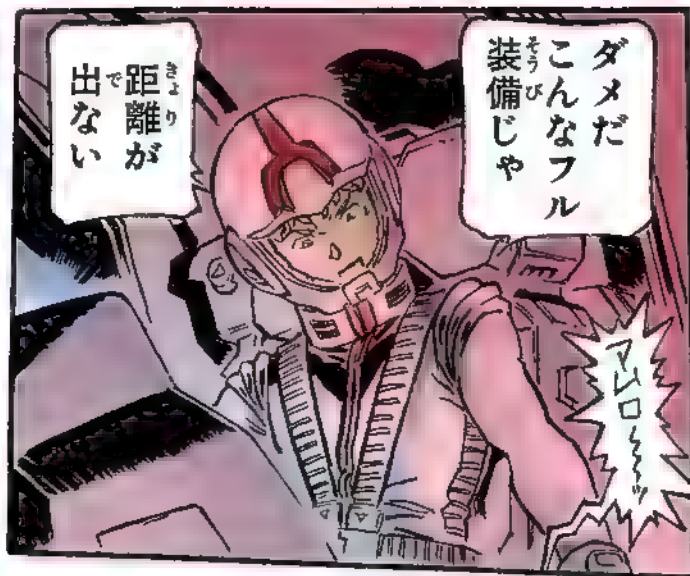
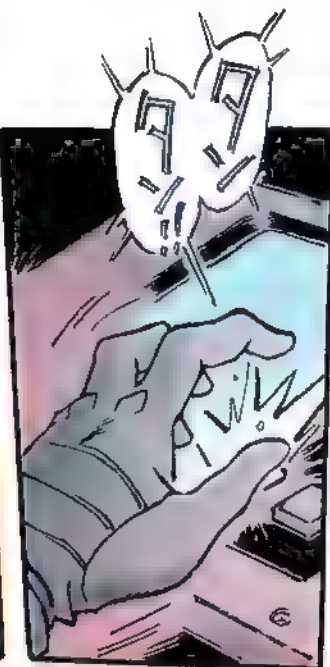
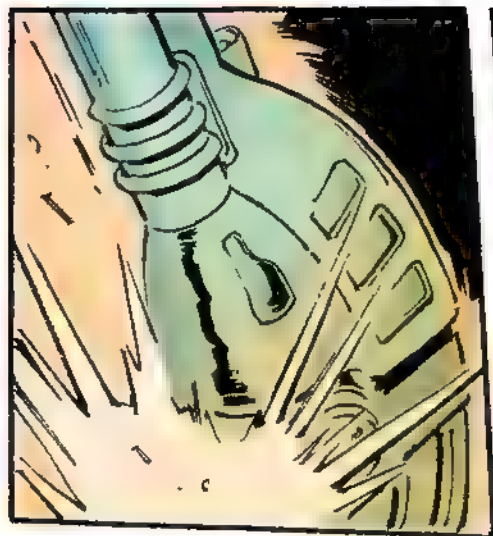
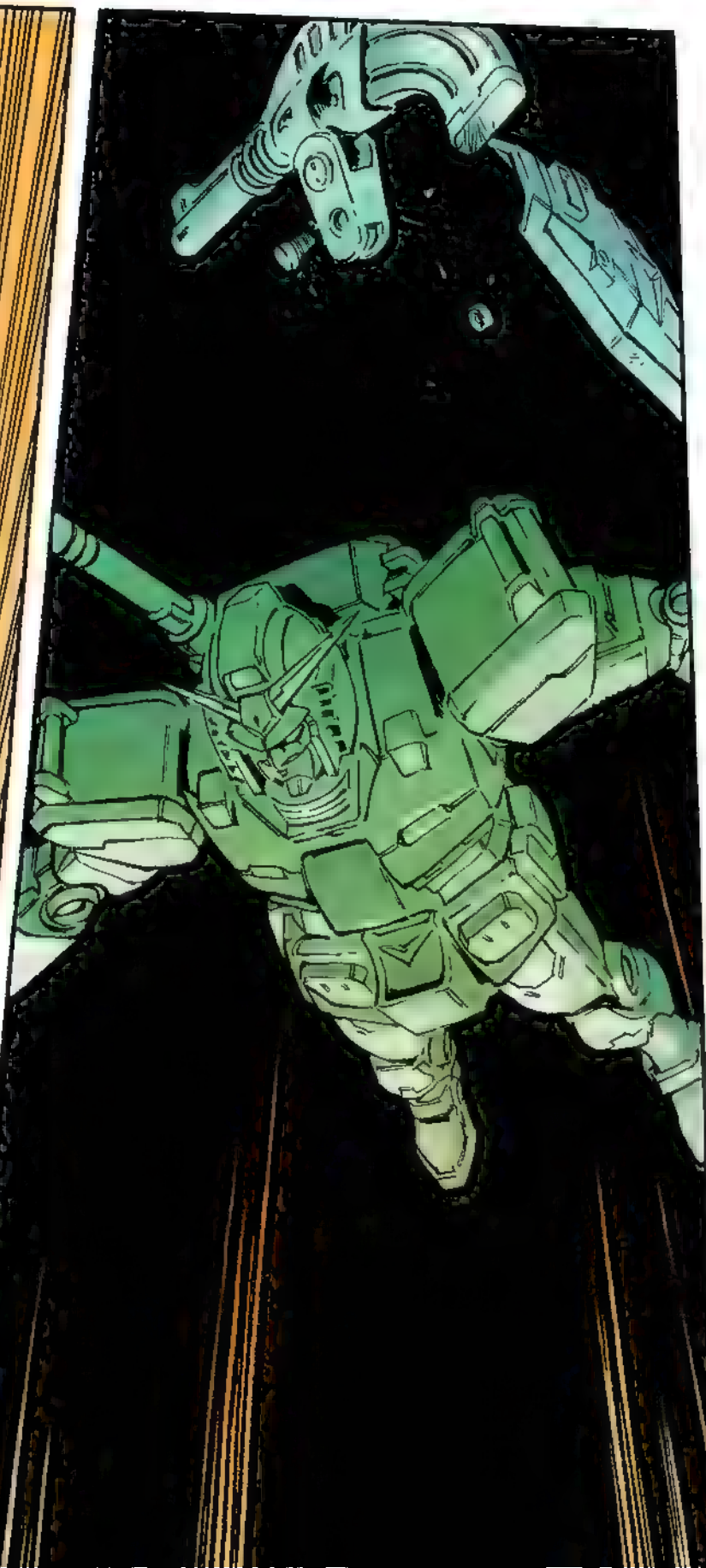
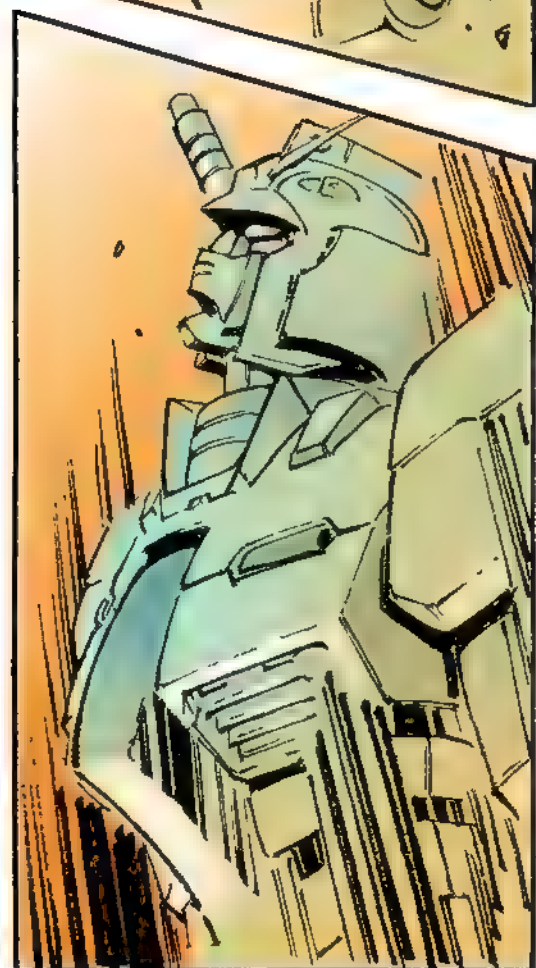
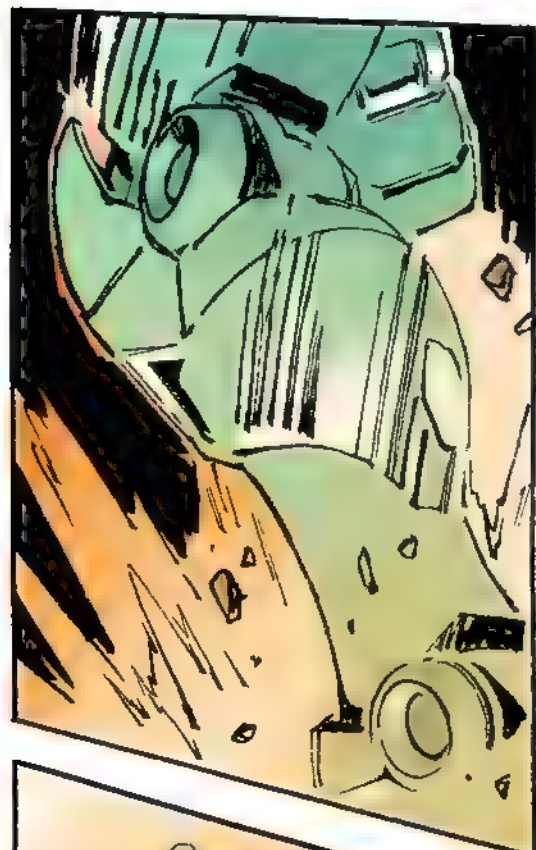
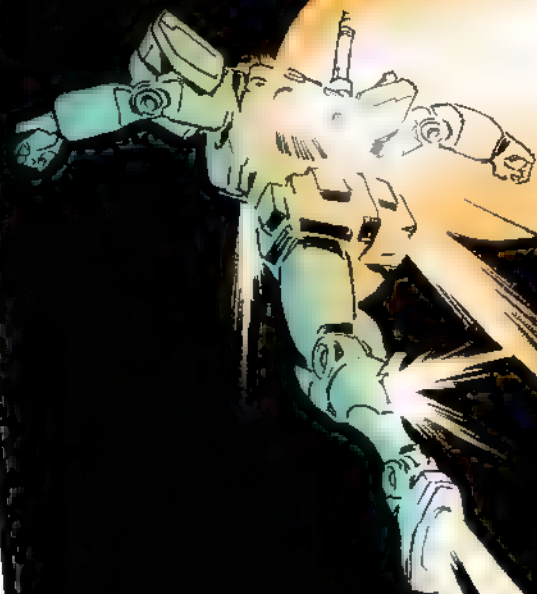
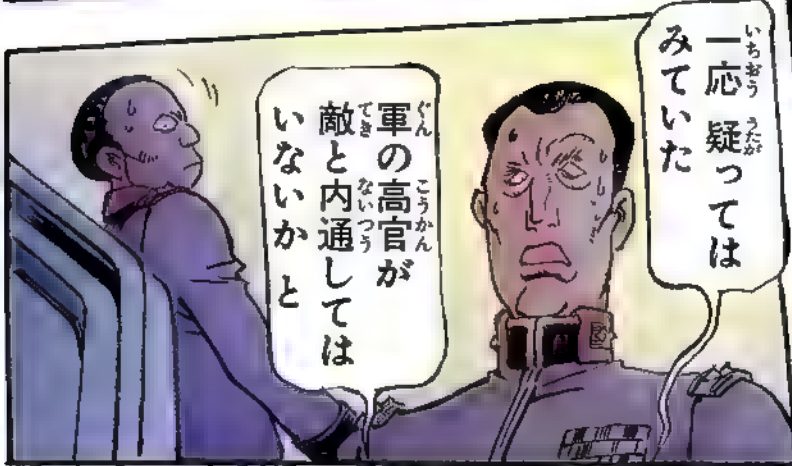
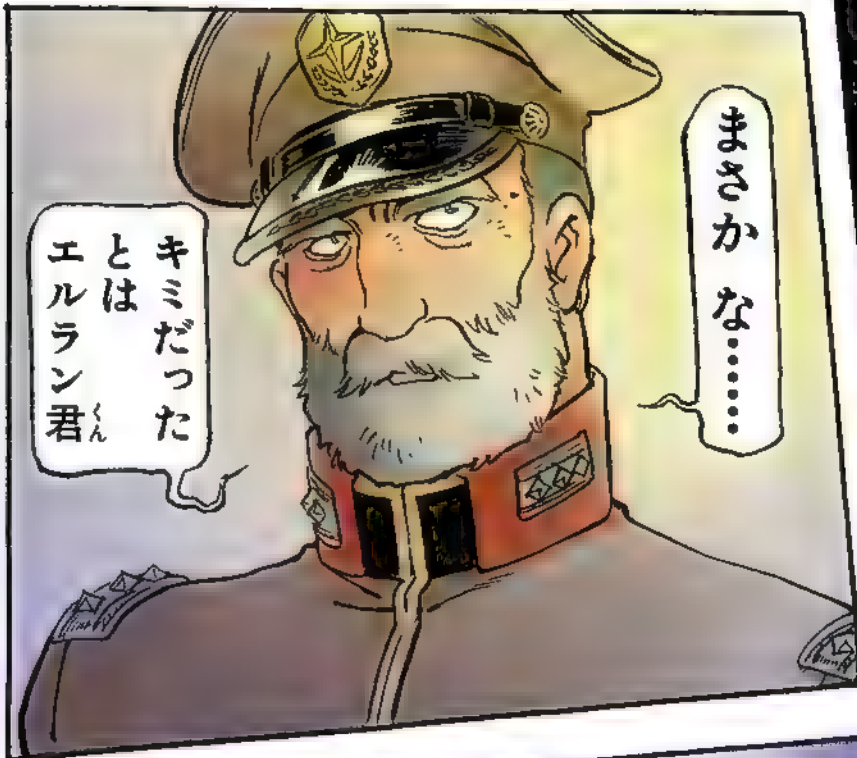
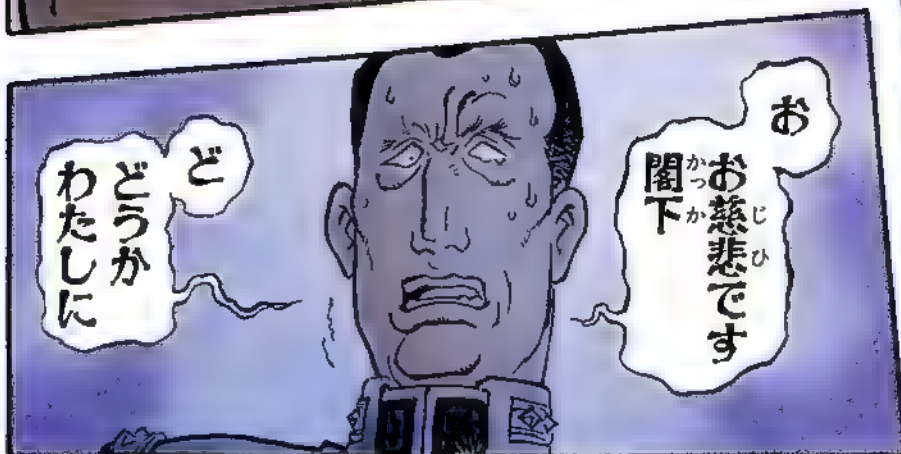
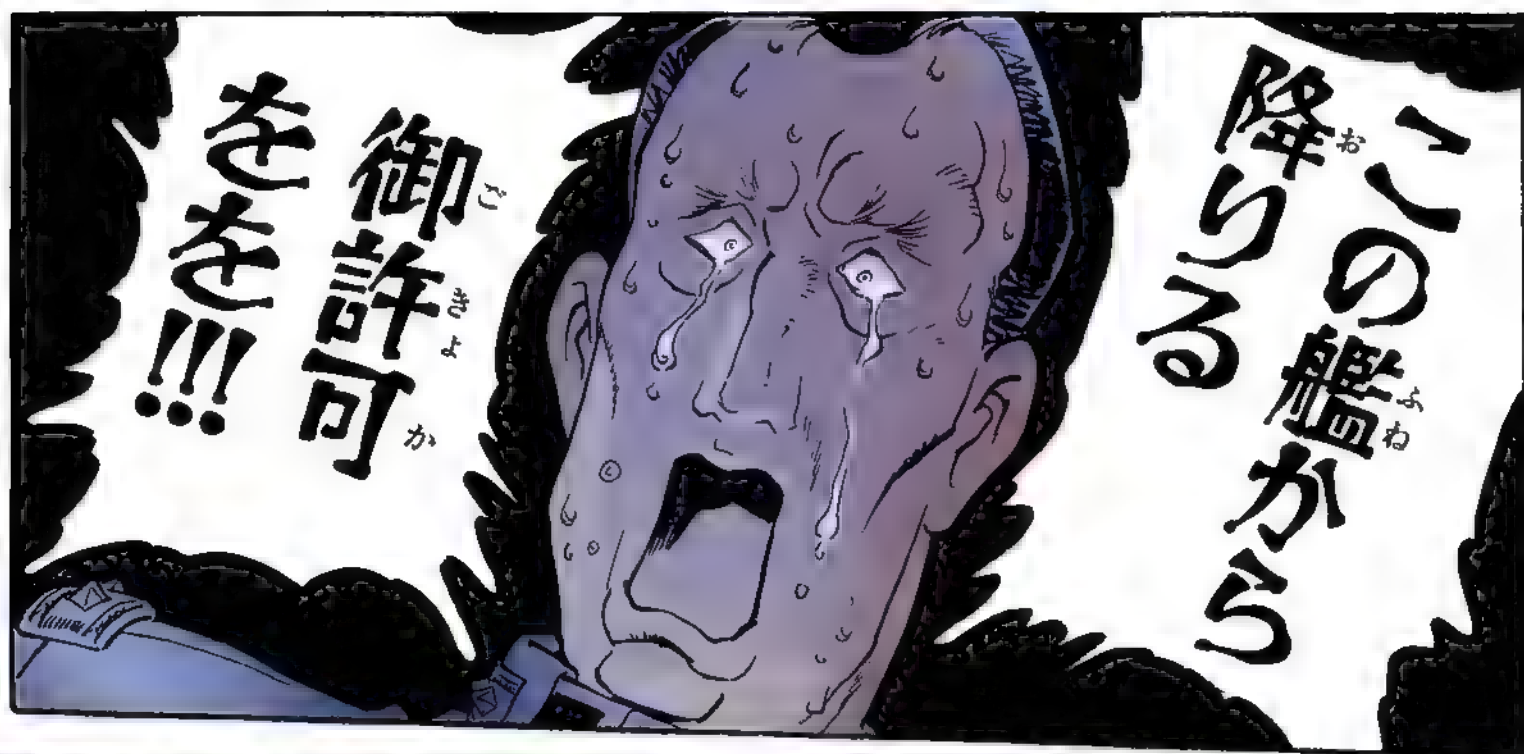
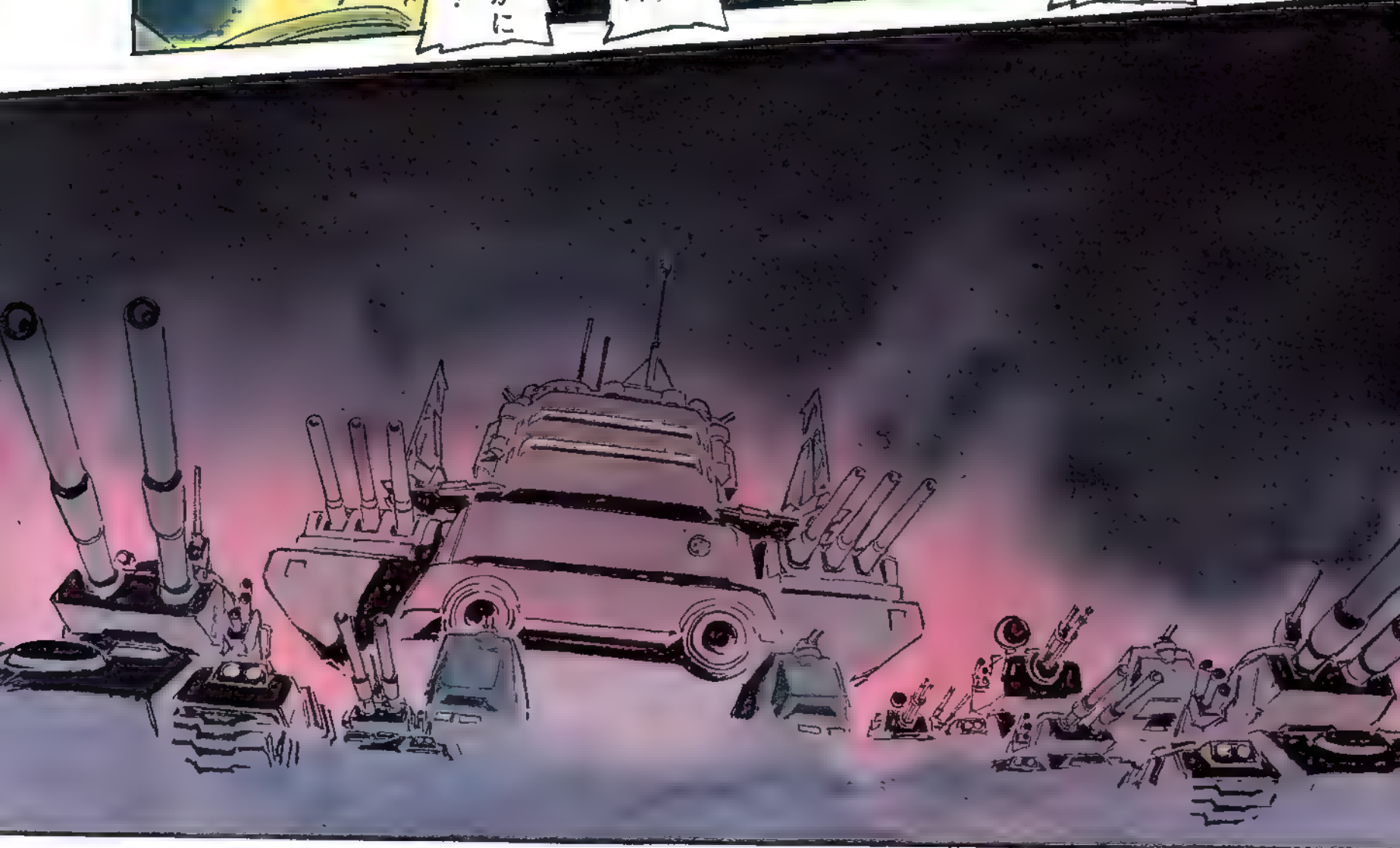
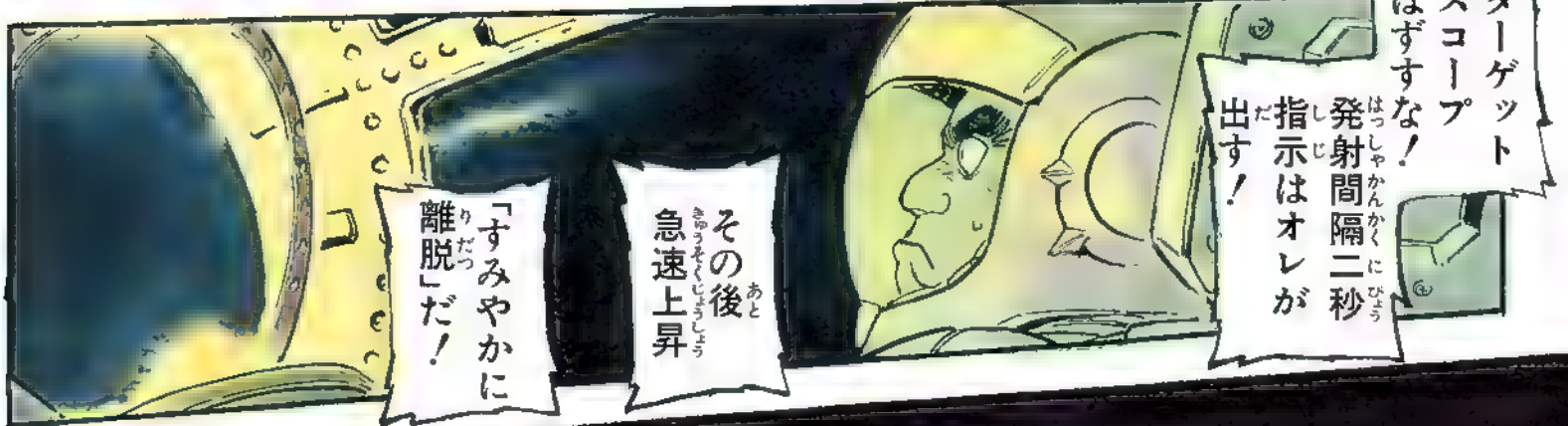
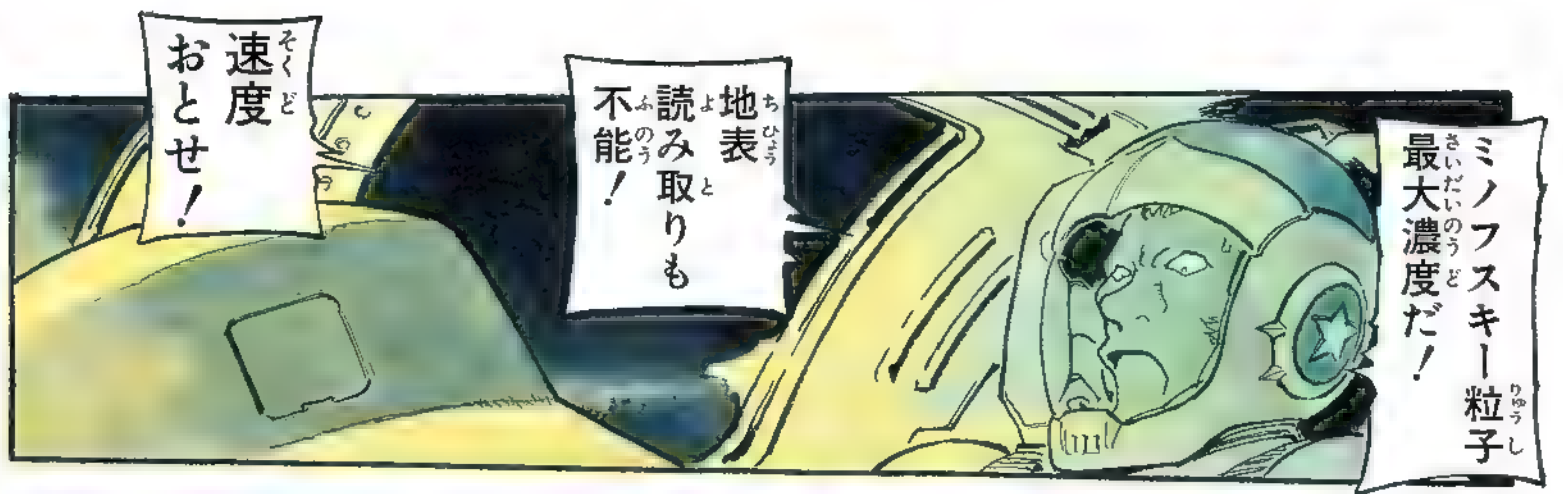
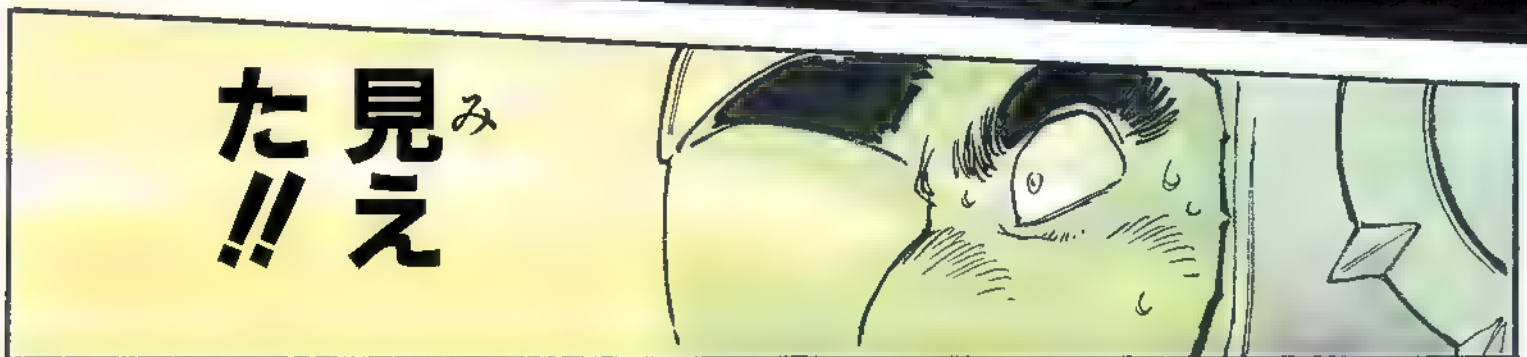
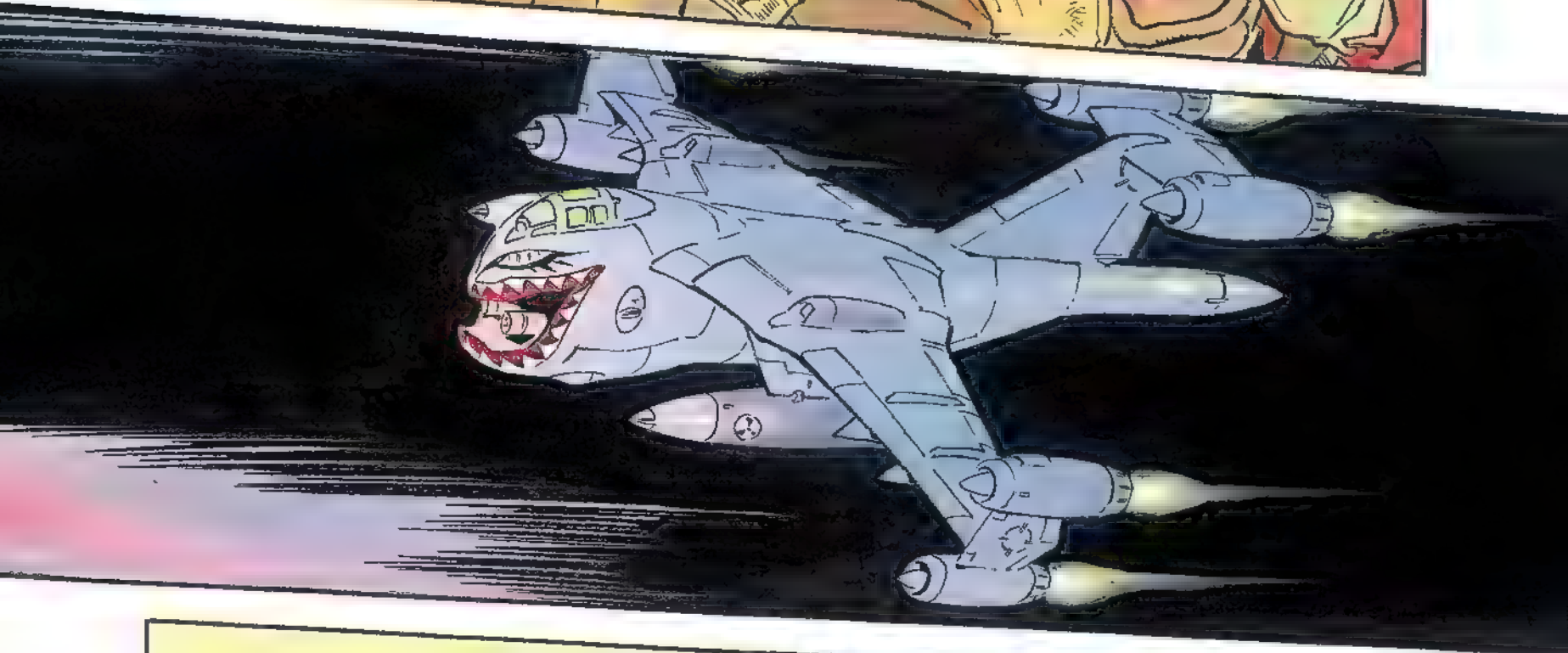
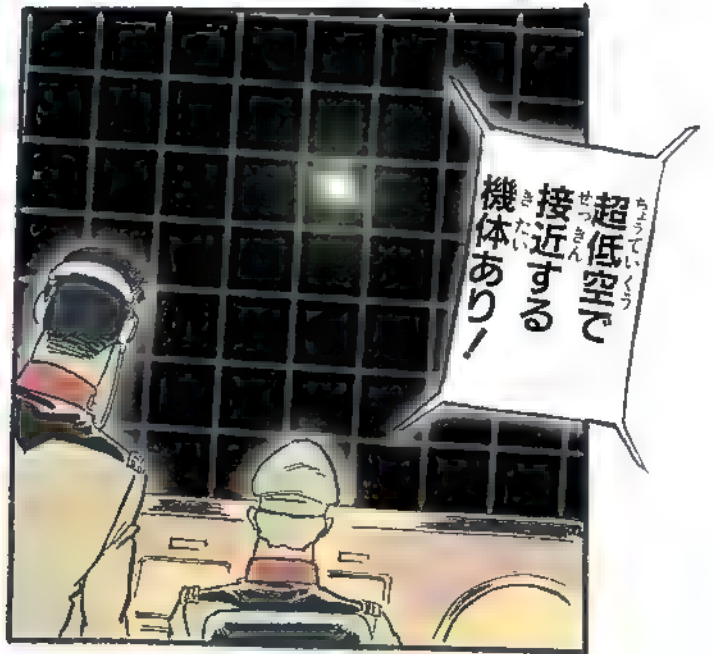
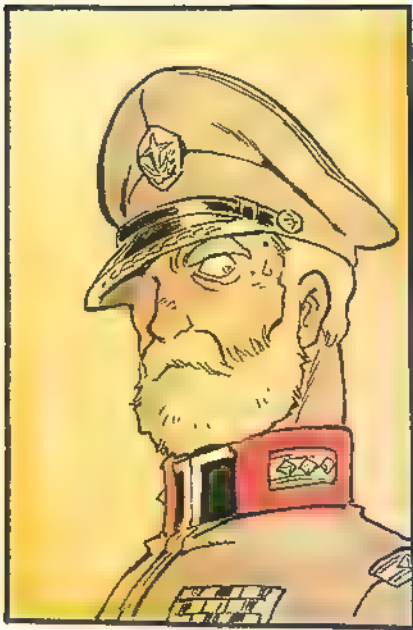
……

なんか言ってくださいよ!!

なんだ?
なんだ
これ

この邪悪な
向かってくるもの!!!

?
いま着地したのはあの…
『白いヤツ』じゃなかったのか?!

アムロが！変な方向へ行きます!!
あいつ!!
逃げたのか?!
また?!
呼びもどせ！
早く!!
アムロ！アムロ!!
どこへ行くの?! 戻って!!
こらーーーっ
アムローっ!!

タタン!!
ダメだ
こんなフル装備じゃ
距離が出ない
アムロ〜〜ッ

ジャブロー戦の頃からおかしいとは思っていた
機密の漏洩がはなはだしい
一応疑ってはみていた
軍の高官が敵と内通してはいないかと
まさかな……
キミだったとはエルラン君
お
お慈悲です閣下
ど
どうかわたしに

この艦から降りる御許可を!!!

―オデッサ編・後―
SECTION XI

ミノフスキー粒子最大濃度だ！
地表読み取りも不能！
速度おとせ！
そろそろ視認できる距離だ
前方注視しろ!!
ターゲットスコープはずすな！
発射間隔二秒指示はオレが出す！
その後急速上昇
「すみやかに離脱」だ！

お
超低空で接近する機体あり！
ダメだ!!
もおお助からない!!!
見えた!!

デカイ(ビッグトレイ)のが!!

その周辺(まわり)に

車輌(しゃりょう)の大部隊(だいぶたい)!!!

よおおおしっ!!

間にあった?!!
あれかっ?!

安全装置解除!!
投弾用意!!
わあっ
あっ

ゲっ
なんですか今の?!!
おまえは見るなあっ
ひたすら前を見てろ!!
照準をはずすな!!
ふわあああっ!!
発見されましたあっ
撃ってきまぁす!!
落ちろ!!!

か
核爆弾でしょ
まさまあ!!
少しぐらいハズレたって
馬鹿ものォ!!

軍法会議だぞ
こらあっ
しまった!!
間にあうか!?

これが爆弾なら
信管を殺るしか!!
軽々しくなあっ!?
"当たったらどうするんだあっ!!

もおひとっ!!
いけるかあっ!!

ジュダック中佐が逃亡しようとしている！
逃がすな!!
ううう…
裏切り者だ!!
拘束しろ!!
う……

ぶっ

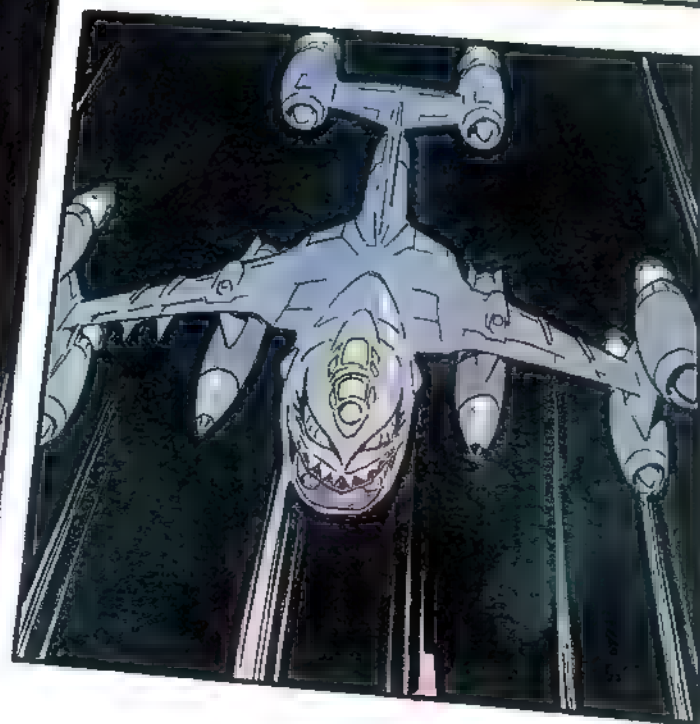
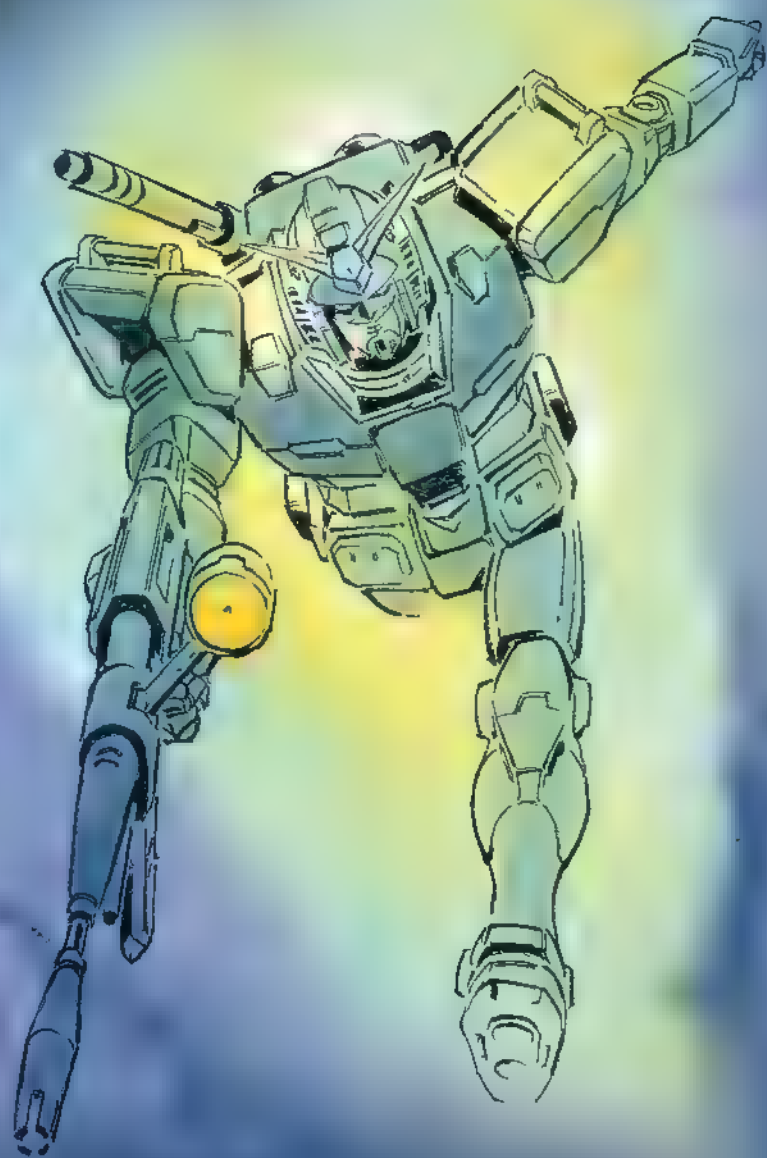
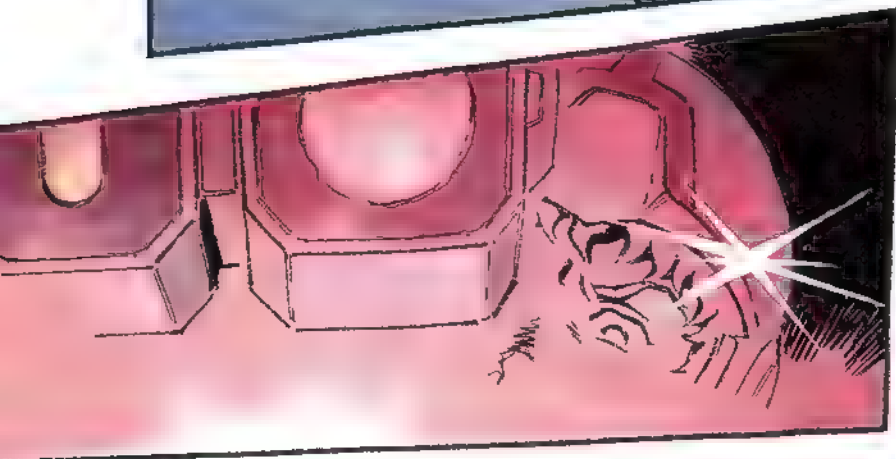
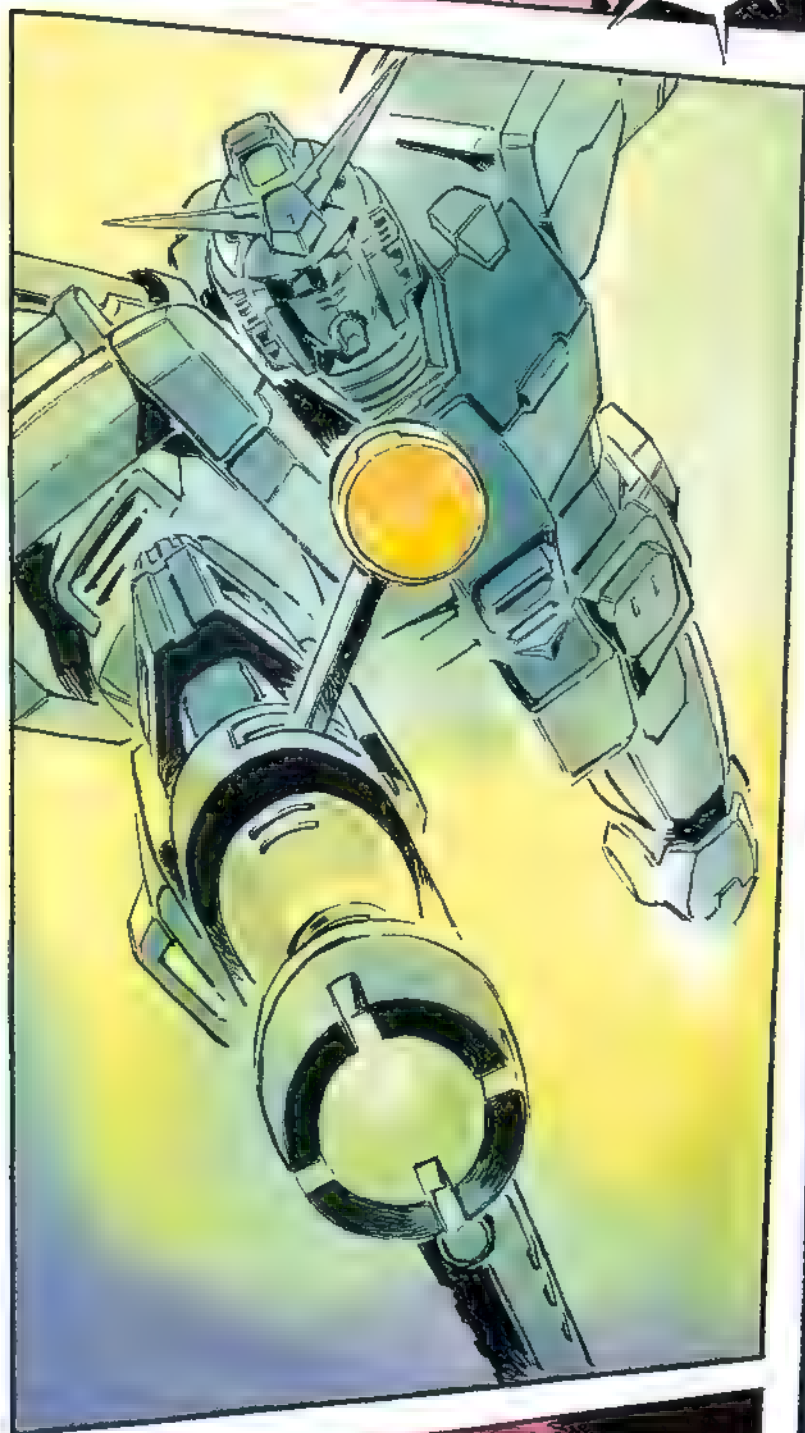
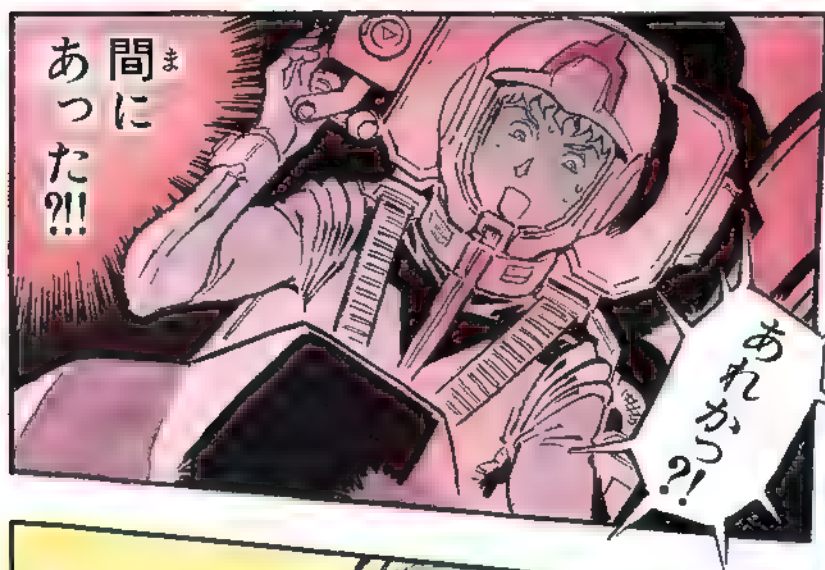
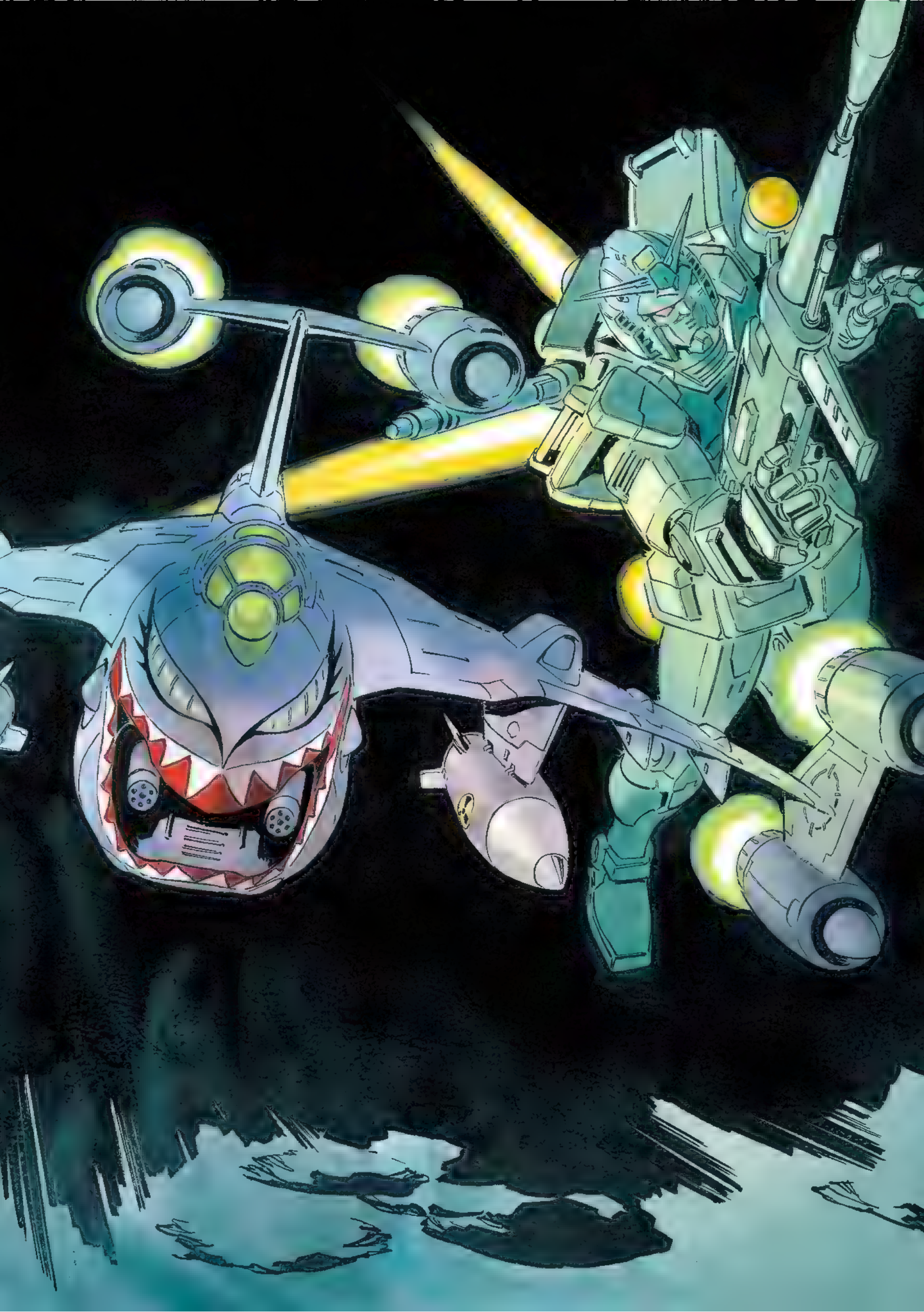
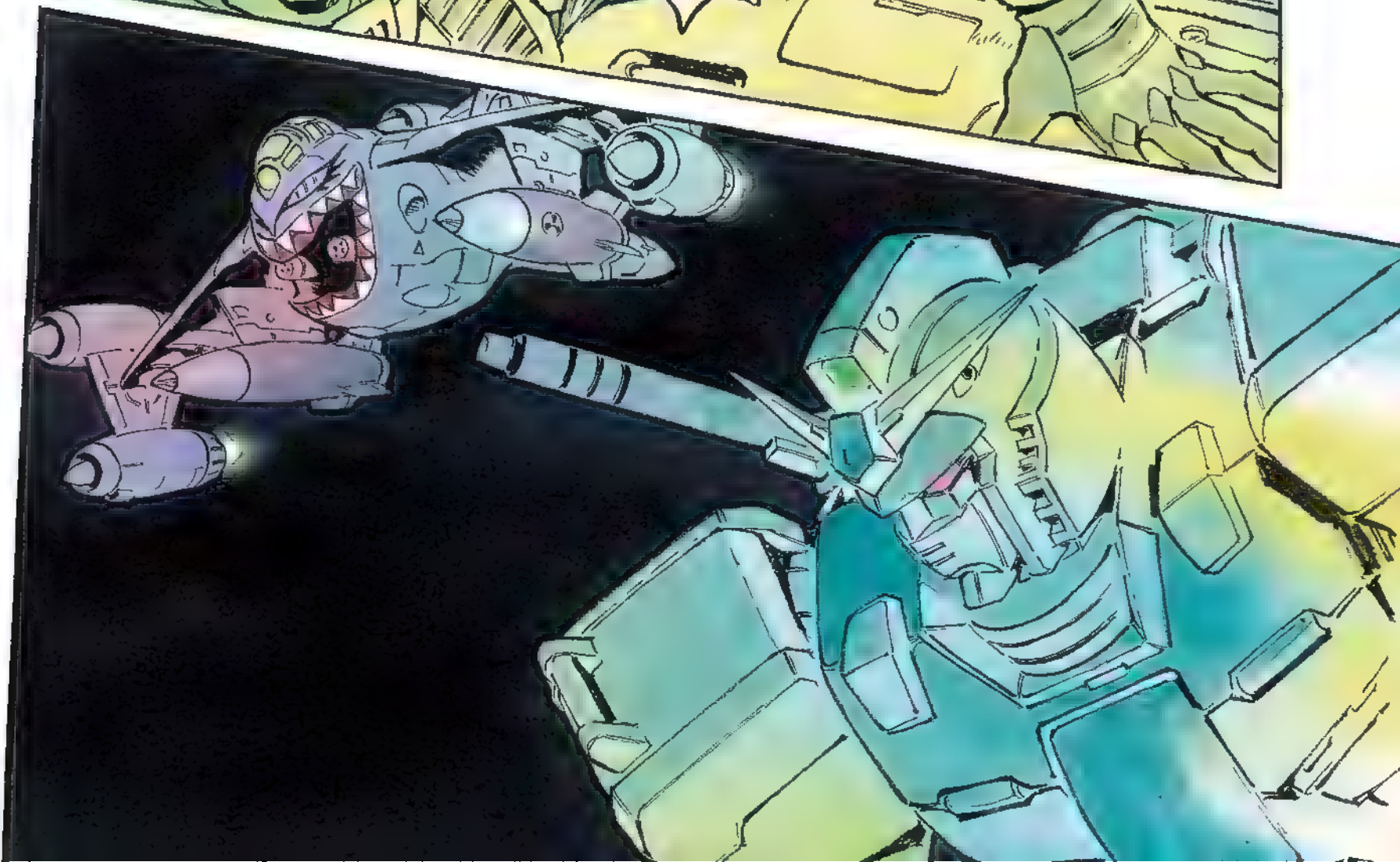
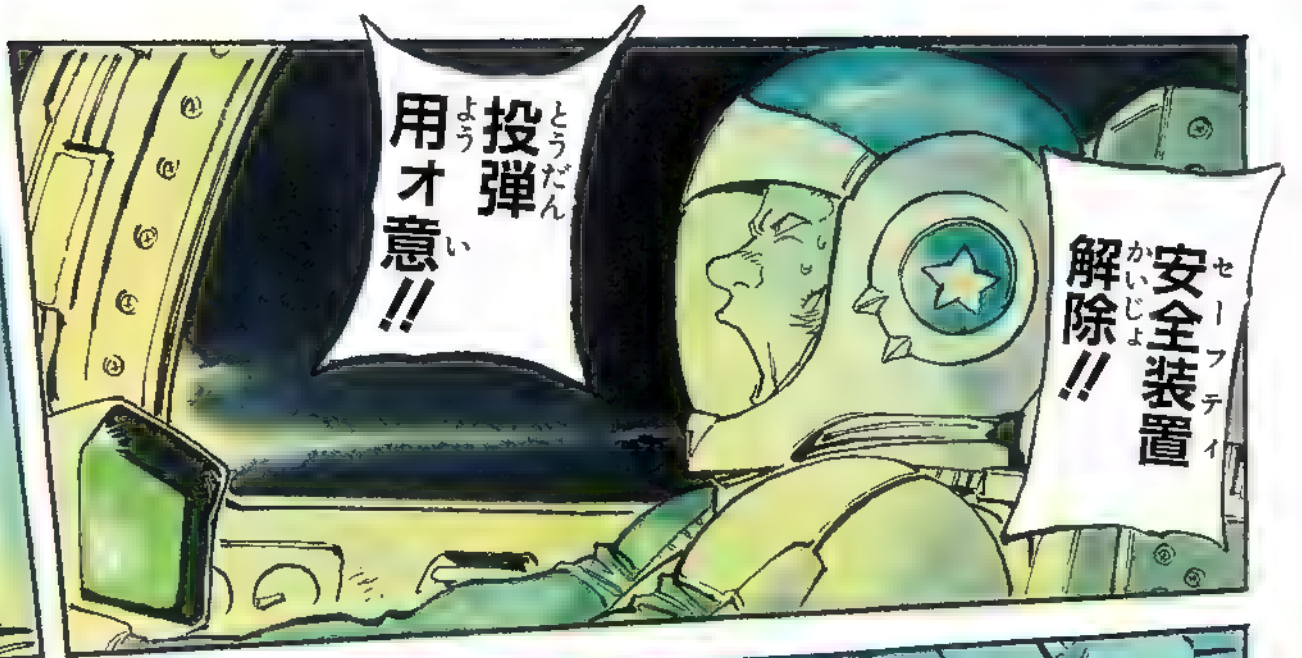
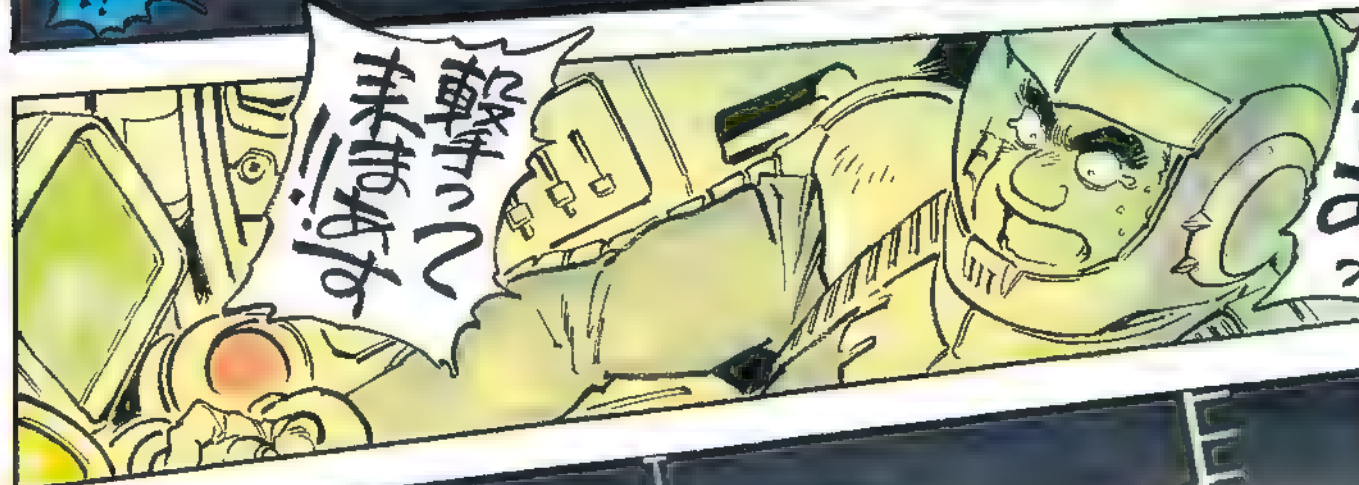
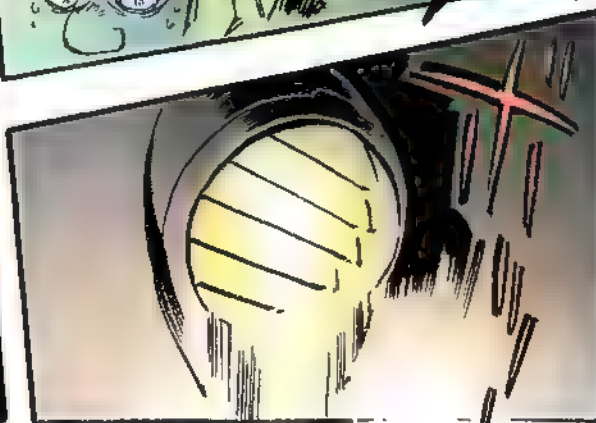
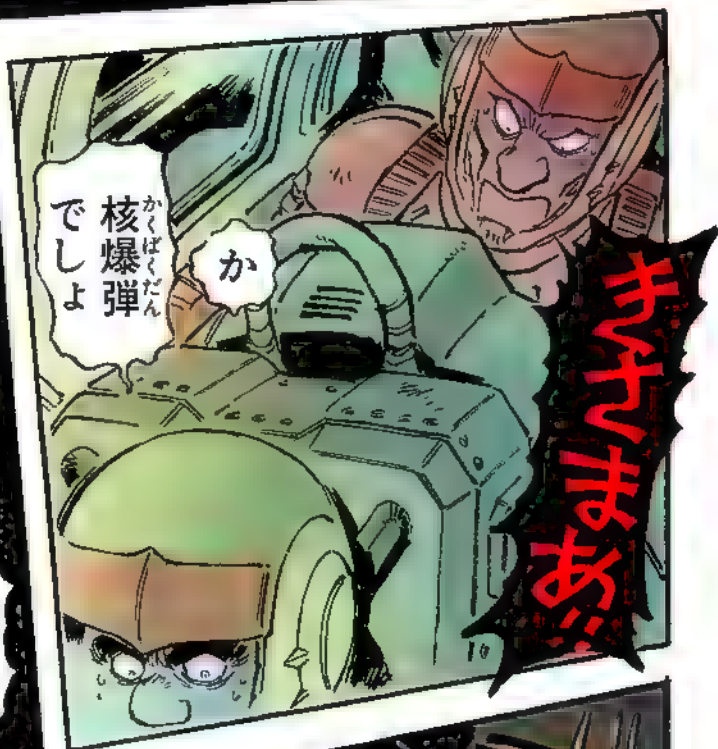
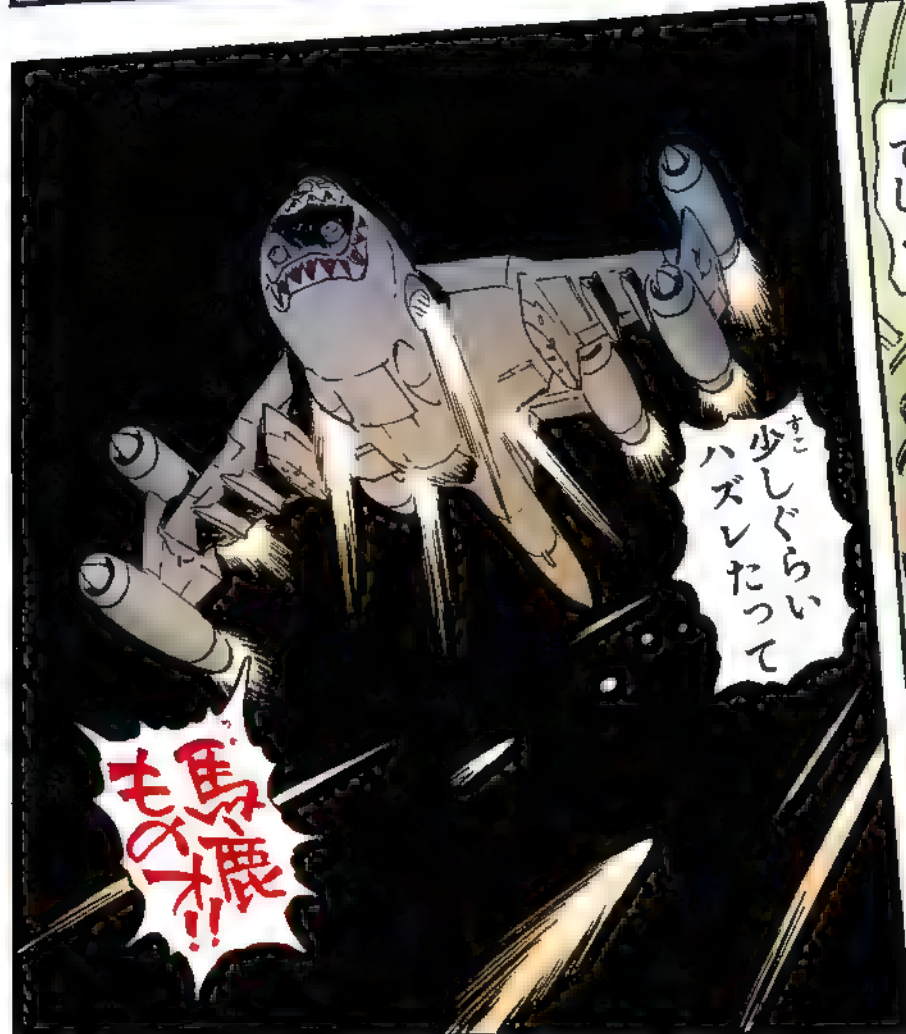
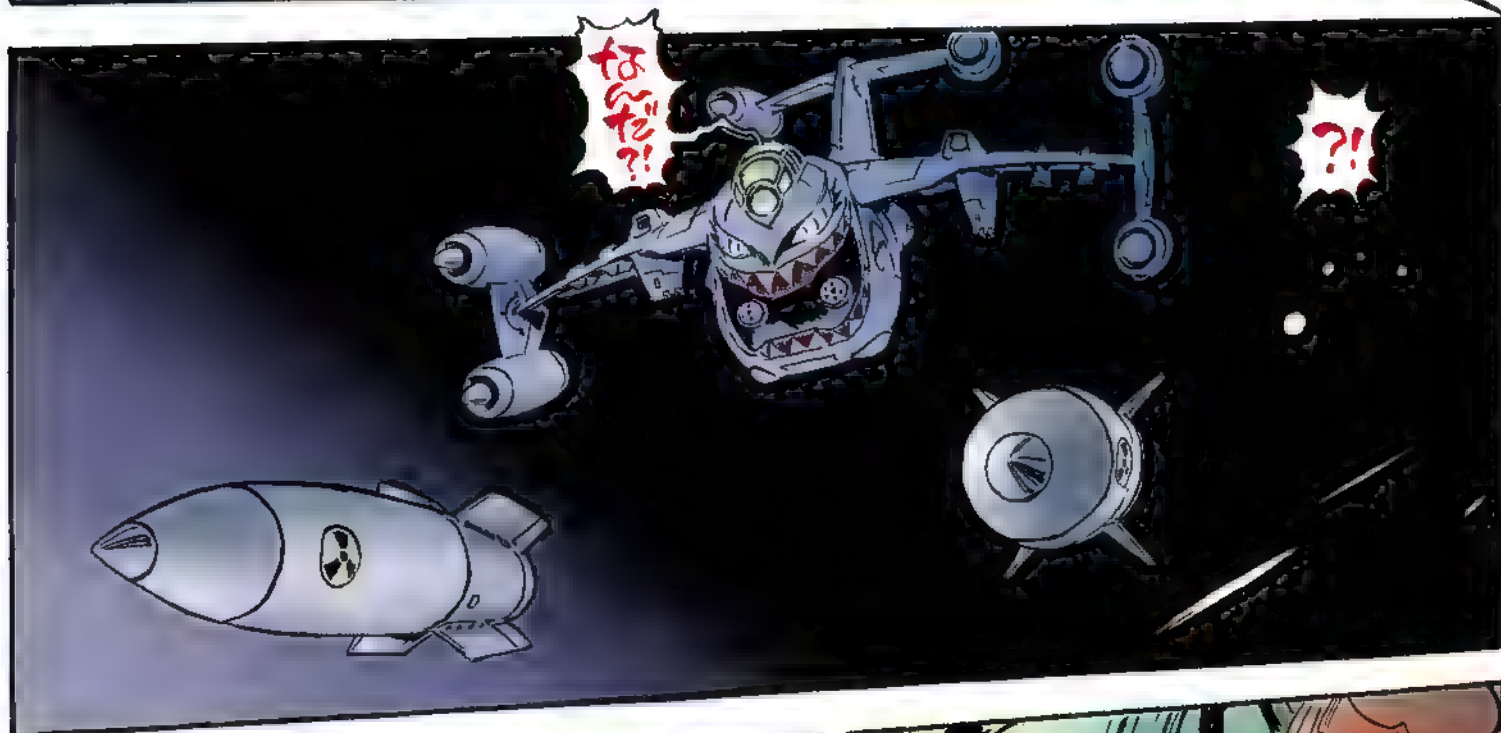
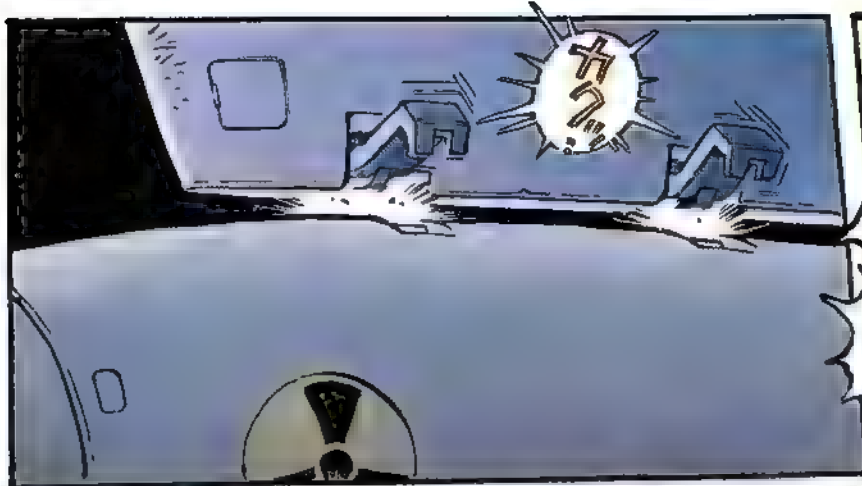
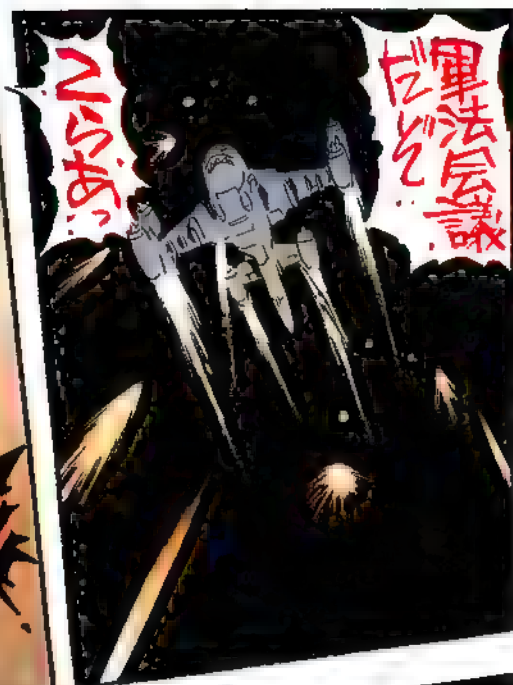
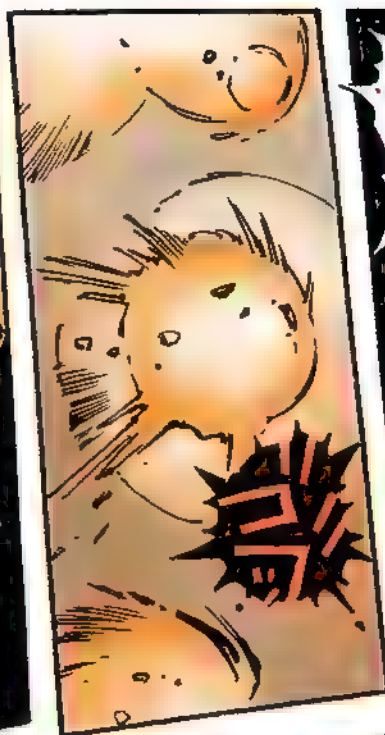
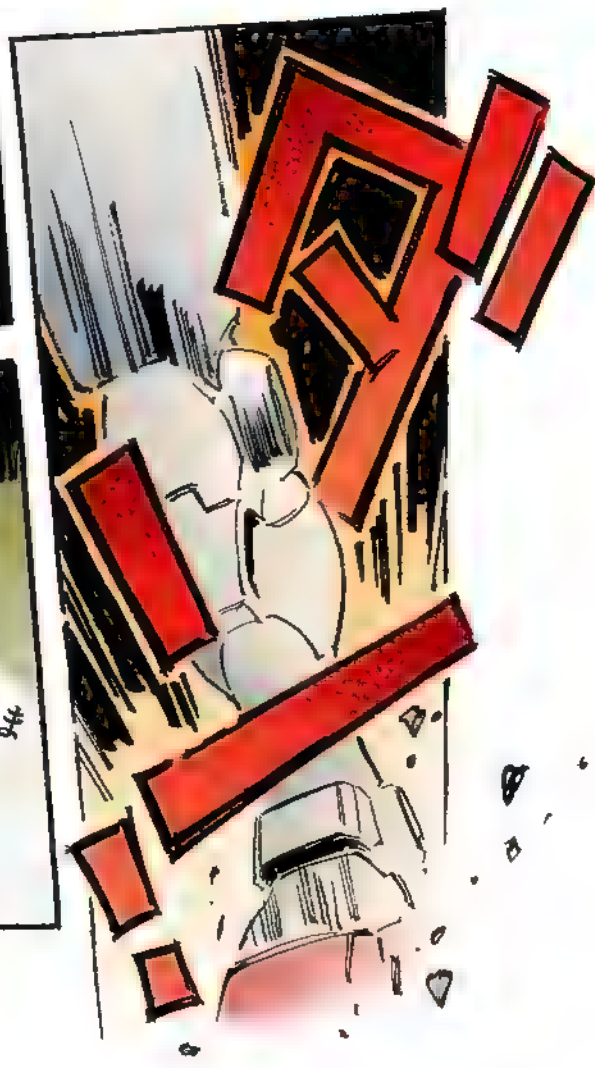
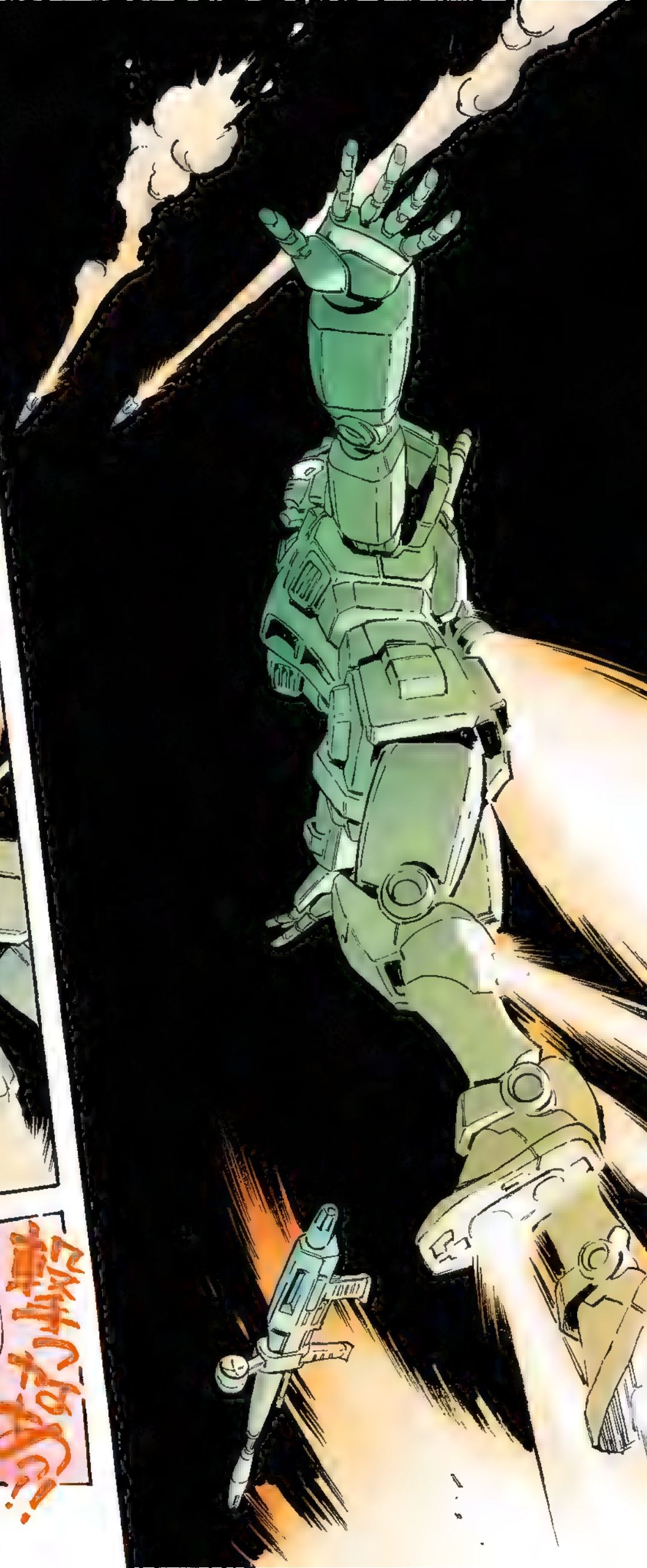
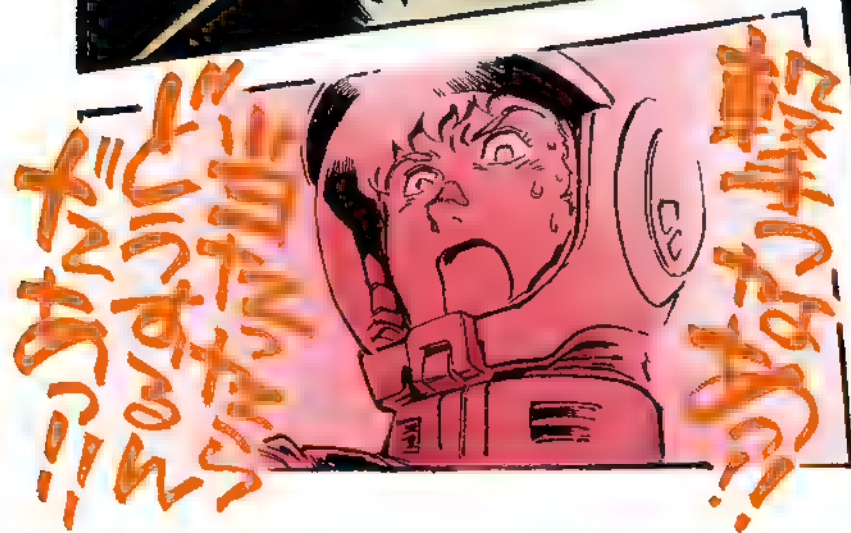
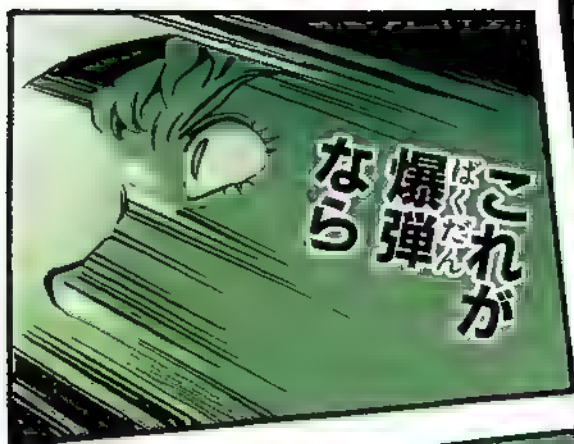
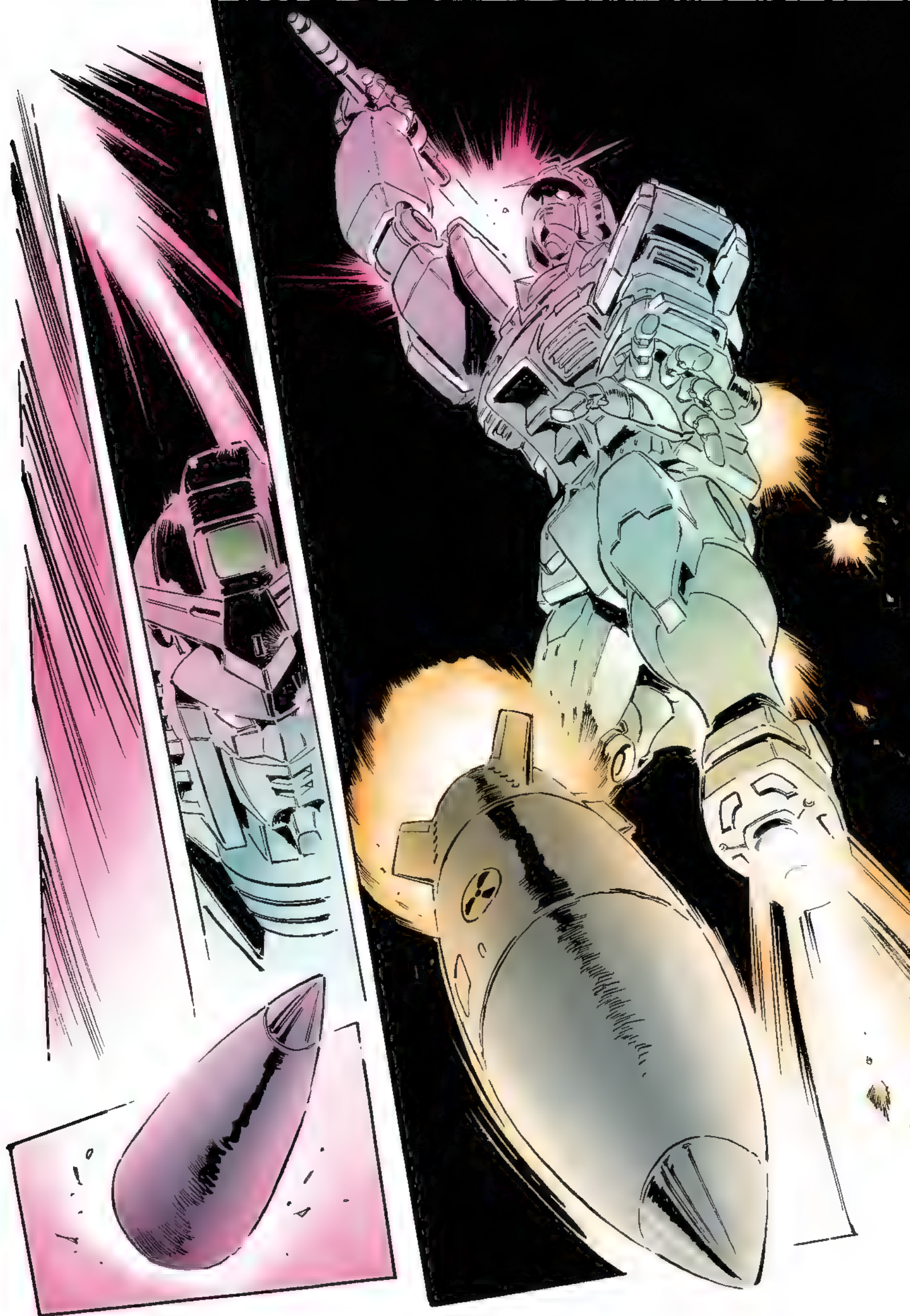
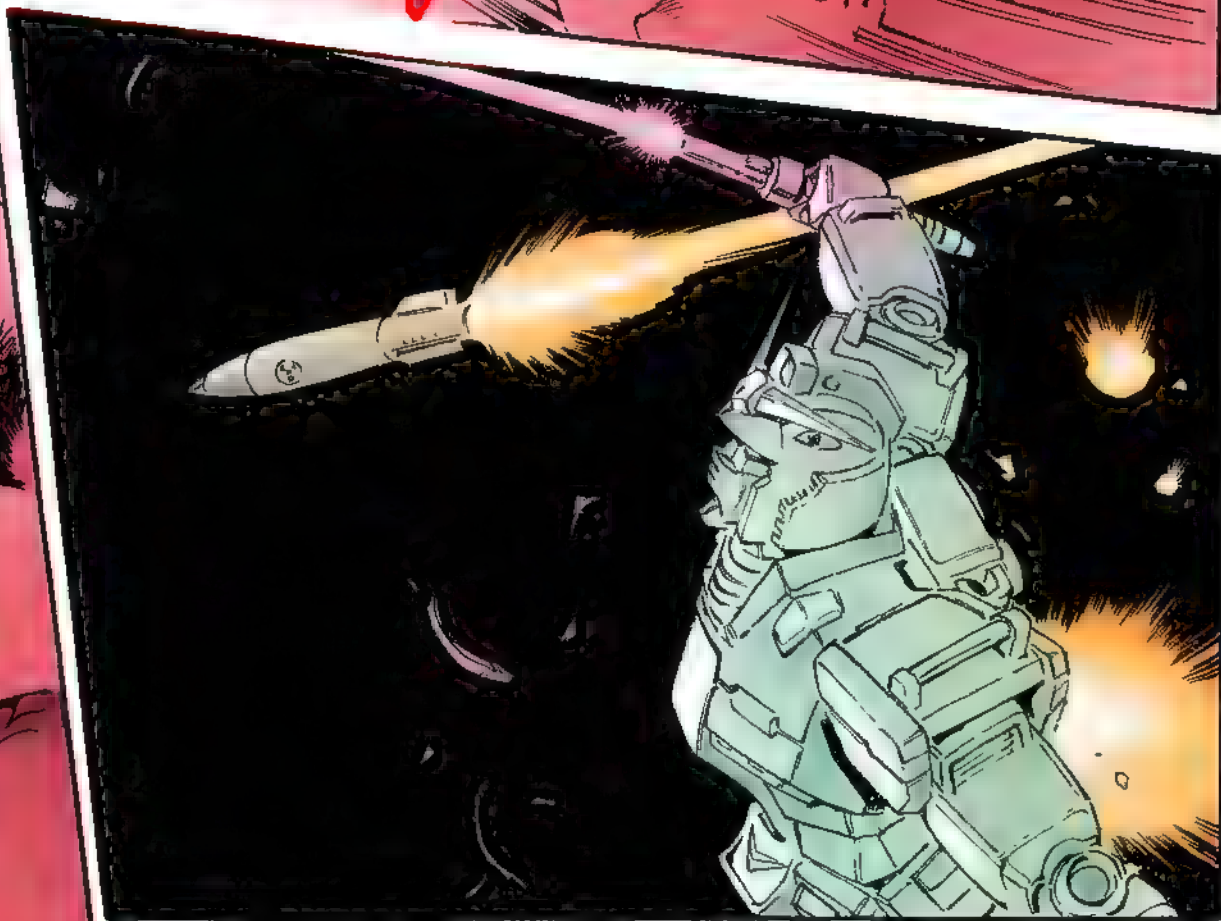
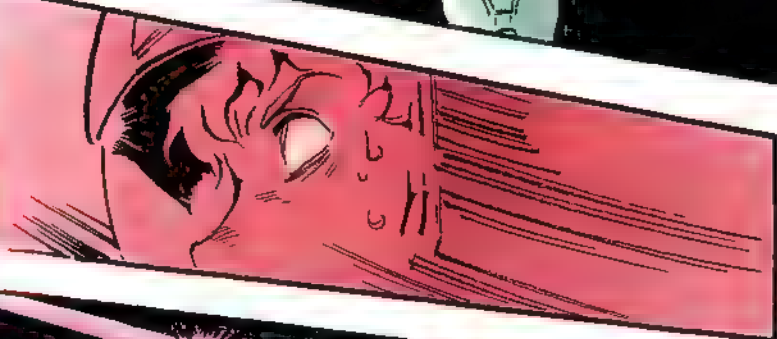
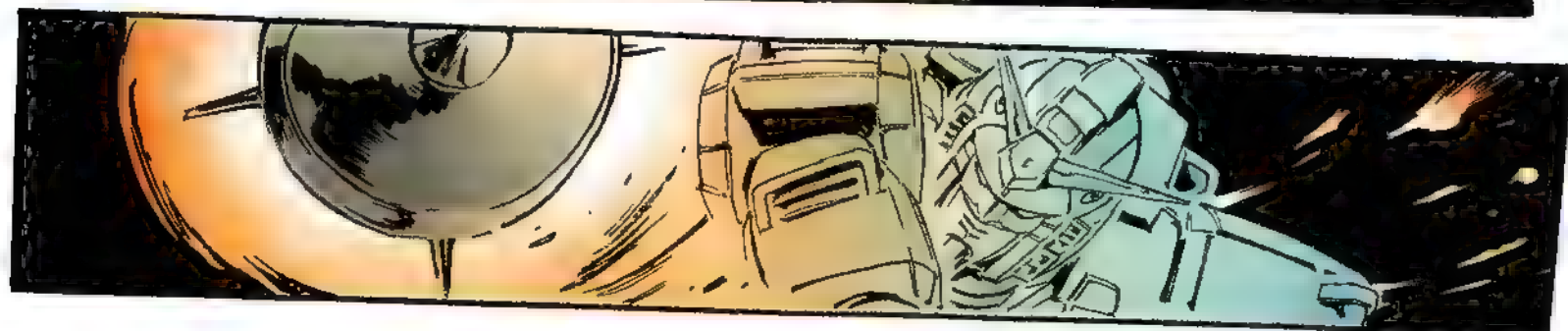
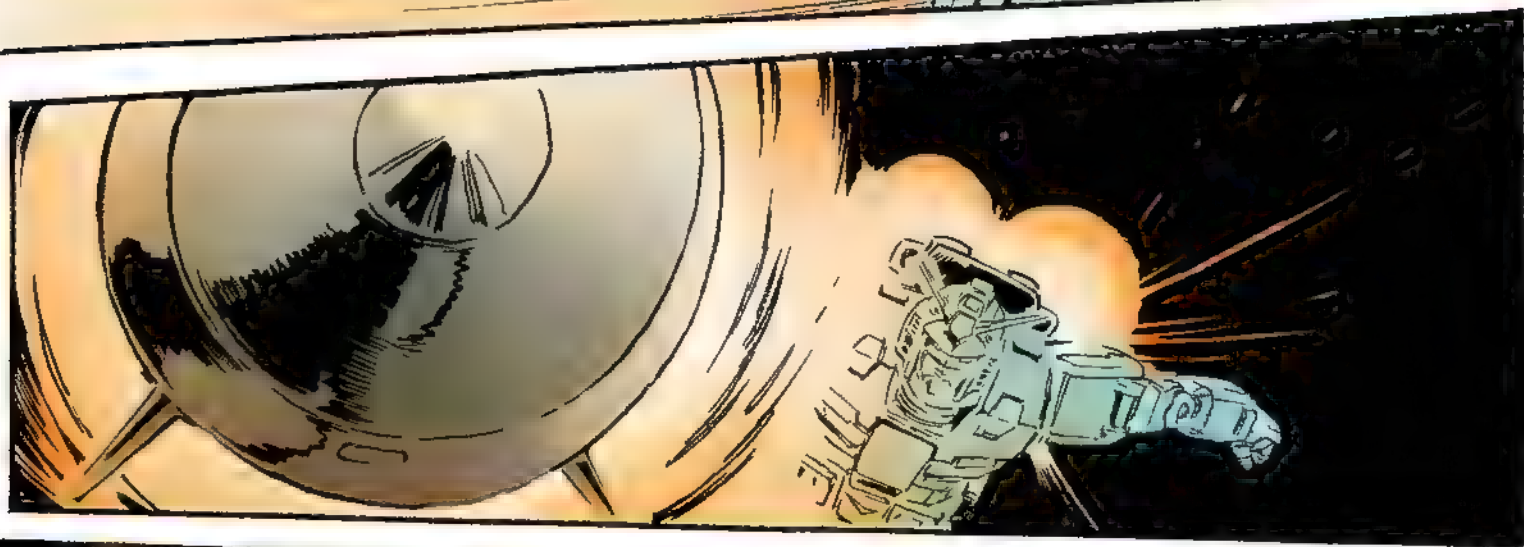
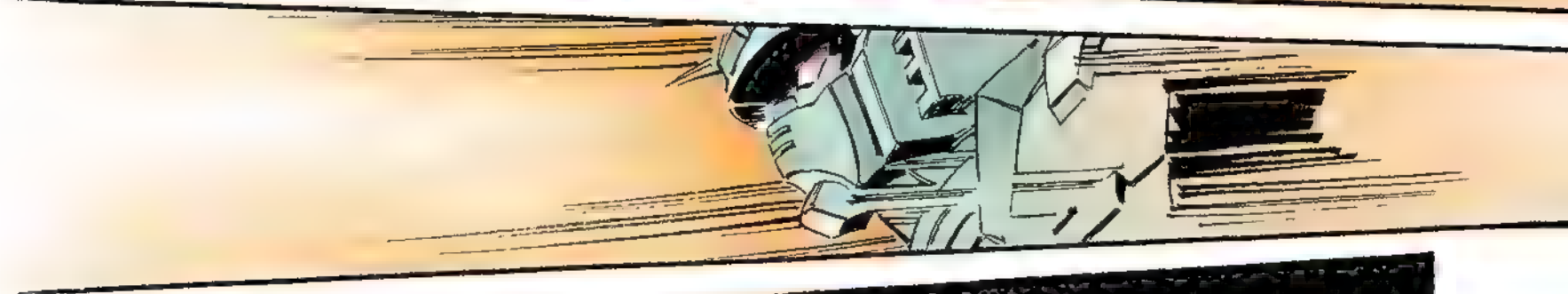
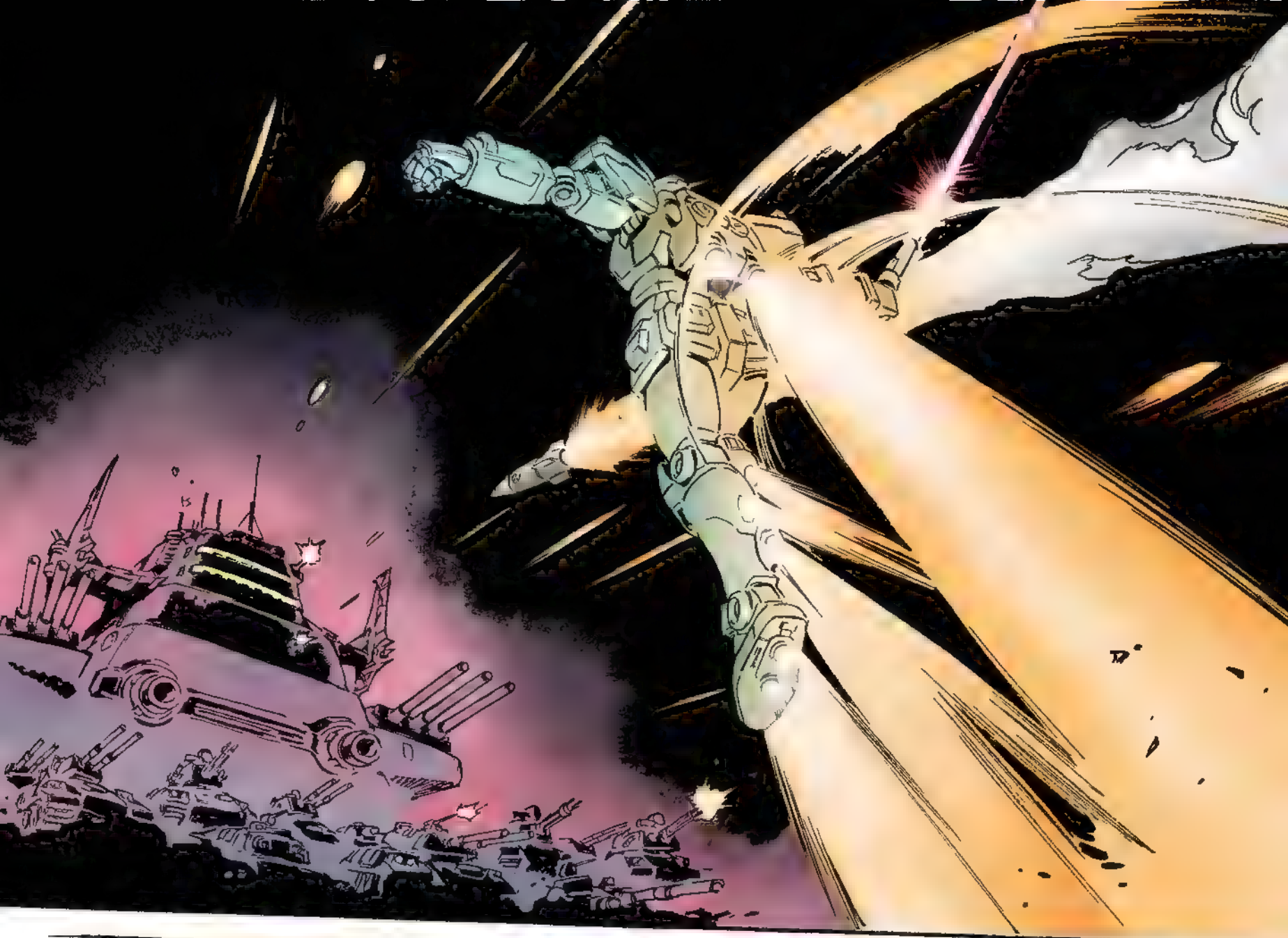
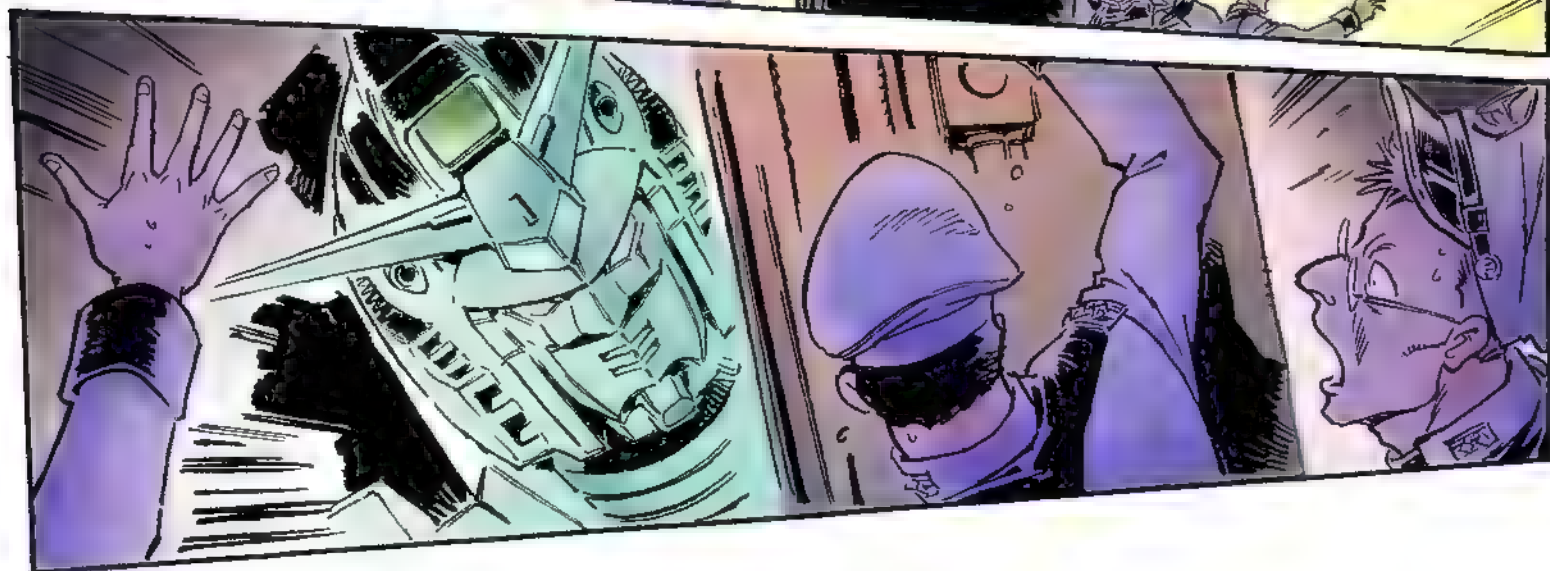
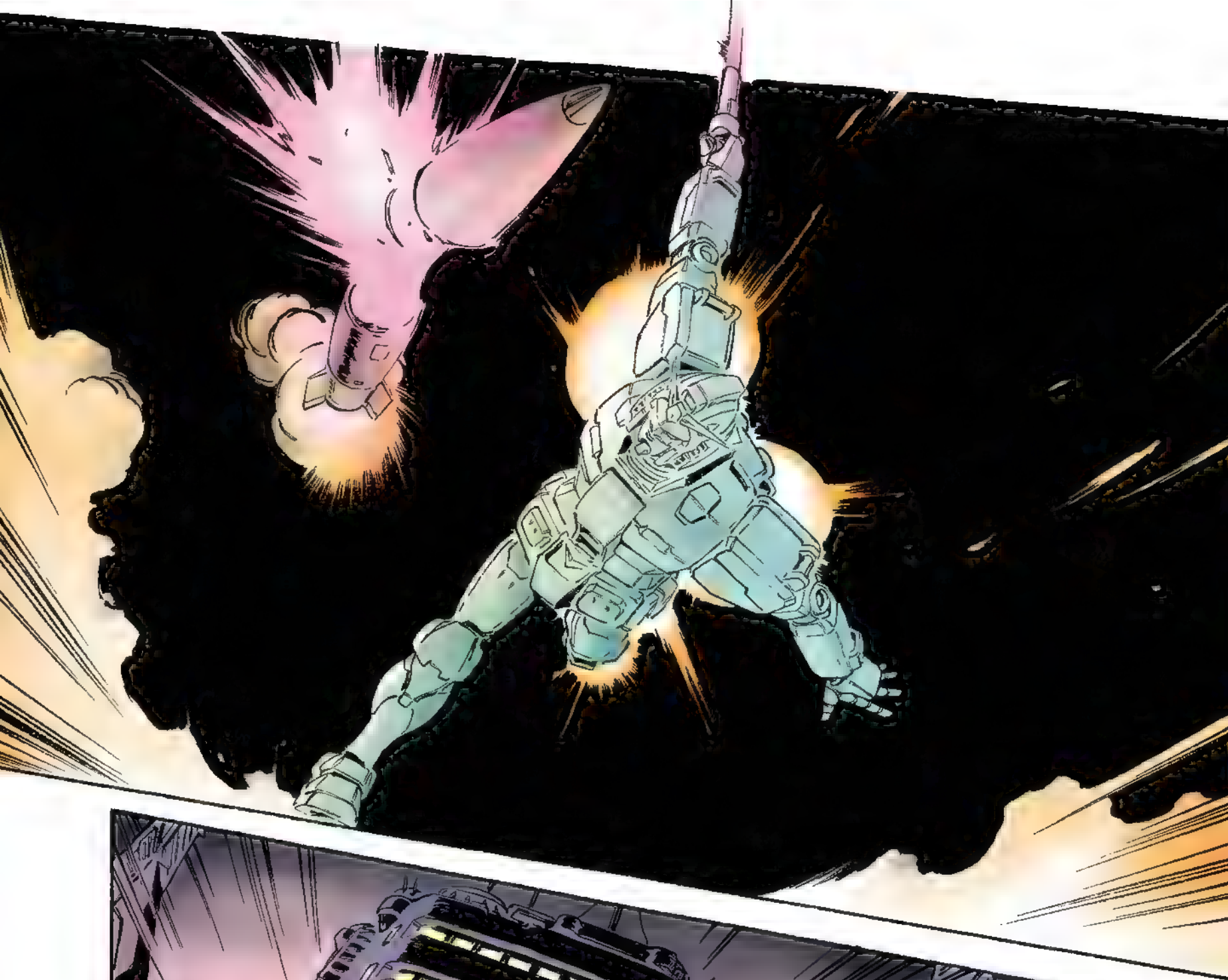
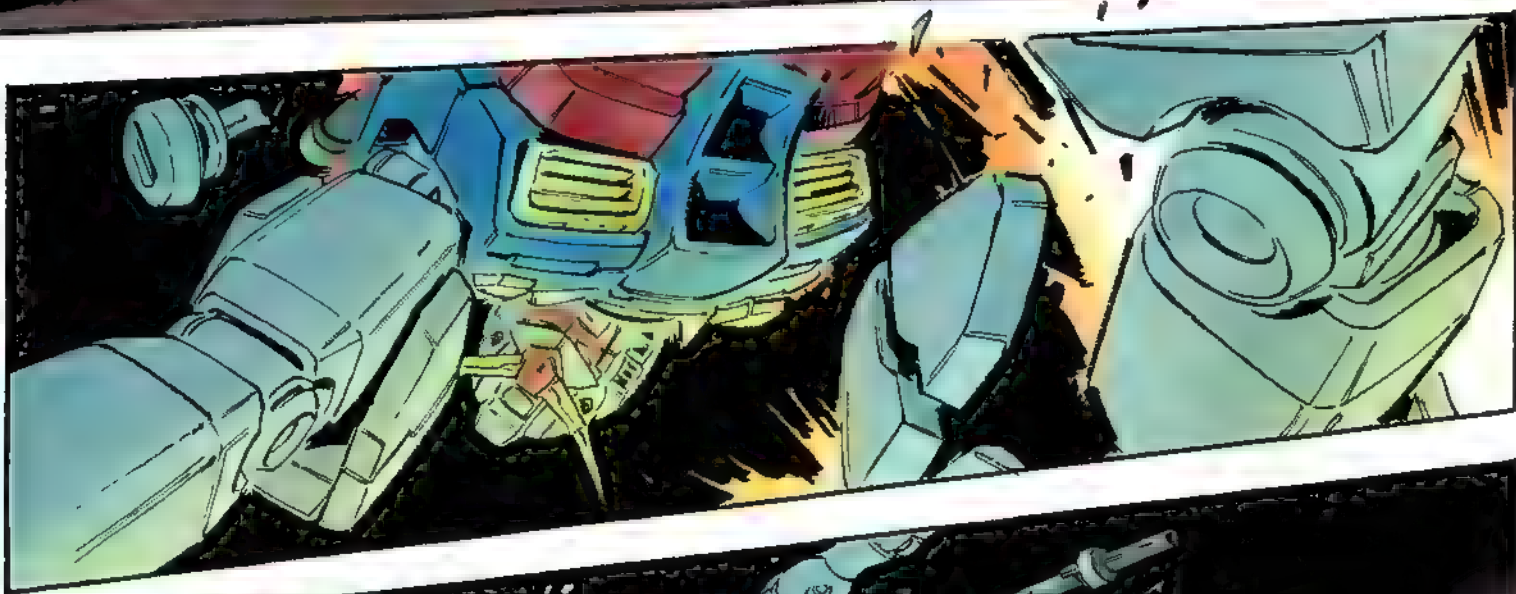
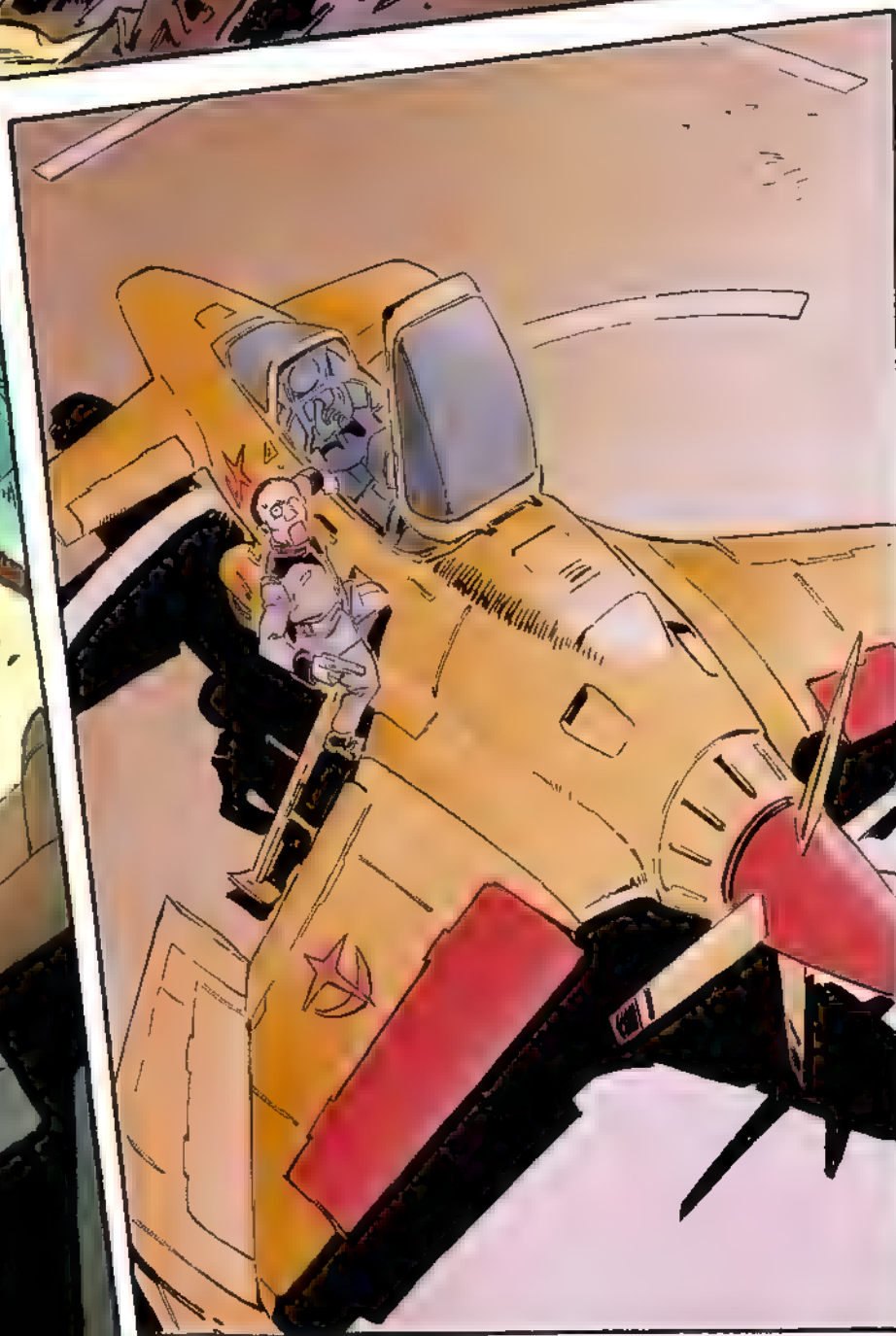
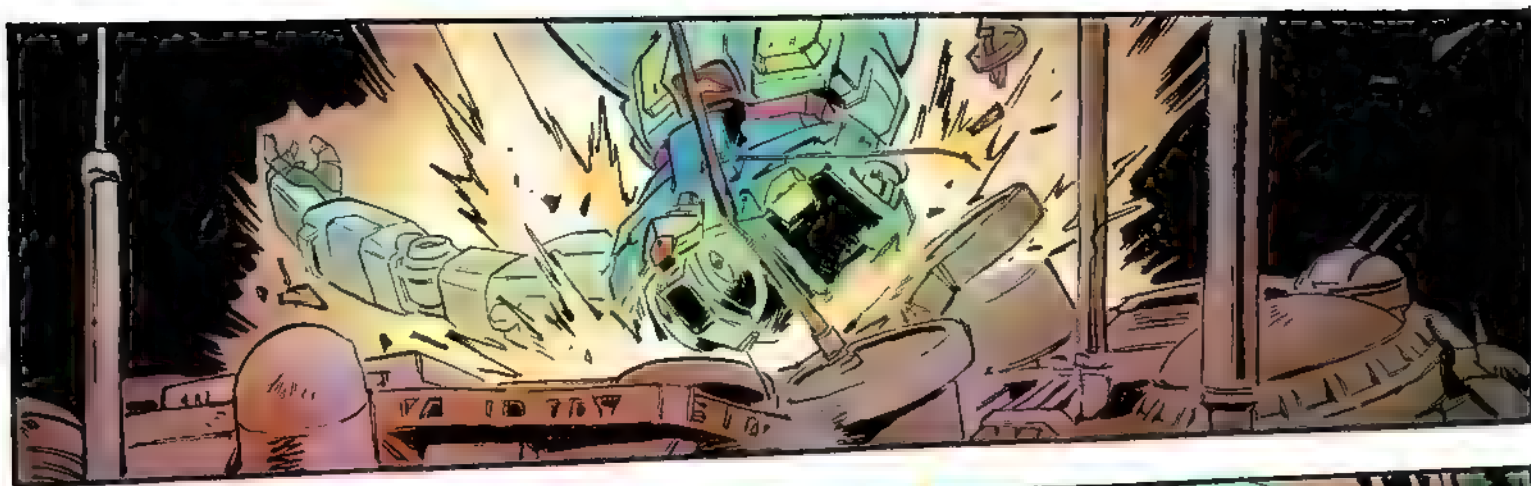
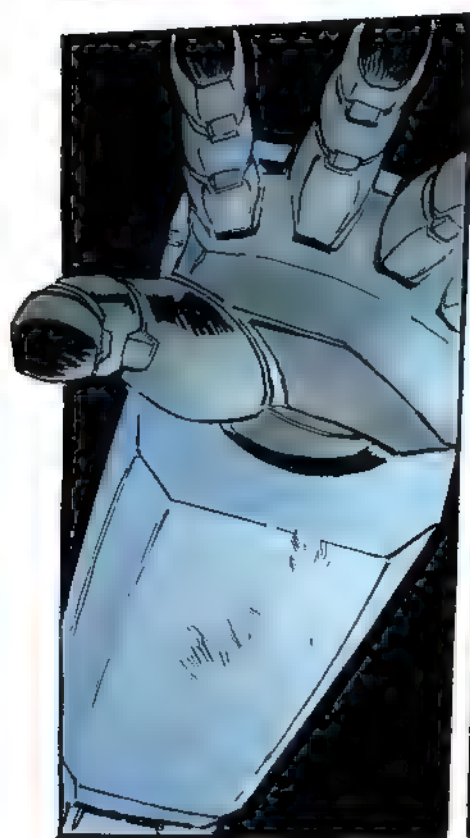
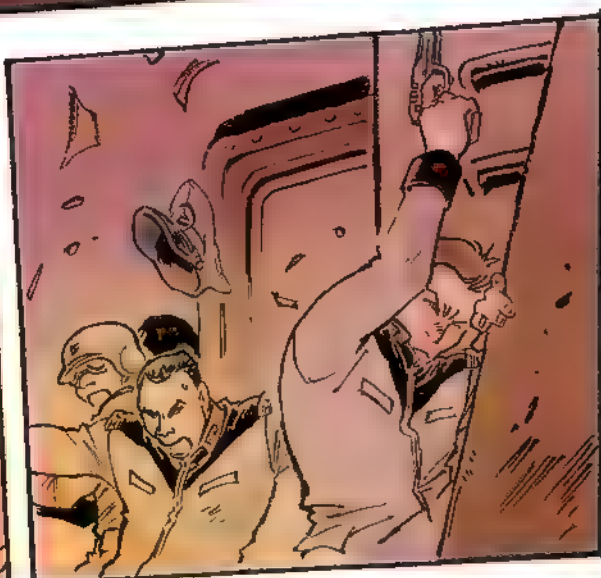
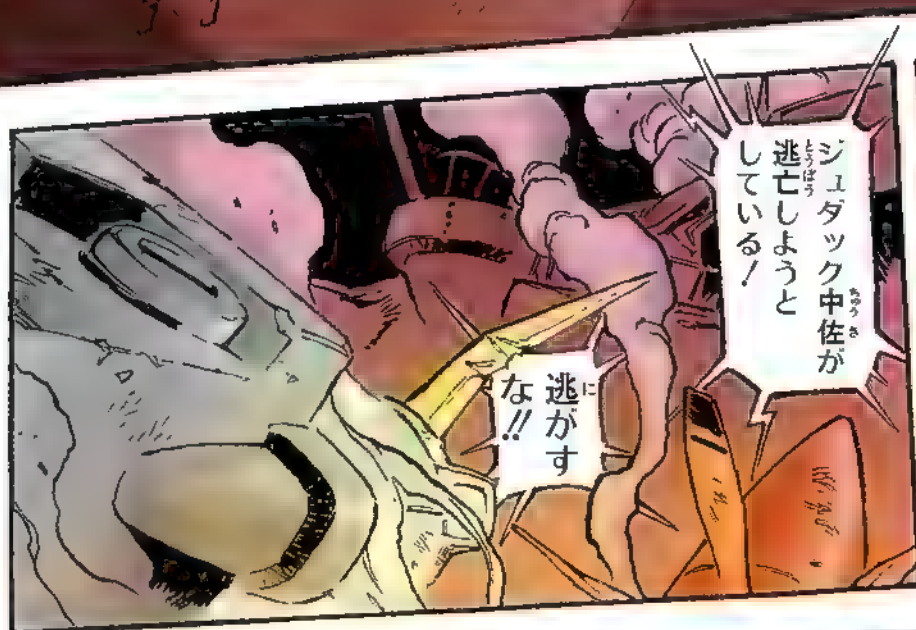
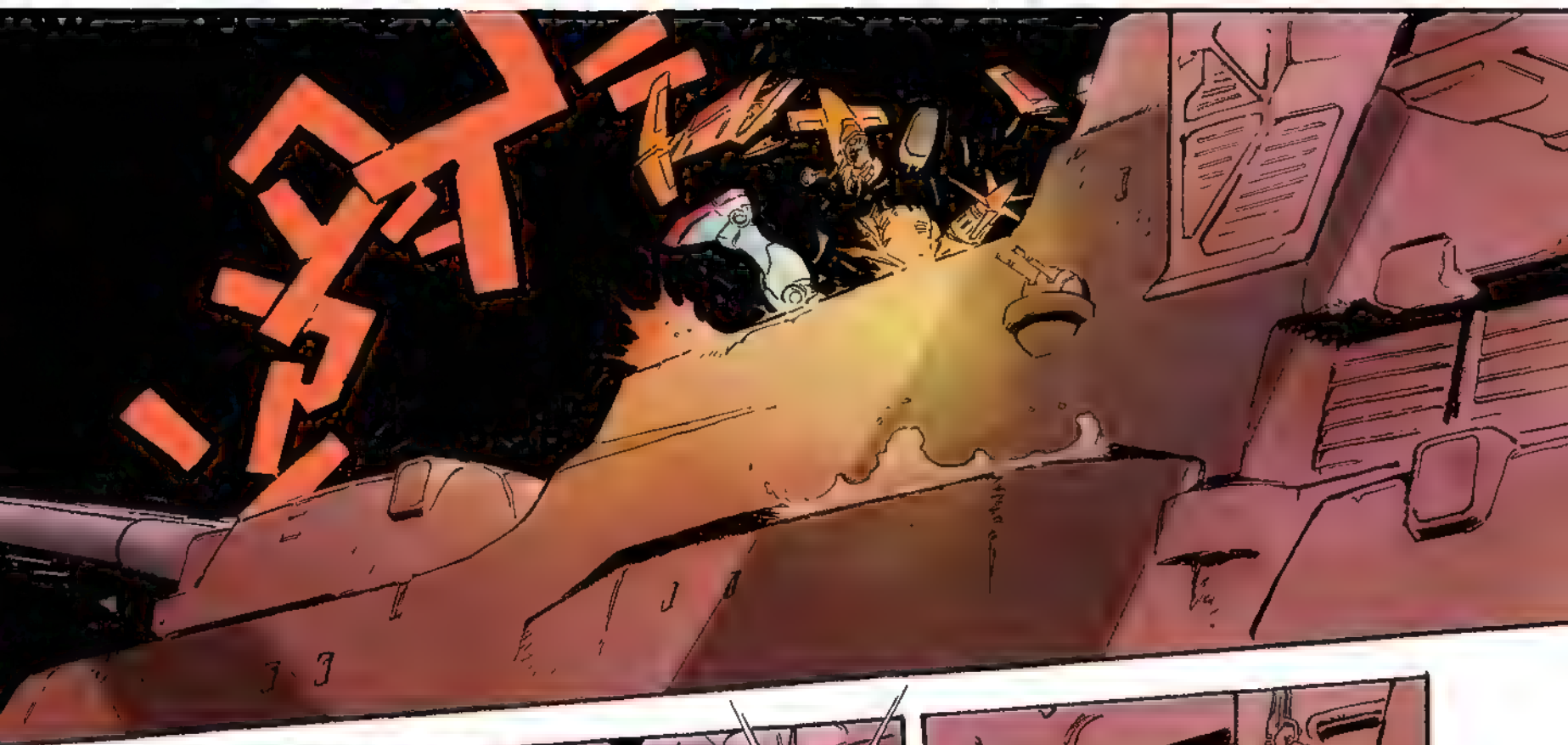
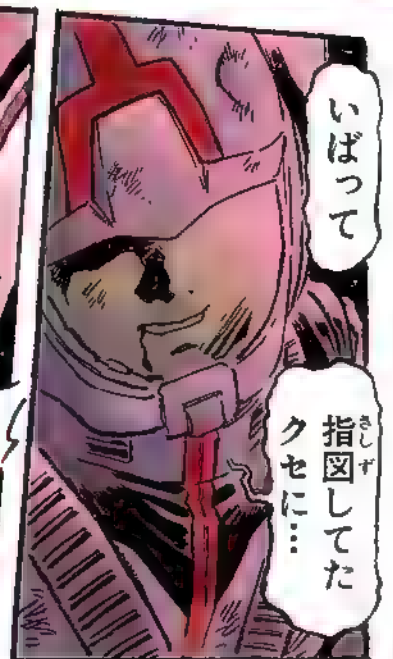
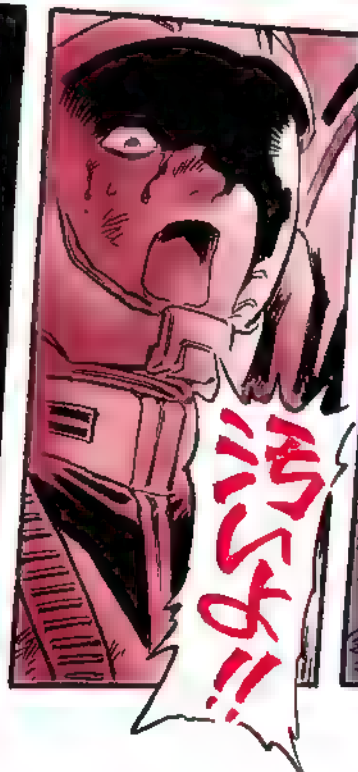
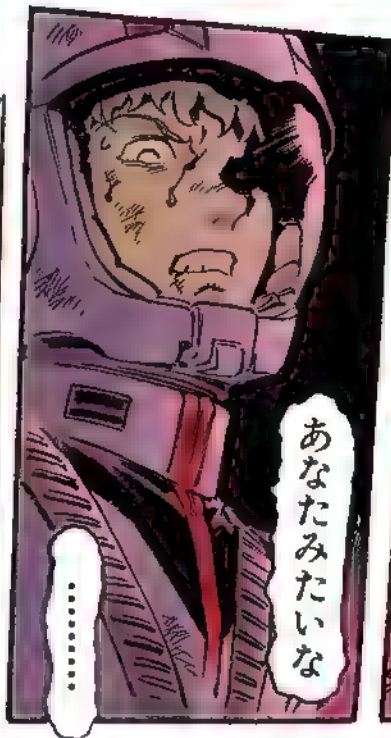
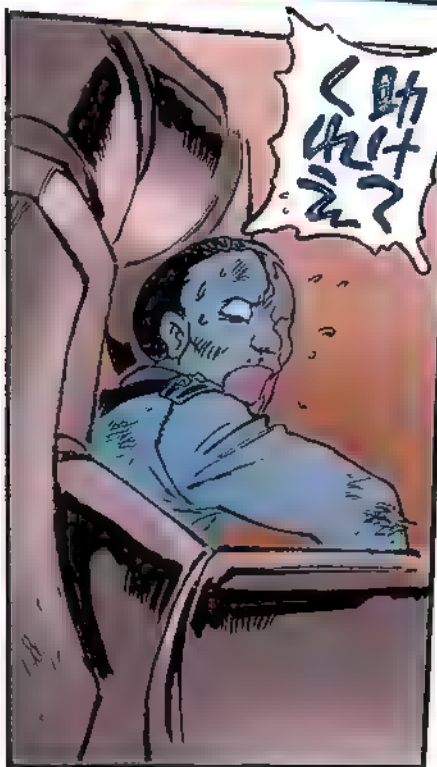
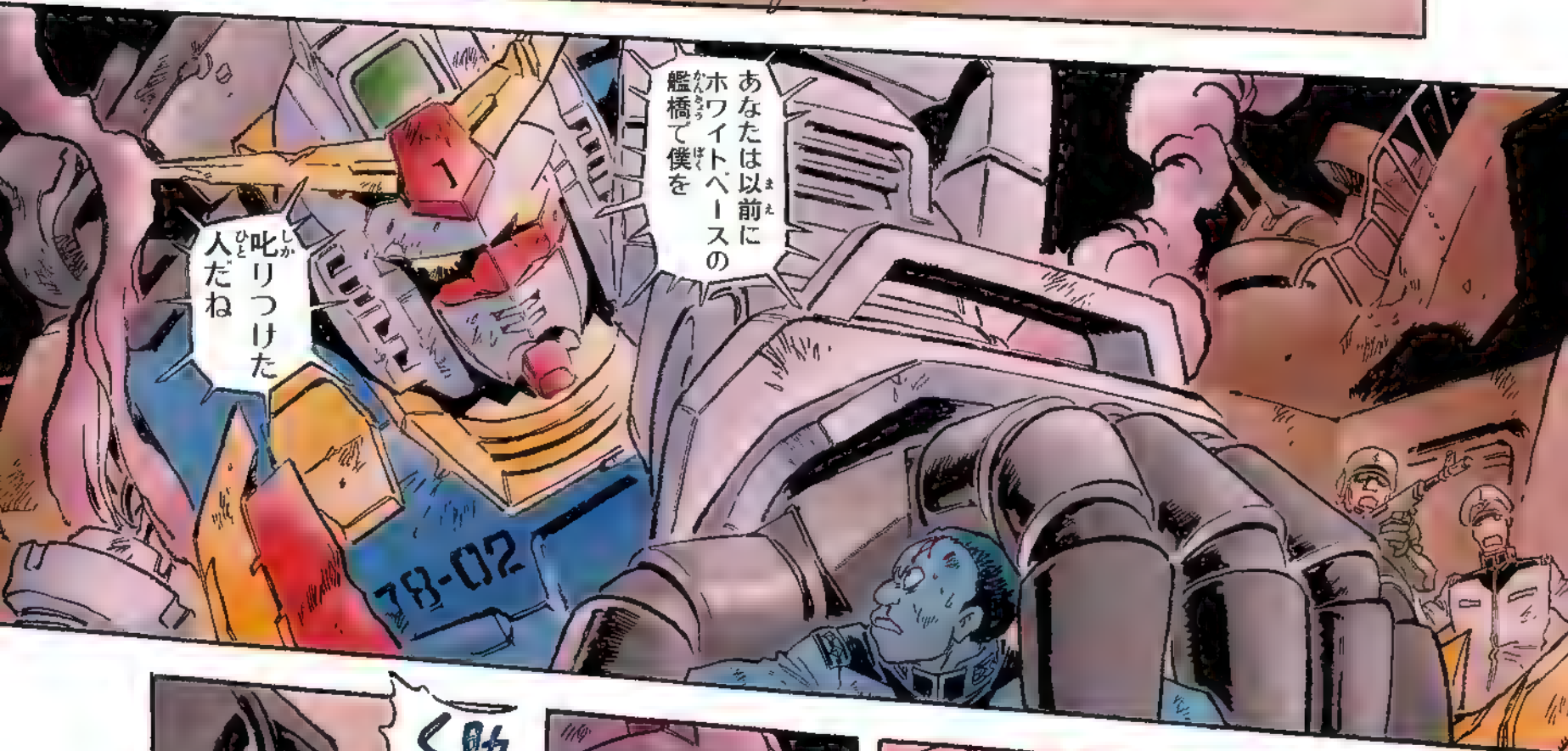
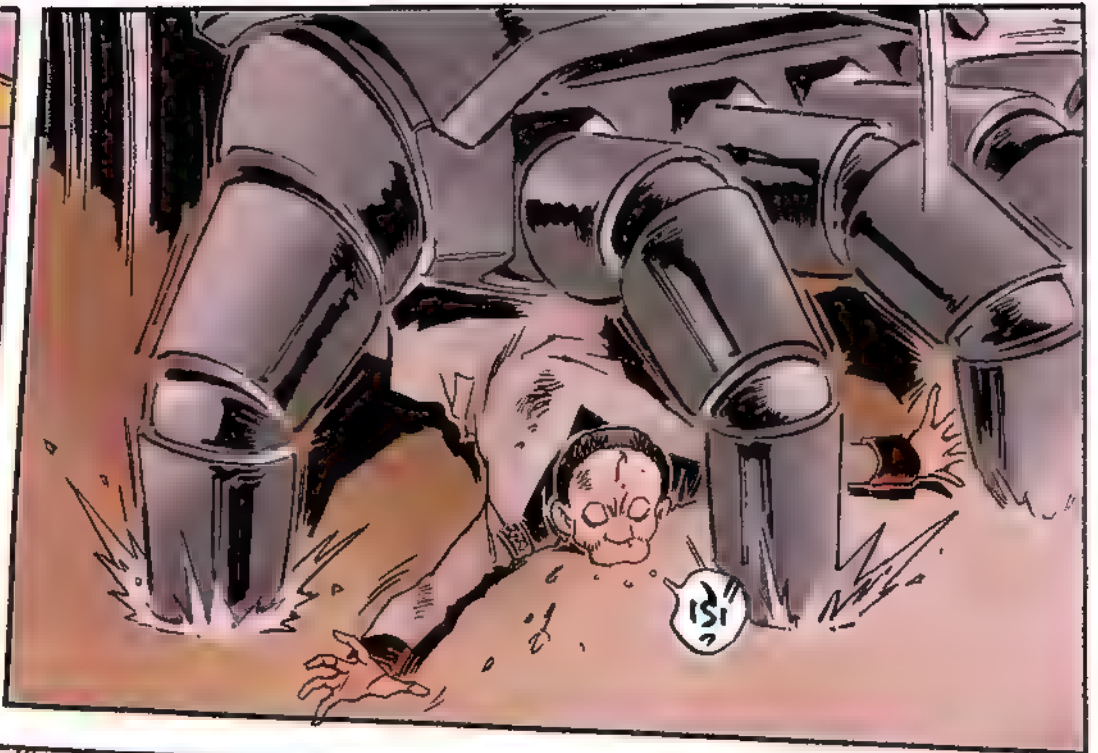
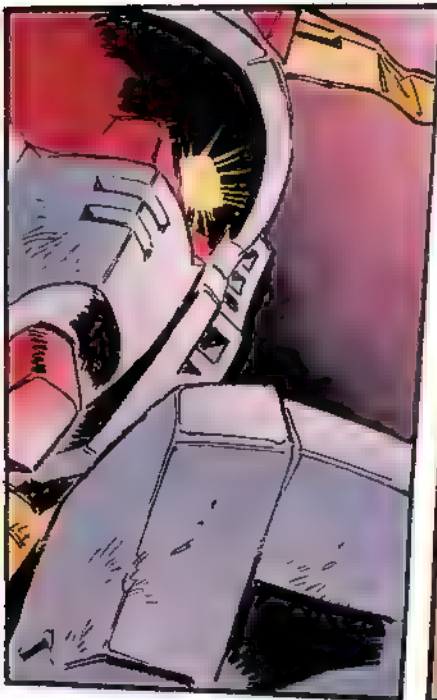
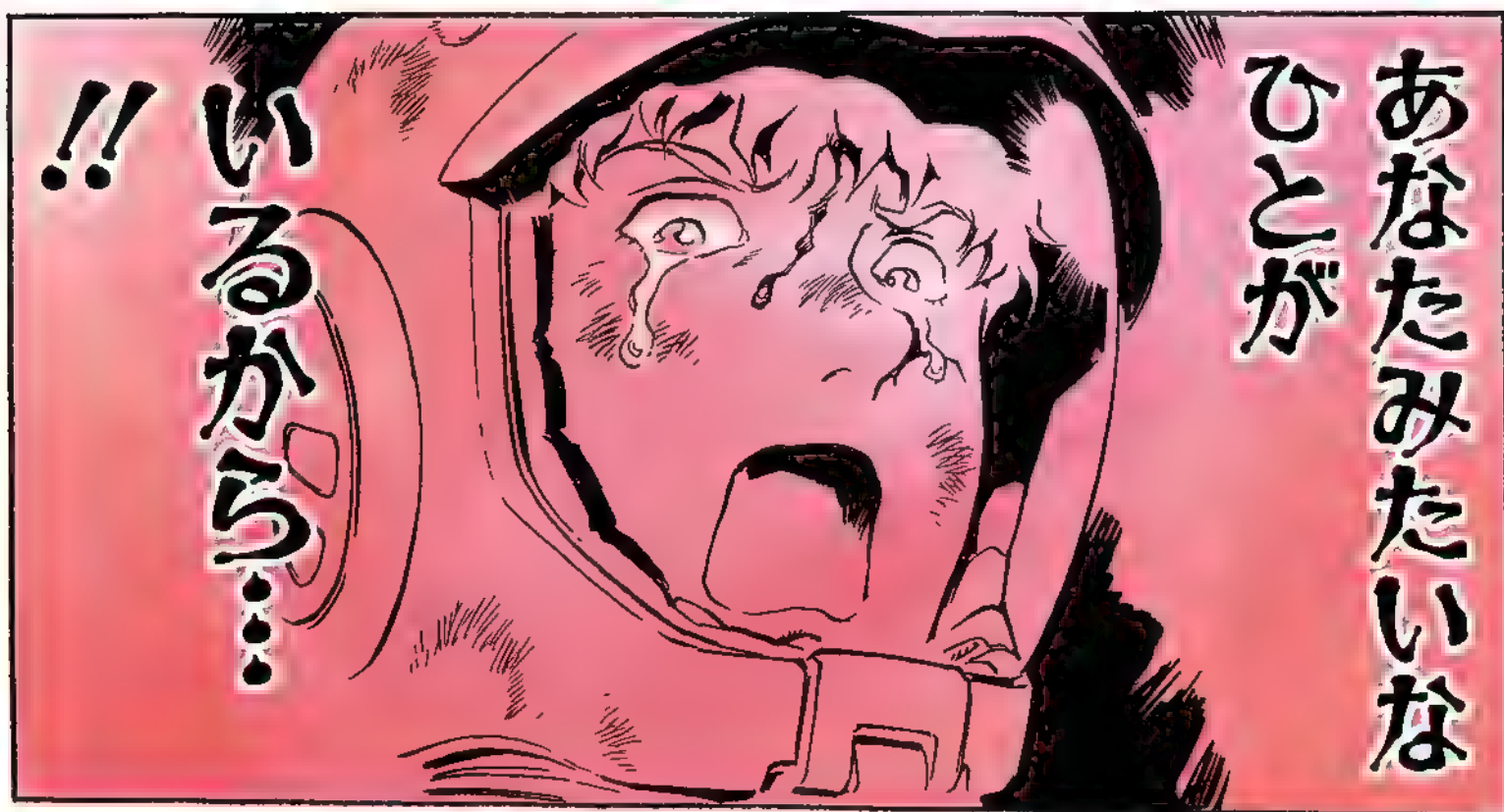
あなたは以前にホワイトベースの艦橋で僕を
叱りつけた人だね
78-02

いばって
指図してたクセに…

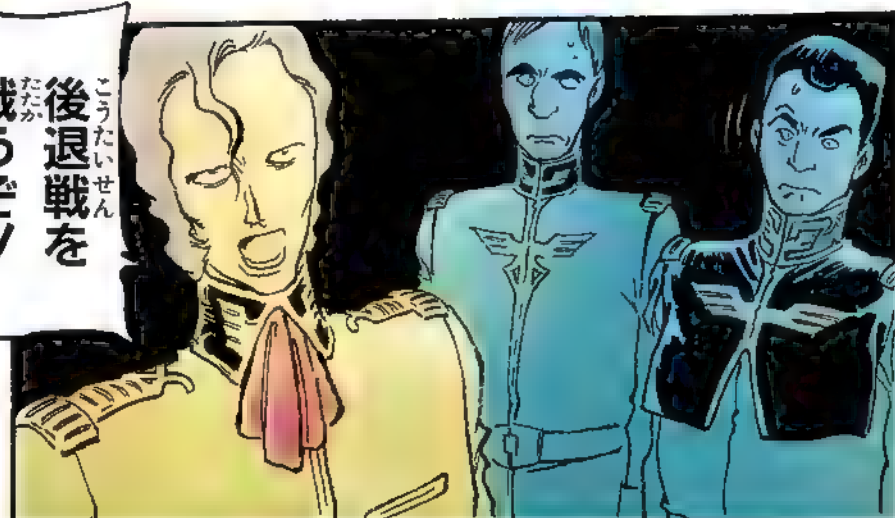
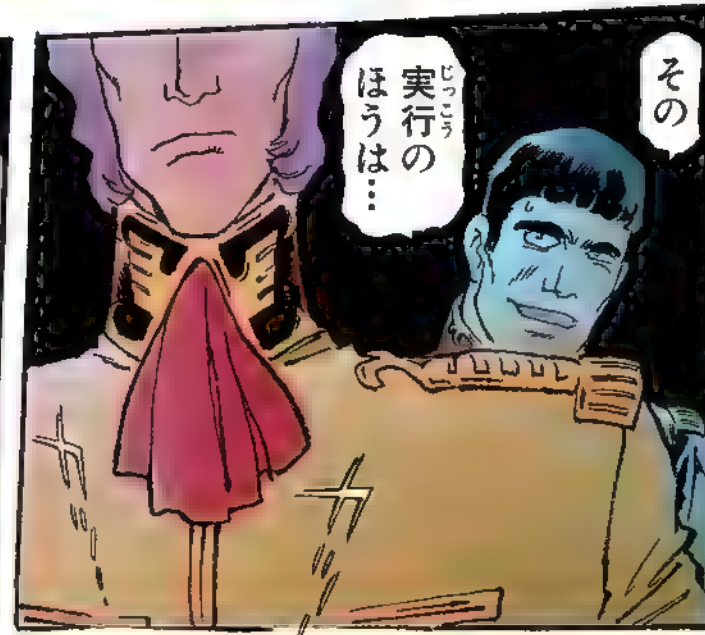
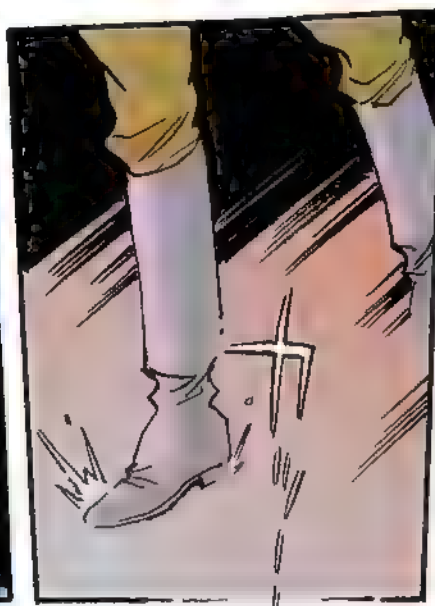
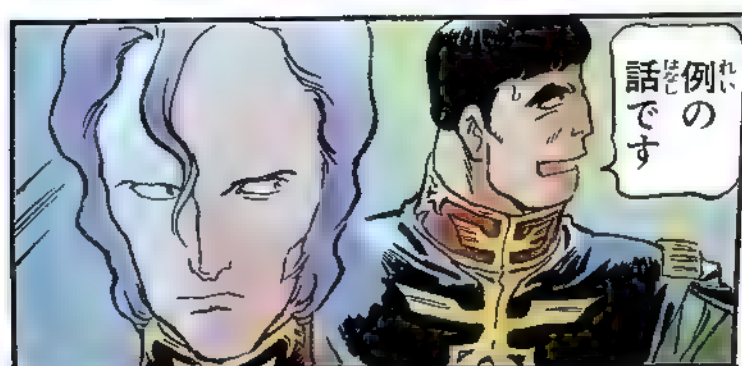
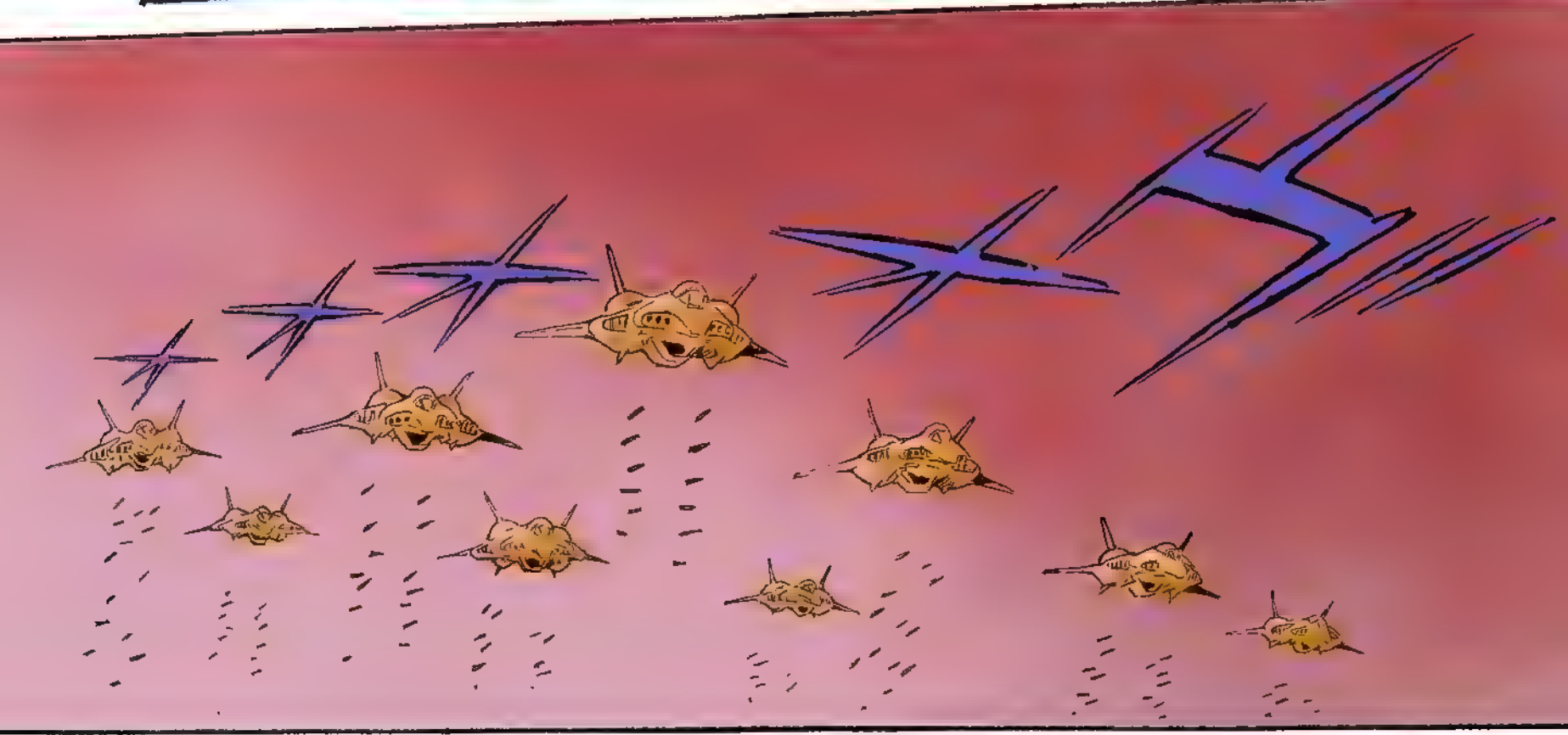
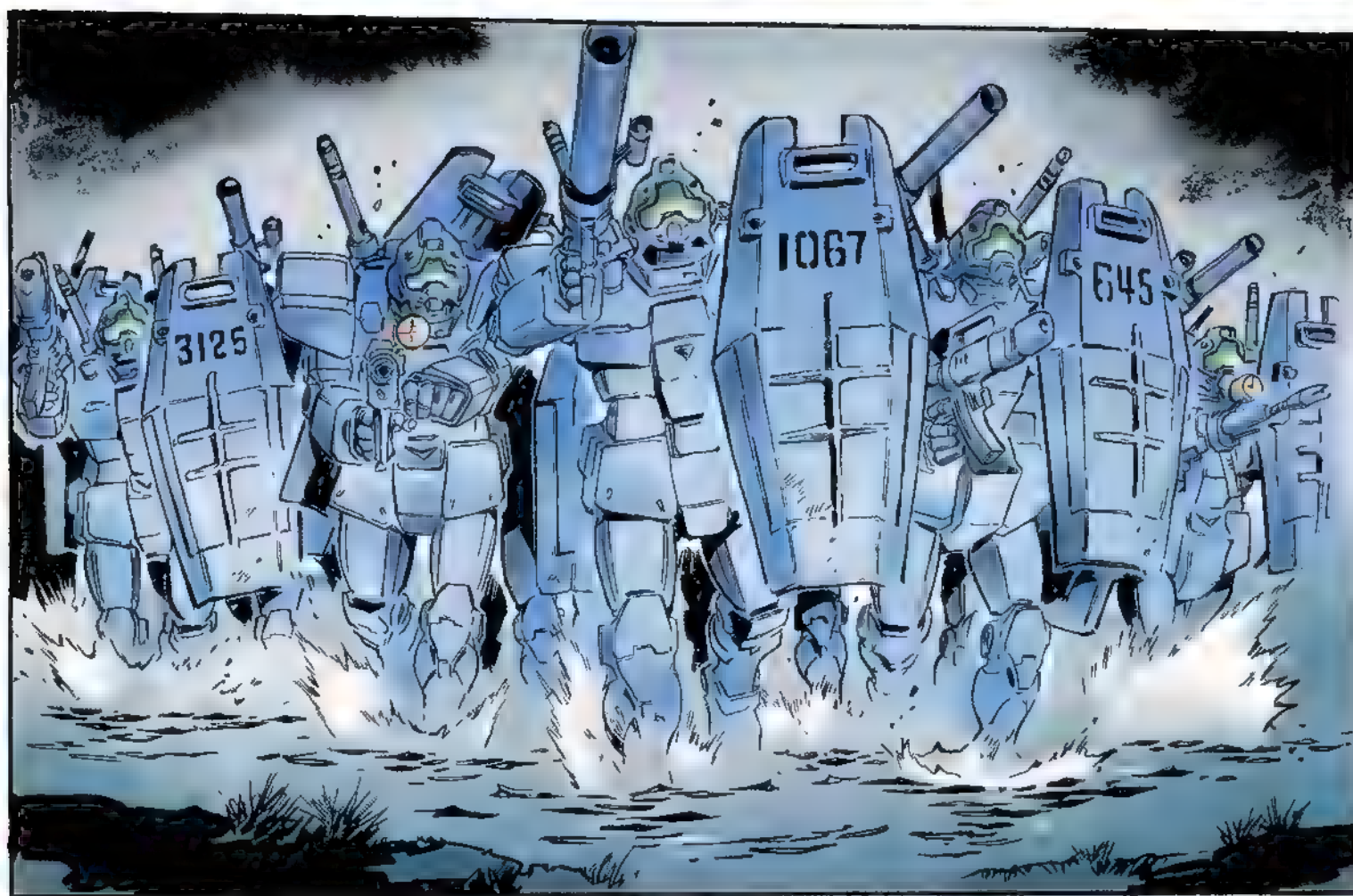
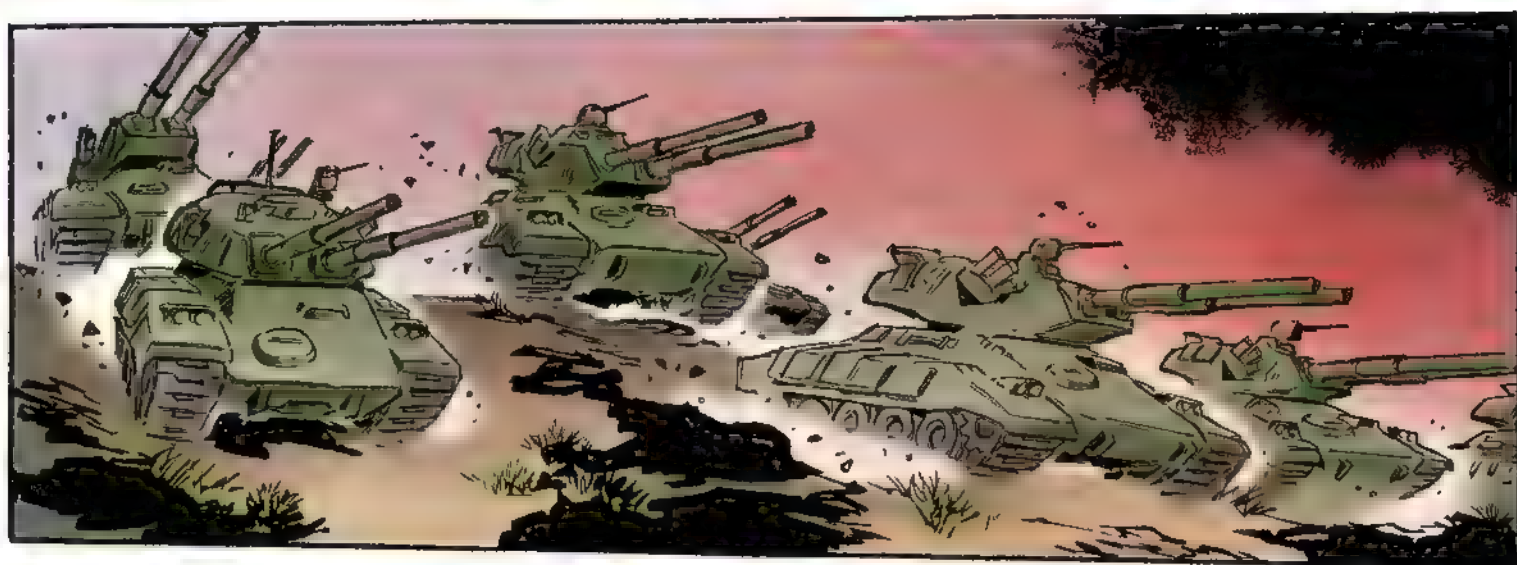
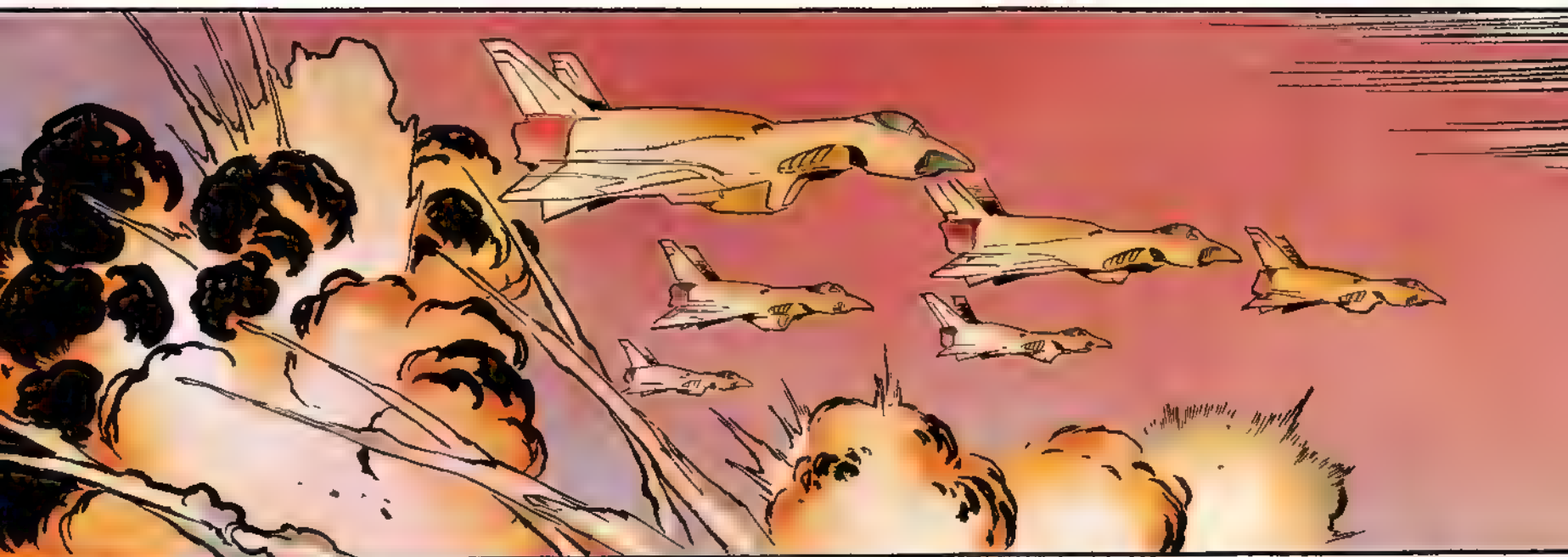
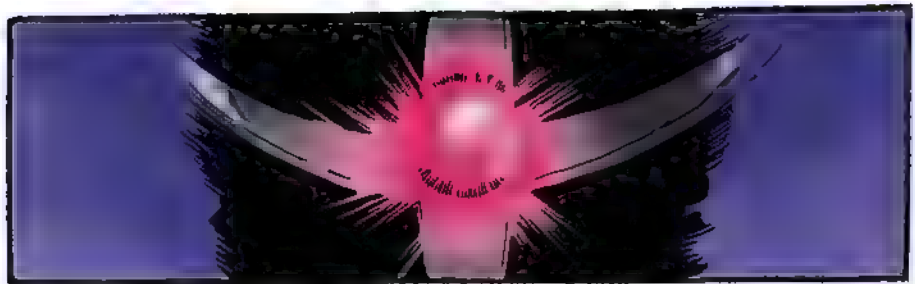
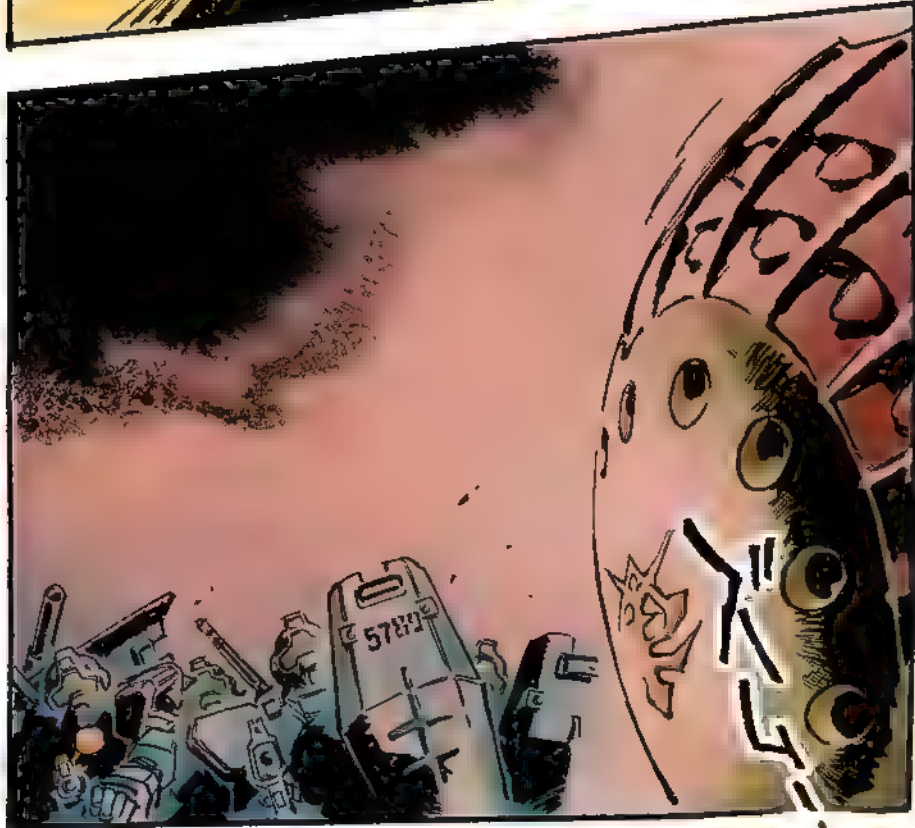
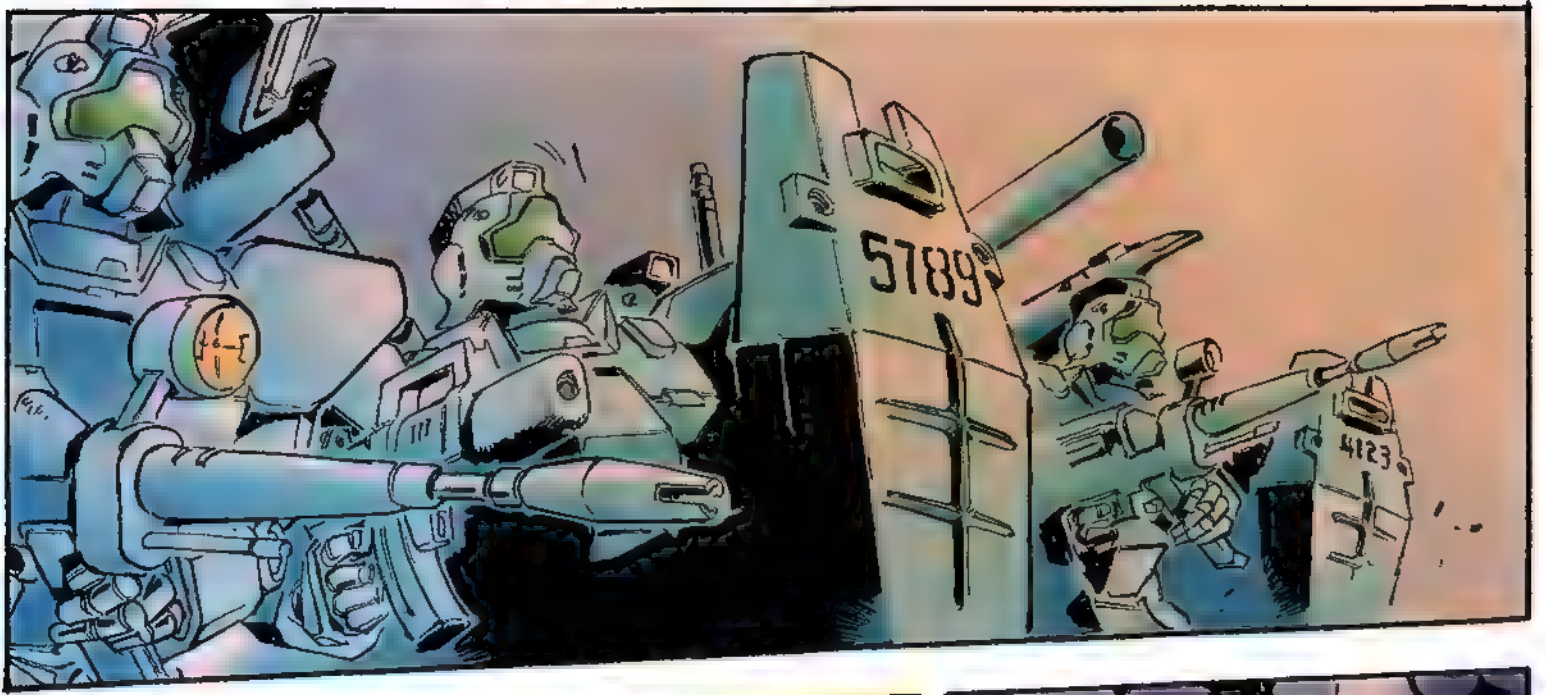
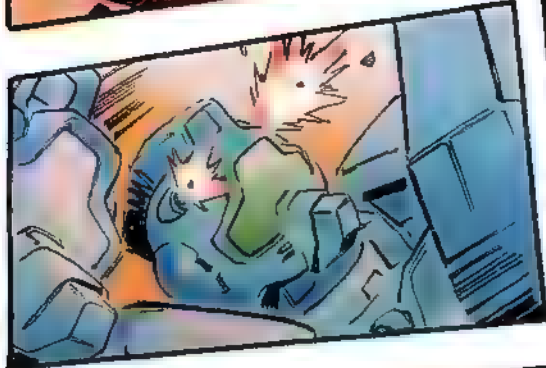
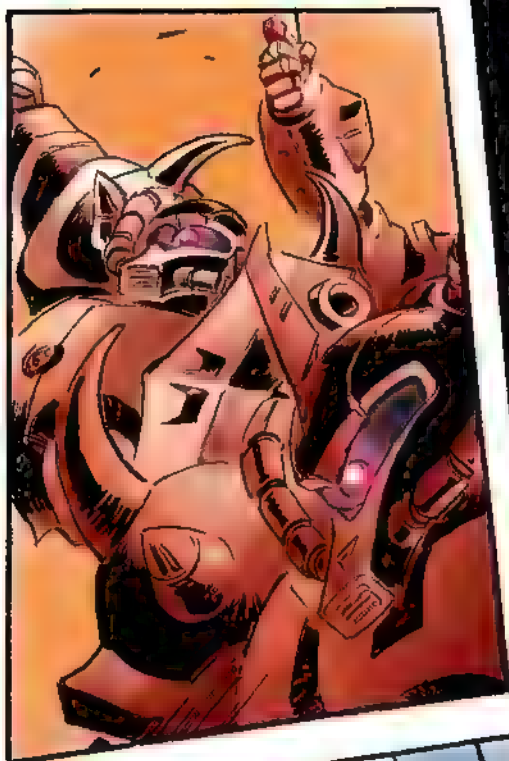
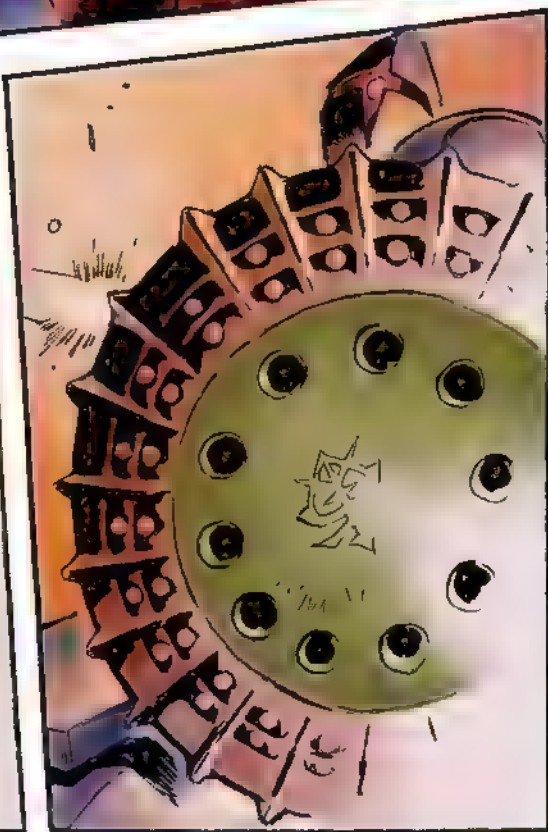
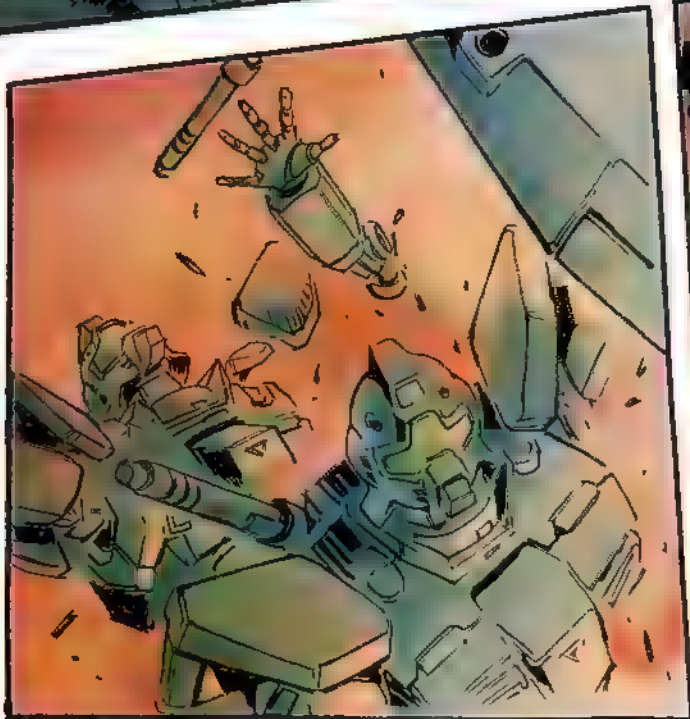
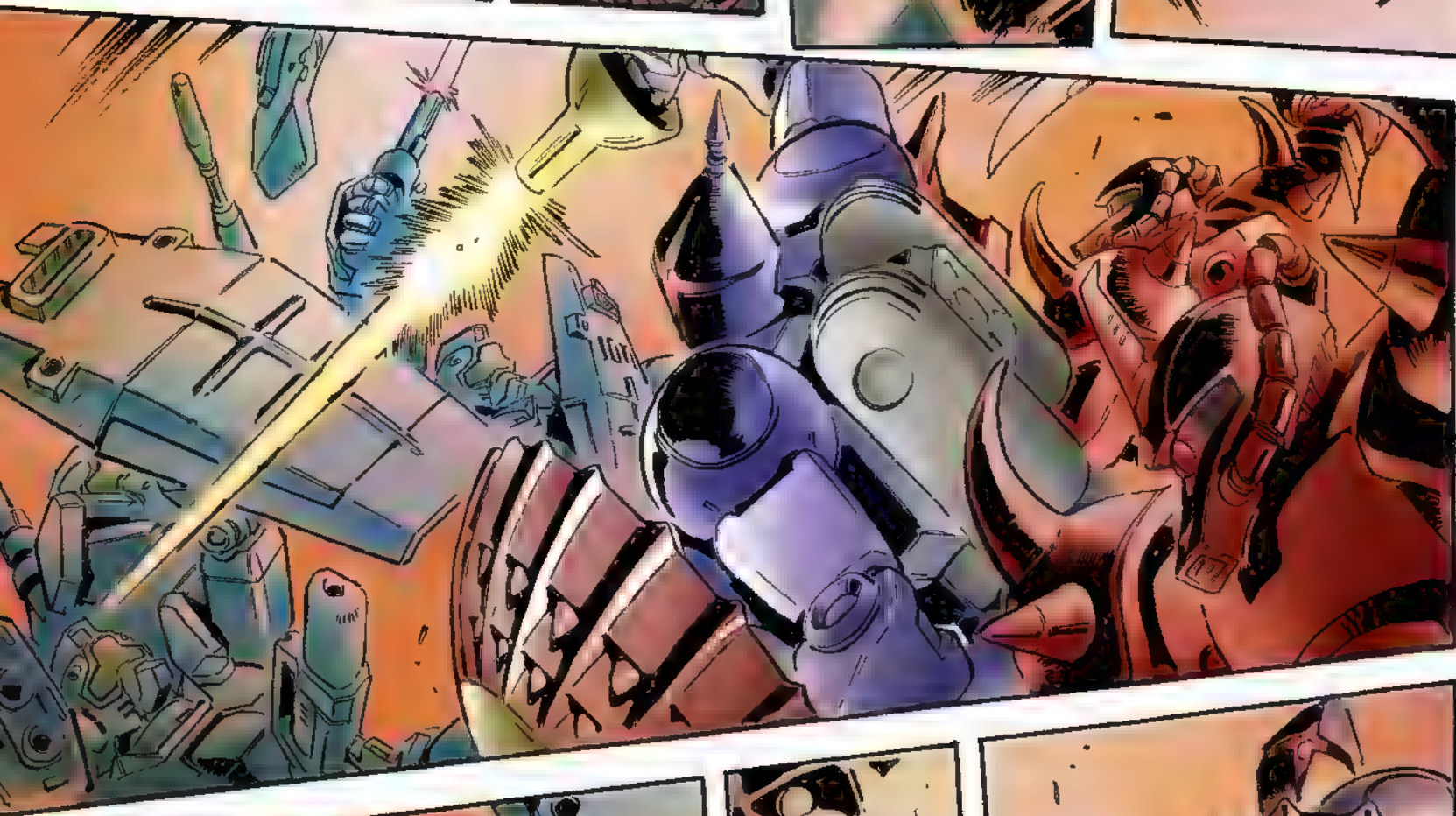
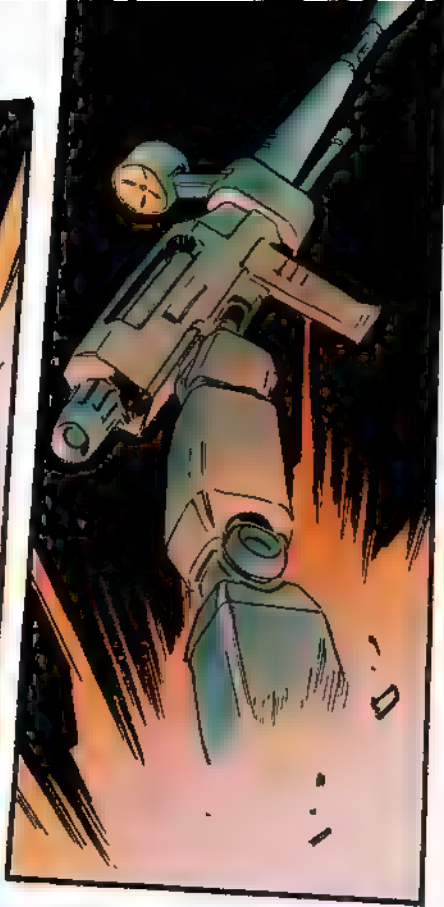
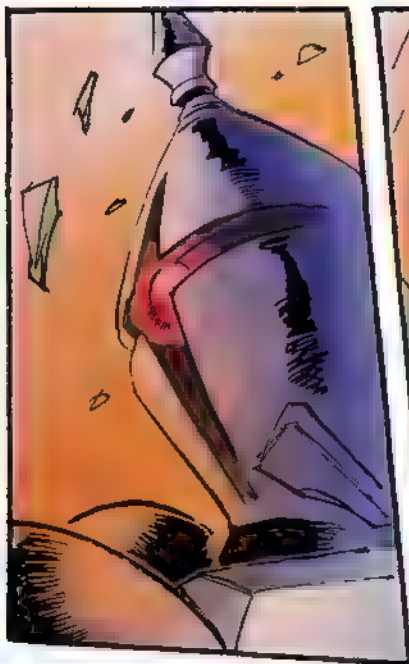
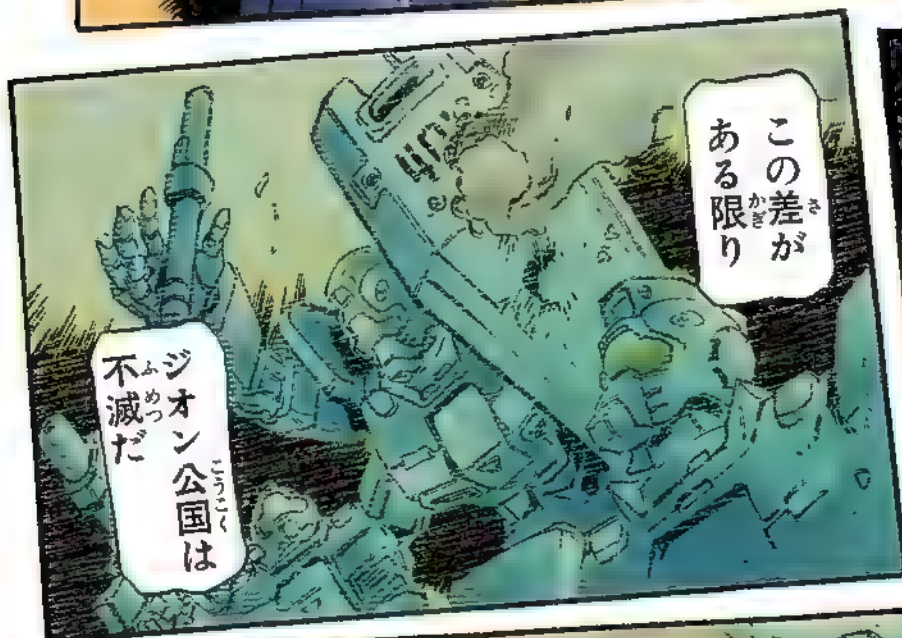
汚いよ!!

あなたみたいな
……

助けてくれぇ

あなたみたいな
ひとが
いるから…!!

レビルの本隊が反転しました！
撃ってきています!!
前方の敵も接近!!
ガウ部隊全滅!!
制空権を完全に奪取されました!!

司令！
反撃の御指示を！

我が軍の負けだ
諸君
責任はすべて
この私にある

大局の要を愚者どもに委ねた
人を見る目を欠いたということだ
指揮官として

後退戦を戦うぞ!!

マ・クベ司令！ちょっとおたずねを…
なんだ?!

私もギャンで出る！
ウラガン
グフの中隊で続け！

例の話です

ギレン総統は秘かに万一我に利あらぬ時は手持ちの弾道ミサイルを全て連邦側の主要都市に向けて発射し
これを焼き払えとお命じになられたと聞きますが

その
実行のほうは…

愚かだな
ウラガン
キミも…
私に言わせ
たいか?

ジオニズムの理想など
私にとって
白磁の名品
一個にも
値しないのだよ

………

3125
1067
645

ウラガン
これは使えるぞ

ジオンのMSはやはり連邦を圧倒している

この差がある限り
ジオン公国は不滅だ

しかし
量産はさせるな

マ・クベの名はギャンと共に
記憶されるべきだ!!

ОТель

パ
ピカ
パパ

ドン

オオ
オオ

ふふん
容れられなかったか…

ジオンきっての文明の理解者たる私も
結局この世界には…

だがまだ終わらぬ

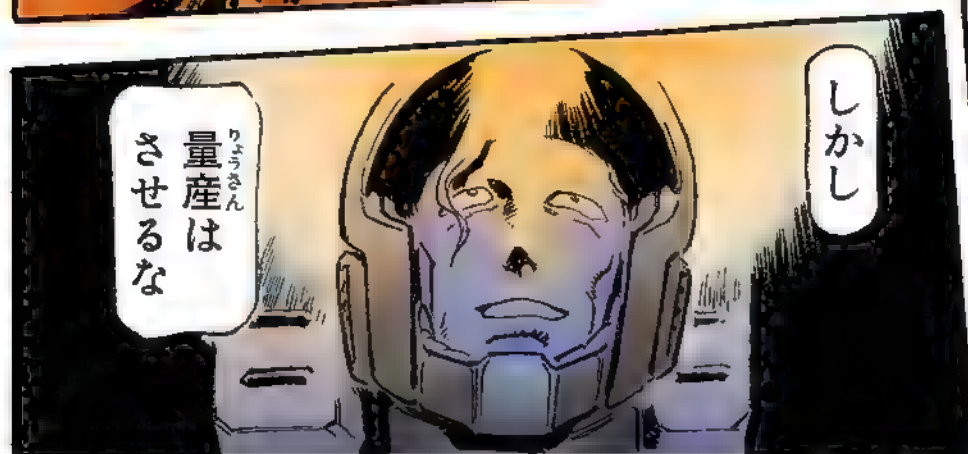
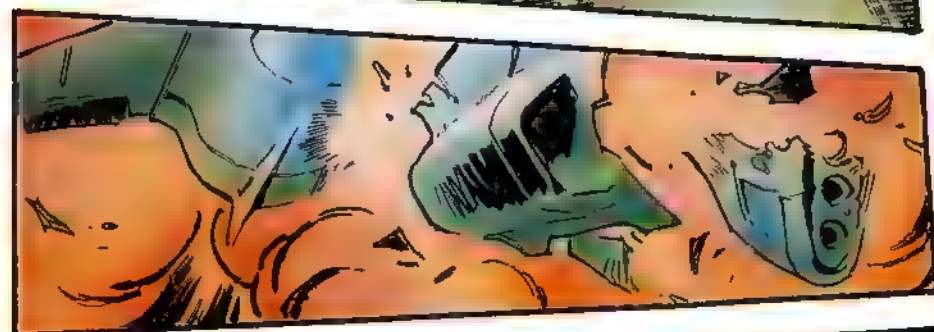
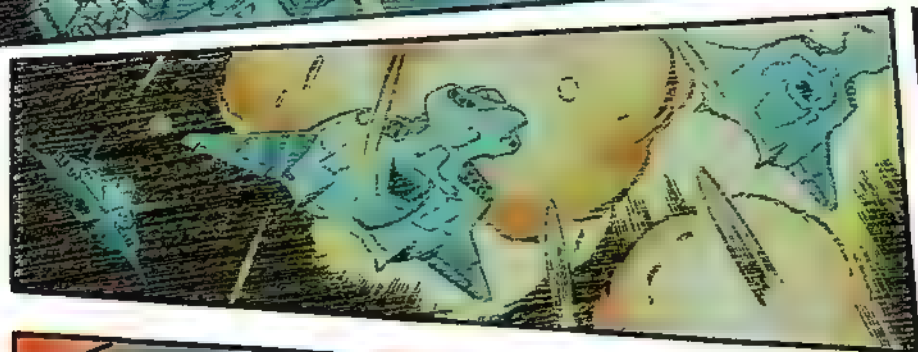
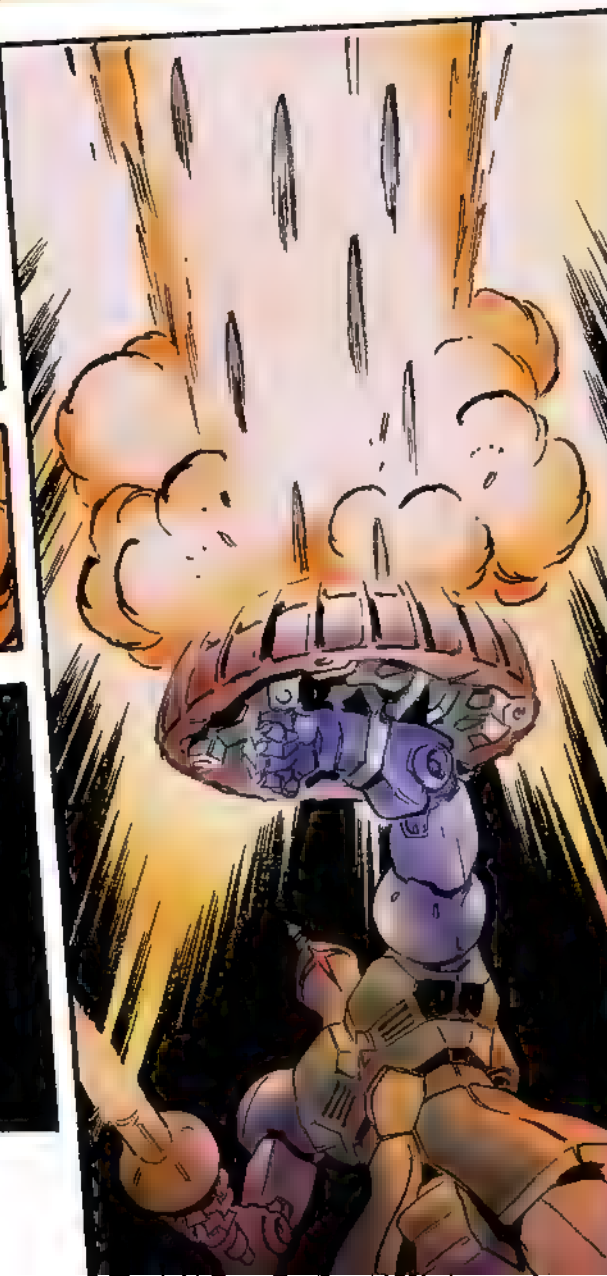
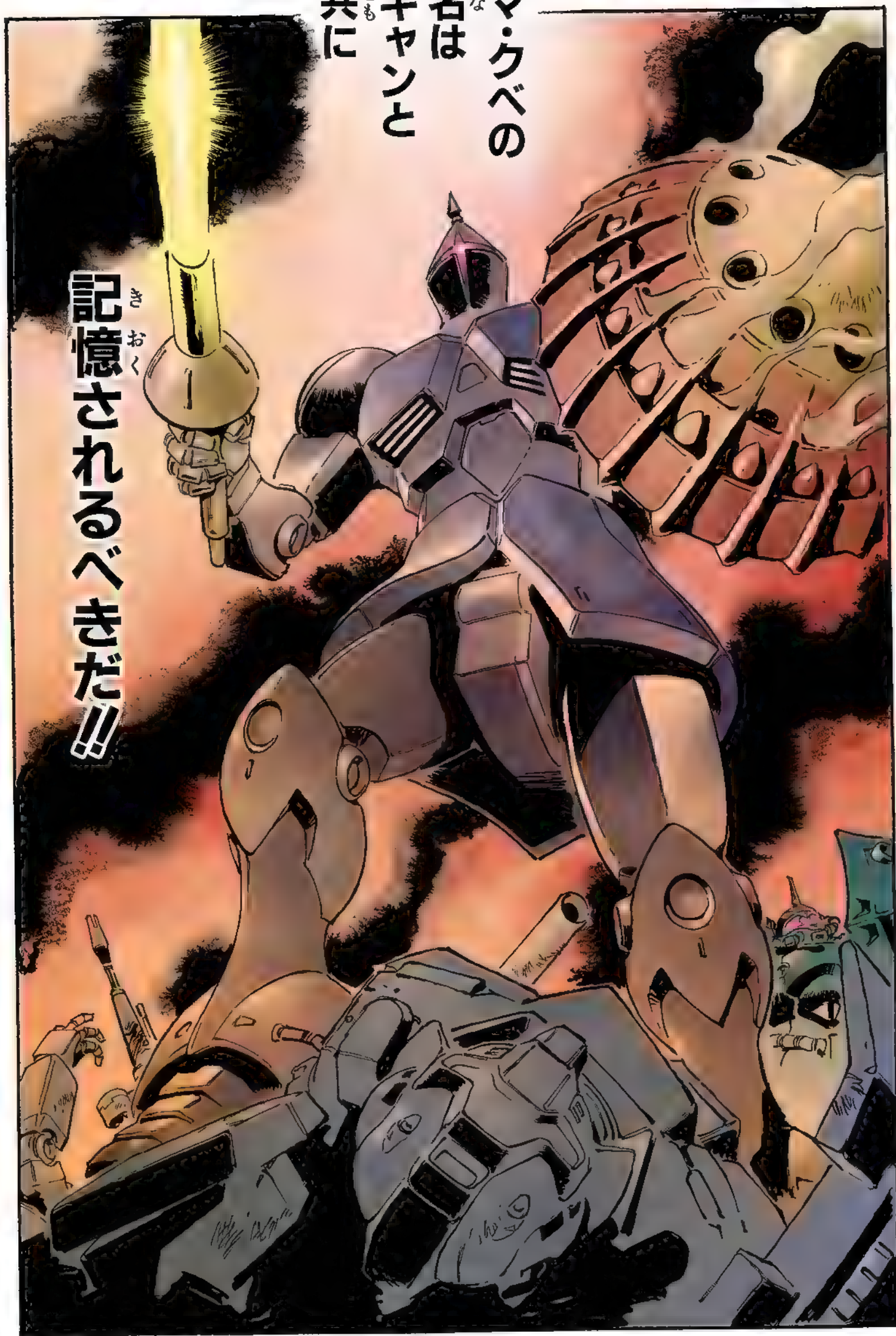
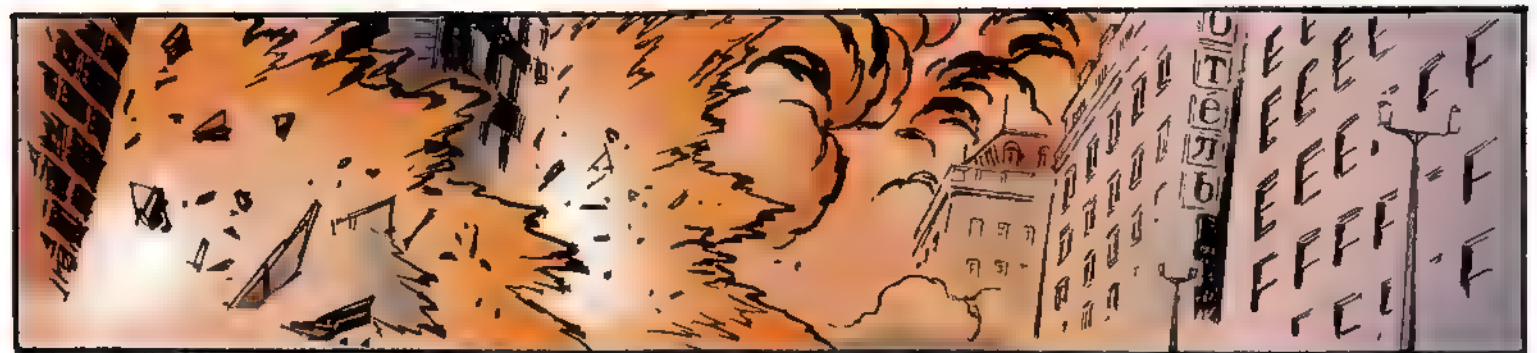
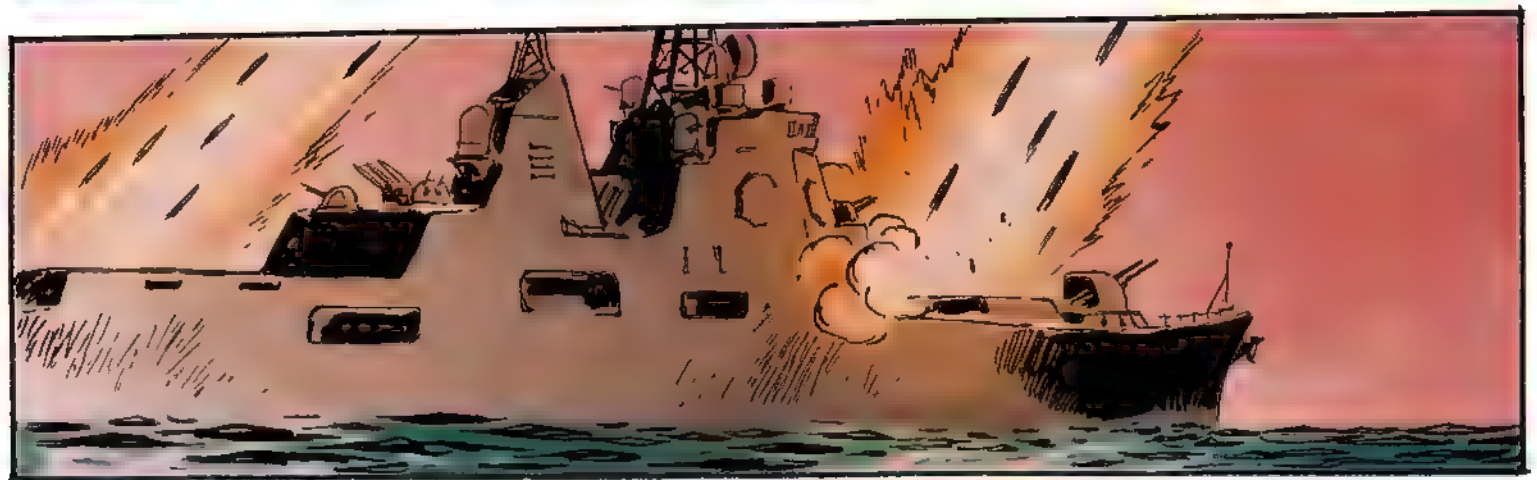
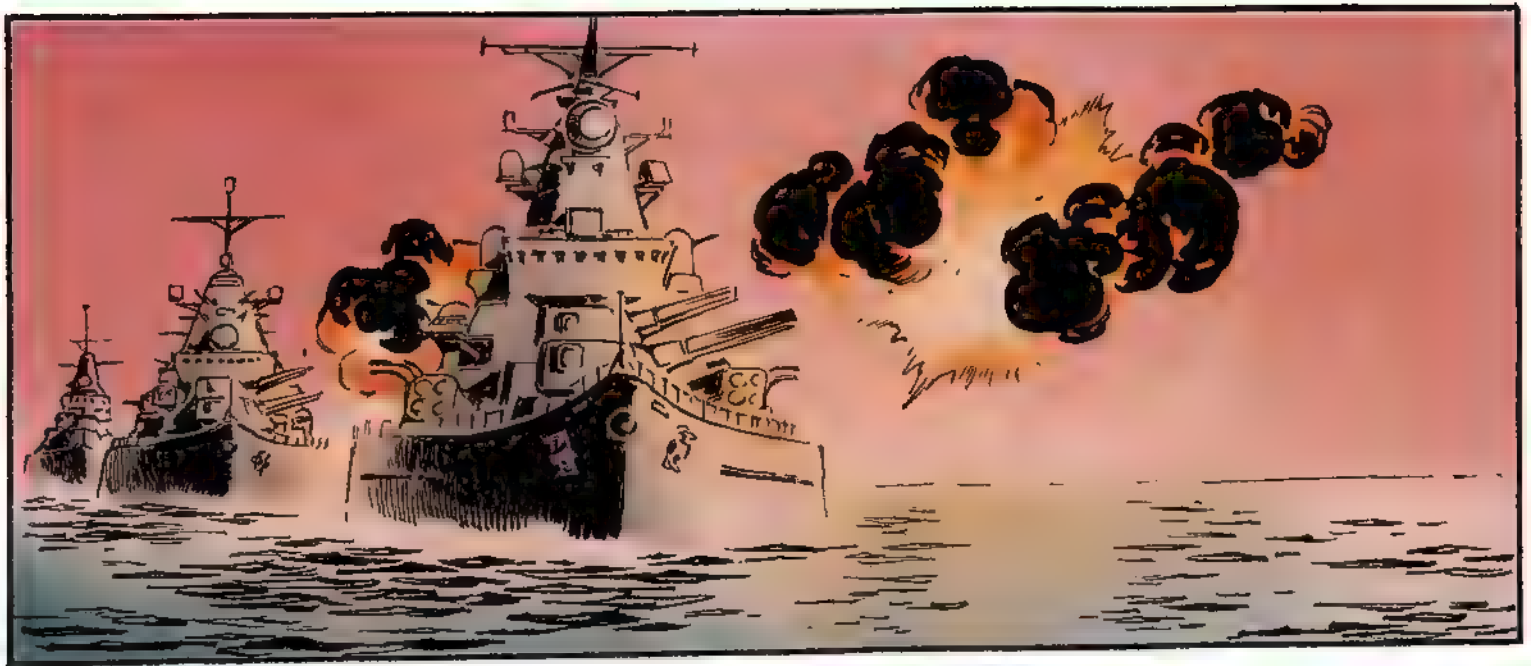
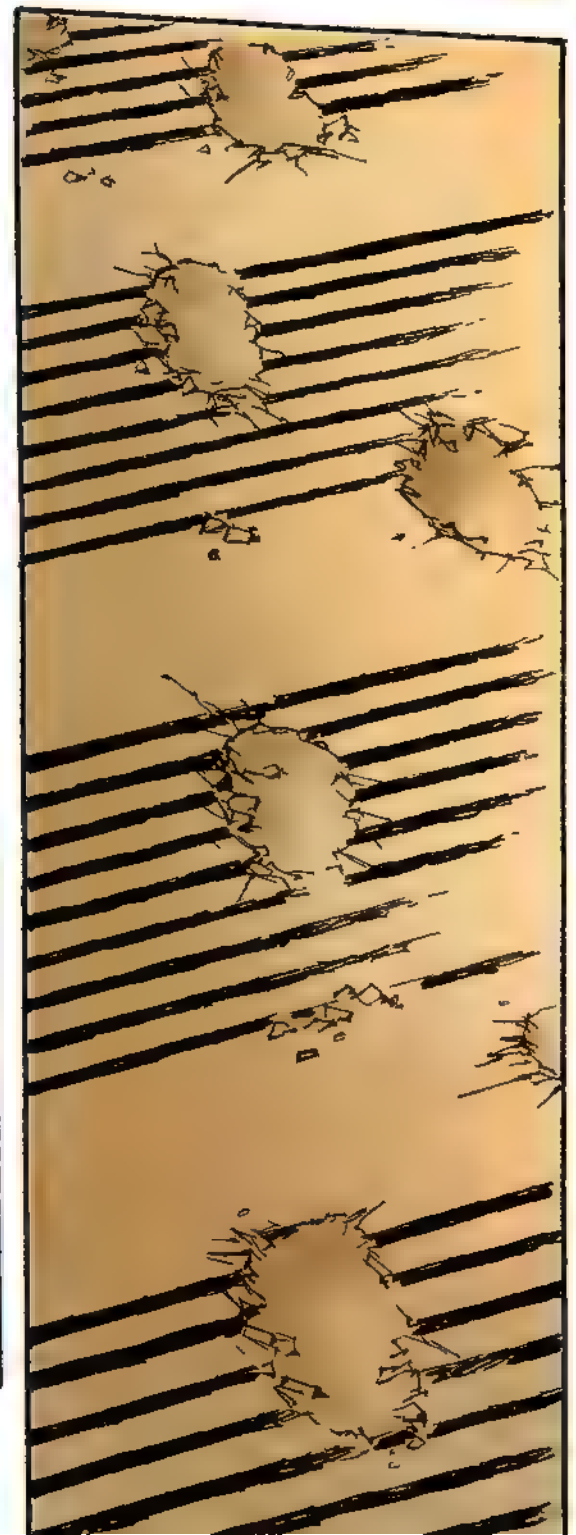
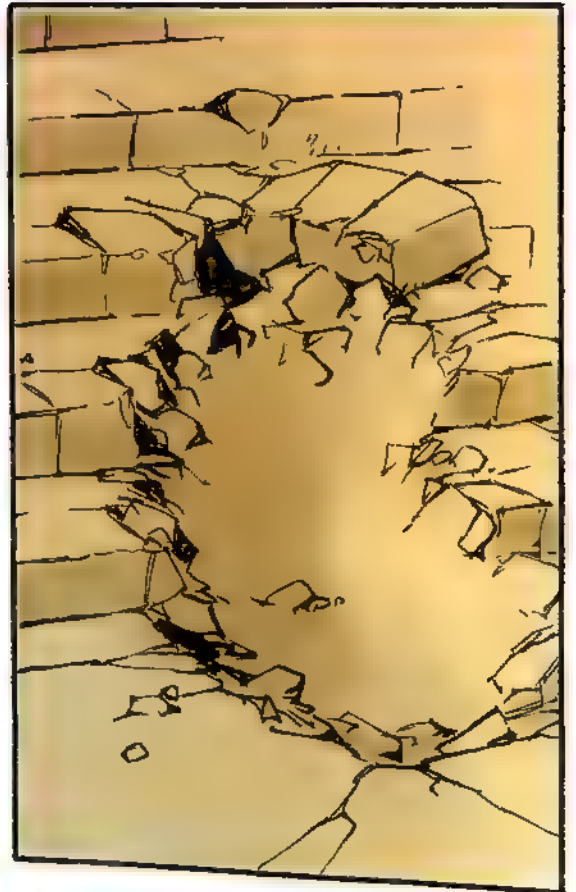
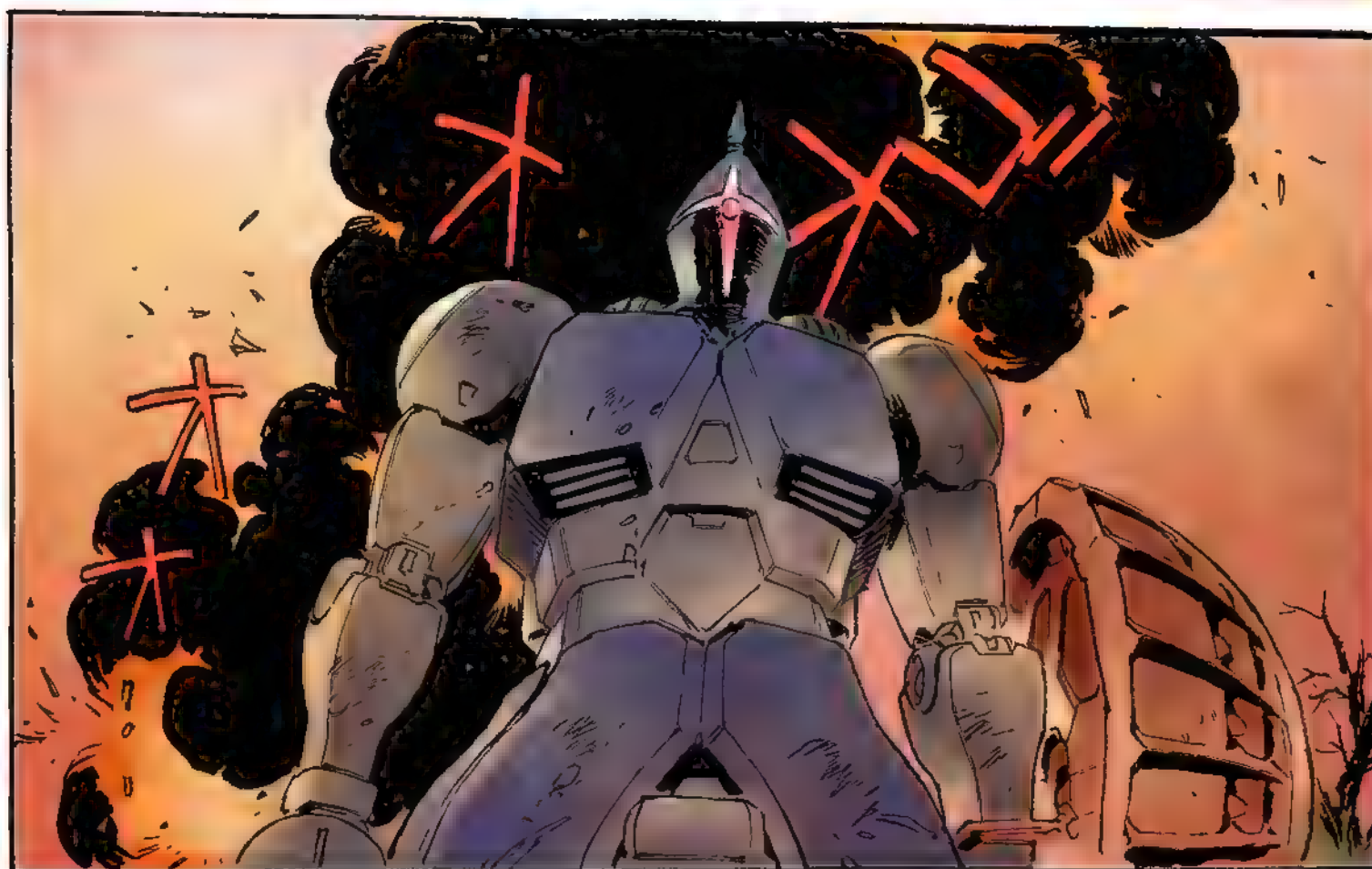
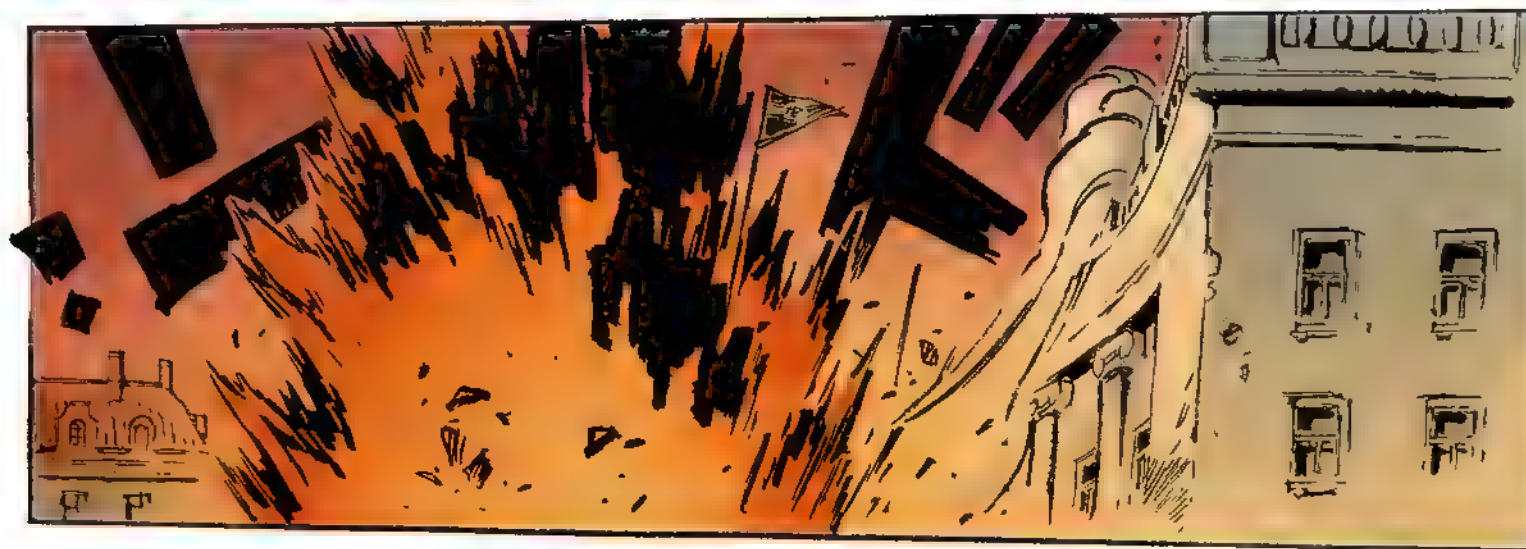
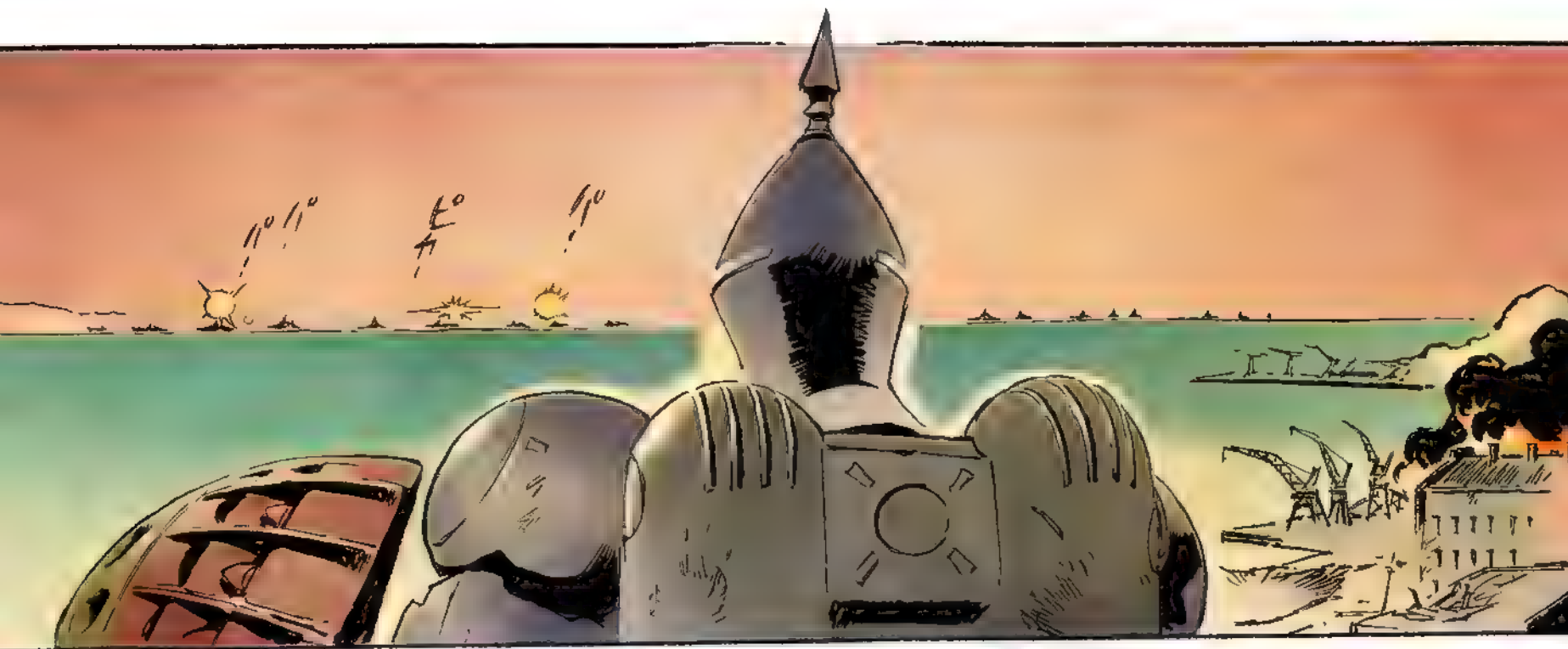
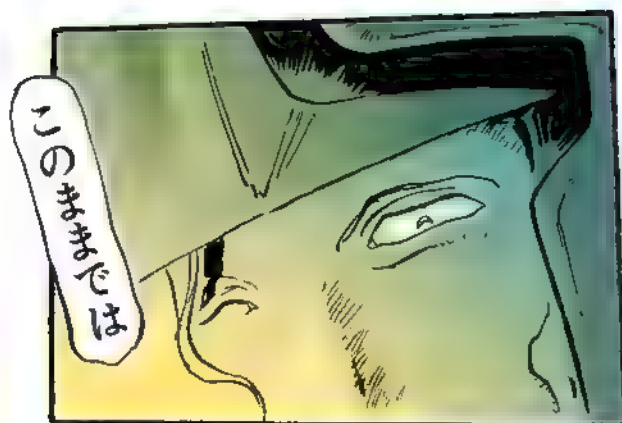
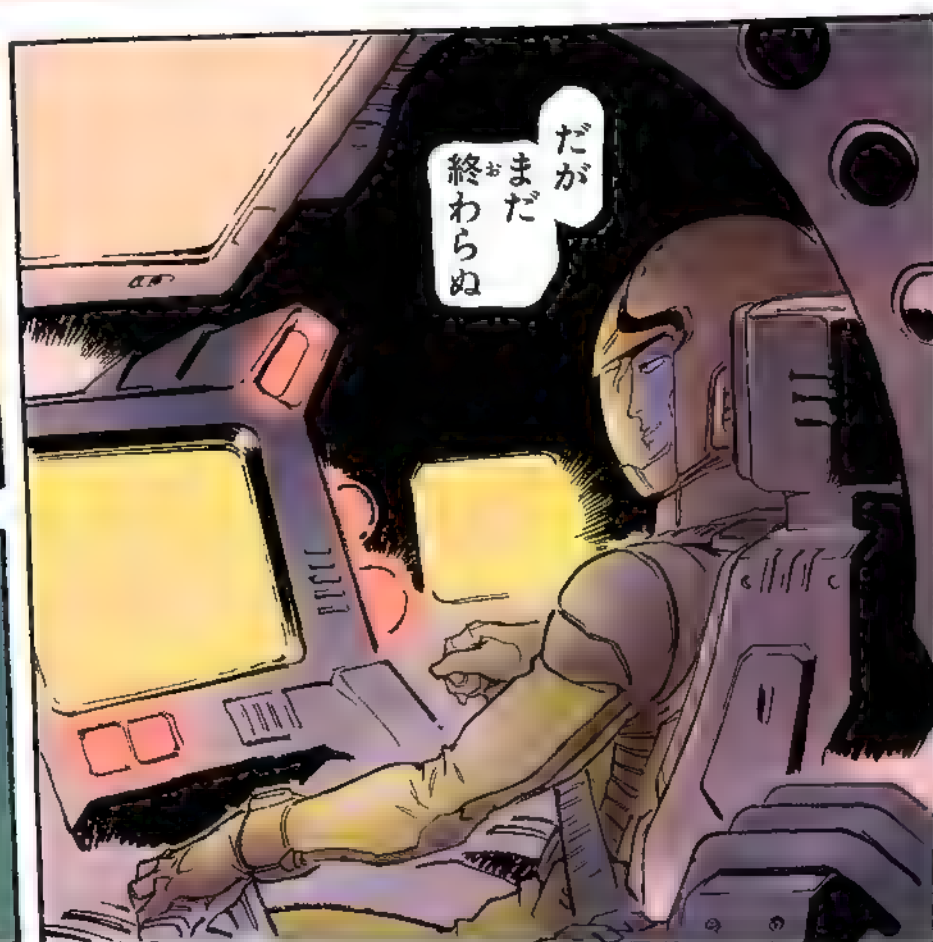
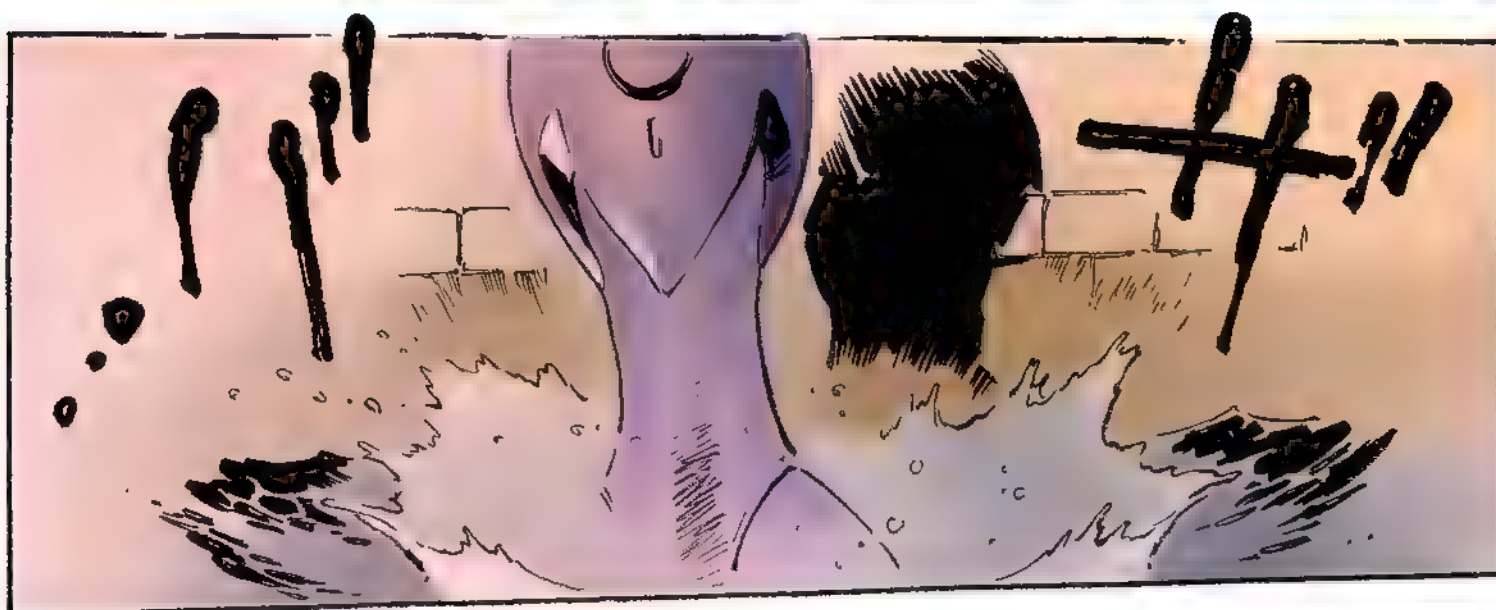
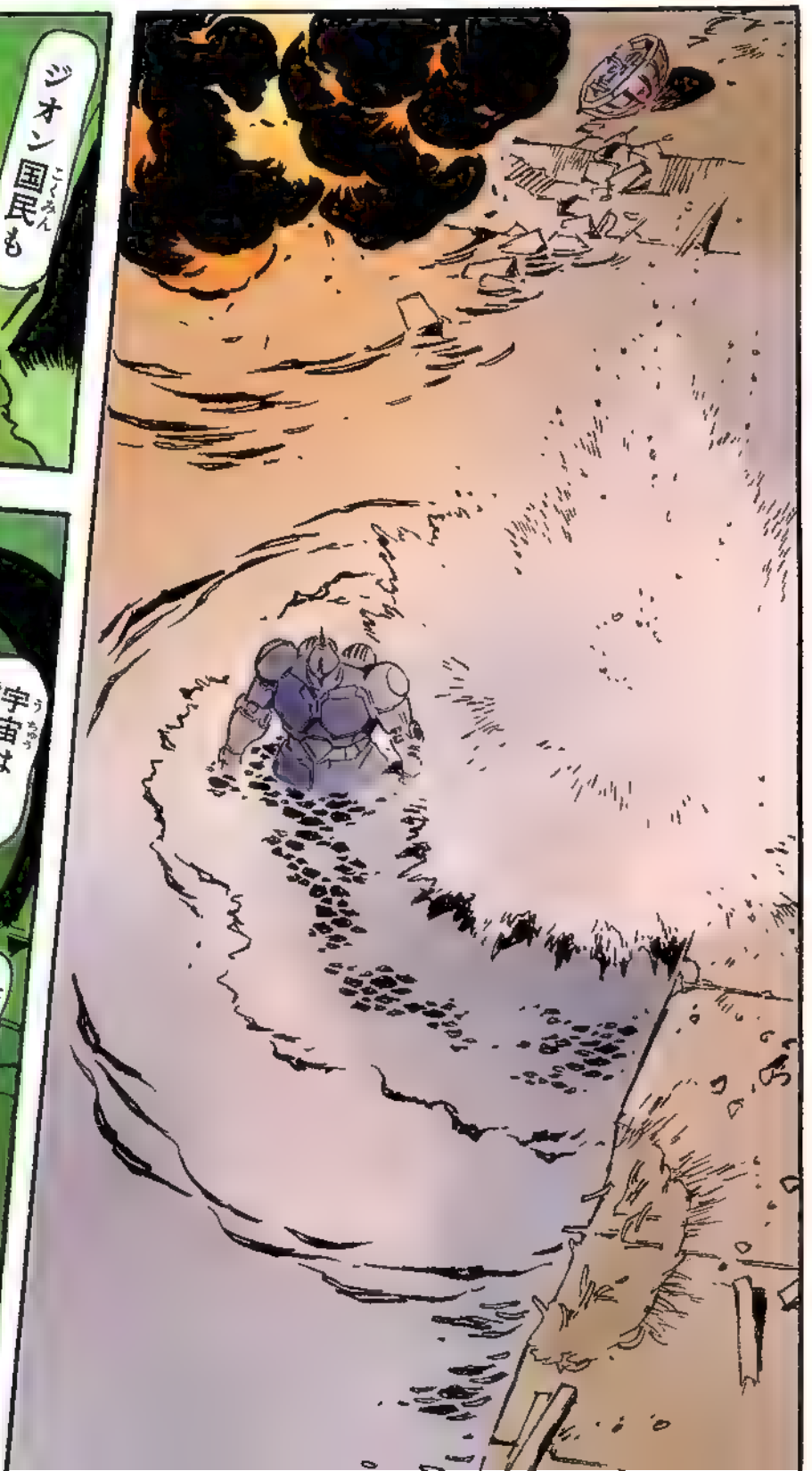
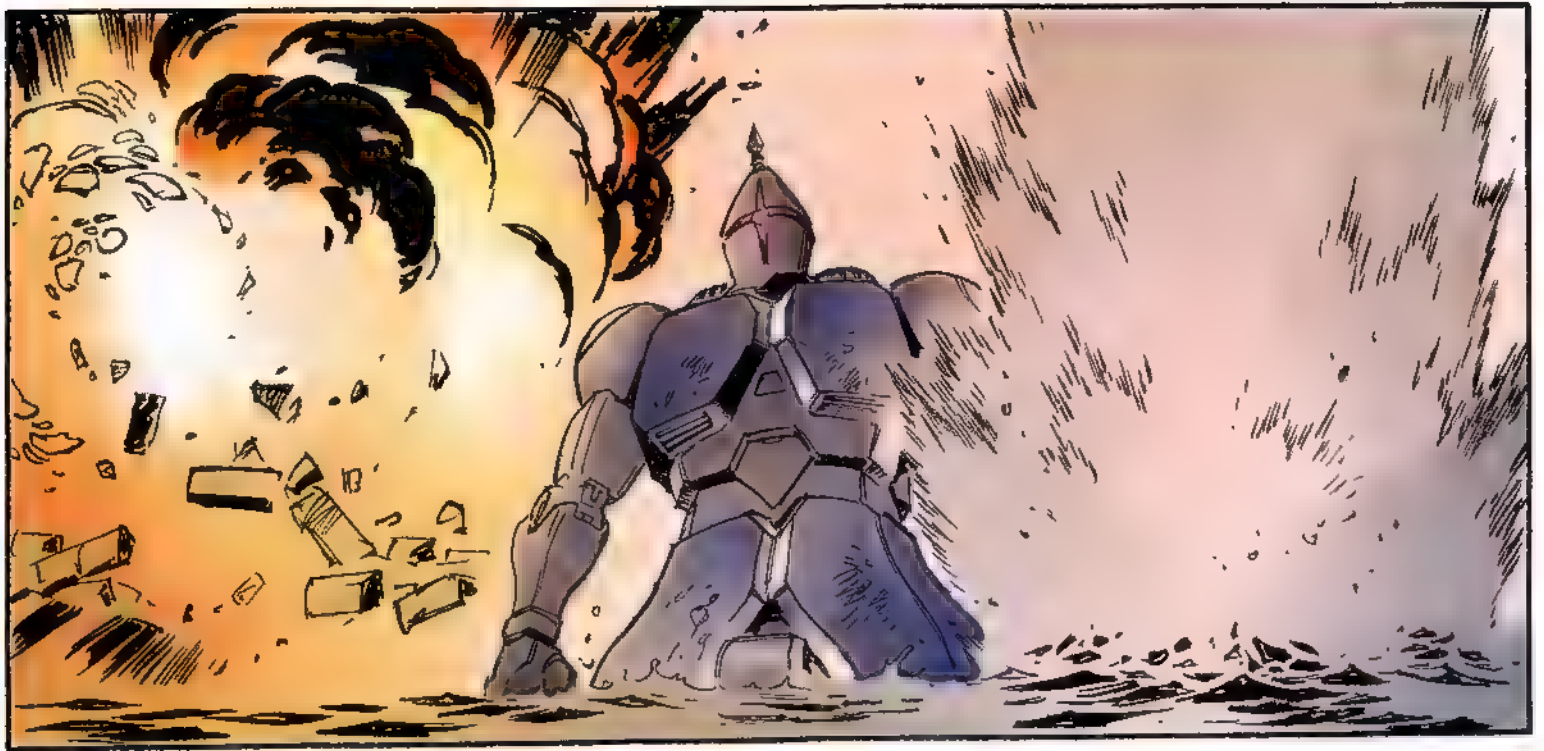
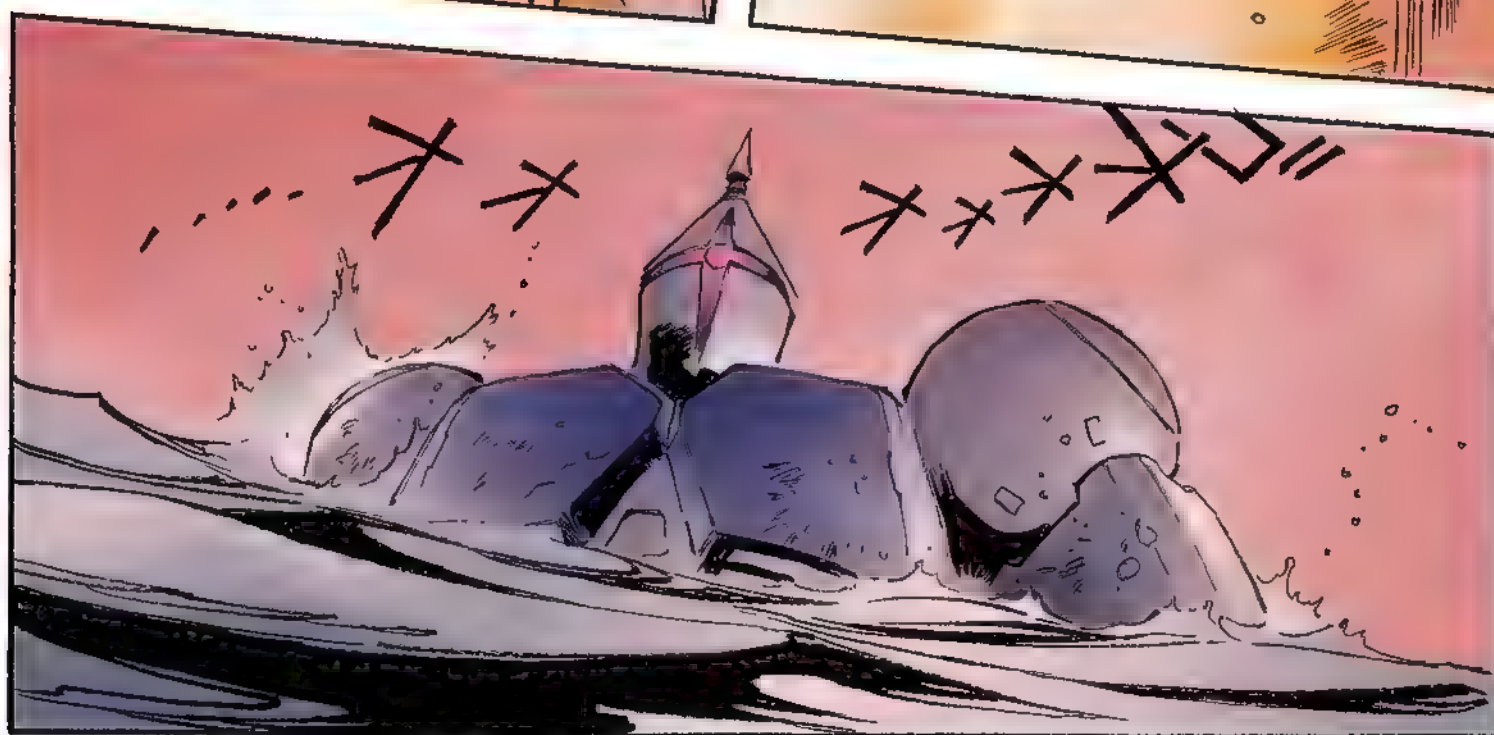
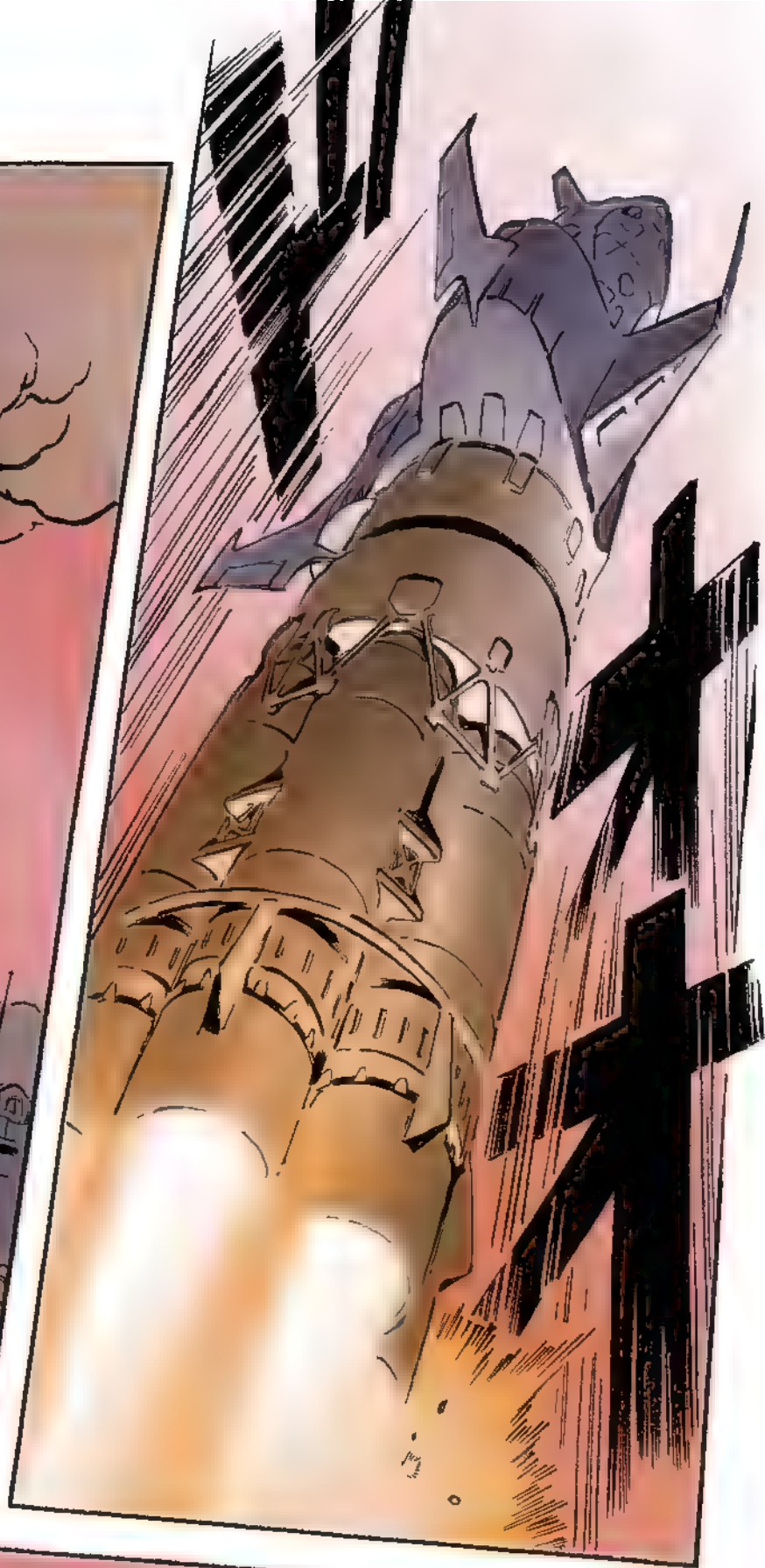
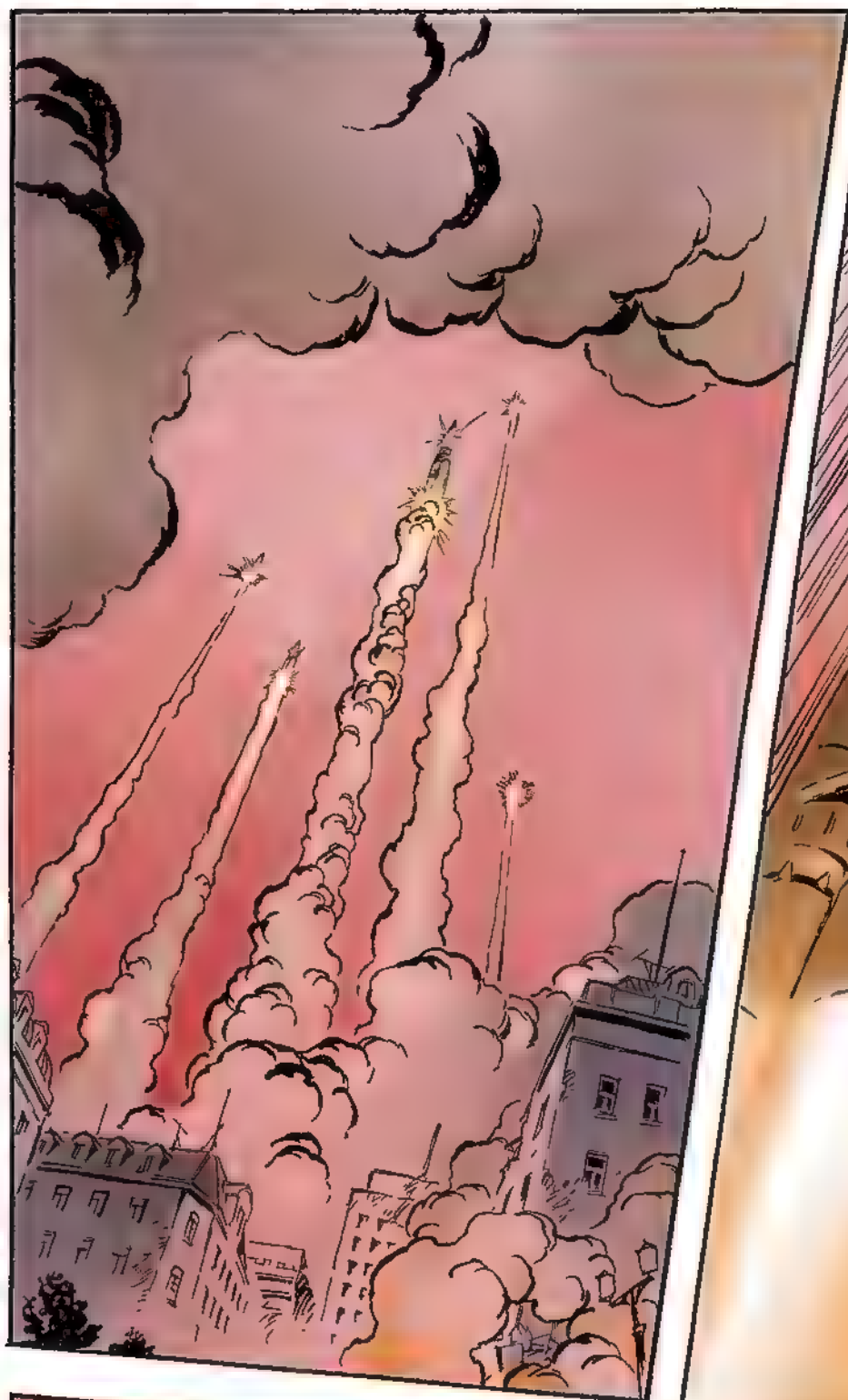
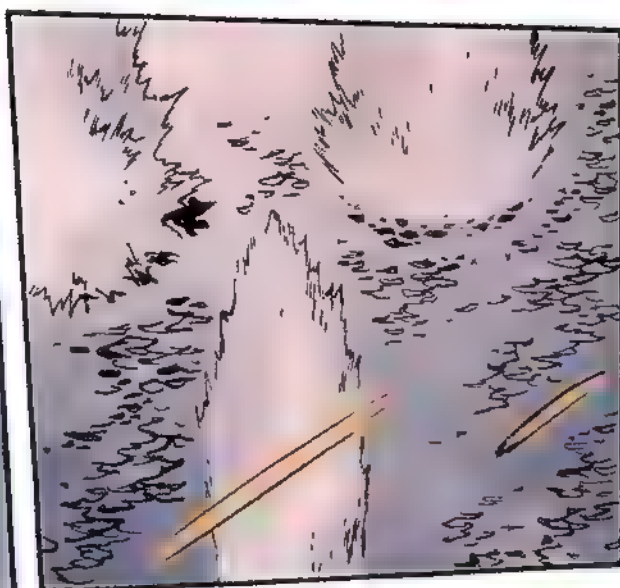
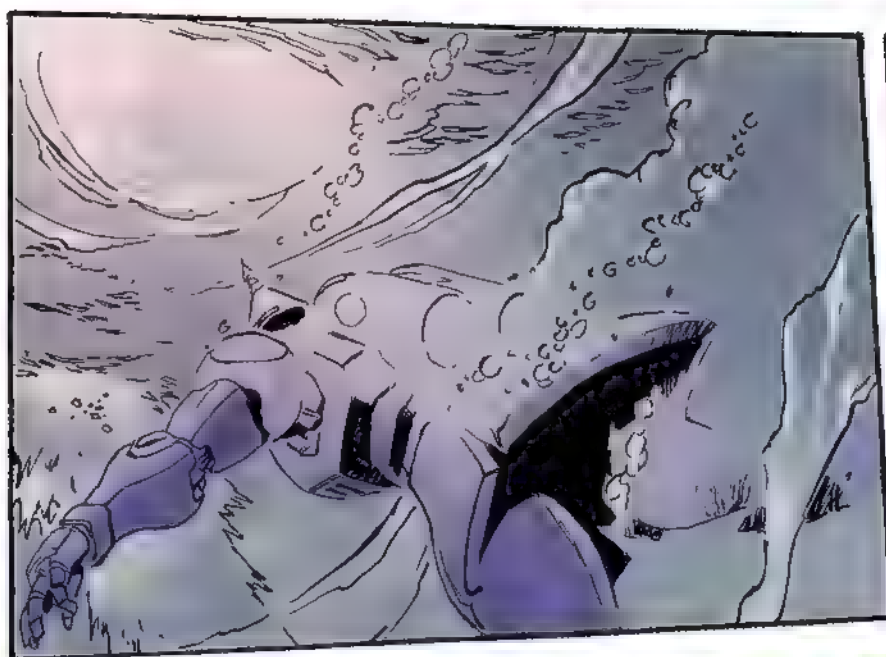
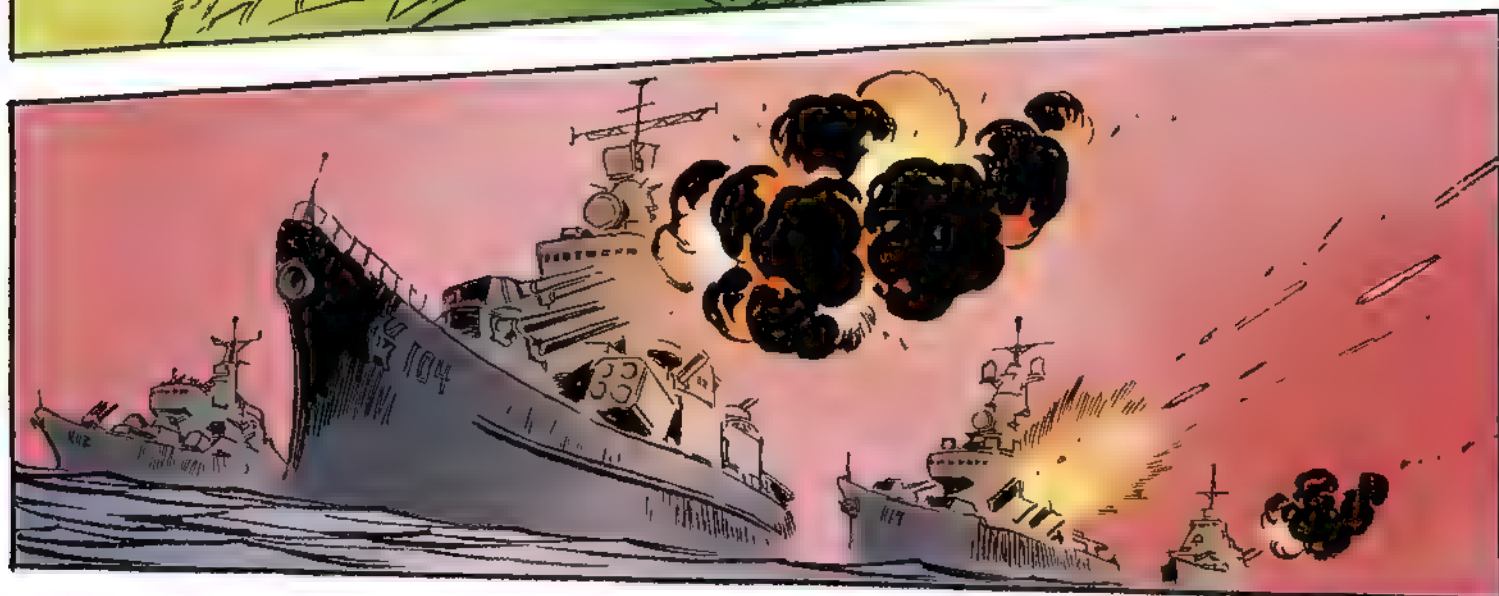
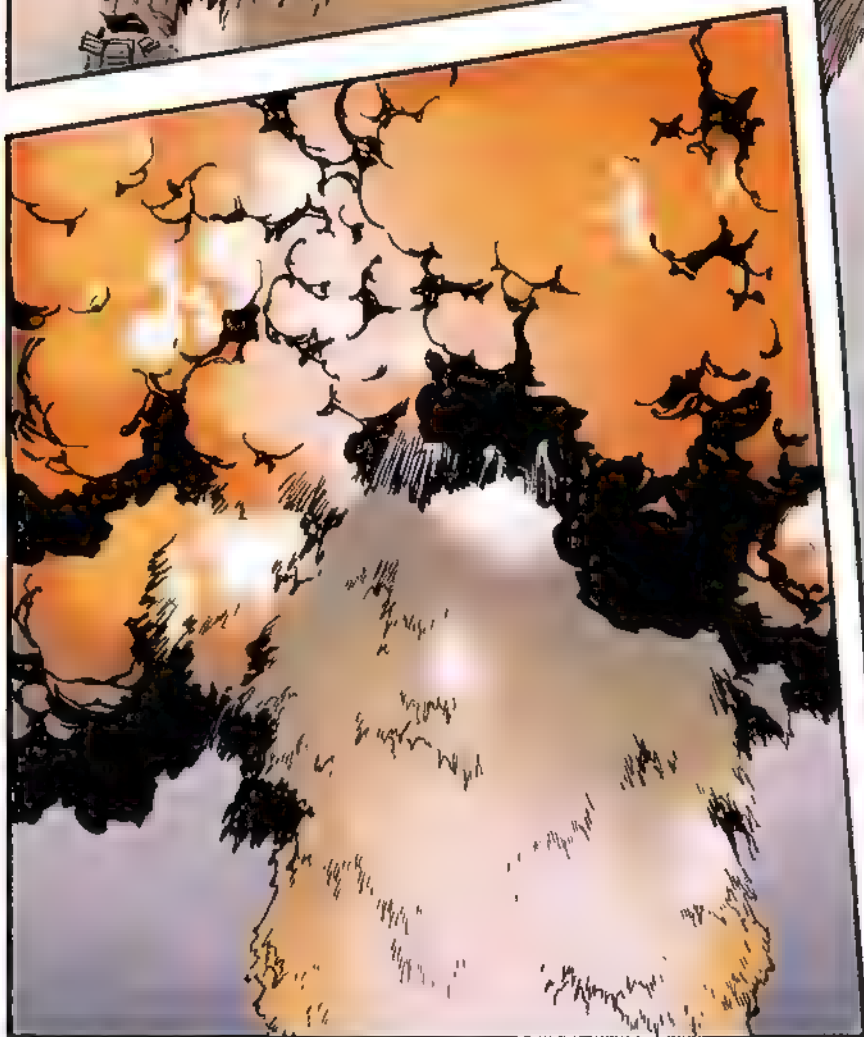
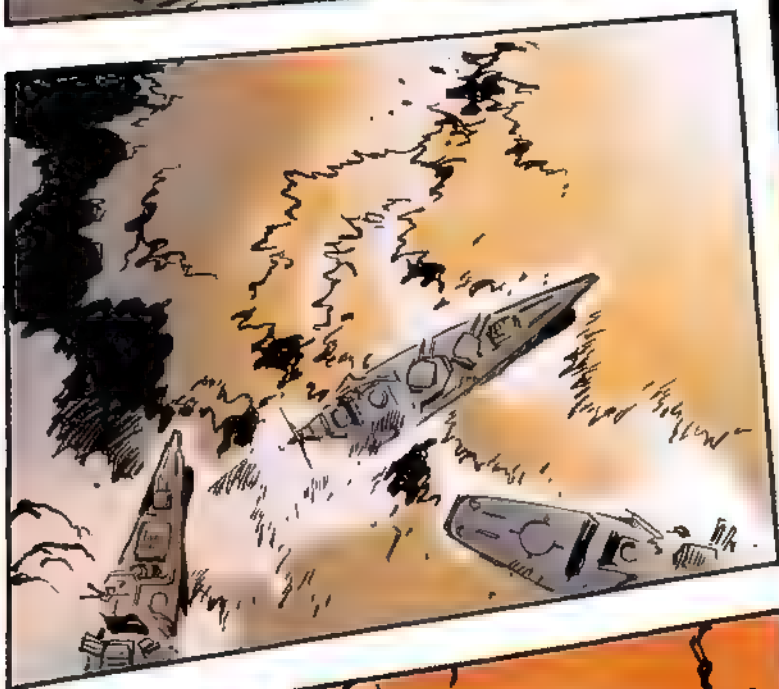
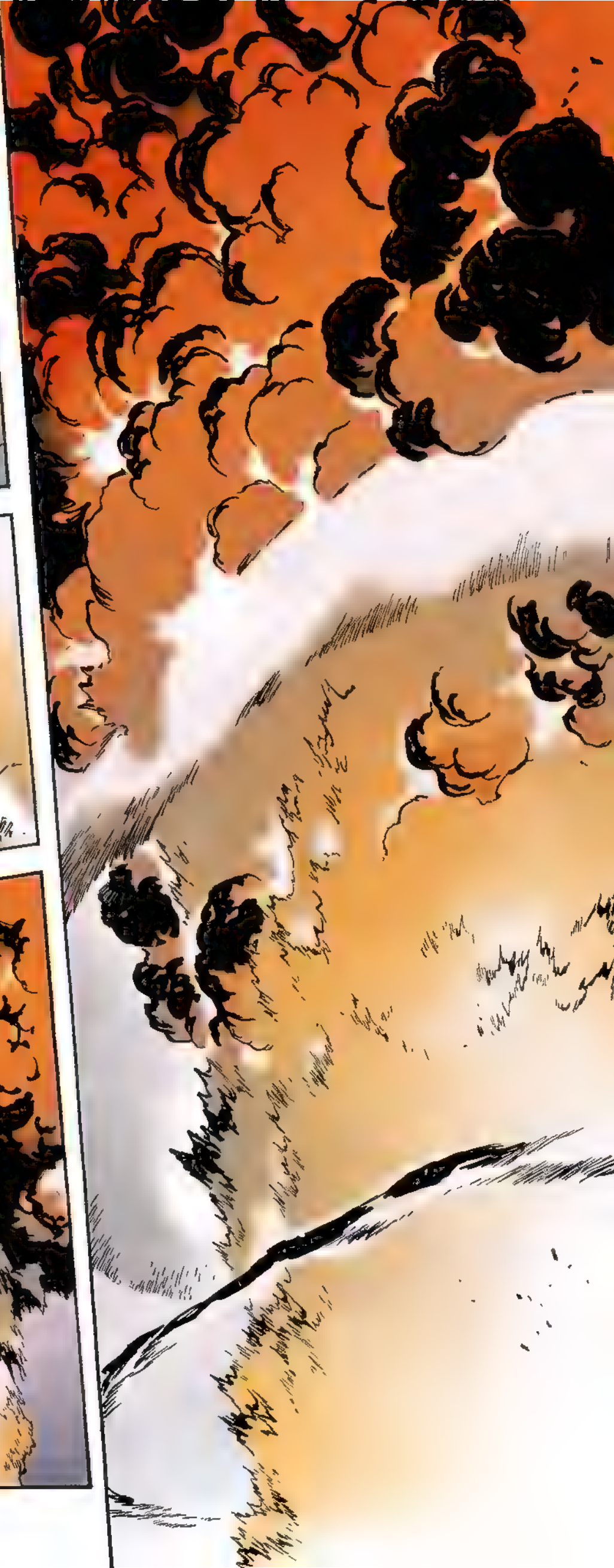
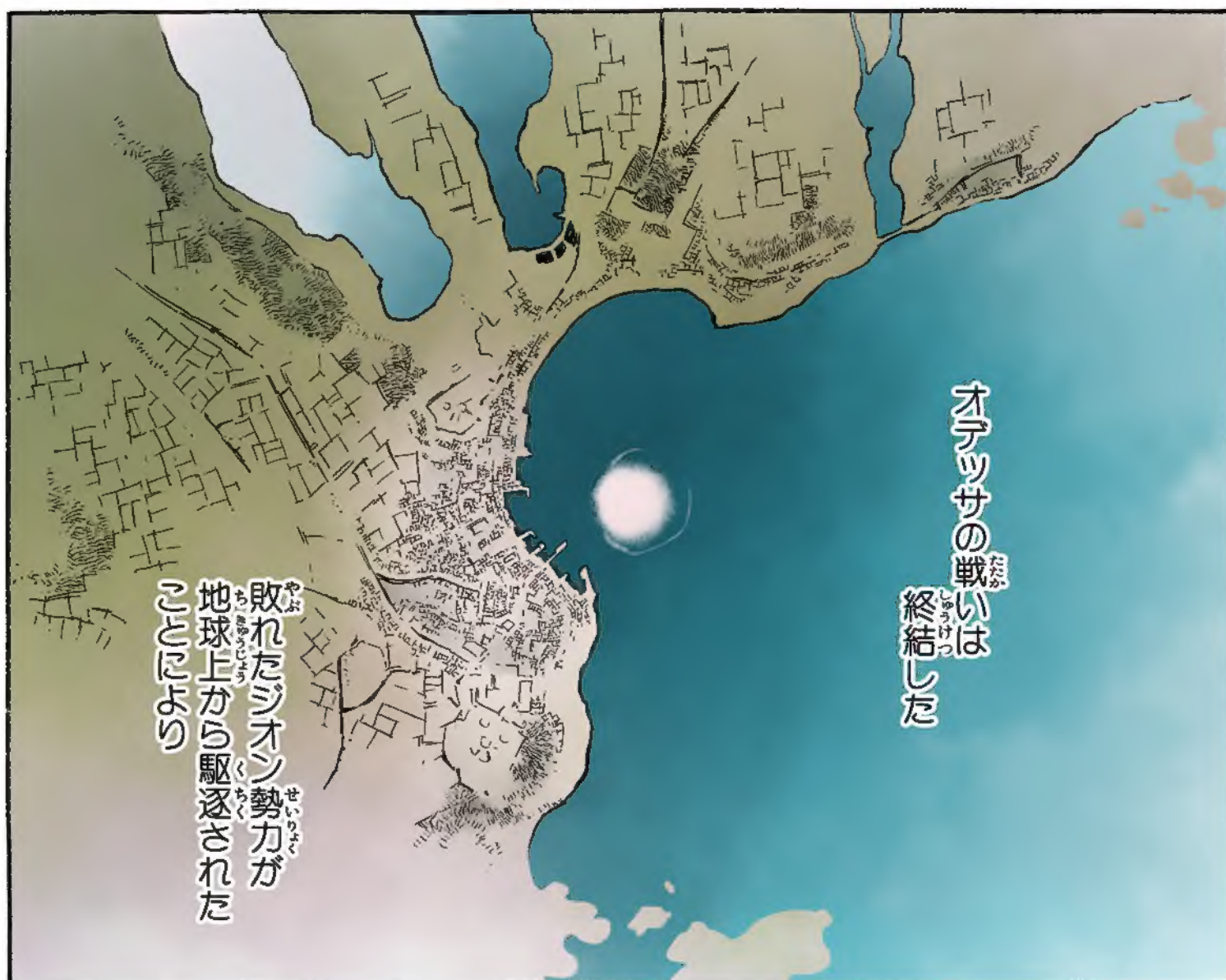
このままでは

ジオン国民も
まだまだ戦うだろう
宇宙は広いからな
この地上よりは…
確かに

オオ
……オオ
オォオオン

ウラガン
あの壷は間違いなくキシリア様に届けてくれよ
あれは
いい
ものだ

オデッサの戦いは
終結した

敗れたジオン勢力が
地球上から駆逐された
ことにより

to be continued...

Can you remain alive in spite of the WAR?

角川コミックス・エース

フルカラー版
機動戦士ガンダムTHE ORIGIN⑯

著者　安彦良和
原案　矢立肇・富野由悠季
メカニックデザイン　大河原邦男

2022年3月26日　発行
ver.001

本電子書籍は下記にもとづいて制作しました
『機動戦士ガンダム THE ORIGIN』
(Comic Walker掲載)

発行者　青柳昌行
発行　株式会社ＫＡＤＯＫＡＷＡ
https://www.kadokawa.co.jp/

●お問い合わせ
https://www.kadokawa.co.jp/　(「お問い合わせ」へお進みください)
※内容によっては、お答えできない場合があります。
※サポートは日本国内のみとさせていただきます。
※Japanese text only

装丁・デザイン　福島トオル(Smile Studio)
カラーリスト　凸版印刷株式会社